Title

公表文献調査報告書

イミダクロプリド

Summary of the literature data for

Imidacloprid

Date

2022/ 6/16
2022/ 9/ 6 修正
2023/12/19 修正

Autuor(s)

[redacted]

バイエルクロップサイエンス株式会社
Bayer CropScience K.K.

目次

概要.....3
付録.....5
1 検索に用いたデータベース、検索日及び検索に用いたデータベースに関する情報 5
2 検索に使用したキーワード、検索の条件.....6
3 評価目的との適合性評価 (第 1 段階、第 2 段階)及び信頼性評価で設定した判断基準.....7
4 国際機関や欧米の評価機関の評価書に引用されている文献の適合性評価 10
5 検索結果のまとめ.....11
6 適合性評価の第 2 段階で「適合性なし」と判断した論文リストとその理由 12
7 適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由.....12
8 海外評価引用文献について、引用した機関、引用された評価書名、発行年等の情報 12

別添

別添 1　検索キーワード及び検索条件
別添 2　適合性評価の第 2 段階で「適合性なし」と判断した論文リストとその理由
別添 3　適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由
別添 4　海外評価引用文献について、引用した機関、引用された評価書名、発行年等の情報
別添 5　文献の適合性及び信頼性判断理由
別添 6　検討対象となる参考文献 (残留農薬の食品健康影響評価における公表文献の取扱いについて 別添様式)
別添 7　文献のコピー

概要

イミダクロプリドに関する公表文献の検索を「再評価における公表文献の提出について」（令和3年10月1日　3消安第3460号）及び「公表文献の収集、選択などのためのガイドライン」（令和3年9月22日　農業資材審議会農薬分科会決定 (令和5年7月27日一部改正)、以下、「文献ガイドライン」）に従い実施した。

再評価資料の提出期限の始期の6か月前から過去15年間 (2006年4月1日～2021年3月31日、以下、「公表文献収集期間」)が公表文献の収集期間となるが、データベースが一定間隔で更新されることを考慮して、公表文献収集期間よりも広い期間 (2006年1月1日～2021年3月31日)の公表文献について、STNプラットフォームを利用して13の科学論文データベースからイミダクロプリドに関する公表文献を検索した。検索は、化合物名、影響及び生物種により行った。また、国際機関や欧米の評価機関の評価書に引用されている文献 (以下、「海外評価引用文献」)の一部は、STNプラットフォームを利用した検索により収集されなかったため、STNプラットフォームで検索された文献リストに海外評価引用文献を追加した。更に、ここから公表文献収集期間外のもの及び重複を除いて、イミダクロプリドに関して収集した公表文献とした。なお、海外評価引用文献については、2006年3月31日以前のものも収集対象とした。
このように収集したイミダクロプリドに関する公表文献から、まず、海外評価引用文献を抽出した。抽出した海外評価引用文献のうち、日本の評価において明らかに利用されないと考えられる文献は適合性なしと判断した。残りの海外評価引用文献は、適合性分類及び信頼性評価をせずに(一部の文献についてはこれらの分類及び評価を行った)、評価終了とした。続いて、海外評価引用文献以外の残りの文献について、表題と要約による適合性の確認(Rapid Assessment (RA))を行った。続いて、RA で適合性ありと判断された文献に関して、文献全文による適合性分類（Detailed Assessment (DA))を行った。更に、DA で適合性区分 a とされた文献については、信頼性を確認した。また、海外評価引用文献及び RA で適合性ありと判断された文献については、分野(ヒトに対する毒性、農産物及び畜産物への残留、生活環境動植物及び家畜に対する毒性、環境動態)の特定を行った。

以上の結果、公表文献収集期間に発行された文献のうちデータベース間の重複を除いた全文献数が9440文献(このうち、STNプラットフォームで検索されず海外評価引用文献であるために追加した文献数は375)、海外評価引用文献のうち適合性が否定されなかったものが288文献、適合性区分aが18文献、適合性区分bが28文献、適合性区分cが42文献であった。

詳細を付録1～8に示す。

検索に使用したキーワード及び検索条件を別添1に示した。
適合性評価の第2段階で「適合性なし」と判断した論文リストを別添2に示した。
適合性評価の第2段階で「区分a」「区分b」「区分c」へ分類された論文リストを別添3に示した。
海外評価引用文献について、引用した機関、引用された評価書名、発行年等の情報を別添4に示した。
一部の文献については、文献の適合性及び信頼性判断理由を別添5に別途記載した。
ヒトに対する毒性の論文については、他の分野の論文と区別なくその評価結果を本文献調査報

告書に収載し報告した上で、別途、内閣府食品安全委員会「残留農薬の食品健康影響評価における公表文献の取扱いについて（令和 3 年 3 月 18 日 農薬第一専門調査会決定）」の別添様式例 1 及び 2 に従った一覧を作成し、別添 6 に示した。
適合性区分 a、b 及び c の文献及び海外評価引用文献(適合性なしと判断されなかったもの)については、別添 7 にコピーを添付した。

付録

1　検索に用いたデータベース、検索日及び検索に用いたデータベースに関する情報

表 1　文献検索に用いたデータベースの概要

データベース名	データベースの特徴、収載分野等	収載範囲、文献数	更新頻度	検索日	検索対象期間
Agricola	農業、食品化学、栄養学等、農業及びその関連分野の情報が世界の主要な文献から収録されている。	7,100,000 件以上（2020 年 9 月現在）。収録年代は 1970 年以降。	毎月	2021 年 10 月 12 日	2006 年 1 月 1 日 ～ 2021 年 3 月 31 日
Biosis	生物学を含むライフサイエンス分野全般を広く収録。	27,800,000 件以上（2019 年 4 月現在）。収録年代は 1926 年以降。	毎週		
CABA	林学、獣医学、食品を含む農学関連の全分野	9,900,000 件以上（2020 年 9 月現在）。収録年代は 1973 年以降。	毎週		
Chemical Abstracts	生化学、有機化学、高分子化学、応用科学、分析など化学及び周辺分野。	43,700,000 件以上（2021 年 3 月現在）。収録年代は 1907 年以降。	毎週		
Derwent Drug File (DRUGU)	合成、分析、生化学、薬理学、代謝、毒性学など医薬品に関する全ての分野。	1,817,971,000,000 件以上（2020 年 9 月現在）。収録年代は 1983 年以降。	毎週		
EMBASE	生物医学及び薬学領域。医薬品に関連する文献を多く収録。	36,400,000 件以上（2019 年 8 月現在）。収録年代は 1947 年以降。	毎日		
Esbiobase	生物学研究に関する全分野。	8,500,000 件以上（2020 年 9 月現在）。収録年代は 1994 年以降。	毎週		
IPA	米国薬剤師会が製作し、薬学及び健康関連文献等を収録する。	682,900 計以上（2019 年 8 月現在）収録年代は 1970 年以降。	月 2 回		
Medline	生物医学及び薬学、歯学、看護学、獣医学など。	30,000,000 件以上（2019 年 8 月現在）。収録年代は 1946 年以降。	週 6 回		
PQSciTech	収録範囲は農業、医学、環境学、海洋学、薬剤学など非常に広く、エンジニアリングからライフサイエンスに及ぶ科学・技術分野。	33,600,000 件以上（2021 年 1 月現在）。収録年代は 1962 年以降	毎月		
Scisearch	主要な科学、技術、医学雑誌等を収録する。	47,700,000 件以上（2019 年 8 月現在）。収録年代は 1974 年以降	毎週		
Toxcenter	薬物や化学物質の薬理学的、生化学的、生理学的、毒物学的作用に関する情報を収録。	14,400,000 件以上（2019 年 8 月現在）。収録年代は 1907 年以降	毎週		
FSTA	食品化学と食品工業分野の文献情報	1,590,000 件以上（2020 年 9 月現在）。収録年代は 1969 年以降	毎週		

(参照)　https://www.jaici.or.jp/stn/dbsummary/db.html

2　検索に使用したキーワード、検索の条件

(1) 対象とする農薬

表 2 に記載した条件でイミダクロプリドに関する文献を検索した。

表 2　検索条件

一般名	Imidacloprid
IUPAC 名	1-(2-Chloro-5-pyridylmethyl)-2-(N-nitroimino)imidazolidine
CAS 番号	138261-41-3
検索に使用したキーワード、検索の条件	別添 1 に示した

(2) 検索対象となる影響

影響を幅広く検索するため、別添 1 に示したいずれかのキーワードが含まれる場合に検索されるように設定した。

(3) 検索対象の生物種等

生物種等を幅広く検索するため、別添 1 に示したいずれかのキーワードが含まれる場合に検索されるように設定した。

3　評価目的との適合性評価 (第 1 段階、第 2 段階)及び信頼性評価で設定した判断基準

(1) 第 1 段階：文献の表題及び概要に基づく適合性評価 (RA)

第 1 段階として、文献の表題及び要約に基づき、下記の①から⑮、⑲等に該当するものは明らかに評価の目的と適合しない文献と見なした。

① 当該農薬と関係しない論文 (当該農薬の代替剤等)
② 政策、社会、経済分析に関する論文
③ 農産物等の生産、流通に関する論文
④ 薬効、薬害、物理的化学的性状に関する論文
⑤ 分析法やその開発に関する論文
⑥ 新規合成法や基礎化学の観点で記載された論文
⑦ 特許関連文献
⑧ リスク評価をする上で十分なデータや情報を含まない学会発表等の概要や総説、成書
⑨ リスク評価に使用できる新規のデータが提示されていない意見書
⑩ 科学論文や規制についての総説を含む二次情報において、当該文献が参照する一次資料(原著)の確認ができないもの
⑪ 一般的な農薬の暴露に関する論文 (当該農薬に限定せず、広範囲の農薬について記載されたもの)
⑫ 異なる有効成分に由来する混合製剤の毒性に関する論文
⑬ 4 分野 (ヒトに対する毒性、農産物及び畜産物への残留、生活環境動植物及び家畜に対する毒性、環境動態)に関係しない論文
⑭ 日本で登録されている処方以外の製剤に関する論文
⑮ コンピュータシミュレーション等を用いたドライラボのみの論文
⑲ 日本語、英語以外の論文

(2) 第 2 段階：文献の全文に基づく適合性評価 (DA)

第 1 段階で除外した以外の公表文献については、文献全文の内容に基づいて、以下の手順に従って評価目的との適合性を検証し、その結果により分類した。

(ア) 評価の目的と適合しない文献の除外

文献全文の内容に基づき、(1) 第 1 段階の「文献の表題及び概要に基づく適合性評価 (RA)」に示した①から⑮、⑲等に加え、以下の⑯から⑱に該当するものは明らかに評価の目的と適合しない文献と見なした。

⑯ 試験設計、試験系、試験種、被験物質、暴露経路等が評価に活用する観点で妥当でないもの
  a) 試験方法が記載されていないもの
  b) 適切に評価できる試験種で実施されていないもの
  c) 適切な経路で投与／処理されていないもの
  d) 投与又は処理した被験物質量が明記されていないもの

e) 添加に用いた媒体が確認できないもの
f) 分析法が記載されていないもの

⑰ 日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）

⑱ 日本の評価に用いられるエンドポイントが得られていない論文

(イ) 評価の目的と適合した文献の分類

(ア)で除外した以外の文献については、適合性があると判断した文献とし、下記①の分類基準に従って全文をレビューし、下記②の 3 つの区分に分類した。

① 分類基準

1. 実施している試験環境がテストガイドライン (TG)で定める条件と合っていること
2. 投与又は処理した被験物質の純度が明記されていること
3. 統計解析が可能な動物数／例数が確保されていること
4. 複数の用量で実施されていること (最低 3 用量で実施)
5. 無処理区 (コントロール区)が設定されており、TG に照らしその結果が適正であること
6. 解析方法及び結果が報告されていること

ヒトに対する毒性に関して、区分 a に該当するかどうかについては、食品安全委員会で示された「定量的データ」として分類される下記基準を参考とした。

- 公表文献で用いられた用量が、研究内容と同等である安全性試験で用いられた最低用量よりも低いこと
- 公表文献の研究結果が、他の試験結果と比較できる単位を用いて報告されていること
- 研究の結論、エンドポイント及び用量が正確で、信頼でき、妥当であることを実証するための十分な情報が公表文献中に提供されており、研究結果が再現される可能性があると判断できること

② 分類区分

表 3　適合性分類基準

区分	該当する文献
a	リスク評価パラメーター(ADI、ARfD、AOEL、残留基準、生活環境動植物の登録基準、水域 PEC 等)を設定又は見直すために利用可能と判断される文献
b	リスク評価パラメーターを設定する際の補足データとして利用が可能と想定される文献
c	a 又は b に分類されない文献

(ウ) 結果の信頼性に基づく分類

評価目的への適合性評価において「区分 a」に分類した文献については、Klimisch における分類を参考として、下記の分類基準に基づき、信頼性を評価した。

表 4　Klimisch 基準の概要

分類	信頼性	判断基準
1	信頼性あり (制限なし)	以下のいずれかの試験/データに該当する場合。 ・有効性が確認された方法又は国際的に認められたテストガイドラインに基づいて実施されている（GLP 適合が望ましい）。 ・試験項目（評価パラメーター）が特定（国レベル）のテストガイドラインに基づいている。 ・全ての試験項目がテストガイドラインに示された方法と関連性が強い/同等により報告されている。
2	信頼性あり (制限あり)	以下のいずれかの試験/データに該当する場合（大抵は非 GLP 試験）。 ・試験項目は特定の試験ガイドラインに完全には準拠していないが、内容が受け入れ可能である。 ・試験方法がテストガイドラインから逸脱しているものの、詳細な報告に基づき科学的に受け入れ可能な結果が示されている。
3	信頼性なし	試験系、被験物質又は暴露経路の妥当性、記載情報の不十分さ等の観点から、エキスパートジャッジのためには許容できないと考えられる試験/データ
4	評価不能	試験の詳細が不明であり、要約のみの記載又は二次情報（書籍、総論等）として記載された試験/データ

生活環境動植物及び家畜に対する毒性並びに環境動態の分野については、6278 号局長通知で定めるテストガイドラインへの適用状況を中心にそれぞれ以下のような分類基準を設定し、Klimisch 基準のどの分類に該当するかを判断した。

(ア) 生活環境動植物及び家畜に対する毒性

① 水生生物試験では、被験物質が水に溶解していること
② 供試した生物種の由来、飼育条件、系統、週齢、体重あるいは体長、等が明らかであること
③ 試験期間の環境（温度等）が TG に照らし適切であること
④ 試験期間を通じて計画した濃度で被験物質に暴露していること
⑤ 経時的な観察記録や結果の確認がなされていること

(イ) 環境動態

① 試験系の条件が明記されていること（たとえば、土壌の試験であれば、土性、pH、有機炭素含量、密度、水分含量、微生物活性等）
② 試験に使用した土壌等が TG で定める条件を満たしていること
③ サンプリング方法が TG で定めた条件をみたしていること

④ サンプリング後の試料の保管中の被験物質の安定性が検証されていること
⑤ サンプリング後の試料の保管条件が明記されていること

なお疫学調査については、A systematic approach for evaluating and scoring human data (Chris D. Money, John A. Tomenson, Michael G. Penman, Peter J. Boogaard, R. Jeffrey Lewis, 2013) に基づき信頼性を評価した。

4 国際機関や欧米の評価機関の評価書に引用されている文献の適合性評価

文献ガイドラインでは、国際機関や欧米の評価機関の評価書に引用されている文献(「海外評価引用文献」)については、適合性分類、信頼性評価を経ずしてリスク評価機関に送付することとされている。しかしながら、これらの評価書に引用されていたとしても、それらの評価書の中で個別文献の内容について信頼性の判断等の評価がなされていない場合がある。また、海外では評価対象の範囲であったとしても、日本においては評価されていない分野、生物種の場合もあり、このような文献は海外評価引用文献であっても日本の評価には適合性がないものと考えられる。そのため、EPA、EFSA 及び NTP の評価書 [1]で引用されている(もしくは評価予定とされている)文献ついて、3(1)第 1 段階及び 3(2)第 2 段階(ア)に示した判断根拠を基に、日本の評価の目的に明らかに適合しないと考えられる文献、及び海外評価で適合性なし等と判断されている文献は適合性なしと分類した。ここで適合性なしと分類した文献については、そのコピーの提出は不要と判断した。なお、FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議 (JMPR)における評価では公表文献は参照されていなかった。

1) 1. EPA: draft Biological Evaluation, 2021
   2. EPA: Final Bee Risk Assessment to Support the Registration Review of Imidacloprid, 2020
   3. EFSA: Peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering the uses as seed treatments and granules, 2018
   4. EFSA: Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015 / Scientific services to support EFSA systematic reviews: Lot 5 Systematic literature review on the neonicotinoids (namely active substances clothianidin, thiamethoxam and imidacloprid) and the risks to bees, 2015
   5. EFSA: Scientific opinion on the developmental neurotoxicity potential of acetamiprid and imidacloprid, 2014
   6. EPA: Imidacloprid Proposed Interim Registration Review Decision Case Number 7605, 2020
   7. EPA: Imidacloprid: Human Health Draft Risk Assessment for Registration Review, 2017 (公表文献の引用無し)
   8. EPA: Draft Human Health Risk Assessment (DRA) for Registration Review -Response to Comments, 2019
   9. NTP: Research Report on the Scoping Review of Potential Human Health Effects Associated with Exposures to Neonicotinoid Pesticides, 2020

10. EFSA: Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum 含む)
11. EFSA: Conclusion regarding the peer review of the pesticide risk assessment of the active substance imidacloprid, 2008 (公表文献の引用無し)

5 検索結果のまとめ

表 5 評価目的との適合性評価 (第 1 段階、第 2 段階)の結果のまとめ

分野	該当する論文数	海外評価引用文献		第 1 段階 2)		第 2 段階 2)	
		適合性なし 1)	左記以外	適合性なし 3)	それ以外(第 2 段階へ)	適合性なし	適合性あり
ヒトに対する毒性	-	169	42	-	168	131	37
農作物及び畜産物への残留	-	25	1	-	109	109	0
生活環境動植物及び家畜に対する毒性	-	605	233	-	738	715	23
環境動態	-	32	12	-	181	153	28
合計	9440	831	288	7125	1196	1108	88

1) 日本の評価において明らかに適合性のないもの
2) 海外評価引用文献を除く
3) 第 1 段階では「適合性なし」の文献の分野分けを行っていない

表 6 適合性評価第 2 段階で適合性ありとされた文献と分類結果

分野	区分 a	区分 b	区分 c	計
ヒトに対する毒性	1	25	11	37
農作物及び畜産物への残留	0	0	0	0
生活環境動植物及び家畜に対する毒性	5	1	17	23
環境動態	12	2	14	28
合計	18	28	42	88

6　適合性評価の第 2 段階で「適合性なし」と判断した論文リストとその理由

別添 2 に示した。

7　適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由

分野別に別添 3 に示した。

8　海外評価引用文献について、引用した機関、引用された評価書名、発行年等の情報

適合性なしとそれ以外に分けて、分野別に別添 4 に示した。

公表文献調査報告書
イミダクロプリド

別添 1
検索キーワード及び検索条件

1. 検索条件

表 1 に記載した条件でイミダクロプリドに関する文献を検索した。

表 1　検索条件

一般名	Imidacloprid
IUPAC 名	1-(2-Chloro-5-pyridylmethyl)-2-(N-nitroimino)imidazolidine
CAS 番号	138261-41-3
検索に使用したキーワード、検索の条件	(138261-41-3 OR 105827-78-9 OR "1-(2-CHLORO-5-PYRIDYLMETHYL)-2-(N-NITROIMINO)IMIDAZOLIDINE" OR "1-(6-CHLORO-3-PYRIDYLMETHYL)-N-NITROIMIDAZOLIDIN-2-YLIDENEAMINE" OR "1-[(6-CHLORO-3-PYRIDINYL)METHYL]-4,5-DIHYDRO-N-NITRO-1H-IMIDAZOL-2-AMINE" OR AE-F 106464 OR AEF 106464 OR AEF106464 OR (ADMIRE OR GAUCHO OR MARATHON OR GENESIS OR COMMANDO OR PREMISE OR ALIAS OR MERIT OR PASADA)(W)(RTM OR TM OR R) OR CONFIDOR OR IMIDACLOPRID OR TRIMAX OR PROVADO) NOT P/DT AND any keyword or combination of keywords listed in 表 2

2. 検索対象の影響及び生物種等

L2～L54 に示す影響又は生物種等のいずれかのキーワードが含まれる場合に検索されるように設定した。

表 2　検索対象の影響及び生物種等

L2	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ABNORMAL BEHAVIOUR OR ABORTION OR ACCEPTABLE DIETARY INTAKE OR ACCEPTABLE OPERATOR EXPOSURE LEVEL OR ACUTE DERMAL APPLICATION OR ACUTE DERMAL TOXICITY OR ACUTE EFFECT OR ACUTE EXPOSURE OR ACUTE ORAL TOXICITY OR ACUTE REFERENCE DOSE
L3	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ACUTE TOXICITY OR ADDITIVE TOXICITY OR ADULT MORTALITY OR ADVERSE EFFECT OR ADVERSE EVENT OR AERIAL EXPOSURE OR AIR BLAST OR AIRBLAST OR ANORMAL BEHAVIOUR OR ASSESSMENT(1W)RISK OR AVERSIVE RESPONSE OR BBA MODEL OR BEHAVIOUR
L4	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON BEHAVIOURAL ANOMALIES OR BIO MONITORING OR BIOMONITORING OR BIRTH RATE OR BODY ORGANS OR BODY WEIGHT OR BREEDING LOSS OR BYSTANDER OR CARCINOGEN OR CARCINOGENIC OR CARCINOGENICITY OR CHANGE (1W) BODY WEIGHT OR CHEMOSIS OR CHRONIC CONCERN
L5	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON CHRONIC EFFECT OR CHRONIC STUDY OR CHRONIC TEST OR CHRONIC TOX OR CHRONIC TOXICITY OR CHRONIC TOXICOLOGICAL STUDY OR CLASTOGENICITY OR CLINICAL SIGN OR CLINICAL SYMPTOM OR CONJUNCTIVAE OR CONJUNCTIVAL CHEMOSIS OR CONJUNCTIVAL SAC
L6	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON CONSTIPATIO OR CONSUMER OR CONTACT TOXICITY OR CORNEA OR CORNEAL OPACITY OR CREATININE OR CROP INSPECTION OR CYTOPLASMIC CHANGES(1W)HEPATOCYTES OR DAMAGE TO EYES OR DEAD

	EMBRYO OR DEAD FETUS OR DEAD PUP OR DEATH OR DECREASE(1W)BODY LENGTH
L7	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON DERMAL OR DEVELOPMENTAL TOXICITY OR DIARRHEA OR DIE OR DIED OR DIETARY EXPOSURE OR DIETARY INTAKE OR DIETARY TOXICITY OR DIPPING OR DISLODGEABLE FOLIAR RESIDUE OR DISORIENTING OR DISTURBANCE(1W)VIABILITY OR DOG OR DUST DRIFT
L8	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON EFFECT(1W)(BODY WEIGHT OR FOOD CONSUMPTION OR BODY ORGAN) OR EMBRYO OR EMBRYOPATHY OR EMBRYOTOX OR ENDOCRINE(W)DISRUPT? OR ENDOCRINE MODULATION OR ENGINEERING CONTROL OR EPIDEMIOLOGICAL OR EPIDEMIOLOGY OR ERYTHEMA
L9	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ESCHAR OR EUROPOEM OR EXPOSE OR EXPOSURE OR EYE IRRITATION OR FECUNDITY OR FEEDING STUDY OR FERTILITY RATE OR FETOTOX OR FETOTOXICOLOGICAL OR FETOTOXICOLOG Y OR FOETAL CROWN-RUMP LENGTH OR FOETAL DEVELOPMENT OR FOGGING OR FOLIAR DEPOSITION
L10	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON FOLIAR DISLODGEABLE RESIDUE OR GAIN(1W)BODY WEIGHT OR GASTROINTESTINAL OR GENOTOX OR GENOTOXIC OR GENOTOXICITY OR GENOTOXICOLOGICAL OR GESTATION OR GROUND BOOM OR GROUNDBOOM OR GUINEA PIG OR HAIR LOSS OR HAND TO MOUTH OR HANDHELD OR HAND-HELD
L11	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON HAZARD OR HEALTH RISK OR HEPATOTOXIN OR HERSHBERGER ASSAY OR HUMAN EXPOSURE OR HUMAN HEALTH OR HUMAN MONITORING OR IMMUNOTOXICITY OR IMPLANTATION LOSS OR INCREASE (1W) LIVER WEIGHT OR INDURATION (2W) SKIN OR INFERTILITY
L12	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON INHALATION OR INHALATORY ABSORPTION OR INHALATORY EXPOSURE OR INHALATORY RISK OR INTOXICATION OR INTRAPERITONEAL OR INTRAVENOUS OR INTRAVENOUSLY OR IRRITANT OR IRRITATING (1W)SKIN OR IRRITATION OR IRRITATION (2W)(IRIS OR SKIN)
L13	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON KNAPSACK OR LABORED BREATHING OR LACERATION (2W) SKIN OR LACTATION OR LC50 OR LD50 OR LIGHT-COLO RED FECES OR LITTER SIZE OR LITTER WEIGHT OR LIVER OR LIVING PUPS OR LOCAL LYMPH NODE OR LONG-TERM EXPOSURE OR LONGTERM STUDY OR LONG-TERM STUDY
L14	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON LONGTERM TOXICOLOGICAL OR LONG-TERM TOXICOLOGICAL OR LOSS (1W)(BODY WEIGHT OR HAIR) OR MALFORMATION OR MAMMAL OR MAMMALIAN OR MARGIN (1W) SAFETY OR MATERNAL TOXICITY OR MATING BEHAVIOUR OR MEDICAL DATA OR METABOLIC PATH OR METABOLIC PATHWAY
L15	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON MONKEY OR MORTALITY OR MOUSE OR MRL EXCEEDANCE OR MRL VIOLATION OR MULTIGENERATION OR MUTAGEN OR MUTAGENIC OR MUTAGENICITY OR NECROPSY OR NEUROTOXIC OR NEUROTOXICITY OR NO OBSERVED ADVERSE EFFECT LEVEL OR NO OBSERVED EFFECT LEVEL
L16	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON NOAEL SUBCHRONIC DOG OR NON DIETARY EXPOSURE OR NON-DIETARY EXPOSURE OR NO-OBSERVED ADVERSE EFFECT LEVEL OR NURSING OR OBJECT TO MOUTH OR OCCUPATIONAL EXPOSURE OR OEDEMA OR OFFSPRING OR OPACITY OR OPERATOR OR ORAL ABSORPTION OR ORAL TOXICITY
L17	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ORALLY OR OVULATION OR PARENTERAL OR PARTURITION OR PASSIVE DOSIMETRY OR PATHOLOGICAL OR PATHOLOGY OR PATIENT OR PEELING (1W) SKIN OR PENETRATION FACTOR OR PERCUTANEOUS OR PERSONAL PROTECTIVE EQUIPMENT OR PHOTOTOXICITY OR PILOERECTION
L18	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON PLACENTAL WEIGHT OR POISON OR POISONING OR POST-MORTEM EXAMINATIONS OR POSTNATAL OR POST-NATAL OR PREGNANCY OR PREGNANT OR PREMATURE BIRTH OR PRENATAL TOX OR PRENATAL TOXICOLOGY OR PRIMATE OR PROTECTIVE CLOTHING OR PROTECTIVE GARMENT
L19	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON PROTECTIVE GLOVE OR PUBLIC HEALTH OR RABBIT OR RAT OR RE ENTRY OR REDDENING (1W) TREATMENT AREA OR REDNESS OR REDUCED BODY WEIGHT OR REDUCED BODY WEIGHT GAIN OR REENTRY OR RE-ENTRY OR REFERENCE DOSE OR RELEVANT (2W) REPRODUCTIVE SUCCESS

L20	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON REPRODUCTION OR REPRODUCTIVE OR REPROTOX OR RESIDENT OR RESIDENTIAL EXPOSURE OR RESIDUE IN OR RESPIRATORY EXPOSURE OR RESPIRATORY PROTECTIVE EQUIPMENT OR RISK ASSESSMENT OR RISK (2W) (CONSUMER OR OPERATOR) OR SEXUAL
L21	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON RISK (1W) SERIOUS DAMAGE (1W) EYES OR SAFE OR SAFETY OR SAFETY ASSESSMENT OR SAFETY PRECAUTION OR SECONDARY EFFECT OR SECONDARY POISONING OR SEEDTROPEX OR SENSITISATION BY SKIN CONTACT OR SENSITISER OR SENSITISING TESTS OR SENSITIZER
L22	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SHORT LONG TERM EXPOSURE OR SHORT-TERM EXPOSURE OR SHORT-TERM TOXICITY OR SHORT-TERM TOXICOLOGICAL OR SIDE EFFECT OR SIGNS (1W)(AGGRESSION OR TOXICITY) OR SKIN IRRITANT OR SKIN IRRITATION OR SKIN SENSITISATION OR SKIN SENSITISING
L23	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SKIN SENSITIZATION OR SKIN SENSITIZING OR SLIGHTLY HARMFUL OR SPASTIC GAIT OR SPERMATOGENESIS OR SPLEEN OR SPRAY DRIFT OR STOMACH LESIONS OR STUNTED FETUS OR SUBACUTE OR SUB-ACUTE OR SUBCHRONIC OR SUB-CHRONIC OR SUBLETHAL OR SUB-LETHAL
L24	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SUBSTANCE-RELATED EFFECT OR SURVIVAL OR SYMPTOMS (1W) TOXICITY OR SYSTEMIC EXPOSURE OR SYSTEMIC INTOLERANCE REACTIONS OR TERATOGEN OR TERATOGENIC OR TERATOGENICITY OR TERATOLOGY OR TESTICULAR DEVELOPMENT
L25	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ACTIVE INGREDIENTS (1W) SAFE OR (COMPOUND OR COMPOSITION OR FUNGICIDE OR INSECTICIDE OR PESTICIDE) (1W)SAFE OR THEORETICAL TOXICITY OR TOPICAL OR TOTAL DIET STUDY OR TOX OR TOXIC OR TOXICITY OR TOXICOGENOMIC OR TOXICOKINETICS OR TOXICOL
L26	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON TOXICOLOGICAL OR TOXICOLOGY OR TRACTOR MOUNTED OR TRANSDERMAL OR TRANSFER COEFFICIENT OR TRANSFERABLE RESIDUES OR TREATMENT RELATED EFFECTS OR TUMORIGEN OR TUNNEL TEST OR TWO-GENERATION OR UNACCEPTABLE EFFECTS OR UTEROTROPHIC ASSAY
L27	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON VERTEBRATE OR VIABILITY (1W) EMBRYO OR WEANING OR WEIGHT ALTERATION OR WEIGHTS OR WHOLE BODY DOSIMETER OR WHOLE BODY DOSIMETRY OR WORKER
L28	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON MONITORING OR QUECHERS OR TOLERANCE OR CHRONIC EXPOSURE OR METABOLITE OR METABOLISM OR CONSUMER EXPOSURE OR EXPOSURE (1W) CONSUMERS OR DIETARY RISK OR DIETARY RISK ASSESSMENT OR CONSUMPTION OR RESIDUE OR PROCESSING OR PROCESSED COMMODITY
L29	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON TRANSFER FACTOR OR PROCESSING FACTOR OR STORAGE OR ENFORCEMENT METHOD
L30	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ADI OR AOEL OR ARFD OR DFR OR I.P. OR I.V. OR LLNA OR NOEL OR P.O. OR PHED OR PPE OR RPE OR S.C. OR UK POEM OR ILV
L31	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ACUTETER OR ALGAL GROWTH OR AMPHIPODA OR APIS OR AQUATIC CRUSTACEANS OR AQUATIC GASTROPOD MOLLUSCS OR AQUATIC INSECTS OR AQUATIC INVERTEBRATES OR AQUATIC ORGANISM OR AQUATIC PEC OR AQUATIC PLANT OR AQUATIC POPULATION OR ASELLUS AQUATICUS
L32	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON BEE OR BIOACCUMULATION OR BIOCONCENTRATE RESIDUE OR BIOCONCENTRATED OR BIOCONCENTRATION OR BIRD OR BLACKBIRD OR BLUEGILL SUNFISH OR BOBWHITE OR CAGE TEST OR CAGE TRIAL OR COMMON SHREW OR COMMON VOLE OR CONCENTRATION(1W)NATURAL WATER BODIES
L33	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON CONTAMINATED FEED OR CONTAMINATED PREY OR CONTAMINATED WATER OR CRUSTACEA OR DAILY RESIDUE INTAKE OR DAPHNIA OR EARLY LIFE STAGE TEST OR EARTHWORM OR ECOBIOLOGY OR ECOTOX OR ECOTOXICOLOGICAL OR COTOXICOLOGY OR EFFECTS(1W)ARTHROPOD
L34	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON EFFECTS (1W)(BIRDS OR SOIL MICRO-ORGANISM) OR EGG PRODUCTION OR EISENIA FETIDA OR ESTIMATED THEORETICAL EXPOSURE OR ESTUARINE ORGANISM OR EXPOSURE OR FATHEAD MINNOW OR FAUNA OR FIELD RESIDUE STUDY OR FISH ACUTE OR FISH-EATER

L35	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON FISH-EATING BIRD OR FLORA OR FOLIAGE DWELLING ARTHROPODS OR FOLIAGE DWELLING PREDATORS OR FOOD CHICKS OR GAMMARUS OR GASTROPOD MOLLUSC OR GASTROPODMOLLUSC OR GREEN ALGAE OR GREENFINCH OR GROUND DWELLING ARTHROPODS OR GROUND DWELLING PREDATORS
L36	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON HALF-LIFE(1W)FLOWING WATERS OR HARE OR HATCHING SUCCESS OR HATCHLING HEALTH OR HAZARD QUOTIENT OR HERBIVORE OR HERBIVOROUS BIRDS OR HERBIVOROUS MAMMALS OR HONEYBEE OR INITIAL RESIDUES OR INSECTIVORE OR INSECTIVOROUS OR INTAKE RATE
L37	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON ISOPODA OR LACTATION INDEX OR LARVAL TOXICITY OR LEMNA OR LIFE CYCLE TEST OR LONG-TERM TER OR LOWEST LETHAL CONCENTRATION OR LOWEST LETHAL DOSE OR LOWEST OBSERVED EFFECT CONCENTRATION OR MACROSCOPIC FINDINGS OR MARINE ORGANISM OR MESOCOSM
L38	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON MICROBIAL ACTIVITY OR MICROCOSM OR NEGATIVE INFLUENCE (2W)PLANT SPECIES OR NO OBSERVED EFFECT CONCENTRATION OR NON TARGET OR NON TARGET MACRO ORGANISM OR NUMBER (1W)(SURVIVING ANIMALS OR SURVIVING WORMS)
L39	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON OIL MICRO- OR MACRO-ORGANISMS OR ONCORHYNCHUS MYKISS OR PARASITOIDS OR PARASOTOIDS OR PHYTOTOXIC OR PHYTOTOXICITY OR PIMEPHALES PROMELAS OR PREDICTED ENVIRONME NTAL CONCENTRATION OR PSEUDOKIRCHNERIELLA SUBCAPITATA
L40	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON QUAIL OR RAINBOW TROUT OR REPRODUCTION (1W) WATERFLEAS OR RESIDUE DATA(1W)FISH OR RESIDUE(1W)FEED OR RESIDUE (2W)PESTICIDE OR RHOPALOSIPHI OR RISK(1W)OFF-CROP AREAS OR RISK REDUCING MEASURES OR RISK (1W) BIRDS
L41	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SEDIMENT DWELLER OR SEDIMENT DWELLERS OR SEEDEATER OR SELEN. CAPRICORNUTUM OR SELENASTRUM CAPRICORNUTUM OR SENSITIVE SPECIES OR SHREW OR SMALL SEEDEATER OR SOIL MICRO (1W) MACROORGANISM OR SOIL MICROORGANISM OR SOIL MICRO-ORGANISMS
L42	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SOIL NON-TARGET MACRO-ORGANISMS OR SOIL NON-TARGET MICRO-ORGANISMS OR TER VALUE OR TERRESTRIAL ECOTOXICOLOGY OR TESTED WITH MUCH HIGHER RATES (3W) REGISTERED OR THRESHOLD EFFECT CONCENTRATION OR TOXICITY (2W)(FISH OR WATERFLEAS)
L43	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON VOLE OR WASP OR WATERFLEA OR WORST CASE EXPOSURE SCENARIO OR WORST-CASE TIME-WEIGHTED AVERAGE
L44	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON FUNGICIDE RESIDUE OR FUNGICIDES(1W) FRUITS (1W) VEGETABLES OR GROUND WATER OR GROUNDWATER OR HALF-LIFE OR HARVEST TIME RESIDUE OR HERBICIDE RESIDUE OR HERBICIDES(1W)FRUITS (1W) VEGETABLES OR IMPACT(1W) WATER TREATMENT PROCEDURE
L45	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON INSECTICIDE RESIDUE OR INSECTICIDES (1W)FRUITS (1W) VEGETABLES OR IPROVALICARB RESIDUE OR LACK(1W)LEACHING OR LANDSCAPE-LEVEL ERA OR LEACHING OR LENTIC WATER OR LOAMY SAND OR (MAXIMUM OR MAXIMAL)(W)RESIDUE SET OR MAXIMUM DAILY RESIDUE
L46	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON MAXIMUM RESIDUE OR METABOLISM OR METABOLITE (2W)(ANIMAL OR FOOD OR PLANT OR FRUIT OR VEGETABLE) OR MINIMUM RESIDUE TOLERANCE OR MULTIRESIDUE OR MULTI-RESIDUE OR NON-AGED (W) AGED LEACHING OR PELMO OR PERCENT(1W)APPLIED RADIOACTIVITY
L47	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON PERCENTAGE (2W) RADIOACTIVITY OR PERSISTENCE (2W) RESIDUE OR PESTICIDE RESIDUE OR PESTICIDES(1W) FRUITS (1W) VEGETABLES OR PHOTODEGRADATION(1W)SOIL OR PHOTOLYTICAL DEGRADATION OR PLANT METABOLITE OR POLLUTE OR POLLUTED OR POLLUTING
L48	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON POLLUTION OR POPULATION MODELLING OR PREDICTED ENVIRONMENTAL CONCENTRATION OR PROBABILISTIC OR QUANTIFY(1W)RESIDUE OR RAT METABOLITE OR READY BIODEGRADABILITY OR RESIDUAL(W)(FUNGICIDE OR HERBICIDE OR INSECTICIDE OR PESTICIDE)

L49	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON RESIDUE AMOUNT OR RESIDUE ANAL. OR RESIDUE ANALYS!S OR RESIDUE ANALYTICAL DATA OR RESIDUE ANALYTICAL METHOD OR RESIDUE BEHAVIOUR OR RESIDUE CONTENT OR RESIDUE DATA OR RESIDUE DEFINITION OR RESIDUE DETECTION OR RESIDUE(1W)FOOD OR RESIDUE LEVEL
L50	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON RESIDUE LIMIT OR RESIDUE MONITORING OR RESIDUE (2W)(FUNGICIDE OR HERBICIDE OR INSECTICIDE OR PESTICIDE OR IPROVALICARB) OR RESIDUE-TOLERANCE OR RESIDUE PERSISTENCE OR RESIDUE POINT(1W)VIEW OR RESIDUE TEST
L51	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON RESIDUE TRIALS OR RESIDUE VALUES OR RESIDUE ABOVE (1W)MRL OR RESIDUE (1W) CONTAMINANT OR RESIDUE (1W)(CROPS OR FOOD OR PLANTS OR TREATED PRODUCTS) OR INCURRED RESIDUE
L52	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SEDIMENT SYSTEM OR SEWAGE OR SIMULATION MODEL PELMO OR SLOW MOVING WATER BODIES OR SLOWLY FLOWING WATER BODIES OR SOIL ACCUMULATION TESTING OR SOIL DEGRADATION OR SOIL DISSIPATION OR SOIL METABOLISM STUDY
L53	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON SOIL PHOTOLYSIS OR SOIL SCENARIO OR SOIL(W)FOLIAGE DWELLERS OR SPRAY DRIFT RATE OR STATIC WATER BODY OR SURFACE WATER OR TERRESTRIAL AQUATIC FIELD DISSIPATION OR TERRESTRIAL FIELD DISSIPATION OR TERRESTRIAL SEDIMENT FIELD DISSIPATION
L54	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON TOXIC RESIDUE OR WATER BODY OR WATER SEDIMENT STUDY OR WATER SEDIMENT SYSTEM OR WATER TREATMENT OR WORST CASE ASSUMPTION OR WORST CASE CONDITION OR WORST CASE SCENARIO OR WORST CASE SITUATION OR WORST CASE USE PATTERNS OR WORST-CASE APPROACH

公表文献調査報告書

イミダクロプリド

別添 2

適合性評価の第 2 段階で「適合性なし」と判断した論文リストとその理由

No.[a]	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	判断理由[b]
1	Georgieva, S.; Popov, B.	2007	Study on genotoxic effect of pesticide imidacloprid in rabbit peripheral blood lymphocytes in vitro. II. Modification of the effect of imidacloprid by vitamins (C and E).	Zhivotnovud. Nauki, Volume 44, Issue 2, Page 50-54, Publication Year 2007	⑲
2	Dasgupta, Susmita; Meisner, Craig; Wheeler, David; Xuyen, Khuc; Lam, Nhan Thi.	2007	Pesticide poisoning of farm workers-implications of blood test results from Vietnam.	Int. J. Hyg. Environ. Health, Volume 210, Issue 2, Page 121-132, Publication Year 2007	農薬の毒性の強さと中毒事例との関連性を調査した文献で、イミダクロプリドは、調査した農家で使われた農薬のひとつとして記載されているのみでリスク評価に利用可能なデータはないことから、適合性なしと判断した。
3	Broznic, Dalibor; Marinic, Jelena; Tota, Marin; Juresic, Gordana Canadi; Milin, Cedomila.	2008	Kinetic evaluation of imidacloprid degradation of mice organs treated with olive oil polyphenols extract.	Croat. Chem. Acta, Volume 81, Issue 1, Page 203-209, Publication Year 2008	⑯c (腹腔内投与) 雌雄の情報記述なし
4	Li, Huawen; Lu, Dan; Wu, Jun; Ma, Xinqun; Yang, Xiuhong; Chen, Jianfeng; Xiong, Zhijun.	2008	Toxicity of imidacloprid crude drug.	Shiyong Yufang Yixue, Volume 15, Issue 3, Page 901-902, Publication Year 2008	⑲
5	Calvert, Geoffrey M.; Karnik, Jennifer	2008	Acute pesticide poisoning among agricultural workers in the United States, 1998-2005.	American Journal of Industrial Medicine, (December 2008) Vol. 51, No. 12, pp. 883-898. Refs: 39 ISSN: 0271-3586; E-ISSN: 1097-0274 CODEN: AJIMD8	イミダクロプリドは15農薬の有効成分のひとつとして、農業産業における急性農薬中毒の重症度分類別表に記載されているのみで、詳細なデータが不足しており、リスク評価への利用という観点では適合性なしと考える。
6	Vale, J.A.	2008	Poisoning Due to Neonicotinoid Insecticides	Clinical Toxicology [Clin. Toxicol.], (20080600) vol. 46, no. 5, p. 404. ISSN: 1556-3650.	⑧リスク評価をするうえで十分なデータや情報を含まない要旨のみの文献

7	Khan, Dilshad A.; Bhatti, Mahwish M.; Khan, Farooq A.; Naqvi, Syed T.; Karam, A.	2008	Adverse effects of pesticides residues on biochemical markers in Pakistani tobacco farmers.	Int. J. Clin. Exp. Med., Volume 1, Issue 3, Page 274-282, Publication Year 2008	パキスタンにおけるタバコ農家55人と54人の成人男性の血漿中における生化学検査及び6種の農薬(イミダクロプリド, メソミル, チオジカルブ, シペルメトリン, メタミドホス, エンドスルファン)のHPLC分析。農家の血漿からイミダクロプリドが検出されているが、暴露量が不明なため、体内動態の評価に利用できない。血漿中の各分析対象物質の濃度と血漿生化学検査値(ブチルコリンエステラーゼ, 肝機能, 腎機能、電解質)との間で正の相関関係が認められ、イミダクロプリド血漿中濃度とASAT、ALAT、リン濃度との相関係数は、それぞれ0.39、0.28、0.43であり、ASAT、ALAT、リン濃度についてイミダクロプリド検出農家と対照者との間に有意差が認められた。しかし、他の農薬成分に由来する血液生化学検査項目への影響を交絡因子として考慮していないため、イミダクロプリドとしての評価は困難と考える。分析に関しては、HPLCで分析とあるのみで、分析法の詳細が不明であり、分析結果の妥当性が示せない。
8	Shi, Xueyan; Dick, Ryan A.; Ford, Kevin A.; Casida, John E.	2009	Enzymes and inhibitors in neonicotinoid insecticide metabolism.	J. Agric. Food Chem., Volume 57, Issue 11, Page 4861-4866, Publication Year 2009	⑬
9	Mohamed, Fahim; Dawson, Andrew H.; Roberts, Darren.	2009	Factors influencing variability in clinical outcomes from imidacloprid self-poisoning.	Clin. Toxicol., Volume 47, Issue 8, Page 836-837, Publication Year 2009	Letter to edditor　査読された文献ではない。
10	Najafi, Golamreza; Shahmohamadloo, Simineh; Feyzi, Sajad	2010	The effect of chronic exposure with imidacloprid insecticide on fertility in mature male rats .	International Journal of Fertility and Sterility, (Apr-Jun 2010) Vol. 4, No. 1, pp. 9-16. Refs: 35 ISSN: 2008-076X	非GLP/ 準拠した試験ガイドラインの記載なし。 被験物質の純度及び供給源の情報なし。 結果の評価に信頼性がもてない（投与10日後から10日毎の検査値をひとつの溶媒対照群の検査項目値で比べている。）
11	So, B. H. [Reprint Author]; Kim, H. M.	2010	Two Cases of Severe Neonicotinoid Intoxication .	Clinical Toxicology, (JUL 2010) Vol. 48, No. 6, pp. 611. Meeting Info.: Annual Meeting of North American Congress of Clinical Toxicology. Denver, CO, USA. October 07 -12, 2010. Amer Acad Clin Toxicol (AACT). ISSN: 1556-3650. E-ISSN: 1556-9519.	年次総会Abstract;症例報告；今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、服用前の病歴、薬歴などの情報もなく、リスク評価の観点からは適合性なしと考える.

12	Dawson, Andrew H.; Eddleston, Michael; Senarathna, Lalith; Mohamed, Fahim; Gawarammana, Indika; Bowe, Steven J.; Manuweera, Gamini; Buckley, Nicholas A.	2010	Acute human lethal toxicity of Agricultural pesticides: a prospective cohort study.	PLoS Med., Volume 7, Issue 10, Page No pp. given, Publication Year 2010	過去約7年間、スリランカにおいて、自己中毒として受診した12歳以上の患者を対象に調べたものであり、イミダクロプリドに起因する中毒者数70例（平均10例/年）、そのうち死亡例は1例との情報がある。詳細な情報が不足しており、リスク評価への利用という観点では適合性なしと考える。
13	Chwaluk, Pawel (Correspondence)	2010	[[Acute inhalation imidacloprid poisoning --a case report].]. Ostre wziewne zatrucie imidachloprydem--opis przypadku..	Przeglad lekarski, (2010) Vol. 67, No. 8, pp. 619-620. ISSN: 0033-2240	⑲日本語、英語以外の文献;ポーランド語
14	Harris, Shelley A.; Villeneuve, Paul J.; Crawley, Charlene D.; Mays, James E.; Yeary, Roger A.; Hurto, Kirk A.; Meeker, John D.	2010	National study of exposure to pesticides among professional applicators: An investigation based on urinary biomarkers.	J. Agric. Food Chem., Volume 58, Issue 18, Page 10253-10261, Publication Year 2010	米国6都市で雇用されている芝生への農薬散布者(135名)から春、夏、秋にそれぞれ採取した尿試料(1028サンプル)の多成分分析(イミダクロプリド関連では、イミダクロプリド及び6-CNAを分析)。イミダクロプリド及び6-CNAともに尿からLOQ以上検出され、その検出頻度は報告されているが、尿中濃度は報告されていない。また、6-CNAはアセタミプリドやチアクロプリドに共通するため、イミダクロプリド特異的ではない。農薬散布者について、散布期間中の12時間又は24時間の畜尿を分析しているが、散布前の濃度は分析しておらず、日常での尿中レベルが不明。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、暴露量が不明であり評価に利用できない。
15	Taira, Kumiko; Aoyama, Yoshiko; Kawakami, Tomonori; Kamata, Motoyuki; Aoi, Toru.	2011	Detection of chloropyridiny neonicotinoid insecticide metabolite 6-chloronicotinic acid in the urine: six cases with subacute nicotinic symptoms.	Jpn. J. Clin. Toxicol., Volume 24, Issue 3, Page 222-230, Publication Year 2011	⑪
16	Mohany, Mohamed; Badr, Gamal (Reprint) Mohany, Mohamed; Refaat, Inas; El-Feki, Mostafa Badr, Gamal (Reprint)	2011	Immunological and histological effects of exposure to imidacloprid insecticide in male albino rats	AFRICAN JOURNAL OF PHARMACY AND PHARMACOLOGY, (NOV 2011) Vol. 5, No. 18, pp. 2106-2114. ISSN: 1996-0816.	⑭
17	Kimura-Kuroda, Junko (Correspondence); Kawano, Hitoshi	2011	Nicotine-like effects of the new pesticide, neonicotinoids on rat cerebellar neurons.	Neuroscience Research, (September 2011) Vol. 71, Supp. SUPPL. 1, pp. e400. Abstract Number: P4-s06. Meeting Info: 34th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society, Neuroscience 2011. Yokohama, Japan. 14 Sep 2011-17 Sep 2011 ISSN: 0168-0102	⑧

18	Harish, J.; Girish, N.; Nisarga, R.	2011	Imidacloprid poisoning resulting in death .	Pediatric OnCall (2011), Volume 8, Number 12, 79 p., 7 refs. ISSN: 0973-0966 Published by: Pediatric OnCall, Levioza, Mumbai URL (Availability): http://www.pediatriconcall.com/fordoctor/viewersChoice/poisoning.asp	Letter to Editor;査読なし
19	Jensen, Hanne Klith; Konradsen, Flemming	2011	Pesticide use and self-reported symptoms of acute pesticide poisoning among aquatic farmers in phnom penh, cambodia.	Journal of Toxicology, (2011) Vol. 2011. arn. 639814. Refs: 31 ISSN: 1687-8191; E-ISSN: 1687-8205	カンボジアのプノンペンにあるBoeung Cheung Ek（BCE）湖の農薬散布者89人が使用しているとして農薬の一つとして、イミダクロプリドがリストされているのみであることから、リスク評価に利用可能な文献とは判断しなかった。
20	Li, Chen-Xi; Li, Min; Feng, Xiao-Lian; Cao, Pei; Wang, Xiao-Dan; Liu, Shan; Xu, Hai-Bin.	2012	Study on dermal absorption of Imidacloprid in vitro.	Zhonghua Laodong Weisheng Zhiyebing Zazhi, Volume 30, Issue 8, Page 604-607, Publication Year 2012	⑲
21	Fan, Yinjun; Shi, Xueyan; Gao, Xiwu.	2012	Research progresses on metabolism of neonicotinoids imidacloprid and thiamethoxam.	Nongyaoxue Xuebao, Volume 14, Issue 6, Page 587-596, Publication Year 2012	⑲
22	Soujanya, S.; Lakshman, M.; Anand Kumar, A.; Gopala Reddy, A.	2012	Histopathological and ultrastructural changes induced by imidacloprid in brain and protective role of vitamin C in rats.	J. Chem. Pharm. Res., Volume 4, Issue 9, Page 4307-4318, Publication Year 2012	⑯e 被験物質の純度が記載されていない。
23	Lee, Won Jin; Cha, Eun Shil; Park, Jinwoo; Ko, Yousun; Kim, Hyun Joong; Kim, Jaeyoung	2012	Incidence of acute occupational pesticide poisoning among male farmers in South Korea	American Journal of Industrial Medicine (2012), 55(9), 799-807	⑪
24	Padilla, S.; Corum, D.; Padnos, B.; Hunter, D. L.; Beam, A.; Houck, K. A.; Sipes, N.; Kleinstreuer, N.; Knudsen, T.; Dix, D. J.; Reif, D. M.	2012	Zebrafish developmental screening of the ToxCast Phase I chemical library.	Reprod. Toxicol., Volume 33, Issue 2, Page 174-187, Publication Year 2012	⑤
25	El-Zaemey, Sonia; Fritschi, Lin; Heyworth, Jane	2013	Occupational pesticide exposure among Yemeni women	Environmental Research (2013), 122, 45-51	⑪
26	Kavvalakis, Mathaios P. (Reprint); Tzatzarakis, Manolis N.; Polychronis, Stivaktakis; Barbounis, Manolis; Goumenou, Marina; Alegakis, Athanasios; Renieri, Elisavet; Vynias, Dionisis; Tsatsakis, Aristidis M.	2013	Understanding the imidacloprid metabolism in long - term exposure through a comparative study of imidacloprid and its major metabolite levels in the urine and hair of intentionally exposed rabbits	TOXICOLOGY LETTERS, (28 AUG 2013) Vol. 221, Supp. [S], pp. S203-S203. ISSN: 0378-4274.	⑧
27	Kavvalakis, Matthaios P.; Tzatzarakis, Manolis N.; Theodoropoulou, Eleftheria P.; Barbounis, Emmanouil G.; Tsakalof, Andreas K.; Tsatsakis, Aristidis M.	2013	Development and application of LC-APCI-MS method for biomonitoring of animal and human exposure to imidacloprid	Chemosphere (2013), 93(10), 2612-2620	⑤
28	Singh, Sangya; Pandey, Akancha; Sharma, Bechan; Lawrence, Kapil; Pandit, Swati	2013	Imidacloprid induced osmotic fragility in erythrocytes of rats: protective role of Vit.C and tea	IOSR Journal of Environmental Science, Toxicology and Food Technology (2013), 5(5), 103-105, 3 pp.	被験物質の純度及び供給源の情報なし。 統計学的検査が実施されていない。標準偏差なども示されていない。 研究目的 イミダクロプリドの用量は１濃度
29	Soujanya, S. (Correspondence)	2013	Ultrastructural changes induced by imidacloprid in male albino rats .	International Journal of Pharma and Bio Sciences, (2013) Vol. 4, No. 3, pp. B1191-B1198. Refs: 10 E-ISSN: 0975-6299	⑯e 被験物質の純度が記載されていない。

30	Soujanya, S.; Lakshman, M.; Gopala Reddy, A.	2013	Protective role of vitamin C against the histopathological and ultrastructural changes induced by imidacloprid in testis of male rats.	Int. J. Life Sci. Biotechnol. Pharma Res., Volume 2, Issue 1, Page 92-97, Publication Year 2013	⑯e 被験物質の純度が記載されていない。
31	Basilicata, P.; Simonelli, A.; Silvestre, A.; Lamberti, M.; Pedata, P.	2013	Evaluation by environmental monitoring of pesticide absorption in farm workers of 18 Italian tomato cultivations.	International Journal of Immunopathology and Pharmacology, (2013) Vol. 26, No. 2, pp. 517-523. Refs: 14 ISSN: 0394-6320 CODEN: IJIPE4	製剤情報、処理方法等の詳細不明
32	Lin, Pei-Chen; Lin, Hung-Jung; Liao, Yu-Ying; Guo, How-Ran; Chen, Kuo-Tai [Reprint Author]	2013	Acute Poisoning with Neonicotinoid Insecticides: A Case Report and Literature Review.	Basic and Clinical Pharmacology and Toxicology, (APR 2013) Vol. 112, No. 4, pp. 282-286. http://onlinelibrary.wiley.com/journal/10.1111/(ISSN)1742-7843. ISSN: 1742-7835. E-ISSN: 1742-7843.	1例の症例報告；9.6%含む製剤を40ｍL服用,精神科診療を20年間受けている症例。今後の治療の際には参考になる可能性がある。薬歴などの情報は記載されていない。リスク評価への利用の観点では適合性なしと考える。 またネオニコチノイド中毒に関する文献検索は行っているが、限られた情報のみしか記載されていない。
33	Taira, Kumiko; Fujioka, Kazutoshi; Aoyama, Yoshiko	2013	Qualitative profiling and quantification of neonicotinoid metabolites in human urine by liquid chromatography coupled with mass spectrometry	PLoS One (2013), 8(11), e80332	ネオニコチノイド系農薬への亜急性暴露が疑われる3人の患者の尿について、各種ネオニコチノイドの有効成分と既知代謝物をTOFMSを用いて定性的に質量分析。イミダクロプリドについては有効成分と6種の代謝物がTOFMSで同定されたとしているが、質量分析の精度が確認できない(塩素の同位体比の検証を含む)。また、一部の代謝物について標準物質を用いて定量しているが、イミダクロプリド及びその代謝物については定量分析されていない。
34	Kumar, Ajay; Tomar, Monika; Kumar Kataria, Sudhir	2014	Effect of sub - lethal doses of imidacloprid on histological and biochemical parameters in female albino mice	IOSR Journal of Environmental Science, Toxicology and Food Technology (2014), 8(1), 9-15	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載がない。 試験方法情報が不十分（投与後の観察期間の記載なし, 被験物質の純度及び供給源の情報なし，添加に用いた媒体が不明確など） 本文献で実施した試験結果が不十分（動物の一般症状など他の文献での情報を参照、病理組織学的検査の頻度の情報がない。）

35	Preeti; Vinod Kumar; Sikka, A. K.; Punia, J. S.; Kumar, V.	2014	Hematological and morphometric studies of imidacloprid through oral administration in Swiss albino mice .	Haryana Veterinarian (2014) , Volume 53, Number 2, pp. 144-147, 9 refs. ISSN: 0033-4359 Published by: College of Veterinary Sciences, Haryana Agricultural University, Hisar	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載がない。 28日間雄マウスに反復経口投与し、血液学的検査及び形態計測検査を実施しているが、イミダクロプリドの影響は認められていないと考える。
36	Agha, S. Z. Al.; Yassin, M. M.; Esleem, N. E.	2014	Hepatotoxicity of imidacloprid in male rabbit : physiological and histological aspects.	Research Journal of Biological Sciences (2014) , Volume 9, Number 1, pp. 24-33, 49 refs. ISSN: 1815-8846 Published by: Medwell Online, Faisalabad	⑯e 被験物質の純度や供給源の情報が記載されていない。
37	Koureas, Michalis; Tsezou, Aspasia; Tsakalof, Andreas; Orfanidou, Timoklia; Hadjichristodoulou, Christos	2014	Increased levels of oxidxative DNA damage in pesticide sprayers in Thessaly Region (Greece). Implications of pesticide exposure	Science of the Total Environment (2014), 496, 358-364	テッサリア地方(ギリシャ)のさまざまな亜集団におけるDNAへの酸化的損傷を推定し、農薬やその他の可能性への曝露との相関関係を調査することを目的として、農薬散布者80人、農村住民85人、テッサリア市の住民121人の血液と尿を採取しているが、イミダクロプリドは直近に使用された農薬のリストの中に含まれているものの、血液及び尿中のイミダクロプリドは分析されていない。
38	Schmeits, Peter C. J.; Shao, Jia; Krieken, Danique A.; Volger, Oscar L.; Loveren, Henk; Peijnenburg, Ad. A. C. M.; Hendriksen, Peter J. M.	2014	Successful validation of genomic biomarkers for human immunotoxicity in Jurkat T cells in vitro	Journal of Applied Toxicology (2014) Ahead of Print	⑤
39	Rotroff, Daniel M.; Martin, Matt T.; Dix, David J.; Filer, Dayne L.; Houck, Keith A.; Knudsen, Thomas B.; Sipes, Nisha S.; Reif, David M.; Xia, Menghang; Huang, Ruili; Judson, Richard S.	2014	Predictive Endocrine Testing in the 21st Century Using in Vitro Assays of Estrogen Receptor Signaling Responses	Environmental Science and Technology (2014), 48(15), 8706-8716	①
40	Forrester, M. B. [Reprint Author]	2014	Neonicotinoid insecticide exposures reported to six poison centers in Texas.	Human and Experimental Toxicology, (JUN 2014) Vol. 33, No. 6, pp. 568-573. http://het.sagepub.com.	2000年から2012年にテキサスの毒物センターに報告されたネオニコチノイド曝露による代表的な症状等が記載されている文献であるが、イミダクロプリドについては、暴露がその全体の67.9%を占めると言う情報のみであり、リスク評価への利用はできないものと考えた。
41	Prerna Vohra; Khera, K. S.; Vohra, P.	2015	A three generation study with effect of imidacloprid in rats : biochemical and histopathological investigation.	Toxicology International (2015) , Volume 22, Number 1, pp. 119-124, 27 refs. ISSN: 0971-6580 DOI: 10.4103/0971-6580.172270 Published by: Society of Toxicology, India, Izatnagar	⑭（製剤を使用していると考えられるが、製剤名，処方が記載されていない。）
42	Vohra, Prerna; Khera, Kuldeep Singh	2015	Alterations in key enzymes and micromorphology of vital organs during exposure of imidacloprid in albino rats	International Journal of Advanced Research (2015), 3(3), 134-144	⑭

43	Amit Kumar; Jain, S. K.; Gaurav Gupta; Kumar, A.; Gupta, G.	2015	Determination of MTD and effect of subacute exposure of imidacloprid and its amelioration by resveratrol in male rats .	Journal of Veterinary Pharmacology and Toxicology (2015) , Volume 14, Number 1, pp. 13-17, 25 refs. ISSN: 0972-8872 Published by: Indian Society of Veterinary Pharmacology and Toxicology, North Gujarat	方法情報不足(住居、食事情報など) 結果情報の不足(臨床症状及びその発生率など，レスベラトロールによる改善効果が評価できない)
44	Adejumo, I. O.; Ologhobo, A. D.; Babalola, T. O.	2015	Effect of pre-planting seed dressers on serum enzymes of laying chickens	American Chemical Science Journal (2015), 9(2), 1-5	イミダクロプリドと他の農薬の混合物を混餌投与。
45	Krc, M.; Isk, M.; Atamanalp, M.	2015	In vitro effects of imidacloprid and lambda-cyhalothrin on Capoeta capoeta umbla kidney glucose 6-phosphate dehydrogenase enzyme. Imidacloprid ve lambda-cyhalothrinin Capoeta capoeta umbla boebrek dokusunda glikoz 6-fosfat dehidrogenaz enzimi uezerine in	Tuerkiye Tarmsal Arastrmalar Dergisi (2015) , Volume 2, Number 1, pp. 8-14, 26 refs. ISSN: 2148-2306 DOI: 10.19159/tutad.41219 Published by: Siirt University, Siirt	⑲
46	Al-Dabbagh, I. S.; Al-Bahadyli, L. J. M.	2015	Study the behavioral changes and gravimetric changes for weight organs in liver , kidney and spleen exposure to insecticide Imidacloprid in the white mice .	World Journal of Pharmaceutical Research (2015) , Volume 4, Number 4, pp. 114-122, 20 refs. ISSN: 2277-7105 Published by: World Journal of Pharmaceutical Research, Sofia	⑭ 有効成分の含有量不明。
47	Rajeev Sharma; Punia, J. S.; Jain, S. K.; Sharma, R.	2015	Toxicodynamic interactions of imidacloprid in mice : an insight into its mechanism of action.	Journal of Veterinary Pharmacology and Toxicology (2015) , Volume 14, Number 2, pp. 27-31, 22 refs. ISSN: 0972-8872 Published by: Indian Society of Veterinary Pharmacology and Toxicology, North Gujarat	⑭
48	Nicolle-Mir, Laurence	2015	[Autism spectrum disorders and exposure to flea products containing imidacloprid]. Troubles du spectre autistique et exposition a limidaclopride des produits anti-puces.	Environnement, Risques et Sante, (1 Mar 2015) Vol. 14, No. 2, pp. 113-115. Refs: 1 ISSN: 1635-0421 CODEN: ERSNAM	⑲
49	Amala, V. Eugin; Jeyaraj, M.; Mary, M. Meldintha	2015	Neuro protective efficacy of phytotherapeutic methanolic extract of polyherbal (triphala) on imidacloprid induced toxicity in wistar rats	World Journal of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences (2015), 4(11), 1028-1039	⑭
50	Ahmed, Mahgoub M.; Nasr, Sawsan A.	2015	Protective effect of broccoli and ferulic acid on imidacloprid -induced neurotoxicity in rats	Journal of Biomedical and Pharmaceutical Research (2015), 4(4), 82-89	⑭ 用量の設定根拠が明確ではない。
51	Sakunthala Devi, P.R.; Gopala Reddy, A.; Boobalan, G.; Satish Kumar, C.S.V.	2015	Protective effect of curcumin against imidacloprid -induced genotoxicity in rats .	Toxicology International, (May-August 2015) Vol. 22, No. 2, pp. 65-69. Refs: 16 ISSN: 0971-6580; E-ISSN: 0976-5131	非GLP/OECD408(90日間反復経口投与のガイドライン) 被験物質の純度及び供給源の情報なし 試験方法の情報が不充分　陽性対照が設定されていない。 試験の目的がイミダクロプリドの毒性と言うよりは、Curcuminの緩和作用におかれている。

52	Lin, Chih-Chuan; Li, Jen-Hou; Chiu, Te-Fa	2015	Acute imidacloprid poisoning caused prolong depression of butyrylcholinesterase	Journal of Clinical Toxicology (2015), 5(4), 1000261/1-1000261/2	症例報告；自殺目的で約400mLを服用した1例、ヒトのブチリルコリンエステラーゼ活性を低下させるという初めての報告で、この真偽についてはまだ不確定とあるが、今後の治療の際参考になる可能性がある。しかし病歴、薬歴、事前の健康状態などの情報がない。リスク評価への利用という観点では適合性なしと考える。
53	Wu, Shih-Hao; Chen, Chun-Kuei; Lin, Chih-Chuan Wu, Shih-Hao (Reprint); Lin, Chih-Chuan	2015	Acute poisoning with the neonicotinoid insecticide imidacloprid misdiagnosed as organophosphate intoxication	CLINICAL TOXICOLOGY, (MAY 2015) Vol. 53, No. 4, pp. 330-330. MA 208. ISSN: 1556-3650.	国際会議(EAPCCT)要旨；症例報告；有機リン中毒(コリンエスレラーゼの低下）と疑われ、PAMが投与されたイミダクロプリド服毒例の報告　今後の治療の際に参考になる可能性がある。一方、患者の情報が少なく、服用した製剤名、量及び薬歴等の情報もなく、情報が限られている。リスク評価の観点から適合性なしと考える。
54	Sunny, Ansa; Mishra, Ajay Kumar (Correspondence); Chandiraesharan, Vignesh Kumar; Jose, Nisha	2015	Imidacloprid poisoning : Case report.	Indian Journal of Forensic Medicine and Toxicology, (1 Jul 2015) Vol. 9, No. 2, pp. 1-4. Refs: 11 ISSN: 0973-9122; E-ISSN: 0973-9130	症例報告；17.8%含有製剤75mLを意図的服用し回復した１例。今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、服用前の病歴、薬歴などの情報もなく、リスク評価の観点からは適合性なしと考える。
55	Shi Qindong; Yuan Yaying; Teng Yan	2015	A case report of acute imidacloprid poisoning .	Zhonghua lao dong wei sheng zhi ye bing za zhi equals Zhonghua laodong weisheng zhiyebing zazhi equals Chinese journal of industrial hygiene and occupational diseases, (2015 Sep) Vol. 33, No. 9, pp. 709-10.	⑲日本語、英語以外の文献;中国語

56	Kabata Risako; Nanayakkara Shanika; Senevirathna Stmld; Harada Kouji H; Chandrajith Rohana; Hitomi Toshiaki; Abeysekera Tilak; Takasuga Takumi; Koizumi Akio	2015	Neonicotinoid concentrations in urine from chronic kidney disease patients in the North Central Region of Sri Lanka.	Journal of occupational health, (2015 Nov 7) . Electronic Publication Date: 7 Nov 2015	スリランカの北中部の水田農家に蔓延している原因不明の慢性腎臓病とネオニコチノイドの関連性を調べるため、ネオニコチノイド及びその代謝物(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリドのみ)について尿のスポット分析を実施。イミダクロプリド及び脱メチルアセタミプリドが検出されている。その結果、慢性腎臓病群の方が対照群よりもイミダクロプリドの尿中濃度が低く、疾病とイミダクロプリド暴露の関係は無いというよりもむしろ逆相関となっている上、研究対象としたサンプル数も慢性腎臓病群で20、対象群で20と少ない。多成分分析法の詳細は不明であるが、過去の同グループの報文では妥当と思われる。また、動態の観点からは暴露量が不明であり、評価に利用できない。
57	Wang, Lei; Liu, Tianzhen; Liu, Fang; Zhang, Junjie; Wu, Yinghong; Sun, Hongwen	2015	Occurrence and Profile Characteristics of the Pesticide Imidacloprid , Preservative Parabens, and Their Metabolites in Human Urine from Rural and Urban China	Environmental Science and Technology (2015) Ahead of Print	中国で2014年4月～5月にかけて採取したヒト尿サンプル295検体について、パラヒドロキシ安息香酸エステル(パラベン)及びその代謝物に加え、イミダクロプリドと6-CNAを分析。被験者は、年齢層別に農村部(3群)あるいは都市部(2群)に在住している人で構成され、農村部の人についてはイミダクロプリドの散布の前後各3日間について毎日朝の尿を採取。農村部及び都市部ともイミダクロプリド及び6-CNAが検出。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、イミダクロプリドの散布条件は明確に示されており、散布後に尿中濃度の増加が示されているため暴露を受けたことを示すデータではあるが、各被験者が実際に受けた暴露量は不明なため評価に利用できない。

58	Ueyama, Jun; Harada, Kouji H.; Koizumi, Akio; Sugiura, Yuka; Kondo, Takaaki; Saito, Isao; Kamijima, Michihiro	2015	Temporal Levels of Urinary Neonicotinoid and Diaklyphosphate Concentrations in Japanese Women Between 1994-2011; Temporal Levels of Urinary Neonicotinoid and Dialkylphosphate Concentrations in Japanese Women Between 1994 and 2011	Environmental Science and Technology (2015) Ahead of Print	ヒト尿サンプル(45～75 歳女性、京都在住(住宅地)、1994, 2000, 2003, 2009, 2011年に採取。17～20人/年総95名)について、イミダクロプリドを含む7種類のネオニコチノイド農薬と4種類の有機リン代謝物を多成分分析。イミダクロプリドはいずれの測定年でも検出された。ネオニコチノイド農薬の尿中の検出率が1994年から2011年にかけて上昇している。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からも、検出はされているものの、暴露量が不明であり評価に利用できない。
59	Garcia-Garcia, Carmen R.; Parron, Tesifon; Requena, Mar; Alarcon, Raquel; Tsatsakis, Aristidis M.; Hernandez, Antonio F.	2016	Occupational pesticide exposure and adverse health effects at the clinical, hematological and biochemical level	Life Sciences (2016), 145, 274-283	⑪
60	Toumi, Khaoula; Vleminckx, Christiane; Van Loco, Joris; Schiffers, Bruno	2016	Pesticide residues on three cut flower species and potential exposure of florists in Belgium	International Journal of Environmental Research and Public Health (2016), 13(10), 943/1-943/14	⑪
61	Gallart-Mateu, D.; Armenta, S.; De La Guardia, M.	2016	Indoor and outdoor determination of pesticides in air by ion mobility spectrometry	Talanta (2016), 161, 632-639	⑯c
62	Vohra, Prerna; Khera, Kuldeep Singh	2016	Effect of imidacloprid on reproduction of female albino rats in three generation study	Journal of Veterinary Science and Technology (2016), 7(4), 340/1-340/7	⑭
63	Saxena, Ankita (Reprint); Kesari, V. P. Saxena, Ankita (Reprint) Kesari, V. P. Saxena, Ankita (Reprint)	2016	Lack of genotoxic potential of pesticides, spinosad, imidacloprid and neem oil in mice (Mus musculus)	JOURNAL OF ENVIRONMENTAL BIOLOGY, (MAR 2016) Vol. 37, No. 2, pp. 291-295. ISSN: 0254-8704.	⑭
64	Sumon, Kizar Ahmed; Rico, Andreu; Ter Horst, Mechteld M. S.; Van Den Brink, Paul J.; Haque, Mohammad Mahfujul; Rashid, Harunur	2016	Risk assessment of pesticides used in rice-prawn concurrent systems in Bangladesh	Science of the Total Environment (2016), 568, 498-506	新規のデータを含まず、また、日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）
65	Khorasani, Ahmad G.; Danesh, Zahra F.; Shadnia, Shahin Khorasani, Ahmad G. (Reprint); Shadnia, Shahin	2016	Death after imidacloprid ingestion: a case report	CLINICAL TOXICOLOGY, (2016) Vol. 54, No. 4, pp. 437-437. MA 154. ISSN: 1556-3650.	症例報告（Abstract）；14%含有製剤250mLを意図的服用し、死亡した1例。今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、服用前の病歴、薬歴などの情報もなく、リスク評価の観点からは適合性なしと考える.

66	Osaka, Aya; Ueyama, Jun; Kondo, Takaaki; Nomura, Hiroshi; Sugiura, Yuka; Saito, Isao; Nakane, Kunihiko; Takaishi, Ayuko; Ogi, Hiroko; Wakusawa, Shinya; Ito, Yuki; Kamijima, Michihiro	2016	Exposure characterization of three major insecticide lines in urine of young children in Japan-neonicotinoids, organophosphates, and pyrethroids	Environmental Research (2016), 147, 89-96	日本の都市在住3歳児223名(男児108人，女児115 人)について、健康診断時に夏期(2012)及び冬期(2013)に尿を採取し、イミダクロプリドを含むネオニコチノイド農薬有効成分、有機リン農薬代謝物、ピレスロイド農薬代謝物を多成分分析。イミダクロプリドが検出され、農薬の暴露要因に関する聞き取りも行っているが、毒性の観点からは疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。一方で動態の観点からは、暴露要因と検出量の関係が解析されておらず、暴露量も不明であることから評価に利用できない。
67	Toumi, Khaoula; Joly, Khaoula; Vleminckx, Christiane; Schiffers, Bruno	2017	Risk assessment of florists exposed to pesticide residues through handling of flowers and preparing bouquets	International Journal of Environmental Research and Public Health (2017), 14(5), 14050526/1-14050526/19	⑪
68	Yuan X L; Jian X D; Wang K	2017	2 cases of acute imidacloprid poisoning clinical analysis.	Zhonghua lao dong wei sheng zhi ye bing za zhi equals Zhonghua laodong weisheng zhiyebing zazhi equals Chinese journal of industrial hygiene and occupational diseases, (2017 Apr 20) Vol. 35, No. 4, pp. 309-310.	⑲
69	Strungaru, S. A.; Anghelus, D. M.; Nicoara, M.; Plavan, G.; Robea, M. A.; Gorban, C.; Vlad, C. E.	2017	An overview focused on toxicological effects of the neonicotinoid insecticide imidacloprid .	Analele Stiintifice ale Universitatii Al I Cuza din Iasi. (Serie Noua) Sectiunea I Biologie Animala (2017) , Volume 63, pp. 91-96, 12 refs. ISSN: 1224-581X Published by: Editura Universitatii Al. I. Cuza, Iasi	⑧
70	Mohamed, S. M. S.; Abdel-Megeed, M. I.; Mohamed, K. A.; Ebeed, N. M.; Hammad, M. A.	2017	Cytotoxicity of imidacloprid and myclobutanil pesticides on three cancer cell lines.	Arab Universities Journal of Agricultural Sciences (2017) , Volume 25, Number 2, pp. 331-338, 30 refs. ISSN: 1110-2675 Published by: The Society of Arab Colleges of Agriculture, Cairo	イミダクロプリドの3種のがん細胞（HEpG-2, MCF-7, PC3) への細胞毒性を検索している試験である。 従って、イミダクロプリドのリスク評価には利用できないと考える。
71	De Long, Nicole E.; Holloway, Alison C.	2017	Early-life chemical exposures and risk of metabolic syndrome.	Diabetes, Metabolic Syndrome and Obesity: Targets and Therapy, (21 Mar 2017) Vol. 10, pp. 101-109. Refs: 133 E-ISSN: 1178-7007	⑧ メタボリックシンドロームに主眼を置き、肥満とイミダクロプリドとの関連についてはほとんど言及されていない。

72	Mehmood, T.; Saeed, M.; Ahmad, M. M.; Ikram, M. S.; Siddique, F.; Tabassam, Q.	2017	Effect of imidacloprid (insecticide) on Serum Biochemical Parameters and degenerative Lesions In Male Rat s Liver .	Sindh University Research Journal -Science Series, (2017) Vol. 49, No. 3, pp. 605-612. ISSN: 1813-1743. E-ISSN: 1813-1743.	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載がない。 被験物質の調製を毎日行っているかわからない。 投与容量が記載されていない。 血液サンプルの採取部位が記載されていない。 被験物質の純度が記載されていない。 報告書にミスタイプ、ミスプリントがあり、正しい評価が難しい。
73	Chakroun, Sana; Grissa, Intissar; Ezzi, Lobna; Ammar, Oumaima; Neffati, Fadoua; Kerkeni, Emna; Najjar, Mohamed Fadhel; Haouas, Zohra; Cheikh, Hassen Ben	2017	Imidacloprid enhances liver damage in Wistar rats : biochemical, oxidative damage and histological assessment	Journal of Coastal Life Medicine (2017), 5(12), 540-546	⑭
74	Qamar, M. A.; Lqbal, M.; Asi, M. R.; Abbas, M.	2017	Pesticide monitoring in vegetables, Punjab, Pakistan and epidemiological survey of selected area	Oxidation Communications (2017), 40(3), 1127-1137	交絡因子、農薬の暴露量など疫学調査に必要なデータが不足しており、評価には使用できない
75	Jing-Yi, G.; Gao Yu; Tian Ying; Gao, Y.; Tian, Y.	2017	Research progress on imidacloprid exposure and genotoxity.	Journal of Environmental and Occupational Medicine (2017), Volume 34, Number 11, pp. 1013-1018, 41 refs. ISSN: 2095-9982 Published by: Shanghai Municipal Center for Disease Control and Prevention, Shanghai	⑲
76	Lehmann, Edouard; Oltramare, Christelle; Nfon Dibie, Jean-Jacques; Konate, Yacouba; De Alencastro, Luiz Felippe	2017	Assessment of human exposure to pesticides by hair analysis: The case of vegetable-producing areas in Burkina Faso	Environment International (2017) Ahead of Print	ブルキナファソのランビーラ湖周辺の10の村で野菜生産に従事する人101名から採取した毛髪中における農薬暴露の調査。38種の農薬を対象とし、17種の農薬が検出。検出された複数の農薬有効成分の一つとしてイミダクロプリドが記載されているが、それ以上の情報が無く疾病との関連性の解析を行った内容のものでもないため適合性なしと判断した。
77	Cattelan, Marcia Denise Pavanelo; Maurer, Patricia; Garcia, Fernandez; Berro, Lyana Feijoo; Machado, Michel Mansur; Manfredini, Vanusa; Piccoli, Jacqueline Da Costa Escobar	2018	Occupational exposure to pesticides in family agriculture and the oxidative, biochemical and hematological profile in this agricultural model	Life Sciences (2018), 203, 177-183	⑪
78	Komal	2018	A Review: Immunological and biochemical studies on imidacloprid toxicity	Pharma Innovation (2018), 7(4-P), 1-4	⑧
79	Mahajan, Lakshay; Verma, Pawan Kumar; Raina, Rajinder; Pankaj, Nrip K.; Sood, Shilpa; Singh, Maninder	2018	Alteration in thiols homeostasis, protein and lipid peroxidation in renal tissue following subacute oral exposure of imidacloprid and arsenic in Wistar rats	Toxicology Reports (2018), 5, 1114-1119	⑭

80	Esha Yadav; Yadav, E.	2018	Behavioural and haematological changes induced by Imidacloprid (Confidor) in Rattus norvegicus.	Journal of Experimental Zoology, India (2018) , Volume 21, Number 2, pp. 823-826, 18 refs. ISSN: 0972-0030 Published by: Dr P. R. Yadav, Muzaffrnagar	⑭
81	Hernandez J; Volland A; Leyshon B J; Juda M; Ridlon J M; Johnson R W; Steelman A J	2018	Effect of imidacloprid ingestion on immune responses to porcine reproductive and respiratory syndrome virus.	Scientific reports, (2018 Aug 02) Vol. 8, No. 1, pp. 11615. Electronic Publication Date: 2 Aug 2018	⑯b
82	Devashree, Yumnam; Kumar, Dutta Biman; Paul, S. B.; Sudip, Choudhury	2018	Evaluation of toxicity of Imidacloprid on erythrocyte membrane and vital organs in Swiss albino mice under experimental conditions	Research Journal of Chemistry and Environment (2018), 22(9), 41-46	⑯c（腹腔内投与） 被験物質の純度及び供給源が記載されていない。
83	El-Halwagy, Manal E. A.; Hussein, Rasha H.; Hamza, Amal H.; Al Bishri, Widad M.	2018	Hepatoprotective effect of alpha lipoic acid versus intoxication with imidacloprid widely used in KSA in albino rats	International Journal of Pharmaceutical Research and Allied Sciences (2018), 7(3), 224-233	⑭
84	Abd-Elhakim, Yasmina; Mohammed, Hesham H.; Mohamed, Wafaa A.	2018	Imidacloprid impacts on neurobehavioral performance, oxidative stress, and apoptotic events in the brain of adolescent and adult rats	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2018) Ahead of Print	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載がない。 方法の情報が十分に提供されていない（測定日/測定頻度等）。用量設定が1用量のみで用量相関性が確認できない。
85	Prerna Vohra; Khera, K. S.; Vohra, P.	2018	Imidacloprid induced toxicity in ovary of female Wistar rats in two generations .	Applied Biological Research (2018) , Volume 20, Number 1, pp. 62-67 ISSN: 0972-0979 DOI: 10.5958/0974-4517.2018.00007.1 Published by: Centre for Advancement of Applied Sciences, Srinagar	⑭
86	Shi, Lin-Bo; Xu, Hua-Ping; Wu, Yu-Jie; Li, Xin; Gao, Jin-Yan; Chen, Hong-Bing	2018	The effects of imidacloprid combined with endosulfan on IgE-mediated mouse bone marrow-derived mast cell degranulation and anaphylaxis	Pesticide Biochemistry and Physiology (2018) Ahead of Print	⑯e
87	Vardavas, Alexander I.; Ozcagli, Eren; Fragkiadaki, Persefoni; Stivaktakis, Polychronis D.; Tzatzarakis, Manolis N.; Alegakis, Athanasios K.; Vasilaki, Fotini; Kaloudis, Kostas; Tsiaoussis, John; Kouretas, Dimitrios; Tsitsimpikou, Christina; Carvalho, Fel	2018	The metabolism of imidacloprid by aldehyde oxidase contributes to its clastogenic effect in New Zealand rabbits	Mutation Research, Genetic Toxicology and Environmental Mutagenesis (2018), 829-830, 26-32	非GLP 文献の小核試験及びコメットアッセイについてはウサギが使用されているが、文献に明記されているECD474あるいは489ガイドラインは、げっ歯類が推奨されており、ウサギでの妥当性が記載されていない。 Vapco(Jordan)から供給されたもので、被験物質の純度の情報なし。
88	Mahajan, Lakshay; Verma, Pawan Kumar; Raina, Rajinder; Sood, Shilpa	2018	Toxic effects of imidacloprid combined with arsenic: Oxidative stress in rat liver .	Toxicology and Industrial Health, (2018) . Refs: 37 ISSN: 0748-2337; E-ISSN: 1477-0393 CODEN: TIHEEC	⑭
89	Burke Andrew P; Niibori Yosuke; Terayama Hayato; Ito Masatoshi; Pidgeon Charlotte; Arsenault Jason; Camarero Pablo R; Cummins Carolyn L; Mateo Rafael; Sakabe Kou; Hampson David R	2018	Mammalian Susceptibility to a Neonicotinoid Insecticide after Fetal and Early Postnatal Exposure .	Scientific reports, (2018 Nov 09) Vol. 8, No. 1, pp. 16639. Electronic Publication Date: 9 Nov 2018	⑯c (浸透圧ミニポンプを介した投与)

90	Mahajan, Lakshay; Verma, Pawan Kumar; Raina, Rajinder; Sood, Shilpa	2018	Potentiating effect of imidacloprid on arsenic-induced testicular toxicity in Wistar rats .	BMC Pharmacology and Toxicology, (31 Jul 2018) Vol. 19, No. 1. arn. 48. Refs: 47 E-ISSN: 2050-6511	⑭
91	Schmidt, Silke, Phd.	2018	Promotional consideration: A potential mechanistic link between neonicotinoid insecticides and hormone-dependent breast cancer.	Environmental Health Perspectives, (November 2018) Vol. 126, No. 11. arn. 114001. Refs: 11 ISSN: 0091-6765; E-ISSN: 1552-9924	⑧
92	Mikolic Anja; Karaconji Irena Brcic	2018	Imidacloprid as reproductive toxicant and endocrine disruptor : investigations in laboratory animals.	Arhiv za higijenu rada i toksikologiju, (2018 Jun 01) Vol. 69, No. 2, pp. 103-108.	⑧
93	Perananthan, Varan; Mohamed, Fahim; Shahmy, Seyed; Gawarammana, Indika; Dawson, Andrew; Buckley, Nicholas Perananthan, Varan; Buckley, Nicholas Mohamed, Fahim Gawarammana, Indika Dawson, Andrew	2018	The clinical toxicity of Imidacloprid self-poisoning following the introduction of newer formulations	CLINICAL TOXICOLOGY, (2018) Vol. 56, No. 7, pp. 699-699. MA 40. ISSN: 1556-3650.	Short communication;査読なし
94	Nikhilesh, J.; Apurv, T.; Vivek, J.; Ankur, G.	2018	Imidacloprid poisoning : An Indian experience.	Intensive Care Medicine Experimental, (October 2018) Vol. 6, Supp. Supplement 2. Abstract Number: 0802. Meeting Info: 31st European Society of Intensive Care Medicine Annual Congress, ESICM 2018. Paris, France. 20 Oct 2018-24 Oct 2018 ISSN: 2197-425X	年次会議要旨 情報が限られており、リスク評価の観点から適合性なしと考える。
95	Prashar, A.; Ramesh, M.	2018	Assessment of pattern and outcomes of pesticides poisoning in a tertiary care hospital.	Tropical Medicine and International Health, (December 2018) Vol. 23, No. 12, pp. 1401-1407. Refs: 36 ISSN: 1360-2276; E-ISSN: 1365-3156 CODEN: TMIHFL	インドにおいて意図的中毒に対する農薬の関与が述べられたもので、イミダクロプリドがその中に含まれていた。年齢、投与経路、移住地域、職業に統計学的有意性が認められたと報告されている。イミダクロプリドとして個別に得られたデータは、意図的中毒に使われた患者数は2例(375例中）との情報のみで。評価の目的と適合しない文献とみなした。

96	Ikenaka Yoshinori; Miyabara Yuichi; Ichise Takahiro; Nakayama Shouta M M; Nimako Collins; Ishizuka Mayumi; Tohyama Chiharu	2018	EXPOSURES OF CHILDREN TO NEONICOTINOIDS IN PINE WILT DISEASE CONTROL AREAS.	Environmental toxicology and chemistry, (2018 Nov 26) . Electronic Publication Date: 26 Nov 2018	松枯れ病防除のためにチアクロプリドが使用されたコミュニティ(日本／長野)における46人の子供の尿(男性23人、女性23人、3－6歳、2016年5～6月採取)及び空気(二か所)について、7種類のネオニコチノイド農薬を多成分分析(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリドのみ)。 イミダクロプリドは尿及び気中から検出されている。気中濃度分析に関して、分析精度、サンプリング法、吸引時間等が不明である。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。また、動態の観点からは、被験者が実際に吸入した気中濃度は測定されていないため吸入暴露量、またその他の経路からの暴露量が不明であり、評価に利用できない。
97	Hassan, Abdel Moniem S.; Abo El-Ela, Fatma I.; Abdel-Aziz, Ayman Moustafa	2019	Investigating the potential protective effects of natural product quercetin against imidacloprid -induced biochemical toxicity and DNA damage in adults rats	Toxicology Reports (2019), 6, 727-735	⑭/⑯e 被験物質として35%の液体を使用しており、その他の成分が不明。
98	Izumi, Hironori; Ishimoto, Tetsuya; Yamamoto, Hiroshi; Mori, Hisashi	2019	Bioluminescence imaging of Arc expression in mouse brain under acute and chronic exposure to pesticides	NeuroToxicology (2019), 71, 52-59	⑯c (腹腔内投与)
99	Bivehed, Erik; Gustafsson, Anton; Berglund, Anders; Hellman, Bjoern	2019	Evaluation of Potential DNA-Damaging Effects of Nitenpyram and Imidacloprid in Human U937-Cells Using a New Statistical Approach to Analyse Comet Data	Exposure and Health (2019) Ahead of Print	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載がない。 文献において使用した株は遺伝毒性を見る上で適していないと考えられる。
100	Ndonwi Elvis Ngwa; Atogho-Tiedeu Barbara; Lontchi-Yimagou Eric; Shinkafi Tijjani S; Nanfa Dieudonne; Balti Eric V; Indusmita Routray; Mahmood Amena; Katte Jean-Claude; Mbanya Armand; Matsha Tandi; Mbanya Jean Claude; Shakir Ali; Sobngwi Eugene	2019	Gestational Exposure to Pesticides Induces Oxidative Stress and Lipid Peroxidation in Offspring that Persist at Adult Age in an Animal Model.	Toxicological research, (2019 Jul) Vol. 35, No. 3, pp. 241-248. Electronic Publication Date: 15 Jul 2019	⑭
101	Ichikawa, Go; Kuribayashi, Ryota; Ikenaka, Yoshinori; Ichise, Takahiro; Nakayama, Shouta M.M.; Ishizuka, Mayumi; Taira, Kumiko; Fujioka, Kazutoshi; Sairenchi, Toshimi; Kobashi, Gen; Bonmatin, Jean-Marc; Yoshihara, Shigemi	2019	LC-ESI/MS/MS analysis of neonicotinoids in urine of very low birth weight infants at birth.	PLoS ONE, (2019) Vol. 14, No. 7. arn. e0219208. Refs: 61 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	2009年1月から2010 年12月までに日本独協病院で生まれた超低体重新生児の尿(65サンプル)について、7種のネオニコチノイド農薬とその代謝物(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリドのみ)を分析したが、イミダクロプリドは検出されていない。

102	Ilyushina, Nataliya; Goumenou, Marina; Stivaktakis, Polychronis D.; Vardavas, Alexander I.; Masaltsev, Gleb; Averianova, Nataliya; Dmitricheva, Olga; Revazova, Yulia; Tsatsakis, Aristidis M.; Rakitskii, Valerii	2019	Maximum tolerated doses and erythropoiesis effects in the mouse bone marrow by 79 pesticides technical materials assessed with the micronucleus assay.	Toxicology Reports, (1 Jan 2019) Vol. 6, pp. 105-110. Refs: 22 ISSN: 2214-7500	最高用量での多染性赤血球の結果が明記されているのみで、用量に関連した変化が確認できない。
103	Farag, Mayada R.; Fotoh, Magdy F. Abou-El; Gihan; El-Sayed, G.; El-Sayed, Eman W.	2019	Modulatory effect of ginger aqueous extract against imidacloprid -induced neurotoxicity in rats .	Zagazig Veterinary Journal, (2019) Vol. 47, No. 4, pp. 432-446. Refs: 67 ISSN: 1110-1458; E-ISSN: 2357-075X	⑭
104	Walderdorff, Louise; Laval-Gilly, Philippe; Wechtler, Laura; Bonnefoy, Antoine; Falla-Angel, Jairo	2019	Phagocytic activity of human macrophages and Drosophila hemocytes after exposure to the neonicotinoid imidacloprid	Pesticide Biochemistry and Physiology (2019) Ahead of Print	２つの細胞株で結果に差があるが、その違いについて言及されておらず、イミダクロプリドの影響であるかが疑わしい。 陽性対照が設定されていない。
105	Ravindra Kumar, C.N.; Nayak, Gajanan H., Dr. Prof.; Biradar, Sunilkumar S.; Madhu Sudhan, S.; Karlawad, Mahalaxmi; Selvan, Muthamizh	2019	Trends of death due to poisoning among females at a tertiary care centre in North Karnataka.	Indian Journal of Forensic Medicine and Toxicology, (January-March 2019) Vol. 13, No. 1, pp. 67-71. Refs: 22 ISSN: 0973-9122; E-ISSN: 0973-9130	当該農薬に限定されておらず（記載なし）、北カルナタカ州の3次医療センターにおける2014年1年間に中毒死した女性の傾向(年齢，居住地、学歴、服毒物等）を報告したもの。
106	Sriapha, C.; Trakulsrichai, S.; Intaraprasong, P.; Wongvisawakorn, S.; Tongpoo, A.; Schimmel, J.; Wananukul, W.	2019	Imidacloprid poisoning case series: potential for liver injury	Clinical Toxicology (2019) Ahead of Print	イミダクロプリド製剤を意図的な服用と肝障害の関連性を示した4症例報告。今後の治療の際参考となる可能性はある。しかし、他の病因や暴露などを除外するための検査がなされていない等、リスク評価への利用の観点では適合性なしと考える。
107	Selvam, Velmurugan	2019	Neonicotinoid poisoning and management.	Indian Journal of Critical Care Medicine, (2019) Vol. 23, Supp. Supplement 4, pp. S260-S262. Refs: 15 ISSN: 0972-5229; E-ISSN: 1998-359X	ネオニコチノイドとしてまとめられて述べられており、新規のデータが提示されていないことから、評価の目的と適合しない文献とみなした。

108	Zhang, Tao; Song, Shiming; Bai, Xueyuan; He, Yuan; Zhang, Bo; Gui, Mingwei; Kannan, Kurunthachalam; Lu, Shaoyou; Huang, Yanying; Sun, Hongwen	2019	A nationwide survey of urinary concentrations of neonicotinoid insecticides in China	Environment International (2019), 132, 105114	13都市324人(1－97歳）の尿(2016ー2017年に採取)について6種類のネオニコチノイドを多成分分析(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリドのみ)。総ネオニコチノイド、イミダクロプリド、チアメトキサムの尿中濃度には性差及び地域差が認められているが、毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、暴露経路、食生活あるいは食後採尿時間が不明であるため、認められた性差及び地域差が暴露量の違いによるものか検証できない。
109	Tao, Yan; Dong, Fengshou; Xu, Jun; Phung, Dung; Liu, Qianyu; Li, Runan; Liu, Xingang; Wu, Xiaohu; He, Min; Zheng, Yongquan	2019	Characteristics of neonicotinoid imidacloprid in urine following exposure of humans to orchards in China	Environment International (2019), 132, 105079	中国の農薬散布者119人、その家族(農薬散布者は含まれず)156人(いずれも果樹園の近辺の9村に在住)、果樹園周辺の247人の幼稚園児、都市在住42人、果樹園から25km離れた幼稚園に通う子供53人の尿(サンプル総数1926、2017年3月から6月に採取)のイミダクロプリド及び6-CNAを分析。農薬散布者に関しては、農薬の散布後で両物質とも濃度が増加。都市部より農村部で、また農村部においては若年齢層より高年齢層で両物質の濃度が高い傾向。果樹園周辺の幼稚園児と果樹園から25㎞離れた幼稚園児との比較では果樹園周辺の幼稚園児の方が両物質の濃度が高い傾向であった。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、以上の集団間における両物質の濃度の違いについて暴露量の差が要因の可能性が示唆されるが、各被験群における暴露量が不明なため、年齢差及び性差の検証はできない。

110	Tao, Yan; Phung, Dung; Dong, Fengshou; Xu, Jun; Liu, Xingang; Wu, Xiaohu; Liu, Qianyu; He, Min; Pan, Xinglu; Li, Runan; Zheng, Yongquan	2019	Urinary monitoring of neonicotinoid imidacloprid exposure to pesticide applicators	Science of the Total Environment (2019), 669, 721-728	大規模な果樹園に隣接する村に住む農薬散布者(中国　Henan地方)から提供された86の尿サンプルについて、イミダクロプリド及び6-CNAを分析。両者が検出されているものの、毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。また動態の観点からは、暴露量が示されておらず評価に利用できない。
111	Ilyushina, Nataliya A.; Egorova, Olga V.; Masaltsev, Gleb V.; Averianova, Nataliya S.; Revazova, Yulia A.; Rakitskii, Valerii N.; Goumenou, Marina; Vardavas, Alexander; Stivaktakis, Polychronis; Tsatsakis, Aristidis	2020	Genotoxicity of mixture of imidacloprid , imazalil and tebuconazole	Toxicology Reports (2020), 7, 1090-1094	⑫
112	Soujanya, S; Lakshman, M; Madhuri, D; Reddy, A Gopala; Rao, S V Rama	2020	Hematological Alterations Induced by Imidacloprid and Ameliorative Effect of Withania somnifera in Female Albino Wistar Rats	Journal of Animal Research, Vol. 10, No. 2, pp. 215-220, 20200401 ISSN: 2249-6629 E-ISSN: 2277-940X DOI: 10.30954/2277-940X.02.2020.8 Published by: New Delhi Publishers, New Delhi	⑯e 被験物質の純度が記載されていない。
113	Ndonwi Elvis Ngwa; Atogho-Tiedeu Barbara; Lontchi-Yimagou Eric; Shinkafi Tijjani S; Nanfa Dieudonne; Balti Eric V; Katte Jean Claude; Mbanya Armand; Matsha Tandi; Mbanya Jean Claude; Shakir Ali; Sobngwi Eugene	2020	Metabolic effects of exposure to pesticides during gestation in female Wistar rats and their offspring : a risk factor for diabetes?.	Toxicological research, (2020 Jul) Vol. 36, No. 3, pp. 249-256. Electronic Publication Date: 4 Feb 2020	⑭
114	Mohamed Wafaa H; Amein Karam A; Yahia Doha; Sharkawy Ahmed A; Mahmoud Adel S	2020	Mutagenic effect of imidacloprid insecticide: The ameliorative effect of pre and post exposure to olive oil.	Journal of food biochemistry, (2020 Apr 03) pp. e13221. Electronic Publication Date: 3 Apr 2020	⑭
115	Phyu, Mya Pwint, Prof.; Hlain, Zarchi Theint Theint; Zaw, Thurein; Htway, Soe Minn; Sein, Mya Thanda	2020	Correlation study between erythrocyte acetylcholinesterase activity, serum malondialdehyde and insulin sensitivity in agricultural workers and non-agricultural workers in nat-kan village, magway township.	Journal of the ASEAN Federation of Endocrine Societies, (2020) Vol. 35, No. 1, pp. 85-92. Refs: 40 ISSN: 0857-1074; E-ISSN: 2308-118X	①
116	Coppola, Lucia; Tait, Sabrina; Ciferri, Lorella; Frustagli, Gianluca; Merola, Carmine; Perugini, Monia; Fabbrizi, Enrica; Rocca, Cinzia La	2020	Integrated approach to evaluate the association between exposure to pesticides and idiopathic premature thelarche in girls: the PEACH project	International Journal of Molecular Sciences (2020), 21(9), 3282	これから実施される研究の概要報告であり、結果は報告されていない。

117	Sriapha, Charuwan; Trakulsrichai, Satariya; Tongpoo, Achara; Pradoo, Aimon; Rittilert, Panee; Wananukul, Winai	2020	Acute imidacloprid poisoning in thailand.	Therapeutics and Clinical Risk Management, (2020) Vol. 16, pp. 1081-1088. Refs: 36 ISSN: 1176-6336; E-ISSN: 1178-203X	タイの中毒センターに集められた約9年間イミダクロプリドによる中毒の報告。全体で163名(服用93.7%), 製剤の剤形区分、患者の住む地域区分、投与経路などの割合が示されている。死亡5例については、年齢、性別、服用した剤形(1例不明)、症状の種類/重症度、死亡に至った時間などが個別に記載されており、今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、回復例も同様に服用量及び服用前の病歴、薬歴などの情報がないなどデータが不足しており、リスク評価への利用という観点からは適合性なしと考える。
118	Mu, Han-Wei; Hung, Dong-Zong Mu, Han-Wei Hung, Dong-Zong	2020	Imidacloprid poisoning complicated with cardiogenic shock survived by extracorporeal life support	CLINICAL TOXICOLOGY, (2 2020 APR 2020) Vol. 58, No. 4, pp. 320-320. ISSN: 1556-3650.	症例報告(Abstract）；9.8%含有製剤を服用した1例。今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、服用量、服用前の病歴、薬歴などの情報もなく、リスク評価の観点からは適合性なしと考える。
119	Sivanandan, A.; Abel, S. R.; Sanjay, M.; Jolly Chandran; Karthik Gunasekaran; Abhilash, K. P. P.; Chandran, J.; Gunasekaran, K.	2020	Profile and outcome of patients presenting with agrochemical poisoning to the emergency department.	Journal of Family Medicine and Primary Care (2020) , Volume 9, Number 3, pp. 1589-1593, 30 refs. ISSN: 2249-4863 DOI: 10.4103/jfmpc.jfmpc_1096_19 Published by: Medknow Publications, Mumbai URL (Availability): http://www.jfmpc.com/article.asp?issn equals 2	イミダクロプリドについてのデータが報告されていない。新規化合物については、解毒などの研究が必要と報告されているのみ。
120	Ekka, Meera; Kumar, Gaurav; Jamshed, Nayer; Aggarwal, Praveen Ekka, Meera; Aggarwal, Praveen	2020	Fatal suicidal poisoning with imidacloprid insecticide: a rare case report	CLINICAL TOXICOLOGY, (2 2020 APR 2020) Vol. 58, No. 4, pp. 352-352. ISSN: 1556-3650.	年次会議要旨；症例報告 30.5%イミダクロプリド含有製剤50mLを服用した死亡例 1 例の報告;今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、病歴、薬歴等の情報がなく、情報量が限られていることから、リスク評価の観点からは適合性なしと考える。
121	De Araujo Nascimento, Felipe; Alves, Alessandro Arruda; Nunes, Hugo Freire; Miziara, Fausto; Parise, Michelle Rocha; De Melo E Silva, Daniela	2020	Cultivated areas and rural workers behavior are responsible for the increase in agricultural intoxications in Brazil? Are these factors associated?	Environmental Science and Pollution Research (2020), 27(30), 38064-38071	ブラジルで使用されている農薬のひとつとしてイミダクロプリドが記録されているが、固有の中毒に関する情報など記載されていない。

122	Lopez-Galvez, Nicolas; Wagoner, Rietta; Canales, Robert A.; De Zapien, Jill; Calafat, Antonia M.; Ospina, Maria; Rosales, Cecilia; Beamer, Paloma	2020	Evaluating imidacloprid exposure among grape field male workers using biological and environmental assessment tools: An exploratory study	International Journal of Hygiene and Environmental Health (2020), 230, 113625	メキシコのブドウ農場での作業者(男性20名)について、イミダクロプリドを灌注処理5日後に尿中のネオニコチノイド農薬(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリド及び5-OHイミダクロプリド)、手拭きのイミダクロプリド量、気中のイミダクロプリド濃度を測定。イミダクロプリドは尿、手拭きで、5-OHイミダクロプリドは尿中で検出。気温の高い夏のほうがイミダクロプリド及び5-OHイミダクロプリドで検出濃度が高い傾向。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、イミダクロプリド及び5-OHイミダクロプリドの暴露経路が特定されておらず、それぞれの暴露量が不明なため評価に利用できない。
123	Wang, Aizhen; Mahai, Gaga; Wan, Yanjian; Yang, Zong; He, Zhenyu; Xu, Shunqing; Xia, Wei	2020	Assessment of imidacloprid related exposure using imidacloprid - olefin and desnitro - imidacloprid : Neonicotinoid insecticides in human urine in Wuhan, China	Environment International (2020), 141, 105785	中国武漢の健康な成人(129人)の尿検体(408)(採取時期;秋から冬)について10種のネオニコチノイド及びその代謝物を多成分分析(イミダクロプリド関連では、イミダクロプリド、脱ニトロ-イミダクロプリド、イミダクロプリド-オレフィンを分析)。イミダクロプリド、脱ニトロ-イミダクロプリド、イミダクロプリド-オレフィンが検出されたが、毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。また動態の観点からは、これらの暴露経路及び暴露量が不明なため評価に利用できない。

124	Suwannarin Neeranuch; Prapamontol Tippawan; Isobe Tomohiko; Nishihama Yukiko; Nakayama Shoji F	2020	Characteristics of Exposure of Reproductive -Age Farmworkers in Chiang Mai Province, Thailand, to Organophosphate and Neonicotinoid Insecticides: A Pilot Study.	International journal of environmental research and public health, (2020 Oct 27) Vol. 17, No. 21. Electronic Publication Date: 27 Oct 2020	タイ チェンマイにある2つの集約農業地域それぞれ各50人(生殖年齢にある農業従事者)の尿中の有機リン農薬、ネオニコチノイド農薬及びそれらの代謝物の多成分分析(イミダクロプリド関連では、イミダクロプリド、水酸化イミダクロプリド、イミダクロプリドオレフィンを分析)。イミダクロプリド及びイミダクロプリドオレフィンが検出。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、暴露形態について、作業者の防護装備の観点や、飲料として供された井戸水などが推察されているものの、イミダクロプリド及び代謝物の暴露量が不明なため、評価に利用できない。
125	Song Shiming; Zhang Tao; Huang Yingyan; Zhang Bo; Guo Yuankai; He Yuan; Huang Xiongfei; Bai Xue-Yuan; Kannan Kurunthachalam	2020	Urinary Metabolites of Neonicotinoid Insecticides: Levels and Recommendations for Future Biomonitoring Studies in China.	Environmental science and technology, (2020 May 11) . Electronic Publication Date: 11 May 2020	中国10都市ヒト275人尿サンプルについて、ネオニコチノイドの代謝物を多成分分析(イミダクロプリド関連では、OHイミダクロプリド及びイミダクロプリドオレフィンを分析)。OHイミダクロプリド及びイミダクロプリドオレフィンとも検出されている。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。動態の観点からは、本文献では別文献のイミダクロプリド分析濃度を参照して、イミダクロプリドと代謝物の濃度比を比較しているが、イミダクロプリド及び代謝物の暴露経路及び暴露量が不明なため評価に利用できない。
126	Chen, Dawei; Liu, Zhibin; Barrett, Holly; Han, Jiajun; Lv, Bing; Li, Yan; Li, Jingguang; Zhao, Yunfeng; Wu, Yongning	2020	Nationwide Biomonitoring of Neonicotinoid Insecticides in Breast Milk and Health Risk Assessment to Nursing Infants in the Chinese Population	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2020) Ahead of Print	中国23省の授乳婦3570人からの母乳サンプル(Pooled)97検体 (採取期間2017年から2019年)について、イミダクロプリドを含むネオニコチノイド農薬とアセタミプリド-N-デスメチルを多成分分析。分析精度の報告がない。ネオニコチノイドの総量に対する割合は、アセタミプリド-N-デスメチル61.2%、イミダクロプリド15.6%の順であった。毒性の観点からは、母及び児の疾病の情報が報告されておらず、評価に利用できない。一方で動態の観点からは、暴露量が不明なため評価に利用できない。

127	Wang, Hexing; Yang, Dongjian; Fang, Hongji; Han, Minghui; Tang, Chuanxi; Wu, Jingui; Chen, Yue; Jiang, Qingwu	2020	Predictors, sources, and health risk of exposure to neonicotinoids in Chinese school children: A biomonitoring -based study	Environment International (2020), 143, 105918	中国 7歳から11歳の309人の学童尿サンプルについて、ネオニコチノイド農薬とその代謝物(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリド及び5-OHイミダクロプリド)を分析。分析法の妥当性は不明。イミダクロプリドが検出されたが5-OHイミダクロプリドは定量限界未満。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず評価に利用できない。また動態の観点からは、両者それぞれの暴露量が不明なため評価に利用できない。
128	Kasiotis, Konstantinos M.; Baira, Eirini; Manea-Karga, Electra; Nikolopoulou, Dimitra; Ganas, Konstantinos; Machera, Kyriaki Kasiotis, Konstantinos M.; Machera, Kyriaki Ganas, Konstantinos	2021	Investigating a human pesticide intoxication incident: The importance of robust analytical approaches	OPEN CHEMISTRY, (2021 JAN 2021) Vol. 19, No. 1, pp. 107-118. ISSN: 2391-5420.	⑤ヒト生体液中の数種の農薬及び代謝物の検出と定量を担う分析法の検討であることから、評価の目的と適合しない文献とみなした。
129	Nimako Collins; Ikenaka Yoshinori; Akoto Osei; Bortey-Sam Nesta; Ichise Takahiro; Nakayama Shouta M M; Asante Kwadwo A; Fujioka Kazutoshi; Taira Kumiko; Ishizuka Mayumi	2021	Human Exposures to Neonicotinoids in Kumasi, Ghana.	Environmental toxicology and chemistry, (2021 Apr 06) . Electronic Publication Date: 6 Apr 2021	ガーナ クマシ地方75人（13－80歳, 非農家）の尿について、ネオニコチノイド農薬とその代謝物を多成分分析(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリドのみ)。分析法の妥当性は不明。イミダクロプリドが検出されたものの、毒性の観点からは、疾病の情報が報告されていないため評価に利用できない。一方で動態の観点からも、暴露量が不明なため評価に利用できない。
130	Xu, Miaomiao; Zhang, Zhanpeng; Li, Zhiyong; Kan, Shunyan; Liu, Zhaoxiang; Wang, Desheng; Liu, Qihui; Zhang, Hua	2021	Profiles of neonicotinoid insecticides and characteristic metabolites in paired urine and blood samples: Partitioning between urine and blood and implications for human exposure	Science of the Total Environment (2021), 773, 145582	中国の若年成人196人(20～27歳、大学生)の尿および血液(2018年9月採取)について多成分分析(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリド及びイミダクロプリドオレフィンを分析)。尿及び血液からイミダクロプリドとイミダクロプリドオレフィンを検出。毒性の観点からは、疾病の情報が報告されておらず、評価に利用できない。動態の観点からは、イミダクロプリドとイミダクロプリドオレフィンの濃度を比較するとともに両者の摂取量を推測しているが、イミダクロプリドオレフィンについてイミダクロプリド本体がヒト体内で代謝されたのか、代謝物として食事経由で取り込まれたのか不明なため、評価に利用できない。

131	Chen, Qianyu; Zhang, Yayun; Li, Jianhua; Su, Guanyong; Chen, Qi; Ding, Zhen; Sun, Hong	2021	Serum concentrations of neonicotinoids, and their associations with lipid molecules of the general residents in Wuxi City, Eastern China	Journal of Hazardous Materials (2021), 413, 125235	中国東部の Wuxi city の同じ地域の120人(一般住居者、9－80歳)について、血清中の農薬の多成分分析(イミダクロプリド関連ではイミダクロプリドのみ分析)とともに、脂質を分析。その結果、イミダクロプリドを含む7ネオニコチノイドを検出。ネオニコチノイドのレベルと集団特性(年齢、喫煙、健康状態など)との間に統計的に有意な相関関係があると報告されているものの、それらのサンプル数が記載されていない。また、イミダクロプリド濃度と脂質レベルとの間に統計学的に有意な相関関係は観察されていない。pptレベルで分析されているが分析精度の報告がなく分析値の妥当性が不明。血清においてイミダクロプリドが検出されたが、暴露量が不明なため体内動態の評価に利用できない。

132	Nozaki, Tomoharu; Yamata, Toshiaki	2007	Determination of imidacloprid in feed by LC-MS	Shiryo Kenkyu Hokoku (Norin Suisan Shohi Anzen Gijutsu Senta) (2007), 32, 23-29	⑤
133	Kumar, K.; Santharam, G.; Regupathy, A.; Kuttalam, S.; Chandrasekaran, S.	2008	Standardization and determination of harvest time residues of imidacloprid on cotton	Journal of Plant Protection and Environment (2008), 5(1), 13-15	⑰
134	Hayashi, Takako; Fujimaki, Teruhisa; Itoh, Shin-Ichi	2008	Analysis of pesticide residues in agricultural products by liquid chromatography with tandem mass spectrometry	Kanagawa-ken Eisei Kenkyusho Kenkyu Hokoku (2008), 38, 39-43	⑧
135	Claeys, W. L.; De Voghel, S.; Schmit, J.-F.; Vromman, V.; Pussemier, L.	2008	Exposure assessment of the Belgian population to pesticide residues through fruit and vegetable consumption	Food Additives and Contaminants, Part A: Chemistry, Analysis, Control, Exposure and Risk Assessment (2008), 25(7), 851-863	⑪
136	Cus, Franc; Cesnik, Helena Basa; Bolta, Spela Velikonja; Gregorcic, Ana	2009	Pesticide residues and microbiological quality of bottled wines	Food Control (2009), Volume Date 2010, 21(2), 150-154	⑯d
137	Tsuchida, Takamasa; Chatani, Yoshiyuki; Ohfuji, Masumi; Owaki, Shigeyoshi; Nishiuchi, Hajime; Matsumoto, Hironobu; Ohta, Hiroko	2010	A survey of pesticide residues in agricultural products (Apr. 2009 - Mar. 2010)	Kyoto-fu Hoken Kankyo Kenkyusho Nenpo (2010), 55, 62-66	⑧
138	Schippers, Nicole; Schwack, Wolfgang	2010	Phototransformation of imidacloprid on isolated tomato fruit cuticles and on tomato fruits	Journal of Photochemistry and Photobiology, B: Biology (2010), 98(1), 57-60	⑰
139	Cus, Franc; Cesnik, Helena Basa; Bolta, Spela Velikonja; Gregorcic, Ana	2010	Pesticide residues in grapes and during vinification process	Food Control (2010), 21(11), 1512-1518	①
140	Mohapatra, Soudamini; Ahuja, Ashok Kumar; Sharma, Debi; Deepa, Manthirachalam; Prakash, Gondakar Seshagirirao; Kumar, Sampath	2011	Residue study of imidacloprid in grapes (Vitis vinifera L.) and soil	Quality Assurance and Safety of Crops and Foods (2011), 3(1), 24-27	⑰
141	Gebara, A. B.; Ciscato, C. H. P.; Monteiro, S. H.; Souza, G. S.	2011	Pesticide Residues in some Commodities: Dietary Risk for Children.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 86, Issue 5, Page 506-510, Publication Year 2011	⑪
142	Nakayama, Hideki; Doi, Kohei; Tsujimura, Kazunari; Yamanouchi, Kimiko	2011	Pesticide residues in agricultural products (2011)	Nagasaki-ken Kankyo Hoken Kenkyu Senta Shoho (2011), 57, 91-94	⑯d
143	Ashauer, Roman; Hintermeister, Anita; Oconnor, Isabel; Elumelu, Maline; Hollender, Juliane; Escher, Beate I.	2012	Significance of Xenobiotic Metabolism for Bioaccumulation Kinetics of Organic Chemicals in Gammarus pulex.	Environ. Sci. Technol., Volume 46, Issue 6, Page 3498-3508, Publication Year 2012	⑬
144	Iwakoshi, Keiko; Kobayashi, Maki; Otsuka, Kenji; Tamura, Yasuhiro; Tomizawa, Sanae; Kinoshita, Teruaki; Kamijo, Kyoko; Sato, Chizuko; Takano, Ichiro	2012	Survey of pesticide recidues in domestic vegetables and fruits (April 2011-March 2012)	Tokyo-to Kenko Anzen Kenkyu Senta Kenkyu Nenpo (2012), 63, 229-235	東京都健康安全研究センターの年報であり査読付き雑誌ではない。
145	Owaki, Shigeyoshi; Hamada, Sachiko; Tsuchida, Takamasa; Toriminami, Yutaka; Matsumoto, Hironobu; Mozawa, Marina; Chatani, Yoshiyuki	2012	Survey of pesticide residues in agricultural products (Apr. 2011-May 2012)	Kyoto-fu Hoken Kankyo Kenkyusho Nenpo (2012), 57, 50-55	東京都健康安全研究センターの年報であり査読付き雑誌ではない。
146	Ushiyama, Keiko; Kobayashi, Maki; Otsuka, Kenji; Tamura, Yasuhiro; Tomizawa, Sanae; Kinoshita, Teruaki; Kamijo, Kyoko; Iwakoshi, Keiko; Sato, Chizuko; Takano, Ichiro	2012	Survey of pesticide residues in imported crops (orgonophosphorus and organonitrogen pesticides) (April 2011-March 2012)	Tokyo-to Kenko Anzen Kenkyu Senta Kenkyu Nenpo (2012), 63, 213-219	東京都健康安全研究センターの年報であり査読付き雑誌ではない。
147	Khan, Barkat Ali; Zubair, Ahmad; Khan, Sher Ali; Ud-Din, Zahoor	2012	Monitoring pesticide residues in fruits and vegetables grown in Khyber Pakhtoonkhwa	International Journal of Green and Herbal Chemistry (2012), 1(3), 302-313, 12 pp.	⑯d
148	Mohapatra, Soudamini; Deepa, M.; Lekha, S.; Nethravathi, B.; Radhika, B.; Gourishanker, S.	2012	Residue Dynamics of Spirotetramat and Imidacloprid in/on Mango and Soil	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2012), 89(4), 862-867	⑰
149	Lin, Ling; Yang, Chunliang; Peng, Zheng; Wang, Mingyue; Zeng, Zongqiang; Guo, Hongbin	2013	Determination of imidacloprid,acetamiprid, thiabendazole and carbendazim residues in edible fungi by HPLC	Advanced Materials Research (Durnten-Zurich, Switzerland) (2013), 781-784(Advances in Chemical Engineering III), 99-103	⑤ ⑰

150	Lin, Ling; Peng, Zheng; Yang, Chunliang; Wang, Mingyue; Zha, Yubing; Liu, Lili; Zeng, Shaodong	2013	Determination of imidacloprid,carbendazim and thiabendazole residues in vegetables and fruits by HPLC	Advanced Materials Research (Durnten-Zurich, Switzerland) (2013), 781-784(Advances in Chemical Engineering III), 1392-1396	⑤ ⑰
151	Hendawi, M. Y.; Romeh, A. A.; Mekky, T. M.	2013	Effect of food processing on residue of imidacloprid in strawberry fruits.	Journal of Agricultural Science and Technology (2013), Volume 15, Number 5, pp. 951-959, 33 refs. ISSN: 1680-7073 Published by: Tarbiat Modares University, Tehran	⑬ ⑰
152	Chauhan, Shailendra S.; Srivastava, Anjana	2013	Effect of imidacloprid insecticide residue on biochemical parameters in potatoes and its estimation by HPLC.	Asian Journal of Pharmaceutical and Clinical Research, (August 2013) Vol. 6, No. SUPPL.3, pp. 114-117. Refs: 24 ISSN: 0974-2441	⑬ ⑰
153	Arienzo, M.; Cataldo, D.; Ferrara, L.	2013	Pesticide residues in fresh-cut vegetables from integrated pest management by ultra performance liquid chromatography coupled to tandem mass spectrometry	Food Control (2013), 31(1), 108-115	⑯d
154	Martin, L.; Mezcua, M.; Ferrer, C.; Gil Garcia, M. D.; Malato, O.; Fernandez-Alba, A. R.	2013	Prediction of the processing factor for pesticides in apple juice by principal component analysis and multiple linear regression	Food Additives and Contaminants, Part A: Chemistry, Analysis, Control, Exposure and Risk Assessment (2013), 30(3), 466-476	⑰
155	Honnappagouda, K; Bheemanna, M; Ravi, M V; Hosamani, A C	2013	Residue Levels of Imidacloprid Formulations in Okra Fruits	Indian journal of plant protection (Jun 2013), Volume 41, Number 2, pp. 132-135, 4 p. ISSN: 0253-4355; 2249-7870; 2249-7870 Source Note: 201306, v. 41, no. 2	⑰
156	Abdel-Hamid, Rania M.; El-Sayed, Walaa; Ahmed, Nevein S.	2013	The relationship between different formulation types and the residue levels of pesticides on tomato fruits	Research Journal of Agriculture and Biological Sciences (2013), 9(1), 8-16	⑯d
157	Nix, K.; Lambdin, P.; Grant, J.; Coots, C.; Merten, P.	2013	Concentration levels of imidacloprid and dinotefuran in five tissue types of black walnut, Juglans nigra.	Forests (2013), Volume 4, Number 4, pp. 887-897, 34 refs. ISSN: 1999-4907 DOI: 10.3390/f4040887 Published by: MDPI Publishing, Basel	⑰
158	Tamura, Yasuhiro; Otsuka, Kenji; Ushiyama, Keiko; Tomizawa, Sanae; Yamaki, Yumiko; Iwakoshi, Keiko; Baba, Itoko; Takano, Ichiro	2013	Survey of pesticide residues in domestic vegetables and fruits (April 2012-March 2013)	Tokyo-to Kenko Anzen Kenkyu Senta Kenkyu Nenpo (2013), 64, 137-142	東京都健康安全研究センターの年報であり査読付き雑誌ではない。
159	Tomizawa, Sanae; Otsuka, Kenji; Ushiyama, Keiko; Tamura, Yasuhiro; Yamaka, Yumiko; Iwakoshi, Keiko; Baba, Itoko; Takano, Ichiro	2013	Survey of pesticide residues in imported crops (fruits) (April 2012-March 2013)	Tokyo-to Kenko Anzen Kenkyu Senta Kenkyu Nenpo (2013), 64, 127-135	東京都健康安全研究センターの年報であり査読付き雑誌ではない。
160	Nieto-Garcia, Antonio Jose; Romero-Gonzalez, Roberto; Garrido Frenich, Antonia	2014	Determination of multi-class pesticide residue in dietary supplements from grape seed extracts by ultra-high-performance liquid chromatography coupled to triple quadrupole mass spectrometry	Food Additives and Contaminants, Part A: Chemistry, Analysis, Control, Exposure and Risk Assessment (2014), 31(9), 1550-1561	⑤
161	Rebelo, Andrey M.; Heller, Melina; Dolzan, Maressa D.; Deschamps, Francisco C.; Abate, Gilberto; Micke, Gustavo A.; Grassi, Marco T.	2014	Determination of twenty pesticides in rice by employing QuEChERS and LC-ESI-MS/MS	Analytical Methods (2014), 6(23), 9469-9476	⑤
162	Alister, Claudio (Reprint); Araya, Manuel; Morande, Jose E.; Volosky, Christian; Saavedra, Jorge; Cordova, Andres; Kogan, Marcelo Alister, Claudio (Reprint); Araya, Manuel Morande, Jose E. Volosky, Christian Saavedra, Jorge; Cordova, Andres Kogan, Marcelo	2014	Effects of wine grape cultivar, application conditions and the winemaking process on the dissipation of six pesticides	CIENCIA E INVESTIGACION AGRARIA, (OCT-DEC 2014) Vol. 41, No. 3, pp. 375-386. ISSN: 0718-1620.	⑬ ⑰

163	Muller, Erica; Van Der Schoor, Caroline; Brocca, Daniela; Medina-Pastor, Paula; Reich, Hermine; Triacchini, Giuseppe	2014	The 2011 European union report on pesticide residues in food	EFSA Journal (2014), 12(5), 3694/1-3694/511, 511 pp.	⑪
164	Liang, Y.; Liu, Y.; Ding, Y.; Liu, X. J.	2014	Meta-analysis of food processing on pesticide residues in fruits	Food Additives and Contaminants, Part A: Chemistry, Analysis, Control, Exposure and Risk Assessment (2014), 31(9), 1568-1573	⑬
165	Sahoo, S. K.; Balwinder Singh; Singh, B.	2014	Uptake and persistence of imidacloprid in cotton crop after application to cotton seeds.	Journal of Insect Science (Ludhiana) (2014), Volume 27, Number 2, pp. 260-264, 16 refs. ISSN: 0970-3837 Published by: Indian Society for the Advancement of Insect Science, Ludhiana	⑰
166	Belenguer, Vicent; Martinez-Capel, Francisco; Masia, Ana; Pico, Yolanda	2014	Patterns of presence and concentration of pesticides in fish and waters of the Jucar River (Eastern Spain)	Journal of Hazardous Materials (2014), 265, 271-279	⑯d
167	Panhwar, A. A.; Sheikh, S. A.; Soomro, A. H.; Abro, G. H.	2014	Removal of pesticide residues from tomato and its products.	Journal of Basic and Applied Sciences (2014), Volume 10, pp. 559-565, 27 refs. ISSN: 1814-8085 DOI: 10.6000/1927-5129.2014.10.75 Published by: Lifescience Global, Mississauga	⑬
168	Golge, Ozgur; Kabak, Bulent	2015	Determination of 115 pesticide residues in oranges by high-performance liquid chromatography-triple-quadrupole mass spectrometry in combination with QuEChERS method	Journal of Food Composition and Analysis (2015), 41, 86-97	⑯d
169	Wang, Yunshen; Chen, Changshui; Cao, Xiufang; Li, Jianhong	2015	Determination of agrochemical residues in aquatic vegetables by solid-phase extraction combined with HPLC spectrometry analyses	Research on Chemical Intermediates (2015), 41(5), 2841-2853	⑤
170	Yu, Fei; Chen, Li; Pan, Lining; Hu, Bin; Liu, Huimin	2015	Determination of multi-pesticide residue in tobacco using multi-walled carbon nanotubes as a reversed-dispersive solid-phase extraction sorbent	Journal of Separation Science (2015), 38(11), 1894-1899	⑤
171	Farajzadeh, Mir Ali; Afshar Mogaddam, Mohammad Reza; Alizadeh, Ali Akbar	2015	Determination of neonicotinoid insecticide residues in edible oils by water-induced homogeneous liquid-liquid extraction and dispersive liquid-liquid extraction followed by high performance liquid chromatography-diode array detection	RSC Advances (2015), 5(95), 77501-77507	⑤
172	Tran, S. C.; Le, H. Th.; Thai-Nguyen, T. H.	2015	Determination of pesticide multi-residues in green tea using a modified QuEChERS extraction and liquid chromatography tandem mass spectrometry technique	Acta Alimentaria (2015), 44(3), 409-419	⑤
173	Skretteberg, L. G.; Lyraan, B.; Holen, B.; Jansson, A.; Fohgelberg, P.; Siivinen, K.; Andersen, J. H.; Jensen, B. H.	2015	Pesticide residues in food of plant origin from Southeast Asia - A Nordic project	Food Control (2015), 51, 225-235	⑯d
174	Basa Cesnik, Helena; Velikonja Bolta, Spela; Lisjak, Klemen	2015	Plant protection product residues in red grapes and Teran PTP wine	Food Additives and Contaminants, Part B: Surveillance (2015), 8(2), 113-122	⑯d
175	Kiris, Sevilay; Velioglu, Yakup Sedat	2015	Reduction in pesticide residue levels in olives by ozonated and tap water treatments and their transfer into olive oil	Food Additives and Contaminants, Part A (2015) Ahead of Print	⑯c
176	Saadi Abdullah; Randhawa Muhammad A; Akhtar Saeed; Mansoor-Ul-Hassan; Asghar Ali; Sohaib Muhammad; Jahangir Muhammad A	2015	Assessment of different washing treatments to mitigate imidacloprid and acetamaprid residues in spinach.	Journal of the science of food and agriculture, (2015 Dec 18) . Electronic Publication Date: 18 Dec 2015	⑬

177	Ozkan, Ali	2015	Determination of pesticide residues in some oilseeds and nuts using LC-MS/MS analysis	Fresenius Environmental Bulletin (2015), 24(2a), 615-620	⑯f
178	Palenikova, Agnesa; Martinez-Dominguez, Gerardo; Arrebola, Francisco Javier; Romero-Gonzalez, Roberto; Hrouzkova, Svetlana; Garrido Frenich, Antonia	2015	Occurrence of pesticide residues and transformation products in different types of dietary supplements	Food Additives and Contaminants, Part A: Chemistry, Analysis, Control, Exposure and Risk Assessment (2015), 32(6), 849-856	⑯d
179	Louca Christodoulou, Despo; Kanari, Popi; Kourouzidou, Olympiada; Constantinou, Maria; Hadjiloizou, Panayiota; Kika, Koula; Constantinou, Panayiotis	2015	Pesticide residues analysis in honey using ethyl acetate extraction method: validation and pilot survey in real samples	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2015), 95(10), 894-910	⑯d
180	Malinowska, Elzbieta; Jankowski, Kazimierz; Sosnowski, Jacek; Wisniewska-Kadzajan, Beata	2015	Pesticide residues in cereal crop grains in Poland in 2013	Environmental Monitoring and Assessment (2015), 187(6), 1-7	⑯d
181	Strucinski Pawel; Ludwicki Jan K; Goralczyk Katarzyna; Czaja Katarzyna; Hernik Agnieszka; Liszewska Monika	2015	Risk assessment for pesticides MRL non-compliances in Poland in the years 2011-2015.	Roczniki Panstwowego Zakladu Higieny, (2015) Vol. 66, No. 4, pp. 309-17.	⑯d
182	Fang, Liping; Zhang, Shuqiu; Chen, Zilei; Du, Hongxia; Zhu, Qian; Dong, Zhan; Li, Huidong	2015	Risk assessment of pesticide residues in dietary intake of celery in China	Regulatory Toxicology and Pharmacology (2015), 73(2), 578-586	⑯d
183	Dias, Jonatan V.; Cutillas, Victor; Lozano, Ana; Pizzutti, Ionara R.; Fernandez-Alba, Amadeo R.	2016	Determination of pesticides in edible oils by liquid chromatography-tandem mass spectrometry employing new generation materials for dispersive solid phase extraction clean-up	Journal of Chromatography A (2016), 1462, 8-18	⑤
184	Souza, Deise F.; Souza, Edson L.; Borges, Endler M.	2016	Determination of pesticides in grape juices by QuEChERS and liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Journal of the Brazilian Chemical Society (2016), 27(9), 1626-1635	⑤
185	Pratheeshkumar, N.; Chandran, M.; Beevi, S. Naseema; Mathew, Thomas Biju; George, Thomas; Paul, Ambily; Xavier, George; Ravi, K. Prathibha; Kumar, S. Visal; Rajith, R.	2016	Dissipation kinetics and effect of processing on imidacloprid and its metabolites in cardamom (Elettaria cardamomum Maton)	Environmental Monitoring and Assessment (2016), 188(1), 1-14	⑤ ⑰
186	Sanchez-Hernandez, Laura; Higes, Mariano; Martin, Maria T.; Nozal, Maria J.; Bernal, Jose L.	2016	Simultaneous determination of neonicotinoid insecticides in sunflower-treated seeds (hull and kernel) by LC-MS/MS	Food Additives and Contaminants, Part A (2016), 33(3), 442-451	⑤
187	Wang, Jian; Cheung, Wendy	2016	UHPLC/ESI-MS/MS determination of 187 pesticides in wine	Journal of AOAC International (2016), 99(2), 539-557	⑤
188	Lemos, Jon; Sampedro, M. Carmen; De Arino, Amaia; Ortiz, Amaia; Barrio, Ramon J.	2016	Risk assessment of exposure to pesticides through dietary intake of vegetables typical of the Mediterranean diet in the Basque Country	Journal of Food Composition and Analysis (2016), 49, 35-41	⑯d
189	Pandit, Goutam K.; Krushna, Gharde S.; Chowdhury, Nilanjana; Ghosh, Jaydeb	2016	Dissipation of imidacloprid residues in okra leaves, fruits and soil in Northern Region of West Bengal	Pesticide Research Journal (2016), 28(1), 20-24	⑰
190	Dhiman, Megha; Suyai, Archana; Srivastava, Anjana	2016	Residue studies of bifenthrin and imidacloprid in rice crop and soil under tropical climatic region	Pestology (2016), 40(12), 50-54	⑰
191	Stamm, Mitchell D.; Heng-Moss, Tiffany M.; Baxendale, Frederick P.; Siegfried, Blair D.; Blankenship, Erin E.; Nauen, Ralf	2016	Uptake and translocation of imidacloprid, clothianidin and flupyradifurone in seed-treated soybeans	Pest Management Science (2016), 72(6), 1099-1109	⑰
192	Elgueta, Sebastian; Moyano, Stella; Sepulveda, Paulina; Quiroz, Carlos; Correa, Arturo	2017	Pesticide residues in leafy vegetables and human health risk assessment in North Central agricultural areas of Chile	Food Additives and Contaminants, Part B: Surveillance (2017), 10(2), 105-112	⑯d

193	Seifrtova, Marcela; Halesova, Tatana; Sulcova, Klara; Riddellova, Katerina; Erban, Tomas	2017	Distributions of imidacloprid, imidacloprid-olefin and imidacloprid-urea in green plant tissues and roots of rapeseed (Brassica napus) from artificially contaminated potting soil	Pest Management Science (2017), 73(5), 1010-1016	⑰
194	Lima, Viviane G.; Campos, Vania P.; Santana, Thiago C.; Santana, Franciele O.; Costa, Tadeu A. C.	2017	Determination of agrochemical multi-residues in grapes. Identification and confirmation by gas chromatography-mass spectrometry	Analytical Methods (2017), 9(40), 5880-5889	⑤
195	Bordin, A. B.; Minetto, L.; Nascimento Filho, I. Do; Beal, L. L.; Moura, S.; Do Nascimento Filho, I.	2017	Determination of pesticide residues in whole wheat flour using modified QuEChERS and LC-MS/MS.	Food Analytical Methods (2017), Volume 10, Number 1, pp. 1-9, 18 refs. ISSN: 1936-9751 DOI: 10.1007/s12161-016-0542-2 Published by: Springer, New York	⑤
196	Calatayud-Vernich, Pau; Calatayud, Fernando; Simo, Enrique; Pico, Yolanda	2017	Occurrence of pesticide residues in Spanish beeswax	Science of the Total Environment (2017), 605-606, 745-754	⑯d ⑰
197	Klatyik, Szandra; Darvas, Bela; Olah, Marianna; Mortl, Maria; Takacs, Eszter; Szekacs, Andras	2017	Pesticide residues in spice paprika and their effects on environmental and food safety	Journal of Food and Nutrition Research (Bratislava, Slovakia) (2017), 56(3), 201-218	⑧
198	Larsson, Martin Olof; Nielsen, Vibe Sloth; Brandt, Christian Orsted; Bjerre, Niels; Laporte, Frank; Cedergreen, Nina	2017	Quantifying dietary exposure to pesticide residues using spraying journal data.	Food and Chemical Toxicology, (1 Jul 2017) Vol. 105, pp. 407-428. Refs: 24 ISSN: 0278-6915; E-ISSN: 1873-6351 CODEN: FCTOD7	⑮
199	Hamid, Almas; Yaqub, Ghazala; Ahmed, Sajid Rashid; Aziz, Nida Hamid, Almas; Aziz, Nida Ahmed, Sajid Rashid	2017	Assessment of human health risk associated with the presence of pesticides in chicken eggs	FOOD SCIENCE AND TECHNOLOGY, (JUL-SEP 2017) Vol. 37, No. 3, pp. 378-382. ISSN: 0101-2061.	⑯f
200	Ahmed, Mohammed Gaafer	2017	Degradation of imidacloprid insecticide in the environment on leaves surface by sunlight	International Journal of Scientific Research in Environmental Sciences (2017), 5(1), 22-27	全文へのアクセス不可能なマレーシアの雑誌、査読不明。
201	Al Naggar, Yahya; Codling, Garry; Giesy, John P.	2017	Human dietary intake and hazard characterization for residues of neonicotinoides and organophosphorus pesticides in Egyptian honey.	Toxicological and Environmental Chemistry, (2017) Vol. 99, No. 9-10, pp. 1397-1408.	はちみつ中残留ネオニコチノイド等のADIに対する割合。
202	Saka, Machiko	2017	Studies on effect of processing and cooking on the levels of pesticide residues in the food	Shokuhin Eiseigaku Zasshi (2017), 58(1), J6-J8	⑧
203	Sabudak, Temine; Handan Dokmeci, Ayse; Atabey, Taner	2017	The determination of 167 pesticides in rice grown in Turkey	Fresenius Environmental Bulletin (2017), 26(5), 3661-3667	⑯d
204	Abdel-Ghany, Maha F.; Hussein, Lobna A.; El Azab, Noha F.	2017	Multiresidue analysis of five neonicotinoid insecticides and their primary metabolite in cucumbers and soil using high-performance liquid chromatography with diode-array detection	Journal of AOAC International (2017), 100(1), 176-188	⑤ ⑰
205	Shabeer, T. P. Ahammed; Jadhav, Manjusha; Girame, Rushali; Hingmire, Sandip; Bhongale, Aarti; Pudale, Anjali; Banerjee, Kaushik	2017	Targeted screening and safety evaluation of 276 agrochemical residues in raisins using buffered ethyl acetate extraction and liquid chromatography-tandem mass spectrometry analysis	Chemosphere (2017), 184, 1036-1042	⑤
206	Frew, John A.; Brown, Jacob T.; Fitzsimmons, Patrick N.; Hoffman, Alex D.; Sadilek, Martin; Grue, Christian E.; Nichols, John W.	2018	Toxicokinetics of the neonicotinoid insecticide imidacloprid in rainbow trout (Oncorhynchus mykiss)	Comparative Biochemistry and Physiology, Part C: Toxicology and Pharmacology (2018), 205, 34-42	⑬
207	Chiarello, Marilda; Moura, Sidnei	2018	Determination of Pesticides in Organic Carrots by High-Performance Liquid Chromatography/High-Resolution Mass Spectrometry	Analytical Letters (2018), 51(16), 2561-2574	⑤
208	Suganthi, A.; Bhuvaneswari, K.; Ramya, M.	2018	Determination of neonicotinoid insecticide residues in sugarcane juice using LCMSMS	Food Chemistry (2018), 241, 275-280	⑤

209	Togola Abou; Meseka Silvestro; Menkir Abebe; Badu-Apraku Baffour; Boukar Ousmane; Tamo Manuele; Djouaka Rousseau	2018	Measurement of Pesticide Residues from Chemical Control of the Invasive Spodoptera frugiperda (Lepidoptera: Noctuidae) in a Maize Experimental Field in Mokwa, Nigeria.	International journal of environmental research and public health, (2018 Apr 25) Vol. 15, No. 5. Electronic Publication Date: 25 Apr 2018	①
210	Woodcock, Ben A.; Ridding, Lucy; Freeman, Stephen N.; Gloria Pereira, M.; Sleep, Darren; Redhead, John; Aston, David; Carreck, Norman L.; Shore, Richard F.; Bullock, James M.; Heard, Matthew S.; Pywell, Richard F.	2018	Neonicotinoid residues in UK honey despite European Union moratorium.	PLoS ONE, (January 2018) Vol. 13, No. 1. arn. e0189681. Refs: 44 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	⑯d ⑰
211	Besil, N.; Cesio, V.; Luque, E.; Pintos, P.; Rivas, F.; Heinzen, H.	2018	Dissipation of pre-harvest pesticides on Clementine mandarins after open field application, and their persistence when stored under conventional postharvest conditions.	Horticulturae (2018), Volume 4, Number 4, 55 p., 52 refs. ISSN: 2311-7524 DOI: 10.3390/horticulturae4040055 Published by: MDPI AG, Basel	⑰
212	Shelver, Weilin L.; Lupton, Sara J.; Shappell, Nancy W.; Smith, David J.; Hakk, Heldur	2018	Distribution of Chemical Residues among Fat, Skim, Curd, Whey, and Protein Fractions in Fortified, Pasteurized Milk	ACS Omega (2018), 3(8), 8697-8708	④ ⑥
213	Elbagermi, Mohamed A.; Edwards, Howell G. M.; Alajtal, Adel I.; Alsedaw, Nada A.	2018	Nutritional evaluation of some commercial infant formula consumed in Misurata-Libya	Tropical Journal of Natural Product Research (2018), 2(1), 51-56	⑬
214	Chiesa Luca Maria; Panseri Sara; Nobile Maria; Ceriani Federica; Arioli Francesco	2018	Distribution of POPs, pesticides and antibiotic residues in organic honeys from different production areas.	Food additives and contaminants. Part A, Chemistry, analysis, control, exposure and risk assessment, (2018 Mar 13) . Electronic Publication Date: 13 Mar 2018	はちみつ中の残留結果のみ。
215	El-Megeed, M. I. A.; Mohamed, K. A.; Hammad, M. A.; Ebeed, N. M.; Mohamed, S. M.	2018	Residues of imidacloprid and mycolbutanil in/on grape and soil under field conditions. Special issue.	Arab Universities Journal of Agricultural Sciences (2018), Volume 26, Number Special issue (2D) (, pp. 1659-1670, 29 refs. ISSN: 1110-2675 DOI: 10.21608/ajs.2018.34175 Published by: The Society of Arab Colleges of Agriculture, Cairo	⑰
216	Preetha, G.; Stanley, J.; Manoharan, T.	2018	Harvest time residues of imidacloprid in cotton seed, lint, oil and bhendi (Okra) fruits.	Journal of Entomological Research, (SEP 2018) Vol. 42, No. 3, pp. 391-393.	⑰
217	Song, Nho-Eul; Kim, Dan-Bi; Lim, Tae-Gyu; Lee, Yun-Yeol; Yoo, Miyoung; Nam, Tae Gyu	2019	Determining pesticide residues in wheat flour by ultrahigh-performance liquid chromatography/quadrupole time-of-flight mass spectrometry with QuEChERS extraction	Food Additives and Contaminants, Part A (2019), 36(9), 1337-1347	⑤
218	Bommuraj Vijayakumar; Chen Yaira; Klein Hagai; Sperling Roy; Barel Shimon; Shimshoni Jakob A	2019	Pesticide and trace element residues in honey and beeswax combs from Israel in association with human risk assessment and honey adulteration.	Food chemistry, (2019 Jul 04) Vol. 299, pp. 125123. Electronic Publication Date: 4 Jul 2019	⑯d ⑰
219	Algharibeh, Ghaith Radwan; Alfararjeh, Malik Salah	2019	Pesticide residues in fruits and vegetables in Jordan using liquid chromatography/tandem mass spectrometry	Food Additives and Contaminants, Part B: Surveillance (2019), 12(1), 65-73	⑯d
220	Badr, Ahmed Noah; Ahmed, Mohamed Bedair M.; Amer, May M.; Thang, Vu Ngoc; Fouzy, Ahmed S. M.	2019	Pesticides evaluation in egyptian fruits and vegetables: a safety assessment study	Journal of Environmental Science and Technology (2019), 12(2), 81-91	⑯d
221	Badawy, Mohamed E. I.; Ismail, Ayah M. E.; Ibrahim, Ayah I. H.	2019	Quantitative analysis of acetamiprid and imidacloprid residues in tomato fruits under greenhouse conditions	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2019), 54(11), 898-905	⑰

222	Aydin, S.; Ulvi, M. Aydin, S.; Ulvi, M.	2019	Residue levels of pesticides in nuts and risk assessment for consumers	QUALITY ASSURANCE AND SAFETY OF CROPS and FOODS, (2019) Vol. 11, No. 6, pp. 539-548. ISSN: 1757-8361.	⑯d
223	Fedrizzi, Giorgio; Altafini, Alberto; Armorini, Sara; Al-Qudah, Khaled Mefleh; Roncada, Paola	2019	LC-MS/MS Analysis of Five Neonicotinoid Pesticides in Sheep and Cow Milk Samples Collected in Jordan Valley	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2019), 102(3), 347-352	⑯d
224	Taghizadeh, Seyedeh Faezeh; Goumenou, Marina; Rezaee, Ramin; Alegakis, Thanasis; Kokaraki, Venetia; Anesti, Ourania; Sarigiannis, Dimosthenis A.; Tsatsakis, Aristides; Karimi, Gholamreza	2019	Cumulative risk assessment of pesticide residues in different Iranian pistachio cultivars: Applying the source specific HQS and adversity specific HIA approaches in Real Life Risk Simulations (RLRS)	Toxicology Letters (2019), 313, 91-100	⑯d
225	Polat, Burak; Tiryaki, Osman	2019	Determination of some pesticide residues in conventional-grown and IPM-grown tomato by using QuEChERS method	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2019), 54(2), 112-117	⑰
226	He, Jia; Zhang, Bo; Zhang, Huan; Hao, Lan-Lan; Ma, Teng-Zhen; Wang, Jing; Han, Shun-Yu	2019	Monitoring of 49 Pesticides and 17 Mycotoxins in Wine by QuEChERS and UHPLC-MS/MS Analysis	Journal of Food Science (2019), 84(9), 2688-2697	⑤
227	Ustaoglu, Serap; Karatas, Sukru	2019	Monitoring of pesticide residues in apples	Fresenius Environmental Bulletin (2019), 28(1), 480-487	⑯d
228	Wu Changcai; Dong Fengshou; Mei Xiangdong; Jun Ning; She Dongmei	2019	Distribution, dissipation, and metabolism of neonicotinoid insecticides in the cotton ecosystem under foliar spray and root irrigation.	Journal of agricultural and food chemistry, (2019 Oct 15) . Electronic Publication Date: 15 Oct 2019	リスク評価に用いることのできない残留消長のみ。
229	Wang, Feiyan; Li, Xin; Yu, Sumei; He, Shuhong; Cao, Duantao; Yao, Shijie; Fang, Hua; Yu, Yunlong	2020	Chemical factors affecting uptake and translocation of six pesticides in soil by maize (Zea mays L.)	Journal of Hazardous Materials (2020) Ahead of Print	⑰
230	Lawson, A.; Steckel, S.; Williams, M.; Adamczyk, J.; Kelly, H.; Stewart, S. D.	2020	Insecticide and Fungicide Residues Following Foliar Application to Cotton and Soybean.	Journal of Cotton Science, (2020) Vol. 24, No. 4, pp. 159-167.	⑰
231	Cao, Binghua; Li, Hui; Cai, Enze; Fan, Mengbao	2020	Determination of Pesticides in Flour by Terahertz Time-Domain Spectroscopy (THz-TDS) with Voigt Function Fitting and Partial Least Squares (PLS) Analysis	Analytical Letters (2020) Ahead of Print	⑤
232	Al-Nasir, Farh M.; Jiries, Anwar G.; Al-Rabadi, Ghaid J.; Aludatt, Muhammad H.; Tranchant, Carole C.; Al-Dalain, Saddam A.; Alrabadi, Nasr; Madanat, Osama Y.; Al-Dmour, Rasha S.	2020	Determination of pesticide residues in selected citrus fruits and vegetables cultivated in the Jordan Valley	LWT--Food Science and Technology (2020), 123, 109005	⑯f ⑰
233	Kim, Junheon; Shin, Jihye; Park, Chung Gyoo; Lee, Sang-Hyun	2020	Pesticide residue monitoring and risk assessment in the herbal fruits Schisandra chinensis, Lycium chinense, and Cornus officinalis in Korea	Food Science and Biotechnology (2020) Ahead of Print	⑯d
234	Elgueta, Sebastian; Valenzuela, Marcela; Fuentes, Marcela; Meza, Pablo; Manzur, Juan Pablo; Liu, Shaofeng; Zhao, Guoqing; Correa, Arturo	2020	Pesticide residues and health risk assessment in tomatoes and lettuces from farms of Metropolitan Region Chile	Molecules (2020), 25(2), 355	⑯d
235	Gomez-Ramos, Maria Del Mar; Nannou, Christina; Martinez Bueno, Maria Jesus; Goday, Ana; Murcia-Morales, Maria; Ferrer, Carmen; Fernandez-Alba, Amadeo R.	2020	Pesticide residues evaluation of organic crops. A critical appraisal	Food Chemistry: X (2020), 5, 100079	⑯d
236	Yildirim Kumral, Aysegul; Kumral, Nabi Alper; Kolcu, Aysenur; Maden, Busra; Artik, Buse	2020	Simulation study for the degradation of some insecticides during different black table olive processes	ACS Omega (2020), 5(23), 14164-14172	⑰

237	Peshin, Rajinder; Hansra, Baljeet S.; Nanda, Rakesh; Singh, Kuldeep; Sharma, Rakesh; Garg, Lavleesh; Bajiya, Mangla R.; Showkat, Abid; Kumar, Raj; Yangsdon, Stanzin	2020	Pesticides Hazardous Hotspots: Empirical Evidences from North India.	Environmental Management, (1 Nov 2020) Vol. 66, No. 5, pp. 899-915. Refs: 90 ISSN: 0364-152X; E-ISSN: 1432-1009 CODEN: EMNGDC	⑪
238	Motoki, Yutaka	2020	Studies on the sorption behavior and plant uptake of pesticides in Japanese soils	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2020), 45(3), 159-165	⑯a
239	Oya, Naoko; Ito, Yuki; Ebara, Takeshi; Kato, Sayaka; Ueyama, Jun; Aoi, Arisa; Nomasa, Karin; Sato, Hirotaka; Matsuki, Taro; Sugiura-Ogasawara, Mayumi; Saitoh, Shinji; Kamijima, Michihiro	2021	Cumulative exposure assessment of neonicotinoids and an investigation into their intake-related factors in young children in Japan.	Science of the Total Environment, (1 January 2021) Vol. 750. arn. 141630. Refs: 45 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	⑯d
240	Souza, Ana Paula Ferreirade; Petrarca, Mateus Henrique; De Campos Braga, Patricia Aparecida; Rodrigues, Nadia Regina; Reyes, Felix Guillermo Reyes	2021	Analysis of insecticide residues in honey by liquid chromatography tandem mass spectrometry using QuEChERS optimized by the Plackett Burman design	CyTA--Journal of Food (2021) Ahead of Print	⑤
241	Karnatak, A. K.; Thakur, Seema Singh; Shukla, Awdhesh	2006	Evaluation of persistent toxicity of some commonly used insecticides against Apis mellifera L. on Brassica campestris	Himalayan Journal of Environment and Zoology (2006), 20(1), 35-39	散布後の花にミツバチを暴露させて死亡を調べており、評価に用いられるエンドポイント(LD50)は得られていない。
242	Sanchez-Bayo, Francisco.	2006	Comparative acute toxicity of organic pollutants and reference values for crustaceans. I. Branchiopoda, Copepoda and Ostracoda.	Environ. Pollut. (Amsterdam, Neth.), Volume 139, Issue 3, Page 385-420, Publication Year 2006	⑧
243	Kim Donghwan; Kim Sangsoo; Kim Kwangsik; Hyun Jaewook; Kim, D. H.; Kim, S. S.; Kim, K. S.; Hyun, J. W.	2006	Comparative toxicity of some pesticides to the predatory mites, Neoseiulus fallacis Garman (Acari: Phytoseiidae).	Korean Journal of Applied Entomology (2006), Volume 45, Number 2, pp. 179-188, 24 refs. ISSN: 1225-0171 Published by: Korean Society of Applied Entomology, Suwon	⑯b
244	Hamamura, Tetsuzo; Kohno, Katsuyuki; Takeda, Mitsuyoshi	2006	Insecticide susceptibility of Pardosa astrigera L. koch spiderlings	Nippon Oyo Dobutsu Konchu Gakkaishi (2006), 50(3), 253-255	⑯b
245	Shivankar, V. J.; Rao, C. N.; Shyam Singh; Singh, S.	2006	Toxicity of imidacloprid on Mallada boninesis Okamoto (Neuroptea : Chrysopidae) : a versatile predator of citrus insect pests.	Journal of Eco-friendly Agriculture (2006), Volume 1, Number 2, pp. 180-181, 9 refs. ISSN: 2229-628X Published by: Doctors Agricultural and Horticultural Development Society, Luknow	⑯b
246	Mafi, Shaban Ali; Ohbayashi, Nobuo	2006	Toxicity of insecticides to the citrus leafminer, Phyllocnistis citrella, and its parasitoids, Chrysocharis pentheus and Sympiesis striatipes (Hymenoptera:Eulophidae)	Applied Entomology and Zoology (2006), 41(1), 33-39	⑯b
247	Kungolos, A.; Tsiridis, V.; Nassopoulos, H.; Samaras, P.; Tsiropoulos, N.	2006	Toxicity assessment of fosthiazate, metalaxyl-M and imidacloprid and their interaction with copper on Daphnia magna	WIT Transactions on Biomedicine and Health (2006), 10(Environmental Toxicology), 223-229	⑭
248	Toropov, Andrey A.; Benfenati, Emilio.	2006	QSAR models for Daphnia toxicity of pesticides based on combinations of topological parameters of molecular structures.	Bioorg. Med. Chem., Volume 14, Issue 8, Page 2779-2788, Publication Year 2006	⑮(既存の毒性データを用いたQSAR)
249	Pirard, C.; Widart, J.; Nguyen, B. K.; Deleuze, C.; Heudt, L.; Haubruge, E.; De Pauw, E.; Focant, J.-F.	2007	Development and validation of a multi-residue method for pesticide determination in honey using on-column liquid-liquid extraction and liquid chromatography-tandem mass spectrometry.	J. Chromatogr., A, Volume 1152, Issue 1-2, Page 116-123, Publication Year 2007	⑰

250	Lauziere, Isabelle; Elzen, Gary.	2007	Effect of formulated insecticides on Homalodisca vitripennis (Germar) (Hemiptera: Cicadellidae) and its parasitoid Gonatocerus ashmeadi girault (Hymenoptera: Mymaridae).	J. Entomol. Sci., Volume 42, Issue 1, Page 11-19, Publication Year 2007	⑯b
251	Sun, Hongwei; Shang, Youfen; Zhao, Jiuhua; Lu, Xingbo; Wang, Shengji; Yang, Chongliang	2007	Effects of different pesticides on wheat aphids and natural enemies	Mailei Zuowu Xuebao (2007), 27(3), 543-547	⑲
252	Tarun Balani; Seema Agrawal; Thaker, A. M.; Balani, T.; Agrawal, S.	2007	Hematological and biochemical changes due to short-term oral administration of imidacloprid .	Indian Journal of Environment and Toxicology (2007), Volume 17, Number 2, pp. 31-34, 11 refs. ISSN: 0971-2127 Published by: Jai Research Foundation, Gujarat	⑱(ニワトリの血液学的、生化学的変化)
253	Farag, N. A.; Gesraha, M. A.	2007	Impact of 4 insecticides on the parasitoid wasp, Diaeretiella rapae and its host aphid, Brevicoryne brassicae under laboratory conditions	Research Journal of Agriculture and Biological Sciences (2007), 3(5), 529-533	⑯b
254	Gesraha, M. A.	2007	Impact of some insecticides on the coccinellid predator, Coccinella undecimpunctata L. and its aphid prey, Brevicoryne brassicae L.	Egyptian Journal of Biological Pest Control (2007), Volume 17, Number 1/2, pp. 65-69, 21 refs. ISSN: 1110-1768 Published by: Egyptian Society for Biological Control of Pests, Cairo	⑯b
255	Mahdian, Kamran; Leeuwen, Thomas; Tirry, Luc; Clercq, Patrick	2007	Susceptibility of the predatory stinkbug Picromerus bidens to selected insecticides	BioControl (2007), 52(6), 765-774	⑯b
256	Tichy, Milon; Rucki, Marian; Hanzlikova, Iveta; Roth, Zdenek.	2007	The Tubifex tubifex assay for the determination of acute toxicity.	ATLA, Altern. Lab. Anim., Volume 35, Issue 2, Page 229-237, Publication Year 2007	⑯b
257	Basappa, H.	2007	Toxicity of biopesticides and synthetic insecticides to egg parasitoid, Trichogramma chilonis Ishii and coccinellid predator, Cheilomenes sexmaculata (Fabricius).	Journal of Biological Control, (2007) Vol. 21, No. 1, pp. 31-36. ISSN: 0971-930X. E-ISSN: 0970-5732.	⑯b
258	Poletti, M.; Maia, A. H. N.; Omoto, C.	2007	Toxicity of neonicotinoid insecticides to Neoseiulus californicus and Phytoseiulus macropilis (Acari: Phytoseiidae) and their impact on functional response to Tetranychus urticae (Acari: Tetranychidae)	Biological Control (2007), 40(1), 30-36	⑯b
259	Abdel-Wali, M.; Mustafa, T.; Al-Mazraawi, M. S.	2007	Toxicity of selected insecticides to green peach aphid, Myzus persicae (Hom.: Aphididae) and its parasitoid, Aphidius matricariae (Hym.: Aphidiidae).	American-Eurasian Journal of Agricultural and Environmental Science (2007), Volume 2, Number 5, pp. 498-503, 21 refs. ISSN: 1818-6769 Published by: IDOSI Publications, Faisalabad	⑯b
260	Grundy, P. R.	2007	Utilizing the assassin bug, Pristhesancus plagipennis (Hemiptera: Reduviidae), as a biological control agent within an integrated pest management programme for Helicoverpa spp. (Lepidoptera: Noctuidae) and Creontiades spp. (Hemiptera: Miridae) in cotton	Bulletin of Entomological Research (2007), 97(3), 281-290	⑯b
261	Byrne, Frank J.; Toscano, Nick C.	2007	Lethal toxicity of systemic residues of imidacloprid against Homalodisca vitripennis (Homoptera: Cicadellidae) eggs and its parasitoid Gonatocerus ashmeadi (Hymenoptera: Mymaridae).	Biol. Control, Volume 43, Issue 1, Page 130-135, Publication Year 2007	⑯b
262	Chaudhry, A.; Barna, B.; Sharma, M.	2007	rDNA-ITS 2 sequence based genotoxicity evaluation of imidacloprid using mosquito genome (Culicidae: Diptera).	J. Cytol. Genet., Volume 8, Issue 1, Page 85-92, Publication Year 2007	⑯b

263	Quarles, W.	2008	Pesticides and honey bee colony collapse disorder.	IPM Practitioner (2008), Volume 30, Number 9/10, pp. 1-10 ISSN: 0738-968X Published by: Bio Integral Research Center, Berkeley	⑧
264	Papachristos, Dimitrios P.; Milonas, Panagiotis G.	2008	Adverse effects of soil applied insecticides on the predatory coccinellid Hippodamia undecimnotata (Coleoptera: Coccinellidae).	Biol. Control, Volume 47, Issue 1, Page 77-81, Publication Year 2008	⑯b
265	Tamilselvan, C.; Pramila, B.; Hemananthan, E.; Hariharan, B.; Devarajan, N.	2008	Aerobic degradation of the insecticide, imidacloprid by the antagonistic organisms, Pseudomonas fluorescens and Trichoderma viride under in-vitro condition	Pestology (2008), 32(9), 16-19	⑯b
266	Naveed, M.; Salam, A.; Saleem, M. A.; Sayyed, Ali H.	2008	Effect of foliar applications of some insecticides on Bemisia tabaci, predators and parasitoids: implications in its management in Pakistan.	Phytoparasitica, Volume 36, Issue 4, Page 377-387, Publication Year 2008	⑯b
267	Liu, Chang-Zhong; Yan, Lin; Zhang, Xin-Rui; Chen, Ying-Wu; Zhang, Fang	2008	Effects of imidacloprid spraying on the population dynamics of main insect pests and natural enemies on alfalfa	Shengtai Xuebao (2008), 28(10), 5188-5193	⑲
268	Kreutzweiser, David P.; Good, Kevin P.; Chartrand, Derek T.; Scarr, Taylor A.; Holmes, Stephen B.; Thompson, Dean G.	2008	Effects on litter-dwelling earthworms and microbial decomposition of soil-applied imidacloprid for control of wood-boring insects.	Pest Manage. Sci., Volume 64, Issue 2, Page 112-118, Publication Year 2008	⑯b
269	Kumar, V. Anil; Janaiah, C.	2008	Exposure of sublethal concentration of imidacloprid alters serum enzymes in fresh water fish, Channa punctatus (Bloch).	J. Aquat. Biol., Volume 23, Issue 1, Page 119-122, Publication Year 2008	⑱
270	Vendan, K. T.; Sreenivas, A. G.; Nargund, V. B.; Nadaf, A. M.	2008	Impact of seed dressing chemicals on soil micro flora and sucking pests in cotton.	Annals of Plant Protection Sciences (2008), Volume 16, Number 1, pp. 212-214, 3 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b
271	Drozdzynski, Dariusz	2008	Studies on residues of pesticides used in rape plants protection in surface waters of intensively exploited arable lands in Wielkopolska province of Poland	Annals of Agricultural and Environmental Medicine (2008), 15(2), 231-235	⑰
272	Choate, B.; Collins, J. A.; Drummond, F. A.	2008	The impact of high and low toxicity insecticides on Alleghany mound ant workers, 2007.	Arthropod Manage. Tests, Volume 33, Page L2, Publication Year 2008	⑯b
273	Kreutzweiser, D. P.; Good, K. P.; Chartrand, D. T.; Scarr, T. A.; Thompson, D. G.	2008	Toxicity of the Systemic Insecticide, Imidacloprid, to Forest Stream Insects and Microbial Communities.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 80, Issue 3, Page 211-214, Publication Year 2008	⑯b
274	Liu, Hui-Jun; Guo, Cong; Liu, Jian-Zhang; Qiao, Qiao.	2008	Research of co-toxicity of dipterex and imidacloprid to Bufo gargarizans tadpole.	Anhui Nongye Kexue, Volume 36, Issue 31, Page 13662-13663, 13669, Publication Year 2008	⑯b
275	Whiteside, Melanie; Mineau, Pierre; Morrison, Clare; Knopper, Loren D.	2008	Comparison of a score-based approach with risk-based ranking of in-use agricultural pesticides in Canada to aquatic receptors	Integrated Environmental Assessment and Management (2008), 4(2), 215-236	⑨(公表データに基づく評価、新規データ無し)
276	Barik, S. R.; Majumder, S.; Bhattacharyya, A.	2009	The fate and behavior of Imidacloprid 0.3 percent G in water maintained at different pH and soils of different agro-climatic zones.	Journal of Crop and Weed (2009), Volume 5, Number 2, pp. 136-139, 14 refs. Published by: West Bengal Weed Science Society, West Bengal	⑱
277	Choate, B.; Collins, J. A.; Drummond, F. A.	2009	The impact of insecticides on Formica glacialis workers, 2008.	Arthropod Manage. Tests, Volume 34, Page C6, Publication Year 2009	⑯b
278	Dagli, Fatih; Bahsi, Serife Uenal	2009	Topical and residual toxicity of six pesticides to Orius majusculus	Phytoparasitica (2009), 37(5), 399-405	⑯b

279	Peck, Daniel C.	2009	Comparative impacts of white grub (Coleoptera: Scarabaeidae) control products on the abundance of non-target soil-active arthropods in turfgrass	Pedobiologia (2009), 52(5), 287-299	⑯b
280	Nemade, P. W.; Wadnerkar, D. W.; Bansod, R. S.; Kulkarni, C. G.; Mali, A. K.	2009	EFFECT OF NEWER INSECTICIDES ON NATURAL ENEMIES OF EARIAS VITTELLA IN OKRA FIELD.	Indian Journal of Agricultural Research, (2009) Vol. 43, No. 2, pp. 124-128.	⑯b
281	Bostanian, Noubar; Thistlewood, Howard A.; Hardman, John M.; Laurin, Marie-Claude; Racette, Gaetan	2009	Effect of seven new orchard pesticides on Galendromus occidentalis in laboratory studies	Pest Management Science (2009), 65(6), 635-639	⑯b
282	Kerns, D. L.; Baugh, B. A.	2009	Evaluation of insecticides against cotton aphids and predators in cotton, 2008	Arthropod Management Tests (2009), 34, F27	⑯b
283	Ghosh, Amalendu; Samanta, A.; Chatterjee, M. L.	2009	Evaluation of some insecticides on brown plant hopper Nilaparvata lugens (Stal.) and its predators in rice	Environment and Ecology (2009), 27(4A), 1653-1656	⑯b
284	Kungolos, A.; Emmanouil, C.; Tsiridis, V.; Tsiropoulos, N.	2009	Evaluation of toxic and interactive toxic effects of three agrochemicals and copper using a battery of microbiotests.	Sci. Total Environ., Volume 407, Issue 16, Page 4610-4615, Publication Year 2009	⑭
285	Pestana, Joao L. T.; Loureiro, Susana; Baird, Donald J.; Soares, Amadeu M. V. M.	2009	Fear and loathing in the benthos: Responses of aquatic insect larvae to the pesticide imidacloprid in the presence of chemical signals of predation risk.	Aquat. Toxicol., Volume 93, Issue 2-3, Page 138-149, Publication Year 2009	⑭
286	Ohnesorg, Wayne J.; Johnson, Kevin D.; Oneal, Matthew E.	2009	Impact of reduced-risk insecticides on soybean aphid and associated natural enemies	Journal of Economic Entomology (2009), 102(5), 1816-1826	⑯b
287	Nian, Yu; Yang, Zai-Fu; Wei, Qian-Qian.	2009	Study on toxicity of triazophos, trichlorphon and imidacloprid on Rana limnocharis tadpole.	Anhui Nongye Kexue, Volume 37, Issue 18, Page 8538-8540, Publication Year 2009	⑯b
288	Preetha, Gnanadhas; Stanley, Johnson; Manoharan, Thiagarajan; Chandrasekaran, Subramanian; Kuttalam, Sasthakutty.	2009	Toxicity of imidacloprid and diafenthiuron to Chrysoperla carnea (Stephens) (Neuroptera: Chrysopidae) in the laboratory conditions.	J. Plant Prot. Res., Volume 49, Issue 3, Page 290-296, Publication Year 2009	⑯b
289	Preetha, G.; Stanley, J.; Suresh, S.; Kuttalam, S.; Samiyappan, R.	2009	Toxicity of selected insecticides to Trichogramma chilonis: Assessing their safety in the rice ecosystem.	Phytoparasitica, Volume 37, Issue 3, Page 209-215, Publication Year 2009	⑯b
290	Golmohammadi, Gh.; Hejazi, M. [Reprint Author]; Iranipour, Sh.; Mohammadi, S. A.	2009	Lethal and sublethal effects of endosulfan, imidacloprid and indoxacarb on first instar larvae of Chrysoperla carnea (Neu.: Chrysopidae) under laboratory conditions.	Journal of Entomological Society of Iran, (MAR 2009) Vol. 28, No. 2, pp. 37-47. ISSN: 0259-9996.	⑯b
291	Peck, D. C.	2009	Long-term effects of imidacloprid on the abundance of surface-and soil-active nontarget fauna in turf.	Agricultural and Forest Entomology (2009), Volume 11, Number 4, pp. 405-419 ISSN: 1461-9555 DOI: 10.1111/j.1461-9563.2009.00454.x Published by: Blackwell Publishing, Oxford	⑯b
292	Kumaran, N.; Kumar, B. V.; Boomathi, N.; Kuttalam, S.; Gunasekaran, K.	2009	Non - target effect of ethiprole 10 SC to predators of rice planthoppers.	Madras Agricultural Journal (2009), Volume 96, Number 1/6, pp. 208-212, 10 refs. ISSN: 0024-9602 Published by: Tamilnadu Agricultural University, Coimbatore	⑯b
293	Carrillo, Daniel; Pena, Jorge E.; Rogers, Michael E.	2009	Relative susceptibility of Haeckeliania sperata (Hymenoptera: Trichogrammatidae) to pesticides used in citrus and ornamental systems in Florida	Journal of Economic Entomology (2009), 102(3), 905-912	⑯b

294	Gerhardt, Almut.	2009	Screening the Toxicity of Ni, Cd, Cu, Ivermectin, and Imidacloprid in a Short-Term Automated Behavioral Toxicity Test with Tubifex tubifex (Muller 1774) (Oligochaeta).	Hum. Ecol. Risk Assess., Volume 15, Issue 1, Page 27-40, Publication Year 2009	⑯b
295	Yokoyama, Atsushi; Ohtsu, Kazuhisa; Iwafune, Takashi; Nagai, Takashi; Ishihara, Satoru; Kobara, Yuso; Horio, Takeshi; Endo, Shozo.	2009	Sensitivity difference to insecticides of a riverine caddisfly, Cheumatopsyche brevilineata (Trichoptera: Hydropsychidae), depending on the larval stages and strains.	J. Pestic. Sci. (Tokyo, Jpn.), Volume 34, Issue 1, Page 21-26, Publication Year 2009	⑯b
296	Genersch, Elke; Von Der Ohe, Werner; Kaatz, Hannes; Schroeder, Annette; Otten, Christoph; Buechler, Ralph; Berg, Stefan; Ritter, Wolfgang; Muehlen, Werner; Gisder, Sebastian; Meixner, Marina; Liebig, Gerhard; Rosenkranz, Peter.	2010	The German bee monitoring project: a long term study to understand periodically high winter losses of honey bee colonies.	Apidologie, Volume 41, Issue 3, Page 332-352, Publication Year 2010	コロニー消失に対するバロア、ウイルス、農薬等も含む多面的な調査。イミダクロプリドの評価に用いられるデータは含まれない。
297	Higes, Mariano [Reprint Author]; Martin-Hernandez, Raquel; Martinez-Salvador, Amparo; Garrido-Bailon, Encarna; Virginia Gonzalez-Porto, Amelia; Meana, Aranzazu; Luis Bernal, Jose; Jesus Del Nozal, Maria; Bernal, Jose	2010	A preliminary study of the epidemiological factors related to honey bee colony loss in Spain.	Environmental Microbiology Reports, (APR 2010) Vol. 2, No. 2, pp. 243-250. ISSN: 1758-2229.	⑱
298	Sardo, A. M.; Soares, A. M. V. M.	2010	Assessment of the Effects of the Pesticide Imidacloprid on the Behaviour of the Aquatic Oligochaete Lumbriculus variegatus.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 58, Issue 3, Page 648-656, Publication Year 2010	⑯b
299	Langer-Jaesrich, Miriam; Koehler, Heinz-R.; Gerhardt, Almut	2010	Can mouth part deformities of Chironomus riparius serve as indicators for water and sediment pollution? A laboratory approach	Journal of Soils and Sediments (2010), 10(3), 414-422	⑱
300	Liu, Fang; Bao, Shan W.; Song, Ying; Lu, Hai Y.; Xu, Jian X.	2010	Effects of imidacloprid on the orientation behavior and parasitizing capacity of Anagrus nilaparvatae, an egg parasitoid of Nilaparvata lugens.	BioControl, Volume 55, Issue 4, Page 473-483, Publication Year 2010	⑯b
301	Bostanian, Noubar J.; Hardman, John M.; Thistlewood, Howard A.; Racette, Gaetan.	2010	Effects of six selected orchard insecticides on Neoseiulus fallacis (Acari: Phytoseiidae) in the laboratory.	Pest Manage. Sci., Volume 66, Issue 11, Page 1263-1267, Publication Year 2010	⑯b
302	Araya, J. E.; Araya, M.; Guerrero, M. A.	2010	Effects of some insecticides applied in sublethal concentrations on the survival and longevity of Aphidius ervi (Haliday) (Hymenoptera: Aphidiidae) adults.	Chilean Journal of Agricultural Research (2010), Volume 70, Number 2, pp. 221-227, 38 refs. ISSN: 0718-5820 Published by: Instituto de Investigaciones Agropecuarias, Chillan	⑯b
303	Kerns, D. L.; Baugh, B. A.; Patman, D. R.	2010	Evaluation of insecticides against cotton aphids and lady beetle larvae in cotton, 2009	Arthropod Management Tests (2010), 35, F17	⑯b
304	Muhammetoglu, Ayse; Durmaz, Sercan; Uslu, Birnur.	2010	Evaluation of the Environmental Impact of Pesticides by Application of Three Risk Indicators.	Environ. Forensics, Volume 11, Issue 1-2, Page 179-186, Publication Year 2010	⑨(公表データに基づく評価、新規データ無し)
305	Yamamoto, Kohji; Ichinose, Hirofumi; Aso, Yoichi; Fujii, Hiroshi.	2010	Expression analysis of cytochrome P450s in the silkmoth, Bombyx mori.	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 97, Issue 1, Page 1-6, Publication Year 2010	⑯b
306	Alyokhin, Andrei; Makatiani, Jacqueline; Takasu, Keiji	2010	Insecticide odour interference with food-searching behaviour of Microplitis croceipes (Hymenoptera: Braconidae) in a laboratory arena.	Biocontrol Science and Technology, (2010) Vol. 20, No. 3, pp. 317-329. ISSN: 0958-3157. E-ISSN: 1360-0478.	⑯b
307	Meena, N. K. [Reprint Author]; Kanwat, P. M.	2010	Studies on seasonal incidence and relative safety of pesticides against coccinellid beetles in okra ecosystem.	Journal of Biological Control, (JUN 2010) Vol. 24, No. 2, pp. 116-122. ISSN: 0971-930X. E-ISSN: 0970-5732.	⑯b

308	Naveed, Muhammad; Salam, Abdus; Saleem, Mushtaq Ahmad; Rafiq, Muhammad; Hamza, Amir	2010	Toxicity of thiamethoxam and imidacloprid as seed treatments to parasitoids associated to control Bemisia tabaci	Pakistan Journal of Zoology (2010), 42(5), 559-565	⑯b
309	Eisenback, Brian M.; Salom, Scott M.; Kok, Loke T.; Lagalante, Anthony F.	2010	Lethal and sublethal effects of imidacloprid on hemlock woolly adelgid (Hemiptera: Adelgidae) and two introduced predator species.	J. Econ. Entomol., Volume 103, Issue 4, Page 1222-1234, Publication Year 2010	⑯b
310	Kumar, B. V.; Boomathi, N.; Kumaran, N.; Kuttalam, S.	2010	Non target effect of ethiprole+imidacloprid 80 WG on predators of rice planthoppers.	Madras Agricultural Journal (2010), Volume 97, Number 4/6, pp. 153-156, 22 refs. ISSN: 0024-9602 Published by: Tamilnadu Agricultural University, Coimbatore	⑭ ⑯b
311	Dittbrenner, Nils; Triebskorn, Rita; Moser, Isabelle; Capowiez, Yvan	2010	Physiological and behavioural effects of imidacloprid on two ecologically relevant earthworm species (Lumbricus terrestris and Aporrectodea caliginosa)	Ecotoxicology (2010), 19(8), 1567-1573	⑯b
312	Preetha, G.; Stanley, J.; Suresh, S.; Samiyappan, R.	2010	Risk assessment of insecticides used in rice on miridbug, Cyrtorhinus lividipennis Reuter, the important predator of brown planthopper, Nilaparvata lugens (Stal.).	Chemosphere, Volume 80, Issue 5, Page 498-503, Publication Year 2010	⑯b
313	Azevedo-Pereira, H. M. V. S.; Lemos, M. F. L.; Soares, A. M. V. M.	2011	Effects of imidacloprid exposure on Chironomus riparius Meigen larvae: Linking acetylcholinesterase activity to behaviour.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 74, Issue 5, Page 1210-1215, Publication Year 2011	⑭
314	Prabhaker, Nilima; Castle, Steven J.; Naranjo, Steven E.; Toscano, Nick C.; Morse, Joseph G.	2011	Compatibility of two systemic neonicotinoids, imidacloprid and thiamethoxam, with various natural enemies of agricultural pests	Journal of Economic Entomology (2011), 104(3), 773-781	⑯b
315	Cresswell, James E. (Reprint)	2011	A meta-analysis of experiments testing the effects of a neonicotinoid insecticide (imidacloprid) on honey bees	ECOTOXICOLOGY, (JAN 2011) Vol. 20, No. 1, pp. 149-157. ISSN: 0963-9292.	⑮
316	Saber, Moosa (Reprint)	2011	Acute and population level toxicity of imidacloprid and fenpyroximate on an important egg parasitoid, Trichogramma cacoeciae (Hymenoptera: Trichogrammatidae)	ECOTOXICOLOGY, (AUG 2011) Vol. 20, No. 6, pp. 1476-1484. ISSN: 0963-9292.	⑯b
317	Liu, Qinghao; Liu, Xintao; Ni, Yunxia; Liu, Hongyan; Zhang, Yujun	2011	Dynamics of imidacloprid residues in honeysuckles and soils	Zhiwu Baohu (2011), 37(1), 90-92	⑲
318	Puglis, Holly J.; Boone, Michelle D.	2011	Effects of Technical-Grade Active Ingredient vs. Commercial Formulation of Seven Pesticides in the Presence or Absence of UV Radiation on Survival of Green Frog Tadpoles	Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2011), 60(1), 145-155	⑯b
319	Schafer, Ralf B.; Pettigrove, Vincent; Rose, Gavin; Allinson, Graeme; Wightwick, Adam; Von Der Ohe, Peter C.; Shimeta, Jeff; Kuhne, Ralph; Kefford, Ben J.	2011	Effects of pesticides monitored with three sampling methods in 24 sites on macroinvertebrates and microorganisms	Environmental Science and Technology (2011), 45(4), 1665-1672	⑱
320	Devee, Anjumoni; Tungkhang, Sidhartha; Baruah, A. A. L. H.; Bhattacharyya, B.	2011	Efficacy of certain insecticides against Lipaphis erysimi (Kalt.) and their relative toxicity against predatory coccinellid beetle	Pesticide Research Journal (2011), 23(2), 140-145	⑯b
321	Aliakbarpour, H.; Salmah, M. R. Che [Reprint Author]; Dzolkhifli, O.	2011	Efficacy of neem oil against thrips (Thysanoptera) on mango panicles and its compatibility with mango pollinators.	Journal of Pest Science, (DEC 2011) Vol. 84, No. 4, pp. 503-512. ISSN: 1612-4758. E-ISSN: 1612-4766.	⑯b

322	Al-Kherb, Wafaa A.	2011	Field efficacy of some neonicotinoid insecticides on whitefly Bemicia tabaci (Homoptera: Aleyrodidae) and its natural enemies in cucumber and tomato plants in Al-qassim region, KSA	Journal of Entomology (2011), 8(5), 429-439	⑯b
323	Gerhardt, Almut	2011	GamTox: a low-cost multimetric ecotoxicity test with Gammarus spp. for in and ex situ application	International Journal of Zoology (2011) 574536, 7 pp.	⑱
324	Nalini, T.; Manickavasagam, S.	2011	Toxicity of selected insecticides to mealybug parasitoids, Aenasius bambawalei Hayat and Aenasius advena Compere (Hymenoptera: Encyrtidae).	Journal of Biological Control, (MAR 2011) Vol. 25, No. 1, pp. 14-17. ISSN: 0971-930X. E-ISSN: 0970-5732.	⑯b
325	Guy, Martha; Singh, Lucina; Mineau, Pierre.	2011	Using field data to assess the effects of pesticides on crustacea in freshwater aquatic ecosystems and verifying the level of protection provided by water quality guidelines.	Integr. Environ. Assess. Manage., Volume 7, Issue 3, Page 426-436, Publication Year 2011	⑨
326	Adan, Angeles; Vinuela, Elisa; Bengochea, Paloma; Budia, Flor; Del Estal, Pedro; Aguado, Pedro; Medina, Pilar	2011	Lethal and sublethal toxicity of fipronil and imidacloprid on Psyttalia concolor (Hymenoptera: Braconidae)	Journal of Economic Entomology (2011), 104(5), 1541-1549	⑯b
327	Zabar, Romina; Dolenc, Darko; Jerman, Tina; Franko, Mladen; Trebse, Polonca.	2011	Photolytic and photocatalytic degradation of 6-chloronicotinic acid.	Chemosphere, Volume 85, Issue 5, Page 861-868, Publication Year 2011	⑱
328	Fernandez-Gomez, Manuel J.; Nogales, Rogelio; Insam, Heribert; Romero, Esperanza; Goberna, Marta.	2011	Role of vermicompost chemical composition, microbial functional diversity, and fungal community structure in their microbial respiratory response to three pesticides.	Bioresour. Technol., Volume 102, Issue 20, Page 9638-9645, Publication Year 2011	⑯b
329	Dittbrenner, Nils; Schmitt, Hannah; Capowiez, Yvan; Triebskorn, Rita.	2011	Sensitivity of Eisenia fetida in comparison to Aporrectodea caliginosa and Lumbricus terrestris after imidacloprid exposure. Body mass change and histopathology.	J. Soils Sediments, Volume 11, Issue 6, Page 1000-1010, Publication Year 2011	⑯b
330	Ahemad, Munees; Khan, Mohammad Saghir	2011	Ecotoxicological assessment of pesticides towards the plant growth promoting activities of Lentil (Lens esculentus)-specific Rhizobium sp. strain MRL3	Ecotoxicology (2011), 20(4), 661-669	⑯b
331	Mohr, Silvia; Berghahn, Ruediger; Schmiediche, Ronny; Huebner, Verena; Loth, Stefan; Feibicke, Michael; Mailahn, Wolfgang; Wogram, Joern.	2012	Macroinvertebrate community response to repeated short-term pulses of the insecticide imidacloprid.	Aquat. Toxicol., Volume 110-111, Page 25-36, Publication Year 2012	メソコスムスでユスリカ等に対する影響がみられているが、日本の評価に直接的に用いられるエンドポイントは得られていない。
332	Akbar, Saleem; Freed, Shoaib; Hameed, Asifa; Gul, Hafiza Tahira; Akmal, Muhammad; Malik, Muhammad Naeem; Naeem, Muhammad; Bismillah Khan, Muhammad	2012	Compatibility of Metarhizium anisopliae with different insecticides and fungicides	African Journal of Microbiology Research (2012), 6(17), 3956-3962	⑯b
333	Singh, V. P.; Seweta Srivastava; Shrivastava, S. K.; Singh, H. B.; Srivastava, S.	2012	Compatibility of different insecticides with Trichoderma harzianum under in vitro condition.	Plant Pathology Journal (Faisalabad) (2012) Volume 11, Number 2, pp. 73-76, 17 refs. ISSN: 1812-5387 DOI: 10.3923/ppj.2012.73.76 Published by: Asian Network for Scientific Information, Faisalabad	⑯b

334	Kennedy, Karen; Devlin, Michelle; Bentley, Christie; Lee-Chue, Kristie; Paxman, Chris; Carter, Steve; Lewis, Stephen E.; Brodie, Jon; Guy, Ellia; Vardy, Suzanne; Martin, Katherine C.; Jones, Alison; Packett, Robert; Mueller, Jochen F.	2012	The influence of a season of extreme wet weather events on exposure of the World Heritage Area Great Barrier Reef to pesticides	Marine Pollution Bulletin (2012), 64(7), 1495-1507	⑱
335	Baylay, A. J.; Spurgeon, D. J.; Svendsen, C.; Griffin, J. L.; Swain, Suresh C.; Sturzenbaum, Stephen R.; Jones, O. A. H.	2012	A metabolomics based test of independent action and concentration addition using the earthworm Lumbricus rubellus	Ecotoxicology (2012), 21(5), 1436-1447	⑯b
336	Gerhardt, Almut; Koster, Margie; Lang, Frank; Leib, Vera.	2012	Active in situ biomonitoring of pesticide pulses using Gammarus spp. in small tributaries of lake Constance.	J. Environ. Prot., Volume 3, Issue 7, Page 573-583, Publication Year 2012	⑰
337	Wang, Yanhua; Yu, Ruixian; Zhao, Xueping; An, Xuehua; Chen, Liping; Wu, Changxing; Wang, Qiang	2012	Acute toxicity and safety evaluation of neonicotinoids and macrocyclic loctones to adult wasps of four Trichogramma species (Hymenoptera:Trichogrammidae)	Kunchong Xuebao (2012), 55(1), 36-45	⑯b
338	Zhang, Yi; Mu, Jun; Han, Jinyuan; Gu, Xiaojie.	2012	An improved brine shrimp larvae lethality microwell test method.	Toxicol. Mech. Methods, Volume 22, Issue 1, Page 23-30, Publication Year 2012	⑯b
339	Zhao, Xueping; Wu, Changxing; Wang, Yanhua; Cang, Tao; Chen, Liping; Yu, Ruixian; Wang, Qiang	2012	Assessment of toxicity risk of insecticides used in rice ecosystem on Trichogramma japonicum, and egg parasitoid of rice lepidopterans	Journal of Economic Entomology (2012), 105(1), 92-101	⑯b
340	Sarao, P. S.; Mahal, M. S.	2012	Diversity of natural enemy under different insecticide regimes in irrigated rice production system of Punjab, India	Cereal Research Communications (2012), 40(2), 256-266	⑯b
341	Bundschuh, Rebecca; Schmitz, Juliane; Bundschuh, Mirco; Bruhl, Carsten Albrecht.	2012	Does insecticide drift adversely affect grasshoppers (Orthoptera: Saltatoria) in field margins? A case study combining laboratory acute toxicity testing with field monitoring data.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 31, Issue 8, Page 1874-1879, Publication Year 2012	⑯b
342	Abd-Allah, Salwa M.; Goud, Neama A.; Talha, Madiha M.	2012	Ecological hazards of some pesticides on unicellular freshwater green alga; Pseudokirchneriella subcapitata	Alexandria Science Exchange Journal (2012), 33(1), 18-25	⑭
343	Seagraves, Michael P.; Lundgren, Jonathan G.	2012	Effects of neonicotinoid seed treatments on soybean aphid and its natural enemies.	Journal of Pest Science, (MAR 2012) Vol. 85, No. 1, pp. 125-132. ISSN: 1612-4758. E-ISSN: 1612-4766.	⑯b
344	Kunimoto, Y.; Izumoto, H.; Hozumi, H.; Sakai, T.; Yashiki, K.; Yano, E.	2012	Effects of pesticides on Neoseiulus womersleyi populations collected from wild vegetation surrounding chrysanthemum fields in Nara Prefecture.	Annual Report of the Kansai Plant Protection Society (2012), Number 54, pp. 13-16, 14 refs. ISSN: 0387-1002 Published by: Kansai Plant Protection Society, Ano	⑯b
345	Hoseini, S. A.; Pourmirza, A. A.; Ebadollahi, A.; Jahromi, M. Ghane	2012	Impacts of two conventional insecticides on different stages of Encarsia inaron Walker parasitizing the whitefly, Trialeurodes vaporariorum Westwood under greenhouse condition	Archives of Phytopathology and Plant Protection (2012), 45(3), 268-275	⑯b
346	Schumacher, Verona; Poehling, Hans-Michael.	2012	In vitro effect of pesticides on the germination, vegetative growth, and conidial production of two strains of Metarhizium anisopliae.	Fungal Biol., Volume 116, Issue 1, Page 121-132, Publication Year 2012	⑯b

347	Ningthoujam, K.; Kumar, M. G.	2012	Influence of insecticides on mango hoppers and spiders in mango orchard.	Annals of Plant Protection Sciences (2012), Volume 20, Number 2, pp. 341-343, 9 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b
348	Wang, Yanhua; Chen, Liping; Yu, Ruixian; Zhao, Xueping; Wu, Changxing; Cang, Tao; Wang, Qiang	2012	Insecticide toxic effects on Trichogramma ostriniae (Hymenoptera: Trichogrammatidae)	Pest Management Science (2012), 68(12), 1564-1571	⑯b
349	Wang, Yanhua; Yu, Ruixian; Zhao, Xueping; Chen, Liping; Wu, Changxing; Cang, Tao; Wang, Qiang	2012	Susceptibility of adult Trichogramma nubilale (Hymenoptera: Trichogrammatidae) to selected insecticides with different modes of action	Crop Protection (2012), 34, 76-82	⑯b
350	Dang Hoa Tran; Ueno, Takatoshi	2012	Toxicity of Insecticides to Neochrysocharis okazakii, a Parasitoid Liriomyza Leafminers on Vegetables.	Journal of the Faculty of Agriculture Kyushu University, (FEB 2012) Vol. 57, No. 1, pp. 127-131.	⑯b
351	Muhammad Anwar Khan; Ahmad-Ur-Rahman Saljoqi; Khan, I. A.; Qamar Zeb; Muhammad Sajid; Manzoor Mishwani; Saeed Khan; Sana Zeb; Shah, S. F.; Muhammad Saleem; Zell-E-Huma; Awan, H. U.	2012	Toxicity of foliar insecticides to ladybird beetle predator of green peach aphid, Myzus persicae (Sulzer) on potato varieties.	Sarhad Journal of Agriculture (2012), Volume 28, Number 2, pp. 283-290 ISSN: 1016-4383 Published by: Agricultural University Peshawar, Peshawar	⑯b
352	Liu, Tong-Xian; Zhang, Yong-Mei; Peng, Li-Nian; Rojas, Patricia; Trumble, John T.	2012	Risk assessment of selected insecticides on Tamarixia triozae (Hymenoptera: Eulophidae), a parasitoid of Bactericera cockerelli (Hemiptera: Trizoidae)	Journal of Economic Entomology (2012), 105(2), 490-496	⑯b
353	Kheradmand, K.; Khosravian, M.; Shahrokhi, S.	2012	Side effect of four insecticides on demographic statistics of aphid parasitoid, Diaeretiella rapae (McIntosh) (Hym., Braconidae).	Ann. Biol. Res., Volume 3, Issue 7, Page 3340-3345, Publication Year 2012	⑯b
354	Stokstad Erik	2012	Agriculture. Field research on bees raises concern about low-dose pesticides.	Science (New York, N.Y.), (2012 Mar 30) Vol. 335, No. 6076, pp. 1555.	⑧
355	Anindita Bhattacharya; Sahu, S. K.; Bhattacharya, A.	2013	A comparative study of the effect of imdacloprid and dimethoate on soil enzyme.	International Journal of Biosciences (IJB) (2013), Volume 3, Number 11, pp. 172-182 ISSN: 2220-6655 Published by: Shamokal Publications, Dhaka	⑯b
356	Boettger, R.; Feibicke, M.; Schaller, J.; Dudel, G.	2013	Effects of low-dosed imidacloprid pulses on the functional role of the caged amphipod Gammarus roeseli in stream mesocosms.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 93, Page 93-100, Publication Year 2013	メソコスムスで低濃度暴露によるヨコエビへの影響を調べている。試験方法はテストガイドラインと異なるため、参考データ。
357	Finley, Megan A.; Courtenay, Simon C.; Teather, Kevin L.; Hewitt, L. Mark; Holdway, D. A.; Hogan, Natacha S.; Van Den Heuvel, Michael R.	2013	Evaluating cumulative effects of anthropogenic inputs in Prince Edward Island estuaries using the mummichog (Fundulus heteroclitus)	Integrated Environmental Assessment and Management (2013), 9(3), 496-507	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
358	Jinguji, H.; Dang Quoc Thuyet; Ueda, T.; Watanabe, H.	2013	Effect of imidacloprid and fipronil pesticide application on Sympetrum infuscatum (Libellulidae: Odonata) larvae and adults.	Paddy and Water Environment (2013), Volume 11, Number 1/4, pp. 277-284, 36 refs. ISSN: 1611-2490 Published by: Springer, Dordrecht	⑯b
359	Colombo, Valentina; Mohr, Silvia; Berghahn, Rudiger; Pettigrove, Vincent J.	2013	Structural Changes in a Macrozoobenthos Assemblage After Imidacloprid Pulses in Aquatic Field-Based Microcosms	Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2013), 65(4), 683-692	⑱
360	Phugare, Swapnil S.; Kalyani, Dayanand C.; Gaikwad, Yogesh B.; Jadhav, Jyoti P.	2013	Microbial degradation of imidacloprid and toxicological analysis of its biodegradation metabolites in silkworm (Bombyx mori)	Chemical Engineering Journal (Amsterdam, Netherlands) (2013), 230, 27-35	⑱

361	Mincea, C.; Pasareanu, A.; Hera, E.	2013	The impact of imidaclopride, designed for seeds treatment towards the Japanese quail (Coturnix coturnix japonica).	Romanian Journal for Plant Protection (2013), Volume 6, pp. 55-62, 6 refs. Published by: Research Development Institute for Plant Protection, Bucharest	⑯d
362	Choate, Beth; Drummond, Francis A.	2013	The influence of insecticides and vegetation in structuring Formica mound ant communities (Hymenoptera: formicidae) in Maine lowbush blueberry	Journal of Economic Entomology (2013), 106(2), 716-726	⑯b
363	Liang, H. C. [Reprint Author]; Razaviarani, Vahid; Buchanan, Ian	2013	Pesticides and Herbicides.	Water Environment Research, (2013) Vol. 85, No. 10, pp. 1601-1644. ISSN: 1061-4303. E-ISSN: 1554-7531.	⑧
364	Carlson, Jules C.; Anderson, Julie C.; Low, Jennifer E.; Cardinal, Pascal; Mackenzie, Scott D.; Beattie, Sarah A.; Challis, Jonathan K.; Bennett, Renee J.; Meronek, Stephanie S.; Wilks, Rebecca P. A.; Buhay, William M.; Wong, Charles S.; Hanson, Mark L.	2013	Presence and hazards of nutrients and emerging organic micropollutants from sewage lagoon discharges into Dead Horse Creek, Manitoba, Canada.	Sci. Total Environ., Volume 445-446, Page 64-78, Publication Year 2013	⑱
365	Atwa, A. A.; Shamseldean, M. M.; Yonis, F. A.	2013	The effect of different pesticides on reproduction of entomopathogenic nematodes.	Tuerkiye Entomoloji Dergisi (2013), Volume 37, Number 4, pp. 493-502, 31 refs. ISSN: 1010-6960 Published by: Tuerkiye Entomoloji Dernegi, Bornova	⑯b
366	Awasthi, Nikita S.; Barkhade, U. P.; Patil, S. R.; Lande, G. K.	2013	Comparative toxicity of some commonly used insecticides to cotton aphid and their safety to predatory coccinellids	Bioscan (2013), 8(3, Suppl.), 1007-1010	⑯b
367	Hayasaka, Daisuke; Suzuki, Kazutaka; Nomura, Takuji; Nishiyama, Mio; Nagai, Takashi; Sanchez-Bayo, Francisco; Goka, Koichi.	2013	Comparison of acute toxicity of two neonicotinoid insecticides, imidacloprid and clothianidin, to five cladoceran species.	J. Pestic. Sci. (Tokyo, Jpn.), Volume 38, Issue 1, Page 44-47, Publication Year 2013	イミダクロプリドに関しては、新規のデータが得られていない。
368	Papchenkova, G. A.; Makrushin, A. V.	2013	Effect of the insecticide TanrecA (R) on reproduction and vital activity of Daphnia magna Straus in a 15-day test.	Inland Water Biology, (OCT 2013) Vol. 6, No. 4, pp. 344-350. ISSN: 1995-0829. E-ISSN: 1995-0837.	⑭
369	Dai, Ping-Li; Zhou, Ting; Wang, Qiang; Wu, Yan-Yan; Geng, Wen-Long; Song, Huai-Lei	2013	Effects of imidacloprid on learning performance of Apis mellifera ligustica	Nongyao (2013), 52(7), 512-514	⑲
370	Agatz, Annika; Brown, Colin D.	2013	Evidence for Links between Feeding Inhibition, Population Characteristics, and Sensitivity to Acute Toxicity for Daphnia magna.	Environ. Sci. Technol., Volume 47, Issue 16, Page 9461-9469, Publication Year 2013	⑱
371	Yumnam Devashree; Dutta, B. K.; Paul, S. B.; Sudip Choudhury; Devashree, Y.; Choudhury, S.	2013	Impact of some pesticides on the population of soil microorganisms .	Journal of Mycopathological Research (2013), Volume 51, Number 2, pp. 335-338, 13 refs. ISSN: 0971-3719 Published by: Indian Mycological Society, Kolkata	⑯b
372	El-Zahi, El-Zahi S.; Abd-Elhady, Hany K.	2013	Insect predators and control of Aphis gossypii comparing to certain insecticides under caged-cotton plants conditions	Pakistan Journal of Biological Sciences (2013), 16(5), 233-238	⑯b
373	Shankarganesh, K.; Paul, Bishwajeet; Gautam, R. D.	2013	Studies on Ecological Safety of Insecticides to Egg Parasitoids , Trichogramma chilonis Ishii and Trichogramma brasiliensis (Ashmead)	National Academy Science Letters (India) (2013), 36(6), 581-585	⑯b

374	Wang, Yanhua; Chen, Liping; An, Xuehua; Jiang, Jinhua; Wang, Qiang; Cai, Leiming; Zhao, Xueping	2013	Susceptibility to selected insecticides and risk assessment in the insect egg parasitoid Trichogramma confusum (Hymenoptera: Trichogrammatidae)	Journal of Economic Entomology (2013), 106(1), 142-149	⑯b
375	Alexander, Anjitha; Krishnamoorthy, S. V.; Kuttalam, S.	2013	Toxicity of insecticides to the coccinellid predators, Cryptolaemus montrouzieri Mulsant and Scymnus coccivora Ayyar of papaya mealybug, Paracoccus marginatus Williams and Granara de Willink.	Journal of Biological Control, (MAR 2013) Vol. 27, No. 1, pp. 18-23. ISSN: 0971-930X. E-ISSN: 0970-5732.	⑯b
376	Yamamoto, Kohji; Ichinose, Hirofumi; Aso, Yoichi; Udono, Miyako; Katakura, Yoshinori	2013	Upregulation of cytochrome P450s following exposure of the silkmoth, Bombyx mori to insecticides	Journal of Insect Biotechnology and Sericology (2013), 82(2), 33-38	⑯b
377	Lambert, Olivier (Correspondence); Piroux, Melanie; Puyo, Sophie; Lhostis, Monique; Pouliquen, Herve	2013	Widespread Occurrence of Chemical Residues in Beehive Matrices from Apiaries Located in Different Landscapes of Western France.	PLoS ONE, (17 Jun 2013) Vol. 8, No. 6. arn. e67007. Refs: 65 E-ISSN: 1932-6203	⑰
378	Ayubi, Aida; Moravvej, Gholamhossein; Karimi, Javad; Jooyandeh, Ali	2013	Lethal effects of four insecticides on immature stages of Chrysoperla carneo (Stephens) (Neuroptera: Chrysopidae) in laboratory conditions.	Turkiye Entomoloji Dergisi, (DEC 2013) Vol. 37, No. 4, pp. 399-407. ISSN: 1010-6960.	⑯b
379	Ekta, S. S.; Jadeja, D. B.; Sushil Kumar; Kumar, S.	2013	Management of gall wasp, Leptocybe invasa (Fisher and Salle) in eucalyptus under nursery condition.	Journal of Applied Zoological Researches (2013), Volume 24, Number 1, pp. 87-96, 25 refs. ISSN: 0970-9304 Published by: Applied Zoologists Research Association, Bhubaneswar	⑯b
380	Pandi, G. G. P.; Bishwajeet Paul; Shah Vivek; Shankarganesh, K.; Paul, B.; Vivek, S.	2013	Relative toxicity of insecticides against coccinellid beetle, Cheilomenes sexmaculata (Fabricius).	Annals of Plant Protection Sciences (2013), Volume 21, Number 1, pp. 17-20, 6 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b
381	Mahdavi, V.	2013	Residual toxicity of some pesticides on the larval ectoparasitoid, Habrobracon hebetor say (Hymenoptera: Braconidae).	Journal of Plant Protection Research (2013) Volume 53, Number 1, pp. 27-31, 29 refs. ISSN: 1427-4345 Published by: Versita, Warsaw	⑯b
382	Chen, Xiaofeng; Song, Min; Qi, Suzhen; Wang, Chengju.	2013	Safety evaluation of eleven insecticides to Trichogramma nubilale (Hymenoptera: Trichogrammatidae).	J. Econ. Entomol., Volume 106, Issue 1, Page 136-141, Publication Year 2013	⑯b
383	Halappa, B.; Awaknavar, J. S.; Archana, D.	2013	Safety evaluation of few insecticides against green lace wing, Chrysoperla carnea (Stephens) (Neuroptera: Chrysopidae) under laboratory condition.	J. Entomol. Res., Volume 37, Issue 1, Page 73-77, Publication Year 2013	⑯b
384	Sanchez-Bayo, Francisco [Reprint Author]; Goka, Koichi	2014	Pesticide Residues and Bees - A Risk Assessment .	PLoS One, (APR 9 2014) Vol. 9, No. 4. ISSN: 1932-6203. E-ISSN: 1932-6203.	⑨(公表データに基づく評価、新規データ無し)
385	Goulson Dave	2014	Ecology: Pesticides linked to bird declines.	Nature, (2014 Jul 17) Vol. 511, No. 7509, pp. 295-6. Electronic Publication Date: 9 Jul 2014	⑧
386	Agatz, Annika; Ashauer, Roman; Brown, Colin D.	2014	Imidacloprid perturbs feeding of Gammarus pulex at environmentally relevant concentrations	Environmental Toxicology and Chemistry (2014), 33(3), 648-653	報告されたエンドポイントが影響濃度(EC)であり、LCは求められていない。給餌されており、試験系が均一溶液系ではない。

387	Duso, Carlo; Ahmad, Shakeel; Tirello, Paola; Pozzebon, Alberto; Klaric, Virna; Baldessari, Mario; Malagnini, Valeria; Angeli, Gino	2014	The impact of insecticides applied in apple orchards on the predatory mite Kampimodromus aberrans (Acari: Phytoseiidae)	Experimental and Applied Acarology (2014), 62(3), 391-414	⑯b
388	Niell, Silvina; Cesio, Veronica; Hepperle, Julia; Doerk, Daniela; Kirsch, Larissa; Kolberg, Diana; Scherbaum, Ellen; Anastassiades, Michelangelo; Heinzen, Horacio	2014	QuEChERS-Based Method for the Multiresidue Analysis of Pesticides in Beeswax by LC-MS/MS and GC.times.GC-TOF	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2014), 62(17), 3675-3683	⑤
389	Johnson, J. D.; Pettis, J. S.	2014	A Survey of Imidacloprid Levels in Water Sources Potentially Frequented by Honeybees (Apis mellifera) in the Eastern USA	Water, Air, and Soil Pollution (2014), 225(11), 1-6	⑰
390	Poquet, Yannick; Bodin, Laurent; Tchamitchian, Marc; Fusellier, Marion; Giroud, Barbara; Lafay, Florent; Bulete, Audrey; Tchamitchian, Sylvie; Cousin, Marianne; Pelissier, Michel; Brunet, Jean-Luc; Belzunces, Luc P.	2014	A pragmatic approach to assess the exposure of the honey bee (Apis mellifera) when subjected to pesticide spray	PLoS One (2014), 9(11), e113728/1-e113728/12, 12 pp.	⑱
391	Gibbons, David; Morrissey, Christy; Mineau, Pierre	2014	Effects of neonicotinoids and fipronil on non-target invertebrates	Environmental Science and Pollution Research (2014) Ahead of Print	⑨(公表データの評価、新規データ無し)
392	Ihara, Makoto; Shimazu, Naoya; Utsunomiya, Mai; Akamatsu, Miki; Sattelle, David B.; Matsud, Kazuhiko [Reprint Author]	2014	A single amino acid polymorphism in the Drosophila melanogaster D alpha 1 (ALS) subunit enhances neonicotinoid efficacy at D alpha 1-chicken beta 2 hybrid nicotinic acetylcholine receptor expressed in Xenopus laevis oocytes.	Bioscience Biotechnology and Biochemistry, (APR 2014) Vol. 78, No. 4, pp. 543-549. ISSN: 0916-8451. E-ISSN: 1347-6947.	④
393	Pavlaki, Maria D.; Ferreira, Abel L. G.; Soares, Amadeu M. V. M.; Loureiro, Susana	2014	Changes of chemical chronic toxicity to Daphnia magna under different food regimes	Ecotoxicology and Environmental Safety (2014), 109, 48-55	⑱
394	Sasidhar Babu, N.; Anand Kumar, A.; Ananda Reddy, P.; Sravanthi, M.; Manasa, V.; Hemanth, I.; Amaravathi, P.; Mouli Krishna, K.; Rambabu Naik, D.	2014	Clinico-physiological, haemato-biochemical changes induced by imidacloprid long term experimental feeding in layer birds and amelioration with vitamin C and Withania somnifera	Inventi Impact: Ethnopharmacology (2014), (4), 125-128, 4 pp.	⑱(ニワトリに90日間にわたり混餌投与)
395	Ahmed, S.; Nisar, M. S.; Shakir, M. M.; Imran, M.; Iqbal, K.	2014	Comparative efficacy of some neonicotinoids and traditional insecticides on sucking insect pests and their natural enemies on Bt-121 cotton crop	Journal of Animal and Plant Sciences (2014), 24(2), 660-663, 4 pp.	⑯b
396	Hoi, Kin Kuan; Daborn, Phillip J.; Battlay, Paul; Robin, Charles; Batterham, Philip; Ohair, Richard A. J.; Donald, William A.	2014	Dissecting the Insect Metabolic Machinery Using Twin Ion Mass Spectrometry: A Single P450 Enzyme Metabolizing the Insecticide Imidacloprid in Vivo	Analytical Chemistry (Washington, DC, United States) (2014), 86(7), 3525-3532	⑯b
397	Jin, Yongling; Wang, Liyan	2014	Effect of insecticide stress to dominant species spider in cold rice field	Dongbei Nongye Daxue Xuebao (2014), 45(10), 15-20	⑲
398	Broughton, Sonya; Harrison, Jessica; Rahman, Touhidur	2014	Effect of new and old pesticides on Orius armatus (Gross)-an Australian predator of western flower thrips, Frankliniella occidentalis (Pergande)	Pest Management Science (2014), 70(3), 389-397	⑯b
399	Gaikwad, B. B.; Shetgar, S. S.; Sonkamble, M. M.; Bhosle, A. B.; Shinde, S. T.	2014	Efficacy of different insecticides against population of lady bird beetle on safflower.	Journal of Entomological Research, (JUN 2014) Vol. 38, No. 2, pp. 129-130.	⑯b
400	Van Meter, Robin J.; Glinski, Donna A.; Hong, Tao; Cyterski, Mike; Henderson, W. Matthew; Purucker, S. Thomas	2014	Estimating terrestrial amphibian pesticide body burden through dermal exposure	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2014), 193, 262-268	⑯b

401	Lopez-Antia, Ana; Ortiz-Santaliestra, Manuel E.; Mateo, Rafael	2014	Experimental approaches to test pesticide-treated seed avoidance by birds under a simulated diversification of food sources	Science of the Total Environment (2014), 496, 179-187	⑭ ⑱
402	Smaili, Moulay Chrif; El Ghadraoui, Lahcen; Gaboun, Fatima; Benkirane, Rachid; Blenzar, Abdelali	2014	Impact of some alternative methods to chemical control in controlling aphids (Hemiptera: Sternorrhyncha) and their side effects on natural enemies on young Moroccan citrus groves	Phytoparasitica (2014) Ahead of Print	⑯b
403	Saravanan, L.; Kalidas, P.; Phanikumar, T.; Praveena Deepthi; Babu, K. R.; Deepthi, P.	2014	In vitro compatibility of Trichoderma viride with agrochemicals.	Annals of Plant Protection Sciences (2014) , Volume 22, Number 1, pp. 224-226, 4 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b
404	Golmohammadi, G.; Hejazi, M.	2014	Toxicity and side effects of three insecticides on adult Chrysoperla carnea (Neu.: Chrysopidae) under laboratory conditions.	Journal of Entomological Society of Iran (2014) , Volume 33, Number 4, pp. 23-28, 26 refs. ISSN: 0259-9996 Published by: Entomological Society of Iran, Tehran	⑯b
405	Wang, Yanhua; Wu, Changxing; Cang, Tao; Yang, Lizhi; Yu, Weihua; Zhao, Xueping; Wang, Qiang; Cai, Leiming	2014	Toxicity risk of insecticides to the insect egg parasitoid Trichogramma evanescens Westwood (Hymenoptera: Trichogrammatidae)	Pest Management Science (2014), 70(3), 398-404	⑯b
406	Syed Ruhma; Manzoor Farkhanda; Adalat Rooma; Abdul-Sattar Abida; Syed Azka	2014	Laboratory Evaluation of Toxicity of Insecticide Formulations from Different Classes against American Cockroach (Dictyoptera: Blattidae).	Journal of arthropod-borne diseases, (2014) Vol. 8, No. 1, pp. 21-34. Electronic Publication Date: 18 Dec 2013	⑰
407	Sivparsad, B. J.; Chiuraise, N.; Laing, M. D.; Morris, M. J.	2014	Negative effect of three commonly used seed treatment chemicals on biocontrol fungus Trichoderma harzianum.	African Journal of Agricultural Research (2014) , Volume 9, Number 33, pp. 2588-2592, 29 refs. ISSN: 1991-637X Published by: Academic Journals, Nairobi	⑯b
408	Zein, Maya A.; Mcelmurry, Shawn P.; Kashian, Donna R.; Savolainen, Peter T.; Pitts, David K.	2014	Optical bioassay for measuring sublethal toxicity of insecticides in Daphnia pulex	Environmental Toxicology and Chemistry (2014), 33(1), 144-151	⑱(ミジンコの移動を光学的に定量する試験法の開発)
409	Alves, Paulo Roger L.; Cardoso, Elke J. B. N.; Martines, Alexandre M.; Sousa, Jose Paulo; Pasini, Amarildo	2014	Seed dressing pesticides on springtails in two ecotoxicological laboratory tests	Ecotoxicology and Environmental Safety (2014), 105, 65-71	⑯b
410	Fiedler, Zaneta; Sosnowska, Danuta	2014	Side effects of fungicides and insecticides on predatory mites, in laboratory conditions	Journal of Plant Protection Research (2014), 54(4), 349-353	⑯b
411	Simon-Delso, N.; Amaral-Rogers, V.; Belzunces, L. P.; Bonmatin, J. M.; Chagnon, M.; Downs, C.; Furlan, L.; Gibbons, D. W.; Giorio, C.; Girolami, V.; Goulson, D.; Kreutzweiser, D. P.; Krupke, C. H.; Liess, M.; Long, E.; Mcfield, M.; Mineau, P.; Mitchell, E	2014	Systemic insecticides (neonicotinoids and fipronil): trends, uses, mode of action and metabolites	Environmental Science and Pollution Research (2014) Ahead of Print	⑧
412	Stewart, Scott D.; Lorenz, Gus M.; Catchot, Angus L.; Gore, Jeff; Cook, Don; Skinner, John; Mueller, Thomas C.; Johnson, Donald R.; Zawislak, Jon; Barber, Jonathan	2014	Potential Exposure of Pollinators to Neonicotinoid Insecticides from the Use of Insecticide Seed Treatments in the Mid-Southern United States	Environmental Science and Technology (2014), 48(16), 9762-9769	⑰
413	Ravindra Vidhate; Jyoti Singh; Vandana Ghormade; Chavan, S. B.; Amar Patil; Deshpande, M. V.; Vidhate, R.; Singh, J.; Ghormade, V.; Patil, A.	2015	Use of hydrolytic enzymes of Myrothecium verrucaria and conidia of Metarhizium anisopliae, singly and sequentially to control pest and pathogens in grapes and their compatibility with pesticides used in the field.	Biopesticides International (2015) , Volume 11, Number 1, pp. 48-60, 46 refs. ISSN: 0973-483X Published by: Connect Journals, Ghaziabad	⑱

414	Nadagouda, Sushila; Sreenivas, A. G.; Bheemanna, M.; Hanchinal, S. G.	2015	Management of sucking insect pests of Bt cotton by buprofezin 70 percent DF	Pesticide Research Journal (2015), 27(2), 160-164	④
415	Karthik, P.; Venugopal, Sheela; Datchina Murthy, K.; Lokesh, S.; Karthik, G.; Sharmila, U.; Paramasivam, M.; Senguttuvan, K.; Gunasekaran, K.; Kuttalam, S.	2015	Bioefficacy, phytotoxicity , safety to natural enemies and residue dynamics of imidacloprid 70 WG in okra (Abelmoschus esculenta (L) Moench) under open field conditions	Crop Protection (2015), 71, 88-94	⑯b
416	Painkra, G. P.; Shaw, S. S.	2015	Contact toxicity of commonly used insecticides and new molecules as per recommended dose for crop pests against Indian honey bee, Apis cerana indica fabr. in laboratory condition	Journal of Plant Development Sciences (2015), 7(7), 579-582	⑱
417	Pandey, Surya Prakash; Banalata Mohanty	2015	The neonicotinoid pesticide imidacloprid and the dithiocarbamate fungicide mancozeb disrupt the pituitaryaX80X93thyroid axis of a wildlife bird	Chemosphere (2015), Volume 122, pp. 227-234 ISSN: 0045-6535 Published by: Elsevier Ltd Source Note: 2015 Mar., v. 122	⑱
418	Anon.	2015	Pesticides and Bees: Call for Data	World Food Regulation Review. Vol. 25, no. 1, 15 p. Jun 2015. ISSN: 0963-4894 E-ISSN: 1752-7449 Published by: Research Information Ltd., 222 Maylands Ave. Hemel Hempstead Herts Hp3 8LA United Kingdom	⑧
419	Wu Yan-Yan; Zhou Ting; Wang Qiang; Dai Ping-Li; Xu Shu-Fa; Jia Hui-Ru	2015	Programmed Cell Death in the Honey Bee (Apis mellifera) (Hymenoptera: Apidae) Worker Brain Induced by Imidacloprid .	Journal of economic entomology, (2015 Aug) Vol. 108, No. 4, pp. 1486-94. Electronic Publication Date: 6 Jun 2015	⑱
420	Bro, Elisabeth; Millot, Florian; Decors, Anouk; Devillers, James	2015	Quantification of potential exposure of gray partridge (Perdix perdix) to pesticide active substances in farmlands	Science of the Total Environment (2015), 521-522, 315-325	⑰
421	Van Den Brink Paul J; Van Smeden Jasper M; Bekele Robel S; Dierick Wiebe; De Gelder Daphne; Noteboom Maarten; Roessink Ivo	2015	Acute and chronic toxicity of neonicotinoids to nymphs of a mayfly species and some notes on seasonal differences.	Environmental toxicology and chemistry / SETAC, (2015 Sep 30) . Electronic Publication Date: 30 Sep 2015	⑯b
422	Li, Weidi [Reprint Author]; Zhang, Pengjun; Zhang, Jingming; Lin, Wencai; Lu, Yaobin; Gao, Yulin	2015	Acute and sublethal effects of neonicotinoids and pymetrozine on an important egg parasitoid, Trichogramma ostriniae (Hymenoptera: Trichogrammatidae).	Biocontrol Science and Technology, (FEB 1 2015) Vol. 25, No. 2, pp. 121-131. ISSN: 0958-3157. E-ISSN: 1360-0478.	⑯b
423	Ohta, Izumi; Takeda, Mitsuyoshi	2015	Acute toxicities of 42 pesticides used for green peppers to an aphid parasitoid, Aphidius gifuensis (Hymenoptera: Braconidae), in adult and mummy stages	Applied Entomology and Zoology (2015) Ahead of Print	⑯b
424	Rugno Gabriel Rodrigo; Zanardi Odimar Zanuzo; Yamamoto Pedro Takao	2015	Are the Pupae and Eggs of the Lacewing Ceraeochrysa cubana (Neuroptera: Chrysopidae) Tolerant to Insecticides?.	Journal of economic entomology, (2015 Sep 2) . Electronic Publication Date: 2 Sep 2015	⑯b
425	Martinez, Ana-Mabel; Chavarrieta, Juan-Manuel; Morales, Sinue-Isabel; Caudillo, Kiela-Briseida; Figueroa, Jose-Isaac; Diaz, Ovidio; Bujanos, Rafael; Gomez, Benjamin; Vinuela, Elisa; Pineda, Samuel	2015	Behavior of Tamarixia triozae females (hymenoptera: eulophidae) attacking Bactericera cockerelli (hemiptera: triozidae) and effects of three pesticides on this parasitoid	Environmental Entomology (2015), 44(1), 3-11	⑯b
426	Patil, P. P.; Mohite, P. B.; Chormule, A. J.	2015	Bio-efficacy of insecticides as seed dressers against leaf eating caterpillar, Spodoptera litura (Fab.) infesting soybean.	Annals of Plant Protection Sciences (2015) , Volume 23, Number 1, pp. 9-11, 6 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b

427	Cycon Mariusz; Piotrowska-Seget Zofia	2015	Biochemical and microbial soil functioning after application of the insecticide imidacloprid .	Journal of environmental sciences (China), (2015 Jan 1) Vol. 27, pp. 147-58. Electronic Publication Date: 11 Nov 2014	⑱
428	Velki, Mirna; Ecimovic, Sandra	2015	Changes in exposure temperature lead to changes in pesticide toxicity to earthworms: A preliminary study	Environmental Toxicology and Pharmacology (2015), 40(3), 774-784	⑯b
429	Kunce, Warren; Josefsson, Sarah; Oerberg, Jan; Johansson, Frank	2015	Combination effects of pyrethroids and neonicotinoids on development and survival of Chironomus riparius	Ecotoxicology and Environmental Safety (2015), 122, 426-431	⑱
430	Bharani, G. Naga; Kohilambal, H.; Sivasubramanian, P.; Banuprathap, G.	2015	Comparative efficacy of bio pesticides and insecticides against tomato thrips (Thrips tabaci Lind.) and their impact on coccinellid predators	Bioscan (2015), 10(1), 207-210	⑯b
431	Branchini, C. Guanais; Dini, F.; Lundstrom, I.; Paolesse, R.; Di Natale, C.	2015	Detection of Toxic Compounds in Water with an Array of Optical Reporters	Procedia Engineering (2015), 120, 146-149	⑰
432	Singh, N. K.; Agrawal, Neeraj; Mishra, P. K.; Singh, Saurabh	2015	EFFECT OF CHEMICAL INSECTICIDES, BIO-PESTICIDES AND BOTANICALS ON PARASITIZATION AND EMERGENCE OF TRICHOGRAMMA CHILONIS (ISHII) - AN EGG PARASITOID OF LEPIDOPTERAN PESTS.	Journal of Experimental Zoology India, (JAN 2015) Vol. 18, No. 1, pp. 437-440. ISSN: 0972-0030.	⑯b
433	Suguna, K.; Senthilkumar, M.	2015	Effect of common insecticides on the growth of Entomopathogenicfungi, Zoophthora radicans (Brefeld) Batko	International Journal of Advanced Research in Biological Sciences (2015), 2(6), 153-157	⑯b
434	Sohrabi, F.; Amini, E.	2015	Effect of pesticides used in tomato fields of Iran on the egg parasitoid Trichogramma brassicae (Hymenoptera: Trichogrammatidae) under laboratory conditions.	Biological Forum (2015) , Volume 7, Number 2, pp. 975-980, 34 refs. ISSN: 0975-1130 Published by: Research Trend, New Delhi	⑯b
435	Shrivastava, S. K.; Bhowmick, A. K.; Das, S. B.; Wada, T.; Tsuji, K.; Kobayashi, S.	2015	Effect of seed treatments on incidences of insect-pests and spiders on soybean.	Soybean Research (2015), Volume 13, Number 1, pp. 30-39, 20 refs. ISSN: 0973-1830 Published by: Society of Soybean Research and Development, Indore	⑯b
436	Zhang Peng; Zhang Xuefeng; Zhao Yunhe; Wei Yan; Mu Wei; Liu Feng	2015	Effects of imidacloprid and clothianidin seed treatments on wheat aphids and their natural enemies on winter wheat.	Pest management science, (2015 Aug 7) . Electronic Publication Date: 7 Aug 2015	⑯b
437	Kumar, M. P.; Rahman, A.; Saikia, J.	2015	Efficacy of two neonicotinoids against Mustard Aphid, Lipaphis erysimi (Kalt.) and their Toxicity to Honey Bee, Apis cerana F	Pesticide Research Journal (2015), 27(2), 187-190	⑯b
438	Stang, Christoph; Bakanov, Nikita; Schulz, Ralf	2015	Experiments in water-macrophyte systems to uncover the dynamics of pesticide mitigation processes in vegetated surface waters /streams	Environmental Science and Pollution Research (2015) Ahead of Print	⑱
439	Fryday, S.; Tiede, K.; Stein, J.	2015	External scientific report: scientific services to support EFSA systematic reviews: Lot 5 systematic literature review on the neonicotinoids (namely active substances clothianidin , thiamethoxam and imidacloprid) and the risks to bees (Tender specificatio	External scientific report: scientific services to support EFSA systematic reviews: Lot 5 systematic literature review on the neonicotinoids (namely active substances clothianidin, thiamethoxam and imidacloprid) and the risks to bees (Tender specification	⑧

440	Sasidhar, B. N.; Anand, K. A.; Srilatha, C.; Lakshman, M.; Amaravathi, P.; Hemanth, I.; Sailaja, N.; Sujatha, K.	2015	Histological and ultrastructural changes induced by long term feeding of imidacloprid and amelioration with vitamin C and Withania somnifera in layer birds.	Indian Journal of Veterinary Pathology (2015), Volume 39, Number 4, pp. 343-346 ISSN: 0250-4758 Published by: Indian Association of Veterinary Pathologists, Izatnagar	⑱(ニワトリの組織学的評価)
441	Wang, Lei; Zeng, Ling; Chen, Jian	2015	Impact of imidacloprid on new queens of imported fire ants, Solenopsis invicta (Hymenoptera: Formicidae)	Scientific Reports (2015), 5, 17938/1-17938/8	⑯b
442	Liu, Yong-Qiang; Liu, Bing; Ali, Abid; Luo, Shu-Ping; Lu, Yan-Hui; Liang, GE-Mei	2015	Insecticide toxicity to Adelphocoris lineolatus (Hemiptera: Miridae) and its nymphal parasitoid Peristenus spretus (Hymenoptera: Braconidae)	Journal of Economic Entomology (2015), 108(4), 1779-1785	⑯b
443	Ccanccapa, Alexander; Masia, Ana; Andreu, Vicente; Pico, Yolanda	2015	Spatio-temporal patterns of pesticide residues in the Turia and Ju.acte.car Rivers (Spain)	Science of the Total Environment (2015) Ahead of Print	⑰
444	Wang, Lei; Zeng, Ling; Chen, Jian	2015	Sublethal effect of imidacloprid on Solenopsis invicta (Hymenoptera: Formicidae) feeding, digging, and foraging behavior	Environmental Entomology (2015), 44(6), 1544-1552	⑯b
445	Uhl, Philipp; Bucher, Roman; Schaefer, Ralf B.; Entling, Martin H.	2015	Sublethal effects of imidacloprid on interactions in a tritrophic system of non - target species	Chemosphere (2015), 132, 152-158	⑯b
446	Uysal, Handan; Unver, Sedat; Kizilet, Halit	2015	The Effects of Neonicotinoids on the Longevity of the Male and Female Populations of drosophila melanogaster	Ekoloji (2015), 24(96), 57-63	⑯b
447	Mgocheki, N.; Addison, P.	2015	The sublethal effects of a systemic insecticide on the vine mealybug parasitoids Anagyrus sp. near pseudococci (Girault) and Coccidoxenoides perminutus (Timberlake) (Hymenoptera: Encyrtidae)	South African Journal of Enology and Viticulture (2015), 36(1), 175-179	⑯b
448	Gadhiya, V. C.; Pastagia, J. J.	2015	Toxicity of some newer insecticides to stingless bees, Tetragonula laeviceps workers	Pestology (2015), 39(11), 16-18	⑯b
449	Beloti, Vitor Hugo; Alves, Gustavo Rodrigues; Araujo, Diogo Feliciano Dias; Picoli, Mateus Manara; Moral, Rafael De Andrade; Demetrio, Clarice Garcia Borges; Yamamoto, Pedro Takao	2015	Lethal and sublethal effects of insecticides used on citrus, on the ectoparasitoid Tamarixia radiata	PLoS One (2015), 10(7), e0132128/1-e0132128/14	⑯b
450	Shankarganesh, K.; Suroshe, Sachin Suresh; Paul, Bishwajeet	2015	Relative susceptibility of the Bikaner and Delhi populations of mustard aphid, Lipaphis erysimi (Kalt.) (Homoptera: Aphididae), and its predator, Coccinella septempunctata L. (Coleoptera: Coccinellidae), to different insecticides.	Phytoprotection, (2015) Vol. 95, No. 1, pp. 27-31.	⑯b
451	Mallick, Sayanti; Mandal, S. K.	2015	Relative toxicity of some new generation insecticides to the pupal stage of the egg parasitoid, Trichogromma chilonis Ishii (Trichogrammatidae: Hymenoptera)	Pestology (2015), 39(12), 55-57	⑯b
452	Meenu; Pala Ram; Ram, P.	2015	Residual toxicity of different insecticides to adults of Aenasius bambawalei Hayat (Hymenoptera: Encyrtidae).	Journal of Insect Science (Ludhiana) (2015), Volume 28, Number 2, pp. 293-295, 8 refs. ISSN: 0970-3837 Published by: Indian Society for the Advancement of Insect Science, Ludhiana	⑯b

453	Narendra, G; Khokhar, Sucheta; Ram, Pala	2015	Residual toxicity of some insecticides to the adults of Trichogramma chilonis under both laboratory and field conditions	Indian journal of plant protection (Sep 2015), Volume 43, Number 3, pp. 320-323, 4 p. ISSN: 0253-4355; 2249-7870; 2249-7870 Source Note: 201509, v. 43, no. 3	⑯b
454	Megha, R. R. [Reprint Author]; Basavanagoud, K.; Kulkarni, N. S.	2015	SAFETY EVALUATION OF SOME SELECTED INSECTICIDES AGAINST COCCINELLIDS CHEILOMENES SEXMACULATA (FAB.) AND HIPPODAMIA VARIEGATA (GOEZE).	Journal of Experimental Zoology India, (JAN 2015) Vol. 18, No. 1, pp. 315-318. ISSN: 0972-0030.	⑯b
455	Thangachamy, P.; Rajavel, D. S.; Karthik, P.; Sonairajan, T.	2015	Safety of new insecticides to larval parasitoid Cotesia plutellae (Kurdj.) of diamondback moth, Plutella xylostella (L.) under laboratory condition	Pestology (2015), 39(7), 37-38	⑯b
456	Nirmala Rathee; Kanchesh; Nehra, K. S.; Rathee, N.	2015	Toxic effect of insecticides on survival of giant honey bee (Apis dorsata F.).	Annals of Agri Bio Research (2015) , Volume 20, Number 1, pp. 54-59, 33 refs. ISSN: 0971-9660 Published by: Agri Bio Research	⑯b
457	Vaziritabar, S.; Oshidari, S.; Aghamirkarimi, A.	2015	A survey of pesticide remainders in pollen loads collected by honey bees in the Alborz province apiaries in Iran.	Journal of Biodiversity and Environmental Sciences (JBES) (2015), Volume 7, Number 2, pp. 107-124 ISSN: 2220-6663 Published by: Shamokal Publications, Dhaka	⑰
458	Wright, Geraldine A.; Softley, Samantha; Earnshaw, Helen	2015	Low doses of neonicotinoid pesticides in food rewards impair short-term olfactory memory in foraging-age honeybees	Scientific Reports (2015), 5, 15322	⑱
459	Farooqi, M. A.; Mansoor-Ul-Hasan; Sabri, M. A.; Nazir Javed	2015	Assessment of insecticide residues in raw honey by High Performance Liquid Chromatography with Ultraviolet detection.	Pakistan Journal of Zoology (2015) , Volume 47, Number 4, pp. 965-970, 39 refs. ISSN: 0030-9923 Published by: Zoological Society of Pakistan, Lahore	⑰
460	Jovanov, Pavle; Guzsvany, Valeria; Lazic, Sanja; Franko, Mladen; Sakac, Marijana; Saric, Ljubisa; Kos, Jovana	2015	Development of HPLC-DAD method for determination of neonicotinoids in honey	Journal of Food Composition and Analysis (2015), 40, 106-113	⑰
461	Jabot, Claire; Fieu, Maeva; Giroud, Barbara; Bulete, Audrey; Casabianca, Herve; Vulliet, Emmanuelle	2015	Trace-level determination of pyrethroid, neonicotinoid and carboxamide pesticides in beeswax using dispersive solid-phase extraction followed by ultra-high-performance liquid chromatography-tandem mass spectrometry	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2015), 95(3), 240-257	⑤ ⑰
462	Rivetti, Claudia; Campos, Bruno; Faria, Melissa; De Castro Catala, Nuria; Malik, Amrita; Munoz, Isabel; Tauler, Roma; Soares, Amadeu M. V. M.; Osorio, Victoria; Perez, Sandra; Gorga, Marina; Petrovic, Mira; Mastroianni, Nicola; De Alda, Miren Lopez; Masia	2015	Transcriptomic, biochemical and individual markers in transplanted Daphnia magna to characterize impacts in the field	Science of the Total Environment (2015), 503-504, 200-212	①
463	Millot Florian; Decors Anouk; Mastain Olivier; Quintaine Thomas; Berny Philippe; Vey Daniele; Lasseur Romain; Bro Elisabeth	2016	Field evidence of bird poisonings by imidacloprid - treated seeds: a review of incidents reported by the French SAGIR network from 1995 to 2014.	Environmental science and pollution research international, (2016 Dec 27) . Electronic Publication Date: 27 Dec 2016	鳥の事故例の検証であり、リスク評価に使用できる新規のデータは含まれていない
464	Van Meter Robin J; Glinski Donna A; Henderson W Matthew; Purucker S Thomas	2016	Soil organic matter content effects on dermal pesticide bioconcentration in American toads (Bufo americanus).	Environmental toxicology and chemistry / SETAC, (2016 Mar 29) . Electronic Publication Date: 29 Mar 2016	⑯b

465	Brandt Annely	2016	The Neonicotinoids Thiacloprid , Imidacloprid , and Clothianidin affect the Immunocompetence of Honey Bees (Apis mellifera L.).	Journal of insect physiology, (2016 Jan 8) . Electronic Publication Date: 8 Jan 2016	⑱
466	Lima, M. A. P.; Martins, G. F.; Oliveira, E. E.; Guedes, R. N. C.	2016	Agrochemical-induced stress in stingless bees: peculiarities, underlying basis, and challenges.	Journal of Comparative Physiology A Neuroethology Sensory Neural and Behavioral Physiology, (OCT 2016) Vol. 202, No. 9-10, Sp. Iss. SI, pp. 733-747.	⑧
467	Chand, Prakash; Kumar, Anil; Chand, Hari; Kumar, Nagendra	2016	Bio-efficacy of some insecticides against Pyrilla pepusilla walker and its bioagent Epiricania melanoleuca on sugarcane	Bioscan (2016), 11(Suppl.4), 2449-2452	④
468	Chandra, P. B.; Ingle, R. W.; Tetali, S.	2016	Compatability of Phosphate Solubilizing Microorganisms with different agrochemicals.	Plant Archives (2016), Volume 16, Number 1, pp. 229-232, 4 refs. ISSN: 0972-5210 Published by: Dr R.S. Yadav, Etawah	⑯b
469	Andronic, Luminita; Isac, Luminita; Miralles-Cuevas, Sara; Visa, Maria; Oller, Isabel; Duta, Anca; Malato, Sixto	2016	Pilot-plant evaluation of TiO2 and TiO2-based hybrid photocatalysts for solar treatment of polluted water	Journal of Hazardous Materials (2016), 320, 469-478	⑱
470	Stoner, Kimberly A.; Eitzer, Brian D.	2016	Using a hazard quotient to evaluate pesticide residues detected in pollen trapped from honey bees (Apis mellifera) in Connecticut [Erratum to document cited in CA161:609897]	PLoS One (2016), 11(7), e0159696/1-e0159696/3	⑨
471	Gagliardi, Bryant S.; Pettigrove, Vincent J.; Long, Sara M.; Hoffmann, Ary A.	2016	A Meta-Analysis Evaluating the Relationship between Aquatic Contaminants and Chironomid Larval Deformities in Laboratory Studies	Environmental Science and Technology (2016) Ahead of Print	⑮
472	Thiel, Sarina; Koehler, Heinz-R.	2016	A sublethal imidacloprid concentration alters foraging and competition behaviour of ants	Ecotoxicology (2016), 25(4), 814-823	⑯b
473	Turaga, Uday; Peper, Steven T.; Dunham, Nicholas R.; Kumar, Naveen; Kistler, Whitney; Almas, Sadia; Presley, Steven M.; Kendall, Ronald J.	2016	A survey of neonicotinoid use and potential exposure to northern bobwhite (Colinus virginianus) and scaled quail (Callipepla squamata) in the Rolling Plains of Texas and Oklahoma	Environmental Toxicology and Chemistry (2016), 35(6), 1511-1515	鳥類の減少地域におけるネオニコチノイド処理種子モニタリング
474	Willming, Morgan M.; Lilavois, Crystal R.; Barron, Mace G.; Raimondo, Sandy	2016	Acute toxicity prediction to threatened and endangered species using Interspecies Correlation Estimation (ICE) models	Environmental Science and Technology (2016) Ahead of Print	⑮(ICEモデルを利用した絶滅危惧種の急性毒性推定)
475	Matsuda, K.; Saito, T.	2016	Assessment of insecticide susceptibility of Liriomyza trifolii (Burgess) and its three parasitoids by laboratory bioassays.	Annual Report of the Kansai Plant Protection Society (2016), Number 58, pp. 143-145, 16 refs. ISSN: 0387-1002 Published by: Kansai Plant Protection Society, Ano	⑯b
476	Somar Hazarika; Pulin Patgiri; Pranab Dutta; Shimantini Borkataki; Karishma Das; Hazarika, S.; Patgiri, P.; Dutta, P.; Borkataki, S.; Das, K.	2016	Compatibility of Nomuraea rileyi (Farlow) with common pesticides used in vegetable ecosystem of Assam.	Journal of Entomological Research (2016) , Volume 40, Number 2, pp. 157-159, 8 refs. ISSN: 0378-9519 DOI: 10.5958/0974-4576.2016.00029.3 Published by: Malhotra Publishing House, New Delhi	⑯b
477	Dhanya, M. K.; Anjumol, K. B.; Murugan, M.; Deepthy, K. B.	2016	Compatibility of Trichoderma viride and Pseudomonas fluorescens with plant protection chemicals and fertilizers in cardamom.	Journal of Tropical Agriculture (2016) , Volume 54, Number 2, pp. 129-135, 23 refs. ISSN: 0971-636X Published by: Kerala Agricultural University, Thrissur	⑯b

478	Reddy, B. Nagendra; Lakshmi, V. Jhansi; Laha, G. S.; Maheswari, T. Uma	2016	Compatibility of entomopathogenic fungi with imidacloprid for management of brown planthopper, nilaparvata lugens stal. (delphacidae: hemiptera) in rice	Journal of Plant Development Sciences (2016), 8(2), 71-74	⑯b
479	Kurhade, Karuna C.; Gade, R. M.; Belkar, Y. K.; Chaitanya, B. H.	2016	Detecting tolerance in Pseudomonas fluorescens to pestiddes.	Agricultural Science Digest, (SEP 2016) Vol. 36, No. 3, pp. 247-249.	⑯b
480	Laaniste, Asko; Leito, Ivo; Rebane, Riin; Lohmus, Runno; Lohmus, Ants; Punga, Fredrik; Kruve, Anneli	2016	Determination of neonicotinoids in Estonian honey by liquid chromatography-electrospray mass spectrometry	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2016), 51(7), 455-464	⑰
481	Junker, Thomas (Correspondence); Coors, Anja; Schuurmann, Gerrit	2016	Development and application of screening tools for biodegradation in water - sediment systems and soil.	Science of the Total Environment, (February 15, 2016) Vol. 544, pp. 1020-1030. Refs: 49 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	⑱
482	Nagai, Takashi	2016	Ecological effect assessment by species sensitivity distribution for 68 pesticides used in Japanese paddy fields	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2016), 41(1), 6-14	⑮(公表データのSSD解析、新規データ無し)
483	Whitfield-Aslund, Melissa; Winchell, Michael; Bowers, Lisa; Mcgee, Sean; Tang, Jane; Padilla, Lauren; Greer, Colleen; Knopper, Loren; Moore, Dwayne R. J.	2016	Ecological risk assessment for aquatic invertebrate communities exposed to imidacloprid as a result of labeled agricultural and nonagricultural uses in the United States	Environmental Toxicology and Chemistry (2016) Ahead of Print	⑨(公表データに基づく評価、新規データ無し)
484	Li, Erlan; Sun, Yongliang; Guo, Hongwei; Gao, Huiju; Ren, Chunjiu; Wang, Fengjuan; Wang, Yanwen; Mou, Zhimei	2016	Effect of neonicotinoid insecticide imidacloprid on growth, development and food utilization of Bombyx mori larvae	Canye Kexue (2016), 42(3), 473-482	⑲
485	Chavan, D. R.; Manjunatha, M. K.; Ramesh, K. B.; Babu, H. S.; Zanwar, P. R.	2016	Effect of newer insecticides on population of ladybird beetles and spiders in Bt cotton ecosystem.	Trends in Biosciences (2016), Volume 9, Number 3, pp. 188-192, 10 refs. ISSN: 0974-8431 Published by: Society for Advancement of Science and Rural Development, Kalyanpur	⑯b
486	Ditillo J L; Kennedy G G; Walgenbach J F	2016	Effects of Insecticides and Fungicides Commonly Used in Tomato Production on Phytoseiulus persimilis (Acari: Phtyoseiidae).	Journal of economic entomology, (2016 Dec) Vol. 109, No. 6, pp. 2298-2308. Electronic Publication Date: 23 Oct 2016	⑯b
487	Nazari, M.; Shahidi-Noghabi, S.; Mahdian, K.	2016	Effects of pyriproxyfen and imidacloprid on mortality and reproduction of Menochilus sexmaculatus (Coleoptera: Coccinellidae), predator of Agonoscena pistaciae.	Journal of Crop Protection (2016) , Volume 5, Number 1, pp. 89-98, 22 refs. ISSN: 2251-9041 Published by: Tarbiat Modares University, Tehran	⑯b
488	Liu Zhongfang; Feng Yuntao; Gao Yue; Guo Xiaojun; Zhang Pengjiu; Fan Renjun; Liu, Z. F.; Feng, Y. T.; Gao, Y.; Guo, X. J.; Zhang, P. J.; Fan, R. J.	2016	Effects of sublethal dose of imidacloprid on life table of experimental populations of lacewing Chrysoperla nipponensis (Okamoto) (Neuroptera: Chrysopidae).	Acta Phytophylacica Sinica (2016) , Volume 43, Number 6, pp. 1014-1019, 29 refs. ISSN: 0577-7518 Published by: Acta Phytophylacica Sinica, Beijing	⑲
489	Copping, Leonard G.	2016	Neonicotinoids and bees: What's all the buzz?	Outlooks on Pest Management (1 Feb 2016) Volume 27, Number 1, pp. 26-28 ISSN 1743-1026 E-ISSN: 1743-1034 DOI: 10.1564/v27_feb_05 Published by: Research Information Ltd, Grenville Court,Britwell Road,Burnham, Bucks, SL1 8DF (GB)	⑧

490	Dolzhenko, T. V.; Kozlova, E. G.; Dolzhenko, O. V.	2016	Evaluation of effect of insecticides on beneficial arthropods.	Russian Agricultural Sciences (2016), Volume 42, Number 3/4, pp. 236-238, Translated from Doklady Rossiiskoi Akademii Selskokhozyaistvennykh Nauk (2016) No. 2-3, 21-23 (Ru)., 7 refs. ISSN: 1068-3674 Published by: Allerton Press, Inc., New York	⑯b
491	Bajya, D. R.; Raniith, M.	2016	Field evaluation of imidacloprid 17.8 SL against whitefly Bemisia tabaci (Gennadius) and its safety to natural enemies in tomato	Pestology (2016), 40(9), 27-30	⑯b
492	Saeed, Rabia; Razaq, Muhammad; Hardy, Ian Cw	2016	Impact of neonicotinoid seed treatment of cotton on the cotton leafhopper, Amrasca devastans (Hemiptera: Cicadellidae), and its natural enemies	Pest Management Science (2016), 72(6), 1260-1267	⑯b
493	Kaushik, Amit K.; Bisht, Kalpana; Yadav, Sunil K.; Srivastava, Poonam	2016	Impact of various insecticides on natural enemies in cowpea ecosystem	Journal of Plant Development Sciences (2016), 8(11), 547-550	⑯b
494	Mamedova, V. F.; Alekperov, I. Kh.	2016	THE USE OF CILIATES (CILIOPHORA) FOR BIOASSAY OF THE TOXICITY OF INSECTICIDES.	Vestnik Zoologii, (OCT 2016) Vol. 50, No. 5, pp. 467-470.	⑯b
495	Farooqi, Muhammad Aslam; Mansoor-Ul-Hasan; Arshad, Muhammad	2016	Toxicity of Three Commonly Used Nicotinoids and Spinosad to Apis mellifera L. (Hymenoptera: Apidae) Using Surface Residual Bioassays.	Pakistan Journal of Zoology, (DEC 2016) Vol. 48, No. 6, pp. 1983-1987.	⑭
496	Douglas, Margaret R.; Tooker, John F.	2016	Meta-analysis reveals that seed-applied neonicotinoids and pyrethroids have similar negative effects on abundance of arthropod natural enemies.	PeerJ, (2016) Vol. 2016, No. 12. arn. e2776. Refs: 70 E-ISSN: 2167-8359	⑨(公表データに基づく分析、新規データ無し)
497	Juan-Borras, Marisol; Domenech, Eva; Escriche, Isabel	2016	Mixture-risk - assessment of pesticide residues in retail polyfloral honey	Food Control (2016), 67, 127-134	⑰
498	Domenica, Auteri; Maria, Arena; Stefania, Barmaz; Alessio, Ippolito; Alberto, Linguadoca; Tunde, Molnar; Rachel, Sharp; Csaba, Szentes; Benedicte, Vagenende; Alessia, Verani	2016	Neonicotinoids and bees: The case of the European regulatory risk assessment	Science of the Total Environment (2016) Ahead of Print	⑧
499	Put, Kurt; Bollens, Tim; Waeckers, Felix; Pekas, Apostolos	2016	Non-target effects of commonly used plant protection products in roses on the predatory mite Euseius gallicus Kreiter and Tixier (Acari: Phytoseidae)	Pest Management Science (2016), 72(7), 1373-1380	⑯b
500	Anes, K. M.; Ganguly, S.	2016	Pesticide compatibility with entomopathogenic nematode, Steinernema thermophilum (Nematoda: Rhabditida).	Indian Journal of Nematology (2016), Volume 46, Number 1, pp. 20-26 ISSN: 0303-6960 Published by: Nematological Society of India, New Delhi	⑯b
501	Zaller Johann G; Konig Nina; Tiefenbacher Alexandra; Muraoka Yoko; Querner Pascal; Ratzenbock Andreas; Bonkowski Michael; Koller Robert	2016	Pesticide seed dressings can affect the activity of various soil organisms and reduce decomposition of plant material.	BMC ecology, (20160817) Vol. 16, No. 1, pp. 37. Electronic Publication Date: 17 Aug 2016	⑯b
502	Nagrare, V. S.; Kranthi, S.; Kranthi, K. R.; Naik, V. Chinna Babu; Deshmukh, Vrushali; Naikwadi, Bhausaheb; Dahekar, Ashish	2016	Relative toxicity of insecticides against cotton mealybug Phenacoccus solenopsis Tinsley (Hemiptera:Pseudococcidae) and its fortuous parasitod Aenasius bambawalei Hayat (Hymenoptera: Encyrtidae)	Journal of Applied and Natural Science (2016), 8(2), 987-994	⑯b

503	Wanumen Andrea C; Carvalho Geraldo A; Medina Pilar; Vinuela Elisa; Adan .Acte.Angeles	2016	Residual Acute Toxicity of Some Modern Insecticides Toward Two Mirid Predators of Tomato Pests.	Journal of economic entomology, (2016 Mar 31) . Electronic Publication Date: 31 Mar 2016	⑯b
504	Schmuck, Richard; Lewis, Gavin	2016	Review of field and monitoring studies investigating the role of nitro-substituted neonicotinoid insecticides in the reported losses of honey bee colonies (Apis mellifera)	Ecotoxicology (2016) Ahead of Print	⑧
505	Ratnakar, V.; Rao, S. R. Koteswara; Sridevi, D.; Vidyasagar, B.	2016	Safety evaluation of certain newer insecticides to European honeybee, Apis mellifera Linnaeus.	Journal of Entomological Research, (SEP 2016) Vol. 40, No. 3, pp. 261-266.	リスク評価に用いることのできるエンドポイントが得られる試験法ではない
506	Ratnakar, V.; Rao, S. R. K.; Sridevi, D.; Vidyasagar, B.	2016	Safety evaluation of some insecticides on honey bee.	Agricultural Research Journal (2016) , Volume 53, Number 4, pp. 599-602, 27 refs. ISSN: 2395-1435 DOI: 10.5958/2395-146X.2016.00121.6 Published by: Punjab Agricultural University, Ludhiana	リスク評価に用いることのできるエンドポイントが得られる試験法ではない
507	Anoop Kumar; Singh, N. N.; Mishra, V. K.; Kumar, A.	2016	Safety of insecticides to egg parasitoid Trichogramma chilonis Ishii.	Indian Journal of Entomology (2016) , Volume 78, Number 1, pp. 82-88, 19 refs. ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2016.00016.X Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
508	Popa, D. G.; Dudoiu, R.; Fatu, C.; Dinu, M.; Mincea, C.	2016	Selectivity of some pesticides over detritivore soil macrofauna (Eisenia foetida).	Romanian Journal for Plant Protection (2016) , Volume 9, pp. 52-55, 8 refs. ISSN: 2248-129X Published by: Research Development Institute for Plant Protection, Bucharest	⑯b
509	Mayank Gupta; Singh, S. P.; Munish Batra; Pankaj, N. K.; Gupta, M.; Batra, M.	2016	Protective effects of Erythrina variegata and Spirulina platensis in imidacloprid intoxicated white leg horn cockerels.	Indian Journal of Veterinary Pathology (2016) , Volume 40, Number 2, pp. 192-194 ISSN: 0250-4758 DOI: 10.5958/0973-970X.2016.00045.6 Published by: Indian Association of Veterinary Pathologists, Izatnagar	⑱
510	Fevery, Davina; Houbraken, Michael; Spanoghe, Pieter	2016	Pressure of non-professional use of pesticides on operators , aquatic organisms and bees in Belgium	Science of the Total Environment (2016), 550, 514-521	⑰
511	Mccurdy, J. D.; Held, D. W.; Gunn, J. M.; Barickman, T. C.	2017	Dew from warm-season turfgrasses as a possible route for pollinator exposure to lawn-applied imidacloprid.	Crop, Forage and Turfgrass Management (2017), Volume 3, Number 1, cftm2016.09.0063 p. ISSN: 2374-3832 DOI: 10.2134/cftm2016.09.0063 Published by: American Society of Agronomy, co-published with Crop Science Society of America, Madison	評価に用いることができない。芝の露中イミダクロプリド濃度
512	Bajiya, M. R.; Abrol, D. P.	2017	Effect of direct spray of insecticides on mortality of honeybee, Apis mellifera L. (Hymenoptera: Apidae) on mustard crop (Brassica napus)	Journal of Pharmacognosy and Phytochemistry (2017), 6(5), 2788-2792	⑯b
513	Jan, Haseeb; Latif, Muhammad; Akhtar, Zunnu Raen; Naveed, Waleed Afzal; Tariq, Mubashir; Aziz, Ali	2017	Efficacy of neo nicotenoids against wheat aphid and impact on its predators.	International Journal of Entomology Research, (SEP-OCT 2017) Vol. 2, No. 5, pp. 40-44. E-ISSN: 2455-4758.	⑯b
514	Bradley, Paul M.; Journey, Celeste A.; Romanok, Kristin M.; Barber, Larry B.; Buxton, Herbert T.; Foreman, William T.; Furlong, Edward T.; Glassmeyer, Susan T.; Hladik, Michelle L.; Iwanowicz, Luke R.; Jones, Daniel K.; Kolpin, Dana W.; Kuivila, Kathryn M	2017	Expanded Target-Chemical Analysis Reveals Extensive Mixed-Organic-Contaminant Exposure in U.S. Streams	Environmental Science and Technology (2017) Ahead of Print	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。

515	Devillers, J.; Devillers, H.; Bro, E.; Millot, F.	2017	Expert judgment based multicriteria decision models to assess the risk of pesticides on reproduction failures of grey partridge	SAR and QSAR in Environmental Research (2017), 28(11), 889-911	⑮
516	Brodschneider, Robert; Libor, Anika; Kupelwieser, Vera; Crailsheim, Karl	2017	Food consumption and food exchange of caged honey bees using a radioactive labelled sugar solution.	PLoS ONE, (March 2017) Vol. 12, No. 3. arn. e0174684. Refs: 49 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	⑱
517	Padmaja, K.; Veeraiah, K.; Sadasiva Reddy, I.; Rajeswari, A.	2017	Imidacloprid toxicity and effect on biochemical constituents of the freshwater fish, Labeo rohita (Hamiloton)	Bioscan (2017), 10(Spec.Iss.), 147-153	⑯a
518	Patel, N. M.; Godhani, P. H.	2017	Impact of synthetic insecticides on natural enemies of aphid, Lipaphis erysimi (Kaltenbech.) in cauliflower.	Trends in Biosciences (2017) , Volume 10, Number 40, pp. 8484-8487, 6 refs. ISSN: 0974-8431 Published by: Society for Advancement of Science and Rural Development, Kalyanpur	⑯b
519	Saha, Suvadip; Kumar, P. Sudheer; Bhowmik, Sagarika; Talukder, Bipradeb	2017	Toxicity of some pesticides to two important parasitoids of lepidopteran tissue borers	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2017), 6(7), 2415-2421	⑯b
520	Stokwe, N. F.; Malan, A. P.	2017	Laboratory bioassays to determine susceptibility of woolly apple aphid, Eriosoma lanigerum (Hausmann) (Hemiptera: Aphididae), to entomopathogenic nematodes.	African Entomology, (MAR 2017) Vol. 25, No. 1, pp. 123-136. ISSN: 1021-3589. E-ISSN: 1026-4914.	⑱
521	Rousis, Nikolaos I.; Bade, Richard; Bijlsma, Lubertus; Zuccato, Ettore; Sancho, Juan V.; Hernandez, Felix; Castiglioni, Sara	2017	Monitoring a large number of pesticides and transformation products in water samples from Spain and Italy	Environmental Research (2017), 156, 31-38	⑱
522	Dhore, S. B.; Saindane, Y. S.; Patil, C. S.; Deore, B. V.	2017	Persistence of imidacloprid in/on brinjal and cropped soil.	Trends in Biosciences (2017) , Volume 10, Number 20, pp. 3837-3839, 8 refs. ISSN: 0974-8431 Published by: Society for Advancement of Science and Rural Development, Kalyanpur	⑱
523	Komal; Gupta, R. P.; Deepika Lather; Lather, D.	2017	Clinico-pathological studies of imidacloprid toxicity and its amelioration with vitamin C in broiler chickens.	Indian Journal of Veterinary Pathology (2017) , Volume 41, Number 4, pp. 287-292 ISSN: 0250-4758 DOI: 10.5958/0973-970X.2017.00067.0 Published by: Indian Association of Veterinary Pathologists, Izatnagar	評価に用いられるエンドポイント(死亡)が得られていない
524	Pandey, Surya Prakash; Tsutsui, Kazuyoshi; Mohanty, Banalata	2017	Endocrine disrupting pesticides impair the neuroendocrine regulation of reproductive behaviors and secondary sexual characters of red munia (Amandava amandava)	Physiology and Behavior (2017), 173, 15-22	⑱
525	Kienzler, A.; Halder, M.; Worth, A.	2017	Waiving chronic fish tests: possible use of acute-to-chronic relationships and interspecies correlations	Toxicological and Environmental Chemistry, (2017) Vol. 99, Issue 7-8, pp. 1129-1151	⑧
526	Hasan, F.; Ansari, M. S.	2017	Lethal and Sublethal Effects of Insecticides on the Biological Attributes of Zygogramma bicolorata Pallister (Coleoptera: Chrysomelidae): a Biocontrol Agent of Parthenium hysterophorus L.	Neotropical Entomology (2017) Ahead of Print	⑯b
527	Buchanan, Amanda L.; Gibbs, Jason; Komondy, Lidia; Szendrei, Zsofia	2017	Bee Community of Commercial Potato Fields in Michigan and Bombus impatiens Visitation to Neonicotinoid-Treated Potato Plants.	Insects, (MAR 2017) Vol. 8, No. 1, pp. Article No.: 30. ISSN: 2075-4450. E-ISSN: 2075-4450.	⑯b
528	Nagai, Takashi	2017	Studies on ecological risk assessment of pesticide using species sensitivity distribution	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2017), 42(3), 124-131	⑮(公表データのSSD解析、新規データ無し)

529	Potts, Robert; Clarke, Rebecca M.; Oldfield, Sophie E.; Wood, Lisa K.; Hempel De Ibarra, Natalie; Cresswell, James E.	2017	The effect of dietary neonicotinoid pesticides on non-flight thermogenesis in worker bumble bees (Bombus terrestris)	Journal of Insect Physiology (2017) Ahead of Print	⑯b
530	Benuszak, Johanna; Laurent, Marion; Chauzat, Marie-Pierre	2017	The exposure of honey bees (Apis mellifera; Hymenoptera: Apidae) to pesticides: Room for improvement in research.; The exposure of honey bees (Apis mellifera; Hymenoptera: Apidae) to pesticides: Room for improvement in research.	Science of the Total Environment, (1 Jun 2017) Vol. 587-588, pp. 423-438. Refs: 283 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	⑱
531	Santos, Kenia Fernanda Aguiar; Zanuzo Zanardi, Odimar; Rovere De Morais, Matheus; Jacob, Cynthia Renata Oliveira; Barbara De Oliveira, Monique; Yamamoto, Pedro Takao	2017	The impact of six insecticides commonly used in control of agricultural pests on the generalist predator Hippodamia convergens (Coleoptera: Coccinellidae)	Chemosphere (2017), 186, 218-226	⑯b
532	Munze, Ronald; Hannemann, Christin; Orlinskiy, Polina; Gunold, Roman; Paschke, Albrecht; Foit, Kaarina; Becker, Jeremias; Kaske, Oliver; Paulsson, Elin; Peterson, Marit; Jernstedt, Henrik; Kreuger, Jenny; Schuurmann, Gerrit; Liess, Matthias	2017	Pesticides from wastewater treatment plant effluents affect invertebrate communities.	Science of the Total Environment, (1 Dec 2017) Vol. 599-600, pp. 387-399. Refs: 106 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	⑱
533	Aregahegn, Kifle Z.; Shemesh, Dorit; Gerber, R. Benny; Finlayson-Pitts, Barbara J.	2017	Photochemistry of Thin Solid Films of the Neonicotinoid Imidacloprid on Surfaces	Environmental Science and Technology (2017), 51(5), 2660-2668	⑱
534	Popa, D. G.; Dudoiu, R.; Mincea, C.	2017	Plant protection products with reduced impact for aquatic environment used in potato crop.	Romanian Journal for Plant Protection (2017) , Volume 10, pp. 60-65, 6 refs. ISSN: 2248-129X Published by: Research Development Institute for Plant Protection, Bucharest	⑱
535	Souza, E. P. De; Degrande, P. E.; Azambuja, R.; Santos, R. O. Dos; Alves Junior, V. V.; Silva, R. A. Da; Leal, M. F.; De Souza, E. P.; Dos Santos, R. O.; Da Silva, R. A.	2017	Pollen toxicity from seed-treated cotton on bees and pollen collection capacity.	Journal of Agricultural Science (Toronto) (2017), Volume 9, Number 11, pp. 154-161, 26 refs. ISSN: 1916-9752 DOI: 10.5539/jas.v9n11p154 Published by: Canadian Center of Science and Education, Toronto	⑱
536	Fan, Ye; Liu, Shu-Shen; Qu, Rui; Li, Kai; Liu, Hai-Ling	2017	Polymyxin B sulfate inducing time-dependent antagonism of the mixtures of pesticide, ionic liquids, and antibiotics to Vibrio qinghaiensis sp.-Q67	RSC Advances (2017), 7(10), 6080-6088	⑯b
537	Botias Cristina; David Arthur; Hill Elizabeth M; Goulson Dave	2017	Quantifying exposure of wild bumblebees to mixtures of agrochemicals in agricultural and urban landscapes.	Environmental pollution (Barking, Essex : 1987), (2017 Jan 11) . Electronic Publication Date: 11 Jan 2017	⑯b
538	Solomon Keith R; Stephenson Gladys L	2017	Quantitative weight of evidence assessment of higher-tier studies on the toxicity and risks of neonicotinoid insecticides in honeybees 1: Methods.	Journal of toxicology and environmental health. Part B, Critical reviews, (2017 Nov 20) pp. 1-14. Electronic Publication Date: 20 Nov 2017	⑧
539	Stephenson Gladys L; Solomon Keith R	2017	Quantitative weight of evidence assessment of higher-tier studies on the toxicity and risks of neonicotinoids in honeybees. 2. Imidacloprid.	Journal of toxicology and environmental health. Part B, Critical reviews, (2017 Nov 15) pp. 1-16. Electronic Publication Date: 15 Nov 2017	⑧
540	Solomon Keith R; Stephenson Gladys L	2017	Supplemental material for: Weight of Evidence Assessment of Higher Tier Studies on the Toxicity and Risks of Imidacloprid in Honeybees	Journal of toxicology and environmental health. Part B, Critical reviews, (2017 Nov 20) pp. 1-4. Electronic Publication Date: 20 Nov 2017	⑧
541	Cresswell, James E.	2017	A demographic approach to evaluating the impact of stressors on bumble bee colonies.	Ecological Entomology, (APR 2017) Vol. 42, No. 2, pp. 221-229. ISSN: 0307-6946. E-ISSN: 1365-2311.	⑱

542	Mitchell, E. A. D.; Mulhauser, B.; Mulot, M.; Mutabazi, A.; Glauser, G.; Aebi, A.	2017	A worldwide survey of neonicotinoids in honey	Science (Washington, DC, United States) (2017), 358(6359), 109-111	⑰
543	Beloti V H; Alves G R; Moral R A; Demetrio C G B; Yamamoto P T	2017	Acute Toxicity of Fresh and Aged Residues of Pesticides to the Parasitoid Tamarixia radiata and to the HLB-Bacteria Vector Diaphorina citri.	Neotropical entomology, (2017 Dec 08) . Electronic Publication Date: 8 Dec 2017	⑯b
544	Wang Zhao; Meng Lixia; Yang Hong; Jin Daochao; Wang, Z.; Meng, L. X.; Yang, H.; Jin, D. C.	2017	Acute toxicity and safety evaluation of 7 insecticides used in rice field to Carassius auratus juvenile.	Journal of Agricultural Science and Technology (Beijing) (2017) , Volume 19, Number 7, pp. 131-136, 23 refs. ISSN: 1008-0864 Published by: Journal of Agricultural Science and Technology, Beijing	⑯b
545	Krief, Sabrina; Berny, Philippe; Gumisiriza, Francis; Gross, Regine; Demeneix, Barbara; Fini, Jean Baptiste; Chapman, Colin A.; Chapman, Lauren J.; Seguya, Andrew; Wasswa, John	2017	Agricultural expansion as risk to endangered wildlife: Pesticide exposure in wild chimpanzees and baboons displaying facial dysplasia	Science of the Total Environment (2017), 598, 647-656	⑯b
546	Valdovinos-Flores, Cesar; Alcantar-Rosales, Victor M.; Gaspar-Ramirez, Octavio; Saldana-Loza, Luz M.; Dorantes-Ugalde, Jose A.	2017	Agricultural pesticide residues in honey and wax combs from Southeastern, Central and Northeastern Mexico. Original Title: Residuos de plaguicidas agricolas en miel y cuadros de cera procedentes del sureste, centro y noreste de Mexico.	Journal of Apicultural Research, (2017) Vol. 56, No. 5, pp. 667-679.	⑰
547	Curi, L. M.; Peltzer, P. M.; Martinuzzi, C.; Attademo, M. A.; Seib, S.; Simoniello, M. F.; Lajmanovich, R. C.	2017	Altered development, oxidative stress and DNA damage in Leptodactylus chaquensis (Anura: Leptodactylidae) larvae exposed to poultry litter	Ecotoxicology and Environmental Safety (2017), 143, 62-71	⑯b
548	Karise, Reet; Raimets, Risto; Bartkevics, Vadims; Pugajeva, Iveta; Pihlik, Priit; Keres, Indrek; Williams, Ingrid H.; Viinalass, Haldja; Mand, Marika	2017	Are pesticide residues in honey related to oilseed rape treatments?	Chemosphere (2017), 188, 389-396	⑰
549	Chakraborti, S.	2017	Assessing effectiveness of an alternate management system for termites in sugarcane plantation.	Journal of Entomological Research, (MAR 2017) Vol. 41, No. 1, pp. 45-49.	⑯b
550	Badshah, Hayat; Ullah, Farman; Calatayud, Paul Andre; Ullah, Hidayat; Ahmad, Bashir	2017	Can toxicants used against cotton mealybug Phenacoccus solenopsis be compatible with an encyrtid parasitoid Aenasius bambawalei under laboratory conditions?	Environmental Science and Pollution Research (2017), 24(6), 5857-5867	⑯b
551	Tsvetkov N; Samson-Robert O; Sood K; Patel H S; Malena D A; Gajiwala P H; Maciukiewicz P; Fournier V; Zayed A	2017	Chronic exposure to neonicotinoids reduces honey bee health near corn crops.	Science (New York, N.Y.), (20170630) Vol. 356, No. 6345, pp. 1395-1397.	①
552	Prabhaker, Nilima; Naranjo, Steven; Perring, Thomas; Castle, Steven	2017	Comparative Toxicities of Newer and Conventional Insecticides: Against Four Generalist Predator Species.	Journal of Economic Entomology, (DEC 2017) Vol. 110, No. 6, pp. 2630-2636.	⑯b
553	Kobashi, Koji; Harada, Takaaki; Adachi, Yoshihiro; Mori, Miho; Ihara, Makoto; Hayasaka, Daisuke	2017	Comparative ecotoxicity of imidacloprid and dinotefuran to aquatic insects in rice mesocosms	Ecotoxicology and Environmental Safety (2017), 138, 122-129	⑱
554	Criquet, Justine; Dumoulin, David; Howsam, Michael; Mondamert, Leslie; Goossens, Jean-Francois; Prygiel, Jean; Billon, Gabriel	2017	Comparison of POCIS passive samplers vs. composite water sampling: A case study	Science of the Total Environment (2017), 609, 982-991	⑰
555	Mohankumar, A.; Shanmugam, G.; Kalaiselvi, D.; Hafez, S. L.; Sundararaj, P.	2017	Compatibility and viability of newly isolated entomopathogenic nematodes (Steinernema siamkayai and Heterorhabditis bacteriophora) with commercial insecticides.	International Journal of Nematology (2017) , Volume 27, Number 1/2, pp. 76-80, 13 refs. ISSN: 1368-8774 Published by: Afro-Asian Society of Nematologists, Luton	⑯b

556	Tahseen Fatima; Neeta Sharma; Sharma, Y. K.; Ritu Srivastava; Shukla, P. K.; Fatima, T.; Sharma, N.; Srivastava, R.	2017	Compatibility of insecticides and botanicals on Beauveria bassiana (Balsamo)).	Journal of Eco-friendly Agriculture (2017), Volume 12, Number 1, pp. 100-102, 15 refs. ISSN: 2229-628X Published by: Doctors Agricultural and Horticultural Development Society, Luknow	⑯b
557	Woodcock, B. A.; Bullock, J. M.; Shore, R. F.; Heard, M. S.; Pereira, M. G.; Redhead, J.; Ridding, L.; Dean, H.; Sleep, D.; Henrys, P.; Peyton, J.; Hulmes, S.; Hulmes, L.; Sarospataki, M.; Saure, C.; Edwards, M.; Genersch, E.; Knaebe, S.; Pywell, R. F.	2017	Country-specific effects of neonicotinoid pesticides on honey bees and wild bees	Science (Washington, DC, United States) (2017), 356(6345), 1393-1395	①
558	Farooqi, Muhammad Aslam; Mansoor-Ul-Hasan; Akhtar, Sohail; Arshad, Muhammad; Aslam, Muhammad Naveed; Rafay, Muhammad	2017	Detection of insecticide residues in honey of Apis dorsata F. from Southern Punjab, Pakistan	Pakistan Journal of Zoology (2017), 49(5), 1761-1766	⑰
559	Herrick Nathan J; Cloyd Raymond A	2017	Direct and Indirect Effects of Pesticides on the Insidious Flower Bug (Hemiptera: Anthocoridae) Under Laboratory Conditions.	Journal of economic entomology, (20170601) Vol. 110, No. 3, pp. 931-940.	⑯b
560	Herrick, N.; Cloyd, R.	2017	Direct and indirect effects of pesticides and pesticide mixtures on the insidious flower bug, Orius insidiosus, under laboratory conditions.	IOBC/WPRS Bulletin (2017), Volume 124, pp. 99-104 Published by: International Organization for Biological and Integrated Control of Noxious Animals and Plants (OIBC/OILB), West Palaearctic Regional Section (WPRS/SROP), Dijon Conference: Proceedings of the IOBC/WPRS Working Group /Integrated Control in Protected Crops, Temperate Climate/, Niagara Falls, Canada, 4-8 June 2017.	⑯b
561	Englert, Dominic; Zubrod, Jochen P.; Link, Moritz; Mertins, Saskia; Schulz, Ralf; Bundschuh, Mirco	2017	Does Waterborne Exposure Explain Effects Caused by Neonicotinoid-Contaminated Plant Material in Aquatic Systems?	Environmental Science and Technology (2017), 51(10), 5793-5802	⑯b
562	Shankarganesh, K.; Paul, B.; Naveen, N.C.	2017	Eco-Toxicological Effect of Insecticides on the Larval Parasitoid, Bracon brevicornis Wesmael (Hymenoptera: Braconidae)	African Entomology (1 Sep 2017) Volume 25, Number 2, pp. 367-374, 33 refs. CODEN: AFREE2 ISSN: 1021-3589 DOI: 10.4001/003.025.0367 Published by: Entomological Society of Southern Africa,	⑯b
563	Dutta, N. K.; Alam, S. N.; Mahmudunnabi, M.; Amin, M. R.; Kwon, Y. J.	2017	Effect of insecticides on population reduction of sucking insects and lady bird beetle in eggplant field.	Bangladesh Journal of Agricultural Research (2017) , Volume 42, Number 1, pp. 35-42, 17 refs. ISSN: 0258-7122 DOI: 10.3329/bjar.v42i1.31971 Published by: Bangladesh Agricultural Research Institute (BARI), Ghazipur	⑯b
564	Sharifian, Iman; Sabahi, Qodratollah; Bandani, Ali R.	2017	Effect of some conventional insecticides on functional response parameters of Macrolophus pygmaeus (Hem.: Miridae) on Tuta absoluta (Lep.: Gelechiidae).	Biharean Biologist, (JUN 2017) Vol. 11, No. 1, pp. 10-14. ISSN: 1843-5637. E-ISSN: 2065-1155.	⑯b
565	Yu Tian-Tian; He Jing-Fang; Luo Ting-Ting; Dong Ying-Bo; Li Zhi-Guo	2017	Effects of field realistic doses of imidacloprid on learning and memory of Apis mellifera ligustica (Hymenoptera : Apidae) workers .	Acta Entomologica Sinica, (NOV 20 2017) Vol. 60, No. 11, pp. 1300-1306.	⑲
566	Mahendra Pal; Swaminathan, R.; Bajbai, N. K.; Rajendra Nagar; Pal, M.; Nagar, R.	2017	Efficacy of insecticides against insect pests of cotton and their natural enemies.	Indian Journal of Entomology (2017) , Volume 79, Number 3, pp. 312-320, 26 refs. ISSN: 0367-8288 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b

567	Shanmugapriya, V.; Muralidharan, C. M.	2017	Evaluation of chemical insecticides and botanicals for its toxicity to Cheilomenes sexmaculatus fabricius	International Journal of Chemical Studies (2017), 5(3Pt.C), 150-152	⑯b
568	Pashte, V. V.; Patil, C. S. Pashte, V. V. Patil, C. S.	2017	Evaluation of persistence of insecticide toxicity in honey bees (Apis mellifera L.)	INDIAN JOURNAL OF BIOCHEMISTRY and BIOPHYSICS, (JUN-AUG 2017) Vol. 54, No. 3-4, pp. 150-155. ISSN: 0301-1208.	⑭ ⑰
569	Raheel, M.; Javed, N.; Khan, S. A.; Ahmed, S.	2017	Exploiting the biocontrol potential of entomopathogenic nematodes in combination with chemicals against greater wax moth (Galleria mellonella l.)	Journal of Animal and Plant Sciences (2017), 27(3), 877-881	⑯b
570	Mahmoud, Mahmoud Farag; Osman, Mohamed A. M.; Mahmoud, Kariman M.	2017	Field assessment of neonicotinoids against three aphid species and their natural enemies on wheat crop in Ismailia, Egypt	Pesticides and Phytomedicine (2017), 32(1), 41-49	⑯b
571	Ravikanth, V.; Lakshman, M.; Madhuri, D.; Kalakumar, B.	2017	Haematological alterations in broilers administered with imidacloprid and spinosad and its amelioration with vitamin E and Silymarin	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2017), 6(4), 496-500	⑱(ニワトリの血液学的変化)
572	Mcart, Scott H.; Fersch, Ashley A.; Milano, Nelson J.; Truitt, Lauren L.; Boroczky, Katalin	2017	High pesticide risk to honey bees despite low focal crop pollen collection during pollination of a mass blooming crop	Scientific Reports (2017), 7, 46554	⑰
573	Mahapatra, Bibhab; Adak, Totan; Patil, Naveen K. B.; Pandi G, Guru P.; Gowda, G. Basana; Jambhulkar, N. N.; Yadav, Manoj Kumar; Panneerselvam, P.; Kumar, Upendra; Munda, Sushmita; Jena, Mayabini	2017	Imidacloprid application changes microbial dynamics and enzymes in rice soil	Ecotoxicology and Environmental Safety (2017), 144, 123-130	⑯b
574	Pashte, V. V.; Patil, C. S.	2017	Impact of different insecticides on the activity of bees on sunflower.	Research on Crops (2017), Volume 18, Number 1, pp. 153-156, 34 refs. ISSN: 0972-3226 Published by: Gaurav Society of Agricultural Research Information Centre, Hisar	⑱(ひまわりに各種農薬を処理後のハチ類の発現率変化)
575	Boopathi, T.; Sankari Meena, K.; Ravi, M.; Thirunavukarasu, K.	2017	Impact of insecticides on spiralling whitefly, Aleurodicus dispersus (Hemiptera: Aleyrodidae) and its natural enemy complex in cassava under open field conditions	Crop Protection (2017), 94, 137-143	⑯b
576	Lu, Weiwei; Xu, Qiujing; Zhu, Jun; Liu, Chen; GE, Linquan; Yang, Guoqing; Liu, Fang	2017	Inductions of reproduction and population growth in the generalist predator Cyrtorhinus lividipennis (Hemiptera: Miridae) exposed to sub-lethal concentrations of insecticides	Pest Management Science (2017), 73(8), 1709-1718	⑯b
577	Perez, Debora J.; Okada, Elena; De Geronimo, Eduardo; Menone, Mirta L.; Aparicio, Virginia C.; Costa, Jose L.	2017	Spatial and temporal trends and flow dynamics of glyphosate and other pesticides within an agricultural watershed in Argentina	Environmental Toxicology and Chemistry (2017), 36(12), 3206-3216	⑰
578	Martinello, M.; Baratto, C.; Manzinello, C.; Piva, E.; Borin, A.; Toson, M.; Granato, A.; Boniotti, M. B.; Gallina, A.; Mutinelli, F.	2017	Spring mortality in honey bees in northeastern Italy: detection of pesticides and viruses in dead honey bees and other matrices.	Journal of Apicultural Research (2017) , Volume 56, Number 3, pp. 239-254, 109 refs. ISSN: 0021-8839 DOI: 10.1080/00218839.2017.1304878 Published by: Taylor and Francis, Abingdon	⑪ ⑰
579	Drobnjakovic, T.; Marcic, D.; Prijovic, M.; Peric, P.; Milenkovic, S.; Boskovic, J.	2017	Sublethal effects of imidacloprid on the whitefly parasitoid Encarsia formosa Gahan.	Pesticidi i Fitomedicina (2017) , Volume 32, Number 3/4, pp. 205-216 ISSN: 1820-3949 DOI: 10.2298/pif1704205d Published by: Institute of Pesticides and Environmental Protection, Belgrade	⑯b

580	Zanuzo Zanardi, Odimar; Pavan Bordini, Gabriela; Aparecida Franco, Aline; Jacob, Cynthia Renata Oliveira; Takao Yamamoto, Pedro	2017	Sublethal effects of pyrethroid and neonicotinoid insecticides on Iphiseiodes zuluagai Denmark and Muma (Mesostigmata: Phytoseiidae)	Ecotoxicology (2017) Ahead of Print	⑯b
581	Franco, Aline Aparecida; Zanardi, Odimar Zanuzo; Jacob, Cynthia Renata De Oliveira; De Oliveira, Monique Barbara Rosa; Yamamoto, Pedro Takao	2017	Susceptibility of Euseius concordis (Mesostigmata: Phytoseiidae) to pesticides used in citrus production systems	Experimental and Applied Acarology (2017) Ahead of Print	⑯b
582	De Albuquerque Silva, Barbara Karine; De Godoy, Mauricio Sekiguchi; De Lima, Alricelia Gomes; Soares De Oliveira, Anna Kezia; Pastori, Patrik Luiz De Albuquerque Silva, Barbara Karine; Soares De Oliveira, Anna Kezia Pastori, Patrik Luiz	2017	TOXICITY OF INSECTICIDES USED IN MUSKMELON ON FIRST-INSTAR LARVAE OF Chrysoperla genanigra FREITAS (NEUROPTERA: CHRYSOPIDAE)	REVISTA CAATINGA, (JUL-SEP 2017) Vol. 30, No. 3, pp. 662-669. ISSN: 0100-316X.	⑯b
583	Karmakar, Prasun; Shera, P. S.	2017	Toxicity of insecticides to Aenasius arizonensis (Girault) (equals Aenasius bambawalei Hayat), a solitary endoparasitoid of Phenacoccus solenopsis Tinsley on Bt cotton under semifield conditions.	Journal of Biological Control, (MAR 2017) Vol. 31, No. 1, pp. 5-9. ISSN: 0971-930X. E-ISSN: 0970-5732.	⑯b
584	Ijaz Haider; Anjum Suhail; Asif Aziz	2017	Toxicity of some insecticides against cotton jassid (Amrasca devastans Dist.) and its predator (Chrysoperla carnea Steph.).	Journal of Agricultural Research (Lahore) (2017), Volume 55, Number 2, pp. 311-321, 32 refs. ISSN: 0368-1157 Published by: Directorate of Agricultural Information, Ayub Agricultural Research Institute, Faisalabad	⑯b
585	Szoecs, Eduard; Brinke, Marvin; Karaoglan, Bilgin; Schaefer, Ralf B.	2017	Large Scale Risks from Agricultural Pesticides in Small Streams	Environmental Science and Technology (2017), 51(13), 7378-7385	⑰
586	Vineyard, Cory J.; Stewart, Scott	2017	Microbial degradation of neonicotinoid insecticides in the soil and potential implication on thrips (Thysanoptera: Thripidae) control in cotton	Journal of Cotton Science (2017), 21(2), 128-133	⑰
587	Meikle, William G.; Weiss, Milagra	2017	Monitoring colony-level effects of sublethal pesticide exposure on honey bees	Journal of Visualized Experiments (2017), (129), e56355/1-e56355/10	⑨(ミツバチのコロニー影響の評価法を述べた文献)
588	Cicero Nicola; Naccari Clara; Cammilleri Gaetano; Giangrosso Giuseppe; Cicero Antonello; Gervasi Teresa; Tropea Alessia; Albergamo Ambrogina; Ferrantelli Vincenzo	2017	Monitoring of neonicotinoid pesticides in beekeeping .	Natural product research, (2016 Oct 13) pp. 1-5. Electronic Publication Date: 13 Oct 2016	⑰
589	Baines Danica; Wilton Emily; Pawluk Abbe; De Gorter Michael; Chomistek Nora	2017	Neonicotinoids act like endocrine disrupting chemicals in newly-emerged bees and winter bees .	Scientific reports, (2017 Sep 08) Vol. 7, No. 1, pp. 10979. Electronic Publication Date: 8 Sep 2017	試験方法や被験物質に関する情報が記載されていない
590	Birangal, A. B.; Pagire, K. S.; Wagh, B. M.; Thakare, Dipali	2017	Performance of newer insecticidal treatments on natural enemies and yield contributing factors in sorghum	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2017), 6(2), 416-423	⑯b
591	Nai, Yu-Shin; Chen, Tsui-Yao; Chen, Yi-Cheng; Chen, Chun-Ting; Chen, Bor-Yann; Chen, Yue-Wen	2017	Revealing pesticide residues under high pesticide stress in Taiwans agricultural environment probed by fresh honey bee (Hymenoptera: Apidae) pollen	Journal of Economic Entomology (2017), 110(5), 1947-1958	⑰
592	Benton, Elizabeth P.; Grant, Jerome F.; Nichols, Rebecca J.; Webster, R. Jesse; Schwartz, John S.; Bailey, Joseph K.	2017	Risk assessment of imidacloprid use in forest settings on the aquatic macroinvertebrate community	Environmental Toxicology and Chemistry (2017) Ahead of Print	⑰
593	Nwogboduhu, N. G.	2017	Risk assessment of toxicity of agricultural pesticides to brine shrimp (Artemia salina).	Indian Journal of Ecology (2017) , Volume 44, Number 4, pp. 784-790, 25 refs. ISSN: 0304-5250 Published by: Indian Ecological Society, College of Agriculture, Ludhiana	⑯b

594	Meana, Aranzazu; Llorens-Picher, Miguel; Euba, Amaia; Bernal, Jose L.; Bernal, Jose; Garcia-Chao, Maria; Dagnac, Tierry; Castro-Hermida, Jose A.; Gonzaez-Porto, Amelia V.; Higes, Mariano; Martin-Hernandez, Raquel Meana, Aranzazu; Euba, Amaia Bernal, Jose	2017	Risk factors associated with honey bee colony loss in apiaries in Galicia, NW Spain	SPANISH JOURNAL OF AGRICULTURAL RESEARCH, (MAR 2017) Vol. 15, No. 1. ISSN: 1695-971X.	⑰
595	Jia, Haihong; Ma, Manli; Zhai, Na; Liu, Zhenguo; Wang, Hongfang; Guo, Xingqi; Xu, Baohua	2017	Roles of a mitochondrial AccSCO2 gene from Apis cerana cerana in oxidative stress responses	Journal of Inorganic Biochemistry (2017), 175, 9-19	⑱
596	Chevillot, Fanny; Convert, Yannice; Desrosiers, Melanie; Cadoret, Nicole; Veilleux, Eloise; Cabana, Hubert; Bellenger, Jean-Philippe	2017	Selective bioaccumulation of neonicotinoids and sub - lethal effects in the earthworm Eisenia andrei exposed to environmental concentrations in an artificial soil.; Selective bioaccumulation of neonicotinoids and sub-lethal effects in the earthworm Eisenia andrei exposed to environmental concentrations in an artificial soil.	Chemosphere, (2017) Vol. 186, pp. 839-847. Refs: 59 ISSN: 0045-6535; E-ISSN: 1879-1298 CODEN: CMSHAF	⑯b
597	Stecca, C. Dos S.; Silva, D. M. Da; Bueno, A. De F.; Pasini, A.; Denez, M. D.; Andrade, K.; De F. Bueno, A.; Da Silva, D. M.	2017	Selectivity of insecticides used in soybean crop to the predator Podisus nigrispinus (Hemiptera: Pentatomidae).	Semina: Ciencias Agrarias (Londrina) (2017), Volume 38, Number 6, pp. 3469-3480, 34 refs. ISSN: 1676-546X DOI: 10.5433/1679-0359.2017v38n6p3469 Published by: Universidade Estadual de Londrina, Londrina	⑯b
598	Qadir, Shazia; Chen, Xiwei; Wei, Wei; Feng, Fengqin; Sultan, Shahid; Kareem, Khalida; Iqbal, Furhan	2017	Short-and long-term exposure to imidacloprid disturbs the elemental composition and free amino acid profile in muscles of Labeo rohita	Comparative Clinical Pathology (2017), 26(6), 1339-1346	⑯b
599	Fiedler, Zaneta; Sosnowska, Danuta	2017	Side effects of fungicides and insecticides on entomopathogenic fungi in vitro.	Journal of Plant Protection Research, (2017) Vol. 57, No. 4, pp. 355-360. ISSN: 1427-4345. E-ISSN: 1899-007X.	⑯b
600	Cavallaro, Michael C.; Liber, Karsten; Headley, John V.; Peru, Kerry M.; Morrissey, Christy A.	2018	Community-level and phenological responses of emerging aquatic insects exposed to 3 neonicotinoid insecticides: An in situ wetland limnocorral approach	Environmental Toxicology and Chemistry (2018) Ahead of Print	⑱limnocorralを用いてユスリカ等への影響を調べている。
601	Kakati, Nilakshi; Dutta, P.; Das, P.; Nath, P. D.	2018	Compatibility of entomopathogenous fungi with commonly used insecticides for management of banana aphid transmitting Banana bunchy Top virus (BBTV) in Assam banana production system	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2018), 7(11), 2507-2513	⑯b
602	Karahan, A.; Kutlu, M. A.; Karaca, I.	2018	Determination of the effect of some pesticides on honey bees .	International Journal of Agriculture, Environment and Food Sciences (2018) , Volume 2, Number 3, pp. 104-108, 42 refs. ISSN: 2618-5946 Published by: Gultekin Ozdemir, Diyarbakir	製剤を実使用濃度に希釈後、2Mショ糖溶液に希釈して経口投与、ショ糖溶液中での有効成分濃度が不明なため、ミツバチ1頭当たりの有効成分量が不明。投与後の行動観察、24時間まで。LD50等報告されず。
603	Kang Zhi-Wei; Liu Fang-Hua; Pang Rui-Ping; Tian Hong-Gang; Liu Tong-Xian	2018	Effect of Sublethal Doses of Imidacloprid on the Biological Performance of Aphid Endoparasitoid Aphidius gifuensis (Hymenoptera: Aphidiidae) and Influence on Its Related Gene Expression.	Frontiers in physiology, (2018) Vol. 9, pp. 1729. Electronic Publication Date: 11 Dec 2018	⑯b

604	Telangre, Ah; Matre, Yb; Latpate, Cb; Zanwar, Pr	2018	Effect of neonicotinoids i.e acetamiprid 20 percent SP on foraging behaviour of honey bee on safflower (Carthamus tinctorius L.)	International Journal of Chemical Studies (2018), 6(5Pt.D), 185-188	適切に評価できる試験系で実施されていない
605	Matre, Yb; Telangre, Ah; Latpate, Cb; Zanwar, Pr	2018	Effect of neonicotinoids i.e. imidacloprid 17.8 percent SL on foraging behaviour of honey bee on safflower (Carthamus tinctorius L.)	International Journal of Chemical Studies (2018), 6(5Pt.A), 05-8	適切に評価できる試験系で実施されていない
606	Chowbay Munesh; Sirpaul, J.; Abdullah, A.; Munesh, C.	2018	Effects of alpha cypermethrin and Imidacloprid on soil bacteria in pot experiments of rice (Oryza sativa var. G 98-135) using soil collected from rice fields (Mahaica, Guyana).	Current Advances in Agricultural Sciences (2018), Volume 10, Number 1, pp. 10-18 ISSN: 0975-2315 DOI: 10.5958/2394-4471.2018.00001.1 Published by: C S Azad University of Agriculture and Technology, Kanpur	⑯b
607	Lee-Jenkins, Stacey S. Y.; Robinson, Stacey A.	2018	Effects of neonicotinoids on putative escape behavior of juvenile wood frogs (Lithobates sylvaticus) chronically exposed as tadpoles	Environmental Toxicology and Chemistry (2018) Ahead of Print	⑯b
608	Tong Zhou; Duan Jinsheng; Wu Yancan; Liu Qiongqiong; He Qibao; Shi Yanhong; Yu Linsheng; Cao Haiqun	2018	Evaluation of Highly Detectable Pesticides Sprayed in Brassica napus L.: Degradation Behavior and Risk Assessment for Honeybees .	Molecules (Basel, Switzerland), (2018 Sep 27) Vol. 23, No. 10. Electronic Publication Date: 27 Sep 2018	⑭
609	Padmaja, B.; Vivek, C. H.; Usha Rani, K.; Veeraiah, K.	2018	Evaluation of an acute oral gavage method for assessment of imidacloprid toxicity in terrestrial amphibian Hoplobatrachus tigerinus	European Journal of Biomedical and Pharmaceutical Sciences (2018), 5(7), 1-6	①
610	Sravanthi Guntupalli; Kalyanasundaram, M.; Guntupalli, S.	2018	Evaluation of toxicity of insecticides against Mallada boninensis (Okamato).	Indian Journal of Entomology (2018), Volume 80, Number 3, pp. 1153-1155, 19 refs. ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2018.00124.4 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
611	Valverde, Silvia; Ares, Ana Maria; Bernal, Jose Luis; Nozal, Maria Jesus; Bernal, Jose	2018	Fast determination of neonicotinoid insecticides in beeswax by ultra-high performance liquid chromatography-tandem mass spectrometry using an enhanced matrix removal-lipid sorbent for clean-up	Microchemical Journal (2018), 142, 70-77	⑤
612	Singh, Vinay; Sood, A. K.	2018	First record of Encarsia formosa Gahan, an aphelinid parasitoid of greenhouse whitefly from India and its dynamics on tomato grown under protected environment.	Journal of Biological Control, (MAR 2018) Vol. 32, No. 1, pp. 1-7. ISSN: 0971-930X. E-ISSN: 0970-5732.	⑯b
613	Bhavya Mishra; Singh, R. P.; Mishra, B.	2018	In vitro studies on the effect of insecticides on the growth of fungal pathogen Stemphylium vesicarium (Wallr.) Simmons.	International Journal of Bio-resource and Stress Management (2018) , Volume 9, Number 4, pp. 527-530, 11 refs. ISSN: 0976-3988 DOI: 10.23910/ijbsm/2018.9.4.1883 Published by: Puspa Publishing House, Kolkata	⑯b
614	Badawy, Mohamed H.; Ahmed, Nabila S.; Attia, Ahmed Morsi	2018	Sub - acute oral toxicity of Imidacloprid and Fipronil pesticide mixture in male albino rats ; biochemical and reproductive toxicity evaluation	Journal of Materials and Environmental Science (2018), 9(8), 2431-2437	⑯c
615	Jam, Neda Amini; Saber, Moosa	2018	Sublethal effects of imidacloprid and pymetrozine on the functional response of the aphid parasitoid, Lysiphlebus fabarum	Entomologia Generalis (1 Dec 2018) Volume 38, Number 2, pp. 173-190, 83 refs. CODEN: ENGND5 ISSN: 0171-8177 DOI: 10.1127/entomologia/2018/0734 Published by: E. Schweizerbartsche Verlagsbuchhandlung,	⑯b

616	Akoijam, Romila; Singh, Telem Ratan; Singh, Akoijam Somorjit; Singh, Bawinder; Gupta, V. K.	2018	The Degradation Capability of Bacillus alkalinitrilicus for Imidacloprid Bioremediation in Soil.	Pesticide Research Journal, (JUN 2018) Vol. 30, No. 1, pp. 37-44. ISSN: 0970-6763. E-ISSN: 2249-524X.	⑱
617	Rigosi, Elisa; Ocarroll, David C.	2018	The cholinergic pesticide imidacloprid impairs contrast and direction sensitivity in motion detecting neurons of an insect pollinator	bioRxiv, Neuroscience (2018) 1-28, 2018	⑱
618	Demirci, Oe.	2018	The evaluation of acute toxic effect of imidacloprid and acetamiprid on Gammarus kischineffensis (Amphipoda : Crustacea). Imidakloprit ve asetamipritin Gammarus kischineffensis (Amphipoda : Crustacea) uezerine akut toksik etkisinin degerlendirilmesi.	Journal of the Institute of Science and Technology (2018) , Volume 8, Number 3, pp. 85-92, many ref. ISSN: 2146-0574 Published by: Igdir University, Igdir	⑲
619	Chen Xuedong; Johnson, D. L.; Stark, J. D.; Kawchuk, L.; Jaronski, S.; Chen, X. D.	2018	Toxicity of biopesticide candidate Metarhizium anisopliae var anisopliae S54, neonicotinoid imidacloprid , neem extract (Azatin), and agricultural adjuvant R-11 on the Crustacean Ceriodaphnia dubia Richard.	Biopesticides International (2018) , Volume 14, Number 2, pp. 71-77, 34 refs. ISSN: 0973-483X Published by: Connect Journals, Ghaziabad	⑯b
620	Souza, E. P. De; Degrande, P. E.; Azambuja, R.; Silva, R. A. Da; Alves Junior, V. V.; De Souza, E. P.; Da Silva, R. A.	2018	Toxicity of insecticide-contaminated soil used in the treatment of cotton seeds to bees .	Journal of Agricultural Science (Toronto) (2018) , Volume 10, Number 10, pp. 189-196, 19 refs. ISSN: 1916-9752 DOI: 10.5539/jas.v10n10p189 Published by: Canadian Center of Science and Education, Toronto	⑱
621	Wanumen, A.; Dader, B.; Vinuela, E.; Medina, P.; Azpiazu, C.; Moreno, A.; Morales, I.; Adan, A.	2018	Toxicity of modern insecticides to predatory myrids. Toxicidad de modernos insecticidas en miridos depredadores. ?Son comparables los resultados entre especies y/o insecticidas?	Agricola Vergel: Fruticultura, Horticultura, Floricultura, Citricultura, Vid, Arroz (2018) , Number 408, pp. 76-79 ISSN: 0211-2728 Published by: Ediciones y Promociones L.A.V., Valencia	⑯b
622	Li, Yaofa; An, Jingjie; Dang, Zhihong; Lv, Haiying; Pan, Wenliang; Gao, Zhanlin	2018	Treating wheat seeds with neonicotinoid insecticides does not harm the rhizosphere microbial community.	PLoS ONE, (December 2018) Vol. 13, No. 12. arn. e0205200. Refs: 47 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	⑱
623	Schenke Detlef; Wirtz Ina Patrizia; Lorenz Stefan; Pistorius Jens; Heimbach Udo	2018	Two-year field data on neonicotinoid concentrations in guttation drops of seed treated maize (Zea mays).	Data in brief, (2018 Dec) Vol. 21, pp. 299-306. Electronic Publication Date: 4 Oct 2018	⑱
624	Mohd Fawwaz, M. R.; Shahrem Md Ramli; Abdul Hafiz, A. M.	2018	Leaching of termiticides containing bifenthrin, fipronil and imidacloprid in different types of soils under laboratory conditions.	Malaysian Journal of Soil Science (2018), Volume 22, pp. 77-92, many ref. ISSN: 1394-7990 Published by: Malaysian Society of Soil Science, Selangor	⑱
625	Attademo, Andres Maximiliano; Tamburi, Nicolas Eduardo; Peltzer, Paola Mariela; Lajmanovich, Rafael Carlos; Martinuzzi, Candela	2018	Metabolic stress and shell thinning in Pomacea canaliculata (Caenogastropoda, ampullaridae) in rice agroecosystems of Argentina.	Current Trends in Immunology, (2018) Vol. 14, pp. 53-65. Refs: 75 ISSN: 0972-4567	④
626	Patel, H. Anjali; Shinde, C. U.; Hiral, N. Patel	2018	Relative toxicity of selected insecticides against ladybird beetle, Propylea sp. under laboratory conditions	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2018), 7(9), 640-644	⑯b
627	Feltrin-Campos, E.; Fernandes, M. G.; Masson, G. De L.; Correa, T. A.; Grigolli, J. F. J.; De L. Masson, G.	2018	Selectivity of insecticides against Telenomus podisi Ashmead (Hymenoptera: Platygastridae) on corn.	Journal of Agricultural Science (Toronto) (2018) , Volume 10, Number 12, pp. 185-191, 31 refs. ISSN: 1916-9752 DOI: 10.5539/jas.v10n12p185 Published by: Canadian Center of Science and Education, Toronto	⑯b

628	Salerno, Joseph; Bennett, Charles J.; Holman, Emily; Gillis, Patricia L.; Sibley, Paul K.; Prosser, Ryan S.	2018	Sensitivity of multiple life stages of 2 freshwater mussel species (Unionidae) to various pesticides detected in Ontario (Canada) surface waters	Environmental Toxicology and Chemistry (2018) Ahead of Print	⑯b
629	Muhammad Imran; Tayyaba Naseem; Arshad Iqbal; Khalid Mahmood; Sheikh, U. A. A.	2018	Assessment of sensitivity level of honeybee (Apis mellifera) to neonicotinoid insecticides.	Asian Journal of Agriculture and Biology (2018) , Volume 6, Number 3, pp. 327-334, 33 refs. ISSN: 2307-8553 Published by: Life Sciences Society of Pakistan, Islamabad	経口投与の試験系は成立するが、結果の評価でミツバチ1頭当たりの量が不明。接触はろ紙接触法で不適切
630	Curkovic, T.; Santibanez, D.; Araya, J. E.; Contreras, A.	2018	Attraction of Vespula germanica workers to protein baits mixed with insecticides.	Chilean Journal of Agricultural and Animal Sciences, ex Agro-Ciencia (2018) , Volume 34, Number 3, pp. 199-204, 32 refs. ISSN: 0719-3882 Published by: Ediciones Universidad de Concepcion, Chillan	ベイト剤の誘因効果
631	Manning, Rob Manning, Rob	2018	Chemical residues in beebread, honey, pollen and wax samples collected from bee hives placed on canola crops in Western Australia	JOURNAL OF APICULTURAL RESEARCH, (20 OCT 2018) Vol. 57, No. 5, pp. 696-708. ISSN: 0021-8839.	日本では登録されていない使用法。豪州の種子処理菜種圃場でのミツバチ生産物(ハチミツ等)への農薬の残留
632	Papadakis, Emmanouil-Nikolaos; Tsaboula, Aggeliki; Vryzas, Zisis; Kotopoulou, Athina; Kintzikoglou, Katerina; Papadopoulou-Mourkidou, Euphemia	2018	Pesticides in the rivers and streams of two river basins in northern Greece	Science of the Total Environment (2018), 624, 732-743	⑱
633	Tosi, Simone; Costa, Cecilia; Vesco, Umberto; Quaglia, Giancarlo; Guido, Giovanni	2018	A 3-year survey of Italian honey bee -collected pollen reveals widespread contamination by agricultural pesticides	Science of the Total Environment (2018), 615, 208-218	イタリアにおける花粉中農薬残留量モニタリング。イミダクロプリドは検出されているが、処理条件等不明。評価法は残留値をLD50で除しているのみ。
634	Afifa Amjad	2018	A review of imidacloprid toxicity in coccinellids	Arthropods, Vol. 7, No. 1, pp. 1-10, 20180301 E-ISSN: 2224-4255 Published by: International Academy of Ecology and Environmental Sciences (IAEES), Hong Kong	⑯b
635	Sousa, Joao C. G.; Ribeiro, Ana R.; Barbosa, Marta O.; Pereira, M. Fernando R.; Silva, Adrian M. T.	2018	A review on environmental monitoring of water organic pollutants identified by EU guidelines	Journal of Hazardous Materials (2018), 344, 146-162	⑰
636	Tong, Zhou; Duan, Jinsheng; Wu, Yancan; Liu, Qiongqiong; He, Qibao; Shi, Yanhong; Yu, Linsheng; Cao, Haiqun	2018	A survey of multiple pesticide residues in pollen and beebread collected in China	Science of the Total Environment (2018), 640-641, 1578-1586	⑰
637	Shahid, Naeem; Becker, Jeremias Martin; Krauss, Martin; Brack, Werner; Liess, Matthias	2018	Adaptation of Gammarus pulex to agricultural insecticide contamination in streams	Science of the Total Environment (2018), 621, 479-485	イミダクロプリドに関して、評価に用いられるエンドポイントが得られていない
638	Babic, Sanja; Barisic, Josip; Stipanicev, Drazenka; Repec, Sinisa; Lovric, Mario; Malev, Olga; Martinovic-Weigelt, Dalma; Coz-Rakovac, Rozelindra; Klobucar, Goran	2018	Assessment of river sediment toxicity: Combining empirical zebrafish embryotoxicity testing with in silico toxicity characterization	Science of the Total Environment (2018), 643, 435-450	⑱
639	Khan, A. A.; Shazia Riyaz; Riyaz, S.	2018	Bioefficacy of pesticides against green apple aphid Aphis pomi De Geer and biosafety to natural enemies in apple orchards.	Indian Journal of Entomology (2018), Volume 80, Number 2, pp. 315-319, 10 refs. ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2018.00049.4 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b

640	Maloney, E. M.; Morrissey, C. A.; Headley, J. V.; Peru, K. M.; Liber, K.	2018	Can chronic exposure to imidacloprid , clothianidin, and thiamethoxam mixtures exert greater than additive toxicity in Chironomus dilutus?	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 156, 354-365	⑱
641	Anderson, Brian S.; Phillips, Bryn M.; Voorhees, Jennifer P.; Deng, Xin; Geraci, Jeff; Worcester, Karen; Tjeerdema, Ron S.	2018	Changing patterns in water toxicity associated with current use pesticides in three California agriculture regions	Integrated Environmental Assessment and Management (2018), 14(2), 270-281	ユスリカ及びヨコエビの毒性試験を実施しているが、複数の農薬を含むサンプリング水を用いており、イミダクロプリドのみによる毒性を把握することは困難
642	Franco Da Silva, Micaele Aparecida; De Moura, Karina Elaine; De Moura, Kamila Ellen; Salomao, Denise; Alves Patricio, Flavia Rodrigues	2018	Compatibility of Trichoderma isolates with pesticides used in lettuce crop.	Summa Phytopathologica, (APR-JUN 2018) Vol. 44, No. 2, pp. 137-142.	⑯b
643	Sievers, Michael; Hale, Robin; Swearer, Stephen E.; Parris, Kirsten M.	2018	Contaminant mixtures interact to impair predator-avoidance behaviours and survival in a larval amphibian	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 161, 482-488	⑯b
644	Muli, Elliud; Kilonzo, Joseph; Dogley, Norman; Monthy, Gerald; Kurgat, Justus; Irungu, Janet; Raina, Suresh	2018	Detection of Pesticide Residues in Selected Bee Products of Honeybees (Apis melllifera L.) Colonies in a Preliminary Study from Seychelles Archipelago.	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology, (OCT 2018) Vol. 101, No. 4, pp. 451-457.	⑰
645	Aqsa Sattar; Iqra Azam; Sarwar, M. K.; Afifa Amjad; Malik, M. F.	2018	Effect of insecticides on Coccinella septempunctata (Coleoptera; Coccinellidae); a review.	Asian Journal of Agriculture and Biology (2018) , Volume 6, Number 1, pp. 125-134, many ref. ISSN: 2307-8553 Published by: Life Sciences Society of Pakistan, Islamabad	⑯b
646	Lyons, M.; Mackeigan, K.; Fairchild, W. L.; Burridge, L. E.	2018	Effects of 4-nonylphenol and formulations of five pesticides: cypermethrin, deltamethrin, glyphosate, imidacloprid and mancozeb on growth of Atlantic salmon (Salmo salar L.) during parr-smolt transformation.	Canadian Technical Report of Fisheries and Aquatic Sciences, (2018) Vol. 3265, pp. 1-42,V.	⑭
647	Sposito, Juliana C. V.; Montagner, Cassiana C.; Casado, Marta; Navarro-Martin, Laia; Jut Solorzano, Julio Cesar; Pina, Benjamin; Grisolia, Alexeia B.	2018	Emerging contaminants in Brazilian rivers: Occurrence and effects on gene expression in zebrafish (Danio rerio) embryos	Chemosphere (2018), 209, 696-704	⑱
648	Misra, H. P.; Sahu, G. S.	2018	Field efficacy of Tolfenpyrad 15 EC against thrips, Thrips palmi Karny on cucumber.	Annals of Plant Protection Sciences (2018) , Volume 26, Number 1, pp. 21-24, 9 refs. ISSN: 0971-3573 DOI: 10.5958/0974-0163.2018.00005.8 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b
649	Debashis Roy; Sarkar, P. K.; Sukamal Sarkar; Roy, D.; Sarkar, S.	2018	Field efficacy, non-target toxicity and economics of novel systemic molecules against Lipaphis erysimi and its seasonal incidence in mustard.	Indian Journal of Entomology (2018), Volume 80, Number 2, pp. 217-225, 26 refs. ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2018.00036.6 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
650	Shinde, Cu; Radadia, Gg	2018	Field-persistent toxicity of various insecticides against potent predator, Cheilomenes sexmaculata (F.)	International Journal of Chemical Studies (2018), 6(1Pt.B), 87-91	⑯b
651	Nayak, Sudhanshu Bala; Seni, Atanu; Vinay, Bk	2018	Genetic improvement of egg parasitoid Trichogramma chilonis (Hymenoptera: Trichogrammatidae) by artificial selection	International Journal of Chemical Studies (2018), 6(2Pt.AK), 1-4	⑯b

652	Morrison Lucas M; Renaud Justin B; Sabourin Lyne; Sumarah Mark W; Yeung Ken K C; Lapen David R	2018	High-Throughput Quantitation of Neonicotinoids in Lyophilized Surface Water by LC-APCI-MS/MS.	Journal of AOAC International, (2018 May 21) . Electronic Publication Date: 21 May 2018	⑤
653	Sappington, James D.	2018	Imidacloprid alters ant sociobehavioral traits at environmentally relevant concentrations	Ecotoxicology (2018) Ahead of Print	⑯b
654	Mohammed, Abd Allah A. H.; Desneux, Nicolas; Fan, Yinjun; Han, Peng; Ali, Abid; Song, Dunlun; Gao, Xi-Wu	2018	Impact of imidacloprid and natural enemies on cereal aphids: Integration or ecosystem service disruption?.	Entomologia Generalis, (2018) Vol. 37, No. 1, pp. 47-61. ISSN: 0171-8177. E-ISSN: 2363-7102.	⑯b
655	Mengoni Gonalons Carolina; Farina Walter M	2018	Impaired associative learning after chronic exposure to pesticides in young adult honey bees .	The Journal of experimental biology, (2018 Apr 11) Vol. 221, No. Pt 7. Electronic Publication Date: 11 Apr 2018	⑱
656	Shakeel, Muhammad; Riaz, Muhammad; Wang, Yong	2018	In vitro analysis of toxic potential of systemic and contact insecticides on Phenacoccus solenopsis and its parasitoid Aenasius species	International Journal of Biosciences (2018), 12(4), 151-157	⑯b
657	Challis, Jonathan K.; Cuscito, Leah D.; Joudan, Shira; Luong, Kim H.; Knapp, Charles W.; Hanson, Mark L.; Wong, Charles S.	2018	Inputs, source apportionment, and transboundary transport of pesticides and other polar organic contaminants along the lower Red River, Manitoba, Canada	Science of the Total Environment (2018), 635, 803-816	⑰
658	Munz, Nicole A.; Fu, Qiuguo; Stamm, Christian; Hollender, Juliane	2018	Internal Concentrations in Gammarids Reveal Increased Risk of Organic Micropollutants in Wastewater-Impacted Streams	Environmental Science and Technology (2018), 52(18), 10347-10358	⑱(複数の物質の水中モニタリングとヨコエビ類での濃縮)
659	Barbosa, Marta O.; Ribeiro, Ana R.; Ratola, Nuno; Hain, Ethan; Homem, Vera; Pereira, M. Fernando R.; Blaney, Lee; Silva, Adrian M. T.	2018	Spatial and seasonal occurrence of micropollutants in four Portuguese rivers and a case study for fluorescence excitation-emission matrices	Science of the Total Environment (2018), 644, 1128-1140	⑰
660	Tarek, H.; Hamiduzzaman, M. M.; Morfin, N.; Guzman-Novoa, E.	2018	Sub - lethal doses of neonicotinoid and carbamate insecticides reduce the lifespan and alter the expression of immune health and detoxification related genes of honey bees (Apis mellifera).	Genetics and Molecular Research (2018) , Volume 17, Number 2, 16039908 p., many ref. ISSN: 1676-5680 DOI: 10.4238/gmr16039908 Published by: FUNPEC	LD5相当量を投与した場合の影響を調査しており、評価に用いられるエンドポイント(死亡)が得られていない
661	Menon, Manjula; Mohanraj, R.	2018	Toxicity of Neonicotinoid Pesticide Imidacloprid and Impediment of Ecosystem Services.	Russian Agricultural Sciences, (MAR 2018) Vol. 44, No. 2, pp. 171-176. ISSN: 1068-3674. E-ISSN: 1934-8037.	⑨
662	Zantedeschi, Ronaldo; Rakes, Matheus; Pasini, Rafael Antonio; Araujo, Mikael Bolke; Bueno, Flavio Amaral; Grutzmacher, Anderson Dionei	2018	Toxicity of soybean-registered agrochemicals to Telenomus podisi and Trissolcus basalis immature stages	Phytoparasitica (2018), 46(2), 203-212	⑯b
663	Kudlek, Edyta	2018	Toxicological analysis of water mixtures of organic micropollutants subjected to UV irradiation	E3S Web of Conferences, Vol. 44, 20180101 E-ISSN: 2267-1242 DOI: 10.1051/e3sconf/20184400084 Published by: EDP Sciences, Les Ulis	⑱
664	Bridi, Raquel; Larena, Arturo; Pizarro, Paula Nunez; Giordano, Ady; Montenegro, Gloria	2018	LC-MS/MS analysis of neonicotinoid insecticides: residue findings in chilean honeys	Ciencia e Agrotecnologia (2018), 42(1), 51-57	⑰
665	Whitehorn, Penelope R.; Norville, George; Gilburn, Andre; Goulson, Dave	2018	Larval exposure to the neonicotinoid imidacloprid impacts adult size in the farmland butterfly Pieris brassicae	PeerJ (2018) e4772/1-e4772/15	⑯b
666	Perez-Aguilar, Daniel Alberto; Soares, Marianne Araujo; Passos, Luis Clepf; Martinez, Ana Mabel; Pineda, Samuel; Carvalho, Geraldo Andrade	2018	Lethal and sublethal effects of insecticides on Engytatus varians (Heteroptera: Miridae), a predator of Tuta absoluta (Lepidoptera: Gelechiidae)	Ecotoxicology (2018), 27(6), 719-728	⑯b

667	Morales, Sinue I.; Martinez, Ana M.; Vinuela, Elisa; Chavarrieta, Juan M.; Figueroa, Jose I.; Schneider, Marcela I.; Tamayo, Fernando; Pineda, Samuel	2018	Lethal and sublethal effects on Tamarixia triozae (Hymenoptera: Eulophidae), an ectoparasitoid of Bactericera cockerelli (Hemiptera: Triozidae), of three insecticides used on solanaceous crops	Journal of Economic Entomology (2018), 111(3), 1048-1055	⑯b
668	Macdonald Amanda M; Jardine Claire M; Thomas Philippe J; Nemeth Nicole M	2018	Neonicotinoid detection in wild turkeys (Meleagris gallopavo silvestris) in Ontario, Canada.	Environmental science and pollution research international, (2018 Apr 27) . Electronic Publication Date: 27 Apr 2018	⑰
669	Maloney, E. M.; Liber, K.; Headley, J. V.; Peru, K. M.; Morrissey, C. A.	2018	Neonicotinoid insecticide mixtures: Evaluation of laboratory-based toxicity predictions under semi-controlled field conditions	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 243(Part_B), 1727-1739	⑱
670	Codling, Garry; Naggar, Yahya Al; Giesy, John P.; Robertson, Albert J.	2018	Neonicotinoid insecticides in pollen, honey and adult bees in colonies of the European honey bee (Apis mellifera L.) in Egypt	Ecotoxicology (2018), 27(2), 122-131	⑰
671	Demares, Fabien J.; Pirk, Christian W. W.; Nicolson, Susan W.; Human, Hannelie	2018	Neonicotinoids decrease sucrose responsiveness of honey bees at first contact	Journal of Insect Physiology (2018), 108, 25-30	日本の評価に用いられるエンドポイント(死亡)が得られていない
672	Shahid, Naeem; Becker, Jeremias Martin; Krauss, Martin; Brack, Werner; Liess, Matthias	2018	Pesticide Body Burden of the Crustacean Gammarus pulex as a Measure of Toxic Pressure in Agricultural Streams	Environmental Science and Technology (2018), 52(14), 7823-7832	⑱
673	Beyer, Marco; Lenouvel, Audrey; Guignard, Cedric; Eickermann, Michael; Clermont, Antoine; Kraus, Francois; Hoffmann, Lucien	2018	Pesticide residue profiles in bee bread and pollen samples and the survival of honeybee colonies-a case study from Luxembourg	Environmental Science and Pollution Research (2018) Ahead of Print	⑰
674	Gooley Zuyi C; Gooley Aaron C; Fell Richard D	2018	Relationship of Landscape Type on Neonicotinoid Insecticide Exposure Risks to Honey Bee Colonies: A Statewide Survey.	Journal of economic entomology, (2018 Sep 25) . Electronic Publication Date: 25 Sep 2018	⑰
675	Bhojani, D. V.; Desai, H. R.; Shinde, C. U.; Bhanderi, G. R.	2018	Relative toxicity of commonly used insecticides and combination products in cotton ecosystem to Chrysoperla zastrowi sillemi (Esben-Peterson) under laboratory condition	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2018), 7(1), 1-11	⑯b
676	Sanghani, Nirali J.; Bhanderi, G. R.; Desai, H. R.	2018	Relative toxicity of commonly used pesticides to different stages of predator Cheilomenes sexmaculata (Fabricius) in cotton.	Entomon, (MAR 2018) Vol. 43, No. 1, pp. 67-70.	⑯b
677	Bonneris Emmanuelle; Gao Zhenglei; Prosser Amanda; Barfknecht Ralf	2018	Selecting appropriate focal species for assessing the risk to birds from newly drilled pesticide-treated winter cereal fields in France.	Integrated environmental assessment and management, (2018 Dec 04) . Electronic Publication Date: 4 Dec 2018	⑱(イミダクロプリド処理圃場における鳥のサーベイ)
678	Valente, Ellen Carine Neves; Broglio, Sonia Maria Forti; Da Silva Dias-Pini, Nivia; Micheletti, Ligia Broglio; De Lima, Andre Sueldo Tavares; Barbosa, Tiago	2018	Selectivity of Pesticides to Egg Parasitoid in Sugarcane	Sugar Tech (2018) Ahead of Print	⑯b
679	Muslim, Mohammad; Ansari, M. Shafiq; Hasan, Fazil	2018	Non-target toxicity of synthetic insecticides on the biological performance and population growth of Bracon hebetor Say	Ecotoxicology (2018), 27(7), 1019-1031	⑯b
680	Goulson, Dave; Thompson, Jack; Croombs, Amy	2018	Rapid rise in toxic load for bees revealed by analysis of pesticide use in Great Britain	PeerJ PrePrints, 20180415 E-ISSN: 2167-9843 DOI: 10.7287/peerj.preprints.26856v1 Published by: PeerJ, Inc., San Diego	⑨

681	Martinez-Ferrer, Maria Teresa; Campos-Rivela, Jose Miguel; Hernando-Guil, Maria Dolores; Garcia-Valcarcel, Ana Isabel	2019	Evaluation of residue levels of imidacloprid and thiamethoxam after foliar application to the citrus varieties lane late, valencia late, rohde summer, and nules	Journal of Economic Entomology (2019), 112(6), 2676-2685	かんきつの開花前に散布して花粉、花蜜の残留を調べているが、日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない。
682	Bartlett, Adrienne J.; Hedges, Amanda M.; Intini, Kyna D.; Brown, Lisa R.; Maisonneuve, France J.; Robinson, Stacey A.; Gillis, Patricia L.; De Solla, Shane R.	2019	Acute and chronic toxicity of neonicotinoid and butenolide insecticides to the freshwater amphipod, Hyalella azteca	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 175, 215-223	ヨコエビの急性及び慢性試験であるが、急性試験が7日間で行われており、ガイドラインの4日間の試験期間と異なる。試験温度が25℃であり、ガイドラインの18～23℃を外れているが、対照群の死亡率は妥当性基準を満たしている。
683	Hano, Takeshi; Ito, Katsutoshi; Ohkubo, Nobuyuki; Sakaji, Hideo; Watanabe, Akio; Takashima, Kei; Sato, Taku; Sugaya, Takuma; Matsuki, Kosuke; Onduka, Toshimitsu; Ito, Mana; Somiya, Rei; Mochida, Kazuhiko	2019	Occurrence of neonicotinoids and fipronil in estuaries and their potential risks to aquatic invertebrates	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 252(Part_A), 205-215	甲殻類への影響を調べているが、試験種が適切ではない。
684	Yadav, Deependra Singh; Ranade, Yogita; Mhaske, Sagar; Ghule, Shashikant	2019	Compatibility of insecticides with Metarhizium brunneum (Petch) and Beauveria bassiana (Bals.) for bio-intensive management of pink mealybug, Maconellicoccus hirsutus (Green) in grapes	Journal of Biological Control (2019), 33(3), 253-263	⑯b
685	Cook Steven C	2019	Compound and Dose-Dependent Effects of Two Neonicotinoid Pesticides on Honey Bee (Apis mellifera) Metabolic Physiology.	Insects, (2019 Jan 08) Vol. 10, No. 1. Electronic Publication Date: 8 Jan 2019	⑱(セイヨウミツバチの生理学液状態への影響) 用量設定段階不足
686	Dupraz, Valentin; Stachowski-Haberkorn, Sabine; Wicquart, Jeremy; Tapie, Nathalie; Budzinski, Helene; Akcha, Farida	2019	Demonstrating the need for chemical exposure characterisation in a microplate test system: toxicity screening of sixteen pesticides on two marine microalgae	Chemosphere (2019), 221, 278-291	⑯b
687	Machete, M.; Shadung, J. M.	2019	Detection of selected agricultural pesticides in river and tap water in Letsitele, Lomati and Vals-Renoster catchments, South Africa.	Water SA (Pretoria), (OCT 2019) Vol. 45, No. 4, pp. 716-720.	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
688	Bhattacherjee, A. K.; Shukla, P. K.; Abhay Dikshit; Dikshit, A.	2019	Dissipation of imidacloprid residues in mango orchard soil quantified by HPLC.	Journal of Eco-friendly Agriculture (2019), Volume 14, Number 2, pp. 50-53, 21 refs. ISSN: 2229-628X Published by: Doctors Agricultural and Horticultural Development Society, Luknow	日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）
689	Muhammad Imran; Sheikh, U. A. A.; Nasir, M.; Ghaffar, M. A.; Ansa Tamkeen; Iqbal, M. A.	2019	Do neonicotinoid insecticides impaired olfactory learning behavior in Apis mellifera?.	International Journal of Industrial Entomology (2019), Volume 38, Number 1, pp. 1-5, 26 refs. ISSN: 1598-3579 DOI: 10.7852/ijie.2019.38.1.1 Published by: Korean Society of Sericultural Science, Suwon	⑱
690	Chen, Yuanchen; Zang, Lu; Liu, Maodian; Zhang, Chunlong; Shen, Guofeng; Du, Wei; Sun, Zhe; Fei, Jie; Yang, Liyang; Wang, Yonghui; Wang, Xuejun; Zhao, Meirong	2019	Ecological risk assessment of the increasing use of the neonicotinoid insecticides along the east coast of China	Environment International (2019), 127, 550-557	⑱

691	Feng, Wen-Bin; Bong, Lee-Jin; Dai, Shu-Mei; Neoh, Kok-Boon	2019	Effect of imidacloprid exposure on life history traits in the agricultural generalist predator Paederus beetle: Lack of fitness cost but strong hormetic effect and skewed sex ratio	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 174, 390-400	⑯b
692	Manva, F. S.; Patel, H. K.; Vyas, R. V.	2019	Effect of insecticides, fungicides and herbicides on biofertilizer bacteria and their consortium	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2019), 8(6), 691-699	⑯b
693	Afza, Rahat; Afzal, Muhammad; Majeed, Muhammad Zeeshan; Riaz, Muhammad Asam	2019	Effect of intra-guild predation and sub lethal concentrations of insecticides on the predation of coccinellids	Pakistan Journal of Zoology (2019), 51(2), 611-617	⑯b
694	Berheim, Elise Hughes; Jenks, Jonathan A.; Lundgren, Jonathan G.; Michel, Eric S.; Grove, Daniel; Jensen, William F.	2019	Effects of Neonicotinoid Insecticides on Physiology and Reproductive Characteristics of Captive Female and Fawn White-tailed Deer.	Scientific Reports, (MAR 14 2019) Vol. 9, pp. Article No.: 4534. E-ISSN: 2045-2322.	⑯b
695	Lima-Fernandes, Eva; Bundschuh, Mirco; Bakanov, Nikita; Englert, Dominic; Schulz, Ralf; Schaefer, Ralf B.	2019	Effects of a Systemic Pesticide Along an Aquatic Tri-Trophic Food Chain	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2019), 103(4), 507-514	⑱
696	Ramos, G. S.; Paulo, P. D. De; Toledo, P. F. S.; Haddi, K.; Zanuncio, J. C.; Oliveira, E. E.; De Paulo, P. D. Editor(S): Oliveira, E. E.	2019	Effects of imidacloprid-sodium chloride association on survival and reproduction of the stink bug Podisus nigrispinus. 50 years special edition.	Revista de Ciencias Agricolas (2019), Volume 36, Number E, pp. 71-81, 41 refs. ISSN: 0120-0135 DOI: 10.22267/rcia.1936E.108 Published by: University of Narino, Faculty of Agricultural Sciences, Narino	⑯b
697	Waite, Ian R.; Munn, Mark D.; Moran, Patrick W.; Konrad, Chris P.; Nowell, Lisa H.; Meador, Mike R.; Van Metre, Peter C.; Carlisle, Daren M.	2019	Effects of urban multi-stressors on three stream biotic assemblages	Science of the Total Environment (2019), 660, 1472-1485	⑯b
698	Matic Bujagic, Ivana; Grujic, Svetlana; Lausevic, Mila; Hofmann, Thilo; Micic, Vesna	2019	Emerging contaminants in sediment core from the Iron Gate I Reservoir on the Danube River.	Science of the Total Environment, (20 April 2019) Vol. 662, pp. 77-87. Refs: 72 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	適切に評価できる試験系で実施されていない
699	Tamoghna Saha; Randhir Kumar; Nithya Chandran; Saha, T.; Kumar, R.; Chandran, N.	2019	Evaluation of new alternatives to neonicotinoid insecticides against sucking insect pests of okra.	Annals of Plant Protection Sciences (2019) , Volume 27, Number 3, pp. 338-341 ISSN: 0971-3573 DOI: 10.5958/0974-0163.2019.00074.0 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	④
700	Kuechle, Kyle J.; Webb, Elisabeth B.; Mengel, Doreen; Main, Anson R.	2019	Factors Influencing Neonicotinoid Insecticide Concentrations in Floodplain Wetland Sediments across Missouri	Environmental Science and Technology (2019), 53(18), 10591-10600	⑱
701	Hunn, Julia G.; Macaulay, Samuel J.; Matthaei, Christoph D.	2019	Food shortage amplifies negative sublethal impacts of low-level exposure to the neonicotinoid insecticide imidacloprid on stream mayfly nymphs	Water (Basel, Switzerland) (2019), 11(10), 2142	⑯b
702	Rico, Andreu; Arenas-Sanchez, Alba; Alonso-Alonso, Covadonga; Lopez-Heras, Isabel; Nozal, Leonor; Rivas-Tabares, David; Vighi, Marco	2019	Identification of contaminants of concern in the upper Tagus river basin (central Spain). Part 1: Screening, quantitative analysis and comparison of sampling methods	Science of the Total Environment (2019), 666, 1058-1070	⑱
703	Arenas-Sanchez, Alba; Rico, Andreu; Rivas-Tabares, David; Blanco, Alberto; Garcia-Doncel, Patricia; Romero-Salas, Amaya; Nozal, Leonor; Vighi, Marco	2019	Identification of contaminants of concern in the upper Tagus river basin (central Spain). Part 2: Spatio-temporal analysis and ecological risk assessment	Science of the Total Environment (2019), 667, 222-233	⑱

704	Nelson, Peter N.; Burrack, Hannah J.; Sorenson, Clyde E.	2019	Imidacloprid is compatible with control provided by the predator Jalysus wickhami Van Duzee (Hemiptera: Berytidae) in flue-cured tobacco (Nicotiana tabacum L.)	Crop Protection (2019), 118, 15-20	⑯b
705	Resende-Silva, Geverson A.; Turchen, Leonardo M.; Guedes, Raul Narciso C.; Cutler, G. Christopher	2019	Imidacloprid soil drenches affect weight and functional response of spined soldier bug (Hemiptera: Pentatomidae)	Journal of Economic Entomology (2019), 112(2), 558-564	⑯b
706	Binu, V.; Bhede, B. V.	2019	Impact of repeated application of synthetic insecticides on thrips and their natural enemies of Bt cotton	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2019), 8(8), 277-289	⑯b
707	Abhijit Ghosal; Anusweta Hati; Ghosal, A.; Hati, A.	2019	Impact of some new generation insecticides on soil arthropods in rice maize cropping system.	Journal of Basic and Applied Zoology (2019), Volume 80, Number 6, (1 February 2019) p., 43 refs. ISSN: 2090-990X DOI: 10.1186/s41936-019-0077-3 Published by: SpringerOpen, London	⑯b
708	Shahid, Mohammad; Zaidi, Almas; Ehtram, Aquib; Khan, Mohammad Saghir	2019	In vitro investigation to explore the toxicity of different groups of pesticides for an agronomically important rhizosphere isolate Azotobacter vinelandii	Pesticide Biochemistry and Physiology (2019) Ahead of Print	⑯b
709	Soomro, Q. A.; Sultana, R.; Muhammad, R.; Sohail, M.; Khuhro, N. H.	2019	In-vitro study of sub - lethal effect of new chemistry insecticides on the adult Chrysoperla carnea (Stephens).	Pakistan Journal of Agriculture, Agricultural Engineering, Veterinary Sciences (2019) , Volume 35, Number 1, pp. 29-33, 17 refs. ISSN: 1023-1072 Published by: Sindh Agriculture University, Tandojam	⑯b
710	Wolfram, Jakob; Stehle, Sebastian; Bub, Sascha; Petschick, Lara L.; Schulz, Ralf	2019	Insecticide Risk in US Surface Waters : Drivers and Spatiotemporal Modeling	Environmental Science and Technology (2019), 53(20), 12071-12080	⑱
711	Coslor, Charles C.; Vandervoort, Christine; Wise, John C.	2019	Insecticide dose and seasonal timing of trunk injection in apples influence efficacy and residues in nectar and plant parts	Pest Management Science (2019) Ahead of Print	⑯c
712	Sutthisa, W.; Soparut, P.; Waraporn Sutthisa; Pornpirun Soparut	2019	Interaction of antagonistic bacteria that effective to control rice bacterial leaf blight disease with agricultural chemicals and bio-products.	Journal of Pure and Applied Microbiology (2019) , Volume 13, Number 3, pp. 1517-1524, 18 refs. ISSN: 0973-7510 DOI: 10.22207/JPAM.13.3.23 Published by: Dr. M N Khan, Bhopal	⑱
713	Wang, Zhiwei; Chen, Junhui; Zhan, Tianrong; He, Xiuping; Wang, Baodong	2019	Simultaneous determination of eight neonicotinoid insecticides, fipronil and its three transformation products in sediments by continuous solvent extraction coupled with liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019) Ahead of Print	⑤
714	Purkait, Aloke; Hazra, Dipak Kumar; Biswas, Pabitra Kumar; Chowdhury, Ashim	2019	Studies the effects of Imidacloprid on enzymatic activities in clay loam soil	International Journal of Trend in Scientific Research and Development (2019), 3(2), IJTSRD21406	⑱
715	Chambers, Robert G.; Chatzimichael, Konstantinos; Tzouvelekas, Vangelis	2019	Sub-lethal concentrations of neonicotinoid insecticides at the field level affect negatively honey yield: Evidence from a 6-year survey of Greek apiaries	PLoS One (2019), 14(4), e0215363	⑱
716	Welch, Eric M.; Dulai, Henrietta; El-Kadi, Aly; Shuler, Christopher K.	2019	Submarine Groundwater Discharge and Stream Baseflow Sustain Pesticide and Nutrient Fluxes in Fagaalu Bay, American Samoa.	Frontiers in Environmental Science, (OCT 17 2019) Vol. 7, pp. Article No.: 162. E-ISSN: 2296-665X.	⑱

717	Batikian, Christine M.; Lu, Ally; Watanabe, Kayo; Pitt, Jerome; Gersberg, Richard M.	2019	Temporal pattern in levels of the neonicotinoid insecticide, imidacloprid , in an urban stream	Chemosphere (2019), 223, 83-90	⑱
718	Montagner, Cassiana C.; Sodre, Fernando F.; Acayaba, Raphael D.; Vidal, Cristiane; Campestrini, Iolana; Locatelli, Marco A.; Pescara, Igor C.; Albuquerque, Anjaina F.; Umbuzeiro, Gisela A.; Jardim, Wilson F.	2019	Ten years-snapshot of the occurrence of emerging contaminants in drinking, surface and ground waters and wastewaters from S~ao Paulo state, Brazil	Journal of the Brazilian Chemical Society (2019), 30(3), 614-632	⑱
719	Gusmaroli, Lucia; Buttiglieri, Gianluigi; Petrovic, Mira	2019	The EU watch list compounds in the ebro delta region: Assessment of sources, river transport, and seasonal variations	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 253, 606-615	⑱
720	Glinushkin, A. P.; Yakovleva, I. N.; Meshkov, Yu I	2019	The Impact of Pesticides Used in Greenhouses on the Predatory Mite Neoseiulus californicus (Parasitiformes, Phytoseiidae).	Russian Agricultural Sciences, (JUL 2019) Vol. 45, No. 4, pp. 356-359. ISSN: 1068-3674. E-ISSN: 1934-8037.	⑯b
721	Ham, Eun Hye; Lee, Jun Seok; Jang, Mi Yeon; Park, Jong Kyun	2019	Toxic effects of 12 pesticides on green lacewing, Chrysoperla nipponensis (Okamoto) (Neuroptera: Chrysopidae)	Entomological Research (2019), 49(7), 305-312	⑯b
722	Kumar Anoop; Singh, N. N.; Mishra, V. K.; Anoop, K.	2019	Toxicity of insecticides to egg parasitoid, Trichogramma chilonis Ishii under laboratory and semi-field conditions.	Annals of Plant Protection Sciences (2019) , Volume 27, Number 1, pp. 24-27 ISSN: 0971-3573 DOI: 10.5958/0974-0163.2019.00005.3 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	⑯b
723	Bean, Thomas G.; Gross, Michael S.; Karouna-Renier, Natalie K.; Henry, Paula F. P.; Schultz, Sandra L.; Hladik, Michelle L.; Kuivila, Kathryn M.; Rattner, Barnett A.	2019	Toxicokinetics of Imidacloprid -Coated Wheat Seeds in Japanese Quail (Coturnix japonica) and an Evaluation of Hazard	Environmental Science and Technology (2019) Ahead of Print	⑱
724	Kohl, Kristina L; Harrell, Lauren K; Mudge, Joseph F; Seenivasan Subbiah; Kasumba, John; Osma, Etem; Barman, Apurba K; Anderson, Todd A	2019	Tracking neonicotinoids following their use as cotton seed treatments	PeerJ, 20190419 E-ISSN: 2167-8359 DOI: 10.7717/peerj.6805 Published by: PeerJ, Inc., San Diego	⑱
725	Wang, Yinghuan; Xu, Peng; Chang, Jing; Li, Wei; Yang, Lu; Tian, Haoting	2019	Unraveling the toxic effects of neonicotinoid insecticides on the thyroid endocrine system of lizards	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019) Ahead of Print	⑯b
726	Montiel-Leon, Juan Manuel; Munoz, Gabriel; Vo Duy, Sung; Do, Dat Tien; Vaudreuil, Marc-Antoine; Goeury, Ken; Guillemette, Francois; Amyot, Marc; Sauve, Sebastien	2019	Widespread occurrence and spatial distribution of glyphosate, atrazine, and neonicotinoids pesticides in the St. Lawrence and tributary rivers	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 250, 29-39	⑱
727	Derbalah A; Sunday M; Chidya R; Jadoon W; Sakugawa H	2019	Kinetics of photocatalytic removal of imidacloprid from water by advanced oxidation processes with respect to nanotechnology.	Journal of water and health, (2019 Apr) Vol. 17, No. 2, pp. 254-265.	⑱
728	Isabel Ahumada, M.; Chorbadjian, Rodrigo A. Isabel Ahumada, M.; Chorbadjian, Rodrigo A.	2019	Laboratory assays of the insecticidal activity of cyantraniliprole and imidacloprid on Brevicoryne brassicae, Myzus persicae (Hemiptera: Aphididae) and Trialeurodes vaporariorum (Hemiptera: Aleyrodidae) pests species and a biological control agent Chrysoperla defreitasi (Neuroptera: Chrysopidae)	CHILEAN JOURNAL OF AGRICULTURAL RESEARCH, (OCT-DEC 2019) Vol. 79, No. 4, pp. 658-663. ISSN: 0718-5839.	⑱

729	Saber, Moosa; Vojoudi, Samad; Parsaeyan, Ehsan; Ahmadi, Akram	2019	Lethal and sublethal effects of propargite, benomyl, haloxyfop etotyl, imidacloprid and chlorpyrifos on life table parameters of egg parasitoid, Trichogramma brassicae (Hym.; Trichogrammatidae).	Journal of Entomological Society of Iran, (SUM 2019) Vol. 39, No. 2, pp. 110-123. E-ISSN: 0259-9996.	⑯b
730	Muth Felicity; Francis Jacob S; Leonard Anne S	2019	Modality-specific impairment of learning by a neonicotinoid pesticide.	Biology letters, (2019 Jul 26) Vol. 15, No. 7, pp. 20190359. Electronic Publication Date: 31 Jul 2019	⑯b
731	Kailani, Mohammed H.; Al-Antary, Tawfiq M.; Alawi, Mahmoud A.	2019	Monitoring of pesticides residues in soil samples from the southern districts of Jordan in 2016/2017	Toxin Reviews (2019) Ahead of Print	⑱
732	Quintana, Jordi; De La Cal, Agustina; Boleda, M. Rosa	2019	Monitoring the complex occurrence of pesticides in the Llobregat basin, natural and drinking waters in Barcelona metropolitan area (Catalonia, NE Spain) by a validated multi-residue online analytical method	Science of the Total Environment (2019), 692, 952-965	⑱
733	Mejias, Enrique; Godoy, Paulina; Gomez, Miguel; Montenegro, Gloria; Gomez, Carlos; Garrido, Tatiana	2019	Natural attributes of Chilean honeys modified by the presence of neonicotinoids residues	Agroforestry Systems (1 Dec 2019) Volume 93, Number 6, pp. 2257-2266, 38 refs. CODEN: AGSYE6 ISSN: 0167-4366 E-ISSN: 1572-9680 DOI: 10.1007/s10457-019-00345-z Published by: Springer Netherlands,	⑱
734	Schaafsma Arthur W; Limay-Rios Victor; Baute Tracey S; Smith Jocelyn L	2019	Neonicotinoid insecticide residues in subsurface drainage and open ditch water around maize fields in southwestern Ontario.	PloS one, (2019) Vol. 14, No. 4, pp. e0214787. Electronic Publication Date: 4 Apr 2019	⑱
735	Mahai, Gaga; Wan, Yanjian; Xia, Wei; Yang, Shunyi; He, Zhenyu; Xu, Shunqing	2019	Neonicotinoid insecticides in surface water from the central Yangtze River, China	Chemosphere (2019), 229, 452-460	⑱
736	Wintermantel, Dimitry; Odoux, Jean-Francois; Decourtye, Axel; Henry, Mickael; Allier, Fabrice; Bretagnolle, Vincent	2019	Neonicotinoid-induced mortality risk for bees foraging on oilseed rape nectar persists despite EU moratorium	Science of the Total Environment (2019) Ahead of Print	⑱
737	Cavallaro, Michael C.; Main, Anson R.; Liber, Karsten; Phillips, Iain D.; Headley, John V.; Peru, Kerry M.; Morrissey, Christy A.	2019	Neonicotinoids and other agricultural stressors collectively modify aquatic insect communities	Chemosphere (2019), 226, 945-955	⑱
738	Wan, Yanjian; Wang, Yao; Xia, Wei; He, Zhenyu; Xu, Shunqing	2019	Neonicotinoids in raw, finished, and tap water from Wuhan, Central China: Assessment of human exposure potential.	Science of the Total Environment, (JUL 20 2019) Vol. 675, pp. 513-519.	⑱
739	Parkinson, Rachel H.; Gray, John R.	2019	Neural conduction, visual motion detection, and insect flight behaviour are disrupted by low doses of imidacloprid and its metabolites	NeuroToxicology (2019), 72, 107-113	⑱
740	Yi, Xiaohui; Zhang, Chao; Liu, Hongbin; Wu, Renren; Tian, Di; Ruan, Jujun; Zhang, Tao; Huang, Mingzhi; Ying, Guangguo	2019	Occurrence and distribution of neonicotinoid insecticides in surface water and sediment of the Guangzhou section of the Pearl River, South China	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 251, 892-900	⑱
741	Xu, Meijia; Huang, Huiting; Li, Na; Li, Fang; Wang, Donghong; Luo, Qian	2019	Occurrence and ecological risk of pharmaceuticals and personal care products (PPCPs) and pesticides in typical surface watersheds, China	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 175, 289-298	⑱
742	Iancu, Vasile-Ion; Petre, Jana; Galaon, Toma; Radu, Gabriel Lucian	2019	Occurrence of neonicotinoid residues in danube river and tributaries	Revista de Chimie (Bucharest, Romania) (2019), 70(1), 313-318	⑱

743	Zhang, Chao; Tian, Di; Yi, Xiaohui; Zhang, Tao; Ruan, Jujun; Wu, Renren; Chen, Chen; Huang, Mingzhi; Ying, Guangguo	2019	Occurrence, distribution and seasonal variation of five neonicotinoid insecticides in surface water and sediment of the Pearl Rivers, South China	Chemosphere (2019), 217, 437-446	⑱
744	Jurado, Anna; Walther, Marc; Diaz-Cruz, M. Silvia	2019	Occurrence, fate and environmental risk assessment of the organic microcontaminants included in the Watch Lists set by EU Decisions 2015/495 and 2018/840 in the groundwater of Spain	Science of the Total Environment (2019), 663, 285-296	⑱
745	Fajana, Hamzat O.; Gainer, Amy; Jegede, Olukayode O.; Awuah, Kobby F.; Princz, Juliska I.; Owojori, Olugbenga J.; Siciliano, Steven D.	2019	Oppia nitens C.L. Koch, 1836 (Acari: Oribatida): Current Status of Its Bionomics and Relevance as a Model Invertebrate in Soil Ecotoxicology	Environmental Toxicology and Chemistry (2019), 38(12), 2593-2613	⑱
746	Sonune, B. D.; Patil, M. J.; Kothikar, R. B.; Sawai, H. R.; Wargane, V. S.; Mane, K. K.	2019	Pathogenicity of Metarhizium anisopliae against Spodoptera litura and its compatibility with insecticides	International Journal of Chemical Studies (2019), 7(5), 1637-1640	⑱
747	Rodrigo Rugno Gabriel; Cuervo Rugno Johanna Bajonero; Anzolut Stansly Philip; Takao Yamamoto Pedro	2019	Pest Management Systems and Insecticide Tolerance of Lacewings (Neuroptera: Chrysopidae).	Journal of economic entomology, (2019 Feb 15) . Electronic Publication Date: 15 Feb 2019	⑱
748	Leiva, Jorge A.; Wilson, P. Chris; Albano, Joseph P.; Nkedi-Kizza, Peter; Oconnor, George A.	2019	Pesticide Sorption to Soilless Media Components Used for Ornamental Plant Production and Aluminum Water Treatment Residuals	ACS Omega (2019), 4(18), 17782-17790	⑯b
749	Lopez, Sarah G.	2019	Pesticide monitoring of surface water in the complex agronomic and ecological landscape of Californias Central Coast	ACS Symposium Series (2019), 1308(Pesticides in Surface Water: Monitoring, Modeling, Risk Assessment, and Management), 143-187; ACS Symposium Series (2019), 1308(Pesticides in Surface Water: Monitoring, Modeling, Risk Assessment, and Management), 143-18	⑱
750	Liang, Rui; Tang, Feng; Wang, Jin; Yue, Yongde	2019	Photo-degradation dynamics of five neonicotinoids: Bamboo vinegar as a synergistic agent for improved functional duration	PLoS One (2019), 14(10), e0223708	⑱
751	Korenko, Stanislav; Saska, Pavel; Kysilkova, Kristyna; Rezac, Milan; Heneberg, Petr	2019	Prey contaminated with neonicotinoids induces feeding deterrent behavior of a common farmland spider	Scientific Reports (2019), 9(1), 1-8	⑯b
752	Hou, Fan; Tian, Zhenyu; Peter, Katherine T.; Wu, Christopher; Gipe, Alex D.; Zhao, Haoqi; Alegria, Ernesto A.; Liu, Fengmao; Kolodziej, Edward P.	2019	Quantification of organic contaminants in urban stormwater by isotope dilution and liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2019), 411(29), 7791-7806	⑱
753	Rahman, H.; Akter, T.; Mishu, H. K.; Miah, R. U.; Alam, M. S.	2019	Residual behaviour of imidacloprid in the country bean growing soil.	Bangladesh Journal of Agricultural Research (2019), Volume 44, Number 1, pp. 89-101, 32 refs. ISSN: 0258-7122 DOI: 10.3329/bjar.v44i1.40906 Published by: Bangladesh Agricultural Research Institute (BARI), Ghazipur	⑱
754	Climent, Maria Jose; Herrero-Hernandez, Eliseo; Sanchez-Martin, Maria Jesus; Rodriguez-Cruz, Maria Sonia; Pedreros, Pablo; Urrutia, Roberto	2019	Residues of pesticides and some metabolites in dissolved and particulate phase in surface stream water of Cachapoal River basin, central Chile	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 251, 90-101	⑱
755	Chen, Yuanchen; Zang, Lu; Shen, Guofeng; Liu, Maodian; Du, Wei; Fei, Jie; Yang, Liyang; Chen, Long; Wang, Xuejun; Liu, Weiping; Zhao, Meirong	2019	Resolution of the Ongoing Challenge of Estimating Nonpoint Source Neonicotinoid Pollution in the Yangtze River Basin Using a Modified Mass Balance Approach	Environmental Science and Technology (2019), 53(5), 2539-2548	⑱

756	De Oliveira, Roberio; De Souza, Mileny Dos Santos; Nunes, Gilmar Da Silva; Batista, Jacinto De Luna; De Brito, Carlos Henrique De Oliveira, Roberio; De Souza, Mileny Dos Santos Nunes, Gilmar Da Silva Batista, Jacinto De Luna De Brito, Carlos Henrique	2019	SELECTIVITY OF INSECTICIDES TO Encarsia hispida (Hymenoptera: Aphelinidae)	REVISTA CAATINGA, (APR-JUN 2019) Vol. 32, No. 2, pp. 312-317. ISSN: 0100-316X.	⑯b
757	Visalakshy, P. N. G.; Darshana, C. N.; Lewis, F.; Swathi, C.; Reddy, P. V. R.	2019	Safety of an oil based formulation of entomopathogen, Metarhizium anisopliae to pollinators of mango.	Pest Management in Horticultural Ecosystems (2019) , Volume 25, Number 2, pp. 186-189, 14 refs. ISSN: 0971-6831 Published by: Association for Advancement of Pest Management in Horticultural Ecosystems, Bangalore	④
758	Casado, Jorge; Brigden, Kevin; Santillo, David; Johnston, Paul	2019	Screening of pesticides and veterinary drugs in small streams in the European Union by liquid chromatography high resolution mass spectrometry	Science of the Total Environment (2019), 670, 1204-1225	⑱
759	Feltrin-Campos, E.; Rigenberg, R.; Carvalho, G. A.; Glaeser, D. F.; Oliveira, H. N. De; De Oliveira, H. N.	2019	Selectivity of insecticides against adult Trichogramma pretiosum Riley (Hymenoptera: Trichogrammatidae) on cassava.	Journal of Agricultural Science (Toronto) (2019), Volume 11, Number 1, pp. 546-552, 29 refs. ISSN: 1916-9752 Published by: Canadian Center of Science and Education, Toronto	⑯b
760	Wang Zhuo; Dai Peng; Yang Xiangbing; Ruan Chang-Chun; Biondi Antonio; Desneux Nicolas; Zang Lian-Sheng	2019	Selectivity of novel and traditional insecticides used for management of whiteflies on the parasitoid Encarsia formosa.	Pest management science, (2019 Feb 19) . Electronic Publication Date: 19 Feb 2019	⑯b
761	Meymand, Maryam Zeinadini; Sahebzadeh, Najmeh; Ravan, Sultan; Basirat, Mehdi	2019	Side effects of spirotetramat and imidacloprid on hippodamia variegata goezee feeding on Agonoscena pistaciae Burckhardt and Lauterer	Journal of Nuts (2019), 10(1), 35-45	⑯b
762	Yen, Jui-Hung; Liao, Chien-Sen; Kuo, Ya-Wen; Chen, Wen-Ching; Huang, Wan-Ting Yen, Jui-Hung Liao, Chien-Sen Kuo, Ya-Wen Chen, Wen-Ching; Huang, Wan-Ting	2019	Effect of Growing Groundcover Plants in a Vineyard on Dissipation of Two Neonicotinoid Insecticides	SUSTAINABILITY, (1 FEB 2019) Vol. 11, No. 3. ISSN: 2071-1050.	⑱
763	Schlussel, Adeline; Leininger, Elizabeth	2019	Neonicotinoid insecticides and selective serotonin reuptake inhibitors interact antagonistically in Daphnia magna.	BIOS, (DEC 2019) Vol. 90, No. 4, pp. 245-256.	⑭
764	Yamamuro, Masumi; Komuro, Takashi; Kamiya, Hiroshi; Kato, Toshikuni; Hasegawa, Hitomi; Kameda, Yutaka	2019	Neonicotinoids disrupt aquatic food webs and decrease fishery yields	Science (Washington, DC, United States) (2019), 366(6465), 620-623	⑱
765	Calatayud-Vernich, Pau; Calatayud, Fernando; Simo, Enrique; Pascual Aguilar, Juan Antonio; Pico, Yolanda	2019	A two-year monitoring of pesticide hazard in-hive: High honey bee mortality rates during insecticide poisoning episodes in apiaries located near agricultural settings	Chemosphere (2019), 232, 471-480	⑱
766	Castilhos, Dayson; Bergamo, Genevile C.; Gramacho, Katia P.; Goncalves, Lionel S.	2019	Bee colony losses in Brazil: a 5-year online survey.	Apidologie, (JUL 2019) Vol. 50, No. 3, pp. 263-272.	ブラジルでの蜂群の消失に関する統計
767	Macaulay Samuel J; Hageman Kimberly J; Alumbaugh Robert E; Lyons Sean M; Piggott Jeremy J; Matthaei Christoph D	2019	Chronic Toxicities of Neonicotinoids to Nymphs of the Common New Zealand Mayfly Deleatidium spp.	Environmental toxicology and chemistry, (2019 Aug 02) . Electronic Publication Date: 2 Aug 2019	⑯b
768	Azpiazu, Celeste; Bosch, Jordi; Vinuela, Elisa; Medrzycki, Piotr; Teper, Dariusz; Sgolastra, Fabio	2019	Chronic oral exposure to field-realistic pesticide combinations via pollen and nectar: effects on feeding and thermal performance in a solitary bee	Scientific Reports (2019), 9(1), 1-11	⑯b

769	Konemann Sarah; Muller Yvonne; Tschentscher Daniel; Krauss Martin; Inostroza Pedro A; Bruckner Ira; Pinnekamp Johannes; Schiwy Sabrina; Hollert Henner	2019	Combination of In Situ Feeding Rate Experiments and Chemical Body Burden Analysis to Assess the Influence of Micropollutants in Wastewater on Gammarus pulex.	International journal of environmental research and public health, (2019 Mar 11) Vol. 16, No. 5. Electronic Publication Date: 11 Mar 2019	⑱(摂食阻害)
770	Jiang, Jiangong; Liu, Xiao; Huang, Xueping; Yu, Xin; Zhang, Wenwen; Zhang, Xianxia; Mu, Wei	2019	Comparative ecotoxicity of neonicotinoid insecticides to three species of Trichogramma parasitoid wasps (Hymenoptera: Trichogrammatidae)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 183, 109587	⑯b
771	Sadowska, Monika; Gogolewska, Honorata; Pawelec, Nina; Sentkowska, Aleksandra; Krasnodebska-Ostrega, Beata	2019	Comparison of the contents of selected elements and pesticides in honey bees with regard to their habitat	Environmental Science and Pollution Research (2019), 26(1), 371-380	⑱
772	Metcalfe, Chris D.; Helm, Paul; Paterson, Gordon; Kaltenecker, Georgina; Murray, Craig; Nowierski, Monica; Sultana, Tamanna	2019	Pesticides related to land use in watersheds of the Great Lakes basin	Science of the Total Environment (2019), 648, 681-692	⑱
773	Paquet-Walsh, Angela; Bertolo, Andrea; Landry, Catherine; Deschamps, Lucas; Boily, Monique	2019	Interactive effects of neonicotinoids and natural ultraviolet radiation on yellow perch (Perca flavescens) larvae	Science of the Total Environment (2019), 685, 690-701	⑯b
774	Humann-Guilleminot, Segolene; Binkowski, Lukasz J.; Jenni, Lukas; Hilke, Gabriele; Glauser, Gaetan; Helfenstein, Fabrice	2019	A nation-wide survey of neonicotinoid insecticides in agricultural land with implications for agri-environment schemes	Journal of Applied Ecology (2019), 56(7), 1502-1514	スイスの土壌、植物中残留モニタリングと影響評価、毒性エンドポイントの報告なし
775	Gagliardi, Bryant; Long, Sara M.; Pettigrove, Vincent J.; Griffin, Philippa C.; Hoffmann, Ary A.	2019	A re-evaluation of chironomid deformities as an environmental stress response: avoiding survivorship bias and testing noncontaminant biological factors	Environmental Toxicology and Chemistry (2019), 38(8), 1658-1667	評価に用いることのできる方法でない。ユスリカの奇形をエンドポイントにする方法。奇形は認められず。
776	Ngo, Thi Nha; Lin, Ta-Te; Wu, Kung-Chin; Yang, En-Cheng	2019	A real-time imaging system for multiple honey bee tracking and activity monitoring	Computers and electronics in agriculture (2019) , Volume 163 ISSN: 0168-1699 Published by: Elsevier B.V. Source Note: 2019 Aug., v. 163	ミツバチ巣内のReal time観察法
777	Bonmatin, Jean-Marc; Noome, Dominique A.; Moreno, Heron; Mitchell, Edward A. D.; Glauser, Gaetan; Soumana, Oumarou S.; Bijleveld Van Lexmond, Maarten; Sanchez-Bayo, Francisco	2019	A survey and risk assessment of neonicotinoids in water, soil and sediments of Belize	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 249, 949-958	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
778	Paul, K.; Khan, A.	2019	Effects of certain insecticides on the predator Orius insidiosus and its prey Thrips palmi.	Indian Journal of Entomology (2019), Volume 81, Number 1, pp. 1-6 ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2019.00072.5 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
779	Yorulmaz Salman, S.; Keskin, C.; Bal, B.; Doenmez, M. O.	2019	Effects of different doses of imidacloprid on the life table of Panonychus ulmi Koch (Acari: Tetranychidae) and predator Neoseiulus californicus (McGregor) (Acari: Phytoseiidae).	Journal of Graduate School of Natural and Applied Sciences of Mehmet Akif Ersoy University (2019) , Volume 10, Number 2, pp. 159-165, 26 refs. ISSN: 1309-2243 Published by: Mehmet Akif Ersoy Ueniversity, Burd	⑲
780	Taplamacioglu, D.; Karaca, I.	2019	Effects of some pesticides on Bombus terrestris under laboratory conditions.	International Journal of Agriculture, Environment and Food Sciences (2019) , Volume 3, Number 4, pp. 217-219, 18 refs. ISSN: 2618-5946 DOI: 10.31015/jaefs.2019.4.3 Published by: Gultekin Ozdemir, Diyarbakir	⑯b

781	Kangale, G. K.; Kadam, D. R.; Jadhao, P. B.; Jadhav, R. D.	2019	Efficacy of insecticides against mango hoppers and their predatory coccinellids.	Indian Journal of Entomology (2019) , Volume 81, Number 2, pp. 277-279 ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2019.00065.8 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
782	Dang, Zhichao	2019	Endpoint sensitivity in Amphibian Metamorphosis Assay	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 167, 513-519	⑯b
783	Beadle Katherine; Singh Kumar Saurabh; Troczka Bartlomiej J; Randall Emma; Zaworra Marion; Zimmer Christoph T; Hayward Angela; Reid Rebecca; Kor Laura; Kohler Maxie; Buer Benjamin; Nelson David R; Williamson Martin S; Davies T G Emyr; Field Linda M; Nauen	2019	Genomic insights into neonicotinoid sensitivity in the solitary bee Osmia bicornis.	PLoS genetics, (2019 Feb 04) Vol. 15, No. 2, pp. e1007903. Electronic Publication Date: 4 Feb 2019	⑯b
784	Lozano, A.; Hernando, M. D.; Ucles, S.; Hakme, E.; Fernandez-Alba, A. R.	2019	Identification and measurement of veterinary drug residues in beehive products	Food Chemistry (2019), 274, 61-70	⑪ ⑰
785	Mrzlikar, Miha; Heath, David; Heath, Ester; Markelj, Jernej; Kandolf Borovsak, Andreja; Prosen, Helena	2019	Investigation of neonicotinoid pesticides in Slovenian honey by LC-MS/MS	LWT--Food Science and Technology (2019), 104, 45-52	⑰
786	Li, Xiaotong; Chen, Junhui; He, Xiuping; Wang, Zhiwei; Wu, Danni; Zheng, Xiaoling; Zheng, Li; Wang, Baodong	2019	Simultaneous determination of neonicotinoids and fipronil and its metabolites in environmental water from coastal bay using disk-based solid-phase extraction and high-performance liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Chemosphere (2019), 234, 224-231	⑰
787	Teder, Tiit; Knapp, Michal Teder, Tiit Teder, Tiit; Knapp, Michal	2019	Sublethal effects enhance detrimental impact of insecticides on non-target organisms: A quantitative synthesis in parasitoids	CHEMOSPHERE, (JAN 2019) Vol. 214, pp. 371-378. ISSN: 0045-6535.	⑯b
788	Nazari-Fathabad, M.; Shahidi-Noghabi, S.	2019	Susceptibility of immature stages of a biocontrol agent, Cheilomenes sexmaculata, to imidacloprid and pyriproxyfen.	Iran Agricultural Research (2019) , Volume 38, Number 1, pp. 67-74, 33 refs. ISSN: 1013-9885 DOI: 10.22099/iar.2019.5301 Published by: College of Agriculture, Shiraz University, Shiraz	⑯b
789	Martinez, Luis Carlos; Plata-Rueda, Angelica; Goncalves, Wagner Gonzaga; Freire, Andre Filipe Penha Aires; Zanuncio, Jose Cola; Bozdogan, Hakan; Serrao, Jose Eduardo	2019	Toxicity and cytotoxicity of the insecticide imidacloprid in the midgut of the predatory bug, Podisus nigrispinus	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 167, 69-75	⑯b
790	Mamoon-Ur-Rashid, Muhammad; Abdullah, Khalid	2019	Toxicity of Synthetic Insecticides and Neem Oil against Bio-control Agents of Cotton Mealybug, Phenacoccus solenopsis Tinsley (Sternorrhyncha: Pseudococcidae) under Lab Conditions.	Proceedings of Pakistan Congress of Zoology, (2019) Vol. 39, pp. 21-27. ISSN: 1013-3461.	⑯b
791	Uhl, Philipp; Awanbor, Osarobo; Schulz, Robert S.; Bruehl, Carsten A.	2019	Is Osmia bicornis an adequate regulatory surrogate Comparing its acute contact sensitivity to Apis mellifera	PLoS One (2019), 14(8), e0201081	⑰
792	Rugno, G. R.; Zanardi, O. Z.; Parra, J. R. P.; Yamamoto, P. T.	2019	Lethal and Sublethal Toxicity of Insecticides to the Lacewing Ceraeochrysa Cubana	Neotropical Entomology (2019), 48(1), 162-170	⑯b
793	Taravati, Siavash; Mannion, Catharine; Mckenzie, Cindy; Osborne, Lance	2019	Lethal and sublethal effects of selected systemic and contact insecticides on Nephaspis oculata (Coleoptera: Coccinellidae), in a tri-trophic system	Journal of Economic Entomology (2019), 112(2), 543-548	⑯b

794	Shimshoni, Jakob A.; Sperling, Roy; Massarwa, Muhammad; Chen, Yaira; Bommuraj, Vijayakumar; Borisover, Mikhail; Barel, Shimon	2019	Pesticide distribution and depletion kinetic determination in honey and beeswax: Model for pesticide occurrence and distribution in beehive products	PLoS One (2019), 14(2), e0212631	⑱
795	Cocuzza, G. E. M.; Convertini, S.; Bacci, L.; Rapisarda, C.	2019	Side effects of sulfoxaflor on Bombus terrestris (L.) (Hymenoptera, Apidae) in protected tomato crop.	IOBC/WPRS Bulletin (2019) , Volume 147, pp. 147-150 ISSN: 1027-3115 Published by: International Organization for Biological and Integrated Control of Noxious Animals and Plants (OIBC/OILB), West Palaearctic Regional Section (WPRS/SROP), Dijon Conference:	⑯b
796	Bonmatin, Jean-Marc; Mitchell, Edward A. D.; Glauser, Gaetan; Lumawig-Heitzman, Elizabeth; Claveria, Florencia; Bijleveld Van Lexmond, Maarten; Taira, Kumiko; Sanchez-Bayo, Francisco	2020	Residues of neonicotinoids in soil, water and peoples hair: A case study from three agricultural regions of the Philippines	Science of the Total Environment (2020) Ahead of Print	⑯d
797	Ozdemir, Esengul; Inak, Emre; Evlice, Emre; Laznik, Ziga	2020	Compatibility of entomopathogenic nematodes with pesticides registered in vegetable crops under laboratory conditions.	Journal of Plant Diseases and Protection, (AUG 2020) Vol. 127, No. 4, pp. 529-535. ISSN: 1861-3829. E-ISSN: 1861-3837.	⑯b
798	Bhandari, Govinda; Atreya, Kishor; Scheepers, Paul T. J.; Geissen, Violette	2020	Concentration and distribution of pesticide residues in soil: Non-dietary human health risk assessment	Chemosphere (2020), 253, 126594	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
799	Zhang, Chao; Yi, Xiaohui; Chen, Chen; Tian, Di; Liu, Hongbin; Xie, Lingtian; Zhu, Xiuping; Huang, Mingzhi; Ying, Guang-Guo	2020	Contamination of neonicotinoid insecticides in soil-water - sediment systems of the urban and rural areas in a rapidly developing region: Guangzhou, South China	Environment International (2020), 139, 105719	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
800	Norman, Julia E.; Mahler, Barbara J.; Nowell, Lisa H.; Van Metre, Peter C.; Sandstrom, Mark W.; Corbin, Mark A.; Qian, Yaorong; Pankow, James F.; Luo, Wentai; Fitzgerald, Nicholas B.; Asher, William E.; Mcwhirter, Kevin J.	2020	Daily stream samples reveal highly complex pesticide occurrence and potential toxicity to aquatic life.	Science of the Total Environment, (1 May 2020) Vol. 715. arn. 136795. Refs: 54 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	河川水の採取間隔・頻度の比較
801	Bishop, Christine A.; Woundneh, Million B.; Maisonneuve, France; Common, Julia; Elliott, John E.; Moran, Alison J.	2020	Determination of neonicotinoids and butenolide residues in avian and insect pollinators and their ambient environment in Western Canada (2017, 2018)	Science of the Total Environment (2020), 737, 139386	⑰
802	Huang, Zhoubing; Li, Huizhen; Wei, Yanli; Xiong, Jingjing; You, Jing	2020	Distribution and ecological risk of neonicotinoid insecticides in sediment in South China: Impact of regional characteristics and chemical properties	Science of the Total Environment (2020), 714, 136878	中国の農地からの水・堆積物への流亡の解析、毒性エンドポイントなし
803	Aragon-Sanchez, Miguel; Serratos-Tejeda, Carlos; Huerta De La Pena, Arturo; Aragon Garcia, Agustin; Cecilia Perez-Torres, Betzabeth; Pineda, Samuel	2020	Effect by Ingestion of Extracts of Argemone mexicana L. on Biological Parameters and Capability of Chrysoperla carnea (Stephens) to Increase in a Laboratory.	Southwestern Entomologist, (JUN 2020) Vol. 45, No. 2, pp. 405-414.	⑯b
804	Wumuerhan Patima; Yuntao Jiang; Deying Ma	2020	Effects of exposure to imidacloprid direct and poisoned cotton aphids Aphis gossypii on ladybird Hippodamia variegata feeding behavior .	Journal of pesticide science, (2020 Feb 20) Vol. 45, No. 1, pp. 24-28.	⑯b
805	Gonsioroski, Andressa; Mourikes, Vasiliki E.; Flaws, Jodi A.	2020	Endocrine disruptors in water and their effects on the reproductive system.	International Journal of Molecular Sciences, (2 Mar 2020) Vol. 21, No. 6. arn. 1929. Refs: 287 ISSN: 1661-6596; E-ISSN: 1422-0067	⑧

806	Topaz, Tom; Egozi, Roey; Suari, Yair; Ben-Ari, Julius; Sade, Tal; Chefetz, Benny; Yahel, Gitai	2020	Environmental risk dynamics of pesticides toxicity in a Mediterranean micro-estuary	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 265(Part_B), 114941	⑯b
807	Quesada, Carlos R.; Scharf, Michael E.; Sadof, Clifford S.	2020	Excretion of non-metabolized insecticides in honeydew of striped pine scale	Chemosphere (2020), 249, 126167	⑱
808	Bradley, Paul M.; Romanok, Kristin M.; Duncan, Jeffrey R.; Battaglin, William A.; Clark, Jimmy M.; Hladik, Michelle L.; Huffman, Bradley J.; Iwanowicz, Luke R.; Journey, Celeste A.; Smalling, Kelly L.	2020	Exposure and potential effects of pesticides and pharmaceuticals in protected streams of the US National park Service southeast region.	Science of the Total Environment, (20 February 2020) Vol. 704. arn. 135431. Refs: 153 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	⑱
809	Pietrzak, Damian; Kania, Jaroslaw; Kmiecik, Ewa; Malina, Grzegorz; Wator, Katarzyna	2020	Fate of selected neonicotinoid insecticides in soil-water systems: Current state of the art and knowledge gaps	Chemosphere (2020), 255, 126981	⑧
810	Wan, Yanjian; Han, Qing; Wang, Yao; He, Zhenyu	2020	Five degradates of imidacloprid in source water, treated water, and tap water in Wuhan, central China	Science of the Total Environment (2020), 741, 140227	⑱
811	Payton, Tracey L.; Rebek, Eric J.; Payton, Mark	2020	Foliar-and Soil-Applied Pesticide Compatibility with Aphidius colemani1 Parasitoids	Southwestern entomologist (31 Mar 2020), Volume 45, Number 1, pp. 31-40, 10 p. ISSN: 0147-1724; 0147-1724 Source Note: 2020March31, v. 45, no. 1	⑯b
812	Mustard Julie A; Gott Anne; Scott Jennifer; Chavarria Nancy L; Wright Geraldine A	2020	Honeybees fail to discriminate floral scents in a complex learning task after consuming a neonicotinoid pesticide.	The Journal of experimental biology, (2020 Feb 06) . Electronic Publication Date: 6 Feb 2020	⑱
813	Choudhury Robin A; Sutherland Andrew M; Hengel Matt J; Parrella Michael P; Gubler W Douglas	2020	Imidacloprid Movement into Fungal Conidia Is Lethal to Mycophagous Beetles.	Insects, (2020 Aug 03) Vol. 11, No. 8. Electronic Publication Date: 3 Aug 2020	⑱
814	Nguyen, Duc Dat Duc; Huynh, Khanh An; Nguyen, Xuan Hoan; Nguyen, Tan Phong	2020	Imidacloprid degradation by electro-Fenton process using composite Fe3O4-Mn3O4 nanoparticle catalyst	Research on Chemical Intermediates (2020), 46(11), 4823-4840	⑱
815	Yadav, Vineeta; Ahmad, Shadab; Zahra, Kaneez	2020	Imidacloprid toxicity and its attenuation by aqueous extract of Moringa oleifera leaf in zebra fish, Danio rerio.	International Journal of Current Pharmaceutical Research, (1 Mar 2020) Vol. 12, No. 2, pp. 32-38. Refs: 59 ISSN: 0975-7066	⑭
816	Resende-Silva Geverson A; Joseph Deney A; Guedes Raul Narciso C; Cutler G Christopher	2020	Impact of Imidacloprid Soil Drenching on Survival, Longevity, and Reproduction of the Zoophytophagous Predator Podisus maculiventris (Hemiptera: Pentatomidae: Asopinae).	Journal of economic entomology, (20200208) Vol. 113, No. 1, pp. 108-114.	⑯b
817	Ramasubramanian, T.	2020	Impact of organic manures on the persistence of imidacloprid in the sandy clay loam soil of tropical sugarcane crop ecosystem	Environmental Monitoring and Assessment (2020), 192(6), 403	⑰
818	Rathjen, J.R.; Ryder, M.H.; Riley, I.T.; Lai, T.V.; Denton, M.D.	2020	Impact of seed-applied pesticides on rhizobial survival and legume nodulation.	Journal of Applied Microbiology, (2020) . Refs: 35 ISSN: 1364-5072; E-ISSN: 1365-2672 CODEN: JAMIFK	⑯b
819	Barbieri, Maria Vittoria; Monllor-Alcaraz, Luis Simon; Postigo, Cristina; Lopez De Alda, Miren	2020	Improved fully automated method for the determination of medium to highly polar pesticides in surface and groundwater and application in two distinct agriculture-impacted areas.	Science of the Total Environment (2020), 745, 140650	⑱
820	Arlos, Maricor J.; Focks, Andreas; Hollender, Juliane; Stamm, Christian	2020	Improving risk assessment by predicting the survival of field gammarids exposed to dynamic pesticide mixtures	Environmental Science and Technology (2020) Ahead of Print	⑱

821	Cerezer, Cristina; Marins, Aline Teixeira; Cerezer, Felipe Osmari; Severo, Eduardo Stringini; Leitemperger, Jossiele Wesz; Grubel Bandeira, Nelson Miguel; Zanella, Renato; Loro, Vania Lucia; Santos, Sandro	2020	Influence of pesticides and abiotic conditions on biochemical biomarkers in Aegla aff. longirostri (crustacea, anomura): Implications for conservation	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020), 203, 110982	⑱
822	Smith Dylan B; Arce Andres N; Ramos Rodrigues Ana; Bischoff Philipp H; Burris Daisy; Ahmed Farah; Gill Richard J	2020	Insecticide exposure during brood or early-adult development reduces brain growth and impairs adult learning in bumblebees .	Proceedings. Biological sciences, (2020 Mar 11) Vol. 287, No. 1922, pp. 20192442. Electronic Publication Date: 4 Mar 2020	⑯b
823	Murata, Kouhei; Tanaka, Koichi	2020	Insecticide susceptibilities of Hydrometra species (Hemiptera: Hydrometridae), including an endangered species, inhabiting paddy fields in Japan	Applied Entomology and Zoology (2020), 55(4), 395-403	⑯b
824	Afza, Rahat; Riaz, Muhammad Asam; Afzal, Muhammad Afza, Rahat; Afzal, Muhammad	2020	Sublethal Effect of Six Insecticides on Predatory Activity and Survival of Coccinella Septempunctata (Coleoptera: Coccinellidae) Following Contact with Contaminated Prey and Residues	GESUNDE PFLANZEN, (2020 MAR 2020) Vol. 72, No. 1, pp. 77-86. ISSN: 0367-4223.	⑯b
825	Lin, Ronghua; He, Dan; Men, Xingyuan; Zheng, Li; Cheng, Shenhang; Tao, Lingmei; Yu, Caihong	2020	Sublethal and transgenerational effects of acetamiprid and imidacloprid on the predatory bug Orius sauteri (Poppius) (Hemiptera: Anthocoridae)	Chemosphere (2020), 255, 126778	⑯b
826	Young, Helen K.; Denecke, Shane M.; Robin, Charles; Fournier-Level, Alexandre	2020	Sublethal larval exposure to imidacloprid impacts adult behaviour in Drosophila melanogaster	Journal of Evolutionary Biology (2020), 33(2), 151-164	⑯b
827	Romeh, Ahmed Ali	2020	Synergistic use of Plantago major and effective microorganisms, EM1 to clean up the soil polluted with imidacloprid under laboratory and field condition	International Journal of Phytoremediation (2020), 22(14), 1515-1523	⑱
828	Ricupero, Michele; Desneux, Nicolas; Zappala, Lucia; Biondi, Antonio	2020	Target and non-target impact of systemic insecticides on a polyphagous aphid pest and its parasitoid	Chemosphere (2020), 247, 125728	⑱
829	Lalonde, Benoit; Garron, Christine	2020	Temporal and Spatial Analysis of Surface Water Pesticide Occurrences in the Maritime Region of Canada	Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2020), 79(1), 12-22	⑱
830	Curchod, Lou; Oltramare, Christelle; Junghans, Marion; Stamm, Christian; Dalvie, Mohamed Aqiel; Roosli, Martin; Fuhrimann, Samuel	2020	Temporal variation of pesticide mixtures in rivers of three agricultural watersheds during a major drought in the Western Cape, South Africa.	Water Research X, (1 January 2020) Vol. 6. arn. 100039. Refs: 69 E-ISSN: 2589-9147	⑱
831	Bruus, Marianne; Rasmussen, Jes Jessen; Strandberg, Morten; Strandberg, Beate; Soerensen, Peter Borgen; Larsen, Soeren Erik; Kjaer, Christian; Lorenz, Stefan; Wiberg-Larsen, Peter	2020	Terrestrial adult stages of freshwater insects are sensitive to insecticides	Chemosphere (2020), 239, 124799	⑯b
832	Rohonczy, Jillian L. M.; Koprivnikar, Janet; Waltho, Nigel; Robinson, Stacey A.	2020	The Effects of the Commercially Formulated Neonicotinoids Imidacloprid and Thiamethoxam on the Survival of Infectious Stages of Two Trematode Parasites	Water, Air, and Soil Pollution (2020), 231(3), 125	⑯b
833	Aqsa Arshad; Asim Munawar; Muhammad Ishaque Mastoi; Samar Sohail; Faiza Bashir; Liang Chengjuan; Liang, C. J.	2020	The compatibility of single and combined applications of the entomopathogenic nematode, Heterorhabditis indica with imidacloprid against red palm weevil, Rhynchophorus ferrugineus (oliv.).	Asian Journal of Agriculture and Biology (2020), Volume 8, Number 3, pp. 315-322, 43 refs. DOI: 10.35495/ajab.2020.01.021 Published by: Life Sciences Society of Pakistan, Islamabad	④

834	Brito Pedro; Elias Marcos; Silva-Neto Carlos; Sujii Edison; Silva Daniela; Goncalves Bruno; Franceschinelli Edivani	2020	The effects of field-realistic doses of imidacloprid on Melipona quadrifasciata (Apidae : Meliponini) workers.	Environmental science and pollution research international, (2020 Jul 05) . Electronic Publication Date: 5 Jul 2020	⑯b
835	Kadlikova, Klara; Vaclavikova, Marta; Halesova, Tatana; Kamler, Martin; Markovic, Martin; Erban, Tomas	2020	The investigation of honey bee pesticide poisoning incidents in Czechia	Chemosphere (2020) Ahead of Print	⑱
836	Alonso-Prados, Elena; Munoz, Irene; De La Rua, Pilar; Serrano, Jose; Fernandez-Alba, Amadeo R.; Garcia-Valcarcel, Ana Isabel; Hernando, Maria Dolores; Alonso, Angeles; Alonso-Prados, Jose L.; Bartolome, Carolina; Maside, Xulio; Barrios, Laura; Martin-Hern	2020	The toxic unit approach as a risk indicator in honey bees surveillance programmes: A case of study in Apis mellifera iberiensis	Science of the Total Environment (2020), 698, 134208	⑱
837	Mulvey Jessica; Cresswell James E	2020	Time-dependent effects on bumble bees of dietary exposures to farmland insecticides (imidacloprid , thiamethoxam and fipronil).	Pest management science, (2020 Apr 01) . Electronic Publication Date: 1 Apr 2020	⑯b
838	Braulio Hennig, Thuanne; Ogliari Bandeira, Felipe; Dalpasquale, Adriano Junior; Cardoso, Elke Jurandy Bran Nogueira; Baretta, Dilmar; Lopes Alves, Paulo Roger	2020	Toxicity of imidacloprid to collembolans in two tropical soils under different soil moisture	Journal of Environmental Quality (2020) Ahead of Print	⑯b
839	Flores, Florita; Kaserzon, Sarit; Elisei, Gabriele; Ricardo, Gerard; Negri, Andrew P.	2020	Toxicity thresholds of three insecticides and two fungicides to larvae of the coral Acropora tenuis.	PeerJ, (JUL 28 2020) Vol. 8, pp. Article No.: e9615. ISSN: 2167-8359. E-ISSN: 2167-8359.	⑯b
840	Roy, Charlotte L.; Coy, Pamela L.	2020	Wildlife consumption of neonicotinoid-treated seeds at simulated seed spills	Environmental Research (2020), 190, 109830	⑱
841	Hulbert, Daniel; Raja Jamil, Raja Zalinda; Isaacs, Rufus; Vandervoort, Christine; Erhardt, Susan; Wise, John	2020	Leaching of insecticides used in blueberry production and their toxicity to red worm	Chemosphere (2020), 241, 125091	⑯b
842	Snow, D.D.; Chakraborty, P.; Uralbekov, B.; Satybaldiev, B.; Sallach, J.B.; Thornton Hampton, L.M.; Jeffries, M.; Kolok, A.S.; Bartelt-Hunt, S.B.	2020	Legacy and current pesticide residues in Syr Darya, Kazakhstan: Contamination status, seasonal variation and preliminary ecological risk assessment .	Water Research, (1 October 2020) Vol. 184. arn. 116141. Refs: 49 ISSN: 0043-1354; E-ISSN: 1879-2448 CODEN: WATRAG	⑱
843	Mcluckie, Catherine; Moltschaniwskyj, Natalie; Gaston, Troy; Dunstan, R. Hugh; Crompton, Marcus; Butcherine, Peter; Benkendorff, Kirsten; Taylor, Matthew D.	2020	Lethal and sub - lethal effects of environmentally relevant levels of imidacloprid pesticide to Eastern School Prawn, Metapenaeus macleayi	Science of the Total Environment (2020), 742, 140449	⑱
844	Atta, Bilal; Rizwan, Muhammad; Sabir, Arshed Makhdoom; Gogi, Muhammad Dildar; Farooq, Muhammad Asif; Jamal, Abdullah Atta, Bilal; Sabir, Arshed Makhdoom Gogi, Muhammad Dildar Farooq, Muhammad Asif Jamal, Abdullah	2020	Lethal and sublethal effects of clothianidin, imidacloprid and sulfoxaflor on the wheat aphid,Schizaphis graminum(Hemiptera: Aphididae) and its coccinellid predator,Coccinella septempunctata	INTERNATIONAL JOURNAL OF TROPICAL INSECT SCIENCE, (16 2020 JUL 2020) . ISSN: 1742-7584.	⑯b
845	Cauia, E.; Siceanu, A.; Visan, G. O.; Cauia, D.; Colta, T.; Spulber, R. A.	2020	Monitoring the field-realistic exposure of honeybee colonies to neonicotinoids by an integrative approach: a case study in Romania.	Diversity (2020), Volume 12, Number 1, 65 refs. DOI: 10.3390/d12010024 Published by: MDPI AG, Basel	⑱
846	Perez-Mayan, L.; Ramil, M.; Cela, R.; Rodriguez, I.	2020	Multiresidue procedure to assess the occurrence and dissipation of fungicides and insecticides in vineyard soils from Northwest Spain	Chemosphere (2020), 261, 127696	⑱

847	Parkinson Rachel H; Zhang Sinan; Gray John R	2020	Neonicotinoid and sulfoximine pesticides differentially impair insect escape behavior and motion detection.	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America, (2020 Mar 10) Vol. 117, No. 10, pp. 5510-5515. Electronic Publication Date: 24 Feb 2020	⑯b
848	Schepker, Travis J.; Webb, Elisabeth B.; Tillitt, Donald; Lagrange, Ted	2020	Neonicotinoid insecticide concentrations in agricultural wetlands and associations with aquatic invertebrate communities	Agriculture, Ecosystems and Environment (2020), 287, 106678	⑱
849	Lu, Chensheng; Lu, Zhengbiao; Lin, Shu; Dai, Wei; Zhang, Quan	2020	Neonicotinoid insecticides in the drinking water system - Fate, transportation, and their contributions to the overall dietary risks	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020) Ahead of Print	⑱
850	Bradford Beatrix R; Whidden Elizabeth; Gervasio Esabelle D; Checchi Paula M; Raley-Susman Kathleen M	2020	Neonicotinoid-containing insecticide disruption of growth, locomotion, and fertility in Caenorhabditis elegans.	PloS one, (2020) Vol. 15, No. 9, pp. e0238637. Electronic Publication Date: 9 Sep 2020	⑯b
851	Muth Felicity; Gaxiola Rebekah L; Leonard Anne S	2020	No evidence for neonicotinoid preferences in the bumblebee Bombus impatiens.	Royal Society open science, (2020 May) Vol. 7, No. 5, pp. 191883. Electronic Publication Date: 20 May 2020	⑯b
852	Elfikrie, Nurulizani; Ho, Yu Bin; Zaidon, Siti Zulfa; Juahir, Hafizan; Tan, Eugenie Sin Sing	2020	Occurrence of pesticides in surface water , pesticides removal efficiency in drinking water treatment plant and potential health risk to consumers in Tengi River Basin, Malaysia	Science of the Total Environment (2020) Ahead of Print	⑱
853	Zhou, Yitong; Wu, Junxue; Wang, Bin; Duan, Lei; Zhang, Yizhe; Zhao, Wenxing; Wang, Fang; Sui, Qian; Chen, Zhongying; Xu, Dongjiong; Li, Qingxue; Yu, Gang	2020	Occurrence, source and ecotoxicological risk assessment of pesticides in surface water of Wujin District (northwest of Taihu Lake), China	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 265(Part_A), 114953	⑱
854	Xu, Lei; Granger, Caroline; Dong, Huiyu; Mao, Yuanxiang; Duan, Shule; Li, Jin; Qiang, Zhimin	2020	Occurrences of 29 pesticides in the Huangpu River, China: Highest ecological risk identified in Shanghai metropolitan area	Chemosphere (2020), 251, 126411	⑱
855	Becker Jeremias M; Ganatra Akbar A; Kandie Faith; Muhlbauer Lina; Ahlheim Jorg; Brack Werner; Torto Baldwyn; Agola Eric L; Mcodimba Francis; Hollert Henner; Fillinger Ulrike; Liess Matthias	2020	Pesticide pollution in freshwater paves the way for schistosomiasis transmission.	Scientific reports, (2020 Feb 27) Vol. 10, No. 1, pp. 3650. Electronic Publication Date: 27 Feb 2020	⑱
856	Tan, Huadong; Li, Qinfen; Zhang, Huijie; Wu, Chunyuan; Zhao, Shuqiao; Deng, Xiao; Li, Yi	2020	Pesticide residues in agricultural topsoil from the Hainan tropical riverside basin: Determination, distribution, and relationships with planting patterns and surface water	Science of the Total Environment (2020), 722, 137856	⑱
857	Pico, Yolanda; Alvarez-Ruiz, Rodrigo; Alfarhan, Ahmed H.; El-Sheikh, Mohamed A.; Alshahrani, Hamad O.; Barcelo, Damia	2020	Pharmaceuticals, pesticides, personal care products and microplastics contamination assessment of Al-Hassa irrigation network (Saudi Arabia) and its shallow lakes	Science of the Total Environment (2020), 701, 135021	⑱
858	Zioga, Elena; Kelly, Ruth; White, Blanaid; Stout, Jane C.	2020	Plant protection product residues in plant pollen and nectar: A review of current knowledge.	Environmental Research, (October 2020) Vol. 189. arn. 109873. Refs: 115 ISSN: 0013-9351; E-ISSN: 1096-0953 CODEN: ENVRAL	⑱
859	Claus, Gregor; Spanoghe, Pieter	2020	Quantification of pesticide residues in the topsoil of Belgian fruit orchards: terrestrial environmental risk assessment	Pest Management Science (2020) Ahead of Print	⑱

860	Pervez, Mahnoor; Manzoor, Farkhanda Pervez, Mahnoor; Manzoor, Farkhanda	2020	A study on lethal doses of various pesticides on honeybees (Apis mellifera L.) - a laboratory trial	PHYSIOLOGICAL ENTOMOLOGY, (6 2020 NOV 2020) . ISSN: 0307-6962.	50%ショ糖にイミダクロプリドを1.25, 2.5, 5 mg/Lの濃度で4日間、自由摂取させ、その結果LC50が0.477ng/Lとされている。また、5mg/L投与で、4日間の平均死亡率は約40%となっている。毎日の摂餌量を記録したとあるが、ミツバチなしの区を設けておらず、摂餌量の算出に蒸発による減少分が考慮されていないと思われる。仮に100mg/bee/dayで50%ショ糖液を摂取したとすると、5mg/L(死亡率40%)はイミダクロプリドを500ng/bee摂取したことになり、報告されている0.477ng/beeと整合性がない。高濃度のイミダクロプリド含有ショ糖の給餌による忌避により、ほとんど摂餌せず栄養不足となったか、計算違いが想定される。
861	Warne, M. St. J.; Smith, R. A.; Turner, R. D. R.	2020	Analysis of pesticide mixtures discharged to the lagoon of the Great Barrier Reef, Australia	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 265(Part_A), 114088	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
862	Mahnoor Pervez; Manzoor, F.	2020	Analysis of pesticide residues in pollen and nectar samples from various agricultural areas of Pakistan through high performance liquid chromatograph.	Sarhad Journal of Agriculture (2020), Volume 36, Number 1, pp. 1-9, 32 refs. ISSN: 1016-4383 DOI: 10.17582/journal.sja/2020/36.1.1.9 Published by: The University of Agriculture, Peshawar	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
863	Machado, William A.; Carvalho, Stephan M.; Da Cunha, Joao Paulo A. R.; Silva, Sergio M.; Lemes, Ernane M.	2020	Application technology of imidacloprid in wheat: Effects on Schizaphis graminum management and natural enemies	African Journal of Plant Science (2020), 14(1), 36-44	⑯b
864	Krishnan, Niranjana; Zhang, Yang; Bidne, Keith G.; Hellmich, Richard L.; Coats, Joel R.; Bradbury, Steven P.	2020	Assessing Field-Scale Risks of Foliar Insecticide Applications to Monarch Butterfly (Danaus plexippus) Larvae	Environmental Toxicology and Chemistry (2020) Ahead of Print	⑯b
865	Khan, Nikhat; Yaqub, Ghazala; Hafeez, Tahreem; Tariq, Madiha Editor(S): Zhang, Yifeng Zhang, Yifeng	2020	Assessment of Health Risk due to Pesticide Residues in Fruits, Vegetables, Soil, and Water	Journal of Chemistry, Vol. 2020, 20200101 ISSN: 2090-9063; 2090-9063 E-ISSN: 2090-9071; 2090-9071 DOI: 10.1155/2020/5497952 Published by: Hindawi Limited, New York	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
866	Janani, M.; Rani, B. U.; Suresh, K.; Yogapriya, A.	2020	Biosafety of insecticides to the Indian bee Apis cerana indica (F.).	Indian Journal of Entomology (2020) , Volume 82, Number 1, pp. 170-171 ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2020.00039.5 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
867	Pinasseau, Lucie; Wiest, Laure; Volatier, Laurence; Fones, Gary R.; Mills, Graham A.; Mermillod-Blondin, Florian; Vulliet, Emmanuelle	2020	Calibration and field application of an innovative passive sampler for monitoring groundwater quality	Talanta (2020), 208, 120307	地下水サンプリング法

868	Dai, Changchun; Ricupero, Michele; Puglisi, Roberto; Lu, Yanhui; Desneux, Nicolas; Biondi, Antonio; Zappala, Lucia	2020	Can contamination by major systemic insecticides affect the voracity of the harlequin ladybird?	Chemosphere (2020), 256, 126986	⑯b
869	Ebadollahi, Asgar; Sadeghi, Reza	2020	Comparison of the toxicity and repellency of two conventional neonicotinoids and a coconut-derived insecticide soap toward the parasitoid wasp Aphelinus mali Haldeman, 1851	Acta Agriculturae Slovenica (2020), 115(1), 97-103	⑯b
870	Lavanya, D. S.; Matti, Poornima	2020	Compatibility of entomopathogenic fungi, Metarhizium anisopliae with pesticides	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2020), 9(2), 714-721	⑯b
871	Rothman, Jason A.; Russell, Kaleigh A.; Leger, Laura; Mcfrederick, Quinn S.; Graystock, Peter	2020	The direct and indirect effects of environmental toxicants on the health of bumblebees and their microbiomes	Proceedings of the Royal Society B: Biological Sciences (2020), 287(1937), 20200980	⑱
872	Setyawan, Y. P.; Naim, M.; Advento, A. D.; Caliman, J. P.	2020	The effect of pesticide residue on mortality and fecundity of Elaeidobius kamerunicus (Coleoptera: Curculionidae).	Hidayat, SH [Editor]; Damayanti [Editor]; Adam, NA [Editor]; Giyanto [Editor]; Sartiami, D [Editor]. (2020) pp. Article No.: 012020. Southeast Asia Plant Protection Conference 2019. Publisher: IOP PUBLISHING LTD, DIRAC HOUSE, TEMPLE BACK, BRISTOL BS1 6B	⑯b
873	El-Masarawy, M. S.; El-Bendary, H. M.; El-Helaly, Alexandra Magdalina Ahmed El-Masarawy, M. S.; El-Helaly, Alexandra Magdalina Ahmed El-Bendary, H. M.	2020	The effect of using imidacloprid and chlorpyrifos and their nanoforms on certain characteristics of honeybeeApis melliferaL.	INTERNATIONAL JOURNAL OF TROPICAL INSECT SCIENCE, (1 2020 OCT 2020) . ISSN: 1742-7584.	⑱
874	Schwartz, Kayla Rachel; Minor, Hannah; Magro, Caitlin; Mcconnell, James; Capani, Jeton; Griffin, Jordan; Doebel, Hartmut Schwartz, Kayla Rachel; Doebel, Hartmut	2020	The neonicotinoid imidacloprid alone alters the cognitive behavior in Apis mellifera L. and the combined exposure of imidacloprid and Varroa destructor mites synergistically contributes to trial attrition	JOURNAL OF APICULTURAL RESEARCH, (19 2020 DEC 2020) . ISSN: 0021-8839.	⑱
875	Khan, Asma; Suleman, Muhammad	2020	The occurrence of priority pesticides in the soil and groundwater of Peshawar	International Journal of Biosciences (2020), 17(6), 253-265	⑱
876	Sanchez-Bayo, Francisco; Tennekes, Henk A.	2020	Time-cumulative toxicity of neonicotinoids : Experimental evidence and implications for environmental risk assessments.	International Journal of Environmental Research and Public Health, (1 Mar 2020) Vol. 17, No. 5. arn. 1629. Refs: 96 ISSN: 1661-7827; E-ISSN: 1660-4601	⑨(公表データの解析)
877	Johnson, J. M.; Deepthy, K. B.; Mani Chellappan; Chellappan, M.	2020	Tolerance of Metarhizium anisopliae Sorokin isolates to selected insecticides and fungicides.	Entomon (2020) , Volume 45, Number 2, pp. 143-148, 16 refs. ISSN: 0377-9335 Published by: Association for Advancement of Entomology, Thiruvanathapuram	⑯b
878	Zhao, Guo-Ping; Yang, Fang-Wei; Li, Jin-Wang; Xing, Han-Zhu; Ren, Fa-Zheng; Pang, Guo-Fang; Li, Yi-Xuan	2020	Toxicities of Neonicotinoid -Containing Pesticide Mixtures on Nontarget Organisms.	Environmental Toxicology and Chemistry, (1 Oct 2020) Vol. 39, No. 10, pp. 1884-1893. Refs: 78 ISSN: 0730-7268; E-ISSN: 1552-8618 CODEN: ETOCDK	⑧
879	Harwood, Gyan P.; Dolezal, Adam G.	2020	Pesticide-virus interactions in honey bees : Challenges and opportunities for understanding drivers of bee declines.	Viruses, (May 2020) Vol. 12, No. 5. arn. 566. Refs: 180 E-ISSN: 1999-4915	⑧
880	Peterson Eric M; Green Frank B; Smith Philip N	2020	Pesticides Used on Beef Cattle Feed Yards Are Aerially Transported into the Environment Via Particulate Matter.	Environmental science and technology, (2020 Sep 29) . Electronic Publication Date: 29 Sep 2020	⑱

881	Zuma, Olieve G.; Harvey, Kerinne J.; Olckers, Terence	2020	Pesticides selected for natural-enemy exclusion trials in South Africa do not influence the growth and reproduction of invasive Senecio Madagascariensis	Canadian Journal of Pure and Applied Sciences (2020), 14(3), 5093-5096	⑱
882	Sengupta, Sagnik; Leinaas, Hans Petter; Van Gestel, Cornelis A. M.; Rundberget, Jan Thomas; Borga, Katrine	2020	A Multiple Life-History Trait-Based and Time-Resolved Assessment of Imidacloprid Effects and Recovery in the Widely Distributed Collembolan Folsomia quadrioculata	Environmental Toxicology and Chemistry (2020) Ahead of Print	⑯b
883	Marques, R. D.; Lima, M. A. P.; Bernardes, R. C.	2020	A Spinosad-Based Formulation Reduces the Survival and Alters the Behavior of the Stingless Bee Plebeia lucii	Neotropical Entomology (2020), 49(4), 578-585	⑯b
884	Martinello, Marianna; Manzinello, Chiara; Borin, Alice; Avram, Larisa Elena; Dainese, Nicoletta; Giuliato, Ilenia; Gallina, Albino; Mutinelli, Franco	2020	A Survey from 2015 to 2019 to Investigate the Occurrence of Pesticide Residues in Dead Honeybees and Other Matrices Related to Honeybee Mortality Incidents in Italy.	Diversity-Basel, (JAN 2020) Vol. 12, No. 1, pp. Article No.: 15. E-ISSN: 1424-2818.	死亡したミツバチの農薬分析。
885	Phan, Ngoc T.; Joshi, Neelendra K.; Rajotte, Edwin G.; Lopez-Uribe, Margarita M.; Zhu, Fang; Biddinger, David J.	2020	A new ingestion bioassay protocol for assessing pesticide toxicity to the adult Japanese orchard bee (Osmia cornifrons)	Scientific Reports (2020), 10(1), 9517	⑯b
886	Dulumoni, Tamuly; Caroline, Basumata; Ratul, Nath; Mithra, Dey	2020	Acute and chronic effects of imidacloprid to anuran tadpoles (Polypedates teraiensis)	Research Journal of Chemistry and Environment (2020), 24(10), 25-30	⑯b
887	Shan, Yin-Xue; Zhu, Yang; Li, Jing-Jing; Wang, Nian-Meng; Yu, Qi-Tong; Xue, Chao-Bin	2020	Acute lethal and sublethal effects of four insecticides on the lacewing (Chrysoperla sinica Tjeder)	Chemosphere (2020), 250, 126321	⑯b
888	Marins, Aline Teixeira; Severo, Eduardo Stringini; Leitemperger, Jossiele Wesz; Cerezer, Cristina; Muller, Talise Elwanger; Costa, Maiara Dorneles; Weimer, Gustavo Henrique; Bandeira, Nelson Miguel Grubel; Prestes, Osmar Damian; Zanella, Renato; Loro, Van	2020	Assessment of River Water Quality in an Agricultural Region of Brazil Using Biomarkers in a Native Neotropical Fish, Astyanax spp. (Characidae)	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2020), 104(5), 575-581	⑯b ⑰
889	Kumar, Sushil; Sachan, Sk; Singh, Rajendra; Singh, D. V.	2020	Bio-efficacy of some newer insecticides and biopesticides against whitefly (Bemisia tabaci Gennadius) in Brinjal ecosystem	International Journal of Chemical Studies (2020), 8(5), 1883-1888	⑯b
890	Crayton, Sara M.; Wood, Petra B.; Brown, Donald J.; Millikin, Alice R.; Mcmanus, Terence J.; Simpson, Tyler J.; Ku, Kang-Mo; Park, Yong-Lak Crayton, Sara M.; Millikin, Alice R. Wood, Petra B. Brown, Donald J. Mcmanus, Terence J. Simpson, Tyler J.; Park, Y	2020	Bioaccumulation of the pesticide imidacloprid in stream organisms and sublethal effects on salamanders	GLOBAL ECOLOGY AND CONSERVATION, (2020 DEC 2020) Vol. 24. ISSN: 2351-9894.	⑯b
891	Lewis, Jacquelyn L.; Agostini, Gabriela; Jones, Devin K.; Relyea, Rick A.	2020	Cascading effects of insecticides and road salt on wetland communities	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020) Ahead of Print	⑱
892	Robinson, Alex; Lahive, Elma; Short, Stephen; Carter, Heather; Sleep, Darren; Pereira, Gloria; Kille, Peter; Spurgeon, David	2020	Chemicals with increasingly complex modes of action result in greater variation in sensitivity between earthworm species	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020) Ahead of Print	⑯b

893	Ito, Hiroshi C.; Shiraishi, Hiroaki; Nakagawa, Megumi; Takamura, Noriko	2020	Combined impact of pesticides and other environmental stressors on animal diversity in irrigation ponds	PLoS One (2020), 15(7), e0229052	各種の農薬やその他の環境要因と生物種の関係について調べているが、評価に用いることのできるエンドポイントは得られておらず、またイミダクロプリドによる影響は示されていない。
894	Kuchovska, Eliska; Morin, Benedicte; Lopez-Cabeza, Rocio; Barre, Mathilde; Gouffier, Corentin; Blahova, Lucie; Cachot, Jerome; Blaha, Ludek; Gonzalez, Patrice	2020	Comparison of imidacloprid , propiconazole, and nanopropiconazole effects on the development, behavior , and gene expression biomarkers of the Pacific oyster (Magallana gigas)	Science of the Total Environment (2020) Ahead of Print	⑯b
895	Perdikis, Dionyssios; Psaroudaki, Stavroula; Papadoulis, Georgios	2020	Compatibility of Nesidiocoris tenuis and Iphiseius degenerans with insecticides, miticides and fungicides used in tomato crops.	Bulletin of Insectology, (DEC 2020) Vol. 73, No. 2, pp. 181-192. ISSN: 1721-8861. E-ISSN: 2283-0332.	⑯b
896	Kopparthi, A. V. S.	2020	Compatibility of biopesticides with insecticides in IPM.	Indian Journal of Entomology (2020) , Volume 82, Number 3, pp. 588-592 ISSN: 0367-8288 DOI: 10.5958/0974-8172.2020.00146.7 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	⑯b
897	Zhou Yitong; Li Qingxue; Wang Bin; Duan Lei; An Wenkai; Zhang Yizhe; Wang Fang; Xu Dongjiong; Yu Gang	2020	Distribution and Ecotoxicological Risk Assessment of Pesticides in Surface Water of the Northwest of Taihu Lake Basin	Shengtai Duli Xuebao (2020), 15(3), 174-186	⑲
898	Murcia Morales, Maria; Gomez Ramos, Maria Jose; Parrilla Vazquez, Piedad; Diaz Galiano, Francisco Jose; Garcia Valverde, Mar; Gamiz Lopez, Victoria; Manuel Flores, Jose; Fernandez-Alba, Amadeo R.	2020	Distribution of chemical residues in the beehive compartments and their transfer to the honeybee brood	Science of the Total Environment (2020), 710, 136288	イミダクロプリドは分析されているが、移行性等の検討は他の農薬。
899	Akbari, S.; Mirfakhraie, S.; Aramideh, S.; Safaralizadeh, M. H.	2020	Effect of fungal isolates and imidacloprid on cabbage aphid Brevicoryne brassicae and its parasitoid Diaeretiella rapae.	Zemdirbyste (Agriculture) (2020), Volume 107, Number 3, pp. 255-262, 37 refs. ISSN: 1392-3196 DOI: 10.13080/z-a.2020.107.033 Published by: Lithuanian Research Centre for Agriculture and Forestry, Kedainiai	⑯b
900	Hussein, R.; El-Saydeh, H. K.; Bachir, A.	2020	Effect of insecticides used in the control of insect pests in tomato fields in Quneitra governorate in Syria on some insect predators.	Arab Journal of Plant Protection (2020) , Volume 38, Number 2, pp. 162-171, 41 refs. ISSN: 0255-982X; 2412-5407 Published by: Arab Society for Plant Protection, Beirut	⑲
901	Ma Xue; Han Ying; Han Xu; Su Yue; Li Zhixiong; Xiong Renci; Yao Yongsheng	2020	Effects on Development and Fecundity of Coccinella undecimpunctata Fed on Aphis gossypii Treated with Sublethal Doses of Three Different Insecticides	Xinjiang Nongye Kexue (2020), 57(6), 138-144	⑲
902	Zhao, Lei; Yang, Ye; Wang, Meng; Ma, Xiaoyan	2020	Efficacy of a new strain of Beauveria bassiana against the melon fruit fly, Zeugodacus cucurbitae (diptera: tephritidae)	International Journal of Agriculture and Biology (2020), 24(4), 725-729	⑯b
903	De Souza, Ellen Patricia; Degrande, Paulo Eduardo; Guazina, Renato Anastacio; Alves Junior, Valter Vieira	2020	Exposure of Apis mellifera (Hymenoptera: Apidae) to pollen grains of soybean plants (Glycine max L.) originated from treated seeds.	Arquivos do Instituto Biologico Sao Paulo, (2020) Vol. 87, pp. Article No.: e0392019.	⑰
904	Gooley, Zuyi C.; Gooley, Aaron C.	2020	Exposure to field-realistic concentrations of imidacloprid at different ambient temperatures disrupts non-flight metabolic rate in honey bee (Apis mellifera) foragers.	Bulletin of Insectology, (DEC 2020) Vol. 73, No. 2, pp. 161-170. ISSN: 1721-8861. E-ISSN: 2283-0332.	⑱

905	Poliserpi, Maria Belen; Cristos, Diego Sebastian; Brodeur, Julie Celine	2020	Imidacloprid seed coating poses a risk of acute toxicity to small farmland birds : A weight-of-evidence analysis using data from the grayish baywing Agelaioides badius	Science of the Total Environment (2020) Ahead of Print	⑭
906	Kulkarni, N. S.; Kumar, Vinod Kulkarni, N. S.; Kumar, Vinod	2020	Influence of aphids Aphis craccivora on yield parameters of lucerne (Medicago sativa L.) and their management with different IPM components	RANGE MANAGEMENT AND AGROFORESTRY, (2020 JUN 2020) Vol. 41, No. 1, pp. 178-181. ISSN: 0971-2070.	⑯b
907	Kozak, V. M.; Romanenko, E. R.; Brygadyrenko, V. V.	2020	Influence of herbicides, insecticides and fungicides on food consumption and body weight of Rossiulus kessleri (Diplopoda, Julidae).	Biosystems Diversity (2020) , Volume 28, Number 3, pp. 272-280, 37 refs. ISSN: 2519-8513 DOI: 10.15421/012036 Published by: Oles Honchar Dnipropetrovsk National University, Dnipropetrovsk	⑯b
908	Singla, Akanksha; Barmota, Heena; Kumar Sahoo, Sanjay; Kaur Kang, Balpreet Singla, Akanksha; Kaur Kang, Balpreet	2020	Influence of neonicotinoids on pollinators: A review	JOURNAL OF APICULTURAL RESEARCH, (2 2020 OCT 2020) . ISSN: 0021-8839.	⑧
909	Cecala Jacob M; Baronia Danelle Angeline; Wilson Rankin Erin E	2020	Sugar content of diet does not buffer against chronic oral imidacloprid exposure in the alfalfa leafcutting bee (Hymenoptera: Megachilidae).	Journal of economic entomology, (2020 Oct 01) . Electronic Publication Date: 1 Oct 2020	⑯b
910	Vidal Tania; Santos Martha; Santos Joana I; Luis Ana T; Pereira Mario J; Abrantes Nelson; Goncalves Fernando J M; Pereira Joana L	2020	Testing the response of benthic diatom assemblages to common riverine contaminants.	The Science of the total environment, (2020 Sep 29) Vol. 755, No. Pt 1, pp. 142534. Electronic Publication Date: 29 Sep 2020	⑭
911	Jian Lu; Jiajia Zhang; Peipei Wang; Hui Qing; Guoqin Zhou	2020	Toxicity and safety evaluation of two pesticides against red swamp crayfish Procambarus clarkii and Chinese mitten crab Eriocheir sinensis.	Fisheries Science, China (2020) , Volume 39, Number 6, pp. 908-914, 30 refs. ISSN: 1003-1111 DOI: 10.16378/j.cnki.1003-1111.2020.06.016	⑯b
912	Freitas, L.M.; Paranaiba, J.F.F.S.; Perez, A.P.S.; Machado, M.R.F.; Lima, F.C.	2020	Toxicity of pesticides in lizards.	Human and Experimental Toxicology, (1 May 2020) Vol. 39, No. 5, pp. 596-604. Refs: 35 ISSN: 0960-3271; E-ISSN: 1477-0903 CODEN: HETOEA	⑯b
913	Rosa-Fontana, Annelise De Souza; Dorigo, Adna Suelen; Soares-Lima, Hellen Maria; Ferreira Nocelli, Roberta Cornelio; Malaspina, Osmar Rosa-Fontana, Annelise De Souza; Malaspina, Osmar Ferreira Nocelli, Roberta Cornelio	2020	Is the Water Supply a Key Factor in Stingless Bees Intoxication ?	JOURNAL OF INSECT SCIENCE, (12 2020 NOV 2020) Vol. 20, No. 6.	⑯b
914	Patel, L. C.	2020	Laboratory contact effect of some insecticides on predatory assasin bug, Rhynocoris marginatus Fabricius (Reduviidae: Hemiptera)	International Journal of Chemical Studies (2020), 8(6), 767-770	⑯b
915	Lobez, Isaac Mestres	2020	Lethality of Imidacloprid and Fipronil on Apis mellifera: a retrospective analysis on the French case	Journal of Agricultural Science and Technology A (2020), 10(3), 123-127	⑨
916	Cassidy V C; Mccarty E P; Asaro C	2020	Limited Scope Risk Assessment for Nontarget Ground - Dwelling Arthropods From Systemic Insecticide Applications to Young Pines.	Environmental entomology, (2020 Dec 12) . Electronic Publication Date: 12 Dec 2020	⑯b
917	Bighiu, Maria Alexandra; Hoess, Sebastian; Traunspurger, Walter; Kahlert, Maria; Goedkoop, Willem	2020	Limited effects of pesticides on stream macroinvertebrates, biofilm nematodes, and algae in intensive agricultural landscapes in Sweden	Water Research (2020), 174, 115640	⑰
918	Rix, R. R.; Cutler, G. C.	2020	Low Doses of a Neonicotinoid Stimulate Reproduction in a Beneficial Predatory Insect.	Journal of Economic Entomology, (OCT 2020) Vol. 113, No. 5, pp. 2179-2186.	⑯b

919	Hussain, A.; Audira, G.; Malhotra, N.; Uapipatanakul, B.; Chen Jungren; Lai Yuheng; Huang Jongchin; Chen, K. H. C.; Lai Hongthih; Hsiao Chungder; Boontida Uapipatanakul; Chen, J. R.; Lai, Y. H.; Huang, J. C.; Lai, H. T.; Hsiao, C. D.	2020	Multiple screening of pesticides toxicity in Zebrafish and daphnia based on locomotor activity alterations.	Biomolecules (2020) , Volume 10, Number 9, 56 refs. DOI: 10.3390/biom10091224 Published by: MDPI AG, Basel	⑱
920	Saleem, Muhammad Shoaib; Huang, Zachary Y.; Milbrath, Meghan O.	2020	Neonicotinoid Pesticides Are More Toxic to Honey Bees at Lower Temperatures: Implications for Overwintering Bees.	Frontiers in Ecology and Evolution, (OCT 19 2020) Vol. 8, pp. Article No.: 556856. ISSN: 2296-701X. E-ISSN: 2296-701X.	⑱(ミツバチに対する毒性(死亡)への温度による影響を調べているが、1濃度のみ)
921	Browne, D.; Levison, J.; Limay-Rios, V.; Novakowski, K.; Schaafsma, A. Browne, D.; Levison, J. Limay-Rios, V.; Schaafsma, A. Novakowski, K.	2020	Neonicotinoids in groundwater : presence and fate in two distinct hydrogeologic settings in Ontario, Canada	HYDROGEOLOGY JOURNAL, (14 2020 OCT 2020) . ISSN: 1431-2174.	⑰
922	Stuligross, Clara; Williams, Neal M.	2020	Pesticide and resource stressors additively impair wild bee reproduction: Stressors additively impair wild bees	Proceedings of the Royal Society B: Biological Sciences (1 Sep 2020) Volume 287, Number 1935, arn: 20201390, 64 refs. CODEN: PRLBA4 ISSN: 0962-8452 E-ISSN: 1471-2954 DOI: 10.1098/rspb.2020.1390 Published by: Royal Society Publishing,	⑯b
923	Covert, S. Alex.; Shoda, Megan E.; Stackpoole, Sarah M.; Stone, Wesley W.	2020	Pesticide mixtures show potential toxicity to aquatic life in U.S. streams, water years 2013-2017	Science of the Total Environment (2020) Ahead of Print	⑰
924	Maneesha, A.; Rao, S. R. Koteswara; Krishna, T. Murali; Sudhakar, P.	2020	Safety evaluation of certain insecticides on Cryptolaemus montrouzieri mulsant	IOSR Journal of Applied Chemistry (2020), 13(10-1), 19-26	⑯b
925	Queiroz, Lucas Goncalves; Do Prado, Caio Cesar Achiles; De Almeida, Eryka Costa; Dorr, Felipe Augusto; Pinto, Ernani; Da Silva, Flavio Teixeira; De Paiva, Teresa Cristina Brazil	2020	Responses of Aquatic Nontarget Organisms in Experiments Simulating a Scenario of Contamination by Imidacloprid in a Freshwater Environment	Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2020) Ahead of Print	⑭
926	Lu, Chensheng; Chang, Chi-Hsuan; Lemos, Bernardo; Zhang, Quan; Macintosh, David	2020	Mitochondrial Dysfunction: A Plausible Pathway for Honeybee Colony Collapse Disorder (CCD)	Environmental Science and Technology Letters (2020) Ahead of Print	⑱
927	Main, Anson R.; Webb, Elisabeth B.; Goyne, Keith W.; Mengel, Doreen	2020	Reduced species richness of native bees in field margins associated with neonicotinoid concentrations in non-target soils	Agriculture, Ecosystems and Environment (2020), 287, 106693	⑱
928	Macaulay, Samuel J.; Hageman, Kimberly J.; Piggott, Jeremy J.; Matthaei, Christoph D.	2021	Time-cumulative effects of neonicotinoid exposure , heatwaves and food limitation on stream mayfly nymphs: A multiple-stressor experiment	Science of the Total Environment (2021), 754, 141941	⑯b
929	Fisher, Irene J.; Phillips, Patrick J.; Bayraktar, Banu N.; Chen, Shirley; Mccarthy, Brendan A.; Sandstrom, Mark W.	2021	Pesticides and their degradates in groundwater reflect past use and current management strategies, Long Island, New York, USA	Science of the Total Environment (2021), 752, 141895	⑱
930	Fortuin, Christine Cairns; Mccarty, Elizabeth; Gandhi, Kamal J. K.	2021	Acute contact with imidacloprid in soil affects the nesting and survival success of a solitary wild bee , Osmia lignaria (Hymenoptera: Megachilidae)	Chemosphere (2021), 264(Part_2), 128572	⑯b
931	Milone, Joseph P.; Chakrabarti, Priyadarshini; Sagili, Ramesh R.; Tarpy, David R.	2021	Colony-level pesticide exposure affects honey bee (Apis mellifera L.) royal jelly production and nutritional composition	Chemosphere (2021), 263, 128183	⑱
932	Hrynko, Izabela; Lozowicka, Bozena; Kaczynski, Piotr	2021	Development of precise micro analytical tool to identify potential insecticide hazards to bees in guttation fluid using LC-ESI-MS/MS	Chemosphere (2021), 263, 128143	⑤

933	Willis Chan, D. Susan; Raine, Nigel E.	2021	Population decline in a ground-nesting solitary squash bee (Eucera pruinosa) following exposure to a neonicotinoid insecticide treated crop (Cucurbita pepo)	Scientific Reports (2021), 11(1), 4241	⑯b
934	Matos, Wallace Borges; Santos, Ane Caroline Celestino; Lima, Ana Paula Santana; Santana, Emile Dayara Rabelo; Silva, Jefferson Elias; Blank, Arie Fitzgerald; Araujo, Ana Paula Albano; Bacci, Leandro	2021	Potential source of ecofriendly insecticides: Essential oil induces avoidance and cause lower impairment on the activity of a stingless bee than organosynthetic insecticides, in laboratory	Ecotoxicology and Environmental Safety (2021), 209, 111764	⑯b
935	Mahai, Gaga; Wan, Yanjian; Xia, Wei; Wang, Aizhen; Shi, Lisha; Qian, Xi; He, Zhenyu; Xu, Shunqing	2021	A nationwide study of occurrence and exposure assessment of neonicotinoid insecticides and their metabolites in drinking water of China	Water Research (2021), 189, 116630	⑰
936	Saka, Masahiro; Tada, Noriko	2021	Acute and chronic toxicity tests of systemic insecticides, four neonicotinoids and fipronil, using the tadpoles of the western clawed frog Silurana tropicalis	Chemosphere (2021), 270, 129418	⑯b
937	Butcherine, Peter; Kelaher, Brendan P.; Taylor, Matthew D.; Lawson, Corinne; Benkendorff, Kirsten	2021	Acute toxicity , accumulation and sublethal effects of four neonicotinoids on juvenile Black Tiger Shrimp (Penaeus monodon)	Chemosphere (2021), 275, 129918	⑯b
938	De Lima E Silva, Claudia; Van Haren, Claire; Mainardi, Giulia; De Rooij, Winona; Ligtelijn, Michella; Van Straalen, Nico M.; Van Gestel, Cornelis A. M.	2021	Bringing ecology into toxicology: Life-cycle toxicity of two neonicotinoids to four different species of springtails in LUFA 2.2 natural soil	Chemosphere (2021), 263, 128245	⑯b
939	Fuertes, Inmaculada; Barata, Carlos	2021	Characterization of neurotransmitters and related metabolites in Daphnia magna juveniles deficient in serotonin and exposed to neuroactive chemicals that affect its behavior: A targeted LC-MS/MS method	Chemosphere (2021), 263, 127814	⑱
940	Ansell, Graham R.; Frewin, Andrew J.; Gradish, Angela E.; Scott-Dupree, Cynthia D.	2021	Contact toxicity of three insecticides for use in tier I pesticide risk assessments with Megachile rotundata (Hymenoptera: Megachilidae).	PeerJ, (23 Feb 2021) Vol. 9. arn. e10744. Refs: 41 E-ISSN: 2167-8359	⑯b
941	Bruggemann Maria; Hund-Rinke Kerstin; Bohmer Walter; Schaefers Christoph	2021	Development of an alternative test system for chronic testing of lotic macroinvertebrate species - a case study with the insecticide imidacloprid .	Environmental toxicology and chemistry, (2021 Apr 12) . Electronic Publication Date: 12 Apr 2021	⑯b
942	Perez, Debora J.; Iturburu, Fernando G.; Calderon, Gabriela; Oyesqui, Lia A. E.; De Geronimo, Eduardo; Aparicio, Virginia C.	2021	Ecological risk assessment of current-use pesticides and biocides in soils, sediments and surface water of a mixed land-use basin of the Pampas region, Argentina	Chemosphere (2021), 263, 128061	⑰
943	Bijlsma, Lubertus; Pitarch, Elena; Hernandez, Felix; Fonseca, Eddie; Marin, Jose M.; Ibanez, Maria; Portoles, Tania; Rico, Andreu	2021	Ecological risk assessment of pesticides in the Mijares River (eastern Spain) impacted by citrus production using wide-scope screening and target quantitative analysis	Journal of Hazardous Materials (2021), 412, 125277	⑰
944	Bernardino Murilo Martins; Alves Paulo Roger Lopes; De Santo Fernanda Benedet; Niemeyer Julia Carina; Leal Rafael Marques Pereira	2021	Ecotoxicity of imidacloprid to soil invertebrates in two tropical soils with contrasting texture.	Environmental science and pollution research international, (2021 Jan 29) . Electronic Publication Date: 29 Jan 2021	⑯b

945	Marins, Aline Teixeira; Severo, Eduardo Stringini; Cerezer, Cristina; Leitemperger, Jossiele Wesz; Muller, Talise Ellwanger; Floriano, Luana; Prestes, Osmar Damian; Zanella, Renato; Loro, Vania Lucia	2021	Environmentally relevant pesticides induce biochemical changes in Nile tilapia (Oreochromis niloticus)	Ecotoxicology (2021) Ahead of Print	⑯b
946	Siregar, Petrus; Suryanto, Michael Edbert; Chen, Kelvin H.-C.; Huang, Jong-Chin; Chen, Hong-Ming; Kurnia, Kevin Adi; Santoso, Fiorency; Hussain, Akhlaq; Hieu, Bui Thi Ngoc; Saputra, Ferry; Audira, Gilbert; Roldan, Marri Jmelou M.; Fernandez, Rey Arturo; M	2021	Exploiting the freshwater shrimp Neocaridina denticulata as aquatic invertebrate model to evaluate nontargeted pesticide induced toxicity by investigating physiologic and biochemical parameters	Antioxidants (2021), 10(3), 391	⑭
947	Camp, Allison A.; Lehmann, David M.	2021	Impacts of Neonicotinoids on the Bumble Bees Bombus terrestris and Bombus impatiens Examined through the Lens of an Adverse Outcome Pathway Framework.	Environmental Toxicology and Chemistry, (February 2021) Vol. 40, No. 2, pp. 309-322. Refs: 128 ISSN: 0730-7268; E-ISSN: 1552-8618 CODEN: ETOCDK	⑧
948	Almeida, Carlos H. S.; Haddi, Khalid; Toledo, Pedro F. S.; Rezende, Sarah M.; Santana, Weyder C.; Guedes, Raul Narciso C.; Newland, Philip L.; Oliveira, Eugenio E.	2021	Sublethal agrochemical exposures can alter honey bees and Neotropical stingless bees color preferences, respiration rates, and locomotory responses	Science of the Total Environment (2021), 779, 146432	⑭ ⑱
949	Peterson, Eric M.; Green, Frank B.; Smith, Philip N.	2021	Toxic responses of blue orchard mason bees (Osmia lignaria) following contact exposure to neonicotinoids, macrocyclic lactones, and pyrethroids	Ecotoxicology and Environmental Safety (2021), 208, 111681	⑯b
950	Akhtar, Zunnu Raen; Tariq, Kaleem; Handler, Alfred M.; Ali, Asad; Ullah, Farman; Ali, Farman; Zang, Lian-Sheng; Gulzar, Asim; Ali, Sajjad	2021	Toxicological risk assessment of some commonly used insecticides on Cotesia flavipes, a larval parasitoid of the spotted stem borer Chilo partellus	Ecotoxicology (2021) Ahead of Print	⑯b
951	Belsky Joseph; Biddinger David J; Joshi Neelendra K	2021	Whole-Body Acute Contact Toxicity of Formulated Insecticide Mixtures to Blue Orchard Bees (Osmia lignaria).	Toxics, (2021 Mar 17) Vol. 9, No. 3. Electronic Publication Date: 17 Mar 2021	⑯b
952	Moeris, Samuel; Vanryckeghem, Francis; Demeestere, Kristof; De Schamphelaere, Karel A. C.	2021	Neonicotinoid Insecticides from a Marine Perspective: Acute and Chronic Copepod Testing and Derivation of Environmental Quality Standards	Environmental Toxicology and Chemistry (2021) Ahead of Print	⑯b
953	English, Simon G.; Sandoval-Herrera, Natalia I.; Bishop, Christine A.; Cartwright, Melissa; Maisonneuve, France; Elliott, John E.; Welch Jr., Kenneth C.	2021	Neonicotinoid pesticides exert metabolic effects on avian pollinators	Scientific Reports (2021), 11(1), 2914	日本の評価に用いられるエンドポイント(死亡)が得られていない
954	Kavanagh Saorla; Henry Michael; Stout Jane C; White Blanaid	2021	Neonicotinoid residues in honey from urban and rural environments.	Environmental science and pollution research international, (2021 Feb 02) . Electronic Publication Date: 2 Feb 2021	⑰
955	Wang Tielong; Zhong Mengmeng; Lu Meiling; Xu Dongjiong; Xue Yingang; Huang Jun; Blaney Lee; Yu Gang	2021	Occurrence, spatiotemporal distribution, and risk assessment of current-use pesticides in surface water : A case study near Taihu Lake, China.	The Science of the total environment, (2021 Mar 29) Vol. 782, pp. 146826. Electronic Publication Date: 29 Mar 2021	⑰
956	Fernandez-Perez, Manuel	2007	Controlled release systems to prevent the agro-environmental pollution derived from pesticide use	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2007), 42(7), 857-862	⑱(コントロールリリース製剤による環境動態)
957	Peterson, Chris J.	2007	Imidacloprid mobility and longevity in soil columns at a termiticidal application rate	Pest Management Science (2007), 63(11), 1124-1132	⑰

958	Bortoluzzi, Edson C.; Rheinheimer, Danilo S.; Goncalves, Celso S.; Pellegrini, Joao B. R.; Maroneze, Aline M.; Kurz, Marcia H. S.; Bacar, Nadia M.; Zanella, Renato	2007	Investigation of the occurrence of pesticide residues in rural wells and surface water following application to tobacco	Quimica Nova (2007), 30(8), 1872-1876	⑰
959	Horwood, Martin A.	2007	Rapid degradation of termiticides under field conditions.	Australian Journal of Entomology, (2007) Vol. 46, No. Part 1, pp. 75-78. ISSN: 1326-6756.	⑰
960	Hernandez, Felix; Marin, Jose M.; Pozo, Oscar J.; Sancho, Juan V.; Lopez, Francisco J.; Morell, Ignacio	2008	Pesticide residues and transformation products in groundwater from a Spanish agricultural region on the Mediterranean Coast	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2008), 88(6), 409-424	⑰
961	Saran, Raj K.; Kamble, Shripat T.	2008	Concentration-dependent degradation of three termiticides in soil under laboratory conditions and their bioavailability to eastern subterranean termites (Isoptera: Rhinotermitidae)	Journal of Economic Entomology (2008), 101(4), 1373-1383	⑰ シロアリ剤特有の処理量に基づいており、農薬では考えられない高濃度。
962	Schippers, Nicole; Schwack, Wolfgang	2008	Photochemistry of imidacloprid in model systems	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2008), 56(17), 8023-8029	適切に評価できる試験系で実施されていない。
963	Anhalt, Jennifer C.; Moorman, Thomas B.; Koskinen, William C.	2008	Degradation and sorption of imidacloprid in dissimilar surface and subsurface soils.	J. Environ. Sci. Health, Part B, Volume 43, Issue 3, Page 207-213, Publication Year 2008	⑱
964	Carbo, Leandro; Souza, Valeria; Dores, Eliana F. G. C.; Ribeiro, Maria L.	2008	Determination of pesticides multiresidues in shallow groundwater in a cotton-growing region of Mato Grosso, Brazil	Journal of the Brazilian Chemical Society (2008), 19(6), 1111-1117	⑰
965	El-Hamady, Sherif E.; Kubiak, R.; Derbalah, Aly S.	2008	Fate of imidacloprid in soil and plant after application to cotton seeds	Chemosphere (2008), 71(11), 2173-2179	⑰
966	Davis, Aaron; Lewis, Stephen; Bainbridge, Zoe; Brodie, Jon; Shannon, Evan.	2008	Pesticide residues in waterways of the lower burdekin region: challenges in ecotoxicological interpretation of monitoring data.	Australas. J. Ecotoxicol., Volume 14, Issue 2 and 3, Page 89-108, Publication Year 2008	⑰
967	Wohlers, Jens; Koh, In-Ock; Thiemann, Wolfram; Rotard, Wolfgang.	2009	Application of an Air Ionization Device Using an Atmospheric Pressure Corona Discharge Process for Water Purification.	Water, Air, Soil Pollut., Volume 196, Issue 1-4, Page 101-113, Publication Year 2009	⑱
968	Kitsiou, V.; Filippidis, N.; Mantzavinos, D.; Poulios, I.	2009	Heterogeneous and homogeneous photocatalytic degradation of the insecticide imidacloprid in aqueous solutions	Applied Catalysis, B: Environmental (2009), 86(1-2), 27-35	光触媒を用いた試験であり評価に利用できない。
969	Coscolla, Clara; Yusa, Vicent; Beser, M. Isabel; Pastor, Agustin	2009	Multi-residue analysis of 30 currently used pesticides in fine airborne particulate matter (PM 2.5) by microwave-assisted extraction and liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Journal of Chromatography A (2009), 1216(51), 8817-8827	⑰
970	Juraske, Ronnie; Castells, Francesc; Vijay, Ashwin; Munoz, Pere; Anton, Assumpcio.	2009	Uptake and persistence of pesticides in plants: Measurements and model estimates for imidacloprid after foliar and soil application.	J. Hazard. Mater., Volume 165, Issue 1-3, Page 683-689, Publication Year 2009	⑮
971	Dusek, Jaromir; Sanda, Martin; Loo, Binh; Ray, Chittaranjan	2010	Field leaching of pesticides at five test sites in Hawaii: study description and results	Pest Management Science (2010), 66(6), 596-611	⑰
972	Schriks, Merijn; Heringa, Minne B.; Van Der Kooi, Margaretha M. E.; De Voogt, Pim; Van Wezel, Annemarie P.	2010	Toxicological relevance of emerging contaminants for drinking water quality.	Water Res., Volume 44, Issue 2, Page 461-476, Publication Year 2010	⑨
973	Koterba, Michael T.; Dieter, Cheryl A.; Miller, Cherie V.	2010	Pesticides in groundwater in the Anacostia River and Rock Creek watersheds in Washington, D.C., 2005 and 2008	Scientific Investigations Report (United States Geological Survey) (2010), 2010-5130, i-vi, 1-90	⑰

974	Mandal, Kousik; Chahil, G. S.; Sahoo, S. K.; Battu, R. S.; Singh, Balwinder	2010	Dissipation Kinetics of .beta.-Cyfluthrin and Imidacloprid in Brinjal and Soil Under Subtropical Conditions of Punjab, India	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2010), 84(2), 225-229	⑭ ⑰
975	Fernandez-Perez, M.; Garrido-Herrera, F. J.; Gonzalez-Pradas, E.	2011	Alginate and lignin-based formulations to control pesticides leaching in a calcareous soil	Journal of Hazardous Materials (2011), 190(1-3), 794-801	⑱
976	Pandiselvi, Velmurugan; Sathiyanarayanan, Sivanandam; Ramesh, Atmakuru	2011	Dissipation of spirotetramat and imidacloprid in four different tropical soils-confirmation of residues by electrospray tandem mass spectrometry	Pesticide Research Journal (2011), 23(1), 45-51	⑰
977	Licciardello, Feliciana; Antoci, Maria Lucia; Brugaletta, Luana; Cirelli, Giuseppe Luigi	2011	Evaluation of groundwater contamination in a coastal area of south-eastern Sicily	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2011), 46(6), 498-508	⑰
978	Temple, Whitney B.; Johnson, Henry M.	2011	Occurrence and distribution of pesticides in surface waters of the Hood River basin, Oregon, 1999-2009	Scientific Investigations Report (United States Geological Survey) (2011), 2011-5082, i-viii, 1-83	⑰
979	Jindal, Tanu	2011	Risk assessment of ground water contamination by imidacloprid and endosulfan leaching in three different types of soils and cropping practices	Pesticide Research Journal (2011), 23(1), 18-22	⑰
980	Miyajiri, Kumi; Kondo, Hirofumi; Kaba, Toshiyuki	2012	LC/MS/MS method for determination of pesticides in waste water from golf course and results of environmental survey	Kyoto-fu Hoken Kankyo Kenkyusho Nenpo (2012), 57, 102-106	京都府保健環境研究所年報であり査読付き雑誌ではない。
981	Bajeer, Muhammad Ashraf; Nizamani, Shafi Muhammad; Sherazi, Syed Tufail Hussain; Bhanger, Muhammad Iqbal	2012	Adsorption and Leaching Potential of Imidacloprid Pesticide through Alluvial Soil	American Journal of Analytical Chemistry. Vol. 3, no. 8, 604 p. Aug 2012. ISSN: 2156-8251 E-ISSN: 2156-8278 Published by: Scientific Research Publishing	吸着試験を実施しているが物質収支、試験温度、土壌水比等が記載されていない。
982	Plaza-Bolanos, Patricia; Padilla-Sanchez, Juan Antonio; Garrido-Frenich, Antonia; Romero-Gonzalez, Roberto; Martinez-Vidal, Jose Luis.	2012	Evaluation of soil contamination in intensive agricultural areas by pesticides and organic pollutants: south-eastern Spain as a case study.	J. Environ. Monit., Volume 14, Issue 4, Page 1181-1188, Publication Year 2012	⑰
983	Sabale, Sandip R.; Tamhankar, Bhaskar V.; Dongare, Meena M.; Mohite, B. S.	2012	Extraction, determination and bioremediation of heavy metal ions and pesticide residues from lake water	Journal of Bioremediation and Biodegradation (2012), 3(4), 143	⑱
984	Baig, Sajjad Ahmad; Akhter, Niaz Ahmad; Ashfaq, Muhammad; Asi, Muhammad Rafique; Ashfaq, Umair	2012	Imidacloprid residues in vegetables, soil and water in the southern Punjab, Pakistan	Agricultural Technology (2012), 8(3), 903-916	⑰
985	Richards, Brian K.; Pacenka, Steven; Salvucci, Anthony E.; Saia, Sheila M.; Whitbeck, Luanne F.; Furdyna, Peter M.; Steenhuis, Tammo S.	2012	Surveying upstate NY well water for pesticide contamination: Cayuga and Orange counties	Ground Water Monitoring and Remediation (2012), 32(1), 73-82	⑰
986	Ramasubramanian, Thirumalaiandi; Paramasivam, Mariappan; Jayanthi, Ramabhadran	2012	Rapid and Sensitive Analytical Method for Simultaneous Determination of Imidacloprid and Thiamethoxam Residues in Soils of Sugarcane Ecosystem by Reversed-Phase HPLC	Water, Air, and Soil Pollution (2012), 223(9), 6045-6050	⑤ ⑰
987	Mohamed, Gehad G.; Saleh, M.; Ibrahim, Hala M.	2012	Monitoring of pesticide residues in different agriculture fields effect of different home processes on the pesticides elimination	International Journal of Research in Chemistry and Environment (2012), 2(3), 237-253	⑰
988	Broznic, Dalibor; Milin, Cedomila.	2013	Mathematical prediction of imidacloprid persistence in two Croatian soils with different texture, organic matter content and acidity under laboratory conditions.	J. Environ. Sci. Health, Part B, Volume 48, Issue 11, Page 906-918, Publication Year 2013	⑱(土壌における残留の予測)

989	Masia, A.; Ibanez, M.; Blasco, C.; Sancho, J. V.; Pico, Y.; Hernandez, F.	2013	Combined use of liquid chromatography triple quadrupole mass spectrometry and liquid chromatography quadrupole time-of-flight mass spectrometry in systematic screening of pesticides and other contaminants in water samples	Analytica Chimica Acta (2013), 761, 117-127	⑰
990	Fortuny, Georgina; Pineda, Laura; Rubies, Antoni; Centrich, Francesc; Companyo, Ramon	2013	Determination of 61 organic pollutants in drinking water by solid phase extraction followed by liquid and gas chromatography coupled to tandem mass spectrometry: an analytical strategy for a routine laboratory	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2013), 93(7), 707-726	⑰
991	Coscolla, Clara; Hart, Elizabeth; Yusa, Vicent (Correspondence)	2013	LC-MS characterization of contemporary pesticides in PM10 of Valencia Region, Spain.	Atmospheric Environment, (October 2013) Vol. 77, pp. 394-403. Refs: 29 ISSN: 1352-2310; E-ISSN: 1873-2844 CODEN: AENVEQ	⑰
992	Campo, Julian; Masia, Ana; Blasco, Cristina; Pico, Yolanda	2013	Occurrence and removal efficiency of pesticides in sewage treatment plants of four Mediterranean River Basins	Journal of Hazardous Materials (2013), 263(P1), 146-157	⑰
993	Sequinatto, Leticia; Reichert, Jose Miguel; Rheinheimer Dos Santos, Danilo; Reinert, Dalvan Jose; Copetti, Andre Carlos Cruz	2013	Occurrence of agrochemicals in surface waters of shallow soils and steep slopes cropped to tobacco	Quimica Nova (2013), 36(6), 768-772	⑰
994	Samnani, Prakash; Vishwakarma, Kamlesh; Pandey, S. Y.	2013	Persistence study of imidacloprid in different soils under laboratory conditions	International Journal of Environmental Sciences (2013), 4(2), 151-157, 7 pp.	ラボにおける土壌中分解性試験であり、評価に使用されない。
995	Larsbo, Mats; Loefstrand, Elisabeth; Van Alphen De Veer, David; Ulen, Barbro	2013	Pesticide leaching from two Swedish topsoils of contrasting texture amended with biochar	Journal of Contaminant Hydrology (2013), 147, 73-81	⑱(バイオ炭添加によるリーチングへの影響)
996	Akamatsu, Miki; Tsujita, Kosuke; Pitiyont, Vinai; Saejiew, Atinut; Jiwajinda, Suratwadee; Tanaka, Ueru	2013	Pesticide residue analyses of soils collected from suburban agricultural fields around Bangkok	Tropical Agriculture and Development (2013), 57(1), 8-15	⑰
997	Masia, Ana; Campo, Julian; Vazquez-Roig, Pablo; Blasco, Cristina; Pico, Yolanda	2013	Screening of currently used pesticides in water, sediments and biota of the Guadalquivir River Basin (Spain)	Journal of Hazardous Materials (2013), 263(P1), 95-104	⑰
998	Magnusson, Marie (Correspondence)	2013	Pesticide contamination and phytotoxicity of sediment interstitial water to tropical benthic microalgae.	Water Research, (5 Sep 2013) Vol. 47, No. 14, pp. 5211-521. Refs: 46 ISSN: 0043-1354; E-ISSN: 1879-2448 CODEN: WATRAG	⑰
999	De Geronimo, Eduardo; Aparicio, Virginia C.; Barbaro, Sebastian; Portocarrero, Rocio; Jaime, Sebastian; Costa, Jose L.	2014	Presence of pesticides in surface water from four sub-basins in Argentina	Chemosphere (2014), 107, 423-431	⑰
1000	Dankyi, Enock; Gordon, Christopher; Carboo, Derick; Fomsgaard, Inge S.	2014	Quantification of neonicotinoid insecticide residues in soils from cocoa plantations using a QuEChERS extraction procedure and LC-MS/MS	Science of the Total Environment (2014), 499, 276-283	⑰
1001	Akoijam, Romila; Singh, Balwinder	2014	Metabolic degradation of imidacloprid in paddy field soil	Environmental Monitoring and Assessment (2014), 186(10), 5977-5984	⑰
1002	Jodeh, Shehdeh; Khalaf, Osamah; Obaid, Ahmad Abu; Hammouti, Belkheir; Hadda, Taibi B.; Jodeh, Wade; Haddad, Marwan; Warad, Ismail	2014	Adsorption and kinetics study of abamectin and imidacloprid in greenhouse soil in Palestine	Journal of Materials and Environmental Science (2014), 5(2), 571-580	吸着試験を実施しているが、pHの調整を行っており、また物質収支が求められていない。
1003	Lu, Jinky Leilanie	2014	Assessment of insecticide residues in eggplant farm soils and water	Environmental Science: An Indian Journal (2014), 9(9), 308-319	⑰

1004	Wijnja, Hotze; Doherty, Jeffery J.; Safie, Saida A.	2014	Changes in Pesticide Occurrence in Suburban Surface Waters in Massachusetts, USA, 1999-2010	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2014), 93(2), 228-232	⑰
1005	Sanchez-Bayo, Francisco; Hyne, Ross V.	2014	Detection and analysis of neonicotinoids in river waters - Development of a passive sampler for three commonly used insecticides	Chemosphere (2014), 99, 143-151	⑰
1006	Saxa1nchez-Bayo, Francisco; Ross V Hyne	2014	Detection and analysis of neonicotinoids in river waters aX80X93 Development of a passive sampler for three commonly used insecticides	Chemosphere (2014), Volume 99, pp. 143-151 ISSN: 0045-6535 Published by: Elsevier Ltd Source Note: 2014 Mar., v. 99	⑰
1007	Kurwadkar, Sudarshan; Wheat, Remington; Mcgahan, Donald G.; Mitchell, Forrest	2014	Evaluation of leaching potential of three systemic neonicotinoid insecticides in vineyard soil	Journal of Contaminant Hydrology (2014) Ahead of Print	⑰
1008	Hladik, Michelle L.; Kolpin, Dana W.; Kuivila, Kathryn M.	2014	Widespread occurrence of neonicotinoid insecticides in streams in a high corn and soybean producing region, USA	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2014), 193, 189-196	⑰
1009	Main, Anson R.; Headley, John V.; Peru, Kerry M.; Michel, Nicole L.; Cessna, Allan J.; Morrissey, Christy A.	2014	Widespread use and frequent detection of neonicotinoid insecticides in wetlands of Canadas Prairie Pothole Region [Erratum to document cited in CA161:497663]	PLoS One (2014), 9(6), e101400/1, 1 pp.	⑰
1010	Qi, Weixiao; Muller, Beat; Pernet-Coudrier, Benoit; Singer, Heinz; Liu, Huijuan; Qu, Jiuhui; Berg, Michael	2014	Organic micropollutants in the Yangtze River: Seasonal occurrence and annual loads	Science of the Total Environment (2014), 472, 789-799	⑰
1011	Sharma, Smriti; Singh, Balwinder	2014	Persistence behaviour of imidacloprid and its metabolites in soil under sugarcane	Environmental Monitoring and Assessment (2014), 186(4), 2281-2288	⑰
1012	Arora, Sumitra; Mukherji, Irani; Kumar, Aman; Tanwar, R. K.	2014	Pesticide residue analysis of soil, water, and grain of IPM basmati rice	Environmental Monitoring and Assessment (2014), 186(12), 8765-8772	⑰
1013	Kurwadkar Sudarshan; Evans Amanda; Dewinne Dustan; White Peter; Mitchell Forrest	2015	Modeling photodegradation kinetics of three systemic neonicotinoids -dinotefuran, imidacloprid and thiamethoxam in aqueous and soil environment.	Environmental toxicology and chemistry / SETAC, (2015 Dec 11) . Electronic Publication Date: 11 Dec 2015	⑱
1014	Main, Anson R.; Michel, Nicole L.; Headley, John V.; Peru, Kerry M.; Morrissey, Christy A.	2015	Ecological and Landscape Drivers of Neonicotinoid Insecticide Detections and Concentrations in Canadas Prairie Wetlands	Environmental Science and Technology (2015), 49(14), 8367-8376	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
1015	Fernandez, Diego; Voss, Katharina; Bundschuh, Mirco; Zubrod, Jochen P.; Schaefer, Ralf B.	2015	Effects of fungicides on decomposer communities and litter decomposition in vineyard streams	Science of the Total Environment (2015), 533, 40-48	⑰
1016	Nguyen La; Lamers, M.; Bannwarth, M.; Vien Van Nguyen; Streck, T.	2015	Imidacloprid concentrations in paddy rice fields in northern Vietnam: measurement and probabilistic modeling.	Paddy and Water Environment (2015) , Volume 13, Number 2, pp. 191-203, 71 refs. ISSN: 1611-2490 Published by: Springer, Dordrecht	⑰
1017	Charalampous, Angeliki C.; Machera, Kyriaki; Miliadis, George E.; Koupparis, Michael A.	2015	The spatial and temporal distribution/variation of pesticide residues in Viotikos Kifissos basin before and after the application of a low input crop management system. A three-year study	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2015), 95(13), 1263-1282	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
1018	Stenrod, Marianne	2015	Long-term trends of pesticides in Norwegian agricultural streams and potential future challenges in northern climate	Acta Agriculturae Scandinavica Section B: Soil and Plant Science. Supplement 2Acta Agriculturae Scandinavica Section B: Soil and Plant Science (30 Apr 2015) Volume 65, pp. 199-216, 68 refs. CODEN: AASBEV ISSN: 0906-4710 E-ISSN: 1651-1913 DOI: 10.1080/0906	⑰

1019	Schaafsma, Arthur; Limay-Rios, Victor; Baute, Tracey; Smith, Jocelyn; Xue, Yingen	2015	Neonicotinoid insecticide residues in surface water and soil associated with commercial maize (corn) fields in Southwestern Ontario.	PLoS ONE, (24 Feb 2015) Vol. 10, No. 2. arn. e0118139. Refs: 76 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	⑰
1020	Allinson, Graeme; Zhang, Pei; Bui, Anh Duyen; Allinson, Mayumi; Rose, Gavin; Marshall, Stephen; Pettigrove, Vincent.	2015	Pesticide and trace metal occurrence and aquatic benchmark exceedances in surface waters and sediments of urban wetlands and retention ponds in Melbourne, Australia.	Environ. Sci. Pollut. Res., Volume 22, Issue 13, Page 10214-10226, Publication Year 2015	⑰
1021	Muenze, Ronald; Orlinskiy, Polina; Gunold, Roman; Paschke, Albrecht; Kaske, Oliver; Beketov, Mikhail A.; Hundt, Matthias; Bauer, Coretta; Schueuermann, Gerrit; Moeder, Monika; Liess, Matthias	2015	Pesticide impact on aquatic invertebrates identified with Chemcatcher passive samplers and the SPEARpesticides index	Science of the Total Environment (2015), 537, 69-80	⑰
1022	Masia, Ana; Campo, Julian; Navarro-Ortega, Alicia; Barcelo, Damia; Pico, Yolanda	2015	Pesticide monitoring in the basin of Llobregat River (Catalonia, Spain) and comparison with historical data	Science of the Total Environment (2015), 503-504, 58-68	⑰
1023	Papadakis, Emmanouil-Nikolaos; Tsaboula, Aggeliki; Kotopoulou, Athina; Kintzikoglou, Katerina; Vryzas, Zisis; Papadopoulou-Mourkidou, Euphemia	2015	Pesticides in the surface waters of Lake Vistonis Basin, Greece: Occurrence and environmental risk assessment	Science of the Total Environment (2015), 536, 793-802	⑰
1024	Marouane, Bouchra; Dahchour, Abdelmalek; Dousset, Sylvie; El Hajjaji, Souad	2015	Monitoring of nitrate and pesticide pollution in Mnasra, Morocco soil and groundwater	Water Environment Research (2015), 87(6), 567-575	⑰
1025	Van Metre Peter C; Alvarez David A; Mahler Barbara J; Nowell Lisa; Sandstrom Mark; Moran Patrick	2016	Complex mixtures of Pesticides in Midwest U.S. streams indicated by POCIS time-integrating samplers.	Environmental pollution (Barking, Essex : 1987), (2016 Sep 30) . Electronic Publication Date: 30 Sep 2016	⑰
1026	Benton, E. P. [Reprint Author]; Grant, J. F.; Mueller, T. C.; Webster, R. J.; Nichols, R. J.	2016	Consequences of imidacloprid treatments for hemlock woolly adelgid on stream water quality in the southern Appalachians.	Forest Ecology and Management, (JAN 15 2016) Vol. 360, pp. 152-158.	⑰ ⑱
1027	Zhang, Qingming; Wang, Caixia	2016	Dissipation dynamics of imidacloprid residue in different saline soils	Advance Journal of Food Science and Technology (2016), 10(5), 348-352	⑰
1028	Tsaboula, Aggeliki; Papadakis, Emmanouil-Nikolaos; Vryzas, Zisis; Kotopoulou, Athina; Kintzikoglou, Katerina; Papadopoulou-Mourkidou, Euphemia	2016	Environmental and human risk hierarchy of pesticides: A prioritization method, based on monitoring , hazard assessment and environmental fate	Environment International (2016) Ahead of Print	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
1029	Hladik, Michelle L.; Kolpin, Dana W.	2016	First national-scale reconnaissance of neonicotinoid insecticides in streams across the USA	Environmental Chemistry (2016), 13(1), 12-20	⑰
1030	Ettiene, G.; Bauza, R.; Sandoval, L.; Medina, D.; Raga, J.; Quiros, M.; Petit, Y.; Poleo, N.; Dorado, I.	2016	Sorption study of imidacloprid and thiamethoxam insecticides in soils samples.	Revista de la Facultad de Agronomia, Universidad del Zulia (2016), Volume 33, Number 4, pp. 458-481, 37 refs. ISSN: 2477-9407 Published by: Universidad del Zulia, Facultad de Agronomia, Maracaibo	土壌吸着を調べているが試験法がガイドラインと異なる。
1031	Wettstein, Felix E.; Kasteel, Roy; Garcia Delgado, Maria F.; Hanke, Irene; Huntscha, Sebastian; Balmer, Marianne E.; Poiger, Thomas; Bucheli, Thomas D.	2016	Leaching of the Neonicotinoids Thiamethoxam and Imidacloprid from Sugar Beet Seed Dressings to Subsurface Tile Drains	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2016), 64(33), 6407-6415	⑱(暗渠排水へのリーチング)
1032	Sadaria, Akash M.; Supowit, Samuel D.; Halden, Rolf U.	2016	Mass Balance Assessment for Six Neonicotinoid Insecticides During Conventional Wastewater and Wetland Treatment: Nationwide Reconnaissance in United States Wastewater	Environmental Science and Technology (2016), 50(12), 6199-6206	⑰

1033	Rafique, Nazia; Tariq, Saadia R.; Ahmed, Dildar	2016	Monitoring and distribution patterns of pesticide residues in soil from cotton/wheat fields of Pakistan	Environmental Monitoring and Assessment (2016), 188(12), 1-12	⑰
1034	Lopez-Doval, Julio C.; Montagner, Cassiana C.; De Alburquerque, Anjaina Fernandes; Moschini-Carlos, Viviane; Umbuzeiro, Gisela; Pompeo, Marcelo	2016	Nutrients, emerging pollutants and pesticides in a tropical urban reservoir: Spatial distributions and risk assessment	Science of the Total Environment (2016) Ahead of Print	⑰
1035	Sahoo, S. K.; Balwinder Singh; Singh, B.	2016	Persistence and metabolism of imidacloprid after seed treatment in cotton field soil.	Agricultural Research Journal (2016), Volume 53, Number 1, pp. 57-61, 17 refs. ISSN: 2395-1435 DOI: 10.5958/2395-146X.2016.00009.0 Published by: Punjab Agricultural University, Ludhiana	⑰
1036	Ccanccapa, Alexander; Masia, Ana; Navarro-Ortega, Alicia; Pico, Yolanda; Barcelo, Damia	2016	Pesticides in the Ebro River basin: Occurrence and risk assessment	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2016), 211, 414-424	⑰
1037	Jin, Jie; Kang, Mingjie; Sun, Ke; Pan, Zezhen; Wu, Fengchang; Xing, Baoshan	2016	Properties of biochar-amended soils and their sorption of imidacloprid, isoproturon, and atrazine	Science of the Total Environment (2016), 550, 504-513	バイオ炭添加による土壌吸着への影響を見ており、リスク評価に利用できない。
1038	Christoffels, Ekkehard; Brunsch, Andrea; Wunderlich-Pfeiffer, Jens; Mertens, Franz Michael	2016	Monitoring micropollutants in the Swist river basin	Water Science and Technology (2016), 74(10), 2280-2296	⑰
1039	Abdel-Ghany, Maha F.; Hussein, Lobna A.; El Azab, Noha F.; El-Khatib, Ahmed H.; Linscheid, Michael W.	2016	Simultaneous determination of eight neonicotinoid insecticide residues and two primary metabolites in cucumbers and soil by liquid chromatography-tandem mass spectrometry coupled with QuEChERS	Journal of Chromatography B: Analytical Technologies in the Biomedical and Life Sciences (2016), 1031, 15-28	⑤ ⑰
1040	Ghazala Yaqub; Kashaf Iqbal; Zubi Sadiq; Almas Hamid	2017	Rapid determination of residual pesticides and polyaromatic hydrocarbons in different environmental samples by HPLC.	Pakistan Journal of Agricultural Sciences (2017) , Volume 54, Number 2, pp. 355-361, 28 refs. ISSN: 0552-9034 Published by: University of Agriculture, Faisalabad	⑤ ⑰
1041	Lehmann, Edouard; Fargues, Morgan; Nfon Dibie, Jean-Jacques; Konate, Yacouba; De Alencastro, Luiz Felippe	2017	Assessment of water resource contamination by pesticides in vegetable-producing areas in Burkina Faso	Environmental Science and Pollution Research (2017) Ahead of Print	⑰
1042	Nowell, Lisa H; Patrick W Moran; Travis S Schmidt; Julia E Norman; Naomi Nakagaki; Megan E Shoda; Barbara J Mahler; Peter C Van Metre; Wesley W Stone; Mark W Sandstrom; Michelle L Hladik	2017	Complex mixtures of dissolved pesticides show potential aquatic toxicity in a synoptic study of Midwestern U.S. streams	Science of the total environment (2017) ISSN: 0048-9697 Published by: Elsevier B.V. Source Note: 2017,	⑰ ⑱
1043	Ensminger, Michael P.; Vasquez, Martice; Tsai, Hsing-Ju; Mohammed, Sarah; Van Scoy, A.; Goodell, Korena; Cho, Gail; Goh, Kean S.	2017	Continuous low-level aquatic monitoring (CLAM) samplers for pesticide contaminant screening in urban runoff: Analytical approach and a field test case	Chemosphere (2017), 184, 1028-1035	⑰
1044	Arnnok, Prapha; Patdhanagul, Nopbhasinthu; Burakham, Rodjana	2017	Dispersive solid-phase extraction using polyaniline-modified zeolite NaY as a new sorbent for multiresidue analysis of pesticides in food and environmental samples	Talanta (2017), 164, 651-661	⑰
1045	Struger, John; Grabuski, Josey; Cagampan, Steve; Sverko, Ed; Mcgoldrick, Daryl; Marvin, Christopher H.	2017	Factors influencing the occurrence and distribution of neonicotinoid insecticides in surface waters of southern Ontario, Canada	Chemosphere (2017), 169, 516-523	⑰
1046	Leiva, Jorge A.; Nkedi-Kizza, Peter; Morgan, Kelly T.; Kadyampakeni, Davie M.	2017	Imidacloprid transport and sorption nonequilibrium in single and multilayered columns of Immokalee fine sand.	PLoS ONE, (August 2017) Vol. 12, No. 8. arn. e0183767. Refs: 60 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	⑰

1047	Houbraken, Michael; Habimana, Valens; Senaeve, David; Lopez-Davila, Edelbis; Spanoghe, Pieter	2017	Multi - residue determination and ecological risk assessment of pesticides in the lakes of Rwanda.	Science of the Total Environment, (15 Jan 2017) Vol. 576, pp. 888-894. Refs: 48 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
1048	Pook, Chris; Gritcan, Iana	2017	Neonicotinoid insecticide residues in New Zealand maize paddock soil	PeerJ PrePrints, 20170710 E-ISSN: 2167-9843 DOI: 10.7287/peerj.preprints.2919v1 Published by: PeerJ, Inc., San Diego	⑰
1049	Sadaria, Akash M.; Sutton, Rebecca; Moran, Kelly D.; Teerlink, Jennifer; Brown, Jackson Vanfleet; Halden, Rolf U.	2017	Passage of fiproles and imidacloprid from urban pest control uses through wastewater treatment plants in northern California, USA	Environmental Toxicology and Chemistry (2017), 36(6), 1473-1482	⑰
1050	Pascual Aguilar, Juan Antonio; Andreu, Vicente; Campo, Julian; Pico, Yolanda; Masia, Ana	2017	Pesticide occurrence in the waters of Jucar River, Spain from different farming landscapes.	Science of the Total Environment, (DEC 31 2017) Vol. 607, pp. 752-760.	⑰
1051	Leach, Heather; Wise, John C.; Isaacs, Rufus	2017	Reduced ultraviolet light transmission increases insecticide longevity in protected culture raspberry production	Chemosphere (2017), 189, 454-465	⑰ UVカットフィルムの有無による残留性を調べている。
1052	Main, Anson R.; Fehr, Jessica; Liber, Karsten; Headley, John V.; Peru, Kerry M.; Morrissey, Christy A.	2017	Reduction of neonicotinoid insecticide residues in Prairie wetlands by common wetland plants	Science of the Total Environment (2017), 579, 1193-1202	⑱
1053	Saby, Marion; Larocque, Marie; Pinti, Daniele L.; Barbecot, Florent; Gagne, Sylvain; Barnetche, Diogo; Cabana, Hubert	2017	Regional assessment of concentrations and sources of pharmaceutically active compounds, pesticides, nitrate, and E. coli in post-glacial aquifer environments (Canada)	Science of the Total Environment (2017), 579, 557-568	⑰
1054	Aisha, Al Ashi; Hneine, Wael; Mokh, Samia; Devier, Marie-Helene; Budzinski, Helen; Jaber, Farouk	2017	Monitoring of 45 pesticides in Lebanese surface water using polar organic chemical integrative sampler (POCIS)	Ocean Science Journal (2017), 52(3), 455-466	⑰
1055	Diamond, Miriam L.	2017	Surprising Degradation Products from an Under-Fire Insecticide	ACS Central Science (2017), 3(2), 97-98	詳細な記述の無い速報
1056	Rashid, Mohd Fawwaz Mohd; Ab Majid, Abdul Hafiz	2018	DEGRADATION RATE AND HALF-LIFE OF TERMITICIDES IN MALAYSIAN SANDY LOAM SOIL.	Malaysian Applied Biology, (JUN 2018) Vol. 47, No. 3, pp. 71-77.	⑭(シロアリ剤)
1057	Zhou, Ying; Lu, Xiaoxia; Fu, Xiaofang; Yu, Bo; Wang, Dan; Zhao, Cheng; Zhang, Qi; Tan, Ying; Wang, Xinyi	2018	Development of a fast and sensitive method for measuring multiple neonicotinoid insecticide residues in soil and the application in parks and residential areas	Analytica Chimica Acta (2018), 1016, 19-28	⑰
1058	Montiel-Leon, Juan Manuel; Duy, Sung Vo; Munoz, Gabriel; Amyot, Marc; Sauve, Sebastien	2018	Evaluation of on-line concentration coupled to liquid chromatography tandem mass spectrometry for the quantification of neonicotinoids and fipronil in surface water and tap water	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2018), 410(11), 2765-2779	⑤ ⑰
1059	Byholm, Patrik; Makelainen, Sanna; Santangeli, Andrea; Goulson, Dave	2018	First evidence of neonicotinoid residues in a long-distance migratory raptor, the European honey buzzard (Pernis apivorus)	Science of the Total Environment (2018), 639, 929-933	猛禽類におけるネオニコチノイドのモニタリング。
1060	Berton, Andre; Brugnera, Michelle F.; Dores, Eliana F. G. C.	2018	Grab and passive sampling applied to pesticide analysis in the Sao Lourenco river headwater in Campo Verde-MT, Brazil	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2018), 53(4), 237-245	⑰
1061	Bishop, Christine A.; Moran, Alison J.; Toshack, Michelle C.; Elle, Elizabeth; Maisonneuve, France; Elliott, John E.	2018	Hummingbirds and bumble bees exposed to neonicotinoid and organophosphate insecticides in the Fraser Valley, British Columbia, Canada	Environmental Toxicology and Chemistry (2018) Ahead of Print	⑰

1062	Satkowski, Laura E.; Goyne, Keith W.; Anderson, Stephen H.; Lerch, Robert N.; Webb, Elisabeth B.; Snow, Daniel D.	2018	Imidacloprid sorption and transport in cropland, grass buffer, and riparian buffer soils	Vadose Zone Journal (2018), 17(1), 1-12	⑰
1063	Carpenter, Corey M. G.; Helbling, Damian E.	2018	Widespread Micropollutant Monitoring in the Hudson River Estuary Reveals Spatiotemporal Micropollutant Clusters and Their Sources	Environmental Science and Technology (2018), 52(11), 6187-6196	⑰
1064	Hladik, Michelle L.; Corsi, Steven R.; Kolpin, Dana W.; Baldwin, Austin K.; Blackwell, Brett R.; Cavallin, Jenna E.	2018	Year-round presence of neonicotinoid insecticides in tributaries to the Great Lakes, USA	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 235, 1022-1029	⑰
1065	Sultana, Tamanna; Murray, Craig; Kleywegt, Sonya; Metcalfe, Chris D.	2018	Neonicotinoid pesticides in drinking water in agricultural regions of southern Ontario, Canada	Chemosphere (2018), 202, 506-513	⑰
1066	Koreje, Kenneth Otieno; Kandie, Faith Jebiwot; Vergeynst, Leendert; Abira, Margaret Akinyi; Van Langenhove, Herman; Okoth, Maurice; Demeestere, Kristof	2018	Occurrence, fate and removal of pharmaceuticals, personal care products and pesticides in wastewater stabilization ponds and receiving rivers in the Nzoia Basin, Kenya	Science of the Total Environment (2018), 637-638, 336-348	⑰
1067	Wiggins, Greg; Benton, Elizabeth; Grant, Jerome; Kerr, Marie; Lambdin, Paris	2018	Short-term detection of imidacloprid in streams after applications in forests.	Journal of Environmental Quality, (1 May 2018) Vol. 47, No. 3, pp. 571-578. Refs: 49 ISSN: 0047-2425; E-ISSN: 1537-2537 CODEN: JEVQAA	⑰
1068	Furihata, Shunsuke; Kasai, Atsushi; Hidaka, Kazumasa; Ikegami, Makihiko; Ohnishi, Hitoshi; Goka, Koichi	2019	Ecological risks of insecticide contamination in water and sediment around off-farm irrigated rice paddy fields.	Environmental Pollution, (August 2019) pp. 628-638. Refs: 50 ISSN: 0269-7491; E-ISSN: 1873-6424 CODEN: ENPOEK	⑪
1069	Spirhanzlova, Petra; Fini, Jean-Baptiste; Demeneix, Barbara; Lardy-Fontan, Sophie; Vaslin-Reimann, Sophie; Lalere, Beatrice; Guma, Nelson; Tindall, Andrew; Krief, Sabrina	2019	Composition and endocrine effects of water collected in the Kibale national park in Uganda	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 251, 460-468	複数の農薬を含む河川水のED作用を見ており、イミダクロプリドそのものによる影響は見られていない。河川水の分析結果は、日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない(ほ場条件、土性等)。
1070	Pan, Lixiang; Feng, Xiaoxiao; Cao, Meng; Zhang, Shiwen; Huang, Yuanfang; Xu, Tianheng; Jing, Jing; Zhang, Hongyan	2019	Determination and distribution of pesticides and antibiotics in agricultural soils from northern China	RSC Advances (2019), 9(28), 15686-15693	⑰
1071	Condota Borba De Souza, Laura Fernanda; Montagner, Cassiana Caroline; Almeida, Mariana Bortholazzi; Kuroda, Emilia Kiyomi; Vidal, Cristiane; Freire, Roberta Lemos Condota Borba De Souza, Laura Fernanda Montagner, Cassiana Caroline; Vidal, Cristiane Almeid	2019	Determination of pesticides in the source and drinking waters in Londrina, Parana, Brazil	SEMINA-CIENCIAS AGRARIAS, (MAY-JUN 2019) Vol. 40, No. 3, pp. 1153-1163. ISSN: 1676-546X.	⑰
1072	Williams, Nate; Sweetman, Jon	2019	Distribution and Concentration of Neonicotinoid Insecticides on Waterfowl Production Areas in West Central Minnesota.	Wetlands, (APR 2019) Vol. 39, No. 2, pp. 311-319. ISSN: 0277-5212. E-ISSN: 1943-6246.	⑰
1073	Boye, K.; Lindstroem, B.; Bostroem, G.; Kreuger, J.	2019	Long-term data from the swedish national environmental monitoring program of pesticides in surface waters	Journal of Environmental Quality (2019), 48(4), 1109-1119	⑰
1074	Sousa, Joao C. G.; Ribeiro, Ana R.; Barbosa, Marta O.; Ribeiro, Claudia; Tiritan, Maria E.; Pereira, M. Fernando R.; Silva, Adrian M. T.	2019	Monitoring of 17 EU watch list contaminants of emerging concern in the Ave and the Sousa Rivers	Science of the Total Environment (2019), 649, 1083-1095	⑰

1075	Xiong, Jingjing; Wang, Zhen; Ma, Xue; Li, Huizhen; You, Jing	2019	Occurrence and risk of neonicotinoid insecticides in surface water in a rapidly developing region: Application of polar organic chemical integrative samplers	Science of the Total Environment (2019), 648, 1305-1312	⑰
1076	Silva, Vera; Mol, Hans G. J.; Zomer, Paul; Tienstra, Marc; Ritsema, Coen J.; Geissen, Violette	2019	Pesticide residues in European agricultural soils - A hidden reality unfolded	Science of the Total Environment (2019), 653, 1532-1545	⑰
1077	Rodrigues, Elsa T.; Alpendurada, Maria Fatima; Guimaraes, Ana; Avo, Romeu; Ferreira, Barbara; Pardal, Miguel A.	2019	The environmental condition of an estuarine ecosystem disturbed by pesticides	Environmental Science and Pollution Research (2019), 26(23), 24075-24087	⑰
1078	Fonseca, Eddie; Renau-Prunonosa, Arianna; Ibanez, Maria; Gracia-Lor, Emma; Estrela, Teodoro; Jimenez, Sara; Perez-Martin, Miguel Angel; Gonzalez, Francisco; Hernandez, Felix; Morell, Ignacio	2019	Investigation of pesticides and their transformation products in the Jucar River Hydrographical Basin (Spain) by wide-scope high-resolution mass spectrometry screening	Environmental Research (2019), 177, 108570	⑰
1079	Husk, Barry; Sanchez, Juan Sebastian; Leduc, Roland; Takser, Larissa; Savary, Olivier; Cabana, Hubert	2019	Pharmaceuticals and pesticides in rural community drinking waters of Quebec, Canada - a regional study on the susceptibility to source contamination	Water Quality Research Journal (2019), 54(2), 88-103	⑰
1080	Mohd Fawwaz, M. R.; Abdul Hafiz, A. M.	2020	Effect of different temperatures on the degradation rate and half - life of termiticides in tropical soils under laboratory condition.	Malaysian Journal of Soil Science (2020) , Volume 24, pp. 33-48, many ref. ISSN: 1394-7990 Published by: Malaysian Society of Soil Science, Serdang	⑭
1081	Diamanti, Konstantina S.; Alygizakis, Nikiforos A.; Nika, Maria-Christina; Oswaldova, Martina; Oswald, Peter; Thomaidis, Nikolaos S.; Slobodnik, Jaroslav	2020	Assessment of the chemical pollution status of the Dniester River Basin by wide-scope target and suspect screening using mass spectrometric techniques	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2020) Ahead of Print	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
1082	Guarda, Patricia M.; Pontes, Antonina M. S.; Domiciano, Raquel De S.; Gualberto, Larissa Da S.; Mendes, Danylo B.; Guarda, Emerson A.; Da Silva, Jose E. C.	2020	Assessment of Ecological Risk and Environmental Behavior of Pesticides in Environmental Compartments of the Formoso River in Tocantins, Brazil	Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2020) Ahead of Print	⑰
1083	Bhattacherjee, Anup Kr.; Garg, Neelima; Shukla, Pradeep Kr.; Singh, Balvindra; Vaish, Supriya; Dikshit, Abhay	2020	Bacterial bioremediation of imidacloprid in mango orchard soil by Pseudomonas mosselii strain NG1	International Journal of Current Microbiology and Applied Sciences (2020), 9(10), 1150-1159	⑱
1084	Aseperi Adeniyi K; Busquets Rosa; Hooda Peter S; Cheung Philip C W; Barker James	2020	Behaviour of neonicotinoids in contrasting soils.	Journal of environmental management, (2020 Sep 12) Vol. 276, pp. 111329. Electronic Publication Date: 12 Sep 2020	土壌吸着性試験を実施しているが、土壌を分析しておらず物質収支が不明。
1085	Schreiner, Verena C.; Fernandez, Diego; Vermeirssen, Etienne L. M.; Bandow, Nicole; Munoz, Katherine; Schaefer, Ralf B.	2020	Calibration and field application of passive sampling for episodic exposure to polar organic pesticides in streams	Environmental Pollution, (OCT 2020) Vol. 265, No. Part B, pp. Article No.: 115335.	⑰
1086	Solaun, Oihana; Rodriguez, Jose German; Menchaca, Iratxe; Lopez-Garcia, Ester; Martinez, Elena; Zonja, Bozo; Postigo, Cristina; Lopez De Alda, Miren; Barcelo, Damia; Borja, Angel; Manzanos, Alberto; Larreta, Joana	2020	Contaminants of emerging concern in the Basque coast (N Spain): Occurrence and risk assessment for a better monitoring and management decisions	Science of the Total Environment (2020) Ahead of Print	⑰
1087	Rodriguez-Liebana, Jose Antonio; Pena, Aranzazu	2020	Differences in the sorption kinetics of various non-ionisable pesticides in a limited number of agricultural soils from the Mediterranean basin.	Journal of Environmental Management, (15 December 2020) Vol. 276. arn. 111336. Refs: 66 ISSN: 0301-4797; E-ISSN: 1095-8630 CODEN: JEVMAW	イミダクロプリドについて新規のデータが得られていない。

1088	Barbieri, Maria Vittoria; Peris, Andrea; Postigo, Cristina; Moya-Garces, Alba; Monllor-Alcaraz, Luis Simon; Rambla-Alegre, Maria; Eljarrat, Ethel; Lopez De Alda, Miren	2020	Evaluation of the occurrence and fate of pesticides in a typical Mediterranean delta ecosystem (Ebro River Delta) and risk assessment for aquatic organisms	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020) Ahead of Print	⑰
1089	Hinz, Francisca Ordonez; Van Santen, Edzard; Fisher, Paul R.; Wilson, P. Chris	2020	Losses of selected pesticides in drainage water from containerized ornamental plants	Journal of Environmental Quality (2020), 49(5), 1334-1346	⑰
1090	Selahle Shirley K; Waleng Ngwako J; Mpupa Anele; Nomngongo Philiswa N	2020	Magnetic Solid Phase Extraction Based on Nanostructured Magnetic Porous Porphyrin Organic Polymer for Simultaneous Extraction and Preconcentration of Neonicotinoid Insecticides From Surface Water.	Frontiers in chemistry, (2020) Vol. 8, pp. 555847. Electronic Publication Date: 16 Sep 2020	⑤ ⑰
1091	Wang Xinran; Goulson Dave; Chen Lanzhen; Zhang Jinzhen; Zhao Wen; Jin Yue; Yang Shupeng; Li Yi; Zhou Jinhui	2020	Occurrence of Neonicotinoids in Chinese Apiculture and a Corresponding Risk Exposure Assessment.	Environmental science and technology, (2020 Mar 04) . Electronic Publication Date: 4 Mar 2020	⑰
1092	Acayaba Raphael Danna; De Albuquerque Anjaina Fernandes; Ribessi Rafael Luis; Umbuzeiro Gisela De Aragao; Montagner Cassiana Carolina	2020	Occurrence of pesticides in waters from the largest sugar cane plantation region in the world.	Environmental science and pollution research international, (2020 Nov 06) . Electronic Publication Date: 6 Nov 2020	⑰
1093	Faundez Urbina, C.A.; Van Dam, J.C.; Tang, D.W.S.; Ritsema, C.J.; Van Den Berg, F.	2020	Parameter sensitivity of SWAP-PEARL models for pesticide leaching in macroporous soils	Vadose Zone Journal (2020) Volume 19, Number 1, arn: e20075, 40 refs. DOI: 10.1002/vzj2.20075 Published by: John Wiley and Sons Inc,	⑮
1094	Barizon, Robson R. M.; Figueiredo, Ricardo De Oliveira; De Souza Dutra, Debora Renata Cassoli; Regitano, Jussara Borges; Ferracini, Vera Lucia	2020	Pesticides in the surface waters of the Camanducaia River watershed, Brazil	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2020), 55(3), 283-292	⑰
1095	Pan, Xin; Wang, Zhang Jun; Chen, Chao; Li, Hui; Li, Xian Xin; Wang, Xiu Fen; Zhuang, Quan Feng; Zhang, Ya Nan	2020	Research on the Distribution of Neonicotinoid and Fipronil Pollution in the Yangtze River by High-Performance Liquid Chromatography	Analytical Methods (2020) Ahead of Print	⑰
1096	Mas, Laura I.; Aparicio, Virginia C.; De Geronimo, Eduardo; Costa, Jose L.	2020	Pesticides in water sources used for human consumption in the semiarid region of Argentina	SN Applied Sciences (2020), 2(4), 691	⑰
1097	Anim, Alfred K.; Thompson, Kristie; Duodu, Godfred O.; Tscharke, Ben; Birch, Gavin; Goonetilleke, Ashantha; Ayoko, Godwin A.; Mueller, Jochen F.	2020	Pharmaceuticals, personal care products, food additive and pesticides in surface waters from three Australian east coast estuaries (Sydney, Yarra and Brisbane)	Marine Pollution Bulletin (2020), 153, 111014	⑰
1098	Sharma, Teena; Kaur, Manpreet; Sobti, Amit; Rajor, Anita; Toor, Amrit Pal Sharma, Teena Sharma, Teena; Rajor, Anita Kaur, Manpreet; Toor, Amrit Pal Sobti, Amit; Toor, Amrit Pal	2020	Sequential microbial-photocatalytic degradation of imidacloprid	ENVIRONMENTAL ENGINEERING RESEARCH, (2020 AUG 2020) Vol. 25, No. 4, pp. 597-604. ISSN: 1226-1025.	⑱
1099	Voigt, Melanie; Jaeger, Martin	2021	Structure and QSAR analysis of photoinduced transformation products of neonicotinoids from EU watchlist for ecotoxicological assessment.	Science of the Total Environment, (10 January 2021) Vol. 751. arn. 141634. Refs: 96 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	太陽光よりも低波長領域を含む水銀ランプを使用しており、生成した光分解物を適切には評価できない。
1100	Borrull, Josep; Colom, Agusti; Fabregas, Josepa; Borrull, Francesc; Pocurull, Eva	2021	Presence, behaviour and removal of selected organic micropollutants through drinking water treatment	Chemosphere (2021), 276, 130023	⑱

1101	Pico, Yolanda; Campo, Julian; Alfarhan, Ahmed H.; El-Sheikh, Mohamed A.; Barcelo, Damia	2021	A reconnaissance study of pharmaceuticals, pesticides, perfluoroalkyl substances and organophosphorus flame retardants in the aquatic environment, wild plants and vegetables of two Saudi Arabia urban areas: Environmental and human health risk assessment	Science of the Total Environment (2021), 776, 145843	海外での各種物質のモニタリングデータに基づく毒性及び環境毒性評価。
1102	Varadarajan, Rajagopalan; Muthupandiyan, Sivasharmina; Kannan, Jeyahamsini Manika; Thangaraju, Santhoshkumar; Thozhan, Gajendran Varadarajan, Rajagopalan; Thangaraju, Santhoshkumar Thozhan, Gajendran	2021	EFFECTS OF NEONICOTINOID IN SURFACE WATER AND SOIL IN SUGARCANE FIELD AT ARIYALUR AND NAMAKKAL DISTRICTS	ENVIRONMENTAL ENGINEERING AND MANAGEMENT JOURNAL, (2021 FEB 2021) Vol. 20, No. 2, pp. 283-290. ISSN: 1582-9596.	⑰
1103	Dong, Huiyu; Xu, Lei; Mao, Yuanxiang; Wang, Yan; Duan, Shule; Lian, Junfeng; Li, Jin; Yu, Jianwei; Qiang, Zhimin	2021	Effective abatement of 29 pesticides in full-scale advanced treatment processes of drinking water: From concentration to human exposure risk.	Journal of Hazardous Materials, (5 February 2021) Vol. 403. arn. 123986. Refs: 58 ISSN: 0304-3894; E-ISSN: 1873-3336 CODEN: JHMAD9	水道水からの農薬の除去であり、日本のリスク評価には利用できない。
1104	Richards, Laura A.; Kumari, Rupa; White, Debbie; Parashar, Neha; Kumar, Arun; Ghosh, Ashok; Kumar, Sumant; Chakravorty, Biswajit; Lu, Chuanhe; Civil, Wayne; Lapworth, Dan J.; Krause, Stefan; Polya, David A.; Gooddy, Daren C.	2021	Emerging organic contaminants in groundwater under a rapidly developing city (Patna) in northern India dominated by high concentrations of lifestyle chemicals	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2021), 268(Part_A), 115765	⑰
1105	Sefiloglu, Feride Oyku; Tezel, Ulas; Balc Oglu, Isil Akmehmet	2021	Validation of an Analytical Workflow for the Analysis of Pesticide and Emerging Organic Contaminant Residues in Paddy Soil and Rice	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2021) Ahead of Print	⑰
1106	Miller, Thomas H.; Ng, Keng Tiong; Lamphiere, Aaron; Cameron, Tom C.; Bury, Nicolas R.; Barron, Leon P.	2021	Multicompartment and cross-species monitoring of contaminants of emerging concern in an estuarine habitat	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2021), 270, 116300	⑰
1107	Satiroff, J. A.; Messer, T. L.; Mittelstet, A. R.; Snow, D. D.	2021	Pesticide occurrence and persistence entering recreational lakes in watersheds of varying land uses.	Environmental Pollution (2021) , Volume 273 ISSN: 0269-7491 DOI: 10.1016/j.envpol.2020.116399 Published by: Elsevier Ltd, Oxford	⑰
1108	Bradley, Paul M.; Kulp, Matt A.; Huffman, Bradley J.; Romanok, Kristin M.; Smalling, Kelly L.; Breitmeyer, Sara E.; Clark, Jimmy M.; Journey, Celeste A.	2021	Reconnaissance of cumulative risk of pesticides and pharmaceuticals in Great Smoky Mountains National Park streams	Science of the Total Environment (2021), 781, 146711	⑰

a: 下線を付した文献は第1段階で適合性なしと判断していたが、リスク評価機関・リスク管理機関の指摘により第2段階まで評価し、2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

b: 数字および記号は3(1)及び(2)に記載した判断理由を示す。

公表文献調査報告書

イミダクロプリド

別添 3

適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由

別添 3-1

適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由：ヒトに対する毒性

No.[a]	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	適合性	判断理由
1	M-552403-01-1	Harada Kouji H; Tanaka Keiko; Sakamoto Hiroko; Imanaka Mie; Niisoe Tamon; Hitomi Toshiaki; Kobayashi Hatasu; Okuda Hiroko; Inoue Sumiko; Kusakawa Koichi; Oshima Masayo; Watanabe Kiyohiko; Yasojima Makoto; Takasuga Takumi; Koizumi Akio	2016	Biological Monitoring of Human Exposure to Neonicotinoids Using Urine Samples, and Neonicotinoid Excretion Kinetics.	PloS one, (2016) Vol. 11, No. 1, pp. e0146335. Electronic Publication Date: 5 Jan 2016	a	信頼性あり(制限あり) 過去、将来の推定はできないが、このヒトで実施されたこのバイオモニタリング研究/横断研究は、ヒトでのトキシコキネティクスに関する情報を提供する可能性はあるものと考える。
2	M-547417-01-1	Preeti Bagri; Vinod Kumar; Sikka, A. K.; Punia, J. S.; Bagri, P.; Kumar, V.	2013	Preliminary acute toxicity study on imidacloprid in Swiss albino mice .	Veterinary World (2013), Volume 6, Number 12, pp. 955-959, 25 refs. ISSN: 0972-8988 DOI: 10.14202/vetworld.2013.955-959 Published by: Veterinary World, Rajkot	b	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし 片性（雄）のみの実施　飼育環境条件の情報が不充分（湿度，餌、飲水，単/群飼育等） 調製溶媒が不明，対照群の詳細が不明 用量段階；一用量（最大耐量として110mg/kg体重が設定されている。） 体重に統計学的分析結果が記載されていない。
3	M-772243-01-1	Lonare, M.K.; Kumar, Manoj; More, A.; Telang, A.G.	2020	Toxicological investigation of single oral dose administration of imidacloprid in Male Wistar rats .	Toxicology International, (2020) Vol. 26, No. 1, pp. 8-14. Refs: 33 ISSN: 0971-6580; E-ISSN: 0976-5131	b	非GLP/MTDを求めるためにOECD423に準拠との記載あり 不純物の情報なし 片性（雄）のみの実施 用量段階；陰性対照（溶媒及び脱イオン水）＋２被験物質投与群, 投与容量の記載なし 死亡の情報がなく、また剖検を実施していない。LD50値及び無毒性量が求められていない。現行の急性参照量を見直すための情報は含まれていない。

4	M-769005-01-1	Reda, K.; Abdel-Razik	2018	Effect of Nigella sativa oil on the imidacloprid induced toxicity in male albino mice .	Alexandria Journal of Agricultural Sciences (2018) , Volume 63, Number 4, pp. 239-250, many ref. ISSN: 0044-7250 Published by: Faculty of Agriculture, Alexandria University, Alexandria	b	イミダクロプリドとNigella sativa oil(NS)の併用による影響（イミダクロプリドの毒性緩和の有無)に主眼点がおかれている。 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし 片性(雄)のみの実施　飼育環境条件の情報が不充分（餌、飲水，単/群飼育等） 投与液の調製時期が不明，投与容量不明 用量段階；イミダクロプリド単独は一用量(2.6mg/kg体重/日) 血液生化学検査、臓器重量に影響が認められているが、用量に依存している変化かどうか、また背景データーとの比較が不可能。 病理組織学的検査の頻度が記載されていない。 NSとの併用によりイミダクロプリドの毒性が緩和されると報告されているが、その理由は記載されていない。 GLP下で実施されたマウス発がん性試験（5.5.3/01)におけるNOAELは65.6mg/kg体重/日と設定されており、今回の結果との差が大きい。GLP試験を覆すほどの情報、条件に乏しい。
5	M-766174-01-1	Yang, Guiling; Yuan, Xianling; Jin, Cuiyuan; Wang, Dou; Wang, Yanhua; Miao, Wenyu; Jin, Yuanxiang	2020	Imidacloprid disturbed the gut barrier function and interfered with bile acids metabolism in mice	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 266(Part_1), 115290	b	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。馴化期間の記載なし。片性(雄)のみ実施。一般観察、摂餌量、飲水量，体重増加量などの記載なし。 飲水投与であるが、水への溶解性の検討，濃度分析の実施の有無あるいは日時，分析方法の情報が記載されていない。 30mg/L(5mg/kg体重/日)群で、胆汁プロファイル、腸管バリアなどに影響を及ぼすことが記載されているが、GLP下でOECD451に準拠して実施しているマウス発がん性試験(5.5.3/01)において、最高用量群である208.2mg/kg体重/日群においても、文献で示されているようなASAT、ALPに影響はなく、肝臓対体重比の低下も認められていない。 低用量群でも低用量群でも統計学的な有意差が認められているパラメーターもあるが、明瞭な用量相関性が認められておらず、背景データーが利用できないことから、生物学的な有意性があるかどうかについて明らかではない。
6	M-769056-01-1	Sonphule, A. M.; Karikalan, M.; Mohan, S. C.; Verma, M. R.; Telang, A. G.; Sharma, A. K.	2019	Effect of imidacloprid on growth performance and haemato-biochemical parameters in male Wistar rats .	Indian Journal of Veterinary Pathology (2019) , Volume 43, Number 1, pp. 38-42 ISSN: 0250-4758 DOI: 10.5958/0973-970X.2019.00008.7 Published by: Indian Association of Veterinary Pathologists, Izatnagar	b	非GLP/用量設定のみOECD42110に基づくとの記載あり。 眼にPorphyriaが認められたとあるが、登録のために実施されたGLP下でまた適切なGuidelineに基づいて実施された試験成績では認められていない。 また本試験の成績から現行のリスク評価パラメータに影響を与えないものと考えられる。

7	M-768997-01-1	Ince, Sinan; Kucukkurt, Ismail; Demirel, Hasan Huseyin; Turkmen, Ruhi; Zemheri, Fahriye; Akbel, Erten	2013	Corrigendum to The role of thymoquinone as antioxidant protection on oxidative stress induced by imidacloprid in male and female Swiss albino mice (Toxicological and Environmental Chemistry, (2013), 95, 2 (318-329), 10.1080/02772248.2013.764672)	Toxicological and Environmental Chemistry (Mar 2013) Volume 95, Number 3, pp. 541 CODEN: TECSDY ISSN: 0277-2248 E-ISSN: 1029-0486 DOI: 10.1080/02772248.2013.784550 Published by: Taylor and Francis Ltd., 4 Park Square, Milton Park, Abingdon, Oxfordshire, OX14 4RN (GB)	b	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし イミダクロプリドの設定用量は1用量のため、用量相関性の確認ができない。溶媒対照群とイミダクロプリド群の媒体が違う。
8	M-766178-01-1	Katic Anja; Kasuba Vilena; Kopjar Nevenka; Lovakovic Blanka Tariba; Marjanovic Cermak Ana Marija; Mendas Gordana; Micek Vedran; Milic Mirta; Pavicic Ivan; Pizent Alica; Zunec Suzana; Zeljezic Davor	2020	Effects of low-level imidacloprid oral exposure on cholinesterase activity, oxidative stress responses, and primary DNA damage in the blood and brain of male Wistar rats.	Chemico-biological interactions, (2020 Oct 28) pp. 109287. Electronic Publication Date: 28 Oct 2020	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物(雄のみ), 数; 1群5匹, 無作為化方法記載なし 著者らも認めているように、用いた方法では、低用量におけるイミダクロプリドの毒性を調べることには制限がある。
9	M-766675-01-1	Lohiya, Archana; Kumar, Vinod; Punia, J.S.	2017	Imidacloprid induced oxidative stress and histopathological changes in liver of rats .	Indian Journal of Animal Research, (2017) Vol. 51, No. 3, pp. 531-536. Refs: 34 ISSN: 0367-6722	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし，用量設定；対照群＋被験物質群2群 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データーが記載されていない。 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下90日間反復混餌試験(5.3.2/01)において、本文献に記載されているような病理所見は認められない。
10	M-769003-01-1	Lohiya, Archana; Kumar, Vinod; Punia, J. S. Lohiya, Archana; Punia, J. S.	2018	Sub - acute oxidant and histopathological effects of imidacloprid on kidney of adult female Wistar rats	INDIAN JOURNAL OF ANIMAL RESEARCH, (SEP 2018) Vol. 52, No. 9, pp. 1324-1330. ISSN: 0367-6722.	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし，用量設定；対照群＋被験物質群2群 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データーが参照できない。 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下90日間反復混餌試験(5.3.2/01)において、本文献に記載されているような病理所見は認められない。

11	M-769060-01-1	Zheng, Meilin; Qin, Qizhong; Zhou, Wenli; Liu, Qin; Zeng, Shaohua; Xiao, Hong; Bai, Qunhua; Gao, Jieying	2020	Metabolic disturbance in hippocampus and liver of mice : A primary response to imidacloprid exposure	Scientific Reports (2020), 10(1), 5713	b	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。 一般観察、摂餌量、飲水量などの記載なし。 調製日の時期の情報が記載されていない。 GLP下でOECD451に準拠して実施しているマウス発がん性試験(5.5.3/01)において、最高用量群で認められた体重増加抑制からNOAELは103.6mg/kg体重/日であり、本文献の投与容量よりかなり高い用量でNOAELが設定されている。脳及び肝にイミダクロプリドに起因した病理組織学的所見が認められていない。またラットではあるが、GLP下で実施された反復経口投与神経毒性試験(5.7.4/01)においても脳に病理組織学的所見は認められていない。
12	M-767290-01-1	Nwozo, Sarah [Reprint Author]; Akpodono, Enor; Oyinloye, Babatunji	2015	Plasma, erythrocyte membrane bound enzymes and tissue histopathology in male Wistar rats exposed to common insecticides.	Journal of Pesticide Science, (2015) Vol. 40, No. 1, pp. 13-18. ISSN: 1348-589X. E-ISSN: 1349-0923.	b	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 被験物質の純度の情報なし。 1用量の設定（用量に関連した影響か評価できない。） 病理組織学的検査を実施しているが、頻度及び程度の情報の記載がない。
13	M-769042-01-1	Muzinic, Vedran; Ramic, Snjezana; Zeljezic, Davor	2018	Chromosome Missegregation and Aneuploidy Induction in Human Peripheral Blood Lymphocytes In vitro by Low Concentrations of Chlorpyrifos, Imidacloprid and -Cypermethrin	Environmental and Molecular Mutagenesis (2018) Ahead of Print	b	非GLP 代謝活性化の条件で検査されていない。 陽性対照が設定されていない。 ヒト末梢血ドナーの性別の記載がない。若年齢とあるが年齢の記載がない。 尚、GLP下で実施されたIn vivo小核試験及び他のin vivo試験において陰性であることが確認されている。
14	M-769052-01-1	Lohiya, Archana; Kumar, Vinod; Punia, J. S. Lohiya, Archana; Punia, J. S.	2019	Effect of imidacloprid on antioxidant status and histopathological changes in ovary and uterus of adult female Wistar rats	INDIAN JOURNAL OF ANIMAL RESEARCH, (AUG 2019) Vol. 53, No. 8, pp. 1014-1019. ISSN: 0367-6722.	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし，用量設定；対照群＋被験物質群2群 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データーが記載されていない。 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下90日間反復混餌試験(5.3.2/01)において、本文献に記載されているような病理所見は認められない。
15	M-766064-01-1	Ibrahim, Khairy A.; El-Desouky, Mohamed A.; Abou-Yousef, Hala M.; Gabrowny, Khaled H.; El-Sayed, Amr S. M.	2015	Imidacloprid and/or esfenvalerate induce apoptosis and disrupt thyroid hormones in neonatal rats	Global Journal of Biotechnology and Biochemistry (2015), 10(3), 106-112	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし, 調製溶媒が不明瞭，調製日時が不明，投与開始日齢が不明瞭，陽性対照群が設定されていない。 試験動物の体重、一般状態の情報の欠落, 甲状腺ホルモンしか測定していな，また。病理組織学的検査が実施されていないなど情報の欠落がある。 試験項目がガイドラインで推奨されている試験ではない。陽性対照物質が設定されていない。

16	M-769055-01-1	Yuan, Xianling; Shen, Jiayan; Zhang, Xinyue; Tu, Wenqing; Fu, Zhengwei; Jin, Yuanxiang	2019	Imidacloprid disrupts the endocrine system by interacting with androgen receptor in male mice	Science of the Total Environment (2019) Ahead of Print	b	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。一日当たり及び体重当たりの平均被験物質摂取量の記載なし。 馴化期間の記載なし。一般観察、摂餌量、飲水量などの記載なし。 飲水投与であるが、水への溶解性の検討，濃度分析の実施の有無あるいは日時，分析方法の情報が記載されていない。 GLP下でOECD416に準じて実施した2世代繁殖毒性試験(5.6.1/01)において、ラットではあるが、本文献で認められたような精巣重量の低下や、精巣上体の組織学的検査において、精子の減少はP世代、F1世代ともに最高用量である700ppm(P;56.5mg/kg体重/日, F1；59.08mg/kg体重/日)まで投与による影響は認められず、その他のGLP下で実施した試験成績からも、イミダクロプリドが内分泌系に影響を及ぼす証拠は認められていない。
17	M-768189-01-1	Nakayama, Akira; Yoshida, Manami; Kagawa, Nao; Nagao, Tetsuji	2019	The neonicotinoids acetamiprid and imidacloprid impair neurogenesis and alter the microglial profile in the hippocampal dentate gyrus of mouse neonates	Journal of Applied Toxicology (2019) Ahead of Print	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし マウス生後12日~26日投与, 新生児の飼育環境の記載なし 総数8例（雌雄の割合の記載なし） 被験物質投与群；一用量　用量に依存した変化か確認できない。 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 新生児への経口投与方法は標準化されていないものと考える。
18	M-766318-01-1	Gatne, M. M.; Ramesh; Bhoir, P. S.; Deore, M. D.	2006	Immunotoxicity studies of imidacloprid in rats.	Toxicol. Int., Volume 13, Issue 2, Page 89-92, Publication Year 2006	b	別添5参照
19	M-767378-01-1	Pandit, Arif Ahmad; Mukhopadhyay, Chandra S.; Ramneek; Sethi, Ram S.	2017	Expression of TLR-9 and IL-1 beta following Concomitant Exposure to Imidacloprid and Endotoxin.	Pesticide Research Journal, (DEC 2017) Vol. 29, No. 2, pp. 243-250. ISSN: 0970-6763.	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 本文献はイミダクロプリド単独(30日間反復強制経口投与)またはリポ多糖(鼻腔内投与)との組み合わせによる肺への影響をみることにより、イミダクロプリドの免疫調節機能を検索したものである。 イミダクロプリド6.55mg/kg体重/日を雄マウスに30日間反復強制経口投与したところ、TLR-9及びIL-1 betaの肺におけるM-RNA及び蛋白レベルに変化は認められなかったが、血清中ではTLR-9レベルの増加とIL-1beta蛋白レベルの減少が認められており、免疫調節作用が示唆されたと報告されている。しかし、1用量のため用量依存性についても確認ができないことから、この文献のみでこの結論に至るのは早計であると考える。

20	M-768999-01-1	Caron-Beaudoin, Elyse; Viau, Rachel; Sanderson, J. Thomas	2018	Effects of neonicotinoid pesticides on promoter-specific aromatase (CYP19) expression in Hs578t breast cancer cells and the role of the VEGF pathway.	Environmental Health Perspectives, (April 2018) Vol. 126, No. 4. arn. 047014. Refs: 69 ISSN: 0091-6765; E-ISSN: 1552-9924	b	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 最終的な結論が示されていない。
21	M-766177-01-1	Bizerra, Paulo F. V.; Guimaraes, Anilda R. J. S.; Miranda, Camila A.; Constantin, Rodrigo P.; Utsunomiya, Karina S.; Gilglioni, Eduardo H.; Constantin, Jorgete; Ishii-Iwamoto, Emy L.; Maioli, Marcos A.; Mingatto, Fabio E.	2020	Enhanced cytotoxicity of imidacloprid by biotransformation in isolated hepatocytes and perfused rat liver	Pesticide Biochemistry and Physiology (2020) Ahead of Print	b	非GLP/準拠した試験テストガイドライン記載なし。 イミダクロプリドの肝に対する影響の作用機作を想定した試験であり、設定された用量の単位は参照値の単位と比較できない。
22	M-768956-01-1	Zhang Chao; Schiliro Tiziana; Gea Marta; Bianchi Silvia; Spinello Angelo; Magistrato Alessandra; Gilardi Gianfranco; Di Nardo Giovanna	2020	Molecular Basis for Endocrine Disruption by Pesticides Targeting Aromatase and Estrogen Receptor.	International journal of environmental research and public health, (2020 Aug 05) Vol. 17, No. 16. Electronic Publication Date: 5 Aug 2020	b	Estrone direct competitive ELISA kit MELN細胞によるレポーターアッセイ コンピュータシュミレーション 非GLP/準拠したガイドライン記載なし MELN細胞によるレポーターアッセイにより、エストロゲン作用が認められたと報告されている。 尚、GLP下でOECD ガイドラインに準拠した 短期、長期毒性試験及び繁殖性試験、発生毒性試験において、イミダクロプリドによるエストロゲン作用の証拠は認められていない。
23	M-768951-01-1	Carmichael, Suzan L. (Correspondence); Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Brown, Timothy J.; English, Paul B.; Lammer, Edward J.; Shaw, Gary M.	2016	Residential agricultural pesticide exposures and risks of selected birth defects among offspring in the San Joaquin Valley of California.	Birth Defects Research Part A - Clinical and Molecular Teratology, (1 Jan 2016) Vol. 106, No. 1, pp. 27-35. Refs: 45 ISSN: 1542-0752; E-ISSN: 1542-0760 CODEN: BDRPBT	b	被験者の被ばく量は、GIS - 半径500mのジオコード化された地点（被験者の住まい）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定曝露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的 で検証された個人レベルのデータが不足していると考えらる。
24	M-769007-01-1	Ling Chenxiao; Liew Zeyan; Von Ehrenstein Ondine S; Heck Julia E; Park Andrew S; Cui Xin; Cockburn Myles; Wu Jun; Ritz Beate	2018	Prenatal Exposure to Ambient Pesticides and Preterm Birth and Term Low Birthweight in Agricultural Regions of California.	Toxics, (2018 Jul 21) Vol. 6, No. 3. Electronic Publication Date: 21 Jul 2018	b	被験者の被ばく量は、半径2kmのジオコード化された地点（生まれた場所）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的 で検証された個人レベルのデータが不足していると考えらる
25	M-769049-01-1	Von Ehrenstein, Ondine S.; Ling, Chenxiao; Cui, Xin; Cockburn, Myles; Park, Andrew S.; Yu, Fei; Wu, Jun; Ritz, Beate	2019	Prenatal and infant exposure to ambient pesticides and autism spectrum disorder in children: Population based case-control study.	BMJ (Online), (2019) Vol. 364. arn. l962. Refs: 80 ISSN: 0959-8146; E-ISSN: 1756-1833 CODEN: BMJOAE	b	被験者について個々のレベルでの暴露量評価はなされていない。
26	M-769039-01-1	Beranger, Remi; Hardy, Emilie M.; Binter, Anne-Claire; Charles, Marie-Aline; Zaros, Cecile; Appenzeller, Brice M. R.; Chevrier, Cecile	2020	Multiple pesticides in mothers hair samples and childrens measurements at birth: Results from the French national birth cohort (ELFE)	International Journal of Hygiene and Environmental Health (2020), 223(1), 22-33	b	ヒト集団における直接的なサンプリングによる横断研究である。しかし、サンプル数が少なく、評価された生物学的エンドポイントとして疑問が残る。

27	M-767090-01-1	Prasanna, M. Naga; Vardhani, V. Viveka	2013	Effect of imidacloprid on the biochemical contents of kidneys in male Swiss albino mice	Bioscan (2013), 8(3, Suppl.), 1069-1074	c	非GLP/準拠している試験ガイドラインが記載されていない。 統計解析が可能な動物数が確保されていない（2例/各6時点/群での測定)。 被験物質の純度及び供給源なし
28	M-769059-01-1	Shao, Bo; Wang, Meixia; Chen, Anran; Zhang, Chunzhi; Lin, Li; Zhang, Zhaoqiang; Chen, Anlan	2020	Protective effect of caffeic acid phenethyl ester against imidacloprid -induced hepatotoxicity by attenuating oxidative stress, endoplasmic reticulum stress, inflammation and apoptosis	Pesticide Biochemistry and Physiology (2020) Ahead of Print	c	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし 片性(雄)のみの実施　飼育環境条件の情報なし 投与液の調製時期が不明，投与容量不明 用量段階；イミダクロプリド単独は一用量(5mg/kg体重/日)，設定理由が記載されていない。用量に関連した変化であるかの検討は不可能 屠殺方法記載なし イミダクロプリド由来の肝毒性を酸化的ストレス、小胞体ストレス、炎症、アポトーシスの観点からCaffein acid phenethyl ester （CAPA）が緩和する可能性を調べたものであり、イミダクロプリドの肝毒性に主眼をおいて述べられた報告書ではない。
29	M-767288-01-1	Ozsahin, Ayse Dilek; Bal, Ramazan; Yilmaz, Okkes	2014	Biochemical alterations in kidneys of infant and adult male rats due to exposure to the neonicotinoid insecticides imidacloprid and clothianidin	Toxicology Research (Cambridge, United Kingdom) (2014), 3(5), 324-330	c	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 雄ラット（7日齢，8-9週齢）を用いた90日間反復強制経口投与により、腎に対する影響として、腎臓組織中の脂肪酸、ビタミン、コレステロール量を調べているが、病理組織学的検査結果も実施されておらず、毒性影響とするべきかが不明瞭である。
30	M-769067-01-1	Saqer, Bahr Talal; Al-Aubadi, Inas Mudhafar; Ali, Abdulkarim Jawad	2019	STUDY ON THE EFFECT OF IMIDACLOPRID IN BLOOD, LIVER AND KIDNEY ON ADULT MALE ALBINO MICE .	Biochemical and Cellular Archives, (OCT 2019) Vol. 19, No. 2, pp. 3013-3024. ISSN: 0972-5075. E-ISSN: 0976-1772.	c	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 統計学的有意差結果が示されていない。動物の一般状態の情報がない。病理組織検査所見は形態像は記載されているが、頻度などの情報がない。濃度の単位がppmで表記されており、被験物質摂取量（mg/kg/day)が不明。
31	M-769058-01-1	Guo Jingyi; Shi Rong; Cao Yiyi; Luan Yang; Zhou Yijun; Gao Yu; Tian Ying	2018	Genotoxic effects of imidacloprid in human lymphoblastoid TK6 cells.	Drug and chemical toxicology, (2018 Aug 13) pp. 1-5. Electronic Publication Date: 13 Aug 2018	c	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 代謝活性化条件下での試験は実施されていない。 陽性対照、陰性対照は同時に実施されているが、背景データーが報告されていない。 実施した用量の溶解性及細胞毒性についての記載がない。 他のGLPで実施され、OECD ガイドラインに準じた遺伝毒性試験成績から、イミダクロプリドの遺伝毒性は認められないものと考える。

32	M-766176-01-1	Shi, Linbo; Xu, Huaping; Min, Fangfang; Li, Xin; Shi, Xiaoyun; Gao, Jinyan; Chen, Hongbing	2020	Imidacloprid exposure suppresses cytokine production and neutrophil infiltration in TLR2-dependent activation of RBL-2H3 cells and skin inflammation of BALB/c mice	New Journal of Chemistry (2020) Ahead of Print	c	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 皮内注射による受動的皮膚アナフィラキシー及び皮膚炎症誘発試験に使用した雌マウスの飼育環境条件が不明，試験方法が不明瞭 背景データーが報告されていないため、判断ができない。
33	M-768175-01-1	Shi, Linbo; Xu, Huaping; Wu, Yujie; Li, Xin; Zou, Li; Gao, Jinyan; Chen, Hongbing	2017	Alpha7-nicotinic acetylcholine receptors involve the imidacloprid -induced inhibition of IgE-mediated rat and human mast cell activation	RSC Advances (2017) Ahead of Print	c	非GLP/準拠しているガイドラインが記載されていない。 添加に用いた媒体が確認できない。 血漿をサンプリングした非アレルギー者の情報が記載されていない。
34	M-760066-01-1	Mesnage, Robin; Biserni, Martina; Genkova, Dilyana; Wesolowski, Ludovic; Antoniou, Michael N.	2018	Evaluation of neonicotinoid insecticides for oestrogenic, thyroidogenic and adipogenic activity reveals imidacloprid causes lipid accumulation	Journal of Applied Toxicology (2018) Ahead of Print	c	ToxCast high-thoughput screening assayの結果であり、この結果のみをリスク評価に利用することができない。
35	M-769038-01-1	Wambaugh, John F.; Hughes, Michael F.; Ring, Caroline L.; Macmillan, Denise K.; Ford, Jermaine; Fennell, Timothy R.; Black, Sherry R.; Snyder, Rodney W.; Sipes, Nisha S.; Wetmore, Barbara A.; Westerhout, Joost; Setzer, R. Woodrow; Pearce, Robert G.; Simmo	2018	Evaluating in vitro-in vivo extrapolation of toxicokinetics	Toxicological Sciences (2018), 163(1), 152-169	c	雄SDラットにイミダクロプリドを含む化学物質を経口または静脈内投与し、薬物動態データ(TKデータ)を新たに取得し、既取得のTKデータと系統的解析を行う。 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 被験物質に関する情報不足(購入先、純度) 対照群の設定なし、供試動物数が不明、投与量の設定が不適切(poとivで投与量が異なる)、供試動物が雄のみ(メスは使用していない)
36	M-769063-01-1	Khidkhan Kraisiri; Ikenaka Yoshinori; Ichise Takahiro; Nakayama Shouta M M; Mizukawa Hazuki; Nomiyama Kei; Iwata Hisato; Arizono Koji; Takahashi Keisuke; Kato Keisuke; Ishizuka Mayumi	2020	Interspecies differences in cytochrome P450-mediated metabolism of neonicotinoids among cats, dogs , rats , and humans.	Comparative biochemistry and physiology. Toxicology and pharmacology : CBP, (2020 Oct 03) Vol. 239, pp. 108898. Electronic Publication Date: 3 Oct 2020	c	ネオニコチノイド系農薬（イミダクロプリド、クロチアニジン、アセタミプリド）に対するCYP活性（シトクロムP450）の種差（ネコ、イヌ、ヒト、ラット）を調査。 ・非GLP、準拠したテストガイドラインなし。 ・投与した被験物質の純度が明記されていない。 ・ヒト以外の動物種について、片性。 試験種各々のCYPの誘導により生成した代謝物を、被験物質・試験種毎に同定しているのみであり、リスク評価パラメータを設定する際の補足データとなるような情報は含まれていない。
37	M-769064-01-1	Zhang Nan; Wang Bata; Zhang Zhanpeng; Chen Xufeng; Huang Yue; Liu Qihui; Zhang Hua	2020	Occurrence of neonicotinoid insecticides and their metabolites in tooth samples collected from south China: Associations with periodontitis.	Chemosphere, (2020 Oct 01) Vol. 264, No. Pt 1, pp. 128498. Electronic Publication Date: 1 Oct 2020	c	交絡因子が性別及び年齢のみで少なく、適しているか疑念の残る歯の残留物という生体試料を用いており、検証されたアセスメントとはみなされない。

a: 下線を付した文献は、リスク評価機関の指摘により申請者が適合性判断を見直した結果、2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

別添 3-2

適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由：生活環境動植物及び家畜に対する毒性

No.	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	適合性	判断理由
1	M-652046-01-1	Rawi Sayed M; Al-Logmani Ayed S; Hamza Reham Z	2019	Neurological alterations induced by formulated imidacloprid toxicity in Japanese quails .	Metabolic brain disease, (2019 Jan 03) . Electronic Publication Date: 3 Jan 2019	a	信頼性あり(制限なし) 妥当な試験方法により日本ウズラに対する急性経口毒性を調べている。
2	M-758299-01-1	Raby Melanie; Maloney Erin; Poirier David G; Sibley Paul K	2019	ACUTE EFFECTS OF BINARY MIXTURES OF IMIDACLOPRID AND TEBUCONAZOLE ON 4 FRESHWATER INVERTEBRATES.	Environmental toxicology and chemistry, (2019 Feb 06) . Electronic Publication Date: 6 Feb 2019	a	信頼性あり(制限なし) ユスリカ、ヨコエビを含む水生昆虫に対する影響を、テブコナゾールとの混合のみでなく、イミダクロプリド単独でも試験している。 ユスリカは3齢幼虫を使用しているため参考データ。
3	M-809307-01-1	Ram, Budhi; Sharma, Harish Kumar; Dubey, J. K.; Sharma, K. C.; Patiyal, S. K.	2017	Evaluation of acute contact toxicity of imidacloprid to Apis mellifera under laboratory conditions	Journal of Pharmacognosy and Phytochemistry (2017), 6(Spec.Iss.1), 984-986	a	信頼性あり(制限あり) 投与溶液に用いた溶媒は不明だが、LD50が得られており、頭数も適切。
4	M-809256-01-1	Bommuraj, Vijayakumar; Chen, Yaira; Birenboim, Matan; Barel, Shimon; Shimshoni, Jakob A.	2020	Concentration-and time-dependent toxicity of commonly encountered pesticides and pesticide mixtures to honeybees (Apis mellifera L.)	Chemosphere (2020) Ahead of Print	a	信頼性あり(制限なし) 妥当な試験方法によりミツバチの単回及び反復毒性試験を実施している。
5	M-807712-01-1	Dai Pingli; Jack Cameron J; Mortensen Ashley N; Bustamante Tomas A; Bloomquist Jeffrey R; Ellis James D	2018	Chronic toxicity of clothianidin, imidacloprid , chlorpyrifos, and dimethoate to Apis mellifera L. larvae reared in vitro.	Pest management science, (2018 Jun 21) . Electronic Publication Date: 21 Jun 2018	a	信頼性あり(制限あり) 4濃度で試験したものの、用量が低く、死亡反応が得られていない。
6	M-808462-01-1	Kaur, Satinder; Nath, Ravinder; Deep, Gagan; Singh, Harpreet	2020	Impact of type and extent of sugars on the oral toxicity of imidacloprid on honeybees , Apis mellifera (Linn.).	Journal of Entomological Research, (DEC 2020) Vol. 44, No. 4, pp. 595-599.	b	ミツバチに対する投与媒体の違い(糖の種類及び濃度)がイミダクロプリドの毒性値に及ぼす影響を調べている。 ガイドラインと異なるスクロース濃度で投与された試験の検証に利用可能である。
7	M-547650-01-1	Hallmann, Caspar A.; Foppen, Ruud P. B.; Van Turnhout, Chris A. M.; De Kroon, Hans; Jongejans, Eelke	2014	Declines in insectivorous birds are associated with high neonicotinoid concentrations	Nature (London, United Kingdom) (2014), 511(7509), 341-343	c	鳥類群集モニタリングであり、リスク評価に直接用いられるエンドポイントは得られていないため参考データ。
8	M-627458-01-1	Raby, Melanie; Zhao, Xiaoming; Hao, Chunyan; Poirier, David G.; Sibley, Paul K.	2018	Chronic effects of an environmentally-relevant, short-term neonicotinoid insecticide pulse on four aquatic invertebrates	Science of the Total Environment (2018), 639, 1543-1552	c	暴露時間が24時間と短い。ユスリカの試験では3齢を使用している。
9	M-684114-01-1	Maloney, Erin M.; Sykes, Hunter; Morrissey, Christy; Peru, Kerry M.; Headley, John V.; Liber, Karsten	2020	Comparing the Acute Toxicity of Imidacloprid with Alternative Systemic Insecticides in the Aquatic Insect Chironomus dilutus	Environmental Toxicology and Chemistry (2020) Ahead of Print	c	ユスリカの急性毒性試験であるが、6-7日齢を使用している。
10	M-479141-01-1	Motobayashi, Takashi; Genka, Masaaki; Thai Khanh Phong; Watanabe, Hirozumi	2012	Effects of Formulation and Treatment Method of Imidacloprid in Nursery Boxes on Aquatic Insects Inhabiting Rice Paddy Fields.	Japanese Journal of Applied Entomology and Zoology, (2012) Vol. 56, No. 4, pp. 169-172.	c	登録されている適用内容に従って水稲箱処理後の水田における田面水中の濃度推移とユスリカ幼虫等に対する影響を調査している。試験方法はテストガイドラインと異なるため、参考データ。
11	M-810903-01-1	Wei, Fenghua; Wang, Dali; Li, Huizhen; You, Jing	2021	Joint toxicity of imidacloprid and azoxystrobin to Chironomus dilutus at organism, cell, and gene levels	Aquatic Toxicology (2021), 233, 105783	c	死亡をエンドポイントとしており遊泳阻害を見ていないこと、暴露時間が96時間であること、土壌を含む試験系であることから、ユスリカの急性遊泳阻害を評価する上では区分cと判断した。

12	M-546625-01-1	Lanteigne, Michelle; Whiting, Sara A.; Lydy, Michael J.	2014	Mixture Toxicity of Imidacloprid and Cyfluthrin to Two Non-target Species, the Fathead Minnow Pimephales promelas and the Amphipod Hyalella azteca; Mixture Toxicity of Imidacloprid and Cyfluthrin to Two Non - target Species, the Fathead Minnow Pimephales promelas and the Amphipod Hyalella azteca	Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2015), 68(2), 354-361; Archives of Environmental Contamination and Toxicology (2014) Ahead of Print	c	ファットヘッドミノーとヨコエビの急性毒性試験を実施している。試験法はOECD及びUSEPAに従ったとあるが、試験法及び結果の詳細について十分に示されていない。
13	M-455945-01-1	Beketov, Mikhail A.; Liess, Matthias.	2008	Potential of 11 Pesticides to Initiate Downstream Drift of Stream Macroinvertebrates.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 55, Issue 2, Page 247-253, Publication Year 2008	c	甲殻類に対する急性毒性を試験しているが水中濃度が測定されておらず、実際の暴露濃度が不明である。
14	M-479112-01-1	Nyman, Anna-Maija; Hintermeister, Anita; Schirmer, Kristin; Ashauer, Roman.	2013	The insecticide imidacloprid causes mortality of the freshwater amphipod Gammarus pulex by interfering with feeding behavior.	PLoS One, Volume 8, Issue 5, Page e62472, Publication Year 2013	c	摂餌条件下でのヨコエビへの影響。試験濃度区が少ない。暴露期間が長い。
15	M-807713-01-1	Knysh, Kyle M.; Courtenay, Simon C.; Grove, Carissa M.; Van Den Heuvel, Michael R.	2021	The Differential Effects of Salinity Level on Chlorpyrifos and Imidacloprid Toxicity to an Estuarine Amphipod	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2021) Ahead of Print	c	ヨコエビを用いて毒性を調べているが、ガイドラインで推奨されている種ではない。
16	M-812938-01-1	Holder, Philippa J.; Jones, Ainsley; Tyler, Charles R.; Cresswell, James E.	2018	Fipronil pesticide as a suspect in historical mass mortalities of honey bees	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America (2018), 115(51), 13033-13038	c	ミツバチに対する経口毒性を調べているが、摂餌量が正確に測定されているか不明であり、また結果についてもリスク評価に用いられるエンドポイントが明確には示されていないため参考データ。
17	M-808339-01-1	Wood, Sarah C.; Kozii, Ivanna V.; Koziy, Roman V.; Epp, Tasha; Simko, Elemir	2018	Comparative chronic toxicity of three neonicotinoids on New Zealand packaged honey bees .	PLoS ONE, (January 2018) Vol. 13, No. 1. arn. e0190517. Refs: 58 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	c	ミツバチの慢性影響を調査しているが、リスク評価に用いる定量的エンドポイントは得られていないため参考データ。
18	M-771258-01-1	Zaworra, Marion; Koehler, Harald; Schneider, Josef; Lagojda, Andreas; Nauen, Ralf	2018	Pharmacokinetics of three neonicotinoid insecticides upon contact exposure in the western honey bee , Apis mellifera	Chemical Research in Toxicology (2018) Ahead of Print	c	ミツバチにおける体内動態であり、リスク評価に用いられるエンドポイントは得られていないため参考データ。
19	M-807734-01-1	Ma, Shilong; Yang, Yang; Fu, Zhongmin; Diao, Qingyun; Wang, Mengyue; Luo, Qihua; Wang, Xing; Dai, Pingli	2021	A combination of Tropilaelaps mercedesae and imidacloprid negatively affects survival , pollen consumption and midgut bacterial composition of honey bee	Chemosphere (2021), 268, 129368	c	寄生ダニとイミダクロプリドの相互作用を調べており、イミダクロプリド単独区もあるが、投与量は花粉残留濃度を基にしており、死亡反応が十分に見られない濃度設定である。
20	M-809312-01-1	Cowles, Richard S.; Eitzer, Brian D.	2017	Residues of neonicotinoid insecticides in pollen and nectar from model plants	Journal of Environmental Horticulture (2017), 35(1), 24-34	c	日本の代表的な使用方法／使用条件とは異なるが、灌注及び散布処理後の花粉及び花蜜における残留の参考となる。
21	M-810809-01-1	Jiang, Jiangong; Ma, Dicheng; Zou, Nan; Yu, Xin; Zhang, Zhengqun; Liu, Feng; Mu, Wei	2018	Concentrations of imidacloprid and thiamethoxam in pollen, nectar and leaves from seed-dressed cotton crops and their potential risk to honeybees (Apis mellifera L.)	Chemosphere (2018), 201, 159-167	c	日本の代表的な使用方法／使用条件とは異なるが、種子処理後の花粉及び花蜜における残留の参考となる。
22	M-810869-01-1	Heller, Sarah; Joshi, Neelendra K; Chen, Jing; Rajotte, Edwin G; Mullin, Chris; Biddinger, David J	2020	Pollinator exposure to systemic insecticides and fungicides applied in the previous fall and pre-bloom period in apple orchards	Environmental pollution (2020) ISSN: 0269-7491 Published by: Elsevier Ltd Source Note: 2020 Apr. 10,	c	日本の処理量・方法とは異なるため参考データ。

23	M-585157-01-1	Silvina, Niell; Florencia, Jesus; Nicolas, Perez; Cecilia, Perez; Lucia, Pareja; Abbate, Silvana; Leonidas, Carrasco-Letelier; Sebastian, Diaz; Yamandu, Mendoza; Veronica, Cesio; Horacio, Heinzen	2017	Neonicotinoids transference from the field to the hive by honey bees : Towards a pesticide residues biomonitor	Science of the Total Environment (2017), 581-582, 25-31	c	だいずに散布後のだいず葉、ミツバチ、巣中のハチミツ、花粉を分析。使用方法は日本における登録内容と異なるため、リスク評価に直接的には利用できない。

別添 3-3

適合性評価の第 2 段階で「区分 a」「区分 b」「区分 c」へ分類された論文リストとその理由：環境動態

No.	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	適合性	判断理由
1	M-548255-01-1	Jeong, Chang Yoon; Selim, H. M.	2010	Modeling adsorption-desorption kinetics of imidacloprid in soils.	Soil Sci., Volume 175, Issue 5, Page 214-222, Publication Year 2010	a	信頼性あり(制限あり) 土壌吸着を調べている。有機物含量は報告されているが有機炭素含量が報告されていないため、Kocが求められない。
2	M-812823-01-1	Jeong, Chang Yoon; Selim, H. Magdi	2011	Adsorption-Desorption Kinetics of Imidacloprid in Soils: Influence of Phosphate	Soil Science (2011), 176(11), 582-588	a	信頼性あり(制限あり) リン添加による土壌吸着への影響を調べているが、リンを添加していない土壌での吸着性も試験している。ただし、物質収支について検討されておらず、試験濃度が3濃度のみ。
3	M-548358-01-1	Broznic, Dalibor; Milin, Cedomila	2012	Effects of temperature on sorption-desorption processes of imidacloprid in soils of Croatian coastal regions	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2012), 47(8), 779-794	a	信頼性あり(制限なし) OECD 106に沿った試験。
4	M-548262-01-1	Broznic, Dalibor; Marinic, Jelena; Tota, Marin; Juresic, Gordana Canadi; Petkovic, Orjen; Milin, Cedomila	2012	Hysteretic Behavior of Imidacloprid Sorption-Desorption in Soils of Croatian Coastal Regions	Soil and Sediment Contamination (2012), 21(7), 850-871	a	信頼性あり(制限なし) OECD試験法に従った土壌吸着試験であるが、土壌存在下での物質収支を確認していない。しかし、土壌非存在下での安定性を確認しており、また滅菌条件で試験しているため、物質収支は問題ないと考えられる。
5	M-548371-01-1	Broznic, Dalibor; Marinic, Jelena; Tota, Marin; Juresic, Gordana Canadi; Milin, Cedomila	2012	Soil sorption characteristics of imidacloprid in different Croatian regions	International Journal of Environmental Engineering. Vol. 4, no. 3-4, pp. 324-336. 2012. ISSN: 1756-8463 E-ISSN: 1756-8471 DOI: 10.1504/IJEE.2012.050802 Published by: Inderscience Publishers Ltd., PO Box 735 Olney Bucks MK46 5WB United Kingdom	a	信頼性あり(制限あり) 土壌吸着試験をOECD試験法に従い実施している。物質収支の確認等、逸脱が認められるものの、概ねOECD試験法に従っている。
6	M-548414-01-1	Jin, Xiangxiang; Ren, Jingbei; Wang, Baichuan; Lu, Qiang; Yu, Yunlong	2013	Impact of coexistence of carbendazim, atrazine, and imidacloprid on their adsorption, desorption, and mobility in soil	Environmental Science and Pollution Research (2013), 20(9), 6282-6289	a	信頼性あり(制限あり) 土壌吸着を調べているが、吸着平衡到達及び物質収支について検討されていない。
7	M-809286-01-1	Motoki, Yutaka; Iwafune, Takashi; Seike, Nobuyasu; Otani, Takashi; Asano, Maki	2014	Effects of organic carbon quality on the sorption behavior of pesticides in Japanese soils	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2014), 39(2), 105-114	a	信頼性あり(制限あり) 各種農薬について有機炭素と土壌吸着との関係を調べているが、平衡時間を一律24時間としており、吸着平衡に達しているか不明。
8	M-548420-01-1	Kandil, Mahrous M.; El-Aswad, Ahmed F.; Koskinen, William C.	2015	Sorption-desorption of imidacloprid onto a lacustrine Egyptian soil and its clay and humic acid fractions	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2015), 50(7), 473-483	a	信頼性あり(制限あり) 土壌吸着を調べている。試験期間中の分解は最小限と仮定して物質収支の確認を行っていない等、OECD試験法に完全には準拠していないが、試験方法及び報告内容から受け入れ可能と考える。
9	M-627460-01-1	Dankyi, Enock; Gordon, Chris; Carboo, Derick; Apalangya, Vitus A.; Fomsgaard, Inge S.	2018	Sorption and degradation of neonicotinoid insecticides in tropical soils	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2018) Ahead of Print	a	信頼性あり(制限あり) OECD試験法に沿った土壌吸着試験である。物質収支の確認を行っていない等、同試験法に完全には準拠していないが、試験方法及び報告内容から受け入れ可能と考える。

10	M-809304-01-1	Zhang, Peng; Ren, Chao; Sun, Hongwen; Min, Lujuan	2018	Sorption, desorption and degradation of neonicotinoids in four agricultural soils and their effects on soil microorganisms	Science of the Total Environment (2018), 615, 59-69	a	信頼性あり(制限あり) 土壌吸着を調べているが、水中濃度の分析のみであり、物質収支が得られたのか不明。平衡化時間、土壌水比、試験濃度等の検討に関するデータがない。
11	M-811690-01-1	Zhang, Peng; Min, Lujuan; Tang, Jingchun; Rafiq, Muhammad Khalid; Sun, Hongwen	2020	Sorption and degradation of imidacloprid and clothianidin in Chinese paddy soil and red soil amended with biochars.	Biochar, (SEP 2020) Vol. 2, No. 3, pp. 329-341	a	信頼性あり(制限あり) バイオ炭添加による土壌吸着への影響を調べているが、バイオ炭を添加していない土壌での吸着性も試験している。ただし、吸着平衡到達及び物質収支について検討されていない。
12	M-809308-01-1	C Alister Http://Orcidorg/0000-0002-2965-1558; Araya, M; Cordova, A; Saavedra, J; Kogan, M	2020	Humic Substances and their Relation to Pesticide Sorption in Eight Volcanic Soils	Planta Daninha, Vol. 38, 20200101 ISSN: 0100-8358 E-ISSN: 1806-9681 DOI: 10.1590/s0100-83582020380100021 Published by: Sociedade Brasileira da Ciencia das Plantas Daninhas, UFV - Depto de Fitotecnia, Jaboticabal	a	信頼性あり(制限あり) 土壌吸着を調べているが、試験温度が20℃である。水中濃度の分析のみであるが、物質収支が得られたのか不明。
13	M-548435-01-1	Sharma, Smriti; Singh, Balwinder	2014	Metabolism and persistence of imidacloprid in different types of soils under laboratory conditions	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2014) Ahead of Print	b	イミダクロプリドの好気土壌における動態把握に利用できる。
14	M-477693-01-1	Ding, Tao; Jacobs, David; Lavine, Barry K. (Reprint)	2011	Liquid chromatography-mass spectrometry identification of imidacloprid photolysis products	MICROCHEMICAL JOURNAL, (NOV 2011) Vol. 99, No. 2, pp. 535-541. ISSN: 0026-265X.	b	イミダクロプリドの水中における光分解による動態把握に利用できる。
15	8705700	Mahapatra, Bibhab; Adak, Totan; Patil, Naveen K. B.; Pandi, G. Guru P.; Gowda, G. Basana; Yadav, Manoj Kumar; Mohapatra, S. D.; Rath, P. C.; Munda, Sushmita; Jena, Mayabini	2017	Effect of Abiotic Factors on Degradation of Imidacloprid	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2017), 99(4), 475-480	c	環境中分解に対する非生物学的な要因を調べている。
16	M-809311-01-1	Watanabe, Eiki; Seike, Nobuyasu	2021	Liquid Chromatographic Determination of Trace Bioavailable Neonicotinoids in Soil with Dispersive Liquid-Liquid Microextraction and Its Application for Experimental Monitoring	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2021), 69(14), 4284-4293	c	テストガイドラインに準拠した試験法ではないのでリスク評価には利用できないが、土壌中残留の評価における参考データとなる可能性がある。
17	M-548343-01-1	Dalkmann, Philipp; Menke, Ulrich; Schaefer, Dieter; Keppler, Juergen; Paetzold, Stefan.	2012	Aging of methabenzthiazuron, imidacloprid, and N,N-dimethylsulfamide in silty soils and effects on sorption and dissipation.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 31, Issue 3, Page 556-565, Publication Year 2012	c	土壌における経時的な吸着性を確認できるものの、リスク評価に利用可能なエンドポイントは得られていないため参考データ。
18	M-809258-01-1	Aliste, Marina; Perez-Lucas, Gabriel; Garrido, Isabel; Fenoll, Jose; Navarro, Simon	2021	Mobility of insecticide residues and main intermediates in a clay-loam soil, and impact of leachate components on their photocatalytic degradation	Chemosphere (2021), 274, 129965	c	吸着試験を実施しているが、1濃度のみでの試験であることから、参考データ。
19	M-810867-01-1	Todey Stephen A; Fallon Ann M; Arnold William A	2018	NEONICOTINOID INSECTICIDE HYDROLYSIS AND PHOTOLYSIS: RATES AND RESIDUAL TOXICITY .	Environmental toxicology and chemistry, (2018 Aug 29) . Electronic Publication Date: 29 Aug 2018	c	加水分解及び水中光分解速度を求めている。直接リスク評価には使用できないため参考データ。
20	M-479115-01-1	Thuyet, Dang Quoc; Watanabe, Hirozumi; Ok, Junghun	2013	Effect of pH on the degradation of imidacloprid and fipronil in paddy water	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2013), 38(4), 223-227	c	水田水中における分解に対するpHの影響を調べている。直接リスク評価には使用できないため参考データ。

21	M-548136-01-1	Redlich, Dirk; Shahin, Nabil; Ekici, Perihan; Friess, Albrecht; Parlar, Harun	2007	Kinetical study of the photoinduced degradation of imidacloprid in aquatic media	Clean: Soil, Air, Water (2007), 35(5), 452-458	c	水中光分解を調べており、リスク評価パラメーターを設定する際の補足データとして利用が可能と想定される。
22	M-548403-01-1	Lu, Zhe; Challis, Jonathan K.; Wong, Charles S.	2015	Quantum Yields for Direct Photolysis of Neonicotinoid Insecticides in Water: Implications for Exposure to Nontarget Aquatic Organisms	Environmental Science and Technology Letters (2015), 2(7), 188-192	c	水中光分解の補足データとしての利用可能性がある。
23	M-549333-01-2	Naoi, Hiromu; Kamata, Motoyuki	2011	Evaluation for neonicotinoid pesticide in water environment and water purification process	Kogaku Sogo Kenkyushoho, Kanto Gakuin Daigaku (2011), 39, 11-17	c	神奈川県内のモニタリングと浄水処理効果を調べているが、リスク評価に用いられるエンドポイントは得られていないため参考データ。
24	M-812936-01-1	Sato, Manabu; Uemura, Hitoshi; Kosaka, Koji; Asami, Mari; Kamata, Motoyuki	2016	Survey of pesticide concentrations, including neonicotinoids, in the Sagami River, its tributaries and tap Water	Mizu Kankyo Gakkaishi (2016), 39A(12), 153-162	c	日本における河川水モニタリングであり、リスク評価パラメーターの設定には利用されないが、実際の河川中濃度はリスク評価における補足データとして利用可能。
25	M-800320-01-1	Ohtsuka, N.; Minomo, K.; Motegi, M.; Nojiri, K.; Horii, Y.; Takemine, S.	2016	Occurrence of chloronicotinyl insecticides in river waters in Saitama prefecture, Japan	Organohalogen Compounds (2016), 78, 1095-1098	c	国内の河川モニタリングの結果であり、PEC算定値の検証への利用可能性が考えられる。
26	M-809310-01-1	Oyama, Koji; Yabuki, Yoshinori; Banno, Arisa	2019	Investigation of seasonal changes and ecological risk assessments of neonicotinoid pesticides in rivers in Osaka, Japan	Mizu Kankyo Gakkaishi (2019), 42A(12), 277-284	c	日本における河川水モニタリングであり、リスク評価パラメーターの設定には利用されないが、実際の河川中濃度はリスク評価における補足データとして利用可能。
27	M-809475-01-1	Klarich Wong, Kathryn L.; Webb, Danielle T.; Nagorzanski, Matthew R.; Kolpin, Dana W.; Hladik, Michelle L.; Cwiertny, David M.; Lefevre, Gregory H.	2019	Chlorinated Byproducts of Neonicotinoids and Their Metabolites : An Unrecognized Human Exposure Potential?	Environmental Science and Technology Letters (2019), 6(2), 98-105	c	分解物の水道水塩素処理過程での塩素化分解物の生成であり、直接リスク評価には使用できないため参考データ。
28	M-810743-01-1	Boulange, Julien; Jaikaew, Piyanuch; Watanabe, Hirozumi; Thuyet, Dang Quoc	2016	Simulating the fate and transport of nursery-box-applied pesticide in rice paddy fields	Pest Management Science (1 Jun 2016) Volume 72, Number 6, pp. 1178-1186, 32 refs. CODEN: PMSCFC ISSN: 1526-498X E-ISSN: 1526-4998 DOI: 10.1002/ps.4096 Published by: John Wiley and Sons Ltd, Southern Gate, Chichester, West Sussex, PO19 8SQ (GB)	c	箱処理後の水田での消長モデリング。

公表文献調査報告書

イミダクロプリド

別添 4

海外評価引用文献

別添 4-1-1

海外評価引用文献：ヒトに対する毒性 (別添 4-2-1 を除く)

No.[a]	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	備考
1	M-768994-01-1	El-Gendy, Kawther S.; Aly, Nagat M.; Mahmoud, Fatma H.; Kenawy, Anter; El-Sebae, Abdel Khalek H.	2010	The role of vitamin C as antioxidant in protection of oxidative stress induced by imidacloprid.	Food Chem. Toxicol., Volume 48, Issue 1, Page 215-221, Publication Year 2010	EPA NTP	#1; Appendix 2-3, p 36 #9	適合性あり (区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 投与容量の記載なし，試験液の調製時期の記載なし 動物；雄のみ，順化期間、供試時の週齢及び体重の情報，投与後一般症状等の記載なし イミダクロプリドの単独での投与は１用量のみ 陽性対照が設定されていない。背景データーも記載なし。
2D	M-644505-01-1	Freeborn, Danielle L.; Mcdaniel, Katherine L.; Moser, Virginia C.; Herr, David W.	2015	Use of electroencephalography (EEG) to assess CNS changes produced by pesticides with different modes of action: Effects of permethrin, deltamethrin, fipronil, imidacloprid , carbaryl, and triadimefon	Toxicology and Applied Pharmacology (2015), 282(2), 184-194	EPA NTP	#1 #9	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 片性のみの実施 用量段階；２用量群+対照群, 投与容量の記載なし 脳波での影響；作用機作の異なる農薬で異なる影響がみられているが、イミダクロプリドでは影響は見られなかった。 直腸温；100mg/kg体重で対照群に比べ低値を示しているが、その他の情報(例えば臨床所見など）が記載されておらず、この差の毒性学的重要性が不明
3D	M-766673-01-1	Lonare, Milindmitra; Kumar, Manoj; Raut, Sachin; Badgujar, Prarabdha; Doltade, Sagar; Telang, Avinash	2014	Evaluation of imidacloprid -induced neurotoxicity in male rats : A protective effect of curcumin	Neurochemistry International (2014) Ahead of Print	EPA NTP	#1 #9	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし。 Curcuminのイミダクロプリドのラットに対する影響の軽減に主眼がおかれている。 被験物質の純度の記載なし。文献で用いられた用量が、安全性試験で用いられた最低用量より低くない。
4	M-513337-01-1	Bhardwaj, Shipra; Srivastava, M. K.; Kapoor, Upasana; Srivastava, L. P.	2010	A 90 days oral toxicity of imidacloprid in female rats: Morphological, biochemical and histopathological evaluations.	Food Chem. Toxicol., Volume 48, Issue 5, Page 1185-1190, Publication Year 2010	EPA NTP	#1; Chapter 2, p 2-33 (Figure 2-15) #9	適合性あり (区分b) 別添5参照

5D	M-768924-01-1	Khalil, Samah R.; Awad, Ashraf; Mohammed, Hesham H.; Nassan, Mohamed Abdo	2017	Imidacloprid insecticide exposure induces stress and disrupts glucose homeostasis in male rats	Environmental Toxicology and Pharmacology (2017), 55, 165-174	NTP	#9	別添5参照
6	M-603099-01-1	Kapoor, Upasana; Srivastava, Mithilesh Kumar; Bhardwaj, Shipra; Srivastava, Laxman Prasad.	2010	Effect of imidacloprid on antioxidant enzymes and lipid peroxidation in female rats to derive its No Observed Effect Level (NOEL).	J. Toxicol. Sci., Volume 35, Issue 4, Page 577-581, Publication Year 2010	EPA NTP	#1; Chapter 2, p 2-33 (Figure 2-15) #9	適合性あり (区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 片性のみ，投与容量の記載なし，調製時期の記載なし，陽性対照設定なし 動物数1群5匹,無作為化方法記載なし
7D	M-767291-01-1	Pandit, Arif Ahmad; Choudhary, Shanti; Ramneek; Singh, Baljit; Sethi, R. S.	2016	Imidacloprid induced histomorphological changes and expression of TLR-4 and TNF.alpha. in lung	Pesticide Biochemistry and Physiology (2016) Ahead of Print	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 本文献はイミダクロプリド単独(30日間反復強制経口投与)またはリポ多糖(鼻腔内投与)との組み合わせによる肺への影響を検索したもので研究の域を超えない報告と考える。 イミダクロプリド6.55mg/kg体重/日を雄マウスに30日間反復強制経口投与し、肺の損傷がみられたとあるが、リスク評価のために実施したGLP試験において、肺への影響は認められていない。1用量であることから、用量依存性についても確認ができない。
8D	M-767287-01-1	Duzguner, Vesile; Erdogan, Suat.	2012	Chronic exposure to imidacloprid induces inflammation and oxidative stress in the liver and central nervous system of rats.	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 104, Issue 1, Page 58-64, Publication Year 2012	EPA NTP	#1 #9	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 設定用量は1用量のため、用量相関性の確認ができない。

9D	M-768186-01-1	Sun, Quancai; Xiao, Xiao; Kim, Yoo; Kim, Daeyoung; Yoon, Kyoon Sup; Clark, John M.; Park, Yeonhwa	2016	Imidacloprid Promotes High Fat Diet-Induced Adiposity and Insulin Resistance in Male C57BL/6J Mice	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2016), 64(49), 9293-9306	NTP	#9	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし マウス雄にイミダクロプリドを高脂肪飼料と低脂肪食飼料それぞれに添加し、12週間混餌投与 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 対照群についての情報なし。グループサイズ不明瞭，精巣上体の脂肪組織の病理組織学的所見が記載されているが、その頻度及びその他の臓器の組織の記載なし。動物の一般観察などの所見なし。 高脂肪飼料及び低脂肪飼料用いていることから、この試験のNOAEL/LOAELをリスク評価への利用は適していない。
10D	M-765854-01-1	Costa, C.; Silvari, V.; Melchini, A.; Catania, S.; Heffron, J. J.; Trovato, A.; De Pasquale, R.	2009	Genotoxicity of imidacloprid in relation to metabolic activation and composition of the commercial product.	Mutat. Res., Genet. Toxicol. Environ. Mutagen., Volume 672, Issue 1, Page 40-44, Publication Year 2009	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 陰性対照を設けているが、何を使ったかの記載がない。 血液ドナー（6名の末梢血を混合)の性別の記載なし。 陽性対照、陰性対照の背景データーが報告されていない。 GLP下でOECDに準拠して実施したin vitro, in vivo系遺伝毒性試験において、イミダクロプリドの遺伝毒性は否定されている。 本in vitro系試験成績から、NOAEL/LOAELを導くことは不適切である。
11D	M-768996-01-1	Stivaktakis, Polychronis; Vlastos, Dimitris; Giannakopoulos, Evangelos; Matthopoulos, Demetrios P.	2010	Differential micronuclei induction in human lymphocyte cultures by imidacloprid in the presence of potassium nitrate.	TheScientificWorld, Volume 10, Issue Jan., Page 80-89, Publication Year 2010	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 非代謝活性化条件のみ実施。 血液ドナーの性別の記載がない。 陽性対照及び陰性対照の背景データが示されていない。 硝酸カリウムとの混合のみ陽性

12D	M-621776-01-1	Al-Sarar Ali S; Abobakr Yasser; Bayoumi Alaa E; Hussein Hamdy I	2015	Cytotoxic and genotoxic effects of abamectin, chlorfenapyr, and imidacloprid on CHOK1 cells.	Environmental science and pollution research international, (2015 Jul 1) . Electronic Publication Date: 1 Jul 2015	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。 陰性対照名が明記されていない。 酸化的ストレス関連項目，in vitro 系染色体異常及び小核では 1 用量の結果のみが記載されているため、用量に関連した変化であるかどうかの確認ができない。また陽性対照、陰性対照は同時に実施されているが、背景データーが報告されていない。 GLP下でOECDに準拠して実施したin vitro, in vivo系遺伝毒性試験において、イミダクロプリドの遺伝毒性は否定されている。
13D	M-768173-01-1	Zeljezic, Davor; Mladinic, Marin; Zunec, Suzana; Lucic Vrdoljak, Ana; Kasuba, Vilena; Tariba, Blanka; Zivkovic, Tanja; Marjanovic, Ana Marija; Pavicic, Ivan; Milic, Mirta; Rozgaj, Ruzica; Kopjar, Nevenka	2016	Cytotoxic, genotoxic and biochemical markers of insecticide toxicity evaluated in human peripheral blood lymphocytes and an HepG2 cell line	Food and Chemical Toxicology (2016), 96, 90-106	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし コメットアッセイ、小核については非代謝活性化条件下のみで実施、陽性対照及び陰性対照の背景データの情報なし 尚、イミダクロプリドはDNA損傷作用があると結論されているが、GLP下でOECD ガイドラインに準拠した変異原性試験において、遺伝毒性誘発性は否定されている。
14D	M-768176-01-1	Zeljezic, Davor; Benjamin Vinkovic; Marin Mladinic; Mirta Milic; Nevenka Kopjar; Vilena Kasuba	2017	The effect of insecticides chlorpyrifos, l -cypermethrin and imidacloprid on primary DNA damage, TP 53 and c-Myc structural integrity by comet-FISH assay	Chemosphere (2017), Volume 182, pp. 332-338 ISSN: 0045-6535 Published by: Elsevier Ltd Source Note: 2017 Sept., v. 182	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし ドナー末梢血;性別の情報なし，代謝活性化については考慮されていない。 陽性対照、陰性対照の背景データーが提示されていない。 結果；陰性

15D	M-765853-01-1	Demsia, Georgia; Vlastos, Dimitris; Goumenou, Marina; Matthopoulos, Demetrios P.	2007	Assessment of the genotoxicity of imidacloprid and metalaxyl in cultured human lymphocytes and rat bone-marrow.	Mutat. Res., Genet. Toxicol. Environ. Mutagen., Volume 634, Issue 1-2, Page 32-39, Publication Year 2007	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし In vitro試験；非代謝活性化条件のみ実施でいずれの陰性 血液ドナーの性別の記載がない。 試験液の調製時期の記載なし In vivo小核試験；飼育環境条件が不明瞭，馴化期間の情報がないため、供試時の週齢及び体重が不明，多染性赤血球の計測数が少ない，小核を有する幼若赤血球の出現率を算出するには、各個体につき4000個以上の幼若赤血球を計測する必要があるが、2000個しか計測していない，陽性対照及び陰性対照の背景データが示されていない。
16D	M-765519-01-1	Bagri Preeti; Kumar Vinod; Sikka Anil Kumar	2014	An in vivo assay of the mutagenic potential of imidacloprid using sperm head abnormality test and dominant lethal test.	Drug and chemical toxicology, (2014 Oct 15) pp. 1-7. Electronic Publication Date: 15 Oct 2014	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 方法、結果の不備がある： 被験物質の不純物の情報が不明，統計学亭手法；Abstractのみに記載 精子頭部異常試験(SHA)；テストガイドラインに収載されておらず、検証もされていない。陽性対照群なし。陰性/陽性対照の背景データなし。有害とみなす精子の形態変化の程度について、一般的に合意された基準はない。したがって本試験の結果の解釈、妥当性が不明。 優勢致死試験(DLT)；同時陽性対照が設定されておらず、陰性/陽性対照の背景データが示されていない。二匹の雌と交配され、交配した雄数、妊娠雌数、非妊雌数が記載されていない。また雌１匹当りの生存着床数、死亡着床数が計測されていない。

17D	M-765522-01-1	Bagri Preeti; Kumar Vinod; Sikka Anil K	2016	Assessment of imidacloprid -induced mutagenic effects in somatic cells of Swiss albino male mice .	Drug and chemical toxicology, (2016 Jan 28) pp. 1-6. Electronic Publication Date: 28 Jan 2016	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし in vivo 染色体異常試験, in vivo 小核試験(7, 14, 28日反復強制経口投与) 方法、結果の不備がある； 被験物質の不純物の情報が不明, 試験液の調製時期記載なし 同時陽性対照の設定なし 陰性対照及び陽性対照の背景データー情報なし。 分裂中期像数の分析した数、計測した幼若赤血球数が少ない。
18D	M-621002-01-1	Senyildiz Mine; Kilinc Adem; Ozden Sibel	2018	Investigation of the genotoxic and cytotoxic effects of widely used neonicotinoid insecticides in HepG2 and SH-SY5Y cells.	Toxicology and industrial health, (2018 Jan 01) pp. 748233718762609. Electronic Publication Date: 1 Jan 2018	NTP	#9	非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 結果が適切に記載されていない例;用量関連性がないことについて言及されていない。2つの細胞型における一貫性の欠如など、結果の記述が不明瞭である。
19A	M-837663-01-1	Feng, Shaolong; Kong, Zhiming; Wang, Xinming; Peng, Pingan; Zeng, Eddy Y.	2005	Assessing the peripheral genotoxicity of imidacloprid and RH-5849 in human blood lymphocytes in vitro with comet assay and cytogenetic tests.	Ecotoxicology and Environmental Safety, (JUN 2005) Vol. 61, No. 2, pp. 239-246. http://www.journals.elsevier.com/ecotoxicology-and-environmental-safety/#description.	NTP	#9	適合性あり (区分b) 非GLP、ガイドラインの明記なし。ヒトリンパ球を用いたin vitro系で小核、姉妹染色体異常及びコメットアッセイが実施されている。試験方法、試験設計の情報が不足（用量設定の根拠となる情報がない→細胞増殖、細胞毒性などの情報がない）。代謝活性下条件で試験が実施されていない。陽性対照、陰性対照が試験系に含まれているが、背景データの提示がない。

20D	M-766674-01-1	Lonare, Milindmitra; Kumar, Manoj; Raut, Sachin; More, Amar; Doltade, Sagar; Badgujar, Prarabdh; Telang, Avinash	2015	Evaluation of ameliorative effect of curcumin on imidacloprid -induced male reproductive toxicity in wistar rats	Environmental Toxicology (2015) Ahead of Print	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし， 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データーの記載なし 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下でOECD416に準じて実施した繁殖毒性試験(5.6.1/01)において、投与期間が本文献より長く、体重増加抑制及び摂餌量の低下が認められた最高用量群700ppm(P/F世代；56.50/59.08mg/kg体重/日)において、当該文献で報告されているような所見は認められていない。また90日間反復混餌試験(5.3.1/01)においても2400ppm(300.2mg/kg体重/日)においても精巣重量及び本文献に記載されているような病理所見は認められない。
21	M-434092-01-1	Kapoor, Upasana; Srivastava, M. K.; Srivastava, L. P.	2011	Toxicological impact of technical imidacloprid on ovarian morphology, hormones and antioxidant enzymes in female rats.	Food Chem. Toxicol., Volume 49, Issue 12, Page 3086-3089, Publication Year 2011	EPA NTP	#1 #9	適合性あり (区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし，陽性対照設定なし ホルモン測定に関して、発情周期の時期、測定時間、安楽死方法などの情報が不明 文献に記載されている流涎，下痢は弊社のGLP下の試験(急性経口毒性、急性神経毒性試験、90日間反復経口投与毒性試験，1年間反復経口投与毒性試験)で認められていない。
22	M-765518-01-1	Badgujar, Prarabdh C.; Jain, S. K.; Singh, Ajit; Punia, J. S.; Gupta, R. P.; Chandratre, Gauri A.	2013	Immunotoxic effects of imidacloprid following 28 days of oral exposure in BALB/c mice.	Environ. Toxicol. Pharmacol., Volume 35, Issue 3, Page 408-418, Publication Year 2013	EPA NTP	#1; Appendix 2-3, p 32 #9	適合性あり (区分b) 別添5参照

23	M-766172-01-1	Gawade, Lalita; Dadarkar, Shruta S.; Husain, Raghib; Gatne, Madhumanjiri.	2013	A detailed study of developmental immunotoxicity of imidacloprid in Wistar rats.	Food Chem. Toxicol., Volume 51, Page 61-70, Publication Year 2013	EPA NTP	#1 #9	適合性あり (区分c) 非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載なし。被験物質の純度及び供給源の情報なし。 結果の情報が不充分のため評価が不可能： 例； 1群の動物数が記載されていない。 評価に供した母動物数/児動物数の情報なし. Phagocytosis assayにおいて、分析した細胞数が報告されていない。 赤血球凝集反応試験では陽性対照が設定されていない。 背景データが示されていない。
24D	M-603100-01-1	Gu, Yi-Hua; Li, Yan; Huang, Xue-Feng; Zheng, Ju-Fen; Yang, Jun; Diao, Hua; Yuan, Yao; Xu, Yan; Liu, Miao; Shi, Hui-Juan; Xu, Wen-Ping.	2013	Reproductive effects of two neonicotinoid insecticides on mouse sperm function and early embryonic development in vitro.	PLoS One, Volume 8, Issue 7, Page e70112, Publication Year 2013	EPA NTP	#1 #9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 卵母細胞及び精液をそれぞれ採取したマウスの飼育環境及び供試数の情報なし。 用いた試験方法の信頼性、妥当性が検証できていない。
25	M-448064-01-1	Kimura-Kuroda, Junko; Komuta, Yukari; Kuroda, Yoichiro; Hayashi, Masaharu; Kawano, Hitoshi.	2012	Nicotine-like effects of the neonicotinoid insecticides acetamiprid and imidacloprid on cerebellar neurons from neonatal rats.	PLoS One, Volume 7, Issue 2, Page e32432, Publication Year 2012	EFSA NTP	#5; p.17-24 #9	適合性あり (区分c) 別添5参照（M-447866-01-1）

26D	M-768952-01-1	Kimura-Kuroda, Junko; Nishito, Yasumasa; Yanagisawa, Hiroko; Kuroda, Yoichiro; Komuta, Yukari; Kawano, Hitoshi; Hayashi, Masaharu	2016	Neonicotinoid insecticides alter the gene expression proile of neuron-enriched cultures from neonatal rat cerebellum	International Journal of Environmental Research and Public Health (2016), 13(10), 987/1-987/27	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし ガイドラインでまだ認められていない方法で行われたin vitro系の試験 ・発達神経毒性の検索に用いたモデルは、脳の発達を調べるモデルとしては適していない。 他の脳領域の細胞培養でデータを確認することができていない。 時間経過の実験を行わず、効果に用量依存性があるかどうか調査していない。 受容体結合アッセイと in vivo 実験において報告されたニコチンとイミダクロプリドの効力の差と、本文献の研究における等モル濃度でのニコチンとイミダクロプリドの非常に似た効果との間に矛盾があるものと考える。 IMIによって引き起こされるトランスクリプトームプロファイルの変化は、nAChRの直接活性化および／または脱感作によって引き起こされる可能性があると示唆しているが、確認データを提示していない。またトランスクリプトーム変化が神経タンパク質発現の変化や機能障害など、神経発達プロファイルの変化と因果関係があるかという事項については、細胞モデルのデータを示していないため、観察された効果の神経細胞発達への関連性は不明と考えられた。

27D	M-644273-01-1	Christen, Verena; Rusconi, Manuel; Crettaz, Pierre; Fent, Karl	2017	Developmental neurotoxicity of different pesticides in PC-12 cells in vitro	Toxicology and Applied Pharmacology (2017), 325, 25-36	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし。 発達神経毒性を有するのではないかと報告があるいくつかの物質について、PC-12細胞を用いてin vitro系での検索を実施している、その結果、発達神経毒性の検出にはPC-12細胞が適しており、nutrite outgrouwthの抑制とgap-43の表現型の変化が指標として有意義であると結論されているもので、被験物質について、発達神経毒性を有するか否かを最終的に結論しているものではないものと考える。イミダクロプリドはこの上記２つの指標において統計学的な有意差は認められていない。これは、登録取得のための安全性評価に用いられているin vivo発達神経毒性試験(GLP下，US－EPA OPPTS 870.6300に準拠，OECD426にも準拠）の結果で陰性であることと合致している。
28D	M-768928-01-1	Xiang, Dandan; Han, Jian; Yao, Tingting; Wang, Qiangwei; Zhou, Bingsheng; Mohamed, Abou Donia; Zhu, Guonian	2017	Structure-Based Investigation on the Binding and Activation of Typical Pesticides With Thyroid Receptor.	Toxicological Sciences, (DEC 2017) Vol. 160, No. 2, pp. 205-216.ISSN: 1096-6080. E-ISSN: 1096-0929.	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし in vitro系による甲状腺に対する作用機作をみているが、代謝活性条件下で実施されていない。 登録に用いたin vivo系の安全性試験では、甲状腺の病理組織学的検査においてアゴニスト作用を示唆する所見は認められていない。

29D	M-768180-01-1	Sun, Quancai; Qi, Weipeng; Xiao, Xiao; Yang, Szu-Hao; Kim, Daeyoung; Yoon, Kyong Sup; Clark, John M.; Park, Yeonhwa	2017	Imidacloprid Promotes High Fat Diet-Induced Adiposity in Female C57BL/6J Mice and Enhances Adipogenesis in 3T3-L1 Adipocytes via the AMPK.alpha.-Mediated Pathway	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2017), 65(31), 6572-6581	NTP	#9	マウス雌にイミダクロプリドを高脂肪飼料と低脂肪食飼料それぞれに添加し、12週間混餌投与 In vitro試験；3T3-L1細胞，C2C12細胞 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし in vivo；対照群についての情報なし。グループサイズ不明瞭，精巣上体の病理組織学的所見が記載されているが、その頻度及びその他の臓器の組織の記載なし。動物の一般観察などの所見なし。 高脂肪飼料及び低脂肪飼料用いていることから、この試験のNOAEL/LOAELをリスク評価への利用は適していない。 in vitro；溶媒の情報なし, 両細胞ともに細胞数の情報なし,陰性対照群の情報なし。
30D	M-769046-01-1	Bizerra, Paulo F. V.; Guimaraes, Anilda R. J. S.; Maioli, Marcos A.; Mingatto, Fabio E.	2018	Imidacloprid affects rat liver mitochondrial bioenergetics by inhibiting FoF1-ATP synthase activity	Journal of Toxicology and Environmental Health, Part A: Current Issues (2018), 81(8), 229-239	NTP	#9	非GLP/準拠したガイドライン記載なし 肝ミトコンドリア生体内エネルギーに対するイミダクロプリドの影響をin vitro系で検索しているが、研究内容と同等である安全性試験で用いられた最低用量との比較ができない、また、他の試験結果と比較できる単位を用いて報告されていない。
31D	M-766368-01-1	Kapoor, Upasana; Srivastava, M. K.; Trivedi, Purushottam; Garg, Veena; Srivastava, L. P.	2014	Disposition and acute toxicity of imidacloprid in female rats after single exposure	Food and Chemical Toxicology (2014), 68, 190-195	EPA NTP	#1 #9	別添5参照

32D	M-768944-01-1	Carmichael, Suzan L. (Correspondence); Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Padula, Amy M.; English, Paul B.; Lammer, Edward J.; Shaw, Gary M.	2014	Residential agricultural pesticide exposures and risk of selected congenital heart defects among offspring in the San Joaquin Valley of California.	Environmental Research, (November 01, 2014) Vol. 135, pp. 133-138. Refs: 30 ISSN: 0013-9351; E-ISSN: 1096-0953 CODEN: ENVRAL	NTP	#9	被験者の被ばく量は、GIS - 半径500mのジオコード化された地点（被験者の住まい）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的 で検証された個人レベルのデータが不足していると考えらる。
33D	M-768948-01-1	Keil, A. P.; Daniels, J. L.; Hertz-Picciottoa, I.	2014	Autism spectrum disorder, flea and tick medication, and adjustments for exposure misclassification: the CHARGE (CHildhood Autism Risks from Genetics and Environment) case-control study.	Environmental Health (2014) , Volume 13, Number 3, (23 January 2014) p., 60 refs. ISSN: 1476-069X Published by: BioMed Central Ltd, London	NTP	#9	著者らは症例対照研究デザインにおけるバイアスに対処するための明確な試みを行っているが、ペットへの使用の有無の報告だけではイミダクロプリドへの暴露を理解することは不可能である。
34D	M-495856-01-1	Yang, Wei; Carmichael, Suzan L.; Roberts, Eric M.; Kegley, Susan E.; Padula, Amy M.; English, Paul B.; Shaw, Gary M. [Reprint Author]	2014	Residential Agricultural Pesticide Exposures and Risk of Neural Tube Defects and Orofacial Clefts Among Offspring in the San Joaquin Valley of California.	American Journal of Epidemiology, (MAR 15 2014) Vol. 179, No. 6, pp. 740-748.	NTP	#9	被験者について個々の暴露量評価はなされていない。
35B	M-572460-01-1	Shaw, Gary M.; Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Padula, Amy; English, Paul B.; Carmichael, Suzan L.	2014	Early pregnancy agricultural pesticide exposures and risk of gastroschisis among offspring in the San Joaquin Valley of California	Birth Defects Research, Part A: Clinical and Molecular Teratology (2014), 100(9), 686-694	NTP	#9	適合性あり (区分b) 被験者の被ばく量は、GIS - 半径500mのジオコード化された地点（被験者の住居）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的に検証された個人レベルのデータが不足していると考えられる。
36C	入手不可能	Kavani, H. J.; Thaker, A. M.; Bhavsar, S. K.; Muchhara, J. A.; Bhadja, N. D.; Bhanderi, B. B.	2008	Evaluation of subacute immunotoxicity of imidacloprid with the ameliorating potential of aqueous extract of Asparagus racemosus on BALB/c mice .	Indian Journal of Environment and Toxicology (2008), Volume 18, Number 2, pp. 56-60, 7 refs. ISSN: 0971-2127 Published by: Jai Research Foundation, Gujarat	EPA	#1	全文の入手が不可能だったため評価できず。
37A	M-034702-01-1	Ho B; Tillotson J A; Kincannon L C; Simboli P B; Korte D W Jr	1988	The fate of nitroguanidine in the rat.	Fundamental and applied toxicology : official journal of the Society of Toxicology, (1988 Apr) Vol. 10, No. 3, pp. 453-8.	EFSA	#10 (Addendum 2)	

38A	M-278374-01-1	Kaplan, David L.; Cornell, John H.; Kaplan, Arthur M.	1982	Decomposition of nitroguanidine	Environmental Science and Technology (1982), 16(8), 488-92	EFSA	#10 (Addendum 2)	
39A	M-278481-01-1	Korte, D. W.; Morgan, E. W.; Hiatt, G. F. S.; Lewis, C.; Reddy, G.	1994	Acute toxicological evaluation of nitroguanidine	Journal of the American College of Toxicology (1994), 12(6), 565-6	EFSA	#10 (Addendum 2)	
40A	M-278484-01-1	Korte, Dw; Brown, Ld; Hiatt, Gfs; Wheeler, Cr; Reddy, G	1994	Acute oral toxicity of nitroguanidine in rats and mice	Journal of the American College of Toxicology (1994), 12(6), 567-8	EFSA	#10 (Addendum 2)	
41A	M-278411-01-1	Mcgregor, Douglas B.; Riach, Colin G.; Hastwell, Rowan M.; Dacre, Jack C.	1980	Genotoxic activity in microorganisms of tetryl, 1,3-dinitrobenzene and 1,3,5-trinitrobenzene	Environmental Mutagenesis (1980), 2(4), 531-41	EFSA	#10 (Addendum 2)	
42A	M-544437-01-1	Ishidate, Motoi, Jr.; Odashima, Shigeyoshi	1977	Chromosome tests with 134 compounds on Chinese hamster cells in vitro -a screening for chemical carcinogens	Mutation Research, Genetic Toxicology Testing (1977), 48(3-4), 337-53	EFSA	#10 (Addendum 2)	

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

B 従来第1段階で適合性なしとしていたもの

C 従来別添2にリストしていたもの

D 従来別添3にリストしていたもの

#1: EPA, draft Biological Evaluation, 2021

#5: EFSA, Scientific Opinion on the developmental neurotoxicity potential of acetamiprid and imidacloprid, 2014

#9: NTP, Research Report on the Scoping Review of Potential Human Health Effects Associated with Exposures to Neonicotinoid Pesticides, 2020

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

別添 4-1-2

海外評価引用文献：農作物及び畜産物への残留 (別添 4-2-2 を除く)

No.[a]	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	備考
1A	M-836859-01-1	Ishii, Yoichi; Kobori, Itsuro; Araki, Yasuo; Kurogochi, Shin; Iwaya, Koji; Kagabu, Shinzo.	1994	HPLC determination of the new insecticide imidacloprid and its behavior in rice and cucumber.	J. Agric. Food Chem., Volume 42, Issue 12, Page 2917-21, Publication Year 1994	EFSA	#4	

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

#4: EFSA, Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015

別添 4-1-3

海外評価引用文献：生活環境動植物及び家畜に対する毒性 (別添 4-2-3 を除く)

No.[a]	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	備考
1	M-547416-01-1	Lopez-Antia, Ana; Ortiz-Santaliestra, Manuel E.; Mougeot, Francois; Mateo, Rafael.	2013	Experimental exposure of red-legged partridges (Alectoris rufa) to seeds coated with imidacloprid, thiram and difenoconazole.	Ecotoxicology, Volume 22, Issue 1, Page 125-138, Publication Year 2013	EPA	#1; Chapter 2, p 2-28 (Figure 2-12)	用量の段階が足りず、定量的評価には適さない。認められた影響は体重減少に関連した二次的影響と考えられる。
2	M-547302-01-1	Lopez-Antia, Ana; Ortiz-Santaliestra, Manuel E.; Mougeot, Francois; Mateo, Rafael	2014	Imidacloprid -treated seed ingestion has lethal effect on adult partridges and reduces both breeding investment and offspring immunity	Environmental Research (2014) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-28 (Figure 2-12); Appendix 2-3, p 28-29	認められた影響は体重減少に関連した二次的影響と考えられる。
3	M-811688-01-1	Franzen-Klein, Dana; Jankowski, Mark; Roy, Charlotte L.; Nguyen-Phuc, Hoa; Chen, Da; Neuman-Lee, Lorin; Redig, Patrick; Ponder, Julia	2020	Evaluation of neurobehavioral abnormalities and immunotoxicity in response to oral imidacloprid exposure in domestic chickens (Gallus gallus domesticus)	Journal of Toxicology and Environmental Health, Part A: Current Issues (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
4	M-811681-01-1	Pandey, Surya Prakash; Mohanty, Banalata	2017	Disruption of the hypothalamic-pituitary-thyroid axis on co-exposures to dithiocarbamate and neonicotinoid pesticides: Study in a wildlife bird , Amandava amandava	NeuroToxicology (2017), 60, 16-22	EPA	#1; Appendix 2-2	鳥類の甲状腺への影響であり、評価に用いることが可能なエンドポイントは報告されていない。
5	M-479105-01-1	Tisler, Tatjana; Jemec, Anita; Mozetic, Branka; Trebse, Polonca.	2009	Hazard identification of imidacloprid to aquatic environment.	Chemosphere, Volume 76, Issue 7, Page 907-914, Publication Year 2009	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1); Appendix 2-5, p 5	
6	M-808457-01-1	Ozdemir, Selcuk; Altun, Serdar; Ozkaraca, Mustafa; Ghosi, Atena; Toraman, Emine; Arslan, Harun	2018	Cypermethrin, chlorpyrifos, deltamethrin , and imidacloprid exposure up-regulates the mRNA and protein levels of bdnf and c-fos in the brain of adult zebrafish (Danio rerio)	Chemosphere (2018), 203, 318-326	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	ゼブラフィッシュを用いた研究であるが、日本の評価に用いるエンドポイントは得られておらず定性的な結果。
7	M-808456-01-1	Wu, Shenggan; Li, Xinfang; Liu, Xinju; Yang, Guiling; An, Xuehua; Wang, Qiang; Wang, Yanhua	2018	Joint toxic effects of triazophos and imidacloprid on zebrafish (Danio rerio)	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 235, 470-481	EPA NTP	#1; Chapter 2, p 10-13; Appendix 2-3, p 3-4 #9	#1における記載：Quantitative, Limitations of Study: The concentration of imidacloprid at any test level is not expressly known for any acute test. Test validity criteria were not stated in the paper.
8	M-808444-01-1	Islam, Md. A.; Hossen, Md. S.; Sumon, Kizar A.; Rahman, Mohammad M.	2019	Acute Toxicity of Imidacloprid on the Developmental Stages of Common Carp Cyprinus carpio.	Toxicology and Environmental Health Sciences, (1 Sep 2019) Vol. 11, No. 3, pp. 244-251. Refs: 56 ISSN: 2005-9752; E-ISSN: 2233-7784	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1)	
9	M-758290-01-1	Chang, Yiming; Mao, Liangang; Zhang, Lan; Zhang, Yanning; Jiang, Hongyun	2020	Combined toxicity of imidacloprid , acetochlor, and tebuconazole to zebrafish (Danio rerio): acute toxicity and hepatotoxicity assessment	Environmental Science and Pollution Research (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1)	

10	M-478930-01-1	Daam, Michiel A.; Santos Pereira, Ana C.; Silva, Emilia; Caetano, Lia; Cerejeira, Maria Jose	2013	Preliminary aquatic risk assessment of imidacloprid after application in an experimental rice plot	Ecotoxicology and Environmental Safety (2013), 97, 78-85	EFSA	#4; p 35, 101, 388	ISO法に従い、オオミジンコ、緑藻、ウキクサに対する毒性試験を実施したとあるが、試験方法の詳細が示されていない。イミダクロプリド処理後の水田水中の濃度を測定しているが、日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない(ほ場条件、土性等)。
11	M-546621-01-1	Crosby, Emily B.; Bailey, Jordan M.; Oliveri, Anthony N.; Levin, Edward D.	2015	Neurobehavioral impairments caused by developmental imidacloprid exposure in zebrafish	Neurotoxicology and Teratology (2015), 49, 81-90	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	
12	M-811614-01-1	Vignet, Caroline; Cappello, Tiziana; Fu, Qiuguo; Lajoie, Kevin; De Marco, Giuseppe; Clerandeau, Christelle; Mottaz, Helene; Maisano, Maria; Hollender, Juliane; Schirmer, Kristin; Cachot, Jerome	2019	Imidacloprid induces adverse effects on fish early life stages that are more severe in Japanese medaka (Oryzias latipes) than in zebrafish (Danio rerio)	Chemosphere (2019), 225, 470-478	EPA	#1; Appendix 2-2	
13	M-587657-01-1	Wang, Yanhua; Yang, Guiling; Dai, Dejiang; Xu, Zhenlan; Cai, Leiming; Wang, Qiang; Yu, Yijun	2016	Individual and mixture effects of five agricultural pesticides on zebrafish (Danio rerio) larvae	Environmental Science and Pollution Research (2016) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-3, p 8-9	
14	M-478736-01-1	Jemec, Anita; Tisler, Tatjana; Drobne, Damjana; Sepcic, Kristina; Fournier, Didier; Trebse, Polonca.	2007	Comparative toxicity of imidacloprid, of its commercial liquid formulation and of diazinon to a non-target arthropod, the microcrustacean Daphnia magna.	Chemosphere, Volume 68, Issue 8, Page 1408-1418, Publication Year 2007	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7)	ミジンコの慢性影響を調査しており、日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
15	M-479099-01-1	Pestana, Joao L. T.; Loureiro, Susana; Baird, Donald J.; Soares, Amadeu M. V. M.	2010	Pesticide exposure and inducible antipredator responses in the zooplankton grazer, Daphnia magna Straus.	Chemosphere, Volume 78, Issue 3, Page 241-248, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	
16	M-468064-01-1	Loureiro, Susana; Svendsen, Claus; Ferreira, Abel L. G.; Pinheiro, Clara; Ribeiro, Fabianne; Soares, Amadeu M. V. M.	2010	Toxicity of three binary mixtures to Daphnia magna: Comparing chemical modes of action and deviations from conceptual models.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 29, Issue 8, Page 1716-1726, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	
17	M-478944-01-1	Hayasaka, Daisuke; Korenaga, Tomoko; Suzuki, Kazutaka; Sanchez-Bayo, Francisco; Goka, Koichi.	2012	Differences in susceptibility of five cladoceran species to two systemic insecticides, imidacloprid and fipronil.	Ecotoxicology, Volume 21, Issue 2, Page 421-427, Publication Year 2012	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4-5	濃度5段階。詳細は十分でないが、参考として使用可能。
18	M-478753-01-1	Agatz, Annika; Cole, Tabatha A.; Preuss, Thomas G.; Zimmer, Elke; Brown, Colin D.	2013	Feeding inhibition explains effects of imidacloprid on the growth, maturation, reproduction, and survival of Daphnia magna	Environmental Science and Technology (2013), 47(6), 2909-2917	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7)	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
19	M-808463-01-1	Qi, Suzhen; Wang, Donghui; Zhu, Lizhen; Teng, Miaomiao; Wang, Chengju; Xue, Xiaofeng; Wu, Liming	2018	Neonicotinoid insecticides imidacloprid , guadipyr, and cycloxaprid induce acute oxidative stress in Daphnia magna	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 148, 352-358	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	

20	M-808446-01-1	Bedrossiantz, Juliette; Martinez-Jeronimo, Fernando; Bellot, Marina; Raldua, Demetrio; Gomez-Canela, Cristian; Barata, Carlos	2020	A high-throughput assay for screening environmental pollutants and drugs impairing predator avoidance in Daphnia magna	Science of the Total Environment (2020), 740, 140045	EPA	#1; Appendix 2-2	
21	M-466479-01-1	Pavlaki, Maria D.; Pereira, Ricardo; Loureiro, Susana; Soares, Amadeu M. V. M.	2011	Effects of binary mixtures on the life traits of Daphnia magna.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 74, Issue 1, Page 99-110, Publication Year 2011	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7)	
22	M-479120-01-1	Stoughton, Sarah J.; Liber, Karsten; Culp, Joseph; Cessna, Allan.	2008	Acute and Chronic Toxicity of Imidacloprid to the Aquatic Invertebrates Chironomus tentans and Hyalella azteca under Constant- and Pulse-Exposure Conditions.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 54, Issue 4, Page 662-673, Publication Year 2008	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7), p 2-22 (Figure 2-8)	
23	M-478929-01-1	Azevedo-Pereira, Henrique M. V. S.; Lemos, Marco F. L.; Soares, Amadeu M. V. M.	2011	Behaviour and Growth of Chironomus riparius Meigen (Diptera: Chironomidae) under Imidacloprid Pulse and Constant Exposure Scenarios.	Water, Air, Soil Pollut., Volume 219, Issue 1-4, Page 215-224, Publication Year 2011	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	ユスリカへの影響を調べているが、堆積物存在下で濃度低下が認められている。評価に用いるエンドポイントが得られていない。
24	M-478748-01-1	Berghahn, Ruediger; Mohr, Silvia; Huebner, Verena; Schmiediche, Ronny; Schmiedling, Ina; Svetich-Will, Erkki; Schmidt, Ralf.	2012	Effects of repeated insecticide pulses on macroinvertebrate drift in indoor stream mesocosms.	Aquat. Toxicol., Volume 122-123, Page 56-66, Publication Year 2012	EPA	#1; Appendix 2-2	ユスリカ、ヨコエビ等の群衆への影響が報告されているが、ECやLCは報告されていない。
25	M-561761-01-1	Cavallaro Michael C; Morrissey Christy A; Headley John V; Peru Kerry M; Liber Karsten	2016	Comparative chronic toxicity of imidacloprid, clothianidin , and thiamethoxam to Chironomus dilutus and estimation of toxic equivalency factors.	Environmental toxicology and chemistry / SETAC, (2016 Jun 22) . Electronic Publication Date: 22 Jun 2016	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7), 2-22 (Figure 2-8)	日本のリスク評価には用いられないユスリカへの長期毒性。堆積物を模擬する珪砂を使用。
26	M-805974-01-1	Maloney Erin M; Morrissey Christy A; Headley John V; Peru Kerry M; Liber Karsten	2017	CUMULATIVE TOXICITY OF NEONICOTINOID INSECTICIDE MIXTURES TO CHIRONOMUS DILUTUS UNDER ACUTE EXPOSURE SCENARIOS.	Environmental toxicology and chemistry, (2017 Jun 21) . Electronic Publication Date: 21 Jun 2017	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4 #6; p 13	
27	M-636661-01-1	Raby Melanie; Zhao Xiaoming; Hao Chunyan; Poirier David G; Sibley Paul K	2018	CHRONIC TOXICITY OF 6 NEONICOTINOID INSECTICIDES TO CHIRONOMUS DILUTUS AND NEOCLOEON TRIANGULIFER.	Environmental toxicology and chemistry, (2018 Jul 28) . Electronic Publication Date: 28 Jul 2018	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7), p 2-22 (Figure 2-8) #6; p 28	
28	M-629603-01-1	Njattuvetty Chandran, Naveen; Fojtova, Dana; Blahova, Lucie; Rozmankova, Eliska; Blaha, Ludek	2018	Acute and (sub) chronic toxicity of the neonicotinoid imidacloprid on Chironomus riparius	Chemosphere (2018), 209, 568-577	EPA	#1; Chapter 2, p 2-10, 2-17, 2-20, 2-21 (Figure 2-7), 2-22 (Figure 2-8); Appendix 2-3, p 13	
29	M-629847-01-1	Raby, Melanie; Nowierski, Monica; Perlov, Dmitri; Zhao, Xiaoming; Hao, Chunyan; Poirier, David G.; Sibley, Paul K.	2018	Acute toxicity of 6 neonicotinoid insecticides to freshwater invertebrates	Environmental Toxicology and Chemistry (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-5, p 3-5 #6; p 13	ユスリカ幼虫の毒性を調べているが、3齢幼虫を用いている。

30	M-758286-01-1	Williams, Nate; Sweetman, Jon	2019	Effects of neonicotinoids on the emergence and composition of chironomids in the Prairie Pothole Region	Environmental Science and Pollution Research (2019), 26(4), 3862-3868	EPA	#1; Appendix 2-2	
31	M-809309-01-1	Wei, Fenghua; Wang, Dali; Li, Huizhen; Xia, Pu; Ran, Yong; You, Jing	2020	Toxicogenomics provides insights to toxicity pathways of neonicotinoids to aquatic insect, Chironomus dilutus	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 260, 114011	EPA	#1; Appendix 2-5, p 3	
32A	M-479276-01-1	Stevens, M. M.; Ali, A.; Helliwell, S.; Schiller, L. J.; Hansen, S.	2002	Comparison of two bioassay techniques for assessing the acute toxicity of pesticides to chironomid larvae (Diptera: Chironomidae).	J. Am. Mosq. Control Assoc., Volume 18, Issue 2, Page 119-125, Publication Year 2002	EPA	#1; Appendix 2-2	
33	M-546627-01-1	Gagliardi, Bryant S.; Long, Sara M.; Pettigrove, Vincent J.; Hoffmann, Ary A.	2015	The Parthenogenetic Cosmopolitan Chironomid, Paratanytarsus grimmii, as a New Standard Test Species for Ecotoxicology: Culturing Methodology and Sensitivity to Aqueous Pollutants	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
34	M-809306-01-1	Scherer, Christian; Wolf, Raoul; Voelker, Johannes; Stock, Friederike; Brennhold, Nicole; Reifferscheid, Georg; Wagner, Martin	2019	Toxicity of microplastics and natural particles in the freshwater dipteran Chironomus riparius: Same same but different?	Science of the Total Environment (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
35	M-478957-01-1	Lukancic, Simon; Zibrat, Uros; Mezek, Tadej; Jerebic, Andreja; Simcic, Tatjana; Brancelj, Anton.	2010	A new method for early assessment of effects of exposing two non-target crustacean species, Asellus aquaticus and Gammarus fossarum, to pesticides, a laboratory study.	Toxicol. Ind. Health, Volume 26, Issue 4, Page 217-228, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4-5	ヨコエビを用いた論文であるが、暴露時間が短い。
36	M-478745-01-1	Ashauer, Roman; Hintermeister, Anita; Potthoff, Eva; Escher, Beate I.	2011	Acute toxicity of organic chemicals to Gammarus pulex correlates with sensitivity of Daphnia magna across most modes of action.	Aquat. Toxicol., Volume 103, Issue 1-2, Page 38-45, Publication Year 2011	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	ヨコエビ(Gammarus pulex)を用いた毒性データが得られているが、試験種が推奨種ではない。
37	M-477694-01-1	Malev, Olga; Klobucar, Roberta Sauerborn; Fabbretti, Elsa; Trebse, Polonca	2012	Comparative toxicity of imidacloprid and its transformation product 6 - chloronicotinic acid to non-target aquatic organisms: Microalgae Desmodesmus subspicatus and amphipod Gammarus fossarum	Pesticide Biochemistry and Physiology (2012), 104(3), 178-186	EPA	#1; Chapter 2, p 2-26 (Figure 2-11)	ヨコエビ及び藻類の毒性試験を実施しているが、いずれも試験法がガイドラインと異なる(ヨコエビの試験の暴露時間は24時間、藻類試験はマイクロプレートを使用、等)。 イミダクロプリド試験群では、用量相関が得られておらず、EC50値はいずれも超値で、日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
38	M-811613-01-1	Lebrun, Jeremie D.; De Jesus, Kelly; Rouillac, Lenaick; Ravelli, Marie; Guenne, Angeline; Tournebize, Julien	2019	Single and combined effects of insecticides on multi-level biomarkers in the non - target amphipod Gammarus fossarum exposed to environmentally realistic levels	Aquatic Toxicology (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	

39	M-478751-01-1	Boettger, R.; Schaller, J.; Mohr, S.	2012	Closer to reality - the influence of toxicity test modifications on the sensitivity of Gammarus roeseli to the insecticide imidacloprid	Ecotoxicology and Environmental Safety (2012), 81, 49-54	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4, 9	
40	M-478746-01-1	Hayasaka, D.; Korenaga, T.; Suzuki, K.; Saito, F.; Sanchez-Bayo, F.; Goka, K.	2012	Cumulative ecological impacts of two successive annual treatments of imidacloprid and fipronil on aquatic communities of paddy mesocosms.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 80, Page 355-362, Publication Year 2012	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #4; p 36, 102, 392-393	水田での群集分析。定量的エンドポイントは報告されていない。
41	M-809251-01-1	Dijk, Tessa Cvan; Staalduinen, Marja Avan; Sluijs, P Vander	2013	Macro-Invertebrate Decline in Surface Water Polluted with Imidacloprid. e62374	PLoS ONE [PLoS ONE]. Vol. 8, no. 5, [np]. May 2013., 58 refs. E-ISSN: 1932-6203 DOI: 10.1371/journal.pone.0062374 Published by: Public Library of Science, 185 Berry Street San Francisco CA 94107 United States	EFSA	#4; p 31, 82, 273	
42	M-808495-01-1	Neury-Ormanni, Julie; Vedrenne, Jacky; Morin, Soizic	2020	Benthic diatom growth kinetics under combined pressures of microalgal competition, predation and chemical stressors	Science of the Total Environment (2020), 734, 139484	EPA	#1; Chapter 2, p 2-26 (Figure 2-11)	
43	M-758296-01-1	Sumon, Kizar Ahmed; Ritika, Afifat Khanam; Peeters, Edwin T. H. M.; Rashid, Harunur; Bosma, Roel H.; Rahman, Md. Shahidur; Fatema, Mst. Kaniz; Van Den Brink, Paul J.	2018	Effects of imidacloprid on the ecology of sub-tropical freshwater microcosms	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 236, 432-441	EPA	#1; Appendix 2-2	
44	M-479097-01-1	Sanchez-Bayo, Francisco; Goka, Kouichi.	2006	Ecological effects of the insecticide imidacloprid and a pollutant from antidandruff shampoo in experimental rice fields.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 25, Issue 6, Page 1677-1687, Publication Year 2006	EFSA	#4; p 37, 77, 104, 412	人工水田を用いて生物相の変化を調べている。ユスリカに対する影響が確認されているが、試験法はガイドラインと異なる。
45	M-758285-01-1	Rico, Andreu; Arenas-Sanchez, Alba; Pasqualini, Julia; Garcia-Astillero, Ariadna; Cherta, Laura; Nozal, Leonor; Vighi, Marco	2018	Effects of imidacloprid and a neonicotinoid mixture on aquatic invertebrate communities under Mediterranean conditions	Aquatic Toxicology (2018), 204, 130-143	EPA	#1; Appendix 2-2	
46	M-547157-01-1	Sanchez-Bayo, Francisco; Goka, Kouchi	2012	Evaluation of suitable endpoints for assessing the impacts of toxicants at the community level	Ecotoxicology (2012), 21(3), 667-680	EFSA	#4; p 36, 102, 395	
47	M-546978-01-1	Nagai, Takashi; Yokoyama, Atsushi.	2012	Comparison of ecological risks of insecticides for nursery-box application using species sensitivity distribution.	J. Pestic. Sci. (Tokyo, Jpn.), Volume 37, Issue 3, Page 233-239, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 22, 102	
48A	M-507926-01-1	Suchail, S.; Guez, D.; Belzunces, L. P.	2001	Toxicity of imidacloprid and its metabolites in Apis mellifera.	Colloq. - Inst. Natl. Rech. Agron., Volume 98, Issue Hazards of Pesticides to Bees, Page 121-126, Publication Year 2001	EFSA	#4	

49	M-508173-01-1	Di Prisco, Gennaro; Cavaliere, Valeria; Annoscia, Desiderato; Varricchio, Paola; Caprio, Emilio; Nazzi, Francesco; Gargiulo, Giuseppe; Pennacchio, Francesco	2013	Neonicotinoid clothianidin adversely affects insect immunity and promotes replication of a viral pathogen in honey bees	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America (2013), 110(46), 18466-18471,S18466/1-S18466/7	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23) #3; Appendix C, p 78-79 #4; p 81, 470-472	接触LD50の結果のみ評価可能と思われるが、試験実施の環境は34℃と高く、GLと合致せず、また、日齢数も不明である。
50	M-808506-01-1	Chen, Xue Dong; Gill, Torrence A.; Pelz-Stelinski, Kirsten S.; Stelinski, Lukasz L.	2017	Risk assessment of various insecticides used for management of Asian citrus psyllid, Diaphorina citri in Florida citrus, against honey bee , Apis mellifera	Ecotoxicology (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	接触試験の結果は変動が大きく(95%信頼限界の上限/下限比はジメトエートで795000, イミダクロプリドで111)、またジメトエートのLD50値は0.10ng/μL (5μL/bee投与)とOECD 214で定める妥当性範囲から大きく外れている。
51	M-808482-01-1	Delkash-Roudsari, Sahar; Chicas-Mosier, Ana M.; Goldansaz, Seyed Hossein; Talebi-Jahromi, Khalil; Ashouri, Ahmad; Abramson, Charles I.	2020	Assessment of lethal and sublethal effects of imidacloprid , ethion, and glyphosate on aversive conditioning, motility, and lifespan in honey bees (Apis mellifera L.)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020), 204, 111108	EPA	#1; Appendix 2-2	
52A	M-508174-01-1	Suchail, Severine; Guez, David; Belzunces, Luc P.	2000	Characteristics of imidacloprid toxicity in two Apis mellifera subspecies.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 19, Issue 7, Page 1901-1905, Publication Year 2000	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	用量相関性がなく、翌年の試験では大きく異なる結果となっている。また摂餌量が12μL/dayのみで不十分だったと考えられる。
53A	M-387937-01-1	Iwasa, Takao; Motoyama, Naoki; Ambrose, John T.; Roe, R. Michael.	2004	Mechanism for the differential toxicity of neonicotinoid insecticides in the honey bee, Apis mellifera.	Crop Prot., Volume 23, Issue 5, Page 371-378, Publication Year 2004	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	
54A	M-387590-01-1	Bailey, Janisse; Scott-Dupree, Cynthia; Harris, Ron; Tolman, Jeff; Harris, Brenda.	2005	Contact and oral toxicity to honey bees (Apis mellifera) of agents registered for use for sweet corn insect control in Ontario, Canada.	Apidologie, Volume 36, Issue 4, Page 623-633, Publication Year 2005	EFSA	#3 #4	
55	M-544788-01-1	Rinkevich, Frank D.; Margotta, Joseph W.; Pittman, Jean M.; Danka, Robert G.; Tarver, Matthew R.; Ottea, James A.; Healy, Kristen B.	2015	Genetics, synergists, and age affect insecticide sensitivity of the honey bee, Apis mellifera	PLoS One (2015), 10(10), e0139841/1-e0139841/12	EFSA	#3; Appendix C, p 264-265	イミダクロプリドのミツバチに対する経口毒性を、3系統のミツバチを用いて調べている。系統間の相対的な感受性差を調べることが主目的であり、イミダクロプリドの絶対的な毒性値は得られていない。
56	M-809287-01-1	Li, Zhiguo; Li, Meng; He, Jingfang; Zhao, Xiaomeng; Chaimanee, Veeranan; Huang, Wei-Fone; Nie, Hongyi; Zhao, Yazhou; Su, Songkun	2017	Differential physiological effects of neonicotinoid insecticides on honey bees : A comparison between Apis mellifera and Apis cerana	Pesticide Biochemistry and Physiology (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	30%スクロースで2μL/beeで投与しており、ガイドライン法よりも被験物質濃度が高濃度で投与されている。試験温度が30℃であり、観察期間は24時間となっている。

57	M-805384-01-1	Jacob, Cynthia R. O.; Malaquias, Jose B.; Zanardi, Odimar Z.; Silva, Carina A. S.; Jacob, Jessica F. O.; Yamamoto, Pedro T.	2019	Oral acute toxicity and impact of neonicotinoids on Apis mellifera L. and Scaptotrigona postica Latreille (Hymenoptera: Apidae)	Ecotoxicology (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	
58A	M-087537-01-1	Suchail, Severine; Guez, David; Belzunces, Luc P.	2001	Discrepancy between acute and chronic toxicity induced by imidacloprid and its metabolites in Apis mellifera	Environmental Toxicology and Chemistry (2001), 20(11), 2482-2486	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	
59	M-803662-01-1	Santos, Ane C. C.; Cristaldo, Paulo F.; Araujo, Ana P. A.; Melo, Carlisson R.; Lima, Ana P. S.; Santana, Emile D. R.; De Oliveira, Bruna M. S.; Oliveira, Jose W. S.; Vieira, Jodnes S.; Blank, Arie F.; Bacci, Leandro	2018	Apis mellifera (Insecta: Hymenoptera) in the target of neonicotinoids: A one-way ticket? Bioinsecticides can be an alternative	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 163, 28-36	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23), p 2-45 (Figure 2-24)	ミツバチの急性影響を調べているが、観察時間が24時間。
60	M-807732-01-1	Yue Meng; Luo Shudong; Liu Jialin; Wu Jie	2017	Apis cerana Is Less Sensitive to Most Neonicotinoids, Despite of Their Smaller Body Mass.	Journal of economic entomology, (2017 Dec 19) . Electronic Publication Date: 19 Dec 2017	EPA	#1; Appendix 2-6, p 2	セイヨウミツバチも含めて試験されている。匹数は20頭と少なく、ショ糖溶液濃度も不明。
61	M-809288-01-1	Catae Aline Fernanda; Roat Thaisa Cristina; Pratavieira Marcel; Silva Menegasso Anally Ribeiro Da; Palma Mario Sergio; Malaspina Osmar	2017	Exposure to a sublethal concentration of imidacloprid and the side effects on target and nontarget organs of Apis mellifera (Hymenoptera, Apidae).	Ecotoxicology (London, England), (2017 Nov 10) . Electronic Publication Date: 10 Nov 2017	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	混餌投与であるが、摂餌期間の記載がなく、また摂餌量を測定したかも記載されておらず、有効成分の1頭あたり摂取量(g/bee)が不明である。
62	M-508905-01-1	Husain, D.; Qasim, M.; Saleem, M.; Akhter, M.; Khan, K. A.	2014	Bioassay of insecticides against three honey bee species in laboratory conditions.	Cercetari Agronomice in Moldova (2014) , Volume 47, Number 2, pp. 69-79, 26 refs. ISSN: 0379-5837 Published by: Universitatea de Stiinte Agricole Si Medicina Veterinara /Ion Ionescu de la Brad/, Iasi	EPA EFSA	#2; Appendix A, p 3 #3; Appendix C, p 147-148	#2でinvalidとされている。
63	M-811682-01-1	Raymann, Kasie; Motta, Erick V.S.; Moran, Nancy A.; Girard, Catherine; Riddington, Ian M.; Dinser, Jordan A.	2018	Imidacloprid decreases honey bee survival rates but does not affect the gut microbiome	Applied and Environmental Microbiology (1 Jul 2018) Volume 84, Number 13, arn: e00545-18, 51 refs. CODEN: AEMIDF ISSN: 0099-2240 E-ISSN: 1098-5336 DOI: 10.1128/AEM.00545-18 Published by: American Society for Microbiology,	EPA	#1; Appendix 2-2	
64	M-507924-01-1	Williamson, Sally M.; Baker, Daniel D.; Wright, Geraldine A.	2013	Acute exposure to a sublethal dose of imidacloprid and coumaphos enhances olfactory learning and memory in the honeybee Apis mellifera.	Invertebr. Neurosci., Volume 13, Issue 1, Page 63-70, Publication Year 2013	EFSA	#3; Appendix C, p 348 #4; p 82, 486	
65	M-510731-01-1	Stanley, Johnson; Sah, Khushboo; Jain, S. K.; Bhatt, J. C.; Sushil, S. N.	2015	Evaluation of pesticide toxicity at their field recommended doses to honeybees , Apis cerana and A. mellifera through laboratory, semi-field and field studies	Chemosphere (2015), 119, 668-674	EPA EFSA	#2; Appendix A, p 9 #3; Appendix C, p 309-312	#2でinvalidとされている。

66	http://sciencesearch.defra.gov.uk/Document.aspx?Document=PS2322_6129_FRP.doc	Department for Environment Food and Rural Affairs	2007	Assessment of the Risk Posed to Honeybees by Systemic Pesticides	Science and Research Projects, PS2322, 2022	EPA	#1; Appendix 2-2	
67	M-508177-01-1	Alaux, C.; Brunet, J. L.; Dussaubat, C.; Mondet, F.; Tchamitchan, S.; Cousin, M.; Brillard, J.; Baldy, A.; Belzunces, L. P.; Conte, Y. Le; Le Conte, Y.	2010	Interactions between Nosema microspores and a neonicotinoid weaken honeybees (Apis mellifera).	Environmental Microbiology (2010), Volume 12, Number 3, pp. 774-782 ISSN: 1462-2912 DOI: 10.1111/j.1462-2920.2009.02123.x Published by: Blackwell Publishing Ltd, Oxford	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #2; p 145 #3; Appendix C, p 12 #4; p 89, 531	
68	M-507514-01-1	Cresswell, James E. [Reprint Author]; Page, Christopher J.; Uygun, Mehmet B.; Holmbergh, Marie; Li, Yueru; Wheeler, Jonathan G.; Laycock, Ian; Pook, Christopher J.; De Ibarra, Natalie Hempel; Smirnoff, Nick; Tyler, Charles R.	2012	Differential sensitivity of honey bees and bumble bees to a dietary insecticide (imidacloprid).	Zoology (Jena), (DEC 2012) Vol. 115, No. 6, pp. 365-371. ISSN: 0944-2006.	EPA EFSA	#2; p 317; Appendix E, p 56-57 #3; Appendix C, p 64-65 #4; p 83, 495	
69	M-508146-01-1	Cresswell, James E.; Robert, Francois-Xavier L.; Florance, Hannah; Smirnoff, Nicholas.	2013	Clearance of ingested neonicotinoid pesticide (imidacloprid) in honey bees (Apis mellifera) and bumblebees (Bombus terrestris).	Pest Manage. Sci., Page Ahead of Print	EPA EFSA	#2; p 146 #3; Appendix C, p 65 #4; p 31, 80, 251-252, 466-467	
70A	M-387675-01-1	Moncharmont, Francois-Xavier Dechaume; Decourtye, Axel; Hennequet-Hantier, Christelle; Pons, Odile; Pham-Delegue, Minh-Ha.	2003	Statistical analysis of honeybee survival after chronic exposure to insecticides.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 22, Issue 12, Page 3088-3094, Publication Year 2003	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	#2でinvalidとされている。
71A	M-477441-01-1	Schmuck, R.	2004	Effects of a Chronic Dietary Exposure of the Honeybee Apis mellifera (Hymenoptera: Apidae) to Imidacloprid.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 47, Issue 4, Page 471-478, Publication Year 2004	EPA EFSA	#2 #4	
72	M-508179-01-1	Yang, En-Cheng; Chang, Hui-Chun; Wu, Wen-Yen; Chen, Yu-Wen.	2012	Impaired olfactory associative behavior of honeybee workers due to contamination of imidacloprid in the larval stage.	PLoS One, Volume 7, Issue 11, Page e49472, Publication Year 2012	EFSA	#3; Appendix C, p 356 #4; p 84, 498-500	
73	M-808494-01-1	Dai Pingli; Jack Cameron J; Mortensen Ashley N; Ellis James D	2017	Acute toxicity of five pesticides to Apis mellifera larvae reared in vitro.	Pest management science, (2017 May 09) . Electronic Publication Date: 9 May 2017	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	

74	M-510714-01-1	Derecka, Kamila; Blythe, Martin J.; Malla, Sunir; Genereux, Diane P.; Guffanti, Alessandro; Pavan, Paolo; Moles, Anna; Snart, Charles; Ryder, Thomas; Ortori, Catharine A.; Barrett, David A.; Schuster, Eugene; Stoger, Reinhard.	2013	Transient exposure to low levels of insecticide affects metabolic networks of honeybee larvae.	PLoS One, Volume 8, Issue 7, Page e68191, Publication Year 2013	EFSA	#4; p 82, 484	
75	M-357488-01-1	Ramirez-Romero, R.; Desneux, N.; Decourtye, A.; Chaffiol, A.; Pham-Delegue, M. H.	2008	Does Cry1Ab protein affect learning performances of the honey bee Apis mellifera L. (Hymenoptera, Apidae)?.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 70, Issue 2, Page 327-333, Publication Year 2008	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #3; Appendix C, p 247 #4; p 92, 552	対照物質として試験されたたが十分な死亡率が見られておらず、リスク評価には用いることができない。
76	M-510718-01-1	Han, Peng; Niu, Chang-Ying; Biondi, Antonio; Desneux, Nicolas.	2012	Does transgenic Cry1Ac + CpTI cotton pollen affect hypopharyngeal gland development and midgut proteolytic enzyme activity in the honey bee Apis mellifera L. (Hymenoptera, Apidae)?.	Ecotoxicology, Volume 21, Issue 8, Page 2214-2221, Publication Year 2012	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #4; p 84, 502-503	対照物質として試験されたたが十分な死亡率が見られておらず、リスク評価には用いることができない。
77	M-429657-01-1	Henry, Mickael; Beguin, Maxime; Requier, Fabrice; Rollin, Orianne; Odoux, Jean-Francois; Aupinel, Pierrick; Aptel, Jean; Tchamitchian, Sylvie; Decourtye, Axel	2012	A Common Pesticide Decreases Foraging Success and Survival in Honey Bees	Science (Washington, DC, United States) (2012), 336(6079), 348-350	EFSA	#3; Appendix C, p 138 #4; p 22, 85, , 221, 225, 512	
78	M-507914-01-1	Eiri, Daren M. (Reprint) Eiri, Daren M. (Reprint); Nieh, James C.	2012	A nicotinic acetylcholine receptor agonist affects honey bee sucrose responsiveness and decreases waggle dancing	JOURNAL OF EXPERIMENTAL BIOLOGY, (JUN 2012) Vol. 215, No. 12, pp. 2022-2029. ISSN: 0022-0949.	EPA EFSA	#2; p 162 #3; Appendix C, p 91-92 #4; p 85, 510-511	
79	M-510716-01-1	De Almeida Rossi, Caroline; Roat, Thaisa Cristina; Tavares, Daiana Antonia; Cintra-Socolowski, Priscila; Malaspina, Osmar.	2013	Brain Morphophysiology of Africanized Bee Apis mellifera Exposed to Sublethal Doses of Imidacloprid.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 65, Issue 2, Page 234-243, Publication Year 2013	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #3; Appendix C, p 268-269 #4; p 82, 482-483	単回経口毒性試験はOECD試験法に沿っており、区分a相当と考える。
80	M-508902-01-1	Thompson, Helen M.; Fryday, Steven L.; Harkin, Sarah; Milner, Sarah	2014	Potential impacts of synergism in honeybees (Apis mellifera) of exposure to neonicotinoids and sprayed fungicides in crops	Apidologie (2014), 45(5), 545-553	EPA EFSA	#1; Appendix 2-6, p 3 #2; p 134, 141 #3; Appendix C, p 330-332	
81	M-544790-01-1	Mengoni Gonalons Carolina; Farina Walter Marcelo	2015	Effects of Sublethal Doses of Imidacloprid on Young Adult Honeybee Behaviour .	PloS one, (2015) Vol. 10, No. 10, pp. e0140814. Electronic Publication Date: 21 Oct 2015	EPA EFSA	#1; Chapter 2, 2-38 (Figure 2-18) #3; Appendix C, p 201	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。

82	M-544577-01-1	Zhang Erica; Nieh James C	2015	The neonicotinoid imidacloprid impairs honey bee aversive learning of simulated predation.	The Journal of experimental biology, (20151000) Vol. 218, No. Pt 20, pp. 3199-205. Electronic Publication Date: 7 Sep 2015	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix E, p 77	
83	M-557388-01-1	Dai Ping-Li; Jia Hui-Ru; Geng Li-Li; Diao Qing-Yun	2016	Bt Toxin Cry1Ie Causes No Negative Effects on Survival , Pollen Consumption , or Olfactory Learning in Worker Honey Bees (Hymenoptera: Apidae).; Bt Toxin Cry1Ie Causes No Negative Effects on Survival, Pollen Consumption, or Olfactory Learning in Worker Ho	Journal of economic entomology, (2016 Apr 27) . Electronic Publication Date: 27 Apr 2016	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
84	M-566554-01-1	Dussaubat, Claudia; Maisonnasse, Alban; Crauser, Didier; Tchamitchian, Sylvie; Bonnet, Marc; Cousin, Marianne; Kretzschmar, Andre; Brunet, Jean-Luc; Le Conte, Yves	2016	Combined neonicotinoid pesticide and parasite stress alter honeybee queens physiology and survival	Scientific Reports (2016), 6, 31430	EPA	#1; Appendix 2-2	女王バチの酵素系への影響であり、日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
85	M-808417-01-1	Sanchez-Bayo, Francisco; Belzunces, Luc; Bonmatin, Jean-Marc	2017	Lethal and sublethal effects, and incomplete clearance of ingested imidacloprid in honey bees (Apis mellifera)	Ecotoxicology (2017), 26(9), 1199-1206	EPA	#1; Appendix 2-2	
86	M-808493-01-1	Wong, Michael J.; Liao, Ling-Hsiu; Berenbaum, May R.	2018	Biphasic concentration-dependent interaction between imidacloprid and dietary phytochemicals in honey bees (Apis mellifera).	PLoS ONE, (November 2018) Vol. 13, No. 11. arn. e0206625. Refs: 82 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	EPA	#1; Appendix 2-6, p 2	ミツバチに混餌投与しているが、摂餌量を測定していないため、LC50しか得られていない。
87	M-808548-01-1	Gregorc Ales; Alburaki Mohamed; Rinderer Nicholas; Sampson Blair; Knight Patricia R; Karim Shahid; Adamczyk John	2018	Effects of coumaphos and imidacloprid on honey bee (Hymenoptera: Apidae) lifespan and antioxidant gene regulations in laboratory experiments.	Scientific reports, (2018 Oct 09) Vol. 8, No. 1, pp. 15003. Electronic Publication Date: 9 Oct 2018	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	
88	M-618199-01-1	Manjon, Cristina; Troczka, Bartlomiej J.; Zaworra, Marion; Beadle, Katherine; Randall, Emma; Hertlein, Gillian; Singh, Kumar Saurabh; Zimmer, Christoph T.; Homem, Rafael A.; Lueke, Bettina; Reid, Rebecca; Kor, Laura; Kohler, Maxie; Benting, Juergen; Willi	2018	Unravelling the Molecular Determinants of Bee Sensitivity to Neonicotinoid Insecticides	Current Biology (2018), 28(7), 1137-1143.e5	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	評価に用いられるエンドポイントは報告されていないが、メカニズムとしての参考データ。
89	M-654275-01-1	Hesselbach Hannah; Scheiner Ricarda	2019	The novel pesticide flupyradifurone (Sivanto) affects honeybee motor abilities.	Ecotoxicology (London, England), (2019 Mar 02) . Electronic Publication Date: 2 Mar 2019	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	
90	M-808418-01-1	Li, Zhiguo; Yu, Tiantian; Chen, Yanping; Heerman, Matthew; He, Jingfang; Huang, Jingnan; Nie, Hongyi; Su, Songkun	2019	Brain transcriptome of honey bees (Apis mellifera) exhibiting impaired olfactory learning induced by a sublethal dose of imidacloprid	Pesticide Biochemistry and Physiology (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
91A	M-110140-01-1	Bitterman, M. E.; Menzel, R.; Fietz, A.; Schaefer, S.; B	1983	Classical conditioning of proboscis extension in honeybees (Apis mellifera).	Journal of Comparative Psychology (1983), Volume 97, Number 2, pp. 107-119 ISSN: 0735-7036; 1939-2087 DOI: https://doi.org/10.1037/0735-7036.97.2.107 Published by: ,	EFSA	#10	

92A	M-515728-01-1	Mayer, D. F.; Lunden, J. D.; Husfloen, M. R.	1993	Bee poisoning hazard , Prosser, 1990-1991.	Burditt, A. K., Jr. [Editor]. Insecticide and Acaricide Tests, (1993) pp. 361. Insecticide and Acaricide Tests. Publisher: Entomological Society of America, 9301 Annapolis Road, Lanham, Maryland 20706, USA. Series: Insecticide and Acaricide Tests. ISSN: 0276-3656.	EFSA	#4	
93A	M-111548-01-1	Song, M	1997	Comparative Toxicity of Four Insecticides, Including Imidacloprid and Tebufenozide, To Four Aquatic Arthropods and the Influence of Salinity On Insecticide Induced Mortality On Two Euryhaline Arthropods	Dissertation Abstracts International Part B: Science and Engineering [Diss. Abst. Int. Pt. B - Sci. and Eng.]. Vol. 58, no. 4, p. 1654. Oct 1997.	EPA	#1; Appendix 2-2	
94A	M-554162-01-1	Mayer, D. F.; Lunden, J. D.	1997	Effects of imidacloprid insecticide on three bee pollinators.	Horticultural Science (1997), Volume 29, Number 1/2, pp. 93-97, Bc	EFSA	#4 #10	
95A	M-512367-01-1	El-Din, H. A. S.; Girgis, N. R.	1997	Susceptibility of honey bee workers , Apis mellifera L. to nine different insecticides.	Annals of Agricultural Science, Moshtohor (1997), Volume 35, Number 4, pp. 2571-2582, 14 refs. ISSN: 1110-0419 Published by: Faculty of Agriculture, Zagazig University, Moshtohor	EFSA	#4	
96A	M-116002-01-1	Ray, Steve; Ferneyhough, Ben	1999	Behavioral development and olfactory learning in the honeybee (Apis mellifera).	Developmental Psychobiology, (Jan., 1999) Vol. 34, No. 1, pp. 21-27. print.	EFSA	#10	
97A	M-351949-01-1	Decourtye, A.; Le Metayer, M.; Pottiau, H.; Tisseur, M.; Odoux, J. F.; Pham-Delegue, M. H.	2001	Impairment of olfactory learning performances in the honey bee after long term ingestion of imidacloprid.	Colloq. - Inst. Natl. Rech. Agron., Volume 98, Issue Hazards of Pesticides to Bees, Page 113-117, Publication Year 2001	EFSA	#4	
98A	M-510680-01-1	Guez, David; Suchail, Severine; Gauthier, Monique; Maleszka, Ryszard; Belzunces, Luc P.	2001	Contrasting Effects of imidacloprid on Habituation in 7- and 8-Day-Old Honeybees (Apis mellifera).	Neurobiol. Learn. Mem., Volume 76, Issue 2, Page 183-191, Publication Year 2001	EFSA	#4 #10	
99A	M-507913-01-1	Deglise, Patrice (Correspondence); Grunewald, Bernd; Gauthier, Monique	2002	Erratum: The insecticide imidacloprid is a partial agonist of the nicotinic receptor of honeybee Kenyon cells (Neuroscience Letters (2002) 321 (13-16) PII S0304394001024004).	Neuroscience Letters, (10 May 2002) Vol. 324, No. 1, pp. 86. ISSN: 0304-3940 CODEN: NELED5	EPA EFSA	#1 #4	
100A	M-075267-01-1	Deglise, Patrice; Grunewald, Bernd; Gauthier, Monique.	2002	The insecticide imidacloprid is a partial agonist of the nicotinic receptor of honeybee Kenyon cells.	Neurosci. Lett., Volume 321, Issue 1-2, Page 13-16, Publication Year 2002	EFSA	#4	
101A	M-508163-01-1	Bortolotti, Laura [Reprint Author]; Montanari, Rebecca; Marcelino, Jose; Medrzycki, Piotr; Maini, Stefano; Porrini, Claudio	2003	Effects of sub - lethal imidacloprid doses on the homing rate and foraging activity of honey bees .	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 63-67. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EPA EFSA	#2 #3 #4	

102A	M-508162-01-1	Medrzycki, Piotr [Reprint Author]; Montanari, Rebecca; Bortolotti, Laura; Sabatini, Anna Gloria; Maini, Stefano; Porrini, Claudio	2003	Effects of imidacloprid administered in sub - lethal doses on honey bee behaviour . Laboratory tests.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 59-62. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EPA EFSA	#1 #3 #4	死亡を見ていない。被験物質は日本で登録されている製剤ではない。
103A	M-512363-01-1	Moise, A.; Marghitas, L. A.; Dezmirean, D.; Man, M.	2003	Research concerning the effect of imidacloprid on honey bees (Apis mellifera carpatica).	Buletinul Universitatii de Stiinte Agricole si Medicina Veterinara Cluj-Napoca, Seria Zootehnie si Biotehnologii (2003), Volume 59, pp. 184-187, 9 refs. ISSN: 1454-2382 Published by: University of Agricultural Sciences, Central Library (Exchanges), Cluj-Napoca	EFSA	#4	
104A	M-387669-01-1	Colin, M. E.; Bonmatin, J. M.; Moineau, I.; Gaimon, C.; Brun, S.; Vermandere, J. P.	2004	A Method to Quantify and Analyze the Foraging Activity of Honey Bees: Relevance to the Sublethal Effects Induced by Systemic Insecticides.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 47, Issue 3, Page 387-395, Publication Year 2004	EFSA	#3 #4	
105A	M-508165-01-1	Decourtye, Axel; Armengaud, Catherine; Renou, Michel; Devillers, James; Cluzeau, Sophie; Gauthier, Monique; Pham-Delegue, Minh-Ha.	2004	Imidacloprid impairs memory and brain metabolism in the honeybee (Apis mellifera L.).	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 78, Issue 2, Page 83-92, Publication Year 2004	EFSA	#3 #4	
106A	M-490540-01-1	Singh, Neetu; Karnatak, A. K.	2005	Relative toxicity of some insecticides to the workers of Apis mellifera L.	Shashpa, Volume 12, Issue 1, Page 23-25, Publication Year 2005	EPA EFSA	#2 #4	#2でinvalidとされている。
107A	M-508278-01-1	Barbara, Guillaume Stephane; Zube, Christina; Rybak, Juergen; Gauthier, Monique; Gruenewald, Bernd [Reprint Author]	2005	Acetylcholine, GABA and glutamate induce ionic currents in cultured antennal lobe neurons of the honeybee , Apis mellifera.	Journal of Comparative Physiology A Neuroethology Sensory Neural and Behavioral Physiology, (SEP 2005) Vol. 191, No. 9, pp. 823-836.	EFSA	#3 #4	
108	M-508899-01-1	Williamson, Sally M.; Willis, Sarah J.; Wright, Geraldine A.	2014	Exposure to neonicotinoids influences the motor function of adult worker honeybees	Ecotoxicology (2014) Ahead of Print	EFSA	#3; Appendix C, p 348-350	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
109A	M-515744-01-1	Mayer, D. F.; Lunden, J. D.	1994	Effects of the adjuvant Sylgard 309 on the hazard of selected insecticides to honey bees .	Bee Science (1994), Volume 3, Number 3, pp. 135-138, Bc	EFSA	#3 #4	展着剤加用によるミツバチ死亡への影響を見ているが、ミツバチへの暴露量が不明
110A	M-836453-01-1	Armengaud, C.; Causse, N.; Ait-Oubah, J.; Ginolhac, A.; Gauthier, M.	2000	Functional cytochrome oxidase histochemistry in the honeybee brain.	Brain Res., Volume 859, Issue 2, Page 390-393, Publication Year 2000	EFSA	#4	
111A	M-110571-01-1	Nauen, Ralf; Ebbinghaus-Kintscher, Ulrich; Schmuck, Richard	2001	Toxicity and nicotinic acetylcholine receptor interaction of imidacloprid and its metabolites in Apis mellifera (Hymenoptera: Apidae)	Pest Management Science (2001), 57(7), 577-586	EPA EFSA	#1 #3 #4 #10	
112A	M-508277-01-1	Armengaud, C.; Lambin, M.; Gauthier, M.	2002	Effects of imidacloprid on the neural processes of memory in honey bees.	Honey Bees: Estim. Environ. Impact Chem., Page 85-100, Publication Year 2002	EFSA	#3 #4	

113A	M-329663-01-1	Schmuck, R.; Nauen, R.; Ebbinghaus-Kintscher, U. Editor(S): Porrini, C.; Bortolotti, L.	2003	Effects of imidacloprid and common plant metabolites of imidacloprid in the honeybee: toxicological and biochemical considerations.	Bulletin of Insectology (2003) Volume 56, Number 1, pp. 27-34, 33 refs. ISSN: 1721-8861 Published by: Department of Agroenvironmental Sciences and Technologies, Bologna Conference: Proceedings of the 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group: Hazards of Pesticides to Bees, held in Bologna, Italy, September 4-6, 2002.	EPA EFSA	#2 #4	毒性データは他の試験データを引用しており、primary dataではない
114A	M-460897-01-1	Ramirez-Romero, Ricardo; Chaufaux, Josette; Pham-Delegue, Minh-Ha.	2005	Effects of Cry1Ab protoxin, deltamethrin and imidacloprid on the foraging activity and the learning performances of the honeybee Apis mellifera, a comparative approach.	Apidologie, Volume 36, Issue 4, Page 601-611, Publication Year 2005	EPA EFSA	#1 #2 #4	
115	M-490569-01-1	Belien, T. (Correspondence); Kellers, J.; Heylen, K.; Keulemans, W.; Billen, J.; Arckens, L.; Huybrechts, R.; Gobin, B.	2009	Effects of sublethal doses of crop protection agents on honey bee (Apis mellifera) global colony vitality and its potential link with aberrant foraging activity..	Communications in agricultural and applied biological sciences, (2009) Vol. 74, No. 1, pp. 245-253. ISSN: 1379-1176	EPA EFSA	#2; Appendix A, p 2 #3; Appendix C, p 30 #4; p 91, 547-548	#2でinvalidとされている。
116	M-508890-01-1	Lu, Chensheng [Reprint Author]; Warchol, Kenneth M.; Callahan, Richard A.	2014	Sub-lethal exposure to neonicotinoids impaired honey bees winterization before proceeding to colony collapse disorder.	Bulletin of Insectology, (JUN 2014) Vol. 67, No. 1, pp. 125-130. ISSN: 1721-8861.	EFSA	#3; Appendix C, p 55	スクロース溶液を13週にわたり投与し、蜂群への影響を調査。対照群との比較により投与の影響が認められているが、処理群は1濃度のみのため、無影響濃度が得られていない。測定しているエンドポイントはハチを有する巣板数、コロニー死亡であり、限定的。
117A	M-387723-01-1	Faucon, Jean-Paul; Aurieres, Clement; Drajnudel, Patrick; Mathieu, Laeticia; Ribiere, Magali; Martel, Anne-Claire; Zeggane, Sarah; Chauzat, Marie-Pierre; Aubert, Michel F. A.	2005	Experimental study on the toxicity of imidacloprid given in syrup to honey bee (Apis mellifera) colonies.	Pest Manage. Sci., Volume 61, Issue 2, Page 111-125, Publication Year 2005	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	
118	M-552406-01-1	Abbo, Pendo M.; Kawasaki, Joshua K.; Hamilton, Michele; Cook, Steven C.; Degrandi-Hoffman, Gloria; Li, Wen Feng; Liu, Jie; Chen, Yan Ping	2017	Effects of Imidacloprid and Varroa destructor on survival and health of European honey bees, Apis mellifera	Insect Science (2017), 24(3), 467-477	EPA	#1; Appendix 2-2	
119	M-809300-01-1	Colin, Theotime; Meikle, William G.; Paten, Amy M.; Barron, Andrew B.	2019	Long-term dynamics of honey bee colonies following exposure to chemical stress	Science of the Total Environment (2019), 677, 660-670	EPA	#1; Appendix 2-2	
120	M-808773-01-1	Nguyen B K; Saegerman C; Pirard C; Mignon J; Widart J; Thirionet B; Verheggen F J; Berkvens D; De Pauw E; Haubruge E	2009	Does imidacloprid seed-treated maize have an impact on honey bee mortality?.	Journal of economic entomology, (2009 Apr) Vol. 102, No. 2, pp. 616-23.	EFSA	#4; p 22, 33, 91, 340, 546	

121	M-508168-01-1	Dupuis, Julien Pierre; Gauthier, Monique; Raymond-Delpech, Valerie.	2011	Expression patterns of nicotinic subunits 2, 7, 8, and 1 affect the kinetics and pharmacology of ACh-induced currents in adult bee olfactory neuropiles.	J. Neurophysiol., Volume 106, Issue 4, Page 1604-1613, Publication Year 2011	EFSA	#4; p 87, 520	
122	M-508275-01-1	Pohorecka, Krystyna; Skubida, Piotr; Semkiw, Piotr; Miszczak, Artur; Teper, Dariusz; Sikorski, Piotr; Zagibajlo, Katarzyna; Skubida, Marta; Zdanska, Dagmara; Bober, Andrzej	2013	Effects of exposure of honey bee colonies to neonicotinoid seed-treated maize crops	Journal of Apicultural Science (2013), 57(2), 199-208	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #2; p 193 #3; Appendix C, p 238 #4; p 32, 83, 276, 493-494	
123	M-510454-01-1	Tan, Ken; Chen, Weiwen; Dong, Shihao; Liu, Xiwen; Wang, Yuchong; Nieh, James C.	2014	Imidacloprid alters foraging and decreases bee avoidance of predators	PLoS One (2014), 9(7), e102725/1-e102725/8, 8 pp.	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #2; p 160 #3; Appendix C, p 324-325	
124	M-553953-01-1	Dively Galen P; Embrey Michael S; Kamel Alaa; Hawthorne David J; Pettis Jeffery S	2015	Correction: Assessment of Chronic Sublethal Effects of Imidacloprid on Honey Bee Colony Health.	PloS one, (2015) Vol. 10, No. 4, pp. e0126043. Electronic Publication Date: 24 Apr 2015	EPA EFSA	#2; p 165, 168-171 #3; Appendix C, p 85	
125	M-566553-01-1	Wu-Smart, Judy; Spivak, Marla	2016	Sub - lethal effects of dietary neonicotinoid insecticide exposure on honey bee queen fecundity and colony development	Scientific Reports (2016), 6, 32108	EPA	#1; Appendix 2-2 #2; p 167, 169-170	
126	M-585154-01-1	Meikle, William G.; Adamczyk, John J.; Weiss, Milagra; Gregorc, Ales; Johnson, Don R.; Stewart, Scott D.; Zawislak, Jon; Carroll, Mark J.; Lorenz, Gus M.	2016	Sublethal effects of imidacloprid on honey bee colony growth and activity at three sites in the U.S..	PLoS ONE, (December 2016) Vol. 11, No. 12. arn. e0168603. Refs: 35 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	EPA	#1; Appendix 2-2 #2; p 166, 169	
127	M-809257-01-1	Colin, Theotime; Plath, Jenny A.; Klein, Simon; Vine, Peta; Devaud, Jean-Marc; Lihoreau, Mathieu; Meikle, William G.; Barron, Andrew B.	2020	The miticide thymol in combination with trace levels of the neonicotinoid imidacloprid reduces visual learning performance in honey bees (Apis mellifera)	Apidologie (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
128A	M-388238-01-1	Stadler, Teodoro [Reprint Author]; Martinez Gines, Dolores; Buteler, Micaela	2003	Long-term toxicity assessment of imidacloprid to evaluate side effects on honey bees exposed to treated sunflower in Argentina.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 77-81. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	
129	M-490571-01-1	Karnatak, A. K.; Thorat, Pradip V.	2006	Effect of insecticidal micro-environment on the honey bee, Apis mellifera in Brassica napus.	Journal of Applied Bioscience, (JUN 2006) Vol. 32, No. 1, pp. 93-94.	EFSA	#4; p 93, 560	
130	M-508176-01-1	Barbara, Guillaume Stephane; Gruenewald, Bernd; Paute, Sandrine; Gauthier, Monique; Raymond-Delpech, Valerie.	2008	Study of nicotinic acetylcholine receptors on cultured antennal lobe neurons from adult honeybee brains.	Invertebr. Neurosci., Volume 8, Issue 1, Page 19-29, Publication Year 2008	EFSA	#3; Appendix C, p 26 #4; p 92, 557	

131	M-337550-01-1	Yang, E. C.; Chuang, Y. C.; Chen, Y. L.; Chang, L. H.	2008	Abnormal foraging behavior induced by sublethal dosage of imidacloprid in the honey bee (Hymenoptera: Apidae)	Journal of Economic Entomology (2008), 101(6), 1743-1748	EFSA	#3; Appendix C, p 357 #4; p 22, 92, 221, 225, 550	
132	M-508123-01-1	Smodis Skerl, Maja Ivana; Gregorc, Ales.	2009	Heat shock proteins and cell death in situ localization in hypopharyngeal glands of honeybee (Apis mellifera carnica) workers after imidacloprid or coumaphos treatment.	Apidologie, Volume 41, Issue 1, Page 73-86, Publication Year 2009	EFSA	#3; Appendix C, p 303-304	
133	M-510890-01-1	Choudhary, A.; Sharma, D. C.; Badiyala, A.	2009	Relative safety of some pesticides against honey bees, Apis cerana cerana Fab. and Apis mellifera L. on mustard (Brassica juncea L. Czern).	Pestic. Res. J., Volume 21, Issue 1, Page 67-70, Publication Year 2009	EFSA	#3; Appendix C, p 57-58 #4; p 91, 543-546	
134	M-508280-01-1	Dussaubat, Claudia; Maisonnasse, Alban; Alaux, Cedric; Tchamitchan, Sylvie; Brunet, Jean-Luc; Plettner, Erika; Belzunces, Luc P.; Le Conte, Yves	2010	Nosema spp. Infection Alters Pheromone Production in Honey Bees (Apis mellifera)	Journal of Chemical Ecology (2010), 36(5), 522-525	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #4; p 89, 531	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
135	M-510715-01-1	Han, Peng; Niu, Chang-Ying; Lei, Chao-Liang; Cui, Jin-Jie; Desneux, Nicolas.	2010	Quantification of toxins in a Cry1Ac + CpTI cotton cultivar and its potential effects on the honey bee Apis mellifera L.	Ecotoxicology, Volume 19, Issue 8, Page 1452-1459, Publication Year 2010	EFSA	#4; p 88, 528	
136	M-510694-01-1	Niu, Chang-Ying (Reprint) Han, Peng; Niu, Chang-Ying (Reprint); Lei, Chao-Liang Cui, Jin-Jie Desneux, Nicolas	2010	Use of an innovative T-tube maze assay and the proboscis extension response assay to assess sublethal effects of GM products and pesticides on learning capacity of the honey bee Apis mellifera L.	ECOTOXICOLOGY, (NOV 2010) Vol. 19, No. 8, pp. 1612-1619. ISSN: 0963-9292.	EFSA	#4; p 88, 528-529	
137	M-510712-01-1	Girolami, V.; Marzaro, M.; Vivan, L.; Mazzon, L.; Greatti, M.; Giorio, C.; Marton, D.; Tapparo, A.	2011	Fatal powdering of bees in flight with particulates of neonicotinoids seed coating and humidity implication	Journal of Applied Entomology (Feb 2012) Volume 136, Number 1-2, pp. 17-26, 41 refs. CODEN: JOAEEB ISSN: 0931-2048 E-ISSN: 1439-0418 DOI: 10.1111/j.1439-0418.2011.01648.x Published by: Blackwell Publishing Ltd, 9600 Garsington Road, Oxford, OX4 2XG (GB)	EFSA	#3; Appendix C, p 110 #4; p 32, 86, 294, 514-515	
138	M-405515-01-1	Heylen, Kevin; Gobin, Bruno; Arckens, Lutgarde; Huybrechts, Roger; Billen, Johan.	2011	The effects of four crop protection products on the morphology and ultrastructure of the hypopharyngeal gland of the European honeybee, Apis mellifera.	Apidologie, Volume 42, Issue 1, Page 103-116, Publication Year 2011	EFSA	#3; Appendix C, p 140 #4; p 88, 528	
139	M-508166-01-1	Gregorc, Ales; Ellis, James D.	2011	Cell death localization in situ in laboratory reared honey bee (Apis mellifera L.) larvae treated with pesticides.	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 99, Issue 2, Page 200-207, Publication Year 2011	EFSA	#4; p 87, 525	

140	M-508281-01-1	Anoop Kumar; Ram Singh; Kumar, A.; Singh, R.	2012	Effect of biopesticides and insecticides on aphid population, bee visits and yield of mustard.	Annals of Plant Protection Sciences (2012), Volume 20, Number 1, pp. 206-209, 4 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	EFSA	#3; Appendix C, p 19 #4; p 86, 519	訪花への影響であり、評価に用いることが可能なエンドポイントは報告されていない。
141	M-508164-01-1	Johnson, Reed M.; Mao, Wenfu; Pollock, Henry S.; Niu, Guodong; Schuler, Mary A.; Berenbaum, May R.	2012	Ecologically appropriate xenobiotics induce cytochrome P450s in Apis mellifera.	PLoS One, Volume 7, Issue 2, Page e31051, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 85, 513	
142	M-508374-01-1	Lu, Chensheng [Reprint Author]; Warchol, Kenneth M.; Callahan, Richard A.	2012	In situ replication of honey bee colony collapse disorder.	Bulletin of Insectology, (JUN 2012) Vol. 65, No. 1, pp. 99-106. ISSN: 1721-8861.	EFSA	#3; Appendix C, p 191	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
143	M-508178-01-1	Pettis, Jeffery S.; Van Engelsdorp, Dennis; Johnson, Josephine; Dively, Galen	2012	Pesticide exposure in honey bees results in increased levels of the gut pathogen Nosema	Naturwissenschaften (2012), 99(2), 153-158	EFSA	#3; Appendix C, p 220 #4; p 86, 513	イミダクロプリドによるノゼマ感染性を調べており、評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
144	M-510702-02-1	Gill, Richard J.; Ramos-Rodriguez, Oscar; Raine, Nigel E.	2012	Combined pesticide exposure severely affects individual- and colony-level traits in bees.	Nature (London, U. K.), Volume 491, Issue 7422, Page 105-108, Publication Year 2012	EPA EFSA	#2; p 174, 304 #3; Appendix C, p 109 #4; p 84, 500-502	
145	M-508171-01-1	Gregorc, Ales; Evans, Jay D.; Scharf, Mike; Ellis, James D.	2012	Gene expression in honey bee (Apis mellifera) larvae exposed to pesticides and Varroa mites (Varroa destructor).	J. Insect Physiol., Volume 58, Issue 8, Page 1042-1049, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 84, 504	
146	M-508180-01-1	Teeters, Bethany S.; Johnson, Reed M.; Ellis, Marion D.; Siegfried, Blair D.	2012	Using video-tracking to assess sublethal effects of pesticides on honey bees (Apis mellifera L.)	Environmental Toxicology and Chemistry (2012), 31(6), 1349-1354	EFSA	#3; Appendix C, p 328 #4; p 85, 508-509	
147	M-429671-01-1	Schneider, Christof W.; Tautz, Juergen; Gruenewald, Bernd; Fuchs, Stefan.	2012	RFID tracking of sublethal effects of two neonicotinoid insecticides on the foraging behavior of Apis mellifera.	PLoS One, Volume 7, Issue 1, Page e30023, Publication Year 2012	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #2; p 161 #3; Appendix C, p 287 #4; p 86, 515-518	
148	M-515827-01-1	Tapparo, Andrea; Marton, Daniele; Giorio, Chiara; Zanella, Alessandro; Solda, Lidia; Marzaro, Matteo; Vivan, Linda; Girolami, Vincenzo	2012	Assessment of the Environmental Exposure of Honeybees to Particulate Matter Containing Neonicotinoid Insecticides Coming from Corn Coated Seeds	Environmental Science and Technology (2012), 46(5), 2592-2599	EPA EFSA	#2; p 324 #3; Appendix C, p 325-326 #4; p 32, 87, 291-293	
149	M-510720-01-1	Palmer, Mary J.; Moffat, Christopher; Saranzewa, Nastja; Harvey, Jenni; Wright, Geraldine A.; Connolly, Christopher N.	2013	Cholinergic pesticides cause mushroom body neuronal inactivation in honeybees.	Nat. Commun., Volume 4, Issue March, Page ncomms2648, 8 pp., Publication Year 2013	EFSA	#3; Appendix C, p 213-214 #4; p 83, 491	
150	M-510719-01-1	Hatjina, Fani; Papaefthimiou, Chrisovalantis; Charistos, Leonidas; Dogaroglu, Taylan; Bouga, Maria; Emmanouil, Christina; Arnold, Gerard.	2013	Sublethal doses of imidacloprid decreased size of hypopharyngeal glands and respiratory rhythm of honeybees in vivo.	Apidologie, Volume 44, Issue 4, Page 467-480, Publication Year 2013	EFSA	#3; Appendix C, p 128 #4; p 82, 484-485	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。

151	M-508181-01-1	Rossi, Caroline De Almeida; Roat, Thaisa Cristina; Tavares, Daiana Antonia; Cintra-Socolowski, Priscila; Malaspina, Osmar.	2013	Effects of sublethal doses of acetamiprid and thiamethoxam on the behavior of the honeybee (Apis mellifera)	Microsc. Res. Tech., Volume 76, Issue 5, Page 552-558, Publication Year 2013	EFSA	#4; p 82, 490-491	
152	M-510713-01-1	Williamson, Sally M.; Wright, Geraldine A.	2013	Exposure to multiple cholinergic pesticides impairs olfactory learning and memory in honeybees.	J. Exp. Biol., Volume 216, Issue 10, Page 1799-1807, Publication Year 2013	EFSA	#3; Appendix C, p 350 #4; p 82, 489-490	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
153	M-508183-01-1	Carrillo, Marcela Pedraza; Bovi, Thais De Souza; Negrao, Adriana Fava; Orsi, Ricardo De Oliveira [Reprint Author]	2013	Influence of agrochemicals fipronil and imidacloprid on the learning behavior of Apis mellifera L. honeybees .	Acta Scientiarum Animal Sciences, (OCT-DEC 2013) Vol. 35, No. 4, pp. 431-434. ISSN: 1807-8672. E-ISSN: 1807-8672.	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #2; Appendix A, p 2 #3; Appendix C, p 48-49 #4; p 81, 477-478	#2でinvalidとされている。投与後の観察時間が最長120分と短く、イミダクロプリドの毒性が評価できるとは考えられない。
154	M-512372-01-1	Nicodemo, Daniel; Maioli, Marcos A.; Medeiros, Hyllana C. D.; Guelfi, Marieli; Balieira, Kamila V. B.; De Jong, David; Mingatto, Fabio E.	2014	Fipronil and imidacloprid reduce honeybee mitochondrial activity	Environmental Toxicology and Chemistry (2014), 33(9), 2070-2075	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix C, p 210	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
155	M-514482-01-1	Sharma, Devinder; Abrol, D. P.	2014	Effect of insecticides on foraging behaviour and pollination role of Apis mellifera L. (Hymenoptera: Apidae) on toria (Brassica campestris var. toria) crop.	Egyptian Journal of Biology, (2014) Vol. 16, pp. 79-86. ISSN: 1110-6859. E-ISSN: 1110-6859.	EFSA	#3; Appendix C, p 298-299	
156	M-510734-01-1	Aufauvre, Julie; Misme-Aucouturier, Barbara; Vigues, Bernard; Texier, Catherine; Delbac, Frederic; Blot, Nicolas	2014	Transcriptome analyses of the honeybee response to Nosema ceranae and insecticides	PLoS One (2014), 9(3), e91686/1-e91686/12, 12 pp.	EFSA	#3; Appendix C, p 21 #4; p 79, 463	
157	M-485110-01-1	Fischer, Johannes; Mueller, Teresa; Spatz, Anne-Kathrin; Greggers, Uwe; Gruenewald, Bernd; Menzel, Randolf [Reprint Author]	2014	Neonicotinoids Interfere with Specific Components of Navigation in Honeybees.	PLoS One, (MAR 19 2014) Vol. 9, No. 3, pp. Article No.: e91364. ISSN: 1932-6203. E-ISSN: 1932-6203.	EFSA	#3; Appendix C, p 99 #4; p 79, 464	
158	M-545800-01-1	Blanken Lisa J; Van Langevelde Frank; Van Dooremalen Coby	2015	Interaction between Varroa destructor and imidacloprid reduces flight capacity of honeybees .	Proceedings. Biological sciences / The Royal Society, (2015 Dec 7) Vol. 282, No. 1820.	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix C, p 35	日本の評価に用いることが可能なエンドポイントは報告されていない。ヘギイタダニ感染下での飛行への影響。
159	M-553331-01-1	Wu, Yan-Yan; Zhou, Ting [Reprint Author]; Wang, Qiang; Dai, Ping-Li; Xu, Shu-Fa; Jia, Hui-Ru; Wang, Xing	2015	Programmed Cell Death in the Honey Bee (Apis mellifera) (Hymenoptera: Apidae) Worker Brain Induced by Imidacloprid .	Journal of Economic Entomology, (AUG 2015) Vol. 108, No. 4, pp. 1486-1494.	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix C, p 354	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
160	M-552994-01-1	Koo, Jinmo; Son, Tae-Gwon; Kim, Soo-Yeon; Lee, Kyeong-Yeoll	2015	Differential responses of Apis mellifera heat shock protein genes to heat shock, flower-thinning formulations, and imidacloprid	Journal of Asia-Pacific Entomology (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	熱ショックタンパクの誘導であり、評価に用いることが可能なエンドポイントは報告されていない。

161	M-544416-01-1	Karahan, Ahmed; Cakmak, Ibrahim; Hranitz, John M.; Karaca, Ismail; Wells, Harrington	2015	Sublethal imidacloprid effects on honey bee flower choices when foraging	Ecotoxicology (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	訪花への影響であり、評価に用いることが可能なエンドポイントは報告されていない。
162	M-530773-01-1	Kessler Sebastien C; Tiedeken Erin Jo; Simcock Kerry L; Derveau Sophie; Mitchell Jessica; Softley Samantha; Stout Jane C; Wright Geraldine A	2015	Bees prefer foods containing neonicotinoid pesticides.	Nature, (2015 Apr 22) . Electronic Publication Date: 22 Apr 2015	EFSA	#3; Appendix C, p 162-163	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
163	M-553330-01-1	Slowinska, Mariola; Nynca, Joanna; Wilde, Jerzy; Bak, Beata; Siuda, Maciej; Ciereszko, Andrzej	2015	Total antioxidant capacity of honeybee haemolymph in relation to age and exposure to pesticide, and comparison to antioxidant capacity of seminal plasma	Apidologie (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
164	M-553333-01-1	Chaimanee, Veeranan; Evans, Jay D.; Chen, Yanping; Jackson, Caitlin; Pettis, Jeffery S.	2016	Sperm viability and gene expression in honey bee queens (Apis mellifera) following exposure to the neonicotinoid insecticide imidacloprid and the organophosphate acaricide coumaphos	Journal of Insect Physiology (2016), 89, 1-8	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix C, p 52	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
165	M-547700-01-1	Peng Yi-Chan; Yang En-Cheng	2016	Sublethal Dosage of Imidacloprid Reduces the Microglomerular Density of Honey Bee Mushroom Bodies.	Scientific reports, (2016) Vol. 6, pp. 19298. Electronic Publication Date: 13 Jan 2016	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
166	M-810767-01-1	Ciereszko, Andrzej; Wilde, Jerzy; Dietrich, Grzegorz J.; Siuda, Maciej; Bak, Beata; Judycka, Sylwia; Karol, Halina	2016	Sperm parameters of honeybee drones exposed to imidacloprid	Apidologie (2016) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
167	M-811623-01-1	Wilde, Jerzy; Fraczek, Regina J.; Siuda, Maciej; Bak, Beata; Hatjina, Fani; Miszczak, Artur Wilde, Jerzy; Bak, Beata Fraczek, Regina J. Hatjina, Fani Miszczak, Artur	2016	The influence of sublethal doses of imidacloprid on protein content and proteolytic activity in honey bees (Apis mellifera L.)	JOURNAL OF APICULTURAL RESEARCH, (2016) Vol. 55, No. 2, pp. 212-220. ISSN: 0021-8839.	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
168	M-553332-01-1	Christen, Verena; Mittner, Fabian; Fent, Karl	2016	Molecular Effects of Neonicotinoids in Honey Bees (Apis mellifera)	Environmental Science and Technology (2016) Ahead of Print	EFSA	#3; Appendix C, p 58	
169	M-560818-01-1	Wegener, Jakob; Ruhnke, Haike; Milchreit, Kathrin; Kleebaum, Katharina; Franke, Monique; Mispagel, Sebastian; Bischoff, Gabriela; Kamp, Guenter; Bienefeld, Kaspar	2016	Secondary biomarkers of insecticide-induced stress of honey bee colonies and their relevance for overwintering strength	Ecotoxicology and Environmental Safety (2016), 132, 379-389	EPA	#1; Appendix 2-2 #2; p 166, 169	
170	M-811683-01-1	De Smet Lina; Hatjina Fani; Ioannidis Pavlos; Hamamtzoglou Anna; Schoonvaere Karel; Francis Frederic; Meeus Ivan; Smagghe Guy; De Graaf Dirk C	2017	Stress indicator gene expression profiles, colony dynamics and tissue development of honey bees exposed to sub - lethal doses of imidacloprid in laboratory and field experiments.	PloS one, (2017) Vol. 12, No. 2, pp. e0171529. Electronic Publication Date: 9 Feb 2017	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
171	M-811686-01-1	Wu Yan-Yan; Luo Qi-Hua; Hou Chun-Sheng; Wang Qiang; Dai Ping-Li; Gao Jing; Liu Yong-Jun; Diao Qing-Yun	2017	Sublethal effects of imidacloprid on targeting muscle and ribosomal protein related genes in the honey bee Apis mellifera L.	Scientific reports, (2017 Nov 21) Vol. 7, No. 1, pp. 15943. Electronic Publication Date: 21 Nov 2017	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。

172	M-811680-01-1	Alburaki, Mohamed; Steckel, Sandra J.; Chen, Deniz; Mcdermott, Erin; Weiss, Milagra; Skinner, John A.; Kelly, Heather; Lorenz, Gus; Tarpy, David R.; Meikle, William G.; Adamczyk, John; Stewart, Scott D.	2017	Landscape and pesticide effects on honey bees : forager survival and expression of acetylcholinesterase and brain oxidative genes	Apidologie (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
173	M-811685-01-1	Balieira, Kamila Vilas Boas; Mazzo, Meiriele; Bizerra, Paulo Francisco Veiga; Guimaraes, Anilda Rufino De Jesus Santos; Nicodemo, Daniel; Mingatto, Fabio Erminio	2018	Imidacloprid -induced oxidative stress in honey bees and the antioxidant action of caffeine	Apidologie (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	
174	M-811679-01-1	Nicodemo, Daniel; De Jong, David; Reis, Leriana Garcia; Volpini De Almeida, Joyce Mayra; Dos Santos, Anderson Augusto; Manzani Lisboa, Lucas Aparecido Nicodemo, Daniel; Manzani Lisboa, Lucas Aparecido De Jong, David Volpini De Almeida, Joyce Mayra	2018	Transgenic corn decreased total and key storage and lipid transport protein levels in honey bee hemolymph while seed treatment with imidacloprid reduced lipophorin levels	JOURNAL OF APICULTURAL RESEARCH, (2018) Vol. 57, No. 2, pp. 321-328. ISSN: 0021-8839.	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
175	M-811687-01-1	Tesovnik, T.; Zorc, M.; Gregorc, A.; Rinehart, T.; Adamczyk, J.; Narat, M.	2019	Immune gene expression in developing honey bees (Apis mellifera L.) simultaneously exposed to imidacloprid and Varroa destructor in laboratory conditions.	Journal of Apicultural Research (2019) , Volume 58, Number 5, pp. 730-739, 59 refs. ISSN: 0021-8839 DOI: 10.1080/00218839.2019.1634463 Published by: Taylor and Francis, Abingdon	EPA	#1; Appendix 2-2	
176	M-809299-01-1	Colin, Theotime; Meikle, William G.; Wu, Xiaobo; Barron, Andrew B.	2019	Traces of a Neonicotinoid Induce Precocious Foraging and Reduce Foraging Performance in Honey Bees	Environmental Science and Technology (2019), 53(14), 8252-8261	EPA	#1; Appendix 2-2	
177	M-809289-01-1	Alburaki Mohamed; Karim Shahid; Lamour Kurt; Adamczyk John; Stewart Scott D	2019	RNA-seq reveals disruption of gene regulation when honey bees are caged and deprived of hive conditions.	The Journal of experimental biology, (2019 Sep 18) Vol. 222, No. Pt 18. Electronic Publication Date: 18 Sep 2019	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	
178	M-804898-01-1	Zhang, Zu Yun; Li, Zhen; Huang, Qiang; Yan, Wei Yu; Zhang, Li Zhen; Zeng, Zhi Jiang	2020	Honeybees (Apis mellifera) modulate dance communication in response to pollution by imidacloprid	Journal of Asia-Pacific Entomology (1 Jun 2020) Volume 23, Number 2, pp. 477-482, 61 refs. ISSN 1226-8615 DOI: 10.1016/j.aspen.2020.03.011 Published by: Elsevier B.V.,	EPA	#1; Appendix 2-2	
179	M-809253-01-1	Tome, Hudson V. V.; Schmehl, Daniel R.; Wedde, Ashlyn E.; Godoy, Raquel S. M.; Ravaiano, Samira V.; Guedes, Raul N. C.; Martins, Gustavo F.; Ellis, James D.	2020	Frequently encountered pesticides can cause multiple disorders in developing worker honey bees	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 256, 113420	EPA	#1; Appendix 2-2	
180	M-811689-01-1	Paleolog, Jerzy; Wilde, Jerzy; Siuda, Maciej; Bak, Beata; Wojcik, Lukasz; Strachecka, Aneta	2020	Imidacloprid markedly affects hemolymph proteolysis, biomarkers, DNA global methylation, and the cuticle proteolytic layer in western honeybees	Apidologie (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	日本の評価に用いられるエンドポイントは得られていない。
181A	M-515743-01-1	Mayer, D. F.; Patten, K. D.; Macfarlane, R. P.; Shanks, C. H.	1994	Differences between susceptibility of four pollinator species (Hymenoptera: Apoidea) to field weathered insecticide residues .	Melanderia (1994), Volume 50, pp. 24-27, Bj	EFSA	#4 #10	

182A	M-836452-01-1	Stark, John D.; Jepson, Paul C.; Mayer, Daniel F.	1995	Limitations to use of topical toxicity data for predictions of pesticide side effects in the field.	J. Econ. Entomol., Volume 88, Issue 5, Page 1081-8, Publication Year 1995	EFSA	#3 #4	
183A	M-512360-01-1	Ambolet, B.; Crevat, J. F.; Schmidt, H. W.	1997	Research on secondary effects of seed treatment with imidacloprid on the behaviour of honey bees on flowers of sunflower. Recherche deventuels effets secondaires dun traitement de semences a base dimidaclopride sur le comportement des abeilles domestiques sur les fleurs de tournesol.	ANPP-4 eme Conference internationale sur les ravageurs en agriculture, Montpellier 6-8 Janvier 1997. (1997), pp. 103-110, Bc ISBN: 2-905550-71-6 Published by: Association Nationale pour la Protection des Plantes (ANPP), Paris Conference: ANPP-4 eme Conference internationale sur les ravageurs en agriculture, Montpellier 6-8 Janvier 1997.	EPA EFSA	#2 #3 #4	#2でinvalidとされている。
184A	M-510455-01-1	Hernandez, D.; Mansanet, V.; Puiggros Jove, J. M.	1999	Use of Confidor 200 SL in vegetable cultivation in Spain.	Pflanzenschutz-Nachr. Bayer (Ger. Ed.), Volume 52, Issue 3, Page 374-385, Publication Year 1999	EFSA	#4	
185A	M-512361-01-1	Ambolet, B.; Crevat, J. F.; Cure, G.; Schmuck, R.; Vincinaux, C.	1999	Influence under field condition of imidacloprid on honeybees . Etude au champ des effets de limidaclopride sur abeilles.	Proceedings of the Fifth International Conference on Pests in Agriculture, Part 3, Montpellier, France, 7-9 December, 1999. (1999), pp. 617-624, 10 refs. ISBN: 2-905550-86-4 Published by: Association Nationale pour la Protection des Plantes (ANPP), Paris Conference: Proceedings of the Fifth International Conference on Pests in Agriculture, Part 3, Montpellier, France, 7-9 December, 1999.	EPA EFSA	#2 #4	#2でinvalidとされている。
186A	M-110153-01-1	Wallner, K.	1999	Tests regarding the danger of the seed disinfectant Gaucho 70WS (imidacloprid) for honeybees	Apidologie (France)(1999), Volume 30 Issue 5, pp. 422-424	EFSA	#10	
187A	M-351960-01-1	Colin, M. E.; Le Conte, Y.; Vermandere, J. P.	2001	Managing nuclei in insect-proof tunnel as an observation tool for foraging bees: sublethal effects of deltamethrin and imidacloprid.	Colloq. - Inst. Natl. Rech. Agron., Volume 98, Issue Hazards of Pesticides to Bees, Page 259-268, Publication Year 2001	EPA EFSA	#2 #3 #4	#2でinvalidとされている。
188A	M-513772-01-1	Cure, G.; Schmidt, H. W.; Schmuck, R.	2001	Results of a comprehensive field research program with the systemic insecticide imidacloprid (Gaucho).	Colloq. - Inst. Natl. Rech. Agron., Volume 98, Issue Hazards of Pesticides to Bees, Page 49-59, Publication Year 2001	EPA EFSA	#2 #4	#2でinvalidとされている。
189A	M-510808-01-1	Schmuck, Richard; Schoning, Ralf; Stork, Andreas; Schramel, Oliver.	2001	Risk posed to honeybees (Apis mellifera L, Hymenoptera) by an imidacloprid seed dressing of sunflowers.	Pest Manage. Sci., Volume 57, Issue 3, Page 225-238, Publication Year 2001	EPA EFSA	#2 #3 #4	毒性データは他の試験データを引用しており、primary dataではない
190A	M-513777-01-1	Wallner, K.	2001	Tests regarding effects of imidacloprid on honey bees.	Colloq. - Inst. Natl. Rech. Agron., Volume 98, Issue Hazards of Pesticides to Bees, Page 91-94, Publication Year 2001	EPA EFSA	#2 #4	#2でinvalidとされている。
191A	M-510925-01-1	Cantoni, A.; Schmidt, H.-W.; Gilli, J.	2001	Bee-friendly use of Confidor + oliocin in apple cultivation in Italy.	Pflanzenschutz-Nachr. Bayer (Engl. Ed.), Volume 54, Issue 3, Page 353-368, Publication Year 2001	EFSA	#3 #4	

192A	M-510681-01-1	Lambin, M.; Armengaud, C.; Raymond, S.; Gauthier, M.	2001	Imidacloprid-induced facilitation of the proboscis extension reflex habituation in the honeybee.	Arch. Insect Biochem. Physiol., Volume 48, Issue 3, Page 129-134, Publication Year 2001	EFSA	#3 #4	
193A	M-508175-01-1	Schnier, Heinz Friedrich [Reprint Author]; Wenig, Guido; Laubert, Frank; Simon, Volker; Schmuck, Richard	2003	Honey bee safety of imidacloprid corn seed treatment.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 73-75. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EPA EFSA	#2 #3 #4	#2でinvalidとされている。
194A	M-508172-01-1	Decourtye, Axel; Lacassie, Eric; Pham-Delegue, Minh-Ha	2003	Learning performances of honeybees (Apis mellifera L) are differentially affected by imidacloprid according to the season	Pest Management Science (2003), 59(3), 269-278	EPA EFSA	#1 #3 #4 #10	
195A	M-510767-01-1	Rogers, Richard E. L. [Reprint Author]; Kemp, James R.	2003	Imidacloprid , potatoes, and honey bees in Atlantic Canada: Is there a connection?.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 83-88. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EFSA	#4	
196A	M-387680-01-1	Decourtye, Axel; Devillers, James; Cluzeau, Sophie; Charreton, Mercedes; Pham-Delegue, Minh-Ha.	2004	Effects of imidacloprid and deltamethrin on associative learning in honeybees under semi-field and laboratory conditions.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 57, Issue 3, Page 410-419, Publication Year 2004	EPA EFSA	#1 #3 #4	
197A	M-510769-01-1	Charvet, R.; Katouzian-Safadi, M.; Colin, M.-E.; Marchand, P.-A.; Bonmatin, J.-M.	2004	Systemic insecticides: new risk for pollinator insects.	Ann. Pharm. Fr., Volume 62, Issue 1, Page 29-35, Publication Year 2004	EFSA	#4	
198A	M-490458-01-1	Singh, R. P.	2004	Honey bee (Apis mellifera) foraging and management of aphid by spraying imidacloprid during flowering of Brassica rapa.	Annals of Plant Protection Sciences (2004), Volume 12, Number 1, pp. 29-31, 6 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	EFSA	#3 #4	
199A	M-512364-01-1	Gregorc, A.; Bozic, J.	2004	Is honey bee colonies mortality related to insecticide use in agriculture? Ali cebelje druzine odmirajo zaradi uporabe insekticida v kmetijstvu?	Sodobno Kmetijstvo (2004), Volume 37, Number 7, pp. 29-32, 10 refs. ISSN: 0350-1655 Published by: CZD Kmecki Glas, Ljubljana	EFSA	#4	
200A	M-510687-01-1	Kumar, Senthil; Regupathy, C. M.; Regupathy, A.	2005	Risk assessment of neonicotinoids applied to coffee ecosystem.	Int. Pest Control, Volume 47, Issue 2, Page 82-87, Publication Year 2005	EFSA	#3 #4	
201	M-510690-01-1	Greatti, Moreno; Barbattini, Renzo; Stravisi, Antonella; Sabatini, Anna Gloria; Rossi, Simona [Reprint Author]	2006	Presence of the a.i. imidacloprid on vegetation near corn fields sown with Gaucho ((R)) dressed seeds.	Bulletin of Insectology, (DEC 2006) Vol. 59, No. 2, pp. 99-103. ISSN: 1721-8861.	EPA EFSA	#2; p 319 #4; p 34, 93, 350	
202	M-491821-01-1	Choudhary, Amit; Sharma, D. C.	2008	Dynamics of pesticide residues in nectar and pollen of mustard (Brassica juncea (L.) Czern.) grown in Himachal Pradesh (India).	Environ. Monit. Assess., Volume 144, Issue 1-3, Page 143-150, Publication Year 2008	EPA EFSA	#2; Appendix A, p 3 #4; p 33, 92, 345-346	#2でinvalidとされている。

203	M-356979-01-1	Girolami, V.; Mazzon, L.; Squartini, A.; Mori, N.; Marzaro, M.; Di Bernardo, A.; Greatti, M.; Giorio, C.; Tapparo, A.	2009	Translocation of neonicotinoid insecticides from coated seeds to seedling guttation drops: a novel way of intoxication for bees.	J. Econ. Entomol., Volume 102, Issue 5, Page 1808-1815, Publication Year 2009	EPA EFSA	#2; p 319 #3; Appendix C, p 110-113 #4; p 22, 33, 90, 228, 337-338, 540	
204	M-515687-01-1	Donnarumma, Lucia; Pulcini, Patrizio; Pochi, Daniele; Rosati, Silvia; Lusco, Lorenzo; Conte, Elisa.	2011	Preliminary study on persistence in soil and residues in maize of imidacloprid.	J. Environ. Sci. Health, Part B, Volume 46, Issue 6, Page 469-472, Publication Year 2011	EFSA	#3; Appendix C, p 86-87 #4; p 33, 88, 330	
205	M-512371-01-1	Stoner, Kimberly A.; Eitzer, Brian D.	2012	Movement of soil-applied imidacloprid and thiamethoxam into nectar and pollen of squash (Cucurbita pepo)	PLoS One (2012), 7(6), e39114	EPA EFSA	#2; p 102-103, 252; Appendix B, p 13 #4; p 32, 85, 281-290	
206	M-510813-01-1	Dively, Galen P.; Kamel, Alaa	2012	Insecticide Residues in Pollen and Nectar of a Cucurbit Crop and Their Potential Exposure to Pollinators	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2012), 60(18), 4449-4456	EFSA	#4; p 32, 85, 290-291	土壌灌注処理後のカボチャの花粉・花蜜残留調査。適合性区分aと考える。
207	M-511257-01-1	Byrne, Frank J.; Visscher, P. Kirk; Leimkuehler, Bill; Fischer, Dave; Grafton-Cardwell, Elizabeth E.; Morse, Joseph G.	2014	Determination of exposure levels of honey bees foraging on flowers of mature citrus trees previously treated with imidacloprid	Pest Management Science (2014), 70(3), 470-482	EPA EFSA	#2; p 46, 96, 99, 262 #3; Appendix C, p 46 #4; p 31, 80, 248-251	
208	M-510798-01-1	Larson, Jonathan L.; Redmond, Carl T.; Potter, Daniel A.	2015	Mowing mitigates bioactivity of neonicotinoid insecticides in nectar of flowering lawn weeds and turfgrass guttation	Environmental Toxicology and Chemistry (2015), 34(1), 127-132	EPA	#1; Appendix 2-2 #2; p 119-120, 298-299 #3; Appendix C, p 179-180	
209	M-544417-01-1	Sanchez-Hernandez, Laura; Hernandez-Dominguez, Deamelys; Martin, Maria T.; Nozal, Maria J.; Higes, Mariano; Bernal Yague, Jose L.	2015	Residues of neonicotinoids and their metabolites in honey and pollen from sunflower and maize seed dressing crops	Journal of Chromatography A (2015) Ahead of Print	EPA	#2; p 323	
210	M-812937-01-1	Mach, Bernadette M.; Bondarenko, Svetlana; Potter, Daniel A.	2018	Uptake and dissipation of neonicotinoid residues in nectar and foliage of systemically treated woody landscape plants	Environmental Toxicology and Chemistry (2018), 37(3), 860-870	EPA	#2; p 119-120, 292, 297	
211A	M-110763-01-1	Sur, Robin [Reprint Author]; Stork, Andreas	2003	Uptake, translocation and metabolism of imidacloprid in plants.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 35-40. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EFSA	#10	

212	M-481179-01-1	Tapparo, Andrea; Giorio, Chiara; Marzaro, Matteo; Marton, Daniele; Solda, Lidia; Girolami, Vincenzo.	2011	Rapid analysis of neonicotinoid insecticides in guttation drops of corn seedlings obtained from coated seeds.	J. Environ. Monit., Volume 13, Issue 6, Page 1564-1568, Publication Year 2011	EFSA	#3; Appendix C, p 325 #4; p 32, 87, 323-324	
213	M-513183-01-1	Hoffmann, Eric J.; Castle, Steven J.	2012	Imidacloprid in melon guttation fluid: a potential mode of exposure for pest and beneficial organisms.	J. Econ. Entomol., Volume 105, Issue 1, Page 67-71, Publication Year 2012	EFSA	#3; Appendix C, p 141-142 #4; p 32, 85, 293	
214	M-466259-01-1	Reetz, Jana E.; Zuehlke, Sebastian; Spiteller, Michael; Wallner, Klaus.	2011	Neonicotinoid insecticides translocated in guttated droplets of seed-treated maize and wheat: a threat to honeybees?.	Apidologie, Volume 42, Issue 5, Page 596-606, Publication Year 2011	EFSA	#3; Appendix C, p 250 #4; p 32, 87, 321, 323	
215	M-807555-01-1	Reetz J E; Wallner K	2015	Uptake of Neonicotinoid Insecticides by Water-Foraging Honey Bees (Hymenoptera: Apidae) Through Guttation Fluid of Winter Oilseed Rape.	Journal of economic entomology, (2015 Oct 29) . Electronic Publication Date: 29 Oct 2015	EFSA	#3; Appendix C, p 250-251	
216	M-468128-01-1	Pohorecka, Krystyna [Reprint Author]; Skubida, Piotr; Miszczak, Artur; Semkiw, Piotr; Sikorski, Piotr; Zagibajlo, Katarzyna; Teper, Dariusz; Koltowski, Zbigniew; Skubida, Marta; Zdanska, Dagmara; Bober, Andrzej	2012	RESIDUES OF NEONICOTINOID INSECTICIDES IN BEE COLLECTED PLANT MATERIALS FROM OILSEED RAPE CROPS AND THEIR EFFECT ON BEE COLONIES.	Journal of Apicultural Science, (2012) Vol. 56, No. 2, pp. 115-134. ISSN: 1643-4439.	EFSA	#3; Appendix C, p 237-238 #4; p 32, 86, 317-319, 518	PMRA (2018)では以下のmajor uncertainitiesを指摘している。 Other toxic pesticides were also applied to the treatment fields. The different detection sensitivity of each measured chemicals (LOD and LOQ) is expected to impact the detection frequency of the chemicals. The control colonies had high levels of contamination of other pesticides including other neonicotinoids (thiacloprid and acetamiprid). In addition, thiamethoxam was found in samples collected from imidacloprid and clothianidin treatment fields. Imidacloprid was detected in samples that were designed for the thiamethoxam treatment.
217	M-560815-01-1	Long, Elizabeth Y.; Krupke, Christian H.	2016	Non-cultivated plants present a season-long route of pesticide exposure for honey bees.	Nature Communications, (31 May 2016) Vol. 7. arn. 11629. Refs: 61 E-ISSN: 2041-1723	EPA	#2; p 321	
218A	M-455845-01-1	Rossi, S.; Sabatini, A. G.; Cenciarini, R.; Ghini, S.; Girotti, S.	2005	Use of high-performance liquid chromatography-UV and gas chromatography-mass spectrometry for determination of the imidacloprid content of honeybees, pollen, paper filters, grass, and flowers.	Chromatographia, Volume 61, Issue 3/4, Page 189-195, Publication Year 2005	EFSA	#4	

219A	M-387955-01-1	Laurent, Francois M.; Rathahao, Estelle	2003	Distribution of [14c]imidacloprid in sunflowers (Helianthus annuus L.) following seed treatment	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2003), 51(27), 8005-8010	EPA EFSA	#2 #3 #4	
220	M-809060-01-1	Biocca, Marcello; Fanigliulo, Roberto; Gallo, Pietro; Pulcini, Patrizio; Pochi, Daniele	2015	The assessment of dust drift from pneumatic drills using static tests and in-field validation.	Crop Protection, (MAY 2015) Vol. 71, pp. 109-115.	EFSA	#3; Appendix C, p 35	
221	M-812935-01-1	Pochi, Daniele; Biocca, Marcello; Fanigliulo, Roberto; Gallo, Pietro; Fedrizzi, Marco; Pulcini, Patrizio; Perrino, Cinzia; Marcovecchio, Francesca	2015	A device for pneumatic precision drills reducing the drift of the abrasion dust from dressed seed.	Crop Protection, (AUG 2015) Vol. 74, pp. 56-64.	EFSA	#3; Appendix C, p 235-236	
222	M-642989-01-1	Poquet, Yannick; Kairo, Guillaume; Tchamitchian, Sylvie; Brunet, Jean-Luc; Belzunces, Luc P.	2015	Wings as a new route of exposure to pesticides in the honey bee	Environmental Toxicology and Chemistry (2015), 34(9), 1983-1988	EFSA	#3; Appendix C, p 239-241	
223	M-455993-01-1	Chauzat, Marie-Pierre; Martel, Anne-Claire; Cougoule, Nicolas; Porta, Philippe; Lachaize, Julie; Zeggane, Sarah; Aubert, Michel; Carpentier, Patrice; Faucon, Jean-Paul	2010	An assessment of honeybee colony matrices, Apis mellifera (hymenoptera: apidae) to monitor pesticide presence in continental France	Environmental Toxicology and Chemistry (2010), Volume Date 2011, 30(1), 103-111	EFSA	#4; p 33, 88, 326	
224A	M-510686-01-1	Bonmatin, J. M.; Marchand, P. A.; Charvet, R.; Moineau, I.; Bengsch, E. R.; Colin, M. E.	2005	Quantification of Imidacloprid Uptake in Maize Crops.	J. Agric. Food Chem., Volume 53, Issue 13, Page 5336-5341, Publication Year 2005	EPA EFSA	#2 #3 #4	
225	M-468884-01-1	Degrandi-Hoffman, Gloria; Sammataro, Diana; Simonds, Roger	2012	Are agrochemicals present in high fructose corn syrup fed to honey bees (Apis mellifera L.)?	Journal of Apicultural Research (2012), 51(4), 371-372	EFSA	#4; p 32, 86, 320	
226	M-547564-01-1	Jones, Ainsley; Harrington, Paul; Turnbull, Gordon	2014	Neonicotinoid concentrations in arable soils after seed treatment applications in preceding years	Pest Management Science (2014), 70(12), 1780-1784	EFSA	#3; Appendix C, p 159-160 #4; p 38, 106, 425-427	
227A	M-477509-01-1	Suchail, Severine; De Sousa, Georges; Rahmani, Roger; Belzunces, Luc P.	2004	In vivo distribution and metabolisation of 14C-imidacloprid in different compartments of Apis mellifera L.	Pest Manage. Sci., Volume 60, Issue 11, Page 1056-1062, Publication Year 2004	EFSA	#3 #4	
228	M-510787-01-1	Pochi, Daniele; Biocca, Marcello; Fanigliulo, Roberto; Pulcini, Patrizio; Conte, Elisa	2012	Potential Exposure of Bees, Apis mellifera L., to Particulate Matter and Pesticides Derived from Seed Dressing During Maize Sowing	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2012), 89(2), 354-361	EFSA	#4; p 32, 85, 279-280	
229	M-808966-01-1	Samson-Robert, Olivier (Correspondence); Labrie, Genevieve; Chagnon, Madeleine; Fournier, Valerie	2014	Neonicotinoid-contaminated puddles of water represent a risk of intoxication for honey bees.	PLoS ONE, (1 Dec 2014) Vol. 9, No. 12. arn. e108443. Refs: 83 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	EFSA	#3; Appendix C, p 274	
230	M-486394-01-1	Biocca, Marcello; Conte, Elisa; Pulcini, Patrizio; Marinelli, Enzo; Pochi, Daniele.	2011	Sowing simulation tests of a pneumatic drill equipped with systems aimed at reducing the emission of abrasion dust from maize dressed seed.	J. Environ. Sci. Health, Part B, Volume 46, Issue 6, Page 438-448, Publication Year 2011	EFSA	#3; Appendix C, p 34-35 #4; p 33, 88, 327-329	
231	M-544592-01-1	Botias, Cristina; David, Arthur; Horwood, Julia; Abdul-Sada, Alaa; Nicholls, Elizabeth; Hill, Elizabeth; Goulson, Dave	2015	Neonicotinoid Residues in Wildflowers, a Potential Route of Chronic Exposure for Bees	Environmental Science and Technology (2015) Ahead of Print	EFSA	#3; Appendix C, p 42	

232	M-542190-01-1	Chi, Yanyan [Reprint Author]; Qiao, Kang; Jiang, Hui; Lin, Ronghua; Wang, Kaiyun	2015	Comparison of Two Acute Toxicity Test Methods for the Silkworm (Lepidoptera: Bombycidae).	Journal of Economic Entomology, (FEB 2015) Vol. 108, No. 1, pp. 145-149.	EPA	#1; Appendix 2-2	
233	M-811684-01-1	Liu, Yanmei; Zhang, Hui; He, Fengmei; Li, Xuesheng; Tan, Huihua; Zeng, Dongqiang	2018	Combined toxicity of chlorantraniliprole, lambda-cyhalothrin, and imidacloprid to the silkworm Bombyx mori (Lepidoptera: Bombycidae)	Environmental Science and Pollution Research (2018), 25(23), 22598-22605	EPA	#1; Appendix 2-2	

No. 66については、オープンアクセスのためそのURLを示した。

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

#1: EPA, draft Biological Evaluation, 2021

#2: EPA, Final Bee Risk Assessment to Support the Registration Review of Imidacloprid, 2020

#3: EFSA, Peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering the uses as seed treatments and granules, 2018

#4: EFSA, Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015

#6: EPA, Imidacloprid Proposed Interim Registration Review Decision Case Number 7605, 2020

#9: NTP, Research Report on the Scoping Review of Potential Human Health Effects Associated with Exposures to Neonicotinoid Pesticides, 2020

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

別添 4-1-4

海外評価引用文献：環境動態 (別添 4-2-4 を除く)

No.[a]	文献ファイル名	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	備考
1	M-548264-01-1	Wu, Jialun; Wei, Houdao; Xue, Jian	2012	Degradation of Imidacloprid in Chrysanthemi Flos and Soil	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2012), 88(5), 776-780	EFSA	#4; p 36, 102, 394-395	
2A	M-006998-01-1	Rouchaud, J.; Gustin, F.; Wauters, A.	1996	Imidacloprid insecticide soil metabolism in sugar beet field corps	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (1996), 56(1), 29-36	EFSA	#4	
3	M-549231-01-1	Prakash, Samnani; Kamlesh, Vishwakarma	2013	Influence of abiotic factors on the degradation of imidacloprid in soil	Research Journal of Chemistry and Environment (2013), 17(6), 49-52	EFSA	#4; p 216	
4A	M-141063-01-1	Atkinson, Roger	1987	Structure-activity relationship for the estimation of rate constants for the gas-phase reactions of hydroxyl radicals with organic compounds	International Journal of Chemical Kinetics (1987), 19(9), 799-828	EFSA	#10	
5	M-548237-01-1	Thuyet, Dang Quoc; Watanabe, Hirozumi; Takagi, Kazuhiro; Yamazaki, Kenichi; Nhung, Dang Thi Tuyet.	2012	Behavior of nursery-box-applied imidacloprid in micro paddy lysimeter.	J. Pestic. Sci. (Tokyo, Jpn.), Volume 37, Issue 1, Page 20-27, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 36, 102, 398	水稲箱処理後のイミダクロプリドの水田(ライシメーター)における挙動の参考となる。
6	M-548161-01-1	Thuyet, Dang, Quoc; Watanabe, Hirozumi; Motobayashi, Takashi	2011	Effect of formulations and treatment methods of nursery boxes applied with insecticide on the behavior of imidacloprid in rice paddy fields	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2011), 36(1), 9-15	EFSA	#4; p 36, 103, 402-405	水稲箱処理後の水田における消長を調査している。土壌は表層1cmの分析のため、土壌残留試験法と採取位置が異なる。
7	M-548251-01-1	Phong, Thai Khanh; Nhung, Dang Thi Tuyet; Motobayashi, Takashi; Thuyet, Dang Quoc; Watanabe, Hirozumi	2009	Fate and Transport of Nursery-Box-Applied Tricyclazole and Imidacloprid in Paddy Fields	Water, Air, and Soil Pollution (2009), 202(1-4), 3-12	EFSA	#4; p 37, 104, 410-411	
8A	M-023580-01-1	Westwood, Fahimeh; Bean, Kathy M.; Dewar, Alan M.; Bromilow, Richard H.; Chamberlain, Keith	1998	Movement and persistence of [14C] imidacloprid in sugar-beet plants following application to pelleted sugar-beet seed	Pesticide Science (1998), 52(2), 97-103	EFSA	#4 #10	
9	M-809061-01-1	Leiva, Jorge A.; Nkedi-Kizza, Peter; Morgan, Kelly T.; Qureshi, Jawwad A.	2015	Imidacloprid Sorption Kinetics, Equilibria, and Degradation in Sandy Soils of Florida	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2015), 63(20), 4915-4921	EFSA	#3; Appendix C, p 188	
10	M-548233-01-1	Iwafune, Takashi; Inao, Keiya; Horio, Takeshi; Iwasaki, Nobusuke; Yokoyama, Atsushi; Nagai, Takashi	2010	Behavior of paddy pesticides and major metabolites in the Sakura River, Ibaraki Japan	Journal of Pesticide Science (Tokyo, Japan) (2010), 35(2), 114-123	EFSA	#4; p 36, 103, 408	農薬使用地域におけるモニタリングデータ。
11	M-548260-01-1	Yamamoto, Atsushi; Terao, Tomoko; Hisatomi, Hirotaka; Kawasaki, Hideya; Arakawa, Ryuichi.	2012	Evaluation of river pollution of neonicotinoids in Osaka City (Japan) by LC/MS with dopant-assisted photoionisation.	J. Environ. Monit., Volume 14, Issue 8, Page 2189-2194, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 32, 84	
12A	M-023589-01-1	van Vlies, P. J. M.; Tas, J. W.	1996	Driftemission percentages for surface water (adapted draft)	不明	EFSA	#10	

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

#3: EFSA, Peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering the uses as seed treatments and granules, 2018

#4: EFSA, Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

別添 4-2-1

海外評価引用文献のうち適合性なしと判断した論文：ヒトに対する毒性

No.[a]	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	判断理由[b]
1A	Loeser J D; Lemire R J; Alvord E C Jr	1972	THE DEVELOPMENT OF THE FOLIA IN THE HUMAN CEREBELLAR VERMIS.	Anatomical Record, (1972) Vol. 173, No. 1, pp. 109-113.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 ヒトの小脳虫部の小葉回の発達を、胎児、乳児、成人について調べた文献
2A	Sidman R L; Rakic P	1973	NEURONAL MIGRATION WITH SPECIAL REFERENCE TO DEVELOPING HUMAN BRAIN A REVIEW.	Brain Research, (1973) Vol. 62, No. 1, pp. 1-35.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されていない。 初期神経発達（中枢神経系の発達過程における神経細胞の移動)に関するレビュー
3A	Arena J	1974	Poisoning. IV ed.	Thomas C (ed), New York	EFSA	#5	①ニコチンのLD50 値として参照されている文献
4A	Luck, W.; Nau, H.	1984	Nicotine and cotinine concentrations in serum and milk of nursing smokers	British Journal of Clinical Pharmacology (1984), 18(1), 9-15	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 血清中ニコチン濃度と乳汁中ニコチン濃度には直線的な相関があり、胎児に到達することが述べられた文献
5A	Altman J; Bayer S A	1985	Embryonic development of the rat cerebellum. III. Regional differences in the time of origin, migration, and settling of Purkinje cells.	The Journal of comparative neurology, (1985 Jan 01) Vol. 231, No. 1, pp. 42-65.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 プルキンエ細胞の発生時期、発生部位、移動経路、定着パターンについて調査した文献。
6A	Luck, W.; Nau, H.; Hansen, R.; Steldinger, R.	1985	Extent of nicotine and cotinine transfer to the human fetus, placenta and amniotic fluid of smoking mothers	Developmental Pharmacology and Therapeutics (1985), 8(6), 384-95	EFSA	#5	①イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 ニコチンは胎盤を通過し胎児に移行し、ニコチンは、胎児の血液中に母親の血液中よりも濃縮されるということを述べた文献
7A	Gallo V; Kingsbury A; Balazs R; Jorgensen O S	1987	THE ROLE OF DEPOLARIZATION IN THE SURVIVAL AND DIFFERENTIATION OF CEREBELLAR GRANULE CELLS IN CULTURE.	Journal of Neuroscience, (1987) Vol. 7, No. 7, pp. 2203-2213.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 本文献は、小脳顆粒細胞の培養においてその生存と分化及び維持に、20mM以上のK+とCa2＋Fluxが不可欠であるなどが述べられており、木村-黒田ら（2012年）の文献の検証において参照されたもの。
8A	Loy, Rebekah; Sheldon, R. Ann	1987	Sexually dimorphic development of cholinergic enzymes in the rat septohippocampal system	Developmental Brain Research (1987), 34(1), 156-60	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 アセタミプリドの参照値設定に関して引用された文献で、ラット海馬中隔系におけるコリン作動性酵素の性的二型的発達について述べられた文献。
9A	Benowitz, Neal L.; Porchet, Herve; Sheiner, Lewis; Jacob, Peyton, III	1988	Nicotine absorption and cardiovascular effects with smokeless tobacco use: comparison with cigarettes and nicotine gum	Clinical Pharmacology and Therapeutics (St. Louis, MO, United States) (1988), 44(1), 23-8	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 タバコ喫煙とニコチンガムでの比較により、無煙タバコのニコチン吸収の程度と時間経過及び心血管への影響について調べた報告

10A	Gosselin RE	1988	Clinical toxicology of Commercial Products. 6th ed,	Baltimore, Williams & Wilkins, pp 311-313	EFSA	#5	成書。Scientific opinionにおいて、イミダクロプリドのために用いられた文献ではない。ニコチンの人に対する致死量/近接致死量として引用
11A	Methfessel, C.	1992	Action of imidacloprid on the nicotinergic acetylcholine receptors in rat muscle.	Pflanzenschutz-Nachr. Bayer (Ger. Ed.), Volume 45, Issue 3, Page 369-80, Publication Year 1992	EFSA NTP	#9 #10	⑲日本語、英語以外の論文
12A	Watanabe, Masahiko; Inoue, Yoshiro; Sakimura, Kenji; Mishina, Masayoshi	1992	Developmental changes in distribution of NMDA receptor channel subunit mRNAs	NeuroReport (1992), 3(12), 1138-40	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 in situハイブリダイゼーション解析により、マウスNMDA受容体チャネルの5つのサブユニットmRNAの発現と分布が、脳の発達過程で劇的に変化することが明らかになったとしている文献
13A	Farrant, Mark; Feldmeyer, Dirk; Takahashi, Tomoyuki; Cull-Candy, Stuart G.	1994	NMDA-receptor channel diversity in the developing cerebellum	Nature (London, United Kingdom) (1994), 368(6469), 335-9	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 小脳の発達初期には様々なN-metyl-D-asparate（NMDA）受容体サブユニットをコードするm-RNAの分布に著しい変化がおこることから、機能的に異なるNMDA受容体が出現するのかどうかを明らかにすることを目的とした文献。
14A	Mathews, Gregory C.; Bolos-Sy, Annabel M.; Holland, Katherine D.; Isenberg, Keith E.; Covey, Douglas F.; Ferrendelli, James A.; Rothman, Steven M.	1994	Developmental alteration in GABAA receptor structure and physiological properties in cultured cerebellar granule neurons	Neuron (1994), 13(1), 149-58	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 イオンチャネルの最も広範な細胞および部位特異的な発生変化の一つを記述した文献（GABAA受容体）。
15A	Okamoto, Masato; Kita, Taizo; Okuda, Hirotsugu; Tanaka, Takeshi; Nakashima, Toshikatsu	1994	Effects of aging on acute toxicity of nicotine in rats	Pharmacology and Toxicology (Oxford, United Kingdom) (1994), 75(1), 1-6	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ニコチンの急性毒性に関する文献
16A	Yan, Guang-Mei; Ni, Binhui; Weller, Michael; Wood, Katherine A.; Paul, Steven M.	1994	Depolarization or glutamate receptor activation blocks apoptotic cell death of cultured cerebellar granule neurons	Brain Research (1994), 656(1), 43-51	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 脱分極またはグルタミン酸受容体の活性化により、培養小脳顆粒ニューロンのアポトーシスが阻止されるということが述べられた文献
17A	Sastry, B. V. Rama; Chance, Michael B.; Singh, Gurkeerat; Horn, Jean L.; Janson, Victoria E.	1995	Distribution and retention of nicotine and its metabolite, cotinine, in the rat as a function of time	Pharmacology (1995), 50(2), 128-36	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ラットにニコチンを静脈投与し、ニコチン及びコチニンの体内分布、滞留時間等を調べた論文

18A	Nagata, Keiichi; Aistrup, Gary L.; Song, Jin-Ho; Narahashi, Toshio.	1996	Subconductance-state currents generated by imidacloprid at the nicotinic acetylcholine receptor in PC 12 cells.	NeuroReport, Volume 7, Issue 5, Page 1025-1028, Publication Year 1996	NTP	#9	クローン性ラット褐色細胞腫（PC 12）細胞のニコチン性アセチルコリン受容体に対するイミダクロプリドの影響を、単一チャンネル・パッチクランプ法を用いて研究した文献。イミダクロプリドの購入先、純度が不明　研究の範疇の報告であり、リスク評価の観点から適合性なしと考える。
19A	Role, Lorna W.; Berg, Darwin K.	1996	Nicotinic receptors in the development and modulation of CNS synapses	Neuron (1996), 16(6), 1077-1085	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 神経細胞nAChRが中枢神経系生理にどのように関与しているのかについて、CNSシナプスの発達とシナプス前モジュレーションに対する神経細胞nAChRのかかわりあいに焦点をあてて議論された総説、
20A	Chao, Shirley Lee; Casida, John E.	1997	Interaction of imidacloprid metabolites and analogs with the nicotinic acetylcholine receptor of mouse brain in relation to toxicity	Pesticide Biochemistry and Physiology (1997), 58(1), 77-88	EFSA	#5; p.13	⑯ c (腹腔内投与)/マウス脳膜の ［3H]ニコチンとの結合阻害をみているが、リスク評価に使用できる 毒性情報は記載されていない。
21A	Shah, Rashmi G.; Lagueux, Jean; Kapur, Sanjay; Levallois, Patrick; Ayotte, Pierre; Tremblay, Martine; Zee, John; Poirier, Guy G.	1997	Determination of genotoxicity of the metabolites of the pesticides Guthion, Sencor, Lorox, Reglone, Daconil and Admire by 32P-postlabeling.	Mol. Cell. Biochem., Volume 169, Issue 1 and 2, Page 177-184, Publication Year 1997	NTP	#9	被験物質として製剤が用いられており、Admireとはあるが、剤形及び日本で登録のある製剤の確認ができない。非GLP下、ガイドラインの明記なし。
22A	Court, J. A.; Lloyd, S.; Johnson, M.; Griffiths, M.; Birdsall, N. J. M.; Piggott, M. A.; Oakley, A. E.; Ince, P. G.; Perry, E. K.; Perry, R. H.	1997	Nicotinic and muscarinic cholinergic receptor binding in the human hippocampal formation during development and aging	Developmental Brain Research (1997), 101(1,2), 93-105	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ヒト海馬の発達と老化(加齢性変化)には、ムスカリン性アセチルコリン受容体よりもニコチン性アセチルコリン受容体の発現をより大きく制御するメカニズムの関与が示唆されるという文献
23A	Wonnacott, Susan	1997	Presynaptic nicotinic ACh receptors	Trends in Neurosciences (1997), 20(2), 92-97	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 シナプス前nACh受容体についての文献
24A	Nagata, Keiichi; Song, Jin-Ho; Shono, Toshio; Narahashi, Toshio.	1998	Modulation of the neuronal nicotinic acetylcholine receptor-channel by the nitromethylene heterocycle imidacloprid.	J. Pharmacol. Exp. Ther., Volume 285, Issue 2, Page 731-738, Publication Year 1998	EFSA NTP	#5 #9	clonal rat phaeochromocytoma (PC12) cellsを使用。PC12細胞のニコチン性アセチルコリン受容体チャンネルに対するイミダクロプリドの影響を調べたもので、実験的、分子的、生化学的な調査であり、リスク評価に利用できる毒性データ情報は報告されていない。
25A	Agulhon, Cendra; Charnay, Yves; Vallet, Philippe; Betrand, Daniel; Malafosse, Alain	1998	Distribution of mRNA for the alpha4 subunit of the nicotinic acetylcholine receptor in the human fetal brain.	Molecular Brain Research, (July 15, 1998) Vol. 58, No. 1-2, pp. 123-131. print.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 中枢神経系に存在するnAChRα4サブユニットのm-RNAの分布を調査した文献

26A	Hohmann, Christine F.; Berger-Sweeney, Joanne	1998	Cholinergic regulation of cortical development and plasticity: new twists to an old story	Perspectives on Developmental Neurobiology (1998), 5(4), 401-425	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 神経細胞の分化とシナプス形成のコリン作動性制御機構に関する文献
27A	Mellor, J. R.; Merlo, D.; Jones, A.; Wisden, W.; Randall, A. D.	1998	Mouse cerebellar granule cell differentiation: electrical activity regulates the GABAA receptor alpha6 subunit gene	Journal of Neuroscience (1998), 18(8), 2822-2833	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 GABAa受容体α6サブユニット遺伝子発現は小脳顆粒細胞の成熟を示す。この過程を研究した文献
28A	Slotkin, Theodore A.	1998	Fetal nicotine or cocaine exposure: which one is worse?	Journal of Pharmacology and Experimental Therapeutics (1998), 285(3), 931-945	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ニコチン（喫煙・ニコチンパッチ）及びコカイン摂取による胎児への脳への影響についてのreview
29A	Zhang, Xiao; Liu, Chuan; Miao, Hui; Gong, Ze-Hui; Nordberg, Agneta	1998	Postnatal changes of nicotinic acetylcholine receptor alpha2, alpha3, alpha4, alpha7 and beta2 subunits genes expression in rat brain	International Journal of Developmental Neuroscience (1998), 16(6), 507-518	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ラット脳におけるニコチン性アセチルコリン受容体α2、α3、α4、α7およびβ2サブユニット遺伝子発現の出生後変化について調べた文献
30A	Tomizawa, Motohiro; Casida, John E.	1999	Minor structural changes in nicotinoid insecticides confer differential subtype selectivity for mammalian nicotinic acetylcholine receptors	British Journal of Pharmacology (1999), 127(1), 115-122	EFSA NTP	#5; p.13 #9	in vitro系；哺乳類におけるニコチノイド系殺虫剤の類似体及び代謝物の毒性は、わずかな構造変化によって選択性を付与された複数の受容体サブタイプでの作用が関与している可能性があると述べられたものであるが、このデータがリスク評価に直接利用可能であるとはみなされなかった。
31A	Godfrey, D. R. [Reprint Author]	1999	Dermatosis and associated systemic signs in a cat with thymoma and recently treated with an imidacloprid preparation.	Journal of Small Animal Practice, (July, 1999) Vol. 40, No. 7, pp. 333-337. print.	NTP	#9	イミダクロプリド80㎎含有外用動物用医薬品（Advantage 80）を胸腺腫を呈したネコの首背部に適用したことによる胸腺腫随伴皮膚症状及び全身症状（心血管疾患等）の悪化についての症例報告であり、リスク評価に利用できない。
32A	Latli, Bachir; Damour, Kevin; Casida, John E.	1999	Novel and Potent 6-Chloro-3-pyridinyl Ligands for the .alpha.4.beta.2 Neuronal Nicotinic Acetylcholine Receptor	Journal of Medicinal Chemistry (1999), 42(12), 2227-2234	NTP	#9	α4β2神経細胞ニコチン性アセチルコリン受容体に対する新規で強力な6-クロロ-3-ピリジニルリガンドについての研究であり、リスク評価への利用はできないものと考える。

33A	Kurosaki, Mami; Demontis, Silvia; Barzago, Maria Monica; Garattini, Enrico; Terao, Mineko	1999	Molecular cloning of the cDNA coding for mouse aldehyde oxidase: tissue distribution and regulation in vivo by testosterone	Biochemical Journal (1999), 341(1), 71-80	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 マウスAldehyde oxigenase(AO)をコードするcDNAが単離され、その特徴が明らかにされている。EFSA/Scientific Opinonでは、脳内でイミダクロプリドがデスニトロ-イミダクロプリドに変換されるかどうかは不明としているが、本文献では、主にニトロ還元を担っているAOは肝臓、肺、脳、脊髄で発見されているということが報告されているため、理論的にはこの可能性があるかもしれないと考える根拠として引用している文献である。
34A	Saunders, N. R.; Habgood, M. D.; Dziegielewska, K. M.	1999	Barrier mechanisms in the brain, II. Immature brain	Clinical and Experimental Pharmacology and Physiology (1999), 26(2), 85-91	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 血液脳関門及び血液脳脊髄液関門が脳の初期段階（未成熟脳）から存在することについて述べられている文献。
35A	Tomizawa, Motohiro; Casida, John E.	2000	Imidacloprid, Thiacloprid, and Their Imine Derivatives Up-Regulate the .alpha.4.beta.2 Nicotinic Acetylcholine Receptor in M10 Cells	Toxicology and Applied Pharmacology (2000), 169(1), 114-120	EFSA NTP	#5; p.14 #9	in vitro系；ネオニコチノイド系殺虫剤とそのイミン誘導体が、哺乳類脳内のα4β2ニコチンAChRサブタイプをアップレギュレートするという仮説を検証し、その可能性があると述べられた文献であるが、ここで示されたデータがリスク評価に直接利用可能であるとはみなされなかった。
36A	Lansdell, S. J.; Millar, N. S.	2000	The influence of nicotinic receptor subunit composition upon agonist, .alpha.-bungarotoxin and insecticide (imidacloprid) binding affinity	Neuropharmacology (2000), 39(4), 671-679	NTP	#9	α とnon-α サブユニットの両方が、遺伝子組換え型nAChRに対するニコチン性リガンドの親和性に大きな影響を及ぼすことを述べた文献であり、リスク評価への利用はできないものと考える。
37A	Court, J. A.; Martin-Ruiz, C.; Graham, A.; Perry, E.	2000	Nicotinic receptors in human brain: topography and pathology	Journal of Chemical Neuroanatomy (2000), 20(3,4), 281-298	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 脳内ニコチン性アセチルコリン受容体の構造、機能、薬理特性、発現及び欠損と疾病との関連性及びニコチン療法の可能性についての報告
38A	Tomizawa, Motohiro; Cowan, Alan; Casida, John E.	2001	Analgesic and Toxic Effects of Neonicotinoid Insecticides in Mice	Toxicology and Applied Pharmacology (2001), 177(1), 77-83	NTP	#9	日本のリスク評価に用いられるエンドポイントが得られていない論文
39A	Wu, I.-Wen; Lin, Ja-Liang [Reprint Author]; Cheng, En-Tsung	2001	Acute poisoning with the neonicotinoid insecticide imidacloprid in N-methyl pyrrolidone.	Journal of Toxicology Clinical Toxicology, (October, 2001) Vol. 39, No. 6, pp. 617-621. print.	NTP	#9	症例報告；ｲﾐﾀﾞｸﾛﾌﾟﾘﾄ9.6%含有製剤（界面活性剤<2%　Nmethyl pyrrolidone)を自殺目的で100ｍL服用した1例の症例報告　病歴、薬歴の記載がない。今後の治療の参考になる可能性があるが、リスク評価の利用の観点では適合性なしと考える。

40A	Dani, J. A.	2001	Overview of nicotinic receptors and their roles in the central nervous system	Biological Psychiatry (2001), 49(3), 166-174	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 主としてアルツハイマー病をもとに、ニコチン性アセチルコリン受容体の基本的な役割及びそのサブタイプに焦点をあてた総説
41A	See, Violaine; Boutillier, Anne-Laurence; Bito, Haruhiko; Loeffler, Jean-Philippe	2001	Calcium/calmodulin-dependent protein kinase type IV (CaMKIV) inhibits apoptosis induced by potassium deprivation in cerebellar granule neurons	FASEB Journal (2001), 15(1), 134-144	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されていない。 Ca2+/calmodulin kinase (CaMK) シグナル伝達経路の神経保護機構についての研究報告であり、in vitroの初代小脳神経細胞(7日齢のマウス)を用いたものである。
42A	Tomizawa, Motohiro; Casida, John E.	2002	Desnitro - imidacloprid Activates the Extracellular Signal-Regulated Kinase Cascade via the Nicotinic Receptor and Intracellular Calcium Mobilization in N1E-115 Cells	Toxicology and Applied Pharmacology (2002), 184(3), 180-186	EFSA	#5; p.13	in vitro系；マウス神経芽細胞腫N1E-115細胞において、IMI、desnitro-イミダクロプリドおよび(-)-ニコチンがα4β2 nAChRとの一次相互作用を介して細胞外シグナル制御キナーゼ（ERK）カスケードを活性化するという仮説を検討した文献であるが、ここで得られた結果が、リスク評価に直接利用可能であるとはみなされなかった。
43A	Falk, Lena; Nordberg, Agneta; Seiger, Ake; Kjaeldgaard, Anders; Hellstrom-Lindahl, Ewa	2002	The alpha7 nicotinic receptors in human fetal brain and spinal cord.	Journal of Neurochemistry, (February, 2002) Vol. 80, No. 3, pp. 457-465. print.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 胎児期におけるα7ニコチン性アセチルコリン受容体のレベルの発現に関する文献
44A	Hatton G I Hatton G I	2002	Glial-neuronal interactions in the mammalian brain	ADVANCES IN PHYSIOLOGY EDUCATION, (DEC 2002) Vol. 26, No. 4, pp. 225-237. ISSN: 1043-4046.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 グリア細胞、特にアストロサイトとニューロンの間におこる形態学的及び機能学的相互作用に焦点を当てた総説
45A	Kimura-Kuroda, Junko; Nagata, Isao; Negishi-Kato, Midori; Kuroda, Yoichiro	2002	Thyroid hormone-dependent development of mouse cerebellar Purkinje cells in vitro	Developmental Brain Research (2002), 137(1), 55-65	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 In vitro系；甲状腺ホルモンが、プルキンエ細胞に直接、あるいは介在ニューロンやアストロサイトとの相互作用を介して間接的に作用し、マウスプルキンエ細胞の樹状突起の発達に重要な役割を果たすことを示唆した報告である。（培養液にはKCLが含まれている。）
46A	Laudenbach, Vincent; Medja, Fadia; Zoli, Michele; Rossi, Francesco M.; Evrard, Philippe; Changeux, Jean-Pierre; Gressens, Pierre	2002	Selective activation of central subtypes of the nicotinic acetylcholine receptor has opposite effects on neonatal excitotoxic brain injuries	FASEB Journal (2002), 16(3), 423-425, 10.1096/fj.01-0532fje	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 内容；成熟動物では神経細胞に対し保護的であるα7 nAChRの活性化は新生児モデルでは有害であり、新生児ではα4β2 nAChRが神経保護に関与していることが報告されている。

47A	Tomizawa, Motohiro; Casida, John E.	2003	Selective toxicity of neonicotinoids attributable to specificity of insect and mammalian nicotinic receptors.	Annu. Rev. Entomol., Volume 48, Page 339-364, Publication Year 2003	EFSA	#5; p.8	⑧昆虫と哺乳類のnAChRとそのネオニコチノイド結合部位の機能的構造および分子的側面に関する概説であり、ネオニコチノイドの安全で効果的な殺虫剤の開発と使用を継続するための基礎を築くものであり、リスク評価に直接利用可能であるとはみなされなかった。
48A	Kaufmann, Wolfgang	2003	Current status of developmental neurotoxicity: an industry perspective	Toxicology Letters (2003), 140-141, 161-169	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 DNT試験の必要性、評価の難しさ及びOECDTG426及びUS-EPA OPPTS870.6300に基づく方法に基づき検討した事項が記載された文献
49A	Kramer, Dana; Fresu, Luigia; Ashby, Dominique S.; Freeman, Tom C.; Genazzani, Armando A.	2003	Calcineurin controls the expression of numerous genes in cerebellar granule cells	Molecular and Cellular Neuroscience (2003), 23(2), 325-330	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 カルシニューリンが受容体、転写因子、シグナル伝達分子など遺伝子の発現を活性化または制御することによって、神経細胞の遺伝子発現の基本的な役割を果たしていると述べている文献。木村黒田ペーパーに対する検証として報告されている文献である。
50A	Patterson, Freda; Benowitz, Neal; Shields, Peter; Kaufmann, Vyga; Jepson, Christopher; Wileyto, Paul; Kucharski, Susan; Lerman, Caryn	2003	Individual Differences in Nicotine Intake per Cigarette	Cancer Epidemiology, Biomarkers and Prevention (2003), 12(5), 468-471	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 喫煙による血中ニコチン濃度の上昇について、統計学的、喫煙状況、心理学的予測因子を調査した文献
51A	Raghavan, Malathi [Reprint Author]; Knapp, Deborah W.; Dawson, Marcia H.; Bonney, Patty L.; Glickman, Lawrence T.	2004	Topical flea and tick pesticides and the risk of transitional cell carcinoma of the urinary bladder in Scottish Terriers.	Journal of the American Veterinary Medical Association, (August 1 2004) Vol. 225, No. 3, pp. 389-394. print. ISSN: 0003-1488 (ISSN print).	NTP	#9	動物薬；外用ノミ・マダニ駆除薬の使用によるスコティッシュテリアの膀胱移行細胞がん（TCC）のリスクに関する症例対照研究
52A	Ballabh, Praveen; Braun, Alex; Nedergaard, Maiken	2004	The blood-brain barrier: an overview Structure, regulation, and clinical implications	Neurobiology of Disease (2004), 16(1), 1-13	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 血液脳関門の構造、制御、臨床的意義を述べた総説
53A	Sher, E.; Chen, Y.; Sharples, T. J. W.; Broad, L. M.; Zwart, G. Benedetti. R.; Mcphie, G. I.; Pearson, K. H.; Baldwinson, T.; De Filippi, G.	2004	Physiological roles of neuronal nicotinic receptor subtypes: New insights on the nicotinic modulation of neurotransmitter release, synaptic transmission and plasticity	Current Topics in Medicinal Chemistry (Sharjah, United Arab Emirates) (2004), 4(3), 283-297	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 神経細胞nAChRサブタイプの生理的役割について述べられたもので、nAChRは哺乳類の脳の発達と機能において重要な役割を担っていると報告されている文献
54A	Tribollet, E.; Bertrand, D.; Marguerat, A.; Raggenbass, M.	2004	Comparative distribution of nicotinic receptor subtypes during development, adulthood and aging: an autoradiographic study in the rat brain	Neuroscience (Oxford, United Kingdom) (2004), 124(2), 405-420	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ニコチン受容体サブタイプの発生、成熟、老化における分布をラット脳におけるオートラジオグラフィーで調べたもので、比較検討されている、

55A	Karabay, N. Ulku; Oguz, M. Gunnehir.	2005	Cytogenetic and genotoxic effects of the insecticides, imidacloprid and methamidophos.	GMR, Genet. Mol. Res., Volume 4, Issue 4, Page 653-662, Publication Year 2005	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑭Tamaron®、Confidor®、Taifun®を被験物質として使用
56A	Seifert, Josef; Stollberg, Jes.	2005	Antagonism of a neonicotinoid insecticide imidacloprid at neuromuscular receptors.	Environ. Toxicol. Pharmacol., Volume 20, Issue 1, Page 18-21, Publication Year 2005	NTP	#9	カエル胚筋細胞のニコチン性アセチルコリン受容体（nAcChR）との相互作用をアセチルコリン、ニコチン、イミダクロプリドで比較、受精卵 (白色レグホーン、孵化 2〜3 日目)における催奇形性テストをイミダクロプリド及びニコチンでの比較した結果を調べたものであるが、研究の段階であり、更なる検討が必要と考えられ、この結果を直ちにリスク評価に使用することはできないものと考える。
57A	Proenca, Paula; Teixeira, Helena; Castanheira, Fernando; Pinheiro, Joao; Monsanto, Paula V.; Marques, Estela P.; Vieira, Duarte Nuno.	2005	Two fatal intoxication cases with imidacloprid: LC/MS analysis.	Forensic Sci. Int., Volume 153, Issue 1, Page 75-80, Publication Year 2005	NTP	#9	イミダクロプリドを自殺目的で摂取し死亡した2例の症例報告；血液、尿、肝、肺、胃内内容物サンプルを用いてイミダクロプリドを検出及び定量方法を検証し、私語の組織分布について報告されているので、今後の治療に利用できる可能性がある。一方、リスク評価への利用と言う観点では適合性なしと考える。
58A	Rousseau Stephen J; Jones Ian W; Pullar Ian A; Wonnacott Susan	2005	Presynaptic alpha7 and non-alpha7 nicotinic acetylcholine receptors modulate [3H]d-aspartate release from rat frontal cortex in vitro.	Neuropharmacology, (2005 Jul) Vol. 49, No. 1, pp. 59-72. Electronic Publication Date: 21 Apr 2005	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ラット前頭皮質におけるnAChRによる興奮性アミノ酸の放出を直接特徴付けることを目的に実施された試験の報告
59A	Sato, Masaaki; Suzuki, Kazunori; Yamazaki, Hiroshi; Nakanishi, Shigetada	2005	A pivotal role of calcineurin signaling in development and maturation of postnatal cerebellar granule cells	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America (2005), 102(16), 5874-5879	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 脱分極とFK506処理によって、多数の遺伝子の発現レベルが制御されていること、またCaNシグナルは生後間もない小脳顆粒細胞の発生とシナプス形成に極めて重要な役割を果たすことが明らかとなったと報告された文献。
60A	Suzuki, Kazunori; Sato, Masaaki; Morishima, Yosuke; Nakanishi, Shigetada	2005	Neuronal depolarization controls brain-derived neurotrophic factor-induced upregulation of NR2C NMDA receptor via calcineurin signaling	Journal of Pharmacology and Experimental Therapeutics (1998), 285(3), 931-945	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 脳由来神経栄養因子(BDNF)とCa2+シグナルカスケードの収束機構は、小脳の発達過程における顆粒細胞のNMDA受容体のサブユニット構成がNR2Cへの誘導において重要な制御的役割を担っていると報告された文献。

61B	Huang, Neng-Chyan, Dr. (Correspondence); Chung, Hsiao-Min	2006	Fatal ventricular fibrillation in a patient with acute imidacloprid poisoning .	American Journal of Emergency Medicine, (Nov 2006) Vol. 24, No. 7, pp. 883-885. Refs: 8 ISSN: 0735-6757 CODEN: AJEMEN	NTP	#9	高血圧症、ラクナ梗塞(8ヵ月前)を患った女性1例のイミダクロプリド製剤（Confidor）を200mLを服用した報告 特に冠動脈疾患のあるヒトにとって、今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、薬歴などの情報はなく、リスク評価への利用という観点からは適合性なしと考える。
62	Ford, Kevin A.; Casida, John E.	2006	Chloropyridinyl neonicotinoid insecticides: Diverse molecular substituents contribute to facile metabolism in mice.	Chem. Res. Toxicol., Volume 19, Issue 7, Page 944-951, Publication Year 2006	EFSA	#5; p.17	⑯b, c (腹腔内投与)
63C	Skandrani, D.; Gaubin, Y.; Beau, B.; Murat, J. C.; Vincent, C.; Croute, F.	2006	Effect of selected insecticides on growth rate and stress protein expression in cultured human A549 and SH-SY5Y cells.	Toxicol. in Vitro, Volume 20, Issue 8, Page 1378-1386, Publication Year 2006	NTP	#9	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載がない。 陽性対照物質が設定されていない。用いた方法はタンパク質レベルの定量法として最適でなない。
64A	Engelhardt, Britta	2006	Regulation of immune cell entry into the central nervous system	Results and Problems in Cell Differentiation (2006), 43(Cell Communication in Nervous and Immune System), 259-280	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 実験的自己免疫性脳脊髄炎（EAE）の研究から得られた情報をもとに、中枢神経系への免疫細胞のentryについて説明されている文献
65A	Nakanishi Shigetada; Okazawa Makoto	2006	Membrane potential-regulated Ca2+ signalling in development and maturation of mammalian cerebellar granule cells.	The Journal of physiology, (2006 Sep 01) Vol. 575, No. Pt 2, pp. 389-95. Electronic Publication Date: 22 Jun 2006 Ref: 33	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 膜電位変化とそれに伴うCa2+シグナル伝達は、ヒトの小脳顆粒細胞のの発達と成熟に極めて重要な役割を担っていることが述べられた文献
66A	Swenson RS	2006	Review of clinical and functional neuroscience. Motor system - The cerebellum (Chapter 8B).	Dartmouth Medical School	EFSA	#5	教科書
67B	David, Deepu; George, Ige Abraham; Peter, John Victor.	2007	Toxicology of the newer neonicotinoid insecticides: Imidacloprid poisoning in a human.	Clin. Toxicol., Volume 45, Issue 5, Page 485-486, Publication Year 2007	NTP	#9	17.8%製剤30mLを意図的に服用した1例の症例報告 治療の際、参考になる可能性がある。しかし、病歴、薬歴などの情報がない。リスク評価への利用という観点からは適合性なしと考える。
68B	Agarwal, Ritesh, Dr. (Correspondence); Srinivas, Rajagopala	2007	Severe neuropsychiatric manifestations and rhabdomyolysis in a patient with imidacloprid poisoning .	American Journal of Emergency Medicine, (Sep 2007) Vol. 25, No. 7, pp. 844-845. Refs: 4 ISSN: 0735-6757 CODEN: AJEMEN	NTP	#9	Correspondence;査読なし
69	Dick, Ryan A.; Kanne, David B.; Casida, John E.	2007	Nitroso-Imidacloprid Irreversibly Inhibits Rabbit Aldehyde Oxidase.	Chem. Res. Toxicol., Volume 20, Issue 12, Page 1942-1946, Publication Year 2007	EFSA	#5; p.9	⑱

70A	Mao C; Lv J; Li H; Chen Y; Wu J; Xu Z	2007	Development of fetal nicotine and muscarinic receptors in utero.	Brazilian journal of medical and biological research equals Revista brasileira de pesquisas medicas e biologicas, (2007 May) Vol. 40, No. 5, pp. 735-41. Ref: 60	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 胎児のニコチン受容体とムスカリン受容体の発達に着目し、出生前の胎児血圧と体液バランスの制御において中枢性コリン作動性システムが十分に発達していることを示す情報が提供された総説。
71A	Matta, Shannon G.; Balfour, David J.; Benowitz, Neal L.; Boyd, R. Thomas; Buccafusco, Jerry J.; Caggiula, Anthony R.; Craig, Caroline R.; Collins, Allan C.; Damaj, M. Imad; Donny, Eric C.; Gardiner, Phillip S.; Grady, Sharon R.; Heberlein, Ulrike; Leonard	2007	Guidelines on nicotine dose selection for in vivo research	Psychopharmacology (Berlin, Germany) (2007), 190(3), 269-319	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 ニコチンのin vivo影響に関する研究のため、種に適した用量の選択について、実験に基づく新しいまとめを提供している総説
72A	OECD	2007	Test Guideline 426. OECD Guideline for testing of Chemicals. Developmental Neurotoxicity Study, 2007.	Available online:http://www.oecd.org/document/55/0,3343,en_2649_34377_2349687_1_1_1_1,00.html	EFSA	#5	発達毒性に関するOECDガイドライン426
73B	Shadnia, S.; Moghaddam, H. H.	2008	Fatal intoxication with imidacloprid insecticide.	American Journal of Emergency Medicine (2008), Volume 26, Number 5, pp. 634.e1-634.e4, 17 refs. ISSN: 0735-6757 DOI: 10.1016/j.ajem.2007.09.024 Published by: Saunders, An Imprint of Elsevier, St. Louis URL (Availability): http://www.sciencedirect.com/scie	NTP	#9	1例の症例報告；イミダクロプリド製剤を350mLを服用した例の症例報告，今後の治療に参考なる可能性がある。一方、製剤名の記載なしく実際のイミダクロプリドの服用量がわからない。また服用前は健康とされているが、薬歴などの情報なし。リスク評価への利用と言う観点では適合性なしと考える。
74	Abou-Donia, Mohamed B. [Reprint Author]; Goldstein, Larry B.; Bullman, Sarah; Tu, T.; Khan, Wasi A.; Dechkovskaia, Ankelika M.; Abdel-Rahman, Ali A.	2008	Imidacloprid induces neurobehavioral deficits and increases expression of glial fibrillary acidic protein in the motor cortex and hippocampus in offspring rats following in utero exposure .	Journal of Toxicology and Environmental Health Part A, (2008) Vol. 71, No. 1-2, pp. 119-130. ISSN: 1528-7394.	EFSA NTP	#5; p.17 #9	⑯ｃ（腹腔内投与）
75A	Engelhardt, Britta	2008	The blood-central nervous system barriers actively control immune cell entry into the central nervous system	Current Pharmaceutical Design (2008), 14(16), 1555-1565	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 免疫細胞の中枢神経系へのentryに関する現在の知見の要約
76A	Todani Masaki; Kaneko Tadashi; Hayashida Hiromi; Kaneda Kotaro; Tsuruta Ryosuke; Kasaoka Shunji; Maekawa Tsuyoshi	2008	Acute poisoning with neonicotinoid insecticide acetamiprid.	Chudoku kenkyu : Chudoku Kenkyukai jun kikanshi equals The Japanese journal of toxicology, (2008 Oct) Vol. 21, No. 4, pp. 387-90.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 内容；アセタミプリドによる中毒例情報
77A	Tyl, Rochelle W.; Crofton, Kevin; Moretto, Angelo; Moser, Virginia; Sheets, Larry P.; Sobotka, Thomas J.	2008	Identification and interpretation of developmental neurotoxicity effects - A report from the ILSI Research Foundation/Risk Science Institute expert working group on neurodevelopmental endpoints.	Neurotoxicology and Teratology, (JUL-AUG 2008) Vol. 30, No. 4, pp. 349-381. http://www.sciencedirect.com/science/journal/08920362.	EFSA	#5	発達神経毒性を信頼性高く検出、測定、解釈をするための意見書／総説

78B	See, A. M. [Reprint Author]; Mcgill, S. E.; Raisis, A. L.; Swindells, K. L.	2009	Toxicity in three dogs from accidental oral administration of a topical endectocide containing moxidectin and imidacloprid .	Australian Veterinary Journal, (AUG 2009) Vol. 87, No. 8, pp. 334-337.	NTP	#9	動物用駆虫薬に関するイヌの偶発的な経口摂取（モキシデクチンとイミダクロプリドの混合剤）
79B	Panigrahi, Ashish Kumar, Dr. (Correspondence); Subrahmanyam, D.K.S.; Mukku, Kiran K.	2009	Imidacloprid poisoning : a case report.	American Journal of Emergency Medicine, (February 2009) Vol. 27, No. 2, pp. 256.e5-256.e6. Refs: 6 ISSN: 0735-6757 CODEN: AJEMEN	NTP	#9	自殺目的で17.8%SLを50mL服用した1例の症例報告:今後の治療において参考となる可能性がある。一方、病歴、薬歴などの情報がない。リスク評価への利用という観点では、適合性なしと考える。
80B	Phua, Dong Haur; Lin, Chun Chi; Wu, Ming-Ling; Deng, Jou-Fang; Yang, Chen-Chang.	2009	Neonicotinoid insecticides: an emerging cause of acute pesticide poisoning.	Clin. Toxicol., Volume 47, Issue 4, Page 336-341, Publication Year 2009	NTP	#9	ネオニコチノイドを対象とした報告であるが、中毒例のほとんどはイミダクロプリド単独の自殺目的摂取。正確な時期、服用量、発症までの経過時間、軽微な影響に関する正確な情報は、不完全、または不正確である可能性が高い。今後の治療の際参考になる可能性がある。しかし、リスク評価に利用と言う観点では適合性なしと考える。
81B	Karatas, Aydin Deniz, Dr. (Correspondence)	2009	Severe central nervous system depression in a patient with acute imidacloprid poisoning .	American Journal of Emergency Medicine, (November 2009) Vol. 27, No. 9, pp. 1171.e5-1171.e7. Refs: 13 ISSN: 0735-6757 CODEN: AJEMEN	NTP	#9	1例の症例報告；自殺目的でイミダクロプリド製剤を服用，今後の治療の際参考になる可能性がある。しかし、服用量が明記されていない。また服用前は健康とされているが、薬歴等不明。。今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、リスク評価への利用という観点から適合性なしと考える。
82	Mohamed, Fahim; Gawarammana, Indika; Robertson, Thomas A.; Roberts, Michael S.; Palangasinghe, Chathura; Zawahir, Shukry; Jayamanne, Shaluka; Kandasamy, Jaganathan; Eddleston, Michael; Buckley, Nick A.; Dawson, Andrew H.; Roberts, Darren M.	2009	Acute human self-poisoning with imidacloprid compound: a neonicotinoid insecticide.	PLoS One, Volume 4, Issue 4, Page No pp. given, Publication Year 2009	EFSA NTP	#5; p.7, 22 #9	期間；2002年3月から2007年3月にイミダクロプリドを意図的に摂取したことによりスリランカ3病院を受診した患者を調査　総56名 製剤名などは聞き取り調査によるとしているが、明記されていない。重篤となった2例について詳細な症例報告あり。今後の治療に参考となる可能性があるが、リスク評価への利用の観点からは適合性なしと考える。
83A	Albuquerque, Edson X.; Pereira, Edna F. R.; Alkondon, Manickavasagom; Rogers, Scott W.	2009	Mammalian nicotinic acetylcholine receptors: from structure to function	Physiological Reviews (2009), 89(1), 73-120	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 nAChRに関する研究に関する論文（review）
84A	Andre Pascal; Debray Marcel; Scherrmann Jean-Michel; Cisternino Salvatore	2009	Clonidine transport at the mouse blood-brain barrier by a new H+ antiporter that interacts with addictive drugs.	Journal of cerebral blood flow and metabolism : official journal of the International Society of Cerebral Blood Flow and Metabolism, (2009 Jul) Vol. 29, No. 7, pp. 1293-304. Electronic Publication Date: 20 May 2009	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 薬物トランスポーターの同定とそのin vivoでの意義に関連して、クロニジンの血液脳関門を介した輸送について調べた文献

85A	Azevedo, Frederico A. C.; Carvalho, Ludmila R. B.; Grinberg, Lea T.; Farfel, Jose Marcelo; Ferretti, Renata E. L.; Leite, Renata E. P.; Jacob Filho, Wilson; Lent, Roberto; Herculano-Houzel, Suzana	2009	Equal Numbers of Neuronal and Nonneuronal Cells Make the Human Brain an Isometrically Scaled-Up Primate Brain.	Journal of Comparative Neurology, (APR 10 2009) Vol. 513, No. 5, pp. 532-541.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されていない。 等方性分画法を用いて、ヒト脳のニューロンとグリア細胞の絶対数を決定し、この値とヒトサイズの霊長類の予想値を比較した文献
86A	Dwyer Jennifer B; Mcquown Susan C; Leslie Frances M	2009	The dynamic effects of nicotine on the developing brain.	Pharmacology and therapeutics, (2009 May) Vol. 122, No. 2, pp. 125-39. Electronic Publication Date: 5 Mar 2009 Ref: 282	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ニコチン性アセチルコリン受容体に関連したニコチンの影響をのべた文献
87A	Gizer, Ian R.; Ficks, Courtney; Waldman, Irwin D.	2009	Candidate gene studies of ADHD: a meta-analytic review	Human Genetics (2009), 126(1), 51-90	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 小児期ADHDに関与する候補遺伝子に関する研究
88A	Webster R	2009	Blood brain barrier maturation: implications for drug development.	Available online: http://www.ema.europa.eu/docs/en_GB/document_library/Presentation/2009/11/WC500009793.pdf 18314732, 2013, 12, Downloaded from https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/10.2903/j.efsa.2013.3471 by Bayer Ag, Wiley Online Library on [30/05/2023]. See the Terms and Conditions (https://onlinelibrary.wiley.com/terms-and-conditions) on Wiley Online Library for rules of use; OA articles are governed by the applicable Creative Commons License	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 創薬に関連した血管-脳関門の発達に関するもので、イミダクロプリドについてリスク評価に参照できるデータが含まれていない。
89B	Khan, Dilshad Ahmed; Hashmi, Imran; Mahjabeen, Wajiha; Naqvi, Tatheer A.	2010	Monitoring health implications of pesticide exposure in factory workers in Pakistan.	Environ. Monit. Assess., Volume 168, Issue 1-4, Page 231-240, Publication Year 2010	NTP	#9	大、中、小規模工場労働者の農薬曝露による健康への有害影響を血漿コリンエステラーゼ、血中農薬濃度、一般臨床生化学検査（腎・腎）等を測定することにより調べたものであるが、イミダクロプリドに特化した報告ではないことから、適合性なしと判断した。
90B	Yeh, I-Jeng, Dr. (Correspondence)	2010	Acute multiple organ failure with imidacloprid and alcohol ingestion.	American Journal of Emergency Medicine, (February 2010) Vol. 28, No. 2, pp. 255.e1-255.e3. Refs: 14 ISSN: 0735-6757 CODEN: AJEMEN	NTP	#9	イミダクロプリドを18.2%含む製剤をアルコール飲料とともに意図的に服用した67歳の男性の1例の症例報告 今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、服用量不明、服用前の病歴、薬歴などの情報もなく、リスク評価の観点からは適合性なしと考える。
91B	Iyyadurai, Ramya; Peter, John Victor	2010	Imidacloprid poisoning -newer insecticide and fatal toxicity .	Journal of Medical Toxicology, (March, 2010) Vol. 6, No. 1, pp. 77-78. Refs: 7 ISSN: 1556-9039; E-ISSN: 1937-6995	NTP	#9	Letter to edditor;査読なしの文献

92	Bal, Ramazan; Erdogan, Suat; Theophilidis, George; Baydas, Giyasettin; Naziroglu, Mustafa.	2010	Assessing the effects of the neonicotinoid insecticide imidacloprid in the cholinergic synapses of the stellate cells of the mouse cochlear nucleus using whole-cell patch-clamp recording.	NeuroToxicology, Volume 31, Issue 1, Page 113-120, Publication Year 2010	EFSA NTP	#5; p.17 #9	⑱
93C	Nellore Kishandar; Raj Kumar; Rani, C. T. U.; Doss, P. J.; Kishandar, N.; Kumar, R.	2010	Studies on the effect imidacloprid toxicity on the acetylcholin esterase activity levels in different regions of brain of albino rat .	International Journal of Agriculture Environment and Biotechnology (2010), Volume 3, Number 4, pp. 377-380, 25 refs. ISSN: 0974-1712 Published by: New Delhi	NTP	#9	⑯e 被験物質の純度及び供給源の情報なし。 用量設定が不明瞭。
94A	Bal-Price, Anna K.; Hogberg, Helena T.; Buzanska, Leonora; Coecke, Sandra	2010	Relevance of in vitro neurotoxicity testing for regulatory requirements: Challenges to be considered	Neurotoxicology and Teratology (2010), 32(1), 36-41	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 in vitro発達神経毒性試験の有用性及び開発に関する文献
95A	Bal-Price, Anna K.; Hogberg, Helena T.; Buzanska, Leonora; Lenas, Petros; Van Vliet, Erwin; Hartung, Thomas	2010	In vitro developmental neurotoxicity (DNT) testing: Relevant models and endpoints	NeuroToxicology (2010), 31(5), 545-554	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 in vitro系発達神経毒性（DNT）評価のための関連モデルおよびエンドポイントについて紹介された文献。
96A	Campbell Nolan R; Fernandes Catarina C; Halff Andrew W; Berg Darwin K	2010	Endogenous signaling through alpha7-containing nicotinic receptors promotes maturation and integration of adult-born neurons in the hippocampus.	The Journal of neuroscience : the official journal of the Society for Neuroscience, (2010 Jun 30) Vol. 30, No. 26, pp. 8734-44.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 歯状回における神経新生における神経細胞の正常な生存、成熟、統合にα7-nAChRが必要であることが示されている。
97A	Machado De Oliveira, Iris; Ferreira Nunes, Brenda Viviane; Rafael Barbosa, Duran; Miguel Pallares, Alfonso; Ferreira Faro, Lilian Rosana	2010	Effects of the neonicotinoids thiametoxam and clothianidin on in vivo dopamine release in rat striatum.	Toxicology Letters (Shannon), (FEB 15 2010) Vol. 192, No. 3, pp. 294-297. http://www.elsevier.com/locate/toxlet.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 被験物質として、Thiamethoxam及びclothianidinが用いて、ラット線条体のドーパミン作動系に及ぼす影響を調べた文献
98A	Gervais JA, Luukinen B, Buhl K and Stone D	2010	Imidacloprid Technical Fact Sheet	National Pesticide Information Center, Oregon State University Extension Services. http://npic.orst.edu/factsheets/imidacloprid.pdf	EFSA	#5	化学物質情報で査読済みの公表文献ではない
99A	Hogberg, Helena T.; Kinsner-Ovaskainen, Agnieszka; Coecke, Sandra; Hartung, Thomas; Bal-Price, Anna K.	2010	mRNA Expression is a Relevant Tool to Identify Developmental Neurotoxicants using an in vitro Approach	Toxicological Sciences (2010), 113(1), 95-115	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 in vitro系発達神経毒性検出法としてmRNAレベルでの遺伝子発現が、異なる毒性のメカニズムによって誘発されるDNTを最初に特定するための高感度ツールとして使用できることを述べている文献。

100A	Imamura, Tomonori; Yanagawa, Youichi; Nishikawa, Kahoko; Matsumoto, Naoto; Sakamoto, Toshihisa	2010	Two cases of acute poisoning with acetamiprid in humans.	Clinical Toxicology, (OCT 2010) Vol. 48, No. 8, pp. 851-853. ISSN: 1556-3650. E-ISSN: 1556-9519.	EFSA	#5	アセタミプリドの中毒例２例の情報であり、これらの症状とイミダクロプリドでみられた症状と比較がなされているが、イミダクロプリドについて、症例の情報、暴露量、暴露条件等の記載がなく、リスク評価に使用できない。
101A	Raffaele, Kathleen C.; Rowland, Jess; May, Brenda; Makris, Susan L.; Schumacher, Kelly; Scarano, Louis J.	2010	The use of developmental neurotoxicity data in pesticide risk assessments	Neurotoxicology and Teratology (2010), 32(5), 563-572	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 2008年12月現在、69の農薬等に関するDNT研究のOPPによる最終レビューが入手可能であり、現行のガイドラインのDNT試験プロトコルを用いて得られたデータが、リスク評価に有用であることを示すと述べられた文献。
102B	Kishor Viradiya; Ajay Mishra; Viradiya, K.; Mishra, A.	2011	Imidacloprid poisoning .	Journal of the Association of Physicians of India (2011), Volume 59, Number September, pp. 594-595, 6 refs. ISSN: 0004-5772 Published by: Association of Physicians of India, Mumbai URL (Availability): http://www.japi.org/september_2011/14_CR_Imidaclopri d	NTP	#9	症例報告；70%含有製剤７５mLを意図的服用した1例。今後の治療の際参考になる可能性がある。一方、服用前の病歴、薬歴などの情報もなく、リスク評価の観点からは適合性なしと考える。
103	Li Ping; Ann Jason; Akk Gustav	2011	Activation and modulation of human .alpha.4.beta.2 nicotinic acetylcholine receptors by the neonicotinoids clothianidin and imidacloprid.	Journal of neuroscience research, (2011 Aug) Vol. 89, No. 8, pp. 1295-301. Electronic Publication: 2011-04-28.	EFSA NTP	#5; p.17 #9	⑱
104A	Liebner, Stefan; Czupalla, Cathrin J.; Wolburg, Hartig	2011	Current concepts of blood-brain barrier development	International Journal of Developmental Biology (2011), 55(4/5), 467-476	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されている文献ではない。 血液脳関門(BBB)の発生側面に焦点をあて、形成と維持にかかわる経路と分子間相互作用について述べられている。
105A	Nagumo, Yasuyuki; Takeuchi, Yuichi; Imoto, Keiji; Miyata, Mariko	2011	Synapse-and subtype-specific modulation of synaptic transmission by nicotinic acetylcholine receptors in the ventrobasal thalamus	Neuroscience Research (Shannon, Ireland) (2011), 69(3), 203-213	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 視床下部におけるニコチン性アセチルコリン受容体によるシナプス伝達におけるシナプスおよびサブタイプ特異的制御についての文献
106A	Wu, Chih-Hsiung; Lee, Chia-Hwa; Ho, Yuan-Soon	2011	Nicotinic Acetylcholine Receptor-Based Blockade: Applications of Molecular Targets for Cancer Therapy	Clinical Cancer Research (2011), 17(11), 3533-3541	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 nAChRについての臨床応用のための標的としての価値について記載された文献

107A	Yasui, Dag H.; Scoles, Haley A.; Horike, Shin-Ichi; Meguro-Horike, Makiko; Dunaway, Keith W.; Schroeder, Diane I.; Lasalle, Janine M.	2011	15q11.2-13.3 chromatin analysis reveals epigenetic regulation of CHRNA7 with deficiencies in Rett and autism brain	Human Molecular Genetics (2011), 20(22), 4311-4323	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ヒト15q11.2-13.3のクロマチン構造について研究し、レット症候群および自閉症患者の前頭皮質でCHFRNA7 の発現が有意に減少していることを明らかにし、15q11.2-13.3内の長距離クロマチン相互作用の消失が、複数のヒト神経発達障害関連していると述べられている文献
108B	Agha, Adnan (Correspondence); Bella, Abdelhaleem; Aldosary, Barrak; Kazzi, Ziad N; Alhumaidi, Mohammad Awad	2012	Imidacloprid poisoning presenting as leukoclastic vasculitis with renal and hepatic dysfunction..	Saudi journal of kidney diseases and transplantation : an official publication of the Saudi Center for Organ Transplantation, Saudi Arabia, (Nov 2012) Vol. 23, No. 6, pp. 1300-1303. ISSN: 1319-2442	NTP	#9	Letter to editor;査読なし
109	Bal, Ramazan; Turk, Gaffari; Tuzcu, Mehmet; Yilmaz, Okkes; Kuloglu, Tuncay; Gundogdu, Ramazan; Gur, Seyfettin; Agca, Ali; Ulas, Mustafa; Cambay, Zafer; Tuzcu, Zeynep; Gencoglu, Hasan; Guvenc, Mehmet; Ozsahin, Ayse Dilek; Kocaman, Nevin; Aslan, Abdullah; E	2012	Assessment of imidacloprid toxicity on reproductive organ system of adult male rats.	J. Environ. Sci. Health, Part B, Volume 47, Issue 5, Page 434-444, Publication Year 2012	EPA NTP	#1 #9	被験物質について供給源及び純度の記載なし。 各検査に用いた動物数が不明 病理組織学的検査所見の写真はあるが頻度及び程度の記載がない/陽性対象として雌（今回の試験には用いられていない）の肺の写真を載せている。 EPA＃１でinvalidと評価
110	Bal, Ramazan; Naziroglu, Mustafa; Tuerk, Gaffari; Yilmaz, Oekkes; Kuloglu, Tuncay; Etem, Ebru; Baydas, Giyasettin.	2012	Insecticide imidacloprid induces morphological and DNA damage through oxidative toxicity on the reproductive organs of developing male rats.	Cell Biochem. Funct., Volume 30, Issue 6, Page 492-499, Publication Year 2012	EPA NTP	#1 #9	非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 被験物質の純度及び供給源の情報が記載されていない。 ラット90日間反復経口毒性試験については投与開始時期は生後7日齢 病理組織学的検査所見はあるが、頻度などの記載なし。
111C	Calderon-Segura, Maria Elena; Gomez-Arroyo, Sandra; Villalobos-Pietrini, Rafael; Martinez-Valenzuela, Carmen; Carbajal-Lopez, Yolanda; Calderon-Ezquerro, Maria Del Carmen; Cortes-Eslava, Josefina; Garcia-Martinez, Rocio; Flores-Ramirez, Diana; Rodriguez-R	2012	Evaluation of genotoxic and cytotoxic effects in human peripheral blood lymphocytes exposed in vitro to neonicotinoid insecticides news.	J. Toxicol., Page 612647, 11 pp., Publication Year 2012	NTP	#9	日本で登録されている処方以外の製剤を用いた研究 リンパ球を提供したドナーについての情報不足（年齢(若年齢）、非喫煙者等の記録がない。） 陽性対照が設定されていない。 陽性対照、陰性対照の背景データー情報なし
112C	Mohany, Mohamed; El-Feki, Mostafa; Refaat, Inas; Garraud, Olivier; Badr, Gamal.	2012	Thymoquinone ameliorates the immunological and histological changes induced by exposure to imidacloprid insecticide.	J. Toxicol. Sci., Volume 37, Issue 1, Page 1-11, Publication Year 2012	EPA NTP	#1 #9	⑭

113A	Bal-Price Anna K; Coecke Sandra; Costa Lucio; Crofton Kevin M; Fritsche Ellen; Goldberg Alan; Grandjean Philippe; Lein Pamela J; Li Abby; Lucchini Roberto; Mundy William R; Padilla Stephanie; Persico Antonio M; Seiler Andrea E M; Kreysa Joachim	2012	Advancing the science of developmental neurotoxicity (DNT): testing for better safety evaluation.	ALTEX, (2012) Vol. 29, No. 2, pp. 202-15.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 発達神経毒性に関する安全評価のための試験法についての会議報告書
114A	Biran Valerie; Verney Catherine; Ferriero Donna M	2012	Perinatal cerebellar injury in human and animal models.	Neurology research international, (2012) Vol. 2012, pp. 858929. Electronic Publication Date: 23 Feb 2012	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ヒトおよびげっ歯類の小脳の形態形成、組織形成についての解説
115A	Kousik, Sharanya M.; Celeste Napier, T.; Carvey, Paul M.	2012	The effects of psychostimulant drugs on blood brain barrier function and neuroinflammation	Frontiers in Neuropharmacology (2012), 6(June), 121	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 精神刺激薬の乱用に伴う血液脳関門内の構成要素の特異的な変化とそれに伴う神経毒性の可能性についての概要と、精神刺激薬とHIV併存疾患に伴う神経組織の悪化に関する情報が提供されている概説。
116A	Olofsson, Peder S.; Katz, David A.; Rosas-Ballina, Mauricio; Levine, Yaakov A.; Ochani, Mahendar; Valdes-Ferrer, Sergio I.; Pavlov, Valentin A.; Tracey, Kevin J.; Chavan, Sangeeta S.	2012	alpha7 nicotinic acetylcholine receptor (alpha7nAChR) expression in bone marrow-derived non-T cells is required for the inflammatory reflex	Molecular Medicine (Manhasset, NY, United States) (2012), 18(3), 539-543	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 骨髄由来の非T細胞におけるα7nAChR発現が炎症反射(inframmatory reflex)に必要であることが示された文献
117C	Rose, Patrick H.	2012	Nicotine and the neonicotinoids	Issues in Toxicology (2012), 12(Mammalian Toxicology of Insecticides), 184-220	EFSA	#5	ニコチンとイミダクロプリドを含むネオニコチノイド系殺虫剤7種の毒性について論じられている文献。リスク評価をする上で十分なデータや情報を含んでいない。
118A	Singh, Tej Bahadur; Mukhopadhayay, Sunit Kumar; Sar, Tapas Kumar; Ganguly, Subha	2012	Induced acetamiprid toxicity in mice: a review	Journal of Drug Metabolism and Toxicology (2012), 3(6), 1000e115/1-1000e115/2	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及されていない。 アセタミプリドのマウスに対する毒性のレビュー
119A	Taly Antoine; Charon Sebastien	2012	alpha7 nicotinic acetylcholine receptors: a therapeutic target in the structure era.	Current drug targets, (2012 May) Vol. 13, No. 5, pp. 695-706.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 創薬ターゲット（構造・機能）としてのα7ｎAchRの紹介であり、リスク評価に用いられるエンドポイントに関連した文献ではない。
120A	Takarada, Takeshi; Nakamichi, Noritaka; Kitajima, Seiya; Fukumori, Ryo; Nakazato, Ryota; Nguyen, Quynh Le; Kim, Yeong-Hun; Fujikawa, Koichi; Kou, Miki; Yoneda, Yukio	2012	Promoted neuronal differentiation after activation of alpha4/beta2 nicotinic acetylcholine receptors in undifferentiated neural progenitors	PLoS One (2012), 7(10), e46177	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 げっ歯類胚の大脳新皮質から調製した未分化神経前駆細胞におけるニコチン性アセチルコリン受容体（nAChR）の機能発現の可能性を評価した文献

121A	Williams, Nigel M.; Franke, Barbara; Mick, Eric; Anney, Richard J. L.; Freitag, Christine M.; Gill, Michael; Thapar, Anita; Odonovan, Michael C.; Owen, Michael J.; Holmans, Peter; Kent, Lindsey; Middleton, Frank; Zhang-James, Yanli; Liu, Lu; Meyer, Jobst;	2012	Genome-Wide Analysis of Copy Number Variants in Attention Deficit Hyperactivity Disorder: The Role of Rare Variants and Duplications at 15q13.3.	American Journal of Psychiatry, (FEB 2012) Vol. 169, No. 2, pp. 195-204.	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 注意欠損多動性障害の病因に重要であるコピー数変異についての知見を報告した文献
122B	Park, Yooheon; Kim, Younghwa; Kim, Jonggun; Yoon, Kyong Sup; Clark, John; Lee, Junsoo; Park, Yeonhwa.	2013	Imidacloprid, a Neonicotinoid Insecticide, Potentiates Adipogenesis in 3T3-L1 Adipocytes.	J. Agric. Food Chem., Volume 61, Issue 1, Page 255-259, Publication Year 2013	NTP	#9	ネオニコチノイドとして代表的なイミダクロプリドの脂質代謝における役割を3TS－L1脂肪細胞を用いて明らかにしたものであるが、この文献でヒトの肥満におけるイミダクロプリドの寄与の可能性について外挿するには、更なるin vivoと疫学調査研究が必要と結論している。以上のことから、リスク評価に利用可能ではないものと考える。
123B	Swenson, Tami L.; Casida, John E.	2013	Neonicotinoid formaldehyde generators: Possible mechanism of mouse-specific hepatotoxicity/hepatocarcinogenicity of thiamethoxam	Toxicology Letters (2013), 216(2-3), 139-145	NTP	#9	イミダクロプリドはネオニコチノイドのひとつとして本文に記載があるが、この文献は、チアメトキサムに関する報告である。
124B	Kim Jonggun; Park Yooheon; Yoon Kyong Sup; Clark J Marshall; Park Yeonhwa	2013	Imidacloprid, a neonicotinoid insecticide, induces insulin resistance.	The Journal of toxicological sciences, (2013) Vol. 38, No. 5, pp. 655-60.	NTP	#9	in vitro系におけるインスリン刺激によるグルコースの取り込みが減少することを報告し、2型糖尿病の発症とイミダクロプリドが関連すると述べたものであるが、この結論に達する前に更にin vivo系による作用機作解明試験や疫学調査などが必要とあることから、適合性なしと判断した。
125	Toor, Harmandeep Kaur; Sangha, Gurinder Kaur; Khera, Kuldeep Singh.	2013	Imidacloprid induced histological and biochemical alterations in liver of female albino rats.	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 105, Issue 1, Page 1-4, Publication Year 2013	EPA NTP	#1 #9	⑭
126	Yozzo, Krystle L.; Isales, Gregory M.; Raftery, Tara D.; Volz, David C.	2013	High-Content Screening Assay for Identification of Chemicals Impacting Cardiovascular Function in Zebrafish Embryos	Environmental Science and Technology (2013), 47(19), 11302-11310	EPA	#1; Appendix 2-2	⑤
127	Swenson, Tami L.; Casida, John E.	2013	Aldehyde oxidase importance in vivo in xenobiotic metabolism: Imidacloprid nitroreduction in mice	Toxicological Sciences (2013), 133(1), 22-28	EFSA	#5; p.17	⑯ｃ（腹腔内投与）
128C	Soujanya, S.; Lakshman, M.; Anand Kumar, A.; Gopala Reddy, A.	2013	Evaluation of the protective role of vitamin C in imidacloprid-induced hepatotoxicity in male Albino rats.	J. Nat. Sci., Biol. Med., Volume 4, Issue 1, Page 63-67, Publication Year 2013	EPA NTP	#1 #9	⑯e 被験物質の純度が記載されていない。

129C	Ince, Sinan; Kucukkurt, Ismail; Demirel, Hasan Huseyin; Turkmen, Ruhi; Zemheri, Fahriye; Akbel, Erten.	2013	The role of thymoquinone as antioxidant protection on oxidative stress induced by imidacloprid in male and female Swiss albino mice.	Toxicol. Environ. Chem., Volume 95, Issue 2, Page 318-329, Publication Year 2013	EPA	#1	15mg/kg/日間マウス雌雄に21日間強制経口投与/酸化的ストレス 非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載なし イミダクロプリドはBiyoteknik A.S. (Istanbul, Turkey)から購入したとあるが、純度に関する情報なし。 溶媒対照群の媒体とイミダクロプリド単独の媒体が違う。現行の参照値に影響を及ぼすものではない。
130A	Beronius A, Hanberg A, Heimeier R and Hå kansson H	2013	Risk assessment of DNT. Evaluation of the OECD TG 426 test guideline and guidance documents	Karolinska Institute. IMM rapport 1/2013	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 OECDTG426及び付随するガイダンス に対する評価を述べた研究所報告であり査読済みの公表文献ではない。
131A	Cisternino, Salvatore; Chapy, Helene; Andre, Pascal; Smirnova, Maria; Debray, Marcel; Scherrmann, Jean-Michel	2013	Coexistence of Passive and Proton Antiporter-Mediated Processes in Nicotine Transport at the Mouse Blood-Brain Barrier	AAPS Journal (2013), 15(2), 299-307	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 ニコチンの血液脳関門を介した脳内への輸送に関する文献（喫煙中毒を抑制するため）
132A	Tega, Yuma; Akanuma, Shin-Ichi; Kubo, Yoshiyuki; Terasaki, Tetsuya; Hosoya, Ken-Ichi	2013	Blood-to-brain influx transport of nicotine at the rat blood-brain barrier: Involvement of a pyrilamine-sensitive organic cation transport process	Neurochemistry International (2013), 62(2), 173-181	EFSA	#5	イミダクロプリドについて言及された文献ではない。 内容；血液脳関門（BBB）におけるニコチンの血液-脳間流入輸送の正味流束とBBBにおけるニコチン輸送の主要な寄与因子ついて述べられた文献
133B	Meijer Marieke; Dingemans Milou M L; Van Den Berg Martin; Westerink Remco H S	2014	Inhibition of Voltage-Gated Calcium Channels as Common Mode of Action for (Mixtures of) Distinct Classes of Insecticides.	Toxicological sciences : an official journal of the Society of Toxicology, (2014 Jun 9) . Electronic Publication Date: 9 Jun 2014	NTP	#9	神経毒性において、電位依存性カルシウムチャネル(VGCC)の阻害は考慮すべきであると述べている文献であるが、研究段階の文献と考える。
134B	Sauer Elisa; Moro Angela M; Brucker Natalia; Nascimento Sabrina; Gauer Bruna; Fracasso Rafael; Gioda Adriana; Beck Ruy; Moreira Jose C F; Eifler-Lima Vera Lucia; Garcia Solange Cristina	2014	Liver .delta.-Aminolevulinate Dehydratase Activity is Inhibited by Neonicotinoids and Restored by Antioxidant Agents.	International journal of environmental research and public health, (2014) Vol. 11, No. 11, pp. 11676-90. Electronic Publication Date: 13 Nov 2014	NTP	#9	⑭
135B	Mesnage, Robin; Defarge, Nicolas; De Vendomois, Joel Spiroux; Seralini, Gilles-Eric	2014	Major pesticides are more toxic to human cells than their declared active principles	BioMed Research International (2014) 179691/1-179691/9	NTP	#9	日本で登録されている処方以外の製剤と有効成分の毒性比較で、製剤のほうが毒性が高いと述べている文献
136	Arfat, Yasir (Correspondence); Mahmood, Nasir; Tahir, Muhammad Usman; Rashid, Maryam; Anjum, Sameer; Zhao, Fan; Li, Di-Jie; Sun, Yu-Long; Hu, Lifang; Zhihao, Chen; Yin, Chong; Shang, Peng; Qian, Ai-Rong	2014	Effect of imidacloprid on hepatotoxicity and nephrotoxicity in male albino mice .	Toxicology Reports, (August 20, 2014) Vol. 1, pp. 554-561. Refs: 34 ISSN: 2214-7500	EPA NTP	#1 #9	⑭

137	Vohra, Prerna; Khera, Kuldeep Singh; Sangha, Gurinder Kaur	2014	Physiological, biochemical and histological alterations induced by administration of imidacloprid in female albino rats	Pesticide Biochemistry and Physiology (2014), 110, 50-56	EPA NTP	#1 #9	⑭
138C	Bhaskar, Rakesh; Mohanty, Banalata	2014	Pesticides in mixture disrupt metabolic regulation: In silico and in vivo analysis of cumulative toxicity of mancozeb and imidacloprid on body weight of mice	General and Comparative Endocrinology (2014) Ahead of Print	EPA NTP	#1 #9	⑭
139C	Yardimci, Mustafa; Sevgiler, Yusuf (Correspondence); Rencuzogullari, Eyyup; Arslan, Mehmet; Buyukleyla, Mehmet; Yilmaz, Mehmet	2014	Sex-, tissue-, and exposure duration-dependent effects of imidacloprid modulated by piperonyl butoxide and menadione in rats . Part I: Oxidative and neurotoxic potentials.	Arhiv za Higijenu Rada i Toksikologiju, (1 Dec 2014) Vol. 65, No. 4, pp. 387-398. Refs: 69 ISSN: 0004-1254 CODEN: AHRTAN	NTP	#9	⑯c (腹腔内投与)
140B	Alloisio, Susanna; Nobile, Mario; Novellino, Antonio	2015	Multiparametric characterisation of neuronal network activity for in vitro agrochemical neurotoxicity assessment	NeuroToxicology (2015), 48, 152-165	NTP	#9	In vivo神経毒性の代替法の開発に関する文献
141B	Moser, Virginia C.; Stewart, Nicholas; Freeborn, Danielle L.; Crooks, James; Macmillan, Denise K.; Hedge, Joan M.; Wood, Charles E.; Mcmahen, Rebecca L.; Strynar, Mark J.; Herr, David W.	2015	Assessment of serum biomarkers in rats after exposure to pesticides of different chemical classes	Toxicology and Applied Pharmacology (2015), 282(2), 161-174	EPA NTP	#1 #9	異なる神経毒性作用を有する農薬として、イミダクロプリドについても血清バイオマーカーと標的代謝物のプロファイルを評価した文献。研究段階での報告である。
142B	Krudewagen Eva Maria; Remer Carolin; Deuster Katrin; Schunack Bettina; Wolken Sonja; Crafford Dionne; Fourie Josephus; Stanneck Dorothee	2015	Chemical Compatibility and Safety of Imidacloprid /Flumethrin Collar (Seresto(.RTM.)) Concomitantly Used with Imidacloprid /Moxidectin (Advocate (.RTM.), Advantage (.RTM.) Multi) and Emodepside/Praziquantel (Profender (.RTM.)) Spot-on Formulations.	Parasitology research, (2015 Aug) Vol. 114 Suppl 1, pp. 55-80.	NTP	#9	動物用医薬品の併用に関するイヌ、ネコに対する安全性についての文献
143B	Kugathas Subramaniam; Audouze Karine; Ermler Sibylle; Orton Frances; Rosivatz Erika; Scholze Martin; Kortenkamp Andreas	2015	Effects of Common Pesticides on Prostaglandin D2 (PGD2) Inhibition in SC5 Mouse Sertoli Cells, Evidence of Binding at the COX2 Active Site, and Implications for Endocrine Disruption .	Environmental health perspectives, (2015 Sep 11) . Electronic Publication Date: 11 Sep 2015	NTP	#9	GLP下で実施されたかの記載なし。実施したアッセイについてはOECDガイドラインに収載されていない。幼若マウスセルトリ細胞(SC5細胞)アッセイを用いて、24農薬のprostaglandin-D2(PGD2)抑制作用を調査し、その結果から農薬のPGD2合成に対する影響をin vivoで評価する必要性を支持している文献。研究段階での文献
144B	Fink Heidi; Wennogle Sara; Davis Wendell L; Von Simson Cristiano; Lappin Michael R	2015	Field comparison of tolerance of a collar containing 10.0 percent imidacloprid /4.5 percent flumethrin (Seresto) and a placebo collar placed on cats.	Journal of feline medicine and surgery, (2015 Aug 12) . Electronic Publication Date: 12 Aug 2015	NTP	#9	動物用医薬品（イミダクロプリド/フルメトリン入り首輪）

145B	Meijer Marieke; Brandsema Joske A R; Nieuwenhuis Desiree; Wijnolts Fiona M J; Dingemans Milou M L; Westerink Remco H S	2015	Inhibition of voltage-gated calcium channels after subchronic and repeated exposure of PC12 cells to different classes of insecticides.	Toxicological sciences : an official journal of the Society of Toxicology, (2015 Jul 17) . Electronic Publication Date: 17 Jul 2015	NTP	#9	電位依存性カルシウムチャネル(VGCC)への影響について化学物質をスクリーニングするには急性暴露で十分であること、PC12細胞がVGCCへの影響を検出するための高感度モデルであることを示唆している文献であるが、研究段階の文献と考える。
146B	Marfo Jemima Tiwaa; Fujioka Kazutoshi; Ikenaka Yoshinori; Nakayama Shouta M M; Mizukawa Hazuki; Aoyama Yoshiko; Ishizuka Mayumi; Taira Kumiko	2015	Relationship between Urinary N-Desmethyl-Acetamiprid and Typical Symptoms including Neurological Findings: A Prevalence Case-Control Study.	PloS one, (2015) Vol. 10, No. 11, pp. e0142172. Electronic Publication Date: 4 Nov 2015	NTP	#9	バイオマーカーとして、尿中のN-desmethyl acetamipridと典型的な神経症状との関連性について述べた文献 イミダクロプリドは尿中に検出されておらず、典型的な症状との関連性については論じられていない。
147B	Caron-Beaudoin Elyse; Denison Michael S; Sanderson J Thomas	2015	Effects of neonicotinoids on promoter-specific expression and activity of aromatase (CYP19) in human adrenocortical carcinoma (H295R) and primary umbilical vein endothelial (HUVEC) cells.	Toxicological sciences : an official journal of the Society of Toxicology, (2015 Oct 12) . Electronic Publication Date: 12 Oct 2015	NTP	#9	ネオニコチノイドやその他の化学物質が曝露された女性にもたらすかもしれないリスクを評価する上での生化学的検査/分析法の開発
148C	Kataria Sudhir Kumar; Chhillar Anil Kumar; Kumar Ajay; Tomar Monika; Malik Vinay	2015	Cytogenetic and hematological alterations induced by acute oral exposure of imidacloprid in female mice .	Drug and chemical toxicology, (2015 Mar 31) pp. 1-7. Electronic Publication Date: 31 Mar 2015	NTP	#9	⑭ イミダクロプリドの濃度か製剤の濃度か不明。
149C	Kara Murat; Yumrutas Onder; Demir Caner F; Ozdemir Hasan Huseyin; Bozgeyik Ibrahim; Coskun Salih; Eraslan Ersen; Bal Ramazan	2015	Insecticide imidacloprid influences cognitive functions and alters learning performance and related gene expression in a rat model.	International journal of experimental pathology, (2015 Nov 16) . Electronic Publication Date: 16 Nov 2015	NTP	#9	非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載なし。 被験物質の純度及び供給源の情報が記載されていない。 ラット90日間反復経口毒性試験について、infant modelの投与開始時期は生後7日齢。Adult modlの結果は現行の参照値に影響を及ぼさない。
150C	Ishikawa, Sadamasa; Hiraga, Kou; Hiradate, Yuuki; Tanemura, Kentaro	2015	The effects analysis of two neonicotinoid insecticides on in vitro maturation of porcine oocytes using hanging drop monoculture method	Journal of Veterinary Medical Science (2015), 77(6), 725-728	NTP	#9	非GLP/ 準拠した試験ガイドラインの記載なし。 in vitroの試験であり、陽性対照、背景データが不明のため、判断ができない。
151C	Bianchi, Jaqueline; Cabral-De-Mello, Diogo Cavalcanti; Marin-Morales, Maria Aparecida	2015	Toxicogenetic effects of low concentrations of the pesticides imidacloprid and sulfentrazone individually and in combination in in vitro tests with HepG2 cells and Salmonella typhimurium	Ecotoxicology and Environmental Safety (2015) Ahead of Print	NTP	#9	⑭
152C	Annabi Alya; Dhouib Ines Bini; Lamine Aicha Jrad; Golli Narges El; Gharbi Najoua; Fazaa Saloua El; Lasram Mohamed Montassar	2015	Recovery by N-acetylcysteine from subchronic exposure to Imidacloprid - induced hypothalamic-pituitary-adrenal (HPA) axis tissues injury in male rats .	Toxicology mechanisms and methods, (2015 May 29) pp. 1-8. Electronic Publication Date: 29 May 2015	NTP	#9	⑭

153C	Arslan Mehmet; Sevgiler Yusuf; Buyukleyla Mehmet; Yardimci Mustafa; Yilmaz Mehmet; Rencuzogullari Eyyup	2015	Sex-related effects of imidacloprid modulated by piperonyl butoxide and menadione in rats . Part II: genotoxic and cytotoxic potential.	Drug and chemical toxicology, (2015 Mar 31) pp. 1-6. Electronic Publication Date: 31 Mar 2015	NTP	#9	⑯c (腹腔内投与)
154B	Bao, Haibo; Shao, Xusheng; Zhang, Yixi; Cheng, Jiagao; Wang, Yunchao; Xu, Xiaoyong; Fang, Jichao; Liu, Zewen; Li, Zhong	2016	IPPA08 allosterically enhances the action of imidacloprid on nicotinic acetylcholine receptors	Insect Biochemistry and Molecular Biology (2016), 79, 36-41	NTP	#9	IPPA08(cis-configuration neonicotinoid compound)のイミダクロプリドに対する相乗作用のメカニズムを評価した文献であり、イミダクロプリド自体の毒性学的、動物代謝、疫学的エンドポイントに関連しない知見や研究についての記述である。
155B	Shi Linbo; Zou Li; Gao Jinyan; Xu Huaing; Shi Xiaoyun; Chen Hongbing	2016	Imidacloprid inhibits IgE-mediated RBL-2H3 cell degranulation and passive cutaneous anaphylaxis.	Asia Pacific allergy, (2016 Oct) Vol. 6, No. 4, pp. 236-244. Electronic Publication Date: 31 Oct 2016	NTP	#9	イミダクロプリドのIgEを介した肥満細胞への影響を調べた研究。Cell valiabilityに有意差が認められている濃度で実施している。現段階では研究の域を超えているものではなく更なる研究が必要と考える。
156C	Abdel-Rahman Mohamed, Amany; Mohamed, Wafaa A. M.; Khater, Safaa I.	2016	Imidacloprid induces various toxicological effects related to the expression of 3.beta.-HSD, NR5A1, and OGG1 genes in mature and immature rats	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2016) Ahead of Print	NTP	#9	供試した動物数が不明瞭，リスク評価に必要な結果について情報（病理組織学的所見は鏡検所見のみで頻度、程度などの情報なし、免疫染色もしていない）不足
157C	Stivaktakis, Polychronis D.; Kavvalakis, Matthaios P.; Tzatzarakis, Manolis N.; Alegakis, Athanasios K.; Panagiotakis, Michael N.; Fragkiadaki, Persefoni; Vakonaki, Elena; Ozcagli, Eren; Hayes, Wallace A.; Rakitskii, Valerii N.; Tsatsakis, Aristidis M.	2016	Long - term exposure of rabbits to imidaclorpid as quantified in blood induces genotoxic effect	Chemosphere (2016), 149, 108-113	NTP	#9	⑯b 陽性対照が設定されていない。
158A	Abreu-Villaca, Yael; Levin, Edward D.	2016	Developmental neurotoxicity of succeeding generations of insecticides	Environment International (2017), 99, 55-77	EPA	#8	新しい農薬の開発に向けて、神経毒性リスクを低減するためにどのように進めるべきかについて考えるために、有機リン、ピレスロイド、カーバメート、ネオニコチノイドについての毒性プロファイルが記載されている総説であり、評価の目的と適合しない文献とみなした。
159B	Caron-Beaudoin, Elyse; Viau, Rachel; Hudon-Thibeault, Andree-Anne; Vaillancourt, Cathy; Sanderson, J. Thomas	2017	The use of a unique co-culture model of fetoplacental steroidogenesis as a screening tool for endocrine disruptors : The effects of neonicotinoids on aromatase activity and hormone production	Toxicology and Applied Pharmacology (2017), 332, 15-24	NTP	#9	著者の開発したスクリーニング法を用いて、そのツールの有効性を示すために、イミダクロプリドを含むネオニコチノイド3剤を検討した文献であり、そのツールの妥当性についての判断ができない。
160B	Mundhe, Sanjay A., Dr.; Birajdar, Siddheshwar V.; Chavan, Sheshrao S.; Pawar, Nikhil R.	2017	Imidacloprid poisoning : An emerging cause of potentially fatal poisoning .	Indian Journal of Critical Care Medicine, (November 2017) Vol. 21, No. 11, pp. 786-788. Refs: 14 ISSN: 0972-5229; E-ISSN: 1998-359X	NTP	#9	70%WP200ML服用による1例の症例報告　今後の治療の際参考となる可能性はある。一方で服用前の病歴、薬歴などの情報ない等、リスク評価への利用の観点では適合性なしと考える。

161C	Lafi, Bornia; Chaabane, Mariem; Elwej, Awatef; Grati, Malek; Jamoussi, Kamel; Mnif, Hela; Boudawara, Tahia; Ketata Bouaziz, Hanen; Zeghal, Najiba	2017	Effects of co-exposure to imidacloprid and gibberellic acid on redox status, kidney variables and histopathology in adult rats	Archives of Physiology and Biochemistry (2017) Ahead of Print	NTP	#9	イミダクロプリドとジベレリン酸の混合による腎毒性に主眼がおかれた文献　イミダクロプリドの濃度設定は１濃度のみ。
162C	Mzid, Massara; Badraoui, Riadh; Ben Khedir, Sameh; Sahnoun, Zouheir; Rebai, Tarek	2017	Protective effect of ethanolic extract of Urtica urens L. against the toxicity of imidacloprid on bone remodeling in rats and antioxidant activities	Biomedicine and Pharmacotherapy (2017), 91, 1022-1041	NTP	#9	⑭
163B	Bhaskar, Rakesh; Mishra, Ashish K.; Mohanty, Banalata	2017	Neonatal Exposure to Endocrine Disrupting Chemicals Impairs Learning Behaviour by Disrupting Hippocampal Organization in Male Swiss Albino Mice	Basic and Clinical Pharmacology and Toxicology (2017), 121(1), 44-52	NTP	#9	⑭
164A	Cimino, Andria M.; Boyles, Abee L.; Thayer, Kristina A.; Perry, Melissa J.	2017	Effects of neonicotinoid pesticide exposure on human health: a systematic review	Environmental Health Perspectives (2017), 125(2), 155-162	EPA	#8	ネオニコチノイドについて、2005年から2015年の間に英語で発表された研究をレビューしたもので、イミダクロプリドはそのひとつとして報告されているが、リスク評価をするうえで、十分な情報を含まない総説であることから、評価の目的と適合しない文献とみなした。
165A	Han, Wenchao; Tian, Ying; Shen, Xiaoming	2017	Human exposure to neonicotinoid insecticides and the evaluation of their potential toxicity: An overview	Chemosphere (2018), 192, 59-65	EPA	#8	リスクを評価する上で十分な情報を含まない総説であることから、適合しない文献とみなした。
166A	Sun Q	2017	IMIDACLOPRID, A NEONICOTINOID INSECTICIDE, IMPAIRS LIPID AND GLUCOSE METABOLISM	https://scholarworks.umass.edu/cgi/viewcontent.cgi?article=2115&context=dissertations_2	EPA	#8	学位論文、査読済みの公表文献ではないことから評価の目的と適合しない文献と考えた。
167B	Kawahata, Ichiro; Yamakuni, Tohru	2018	Imidacloprid , a neonicotinoid insecticide, facilitates tyrosine hydroxylase transcription and phenylethanolamine N-methyltransferase mRNA expression to enhance catecholamine synthesis and its nicotine-evoked elevation in PC12D cells	Toxicology (2018), 394, 84-92	NTP	#9	毒性学的データ要件に関する情報にはならない実験的、分子的または生化学的調査であり、毒性学的全体像の把握に役立つかもしれないが、リスク評価に利用すると言う点では適合性なしと考える。
168C	Mzid, Massara; Ghlissi, Zohra; Ben Salem, Maryem; Ben Khedir, Sameh; Chaabouni, Khansa; Ayedi, Fatma; Sahnoun, Zouheir; Hakim, Ahmed; Rebai, Tarek	2018	Chemoprotective role of ethanol extract of Urtica urens L. against the toxicity of imidacloprid on endocrine disruption and ovarian morphometric in female rats , GC/MS analysis	Biomedicine and Pharmacotherapy (2018), 97, 518-527	NTP	#9	⑭
169A	Makris SL at al.	-	Retrospective performance of the test guideline 426 on developmental neurotoxicity	Available online: http://www.oecd.org/dataoecd/57/7/39824463.doc)	EFSA	#5	OECD426を制定するための検討を取りまとめた文書

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

B 従来第1段階で適合性なしとしていたもの

C 従来別添2にリストしていたもの

b: 数字および記号は3(1)及び(2)に記載した判断理由を示す。

#1: EPA, draft Biological Evaluation, 2021

#5: EFSA, Scientific Opinion on the developmental neurotoxicity potential of acetamiprid and imidacloprid, 2014

#8: EPA, Draft Human Health Risk Assessment (DRA) for Registration Review -Response to Comments, 2019

#9: NTP, Research Report on the Scoping Review of Potential Human Health Effects Associated with Exposures to Neonicotinoid Pesticides, 2020

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

別添 4-2-2

海外評価引用文献のうち適合性なしと判断した論文：農作物及び畜産物への残留

No.[a]	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	判断理由[b]
1A	不明	1986	UK Predictive Operator Exposure Model (POEM): Estimation of exposure and absorption of pesticides by spray operators	-	EFSA	#10	⑪一般的な暴露
2A	不明	1992	UK Predictive Operator Exposure Model (POEM): A users guide	-	EFSA	#10	⑪一般的な暴露
3A	Krieger, Robert I.; Ross, John H.; Thongsinthusak, Tian	1992	Assessing human exposures to pesticides	Reviews of Environmental Contamination and Toxicology (1992), 128, 1-15	EFSA	#10	⑪一般的な暴露
4A	Lundehn, J. R.; Westphal, D.; Kieczka, H.; Krebs, B.; Loecher-Bolz, S.; Maasfeld, W.; Pick, E. D.	1992	Einheitliche Grundsaetze zur Sicherung des Gesundheitsschutzes fiir den Anwender von Pflanzenschutzmitteln	Mitteilungen aus der Biologischen Bundesanstalt fur Land-und Forstwirtschaft Berlin-Dahlem, Issue 277, pp. 112; ISBN 3-489-27700-7	EFSA	#10	⑪一般的な暴露
5A	Ganzelmeier, H.; Rautmann, D.; Spangenberg, R.; Streloke. M.; Herrmann, M.; Wenzelburger, H. J.; Walter, H. F.	1995	Studies on the spray drift of plant protection products : results of a test program carried out throughout the Federal Republic of Germany	(1995), 111 p. : ill. ; 24 cm. Series Title: Mitteilungen aus der Biologischen Bundesanstalt fur Land-und Forstwirtschaft Berlin-Dahlem, Published by: Berlin : Blackwell-Wisswnschafts-Verlag, 1995 Source Note: Pub. Frequency: Annual	EFSA	#10	⑪一般的な暴露
6A	Macdonald, Linda M.; Meyer, Timothy R.	1998	Determination of Imidacloprid and Triadimefon in White Pine by Gas Chromatography/Mass Spectrometry.	J. Agric. Food Chem., Volume 46, Issue 8, Page 3133-3138, Publication Year 1998	EFSA	#4	分析法であり⑤
7A	Nauen, Ralf; Reckmann, Udo; Armborst, Stefan; Stupp, Hans-Peter; Elbert, Alfred	1999	Whitefly-active metabolites of imidacloprid: biological efficacy and translocation in cotton plants	Pesticide Science (1999), 55(3), 265-271	EFSA	#4	コナジラミに関しての④薬効。また、綿における[14-C]イミダクロプリド及び[14C]イミダクロプリド代謝物(オレフィン体)を葉面に滴下し26時間後の植物体内移行試験を実施しているが、植物体全体への処理ではなく、製剤を葉面の1/3に5滴(1滴2μL)とわずかな量であり、製剤の濃度も不明であるため⑯-c)適切な経路で投与/処理されていないものと判断する。
8A	Mukherjee, Irani; Gopal, Madhuban	2000	Environmental behaviour and translocation of imidacloprid in eggplant, cabbage and mustard	Pest Management Science (2000), 56(10), 932-936	EFSA	#4	なす、きゃべつ、マスタードにおける作物残留。Confidor 200 SLを使用。⑰日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）
9A	Kumar, Rajendra; Dikshit, Anand K.	2001	Assessment of imidacloprid in Brassica environment.	J. Environ. Sci. Health, Part B, Volume B36, Issue 5, Page 619-629, Publication Year 2001	EFSA	#4	マスタードアブラムシ防除のため、Gaucho 70 WGの種子処理・Confidor 200SLの散布における作物残留・土壌残留。日本に登録のない製剤となるため、⑰ 日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）。

10A	Brouwer, D. H.; De Haan, M.; Van Hemmen, J. J.	2001	Modeling re-entry exposure estimates: techniques and application rates	Honeycutt, R., and Day, E.W. (Eds.); (2000); Worker Exposure to Agrochemicals: Methods for Monitoring and Assessment (1st ed.) CRC Press; Chapter 9, 20 pages	EFSA	#10	⑪一般的な暴露
11A	Gopal, M.; Mukherjee, I.; Chander, S.	2002	Behaviour of -cyfluthrin and imidacloprid in mustard crop: Alternative insecticide for aphid control.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 68, Issue 3, Page 406-411, Publication Year 2002	EFSA	#4	マスタードアブラムシ防除のため、β-シフルトリン及びイミダクロプリドの作物残留試験。イミダクロプリド200SLを20または40 gai/ha散布のため、日本に登録のない製剤であり、⑰ 日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）。また、⑤分析法の開発にも該当。
12A	Schoening, Ralf [Reprint Author]; Schmuck, Richard	2003	Analytical determination of imidacloprid and relevant metabolite residues by LC MS/MS.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 41-50. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EFSA	#3 #4	分析法であり⑤
13A	Lohrer, T.; Gerlach, W. W. P.; Fischer, P.; Fuchsbichler, G.; Eichinger, H. M.	2003	Investigations on residues in leaves and leaf compost of horse chestnut after a soil injection with imidacloprid for control of Cameraria ohridella (Lepidoptera, Gracillariidae). Untersuchungen zur Laub- und Kompostbelastung nach einer Bodenapplikation mit Imidacloprid zur Bekaempfung der Kastanienminiermotte Cameraria ohridella (Lepidoptera, Gracillariidae).	Nachrichtenblatt des Deutschen Pflanzenschutzdienstes (2003), Volume 55, Number 10, pp. 240-241, 2 refs. ISSN: 0027-7479 Published by: Verlag Eugen Ulmer GmbH, Stuttgart Conference: Informationen und Diskussionsbeitraege anlaesslich der Fachtagung am 24. und 25. Juni 2003 in der Biologischen Bundesanstalt fuer Land-und Forstwirtschaft in Braunschweig.	EFSA	#4	Confidor WG70をトチノキへ土壌注入による残留試験。⑰日本の代表的な使用方法／使用条件における評価に活用できない文献（ほ場条件、土性等）
14A	Gajbhiye, V. T.; Gupta, S.; Gupta, R. K.	2004	Persistence of imidacloprid in/on cabbage and cauliflower.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 72, Issue 2, Page 283-288, Publication Year 2004	EFSA	#4	作物の形状による残留性の違いを調査目的としており、日本での評価には使用しないため。
15	Arora, Parshotam Kumar; Jyot, Gagan; Singh, Baljeet; Battu, Raminderjit Singh; Singh, Balwinder; Aulakh, Pushpinder Singh.	2009	Persistence of Imidacloprid on Grape Leaves, Grape Berries and Soil.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 82, Issue 2, Page 239-242, Publication Year 2009	EFSA	#4; p 37, 104, 408-410	⑰
16	Sabatino, Leonardo; Scordino, Monica; Panto, Valentina; Chiappara, Elena; Traulo, Pasqualino; Gagliano, Giacomo	2013	Survey of neonicotinoids and fipronil in corn seeds for agriculture	Food Additives and Contaminants, Part B: Surveillance (2013), 6(1), 11-16	EFSA	#4; p 31, 83, 274-275	⑤
17	Chahil, G S; Kousik Mandal; Sanjay Kumar Sahoo; R S Battu; Balwinder Singh	2014	Risk assessment of l2-cyfluthrin and imidacloprid in chickpea pods and leaves	Ecotoxicology and environmental safety (2014) , Volume 101, pp. 177-183 ISSN: 0147-6513 Published by: Elsevier Inc. Source Note: 2014 Mar., v. 101	EFSA	#4; p 38, 107, 436-437	⑰

18	Chen, Mei; Tao, Lin; Mclean, John; Lu, Chensheng	2014	Quantitative Analysis of Neonicotinoid Insecticide Residues in Foods: Implication for Dietary Exposures	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2014), 62(26), 6082-6090	EFSA	#4; p 38, 105, 424-425	⑯d ⑰
19	Sharma, Smriti; Singh, Balwinder	2014	Persistence of imidacloprid and its major metabolites in sugarcane leaves and juice following its soil application	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2014), 94(4), 319-331	EPA	#1; Appendix 2-2	⑰
20	Zhu, Biao; Yang, Jing; He, Yong; Zang, Yunxiang; Zhu, Zhujun	2015	Glucosinolate Accumulation and Related Gene Expression in Pak Choi (Brassica rapa L. ssp. chinensis var. communis [N. Tsen and S.H. Lee] Hanelt) in Response to Insecticide Application	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	④
21	Sun, Donglei; Fu, Jiantao; Lu, Yinglin; Chen, Lijun; Gong, Hengliang; Zhao, Huanhuan; Dai, Sixing; An, Yuxing; Xu, Hanhong	2017	Absorption, transportation and distribution of imidacloprid in maize	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2017), 97(8), 783-795	EPA	#1; Appendix 2-2	⑰
22	Li, Yong; Yang, Lixuan; Yan, Huangqian; Zhang, Meng; GE, Jing; Yu, Xiangyang	2018	Uptake, translocation and accumulation of imidacloprid in six leafy vegetables at three growth stages	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 164, 690-695	EPA	#1; Appendix 2-2	⑬
23	Kolanczyk, Richard C.; Tapper, Mark A.; Sheedy, Barbara R.; Serrano, Jose A.	2019	In vitro metabolism of imidacloprid and acetamiprid in rainbow trout and rat	Xenobiotica (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	ニジマスとラットの肝臓スライス及びミクロソームにおけるイミダクロプリドアセタミプリドの代謝であり、リスク評価に用いられない。
24	Li Yong; Long Ling; GE Jing; Li Haocong; Zhang Meng; Wan Qun; Yu Xiangyang	2019	Effect of imidacloprid uptake from contaminated soils on vegetable growth.	Journal of agricultural and food chemistry, (2019 Jun 11) . Electronic Publication Date: 11 Jun 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	④
25	Zhang, Qicai; Wang, Xianli; Rao, Qinxiong; Chen, Shanshan; Song, Weiguo	2020	Imidacloprid dissipation, metabolism and accumulation in Agaricus bisporus fruits, casing soil and compost and dietary risk assessment	Chemosphere (2020), 254, 126837	EPA	#1; Appendix 2-2	⑤ ⑯b ⑯d

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

b: 数字および記号は3(1)及び(2)に記載した判断理由を示す。

#1: EPA, draft Biological Evaluation, 2021

#3: EFSA, Peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering the uses as seed treatments and granules, 2018

#4: EFSA, Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

別添 4-2-3

海外評価引用文献のうち適合性なしと判断した論文：
生活環境動植物及び家畜に対する毒性

No.[a]	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	判断理由[b]
1A	Green R	1979	THE ECOLOGY OF WOOD MICE APODEMUS-SYLVATICUS ON ARABLE FARMLAND.	Journal of Zoology (London), (1979) Vol. 188, No. 3, pp. 357-378.	EFSA	#10	マウスの生態に関する文献であり①
2A	Ebadi, Rahim; Gary, Norman E.; Lorenzen, Kenneth	1980	Effects of carbon dioxide and low temperature narcosis on honey bees, Apis mellifera	Environmental Entomology (1980), 9(1), 144-7	EFSA	#10	二酸化炭素と低温処理がミツバチに及ぼす影響を調べたものであり①
3A	Briggs, G. G.; Bromilow, R. H.; Evans, A. A.	1982	Relationships between lipophilicity and root uptake and translocation of non-ionised chemicals by barley.	Pesticide Science (1982), Volume 13, Number 5, pp. 495-504, 24 refs. ISSN: 0031-613X DOI: https://doi.org/10.1002/ps.2780130506 Published by: ,	EFSA	#10	大麦での根からの取り込みのモデル開発であり①
4A	Bromilow, R. H.; Chamberlain, K.	1989	Designing molecules for systemicity	Monograph - British Plant Growth Regulator Group (1989), 18(Mech. Regul. Transp. Processes), 113-28	EFSA	#10	植物体内移行に関してlog Kowとの関連を調べた論文であり①
5A	Forer, G.	1990	Whitefly management in Israel to prevent honeydew contamination.	Cotton production research from a farming systems perspective, with special emphasis on stickiness: papers presented at a technical seminar at the 49th plenary meeting of the International Cotton Advisory Committee (1990), pp. 33-37, 13 refs. Published by: International Cotton Advisory Committee, Washington, DC Conference: Cotton production research from a farming systems perspective, with special emphasis on stickiness: papers presented at a technical seminar at the 49th plenary meeting of the International Cotton Advisory Committee	EFSA	#4	コナジラミに関してであり④
6A	Montgomery, Ssj; Montgomery, Wi Montgomery, Ssj Montgomery, Ssj; Montgomery, Wi	1990	INTRAPOPULATION VARIATION IN THE DIET OF THE WOOD MOUSE APODEMUS-SYLVATICUS	JOURNAL OF ZOOLOGY, (1990 DEC 1990) Vol. 222, pp. 641-651. ISSN: 0952-8369.	EFSA	#10	マウスの餌に関する文献であり①
7A	Bai D [Reprint Author]; Lummis S C R; Leicht W; Breer H; Sattelle D B	1991	ACTIONS OF IMIDACLOPRID AND A RELATED NITROMETHYLENE ON CHOLINERGIC RECEPTORS OF A IDENTIFIED INSECT MOTOR NEURONE.	Pesticide Science, (1991) Vol. 33, No. 2, pp. 197-204. Meeting Info.: NEUROTOX 91: AN INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON THE MOLECULAR BASIS OF DRUG AND PESTICIDE ACTION, SOUTHAMPTON, ENGLAND, UK, APRIL 7-11, 1991. PESTIC SCI.	EFSA	#4	昆虫の受容体に関する論文であり④
8A	Johnson J W [Reprint Author]; Wise J C	1992	APPLE BROAD-SPECTRUM INSECT CONTROL 1991.	Insecticide and Acaricide Tests, (1992) pp. 31-32. ISSN: 0276-3656.	EPA	#1; Appendix 2-2	りんごの害虫に関する論文であり④
9A	Mizell, Russell F., III; Sconyers, Max C.	1992	Toxicity of imidacloprid to selected arthropod predators in the laboratory.	Fla. Entomol., Volume 75, Issue 2, Page 277-80, Publication Year 1992	EPA	#1; Appendix 2-2	捕食性昆虫への影響であり⑯b

10A	Liu, Ming Yie; Casida, John E.	1993	High affinity binding of [3H]imidacloprid in the insect acetylcholine receptor.	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 46, Issue 1, Page 40-6, Publication Year 1993	EFSA	#4	昆虫アセチルコリン受容体への親和性であり④
11A	Avery, Michael L. [Reprint Author]; Decker, David G. [Reprint Author]; Fischer, David L.; Stafford, Tammy R.	1993	Responses of captive blackbirds to a new insecticidal seed treatment.	Journal of Wildlife Management, (1993) Vol. 57, No. 3, pp. 652-656.	EPA	#1; Appendix 2-2	ハゴロモガラス及びコウウチョウの撥水性への影響等をみたものであり、リスク評価に利用できない
12A	Hull, Larry A.; Felland, Carl M.	1993	Apple, effect of insecticides on secondary pests, 1992.	Burditt, A. K., Jr. [Editor]. Insecticide and Acaricide Tests, (1993) pp. 46-48. Insecticide and Acaricide Tests. Publisher: Entomological Society of America, 9301 Annapolis Road, Lanham, Maryland 20706, USA. Series: Insecticide and Acaricide Tests. ISSN:	EPA	#1; Appendix 2-2	リンゴの害虫に対する影響であり④
13A	Bullock, R. C.; Pelosi, R. R.	1994	Toxicity of imidacloprid to selected arthropods in the Citrus greenhouse and grove.	Proceedings of the Florida State Horticultural Society (1994), Volume 106, pp. 42-47, 4 refs. ISSN: 0886-7283	EPA	#1; Appendix 2-2	カガイラムシ等への影響であり④
14A	Noetzel, David N.; Warnes, Dennis	1994	Efficacy comparison of some new materials for aphid control in small grain, 1993.	Burditt, A. K., Jr. [Editor]. (1994) pp. 295. Arthropod Management Tests. Publisher: Entomological Society of America, 9301 Annapolis Road, Lanham, Maryland 20706, USA. Series: Arthropod Management Tests.	EPA	#1; Appendix 2-2	アブラムシに対する効果であり④
15A	Tomizawa, Motohiro; Otsuka, Hiroko; Miyamoto, Toru; Eldefrawi, Mohyee E.; Yamamoto, Izuru.	1995	Pharmacological characteristics of insect nicotinic acetylcholine receptor with its ion channel and the comparison of the effect of nicotinoids and neonicotinoids.	Nippon Noyaku Gakkaishi, Volume 20, Issue 1, Page 57-64, Publication Year 1995	EFSA	#4	昆虫のアセチルコリン受容体に関する論文であり④
16A	Yu, S. J.; Nguyen, S. N.	1996	Insecticide susceptibility and detoxication enzyme activities in permethrin-selected diamondback moths.	Pesticide Biochemistry and Physiology, (1996) Vol. 56, No. 1, pp. 69-77.	EPA	#1	コナガの感受性であり④
17A	Kaakeh, Nawal; Kaakeh, Walid; Bennett, Gary W.	1996	Topical toxicity of imidacloprid, fipronil, and seven conventional insecticides to the adult convergent lady beetle (Coleoptera: Coccinellidae).	J. Entomol. Sci., Volume 31, Issue 3, Page 315-322, Publication Year 1996	EPA	#1	テントウムシに対する影響であり⑯b
18A	De Cock, A.; De Clercq, P.; Tirry, L.; Degheele, D.	1996	Toxicity of diafenthiuron and imidacloprid to the predatory bug Podisus maculiventris (Heteroptera: Pentatomidae).	Environ. Entomol., Volume 25, Issue 2, Page 476-480, Publication Year 1996	EPA	#1	捕食性カメムシに対する影響であり⑯b
19A	Munkvold, G. P. [Reprint Author]; Mcgee, D. C.; Iles, A.	1996	Effects of imidacloprid seed treatment of corn on foliar feeding and Erwinia stewartii transmission by the corn flea beetle.	Plant Disease, (1996) Vol. 80, No. 7, pp. 747-749.	EPA	#1; Appendix 2-2	ノミハムシによる萎凋細菌病伝播への影響であり④

20A	Burris, Gene; Cook, Don; Leonard, B. R.	1996	Evaluations of in-furrow insecticides and fungicides, 1995.	Burditt, A. K., Jr. [Editor]. (1996) pp. 241. Arthropod Management Tests. Publisher: Entomological Society of America, 9301 Annapolis Road, Lanham, Maryland 20706, USA. Series: Arthropod Management Tests. ISBN: 0-938522-55-8.	EPA	#1; Appendix 2-2	アブラムシ等に対する効果であり④
21A	Elbert, A.; Nauen, R.; Cahill, M.; Devonshire, A. L.; Scarr, A. W.; Sone, S.; Steffens, R.	1996	Resistance management with chloronicotinyl insecticides using imidacloprid as an example.	Pflanzenschutz-Nachr. Bayer (Ger. Ed.), Volume 49, Issue 1, Page 5-54, Publication Year 1996	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
22A	Nauen, Ralf [Reprint Author]; Strobel, Juergen; Tietjen, Klaus; Otsu, Yuichi; Erdelen, Christoph; Elbert, Alfred	1996	Aphicidal activity of imidacloprid against a tobacco feeding strain of Myzus persicae (Homoptera: Aphididae) from Japan closely related to Myzus nicotianae and highly resistant to carbamates and organophosphates.	Bulletin of Entomological Research, (1996) Vol. 86, No. 2, pp. 165-171.	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
23A	Buckingham, S. D. [Reprint Author]; Lapied, B.; Le Corronc, H.; Grolleau, F.; Sattelle, D. B. [Reprint Author]	1997	Imidacloprid actions on insect neuronal acetylcholine receptors.	Journal of Experimental Biology, (Nov., 1997) Vol. 200, No. 21, pp. 2685-2692. print.	EFSA	#4	昆虫のアセチルコリン受容体に関する論文であり④
24A	Delbeke, F.; Vercruysse, P.; Tirry, L.; De Clercq, P.; Degheele, D.	1997	Toxicity of diflubenzuron, pyriproxyfen, imidacloprid and diafenthiuron to the predatory bug Orius laevigatus (Het.: Anthocoridae).	Entomophaga, Volume 42, Issue 3, Page 349-358, Publication Year 1997	EPA	#1	捕食性ハナカメムシに対する影響であり⑯b
25A	Reissig, H.; Dunham, D. H.; Smith, C.	1997	Apple, preliminary insecticide testing, 1996.	Saxena, C. R. (1997) pp. 28-29. Arthropod Management Tests. Publisher: Entomological Society of America, 9301 Annapolis Road, Lanham, Maryland 20706, USA. Series: Arthropod Management Tests. ISBN: 0-938522-61-2.	EPA	#1; Appendix 2-2	りんごの害虫に関する論文であり④
26A	Colombo, A.; Buonocore, E.	1997	In nonheated greenhouses of Ragusa cultivated with tomato. The effect of soil treatment with imidacloprid on activities of bees . In serre fredde del ragusano coltivate a pomodoro. Effetto di trattamenti al terreno con imidacloprid sullattivita dei bombi.	Informatore Agrario (1997), Volume 53, Number 38, pp. 85-87 ISSN: 0020-0689	EFSA	#3 #4	⑲日本語、英語以外の論文
27A	Song, M. Y.; Brown, John J.	1998	Osmotic effects as a factor modifying insecticide toxicity on Aedes and Artemia.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 41, Issue 2, Page 195-202, Publication Year 1998	EPA	#1	ヤブカ及びアルテミアに対する浸透圧の影響であり⑯b
28A	Koppenhofer, Albrecht M.; Kaya, Harry K.	1998	Synergism of imidacloprid and an entomopathogenic nematode: a novel approach to white grub (Coleoptera: Scarabaeidae) control in turfgrass.	J. Econ. Entomol., Volume 91, Issue 3, Page 618-623, Publication Year 1998	EPA	#1	コガネムシ幼虫に対する効果であり④

29A	Stansly,P. A.; Conner, J. M.	1998	Impact of Insecticides and an Entomophagous Fungus on Pepper Weevil, Melon Thrips, Broad Mite, and Minute Pirate Bug in Hot Pepper, 1997	Arthropod Management Tests (1998), Volume 23, Issue 1, Pages 120 122	EPA	#1; Appendix 2-2	アザミウマやアブラムシ等に対する効果であり④
30A	Cramp	1998	The complete birds of the western palearctic	The complete birds of the western palearctic, 1998, 1-5	EFSA	#10	Oxford大の刊行物であり⑧
31A	Aletru, F.; Chauvancy, F.; Clement, H.; Mary, M.; Vedrenne, Y.; Vermandere, P.	1998	Observations autour du butinage du tournesol en 1998. Du ph nom ne de d population des ruches, du comportement anormal de la colonie dabeilles et de labeille en zone de culture intensive, en d but de l t	La coordination des Apiculteurs de France, 1998, 1-6	EFSA	#10	⑲日本語、英語以外の論文
32A	Belzunces, L. P.; Guez, D.; Suchail, S.	1998	Effets de l'imidaclopride chez l'abeille Apis mellifera	INRA, 1998	EFSA	#10	⑲日本語、英語以外の論文
33A	Nauen, Ralf; Tietjen, Klaus; Wagner, Klaus; Elbert, Alfred	1998	Efficacy of plant metabolites of imidacloprid against Myzus persicae and Aphis gossypii (Homoptera: Aphididae)	Pesticide Science (1998), 52(1), 53-57	EFSA	#10	植物代謝物のアブラムシに対する効果であり④
34A	Belal, M. H.; El-Kabbany, S.; Swelam, E. S.; Awad, T. M.	1999	The interrelationship between biological effects and persistence of aldicarb and imidacloprid in two different types of soil.	Bulletin of Faculty of Agriculture, University of Cairo (1999), Volume 50, Number 4, pp. 767-788, 17 refs. ISSN: 0526-8613	EFSA	#4	土壌濃度とアブアムシの効果に関するものであり④
35A	Schmuck, R.	1999	No causal relationship between Gaucho seed dressing in sun-flowers and the French bee malady.	Pflanzenschutz-Nachr. Bayer (Ger. Ed.), Volume 52, Issue 3, Page 267-309, Publication Year 1999	EPA	#2	新規のデータを含まないレビューであり⑨。#2でinvalidとされている。日本語英語以外⑲。
36A	Bustamante,M.; Sabillon, A.; Velasquez, C.; Ordonez, J.; Baquedano, F.	1999	Susceptibility of Natural Enemies of Pests of Agriculture to Commonly Applied Insecticides in Honduras	Tech. Doc. Int. Atomic Energy Agency:123-128; https://inis.iaea.org/collection/NCLCollectionStore/_Public/30/045/30045346.pdf	EPA	#1	天敵への影響であり⑯b
37A	Goolsby, John A. [Reprint Author]; Ciomperlik, Matthew A.	1999	Development of parasitoid inoculated seedling transplants for augmentative biological control of silverleaf whitefly (Homoptera: Aleyrodidae).	Florida Entomologist, (Dec., 1999) Vol. 82, No. 4, pp. 532-545. print.	EPA	#1; Appendix 2-2	シルバーリーフコナジラミの効果に関してであり④
38A	Nucifora, S.; Vasquez, G.	1999	Influence of imidacloprid on the activity of Bombus terrestris. Influenza di imidacloprid sullattivita di Bombus terrestris.	Informatore Agrario (1999), Volume 55, Number 39, pp. 87-88 ISSN: 0020-0689	EFSA	#3 #4	マルハナバチに対する影響であり⑯b
39A	Schulte, C.; Fuell, C.; Kuehnen, U.	1999	Assessment criteria of the Federal environmental agency: effects of plant protection products on terrestrial arthropods.	Umweltwissenschaften und Schadstoff-Forschung (1999), Volume 11, Number 5, pp. 261-266, 10 refs. Published by: ,	EFSA	#10	German Federal Environmental Agencyによる陸生節足動物の評価法
40A	Wolf, T. J.; Ellington, C. P.; Begley, I. S.	1999	Foraging costs in bumblebees: Field conditions cause large individual differences.	Insectes Sociaux, (1999) Vol. 46, No. 3, pp. 291-295. print.	EFSA	#10	野生ハナバチに関してであり⑯b
41A	Schuld, M.; Schmuck, R.	1999	Auswirkungen des Chloronicotinyl-Insektizids Imidacloprid auf die Parasitoidenfauna in Obstanlagen	Mitteilungen der Deutschen Gesellschaft fuer Allgemeine und Angewandte Entomologie (1997), 11, pp. 265-70.	EFSA	#10	ハモグリバエに対する効果であり④

42A	Zhang, A.; Kayser, H.; Maienfisch, P.; Casida, J.E., Dr. (Correspondence)	2000	Insect nicotinic acetylcholine receptor: Conserved neonicotinoid specificity of [3H] imidacloprid binding site.	Journal of Neurochemistry, (2000) Vol. 75, No. 3, pp. 1294-1303. Refs: 47 ISSN: 0022-3042 CODEN: JONRA9	EFSA	#4	昆虫のアセチルコリン受容体に関する論文であり④
43A	Hill, Travis A.; Foster, Rick E.	2000	Effect of insecticides on the diamondback moth (Lepidoptera: Plutellidae) and its parasitoid Diadegma insulare (Hymenoptera: Ichneumonidae).	J. Econ. Entomol., Volume 93, Issue 3, Page 763-768, Publication Year 2000	EPA	#1	コナガに対する影響であり④
44A	Zang, Y.; Zhong, Y.; Luo, Y.; Kong, Z. M.	2000	Genotoxicity of two novel pesticides for the earthworm, Eisenia fetida.	Environ. Pollut., Volume 108, Issue 2, Page 271-278, Publication Year 2000	EPA	#1	ミミズに対する影響であり⑯b
45A	Legaspi, Jesusa Crisostomo [Reprint Author]; French, J. V.; Legaspi, B. C., Jr.	2000	Toxicity of novel and conventional insecticides to selected beneficial insects.	Subtropical Plant Science, (2000) Vol. 52, pp. 23-32. print.	EPA	#1	天敵への影響であり⑯b
46A	Tasei, Jean-Noel; Lerin, Jacques; Ripault, Gregory.	2000	Sub-lethal effects of imidacloprid on bumblebees, Bombus terrestris (Hymenoptera: Apidae), during a laboratory feeding test.	Pest Manage. Sci., Volume 56, Issue 9, Page 784-788, Publication Year 2000	EFSA	#3 #4 #10	マルハナバチに対する影響であり⑯b
47A	Schulz, A.	2000	Feldversuche mit Gaucho in Sonnenblumen - Erfahrungen aus Rheinhessen im Jahr 1999	81. Kongress Deutschsprachiger Imker, Tramin-Suedtirol, Referate S. 19-25	EFSA	#10	⑲日本語、英語以外の論文、⑧要旨集
48A	Elbert, Alfred; Nauen, Ralf	2000	Resistance of Bemisia tabaci (Homoptera: Aleyrodidae) to insecticides in southern Spain with special reference to neonicotinoids	Pest Management Science (2000), 56(1), 60-64	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
49A	Gorman, K.; Devine, G. J.; Denholm, I.	2000	Status of pesticide resistance in UK populations of the glasshouse whitefly, Trialeurodes vaporariorum, and the two-spotted spider mite, Tetranychus urticae.	BCPC Conf.--Pests Dis., Issue Vol. 1, Page 459-464, Publication Year 2000	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
50A	Olson, E. R.; Dively, G. P.; Nelson, J. O.	2000	Baseline susceptibility to imidacloprid and cross resistance patterns in Colorado potato beetle (Coleoptera: Chrysomelidae) populations.	J. Econ. Entomol., Volume 93, Issue 2, Page 447-458, Publication Year 2000	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
51A	Courjaret, Raphael; Lapied, Bruno	2001	Complex intracellular messenger pathways regulate one type of neuronal .alpha.-bungarotoxin-resistant nicotinic acetylcholine receptors expressed in insect neurosecretory cells (dorsal unpaired median neurons)	Molecular Pharmacology (2001) Volume 60, Number 1, pp. 80-91, 46 refs. CODEN: MOPMA3 ISSN: 0026-895X	EFSA	#5	昆虫のアセチルコリン受容体に関する論文であり④
52A	Tasei, J. N. [Reprint Author]; Ripault, G. [Reprint Author]; Rivault, E. [Reprint Author]	2001	Hazards of imidacloprid seed coating to Bombus terrestris (Hymenoptera: Apidae) when applied to sunflower.	Journal of Economic Entomology, (June, 2001) Vol. 94, No. 3, pp. 623-627. print.	EPA EFSA	#2 #4	マルハナバチに対する影響であり⑯b
53A	Tasei, J. N.; Ripault, G.; Rivault, E.	2001	Effects of Gaucho seed coating on bumblebees visiting sunflower.	Colloq. - Inst. Natl. Rech. Agron., Volume 98, Issue Hazards of Pesticides to Bees, Page 207-212, Publication Year 2001	EFSA	#4	野生ハナバチに対する影響であり⑯b

54A	Deglise, P. [Reprint Author]; Wuestenberg, D.; Armengaud, C. [Reprint Author]; Gue, M.; Gauthier, M. [Reprint Author]; Gruenewald, B.	2001	The insecticide imidacloprid : A new tool for the study of honeybee neuronal nicotinic and GABA receptors?.	Society for Neuroscience Abstracts, (2001) Vol. 27, No. 1, pp. 236. print. Meeting Info.: 31st Annual Meeting of the Society for Neuroscience. San Diego, California, USA. November 10-15, 2001. ISSN: 0190-5295.	EFSA	#4	学会要旨であり⑧
55A	Brunner, Jay F.; Dunley, John E.; Doerr, Michael D.; Beers, Elizabeth H.	2001	Effect of pesticides on Colpoclypeus florus (Hymenoptera: Eulophidae) and Trichogramma platneri (Hymenoptera: Trichogrammatidae), parasitoids of leafrollers in washington.	J. Econ. Entomol., Volume 94, Issue 5, Page 1075-1084, Publication Year 2001	EPA	#1; Appendix 2-2	ヒメコバチ及びタマゴヤドリコバチに対する影響であり⑯b
56A	Bielza, P.; Contreras, J.; Guerrero, M. M.; Izquierdo, J.; Lacasa, A.; Mansanet, V. Editor(S): Vogt, H.; Vinuela, E.; Jacas, J.	2001	Effects of Confidor 20 LS and Nemacur CS on bumblebees pollinating greenhouse tomatoes.	Bulletin OILB/SROP (2001), Volume 24, Number 4, pp. 83-88, 4 refs. ISBN: 92-9067-133-5 Published by: International Organization for Biological and Integrated Control of Noxious Animals and Plants (OIBC/OILB), West Palaearctic Regional Section (WPRS/SROP), Dijon Conference: IOBC/WPRS Working Group Pesticides and Beneficial Organisms. Proceedings of the meeting at Castello de la Plana, Spain, 18-20 October, 2000.	EFSA	#3 #4 #10	野生ハナバチに対する影響であり⑯b
57A	Dara, Surenda K.; Hountondji, Fabien C. C.	2001	Effects of formulated imidacloprid on two mite pathogens, Neozygites floridana (Zygomycotina: Zygomycetes) and Hirsutella thompsonii (Deuteromycotina: Hyphomycetes).	Insect Sci. Its Appl., Volume 21, Issue 2, Page 133-138, Publication Year 2001	EPA	#1; Appendix 2-2	ダニ病原体である接合菌及び不完全糸状菌に対する効果であり④
58A	Elzen, G. W.	2001	Lethal and sublethal effects of insecticide residues on Orius insidiosus (Hemiptera: Anthocoridae) and Geocoris punctipes (Hemiptera: Lygaeidae).	J. Econ. Entomol., Volume 94, Issue 1, Page 55-59, Publication Year 2001	EPA	#1; Appendix 2-2	ヒメハナカメムシ及びナガカメムシに対する影響であり⑯b
59A	Chaisuekul, C.; Riley, D. G.; Chatchawan Chaisuekul	2001	Thrips (Thysanoptera: Thripidae) feeding response to concentration of imidacloprid in tomato leaf tissue.	Journal of Entomological Science (2001), Volume 36, Number 3, 315 p. ISSN: 0749-8004 Published by: Georgia Entomological Society, Griffin	EFSA	#4	アザミウマへの影響であり⑯b
60A	Krauter, P. C.; Sansone, C. G.; Heinz, K. M.	2001	Assessment of Gaucho seed treatment effects on beneficial insect abundance in sorghum.	Southwestern Entomologist (2001), Volume 26, Number 2, pp. 143-146, 6 refs. ISSN: 0147-1724; 2162-2647 Published by: Southwestern Entomological Society, Dallas	EPA	#1; Appendix 2-2	イミダクロプリドを種子処理後の天敵昆虫への影響であり⑯b
61A	Vidal, C.	2001	Comparison of tomato and sweet pepper cultivation in Spanish greenhouses	不明	EFSA	#10	スペインにおけるトマト及びピーマンの栽培に関する文献であり①
62A	Vidal, C.	2001	Characterization of vegetable production in different growing areas of Spain	不明	EFSA	#10	スペインにおける野菜栽培に関する文献であり①

63A	Rogers, Lucy M.; Gorman, M. L.	2001	The home-range size of wood mice Apodemus sylvaticus living in set-aside and surrounding semi-natural and crop land.	Journal of Zoology (London), (1995) Vol. 237, No. 4, pp. 675-678. ISSN: 0952-8369.	EFSA	#10	マウスの生態に関する文献であり①
64A	Colin, M. E.; Le Conte, Y.; Di Pasquale, S.; Becard, J. M.; Vermandere, P.	2001	Effets des tournesols issus de semences enrobees dimidaclopride (Gaucho) sur les capacites de butinage de la colonie dabeilles domestiques	Hazards of pesticides to bees, 2001, 98, 1-11	EFSA	#10	⑲日本語、英語以外の論文
65A	Lagarde, F.	2001	Sunflower and Gaucho: CETIOM results	CETIOM Oleoscope, 2001, 61	EFSA	#10	⑲日本語、英語以外の論文
66A	Mostert, Magdel A.; Schoeman, At S.; Van Der Merwe, Mac.	2002	The relative toxicities of insecticides to earthworms of the Pheretima group (Oligochaeta).	Pest Manage. Sci., Volume 58, Issue 5, Page 446-450, Publication Year 2002	EPA	#1	ミミズに対する影響であり⑯b
67A	Gels, Jerome A.; Held, David W.; Potter, Daniel A.	2002	Hazards of insecticides to the bumble bees Bombus impatiens (Hymenoptera: Apidae) foraging on flowering white clover in turf.	J. Econ. Entomol., Volume 95, Issue 4, Page 722-728, Publication Year 2002	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	野生ハナバチに対する影響であり⑯b
68A	Idinger, Jacqueline.	2002	Laboratory studies to detect effects of selected plant protection products on Folsomia candida (Collembola: isotomidae).	Z. Pflanzenkrankh. Pflanzenschutz, Volume 109, Issue 5, Page 512-529, Publication Year 2002	EPA	#1	トビムシに対する影響であり⑯b
69A	不明	2002	Environmental Fate of Imidacloprid . Umweltverhalten von Imidacloprid ; Comportement de limidacloropride vis-a-vis de lenvironnement.	Herausgeber/Bearbeiter: Esters, Maria 2002. 26 S. S. (Russisch; Zusammenfassung uebernommen mit freundlicher Genehmigung des Verlags / Hrsg.; Zusammenfassung in Franzoesisch, Spanisch) Serientitel: Pflanzenschutz-Nachrichten Bayer. Sonderausgabe. Bd 55.	EFSA	#4	弊社社内報であり、査読済みの公表文献ではない
70A	Braman, S. Kris [Reprint Author]; Latimer, Joyce G.	2002	Effects of cultivar and insecticide choice on oleander aphid management and arthropod dynamics on Asclepias species.	Journal of Environmental Horticulture, (March, 2002) Vol. 20, No. 1, pp. 11-15. print.	EPA	#1; Appendix 2-2	アブラムシに対する効果であり④
71A	Iglesias, J.; Castillejo, J.; Ester, A.	2002	Laboratory evaluation of potential molluscicides for the control of eggs of the pest slug Deroceras reticulatum (Muller) (Pulmonata: Limacidae).	Int. J. Pest Manage., Volume 48, Issue 1, Page 19-23, Publication Year 2002	EPA	#1; Appendix 2-2	ナメクジへの影響であり④
72A	Marquini, F.; Guedes, R. N. C.; Picanco, M. C.; Regazzi, A. J.	2002	Response of arthropods associated with the canopy of common beans subjected to imidacloprid spraying.	J. Appl. Entomol., Volume 126, Issue 10, Page 550-556, Publication Year 2002	EPA	#1; Appendix 2-2	節足動物の群集への影響を調べておりリスク評価に利用できない
73A	Riffel, M.	2002	AGROBIRD - Database 2002 - Motacilla flava (Linnaeus, 1758)	Agrobird Database, 2002, 1-5	EFSA	#10	鳥のデータベースであり①
74A	Nauen, Ralf; Stumpf, Natascha; Elbert, Alfred.	2002	Toxicological and mechanistic studies on neonicotinoid cross resistance in Q-type Bemisia tabaci (Hemiptera: Aleyrodidae).	Pest Manage. Sci., Volume 58, Issue 9, Page 868-875, Publication Year 2002	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
75A	Nishiwaki, Hisashi; Nakagawa, Yoshiaki; Kuwamura, Morihiko; Sato, Kazuyuki; Akamatsu, Miki; Matsuda, Kazuhiko; Komai, Koichiro; Miyagawa, Hisashi	2003	Correlations of the electrophysiological activity of neonicotinoids with their binding and insecticidal activities	Pest Management Science (2003), 59(9), 1023-1030	EFSA	#5	アセチルコリン受容体結合性と殺虫活性に関してであり④

76A	Lee, Seog-Jong; Tomizawa, Motohiro; Casida, John E.	2003	Nereistoxin and cartap neurotoxicity attributable to direct block of the insect nicotinic receptor/channel.	J. Agric. Food Chem., Volume 51, Issue 9, Page 2646-2652, Publication Year 2003	EFSA	#4	昆虫のアセチルコリン受容体に関する論文であり④
77A	Koppenhofer, Albrecht M.; Cowles, Richard S.; Cowles, Elizabeth A.; Fuzy, Eugene M.; Kaya, Harry K.	2003	Effect of neonicotinoid synergists on entomopathogenic nematode fitness.	Entomol. Exp. Appl., Volume 106, Issue 1, Page 7-18, Publication Year 2003	EPA	#1	昆虫病原性線虫に対する影響であり④
78A	Studebaker, Glenn E.; Kring, Timothy J.	2003	Effects of insecticides on Orius insidiosus (Hemiptera: Anthocoridae), measured by field, greenhouse and Petri dish bioassays.	Fla. Entomol., Volume 86, Issue 2, Page 178-185, Publication Year 2003	EPA	#1	ヒメハナカメムシに対する影響であり⑯b
79A	Studebaker, Glenn E.; Kring, Timothy J.	2003	Effects of various insecticide residues in cotton on gender and developmental stage of the insidious flower bug (Hemiptera: Anthocoridae).	J. Entomol. Sci., Volume 38, Issue 3, Page 409-419, Publication Year 2003	EPA	#1	ヒメハナカメムシに対する影響であり⑯b
80A	Idinger, J.	2003	Laboratory studies to detect effects of selected plant protection products on Heteromurus nitidus (Collembola: Entomobryidae).	Z. Pflanzenkrankh. Pflanzenschutz, Volume 110, Issue 3, Page 263-277, Publication Year 2003	EPA	#1	トビムシに対する影響であり⑯b
81A	Williams, Livy, III; Price, Leslie D.; Manrique, Veronica.	2003	Toxicity of field-weathered insecticide residues to Anaphes iole (Hymenoptera: Mymaridae), an egg parasitoid of Lygus lineolaris (Heteroptera: Miridae), and implications for inundative biological control in cotton.	Biol. Control, Volume 26, Issue 3, Page 217-223, Publication Year 2003	EPA	#1	ホソバネヤドリコバチが適合性なしに対する影響であり⑯b
82A	Grafton-Cardwell, Elizabeth E.; Gu, Ping.	2003	Conserving vedalia beetle, Rodolia cardinalis (Mulsant) (Coleoptera: Coccinellidae), in citrus: a continuing challenge as new insecticides gain registration.	J. Econ. Entomol., Volume 96, Issue 5, Page 1388-1398, Publication Year 2003	EPA	#1	テントウムシに対する影響であり⑯b
83A	Morandin, Lora A.; Winston, Mark L.	2003	Effects of novel pesticides on bumble bee (Hymenoptera: Apidae) colony health and foraging ability.	Environ. Entomol., Volume 32, Issue 3, Page 555-563, Publication Year 2003	EPA EFSA	#1 #2 #3 #4	野生ハナバチに対する影響であり⑯b。#2でinvalidとされている。
84A	Marletto, F.; Patetta, A.; Manino, A. Editor(S): Porrini, C.; Bortolotti, L.	2003	Laboratory assessment of pesticide toxicity to bumble bees .	Bulletin of Insectology (2003), Volume 56, Number 1, pp. 155-158, 9 refs. ISSN: 1721-8861 Published by: Department of Agroenvironmental Sciences and Technologies, Bologna Conference: Proceedings of the 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group: Hazards of Pesticides to Bees, held in Bologna, Italy, September 4-6, 2002.	EPA EFSA	#2 #3 #4	野生ハナバチに対する影響であり⑯b
85A	Wang Dongsheng; Yu Wenjun; Yuan Yongda; Zhao Jingyin; Wang, D. S.; Yu, W. J.; Yuan, Y. D.; Zhao, J. Y.	2003	Sensitivities of bumblebees to some pesticides commonly applied to tomato.	Acta Agriculturae Shanghai (2003), Volume 19, Number 4, pp. 67-69, 7 refs. ISSN: 1000-3924 Published by: Shanghai Academy of Agricultural Sciences, Shanghai	EPA EFSA	#2 #4	野生ハナバチに対する影響であり⑯b。#2でinvalidとされている。

86A	Bonmatin, J. M.; Moineau, I.; Charvet, R.; Fleche, C.; Colin, M. E.; Bengsch, E. R.	2003	A LC/APCI-MS/MS method for analysis of imidacloprid in soils, in plants, and in pollens.	Anal. Chem., Volume 75, Issue 9, Page 2027-2033, Publication Year 2003	EFSA	#4	分析法であり⑤
87A	Faucon, Jean-Paul [Reprint Author]; Aurieres, Clement [Reprint Author]; Drajnudel, Patrick [Reprint Author]; Ribiere, Magali [Reprint Author]; Martel, Anne-Claire [Reprint Author]; Zeggane, Sarah [Reprint Author]; Chauzat, Marie-Pierre [Reprint Author]; A	2003	Toxicity of imidacloprid feedings on honeybee colonies.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 195. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EFSA	#4 #10	学会要旨であり⑧
88A	Hurley, M.; Patel, V.	2003	Effect of imidacloprid on the growth of Eucalyptus nitens seedlings.	Australian Forestry (2003), Volume 66, Number 2, pp. 100-101, 5 refs. ISSN: 0004-9158 Published by: Institute of Foresters of Australia, Yarralumla	EPA	#1; Appendix 2-2	ユーカリへの影響であり④
89A	Bhagwat, Basdeo [Reprint Author]; Lane, W. David	2003	Eliminating Thrips from in vitro shoot cultures of apple with insecticides.	Hortscience, (February 2003) Vol. 38, No. 1, pp. 97-100. print. ISSN: 0018-5345 (ISSN print).	EPA	#1; Appendix 2-2	アザミウマへの影響であり④
90A	Mcgill, N. G.; Bade, G. S.; Vitelli, R. A.; Allsopp, P. G.	2003	Imidacloprid can reduce the impact of the whitegrub Antitrogus parvulus on Australian sugarcane.	Crop Protection (2003), Volume 22, Number 10, pp. 1169-1176, 19 refs. ISSN: 0261-2194 DOI: 10.1016/S0261-2194(03)00158-3 Published by: Elsevier Science Ltd, Oxford	EPA	#1; Appendix 2-2	コガネムシ幼虫に対する効果であり④
91A	Mo, J.; Philpot, K.	2003	Large-scale field trials of imidacloprid for control of the spined citrus bug.	HortScience, Volume 38, Issue 4, Page 555-559, Publication Year 2003	EPA	#1; Appendix 2-2	spined citrus bugへの効果であり④
92A	Soing, P.	2003	Nitrate, pesticides and water quality in the peach orchard - how to assess the risk of pollution ? Nitrate, pesticides et qualite de leau en verger de pecher: comment evaluer les risques de pollution ?	Infos-Ctifl (2003), Number 190, pp. 33-37, 1 refs. ISSN: 0758-5373 Published by: Centre Technique Interprofessionnel des Fruits et Legumes, Paris	EFSA	#4	肥料窒素及び農薬による汚染リスクでありリスク評価に利用できない
93A	Huerta, A.; Medina, P.; Smagghe, G.; Castanera, P.; Vinuela, E.	2003	Topical toxicity of two acetonic fractions of Trichilia havanensis Jacq. and four insecticides to larvae and adults of Chrysoperla carnea (Stephens) (Neuroptera: Chrysopidae).	Commun. Agric. Appl. Biol. Sci., Volume 68, Issue 4a, Page 277-286, Publication Year 2003	EPA	#1; Appendix 2-2	カゲロウへの影響であり⑯b
94A	Sterk, G.; Jans, K.; Put, K.; Wulandari, O. V.; Uyttebroek, M. Editor(S): Roche, L.; Edin, M.; Mathieu, V.; Laurens, F.	2003	Toxicity of chemical and biological plant protection products to beneficial arthropods.	Colloque international tomate sous abri, protection integree -agriculture biologique, Avignon, France, 17-18 et 19 septembre 2003 (2003), pp. 113-118, 9 refs. ISBN: 2-87911-217-6 Published by: Centre Technique Interprofessionnel des Fruits et Legumes, Paris Price: 50 EURO Conference: Colloque international tomate sous abri, protection integree - agriculture biologique, Avignon, France, 17-18 et 19 septembre 2003.	EFSA	#4	野生ハナバチ及び他の有用昆虫への影響であり⑯b

95A	James, David G.	2003	Toxicity of imidacloprid to Galendromus occidentalis, Neoseiulus fallacis and Amblyseius andersoni (Acari: Phytoseiidae) from hops in Washington State, USA.	Exp. Appl. Acarol., Volume 31, Issue 3-4, Page 275-281, Publication Year 2003	EPA	#1; Appendix 2-2	カブリダニへの影響であり⑯b
96A	Incerti, F.; Bortolotti, L.; Porrini, C.; Sbrenna, A. M.; Sbrenna, G. Editor(S): Porrini, C.	2003	An extended laboratory test to evaluate the effects of pesticides on bumblebees. Preliminary results.	Bulletin of Insectology (2003), Volume 56, Number 1, pp. 159-164, 14 refs. ISSN: 1721-8861 Published by: Department of Agroenvironmental Sciences and Technologies, Bologna Conference: Proceedings of the 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group: Hazards of Pesticides to Bees, held in Bologna, Italy, September 4-6, 2002.	EPA EFSA	#2 #3 #4	マルハナバチに対する影響であり⑯b。#2でinvalidとされている。
97A	Nauen, R.; Elbert, A.	2003	European monitoring of resistance to insecticides in Myzus persicae and Aphis gossypii (Hemiptera: Aphididae) with special reference to imidacloprid.	Bull. Entomol. Res., Volume 93, Issue 1, Page 47-54, Publication Year 2003	EFSA	#10	抵抗性に関してであり④
98A	Hommes, M.; Meyhoefer, R.; Siekmann, G.; Wulf, A.; Pehl, L.	2004	Workshop by the BBA for Agriculture and Forestry in Braunschweig: strategies against chestnut leafminer in public green areas. Fachtagung in der BBA fuer Land-und Forstwirtschaft in Braunschweig: Strategien gegen die Rosskastanien-Miniermotte im oeffentlichen Gruen.	AFZ/Der Wald, Allgemeine Forst Zeitschrift fuer Waldwirtschaft und Umweltvorsorge (2004), Volume 59, Number 10, pp. 547-549, 10 refs. ISSN: 1430-2713 Published by: BLV Verlagsgesellschaft mbH, Muenchen	EFSA	#4	ハモグリバエに関するワークショップであり⑧
99A	Sterk, G.; Benuzzi, M.	2004	New plant protection chemicals: tests of toxicity to bumble bees in the greenhouse. Nuovi fitofarmaci, prove di tossicita sui bombi in serra.	Colture Protette (2004) Volume 33, Number 1, pp. 75-77, 3 refs. ISSN: 0390-0444 Published by: Gruppo Calderini Edagricole Srl, Bologna	EFSA	#4	野生ハナバチに対する影響であり⑯b
100A	Rust, Michael K.; Reierson, Donald A.; Klotz, John H.	2004	Delayed toxicity as a critical factor in the efficacy of aqueous baits for controlling Argentine ants (Hymenoptera: Formicidae).	J. Econ. Entomol., Volume 97, Issue 3, Page 1017-1024, Publication Year 2004	EPA	#1	水系の餌に対する影響であり、リスク評価に用いられない
101A	Shaolong Feng; Zhiming Kong; Xinming Wang; Lirong Zhao; Pingan Peng	2004	Acute toxicity and genotoxicity of two novel pesticides on amphibian, Rana N. Hallowell	Chemosphere : (Oxford), (2004) , 56(5), 457-463, refs. 1 p.1/4 ISSN: 0045-6535 CODEN: CMSHAF	EPA	#1	両生類への影響であり⑯b
102A	Elzen, P. J. [Reprint Author]; Elzen, G. W.; Lester, G. E.	2004	Compatibility of an organically based insect control program with honey bee (Hymenoptera: Apidae) pollination in cantaloupes.	Journal of Economic Entomology, (October 2004) Vol. 97, No. 5, pp. 1513-1516. print.	EFSA	#3 #4	メロンの花粉媒介への影響であり、日本の評価に用いられるエンドポイント(LD50)が得られていないため⑱
103A	Suchail, Severine; Debrauwer, Laurent; Belzunces, Luc P.	2004	Metabolism of imidacloprid in Apis mellifera	Pest Management Science (2004), 60(3), 291-296	EFSA	#3 #4	マルハナバチによる花粉媒介への影響であり⑯b
104A	Ihara, Makoto; Matsuda, Kazuhiko [Reprint Author]; Shimomura, Masaru; Sattelle, David B.; Komai, Koichiro	2004	Super agonist actions of clothianidin and related compounds on the SADbeta2 nicotinic acetylcholine receptor expressed in Xenopus laevis oocytes.	Bioscience Biotechnology and Biochemistry, (March 2004) Vol. 68, No. 3, pp. 761-763. print. ISSN: 0916-8451.	EFSA	#5	アフリカツメガエルのアセチルコリン受容体への作用であり⑱

105A	Alumai, Alfred; Grewal, Parwinder S.	2004	Tank-mix compatibility of the entomopathogenic nematodes, Heterorhabditis bacteriophora and Steinernema carpocapsae, with selected chemical pesticides used in turfgrass	Biocontrol Science and Technology (Nov 2004) Volume 14, Number 7, pp. 725-730, 18 refs. CODEN: BSTCE6 ISSN: 0958-3157 DOI: 10.1080/09583150410001724334	EPA	#1; Appendix 2-2	タンクミックスによる線虫への効果であり④
106A	Kaffka, S.; Hembree, K.	2004	The effects of saline soil, irrigation, and seed treatments on sugarbeet stand establishment.	Journal of Sugar Beet Research (2004), Volume 41, Number 3, pp. 61-72, 15 refs. ISSN: 0899-1502 Published by: American Society of Sugar Beet Technologists, Denver	EPA	#1; Appendix 2-2	てんさいの発芽に関する影響であり④
107A	Liu, Huqi; Cupp, Eddie W.; Guo, Aiguang; Liu, Nannan.	2004	Insecticide resistance in Alabama and Florida mosquito strains of Aedes albopictus.	J. Med. Entomol., Volume 41, Issue 5, Page 946-952, Publication Year 2004	EPA	#1; Appendix 2-2	シマカの薬剤感受性であり④
108A	Ottens,R.J., J.R. Ruberson, P.M. Roberts, and J.D. Griffin	2004	Thrips Abundance and Effects of Insecticidal Control on Cotton Growth and Yield in South Georgia	2004 Beltwide Cotton Conferences, San Antonio, TX - January 5-9	EPA	#1; Appendix 2-2	アザミウマへの効果と綿の成長及び収量に関してであり④
109A	Castle, Steven J.; Byrne, Frank J.; Bi, Jian L.; Toscano, Nick C.	2005	Spatial and temporal distribution of imidacloprid and thiamethoxam in citrus and impact on Homalodisca coagulata populations	Pest Management Science (Jan 2005) Volume 61, Number 1, pp. 75-84, 12 refs. CODEN: PMSCFC ISSN: 1526-498X DOI: 10.1002/ps.949	EFSA	#4	ヨコバイに対する影響であり④
110A	Oliver, Jason B.; Mannion, Catharine M.; Klein, Michael G.; Moyseenko, James J.; Bishop, Bert.	2005	Effect of insecticides on Tiphia vernalis (Hymenoptera: Tiphiidae) oviposition and survival of progeny to coccon stage when parasitizing Popillia japonica (Coleoptera: Scarabaeidae) larvae.	J. Econ. Entomol., Volume 98, Issue 3, Page 694-703, Publication Year 2005	EPA	#1	コシツバチへの影響であり⑯b
111A	Capowiez, Yvan; Rault, Magali; Costagliola, Guy; Mazzia, Christophe.	2005	Lethal and sublethal effects of imidacloprid on two earthworm species (Aporrectodea nocturna and Allolobophora icterica).	Biol. Fertil. Soils, Volume 41, Issue 3, Page 135-143, Publication Year 2005	EPA	#1	ミミズに対する影響であり⑯b
112A	Overmyer, J. P. [Reprint Author]; Mason, B. N.; Armbrust, K. L.	2005	Acute toxicity of imidacloprid and fipronil to a nontarget aquatic insect, Simulium vittatum Zetterstedt cytospecies IS-7.	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology, (MAY 2005) Vol. 74, No. 5, pp. 872-879.	EPA	#1	水生昆虫Simulium vittatumに対する影響であり⑯b
113A	Singh, Jitendra; Singh, Dileep K.	2005	Available nitrogen and arginine deaminase activity in groundnut (Arachis hypogaea L.) fields after imidacloprid, diazinon, and lindane treatments.	J. Agric. Food Chem., Volume 53, Issue 2, Page 363-368, Publication Year 2005	EFSA	#4	窒素及びアルギニンデアミナーゼ活性への影響であり評価に利用できない
114A	Gour, I. S.; Pareek, B. L.	2005	Relative toxicity of some insecticides to coccinellid, Coccinella septempunctata Linn. and Indian honey bee , Apis cerana indica.	Indian Journal of Agricultural Research (2005), Volume 39, Number 4, pp. 299-302, 11 refs. ISSN: 0367-8245 Published by: Agricultural Research Communication Centre, Karnal	EFSA	#4	テントウムシ及びミツバチApis cerana indicaに対する影響であり⑯b
115A	Paulson, G. S.; Hull, L. A.; Biddinger, D. J.	2005	Effect of a plant growth regulator prohexadione-calcium on insect pests of apple and pear.	J. Econ. Entomol., Volume 98, Issue 2, Page 423-431, Publication Year 2005	EPA	#1; Appendix 2-2	植物生長調節剤とイミダクロプリドの相乗効果を調べたものであり④

116A	Gulati, Rachna; Sharma, S. K.; Sharma, P. D.	2005	Field and residual toxicity of commonly used insecticides to Asian honeybees (Apis dorsata F. and A. florea F.) in cotton.	Mitsubachi Kagaku, Volume 26, Issue 1, Page 29-32, Publication Year 2005	EFSA	#4	A. dorsata及びA. floreaを用いており⑯b
117A	Anitha, V.; Wightman, John; Rogers, D. John.	2005	Management of white grubs (Coleoptera: Scarabaeidae) on groundnut in southern India.	Int. J. Pest Manage., Volume 51, Issue 4, Page 315-322, Publication Year 2005	EPA	#1; Appendix 2-2	コガネムシに関してであり④
118A	Castagnoli, Marisa; Liguori, Marialivia; Simoni, Sauro; Duso, Carlo.	2005	Toxicity of some insecticides to Tetranychus urticae, Neoseiulus californicus and Tydeus californicus.	BioControl, Volume 50, Issue 4, Page 611-622, Publication Year 2005	EPA	#1; Appendix 2-2	ハダニ等への影響であり④
119A	Mochi, Dinalva A.; Monteiro, Antonio C.; Barbosa, Jose C.	2005	Action of pesticides to Metarhizium anisopliae in soil.	Neotrop. Entomol., Volume 34, Issue 6, Page 961-971, Publication Year 2005	EPA	#1; Appendix 2-2	メタリジウム菌についての文献であり⑯b
120	Sagun, V. G.; Ocampo, P. P.	2006	Proliferation of melanomacrophage centers (MMCs) in nile tilapia (Oreochromis niloticus Linn.) as induced by exposure to imidacloprid insecticide.	Philippine Entomologist (2006), Volume 20, Number 2, pp. 150-164, 17 refs. ISSN: 0048-3753 Published by: Philippine Association of Entomologists Inc, College	EPA	#1; Chapter 2, p 12-13; Appendix 2-3, p 6-7	⑯b
121	Chauzat, Marie-Pierre; Faucon, Jean-Paul; Martel, Anne-Claire; Lachaize, Julie; Cougoule, Nicolas; Aubert, Michel	2006	A survey of pesticide residues in pollen loads collected by honey bees in France	Journal of Economic Entomology (2006), 99(2), 253-262	EFSA	#3; Appendix C, p 55 #4; p 22, 34, 94, 220, 224, 226-227, 351-352	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
122	Fanti, M.; Maines, R.; Angeli, G. Editor(S): Brunelli, A.; Canova, A.; Collina, M.	2006	Evaluation of the repellency and acute toxicity of Neonicotinoids insecticides on Apis mellifera ligustica. Valutazione dei livelli di repellenza e della tossicita di insetticidi Neonicotinoidi su Apis mellifera ligustica.	Giornate Fitopatologiche 2006, Riccione (RN), 27-29 marzo 2006. Atti, volume primo (2006) , pp. 51-58, 6 refs. Published by: Universita di Bologna, Bologna Conference: Atti, Giornate Fitopatologiche, Riccione, Italy, 27-29 March 2006.	EFSA	#3; Appendix C, p 96-97 #4; p 94, 560-561	⑲
123	Rancan, M.; Sabatini, A. G.; Achilli, G.; Galletti, G. C.	2006	Determination of Imidacloprid and metabolites by liquid chromatography with an electrochemical detector and post column photochemical reactor	Analytica Chimica Acta (2006), 555(1), 20-24	EFSA	#3; Appendix C, p 248 #4; p 34, 94, 352	⑤
124	Chauzat, Marie-Pierre; Faucon, Jean-Paul; Martel, Anne-Claire; Lachaize, Julie; Cougoule, Nicolas; Aubert, Michel	2006	Pesticides, pollen and honey bees	Phytoma (2006), 594, 40-45	EFSA	#3; Appendix C, p 55	⑲
125	Sanyal, N.; Pal, R.; Chowdhury, A.	2006	Dissipation of imidacloprid in tea soil at termiticidal application rate.	Int. J. Soil Sci., Volume 1, Issue 1, Page 81-84, Publication Year 2006	EFSA	#4; p 37, 104, 414-415	⑭ ⑰
126	Capowiez, Yvan; Berard, Annette	2006	Assessment of the effects of imidacloprid on the behavior of two earthworm species (Aporrectodea nocturna and Allolobophora icterica) using 2D terraria	Ecotoxicology and Environmental Safety (2006), 64(2), 198-206	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
127	Oliver, Jason B.; Reding, Michael E.; Moyseenko, James J.; Klein, Michael G.; Mannion, Catharine M.; Bishop, Bert	2006	Survival of adult Tiphia vernalis (Hymenoptera: Tiphiidae) after insecticide, fungicide, and herbicide exposure in laboratory bioassays	Journal of Economic Entomology (2006), 99(2), 288-294	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b

128	Cowles, R. S.; Montgomery, M. E.; Cheah, C. A. S.-J.	2006	Activity and residues of imidacloprid applied to soil and tree trunks to control hemlock woolly adelgid (Hemiptera: Adelgidae) in forests.	J. Econ. Entomol., Volume 99, Issue 4, Page 1258-1267, Publication Year 2006	EFSA	#4; p 38, 108, 442	④
129	Paul, Ayesa; Harrington, Laura C.; Scott, Jeffrey G.	2006	Evaluation of novel insecticides for control of dengue vector Aedes aegypti (diptera: Culicidae).	J. Med. Entomol., Volume 43, Issue 1, Page 55-60, Publication Year 2006	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	④
130	Alexander, Alexa C	2006	Sublethal effects of imidacloprid on mayflies and oligochaetes.	Masters Abstracts International. Vol. 47, no. 01, 91 p. 2006. ISBN: 9780494412862	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7), p 2-22 (Figure 2-8); Appendix 2-3, p 12	⑧
131	Samson,P.R., T.N. Staier, and J.I. Bull	2006	Evaluation of an Application Procedure for Metarhizium anisopliae in Sugarcane Ratoons for Control of the White Grub Dermolepida albohirtum	Crop Protection, Volume 25, Issue 8, August 2006, Pages 741-747	EPA	#1; Appendix 2-2	④
132	Grosman, Donald M.; Upton, William W.	2006	Efficacy of systemic insecticides for protection of loblolly pine against southern pine engraver beetles (Coleoptera: Curculionidae: Scolytinae) and wood borers (Coleoptera: Cerambycidae)	Journal of Economic Entomology (2006), 99(1), 94-101	EPA	#1; Appendix 2-2	④
133	Stelinski, L. L.; Pelz-Stelinski, K. S.; Liburd, O. E.; Gut, L. J.	2006	Control strategies for Rhagoletis mendax disrupt host-finding and ovipositional capability of its parasitic wasp, Diachasma alloeum.	Biological Control, (JAN 2006) Vol. 36, No. 1, pp. 91-99. ISSN: 1049-9644.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
134	Smith, Trevor Randall; Cave, Ronald D.	2006	Pesticide susceptibility of Cybocephalus nipponicus and Rhyzobius lophanthae (Coleoptera: Cybocephalidae, Coccinellidae)	Florida Entomologist (2006), 89(4), 502-507	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
135	Key, Peter; Chung, Katy; Siewicki, Tom; Fulton, Mike	2007	Toxicity of three pesticides individually and in mixture to larval grass shrimp (Palaemonetes pugio)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2007), 68(2), 272-277	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	エビを用いた試験であるが、ガイドラインの推奨種ではない。
136	Garcia, M. D. Gil; Galera, M. Martinez; Valverde, R. Santiago; Galanti, A.; Girotti, S.	2007	Column switching liquid chromatography and post-column photochemically fluorescence detection to determine imidacloprid and 6-chloronicotinic acid in honeybees	Journal of Chromatography A (2007), 1147(1), 17-23	EFSA	#4; p 34, 93, 349	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
137	Solangi, B. K.; Lohar, M. K.	2007	Effect of some insecticides on the population of insect pests and predators on okra.	Asian Journal of Plant Sciences (2007), Volume 6, Number 6, pp. 920-926, 21 refs. ISSN: 1682-3974 Published by: ANSInet, Asian Network for Scientific Information, Faisalabad	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

138	Alexander, Alexa C.; Culp, Joseph M.; Liber, Karsten; Cessna, Allan J.	2007	Effects of insecticide exposure on feeding inhibition in mayflies and oligochaetes	Environmental Toxicology and Chemistry (Aug 2007) Volume 26, Number 8, pp. 1726-1732, 35 refs. CODEN: ETOCDK ISSN: 0730-7268 DOI: 10.1897/07-015R.1	EPA	#1; Appendix 2-5, p 3, 8, 9	⑯b
139	Krischik, Vera A.; Landmark, Alyson L.; Heimpel, George E.	2007	Soil-applied imidacloprid is translocated to nectar and kills nectar-feeding Anagyrus pseudococci (Girault) (Hymenoptera: Encyrtidae)	Environmental Entomology (2007), 36(5), 1238-1245	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20) #4; p 34, 93, 348-349	⑯b
140	Rezaei, M.; Talebi, K.; Naveh, V. H.; Kavousi, A.	2007	Impacts of the pesticides imidacloprid, propargite, and pymetrozine on Chrysoperla carnea (Stephens) (Neuroptera: Chrysopidae): IOBC and life table assays.	BioControl, Volume 52, Issue 3, Page 385-398, Publication Year 2007	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
141	Kreutzweiser, David; Good, Kevin; Chartrand, Derek; Scarr, Taylor; Thompson, Dean.	2007	Non-target effects on aquatic decomposer organisms of imidacloprid as a systemic insecticide to control emerald ash borer in riparian trees.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 68, Issue 3, Page 315-325, Publication Year 2007	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱(マイクロコスムのような混合生物系)
142	Kolupaeva, V.; Gorbatov, V.; Kokoreva, A.	2007	Comparison of PEARL and MACRO_DB simulations in the unsaturated zone using lysimeter experiment data	Environmental Fate and Ecological Effects of Pesticides, Symposium Pesticide Chemistry, 13th, Piacenza, Italy, Sept. 3-6, 2007 (2007), 497-502. Editor(s): Del Re, Attilio Amerigo Maria. Publisher: Goliardica Pavese s.r.l., Pavia, Italy.	EFSA	#4; p 37, 104, 412	⑧
143	Rogers, Mary A.; Krischik, Vera A.; Martin, Luis A.	2007	Effect of soil application of imidacloprid on survival of adult green lacewing, Chrysoperla carnea (Neuroptera: Chrysopidae), used for biological control in greenhouse.	Biol. Control, Volume 42, Issue 2, Page 172-177, Publication Year 2007	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
144	Pastagia, J. J.; Patel, M. B.	2007	Relative contact toxicity of some insecticides to worker bees of Apis Cerana F.	J. Plant Prot. Environ., Volume 4, Issue 2, Page 89-92, Publication Year 2007	EFSA	#3; Appendix C, p 215-216 #4; p 93, 559	⑯b
145	Medina, P.; Morales, J. J.; Budia, F.; Adan, A.; Del Estal, P.; Vinuela, E.	2007	Compatibility of endoparasitoid Hyposoter didymator (Hymenoptera: Ichneumonidae) protected stages with five selected insecticides	Journal of Economic Entomology (2007), 100(6), 1789-1796	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	⑯b
146	Sanchez-Bayo, Francisco; Yamashita, Hanae; Osaka, Ryu; Yoneda, Masahiro; Goka, Kouichi	2007	Ecological effects of imidacloprid on arthropod communities in and around a vegetable crop	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2007), 42(3), 279-286	EFSA	#4; p 37, 104, 411	⑯b ⑰
147	Liu, Chang-Zhong; Wang, Gang; Yan, Lin	2007	Effects of imidacloprid on arthropod community structure and its dynamics in alfalfa field	Yingyong Shengtai Xuebao (2007), 18(10), 2379-2383	EFSA	#4; p 93, 558	⑲

148	Santos Adao Valmir; De Oliveira Bruno Lorenz; Samuels Richard Ian	2007	Selection of entomopathogenic fungi for use in combination with sub-lethal doses of imidacloprid: perspectives for the control of the leaf-cutting ant Atta sexdens rubropilosa Forel (Hymenoptera: Formicidae).	Mycopathologia, (2007 Apr) Vol. 163, No. 4, pp. 233-40. Electronic Publication Date: 3 Apr 2007	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
149	Schulte, Marie Joy; Martin, Konrad; Sauerborn, Joachim	2007	Biology and control of the fruit borer, Conopomorpha sinensis Bradley on litchi (Litchi chinensis Sonn.) in northern Thailand.	Insect Science, (DEC 2007) Vol. 14, No. 6, pp. 525-529. ISSN: 1672-9609. E-ISSN: 1744-7917.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
150	Bonmatin, J. M.; Marchand, P. A.; Cotte, J. F.; Aajoud, A.; Casabianca, H.; Goutailler, G.; Courtiade, M.	2007	Bees and systemic insecticides (imidacloprid, fipronil) in pollen: subnano-quantification by HPLC/MS/MS and GC/MS.	Environ. Fate Ecol. Eff. Pestic., Symp. Pestic. Chem., 13th, Page 827-834, Publication Year 2007	EPA EFSA	#2; p 316 #4; p 93, 350	⑧
151	Lawrence,K.S., T.B. Hatchett, W.S. Gazaway, and J.R. Akridge	2007	Evaluation of Experimental Gaucho Grande Seed Treatment Formulations for Reniform Nematode Management in Cotton in South Alabama, 2006	National Agricultural Library, ISSN : 1072-074X	EPA	#1; Appendix 2-2	④
152	Lawrence,K.S., T.B. Hatchett, C.H. Burmester, and B.E. Norris	2007	Evaluation of Experimental Gaucho Grande Formulations for Reniform Nematode Management in Cotton in North Alabama, 2006	ALABAMA AGRICULTURAL EXPERIMENT STATION, Research Report No. 30, March 2007	EPA	#1; Appendix 2-2	④
153	Collett,N.G., and J. Mcbeath	2007	Managing Insect Pests in Eucalyptus globulus (Labill.) Plantations in Victoria Using Insecticide Tablets at Establishment	Australian Forestry,Volume 70, 2007 - Issue 1, pages 53-60	EPA	#1; Appendix 2-2	④
154	Siddiqui, A.; Choudhary, M.; Goriya, H. V.; Bhavsar, S. K.; Thaker, A. M.	2007	Evaluation of immunotoxic effect of short-term administration of quinalphos and imidacloprid in white leghorn cockerels.	Toxicol. Int., Volume 14, Issue 1, Page 15-19, Publication Year 2007	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
155	Vitullo, Justin M.; Sadof, Clifford S.	2007	Efficacy of soil and foliar-applied azadirachtin in combination with and in comparison to soil-applied imidacloprid and foliar-applied carbaryl against Japanese beetles on roses.	HortTechnology, Volume 17, Issue 3, Page 316-321, Publication Year 2007	EPA	#1; Appendix 2-2	④
156	Kostromytska,O.S., and E.A. Buss	2008	Seasonal Phenology and Management of Tomarus subtropicus (Coleoptera: Scarabaeidae) in St. Augustinegrass	J. Econ. Entomol.101(6): 1847-1855	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
157	Alexander, Alexa C.; Heard, Kristie S.; Culp, Joseph M.	2008	Emergent body size of mayfly survivors.	Freshwater Biology, (JAN 2008) Vol. 53, No. 1, pp. 171-180.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7), 2-22 (Figure 2-8)	⑯b

158	Gradish, A. E.; Dupree, C. D. S.; Shipp, L.; Harris, C. R.; Ferguson, G. Editor(S): Enkegaard, A.	2008	The effect of reduced risk pesticides for use in greenhouse vegetable production on bumble bees (Bombus impatiens Cresson).	Bulletin OILB/SROP (2008), Volume 32, pp. 67-70, 7 refs. Published by: International Organization for Biological and Integrated Control of Noxious Animals and Plants (OIBC/OILB), West Palaearctic Regional Section (WPRS/SROP), Dijon Conference: Internation	EFSA	#4; p 93, 558	⑧
159	Seefeld, F.	2008	Chemical analysis for the detection of damage to honey bees by pesticides in the period of 1985 to 2006. Chemische Untersuchungen zur Aufklaerung von Schaeden an Honigbienen durch Pflanzenschutzmittel im Zeitraum 1985 bis 2006.	Mitteilungen aus dem Julius Kuehn-Institut (2008) , Number 418, 150 p. ISSN: 1867-1268 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg	EFSA	#4; p 33, 92, 346	⑲
160	Greatti, M.; Barbattini, R.; Stravisi, A.; Sabatini, A. G.; Rossi, S.	2008	Spread of the seed treatment Gaucho 350FS (a.i. imidacloprid) in the environment during maize sowing - Insecticides applied for seed dressing in maize. Dispersione nellambiente del conciante Gaucho 350FS (s.a. imidacloprid) durante la semina del mais: g	Notiziario ERSA (2008), Volume 22, Number 2, pp. 33-36, 5 refs. ISSN: 1970-9749 Published by: ERSA, Gorizia	EFSA	#4; p 34, 76, 93, 347	⑲
161	Kreutzweiser, David P.; Good, Kevin P.; Chartrand, Derek T.; Scarr, Taylor A.; Thompson, Dean G.	2008	Are leaves that fall from imidacloprid-treated maple trees to control Asian longhorned beetles toxic to non-target decomposer organisms?.	J. Environ. Qual., Volume 37, Issue 2, Page 639-646, Publication Year 2008	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
162	Wang, Huai Yin; Yang, Yang; Su, Jian Ya; Shen, Jin Liang; Gao, Cong Fen; Zhu, Yu Cheng.	2008	Assessment of the impact of insecticides on Anagrus nilaparvatae (Pang et Wang) (Hymenoptera: Mymanidae), an egg parasitoid of the rice planthopper, Nilaparvata lugens (Hemiptera: Delphacidae).	Crop Prot., Volume 27, Issue 3-5, Page 514-522, Publication Year 2008	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
163	Chandramani, P.; Usha Rani, B.; Muthiah, C.; Kumar, S.	2008	Evaluation of toxicity of certain insecticides to Indian honeybee, Apis cerana indica F.	Pestology, Volume 32, Issue 8, Page 42-43, Publication Year 2008	EPA EFSA	#2; Appendix A, p 2-3 #3; Appendix C, p 52-53 #4; p 107, 647	⑯b #2でinvalidとされている。
164	Zhang, Yixi; Liu, Shuhua; Gu, Jianhua; Song, Feng; Yao, Xiangmei; Liu, Zewen.	2008	Imidacloprid acts as an antagonist on insect nicotinic acetylcholine receptor containing the Y151M mutation.	Neurosci. Lett., Volume 446, Issue 2-3, Page 97-100, Publication Year 2008	EPA	#2; p 327	④
165	Illarionov, A. I.; Derkach, A. A.	2008	Toxicity and hazard of neonicotinoids for honeybees.	Agrokhimiya, Issue 10, Page 74-81, Publication Year 2008	EFSA	#4; p 92, 550-552	⑲
166	Drobne, Damjana; Blazic, Mateja; Van Gestel, Cornelis A. M.; Leser, Vladka; Zidar, Primoz; Jemec, Anita; Trebse, Polonca.	2008	Toxicity of imidacloprid to the terrestrial isopod Porcellio scaber (Isopoda, Crustacea).	Chemosphere, Volume 71, Issue 7, Page 1326-1334, Publication Year 2008	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b

167	Abbott, V. A.; Nadeau, J. L.; Higo, H. A.; Winston, M. L.	2008	Lethal and sublethal effects of imidacloprid on Osmia lignaria and clothianidin on Megachile rotundata (Hymenoptera: Megachilidae)	Journal of Economic Entomology (2008), 101(3), 784-796	EPA EFSA	#2; p 148; Appendix E, p 58 #3; Appendix C, p 8 #4; p 92, 553-556	⑯b
168	Stevens, Mark M.; Reinke, Russell F.; Coombes, Neil E.; Helliwell, Stuart; Mo, Jianhua.	2008	Influence of imidacloprid seed treatments on rice germination and early seedling growth.	Pest Manage. Sci., Volume 64, Issue 3, Page 215-222, Publication Year 2008	EPA	#1; Appendix 2-3, p 42	④
169	Reynolds,W.N.	2008	Imidacloprid Insecticide Treatments for Hemlock Woolly Adelgid, Adelges tsugae Annand (Hemiptera: Adelgidae), Affect a Non-Target Soil Arthropod Community Surrounding Eastern Hemlock, Tsuga canadensis (L) Carriere	A Thesis Presented for the Master of Science Degree, The University of Tennessee, Knoxville	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	査読プロセスのある学術ジャーナルに掲載されていない。
170	Cuthbertson, Andrew G. S.; Mathers, James J.; Northing, Phil; Prickett, Anthony J.; Walters, Keith F. A.	2008	The integrated use of chemical insecticides and the entomopathogenic nematode, Steinernema carpocapsae (Nematoda : Steinernematidae), for the control of sweetpotato whitefly, Bemisia tabaci (Hemiptera : Aleyrodidae).	Insect Science, (OCT 2008) Vol. 15, No. 5, pp. 447-453. ISSN: 1672-9609. E-ISSN: 1744-7917.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
171	Baldessari, M.; Trona, F.; Leonardelli, E.; Angeli, G. Editor(S): Brunelli, A.	2008	Efficacy of acetamiprid (Epik.RTM.) and azadirachtin (Oikos.RTM.) for controlling Dysaphis plantaginea Pass. Efficacia di acetamiprid (Epik.RTM.) e di azadiractina (Oikos.RTM.) nel contenimento di Dysaphis plantaginea.	Giornate Fitopatologiche 2008, Cervia (RA), 12-14 marzo 2008, Volume 1 (2008), pp. 115-120, 4 refs. Published by: Universita di Bologna, Bologna Conference: Giornate Fitopatologiche 2008, Cervia (RA), 12-14 marzo 2008, Volume 1.	EFSA	#4; p 215	⑲
172	Chauzat, Marie-Pierre; Carpentier, Patrice; Martel, Anne-Claire; Bougeard, Stephanie; Cougoule, Nicolas; Porta, Philippe; Lachaize, Julie; Madec, Francois; Aubert, Michel; Faucon, Jean-Paul.	2009	Influence of pesticide residues on honey bee (Hymenoptera: Apidae) colony health in France.	Environ. Entomol., Volume 38, Issue 3, Page 514-523, Publication Year 2009	EPA EFSA	#2; p 316 #4; p 22, 33, 91, 220-221, 338-339, 542	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
173	Sawasdee, Banthita; Koehler, Heinz-R.	2009	Embryo toxicity of pesticides and heavy metals to the ramshorn snail, Marisa cornuarietis (Prosobranchia).	Chemosphere, Volume 75, Issue 11, Page 1539-1547, Publication Year 2009	EPA	#1; Chapter 2, p 2-10, 2-17, 2-23 (Figure 2-9); Appendix 2-3, p 19	⑯b
174	Kreutzweiser, David P.; Thompson, Dean G.; Scarr, Taylor A.	2009	Imidacloprid in leaves from systemically treated trees may inhibit litter breakdown by non-target invertebrates.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 72, Issue 4, Page 1053-1057, Publication Year 2009	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
175	Gomez-Eyles, Jose L.; Svendsen, Claus; Lister, Lindsay; Martin, Heather; Hodson, Mark E.; Spurgeon, David J.	2009	Measuring and modelling mixture toxicity of imidacloprid and thiacloprid on Caenorhabditis elegans and Eisenia fetida	Ecotoxicology and Environmental Safety (2009), 72(1), 71-79	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b

176	Scott-Dupree, C. D.; Conroy, L.; Harris, C. R.	2009	Impact of currently used or potentially useful insecticides for canola agroecosystems on Bombus impatients (Hymenoptera: Apidae), Megachile rotundata (Hymentoptera: Megachilidae), and Osmia lignaria (Hymenoptera: Megachilidae)	Journal of Economic Entomology (2009), 102(1), 177-182	EPA EFSA	#2; p 136-137 #3; Appendix C, p 291-294 #4; p 91, 546	⑯b
177	Pestana, J. L. T.; Alexander, A. C.; Culp, J. M.; Baird, D. J.; Cessna, A. J.; Soares, A. M. V. M.	2009	Structural and functional responses of benthic invertebrates to imidacloprid in outdoor stream mesocosms.	Environ. Pollut. (Oxford, U. K.), Volume 157, Issue 8-9, Page 2328-2334, Publication Year 2009	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
178	Aprea, Cristina; Lunghini, Liana; Banchi, Bruno; Peruzzi, Antonio; Centi, Letizia; Coppi, Luana; Bogi, Mirella; Marianelli, Enrico; Fantacci, Mariella; Catalano, Pietro; Benvenuti, Alessandra; Miligi, Lucia; Sciarra, Gianfranco.	2009	Evaluation of inhaled and cutaneous doses of imidacloprid during stapling ornamental plants in tunnels or greenhouses.	J. Exposure Sci. Environ. Epidemiol., Volume 19, Issue 6, Page 555-569, Publication Year 2009	EFSA	#4; p 37, 77, 103, 408	④
179	Becker, Alexssandro G.; Moraes, Bibiana S.; Menezes, Charlene C.; Loro, Vania L.; Santos, Danilo R.; Reichert, Jose M.; Baldisserotto, Bernardo	2009	Pesticide contamination of water alters the metabolism of juvenile silver catfish, Rhamdia quelen	Ecotoxicology and Environmental Safety (2009), 72(6), 1734-1739	EFSA	#4; p 38, 77, 108, 439	⑯b
180	Bortolotti, L.; Sabatini, A. G.; Mutinelli, F.; Astuti, M.; Lavazza, A.; Piro, R.; Tesoriero, D.; Medrzycki, P.; Sgolastra, F.; Porrini, C. Editor(S): Oomen, P. A.; Thompson, H. M.	2009	Spring honey bee losses in Italy.	Julius-Kuehn-Archiv (2009), Number 423, pp. 148-152, 6 refs. ISSN: 1868-9892 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg Conference: Hazards of pesticides to bees. 10th International Symposium of the ICP-	EFSA	#4; p 33, 76, 92, 344-345	⑧
181	Janke, M.; Rosenkranz, P. Editor(S): Oomen, P. A.; Thompson, H. M.	2009	Periodical honey bee colony losses in Germany: preliminary results from a four years monitoring project.	Julius-Kuehn-Archiv (2009) , Number 423, pp. 108-117, 1 refs. ISSN: 1868-9892 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg Conference: Hazards of pesticides to bees. 10th International Symposium of the ICP	EFSA	#4; p 33, 91, 341	⑧
182	Pridgeon, Julia W.; Becnel, James J.; Clark, Gary G.; Linthicum, Kenneth J.	2009	A high-throughput screening method to identify potential pesticides for mosquito control.	J. Med. Entomol., Volume 46, Issue 2, Page 335-341, Publication Year 2009	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23)	⑯b
183	Yokoyama, Atsushi; Ohtsu, Kazuhisa; Iwafune, Takashi; Nagai, Takashi; Ishihara, Satoru; Kobara, Yuso; Horio, Takeshi; Endo, Shozo.	2009	A useful new insecticide bioassay using first-instar larvae of a net-spinning caddisfly, Cheumatopsyche brevilineata (Trichoptera: Hydropsychidae).	J. Pestic. Sci. (Tokyo, Jpn.), Volume 34, Issue 1, Page 13-20, Publication Year 2009	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b

184	Valdovinos-Nunez, Gustavo Rafael; Quezada-Euan, Jose Javier G.; Ancona-Xiu, Patricia; Moo-Valle, Humberto; Carmona, Angelica; Sanchez, Esau Ruiz	2009	Comparative toxicity of pesticides to stingless bees (Hymenoptera: Apidae: Meliponini)	Journal of Economic Entomology (2009), 102(5), 1737-1742	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23) #2; Appendix A, p 9 #3; Appendix C, p 244-245 #4; p 90, 540	⑯b #2でinvalidとされている。
185	Jalali, Mohammad Amin; Leeuwen, Thomas; Tirry, Luc; Clercq, Patrick	2009	Toxicity of selected insecticides to the two-spot ladybird Adalia bipunctata	Phytoparasitica (2009), 37(4), 323-326	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
186	Karanjkar, A. S.; Naik, R. L.	2009	Acute toxicity : novel mode of pesticides on earthworm .	International Journal of Plant Protection (2009), Volume 2, Number 2, pp. 182-185, 20 refs. ISSN: 0974-2670 Published by: Dr. R.K. Singh, Muzaffarnagar	EFSA	#4; p 216	⑯b
187	Dively, G.; Embrey, Mike; Patton, Terry; Pettis, Jeff; Miller, Amy	2009	Assessment of sublethal effects of imidacloprid on honey bee colony health	20091213 Conference: 57th Annual Meeting of the Entomological Society of America, Indianapolis, Indiana, 13 Dec 2009 - 16 Dec 2009	EPA EFSA	#2; p 164 #4; p 117, 181, 221, 225	⑧
188	Xu, Ting; Jacobsen, Christopher M.; Hara, Arnold H.; Li, Ji; Li, Qing X.	2009	Efficacy of systemic insecticides on the gall wasp Quadrastichus erythrinae in wiliwili trees (Erythrina spp.).	Pest Manage. Sci., Volume 65, Issue 2, Page 163-169, Publication Year 2009	EFSA	#4; p 38, 108, 440-442	④
189	Doccola, Joseph J.; Smith, Sheri L.; Strom, Brian L.; Medeiros, Arthur C.; Von Allmen, Erica	2009	Systemically Applied Insecticides for Treatment of Erythrina Gall Wasp, Quadrastichus erythrinae Kim (Hymenoptera: Eulophidae).	Arboriculture and Urban Forestry, (JUL 2009) Vol. 35, No. 4, pp. 173-181. ISSN: 1935-5297. E-ISSN: 2155-0778.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
190	Forster, R. Editor(S): Oomen, P. A.; Thompson, H. M.	2009	Bee poisoning caused by insecticidal seed treatment of maize in Germany in 2008.	Julius-Kuehn-Archiv (2009) , Number 423, pp. 126-131 ISSN: 1868-9892 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg Conference: Hazards of pesticides to bees. 10th International Symposium of the ICP-Bee Protection Group. Bucharest, Romania, 8-10 October, 2008.	EPA	#2; p 318	⑱(ミツバチ事故)
191C	Scheil, Volker; Koehler, Heinz-R.	2009	Influence of Nickel Chloride, Chlorpyrifos, and Imidacloprid in Combination with Different Temperatures on the Embryogenesis of the Zebrafish Danio rerio.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 56, Issue 2, Page 238-243, Publication Year 2009	NTP	#9	⑱
192	Dondero, Francesco; Negri, Alessandro; Boatti, Lara; Marsano, Francesco; Mignone, Flavio; Viarengo, Aldo.	2010	Transcriptomic and proteomic effects of a neonicotinoid insecticide mixture in the marine mussel (Mytilus galloprovincialis, Lam.).	Sci. Total Environ., Volume 408, Issue 18, Page 3775-3786, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	⑯b
193	Osterberg, Joshua Samuel	2010	Ecotoxicology of natural and anthropogenic extreme environments.	Dissertation Abstracts International. Vol. 71, no. 04, suppl. B, 178 p. 2010. ISBN: 9781109714876	EPA	#1; Appendix 2-3, p 16-17	⑧

194	Garrido-Bailon, E.; Martin-Hernandez, R.; Bernal, J.; Bernal, J. L.; Martinez-Salvador, A.; Barrios, L.; Meana, A.; Higes, M. [Reprint Author]	2010	Short communication. The detection of Israeli Acute Paralysis virus (IAPV), fipronil and imidacloprid in professional apiaries are not related with massive honey bee colony loss in Spain.	Spanish Journal of Agricultural Research, (SEP 2010) Vol. 8, No. 3, pp. 658-661. ISSN: 1695-971X.	EFSA	#4; p 33, 89, 332	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
195	Bernal, J.; Garrido-Bailon, E.; Del Nozal, M. J.; Gonzalez-Porto, A. V.; Martin-Hernandez, R.; Diego, J. C.; Jimenez, J. J.; Bernal, J. L.; Higes, M.	2010	Overview of pesticide residues in stored pollen and their potential effect on bee colony (Apis mellifera) losses in Spain	Journal of Economic Entomology (2010), 103(6), 1964-1971	EFSA	#3; Appendix C, p 31 #4; p 33, 88, 332	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
196	Girotti, Stefano; Maiolini, Elisabetta; Ghini, Severino; Eremin, Sergei; Manes, Jordi.	2010	Quantification of Imidacloprid in Honeybees: Development of a Chemiluminescent ELISA.	Anal. Lett., Volume 43, Issue 3, Page 466-475, Publication Year 2010	EFSA	#4; p 33, 76, 89, 335	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
197	Mullin, Christopher A.; Frazier, Maryann; Frazier, James L.; Ashcraft, Sara; Simonds, Roger; Van Engelsdorp, Dennis; Pettis, Jeffery S.	2010	High levels of miticides and agrochemicals in North American apiaries: implications for honey bee health.	PLoS One, Volume 5, Issue 3, Page No pp. given, Publication Year 2010	EPA EFSA	#2; p 322 #3; Appendix C, p 206-207 #4; p 22, 33, 89, 221-224, 228, 333-335	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
198	Garcia-Chao, Maria; Agruna, Maria Jesus; Calvete, Gonzalo Flores; Sakkas, Vasilis; Llompart, Maria; Dagnac, Thierry	2010	Validation of an off line solid phase extraction liquid chromatography-tandem mass spectrometry method for the determination of systemic insecticide residues in honey and pollen samples collected in apiaries from NW Spain	Analytica Chimica Acta (2010), 672(1-2), 107-113	EFSA	#4; p 33, 89, 332	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
199	Bacandritsos, N. [Reprint Author]; Granato, A.; Budge, G.; Papanastasiou, I.; Roinioti, E.; Caldon, M.; Falcaro, C.; Gallina, A.; Mutinelli, F.	2010	Sudden deaths and colony population decline in Greek honey bee colonies.	Journal of Invertebrate Pathology, (NOV 2010) Vol. 105, No. 3, pp. 335-340	EFSA	#3; Appendix C, p 21-22 #4; p 88, 529	⑱(ミツバチ事故)
200	Ade, Catherine M.; Boone, Michelle D.; Puglis, Holly J.	2010	Effects of an Insecticide and Potential Predators on Green Frogs and Northern Cricket Frogs.	Journal of Herpetology, (DEC 2010) Vol. 44, No. 4, pp. 591-600	EPA	#1; Appendix 2-3, p 26-27	⑭ ⑯b
201	Akbar, M. F.; Haq, M. A.; Farzana Parveen; Nikhat Yasmin; Sayeed, S. A.	2010	Determination of synthetic and bio-insecticides residues during aphid (Myzus persicae Sulzer) control on cabbage crop through high performance liquid chromatography.	Pakistan Entomologist (2010), Volume 32, Number 2, pp. 155-162, 43 refs. ISSN: 1017-1827 Published by: Pakistan Entomological Society, Faisalabad	EFSA	#4; p 36, 103, 408	⑤
202	Capowiez, Yvan; Dittbrenner, Nils; Rault, Magali; Triebskorn, Rita; Hedde, Mickael; Mazzia, Christophe	2010	Earthworm cast production as a new behavioural biomarker for toxicity testing	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2010), 158(2), 388-393	EPA	#1; Chapter 2, p 2-46, 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
203	Lukancic, Simon; Zibrat, Uros; Mezek, Tadej; Jerebic, Andreja; Simcic, Tatjana; Brancelj, Anton.	2010	Effects of Exposing Two Non-Target Crustacean Species, Asellus aquaticus L., and Gammarus fossarum Koch., to Atrazine and Imidacloprid.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 84, Issue 1, Page 85-90, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4-5	⑭
204	Preetha, Gnanadhas; Manoharan, Thiyagarajan; Stanley, Johnson; Kuttalam, Sasthakutty.	2010	Impact of chloronicotinyl insecticide, imidacloprid on egg, egg-larval and larval parasitoids under laboratory conditions.	J. Plant Prot. Res., Volume 50, Issue 4, Page 535-540, Publication Year 2010	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b

205	Carvalho, Geraldo Andrade; Godoy, Mauricio Sekiguchi; Parreira, Douglas Silva; Rezende, Denise Tourino	2010	Effect of chemical insecticides used in tomato crops on immature Trichogramma pretiosum (Hymenoptera: Trichogrammatidae)	Revista Colombiana de Entomologia (2010), 36(1), 10-15	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
206	Faheem, Muhammad; Khan, M. Farhanullah	2010	Toxicity of imidacloprid (nicotinoid) against earthworm, Pheretima posthuma with reference to its effects on protein	Journal of Basic and Applied Sciences (2010), 6(1), 55-62	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
207	Carvalho, Geraldo Andrade; Godoy, Mauricio Sekiguchi; Parreira, Douglas Silva; Lasmar, Olinto; Souza, Jander Rodrigues; Moscardini, Valeria Fonseca.	2010	Selectivity of growth regulators and neonicotinoids for adults of Trichogramma pretiosum (Hymenoptera: Trichogrammatidae).	Rev. Colomb. Entomol., Volume 36, Issue 2, Page 195-201, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
208	Laurino, Daniela [Reprint Author]; Manino, Aulo; Patetta, Augusto; Ansaldi, Matteo; Porporato, Marco	2010	ACUTE ORAL TOXICITY OF NEONICOTINOIDS ON DIFFERENT HONEY BEE STRAINS.	Redia, (2010) Vol. 93, pp. 99-102.	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #2; Appendix A, p 4 #3; Appendix C, p 180-181 #4; p 90, 537-539	⑭ 被験物質を25%スクロースに加えて数mL～10mL程度を10匹のミツバチに1時間自由摂取させている。スクロース摂取量を正確に測定できる投与方法と考えられず、実際のスクロース摂取量を測定したとの記載もないことから、スクロース摂取量が35μLとされているが、その正確性が不明であり、被験物質摂取量が検証できない。 #2においてinvalidとされている。
209	Wang, Mian; Kang, Mingjiang; Guo, Xingqi; Xu, Baohua.	2010	Identification and characterization of two phospholipid hydroperoxide glutathione peroxidase genes from Apis cerana cerana.	Comp. Biochem. Physiol., Part C: Toxicol. Pharmacol., Volume 152C, Issue 1, Page 75-83, Publication Year 2010	EFSA	#4; p 89, 530	⑯b
210	Dilling, Carla (Correspondence); Lambdin, Paris; Grant, Jerome; Rhea, Rusty	2010	Spatial and temporal distribution of imidacloprid in eastern hemlock in the southern Appalachians..	Journal of economic entomology, (Apr 2010) Vol. 103, No. 2, pp. 368-373. ISSN: 0022-0493	EFSA	#4; p 36, 103, 407	⑱
211	Sharma, D. R.	2010	Bioefficacy of insecticides against peach leaf curl aphid, Brachycaudus helichrysi (Kaltenbach) in Punjab.	Indian Journal of Entomology (2010), Volume 72, Number 3, pp. 217-222, 9 refs. ISSN: 0367-8288 Published by: Entomological Society of India, New Delhi	EFSA	#4; p 90, 536	④
212	Guan, Huanan; Chi, Defu; Yu, Jia; Li, He.	2010	Dynamics of residues from a novel nano-imidacloprid formulation in soybean fields.	Crop Prot., Volume 29, Issue 9, Page 942-946, Publication Year 2010	EFSA	#4; p 36, 103, 406-407	⑱
213	Schenke, D.; Joachimsmeier, I. P.; Pistorius, J.; Heimbach, U.	2010	Transfer of pesticide active ingredients from treated seeds through guttation - preliminary results. Verlagerung von Pflanzenschutzmittelwirkstoffen aus behandeltem Saatgut in Guttationstropfen - Erste Ergebnisse.	Julius-Kuehn-Archiv (2010), Number 428, 131 p., 5 refs. ISSN: 1868-9892 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg Conference: 57. Deutsche Pflanzenschutztagung, Berlin, Germany, 6-9 September, 2010.	EFSA	#4; p 35, 76, 100, 376-377	⑧

214	Joachimsmeier, I.; Heimbach, U.; Schenke, D.; Pistorius, J.	2010	Residues of different systemic neonicotinoids in guttation droplets of oilseed rape in a field study. Rueckstaende verschiedener Neonicotinoide in Guttationstropfen von Winterraps im Feldversuch.	Julius-Kuehn-Archiv (2010), Number 428, pp. 468-469, 3 refs. ISSN: 1868-9892 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg Conference: 57. Deutsche Pflanzenschutztagung, Berlin, Germany, 6-9 September, 2010	EFSA	#4; p 35, 76, 100, 378-379	⑧
215	Vinothkumar, B.; Kumaran, N.; Boomathi, N.; Saravanan, P. A.; Kuttalam, S.	2010	Toxicity of spirotetramat 150 OD to honeybees.	Madras Agricultural Journal (2010), Volume 97, Number 1/3, pp. 86-87, 7 refs. ISSN: 0024-9602 Published by: Tamilnadu Agricultural University, Coimbatore	EFSA	#4; p 90, 539	⑭
216	Heimbach, U.; Staehler, M.	2010	Problems encountered during sowing of treated cereal seeds. Staeube bei der Aussaat von behandeltem Getreidesaatgut - ein Problem?	Julius-Kuehn-Archiv (2010), Number 428, pp. 76-77 ISSN: 1868-9892 Published by: Julius Kuehn Institut, Bundesforschungsinstitut fuer Kulturpflanzen, Quedlinburg Conference: 57. Deutsche Pflanzenschutztagung, Berlin, Germany, 6-9 September, 2010.	EFSA	#4; p 33, 76, 90, 336	⑲
217	Cole, Peter G. [Reprint Author]; Cutler, Anna R.; Kobelt, Amanda J.; Horne, Paul A.	2010	Acute and long-term effects of selective insecticides on Micromus tasmaniae Walker (Neuroptera: Hemerobiidae), Coccinella transversalis F. (Coleoptera: Coccinellidae) and Nabis kinbergii Reuter (Hemiptera: Miridae).	Australian Journal of Entomology, (2010) Vol. 49, No. Part 2, pp. 160-165. ISSN: 1326-6756. E-ISSN: 1444-6055.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
218	Ashauer, Roman; Caravatti, Ivo; Hintermeister, Anita; Escher, Beate I.	2010	Bioaccumulation kinetics of organic xenobiotic pollutants in the freshwater invertebrate Gammarus pulex modeled with prediction intervals.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 29, Issue 7, Page 1625-1636, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	BCFの試験種として妥当性が不明、Gammarusの毒性値は報告されていない。
219	Gradish, Angela E.; Scott-Dupree, Cynthia D.; Shipp, Les; Harris, C. Ron; Ferguson, Gillian.	2010	Effect of reduced risk pesticides for use in greenhouse vegetable production on Bombus impatiens (Hymenoptera: Apidae).	Pest Manage. Sci., Volume 66, Issue 2, Page 142-146, Publication Year 2010	EPA EFSA	#2; p 136-137; Appendix E, p 48 #3; Appendix C, p 118-119 #4; p 89, 532	⑯b
220	Chen, Xue Dong; Culbert, Elizabeth; Hebert, Vince; Stark, John D.	2010	Mixture effects of the nonylphenyl polyethoxylate, R-11 and the insecticide, imidacloprid on population growth rate and other parameters of the crustacean, Ceriodaphnia dubia.	Ecotoxicol. Environ. Saf., Volume 73, Issue 2, Page 132-137, Publication Year 2010	EPA	#1; Appendix 2-2	⑭

221	Mommaerts, Veerle; Reynders, Sofie; Boulet, Jana; Besard, Linde; Sterk, Guido; Smagghe, Guy.	2010	Risk assessment for side-effects of neonicotinoids against bumblebees with and without impairing foraging behavior.	Ecotoxicology, Volume 19, Issue 1, Page 207-215, Publication Year 2010	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #2; p 174, 304 #3; Appendix C, p 203-205 #4; p 90, 534-536	⑯b
222	Tobback, Julie; Mommaerts, Veerle; Vandersmissen, Hans Peter; Smagghe, Guy; Huybrechts, Roger.	2010	Age- and task-dependent foraging gene expression in the bumblebee Bombus terrestris.	Arch. Insect Biochem. Physiol., Volume 76, Issue 1, Page 30-42, Publication Year 2010	EFSA	#4; p 88, 528	⑯b
223	Dubey,S.C., and B. Singh	2010	Seed Treatment and Foliar Application of Insecticides and Fungicides for Management of Cercospora Leaf Spots and Yellow Mosaic of Mungbean (Vigna radiata)	International Journal of Pest Management, Volume 56, 2010 - Issue 4, pages 309-314	EPA	#1; Appendix 2-2	④
224	Eiri,D.M.	2011	Sublethal Doses of the Pesticide Imidacloprid Alter Honey Bee (Apis mellifera) Response Threshold and Navigation, Potentially Affecting Colony Health	UNVIERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO, A Thesis submitted in partial satisfaction of the requirements for the degree of Master of Science, in Biology	EPA	#1; Appendix 2-2	査読プロセスのある学術ジャーナルに掲載されていない。
225	Wiest, Laure; Bulete, Audrey; Giroud, Barbara; Fratta, Cedric; Amic, Sophie; Lambert, Olivier; Pouliquen, Herve; Arnaudguilhem, Carine	2011	Multi-residue analysis of 80 environmental contaminants in honeys, honeybees and pollens by one extraction procedure followed by liquid and gas chromatography coupled with mass spectrometric detection	Journal of Chromatography A (2011), 1218(34), 5743-5756	EPA	#2; p 326	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
226	Tanner, Gina; Czerwenka, Christoph	2011	LC-MS/MS analysis of neonicotinoid insecticides in honey: Methodology and residue findings in Austrian honeys	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2011), 59(23), 12271-12277	EFSA	#4; p 100, 373-374	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
227	Pareja, Lucia; Colazzo, Marcos; Perez-Parada, Andres; Niell, Silvina; Carrasco-Letelier, Leonidas; Besil, Natalia; Cesio, Maria Veronica; Heinzen, Horacio	2011	Detection of pesticides in active and depopulated beehives in Uruguay	International Journal of Environmental Research and Public Health (2011), 8, 3844-3858	EFSA	#4; p 32, 87, 321-322	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
228	Hoseini, S. A.; Pourmirza, A. A.	2011	Short communication. Evaluation of the efficiency of imidacloprid and Encarsia inaron Walker (Hymenoptera: Aphelinidae) integration to control the whitefly, Trialeurodes vaporariorum Westwood (Homoptera: Aleyrodidae), under greenhouse conditions.	Spanish Journal of Agricultural Research, (SEP 2011) Vol. 9, No. 3, pp. 906-911. ISSN: 1695-971X.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
229	Ghananand Tiwari; Prasad, C. S.; Lok Nath; Tiwari, G.; Nath, L.	2011	Effect of insecticides, bio-pesticides and botanicals on the population of natural enemies in Brinjal ecosystem.	Vegetos (2011), Volume 24, Number 2, pp. 40-44, 15 refs. ISSN: 0970-4078 Published by: Society for Plant Research, Bareilly	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

230	Ahmad, Munir; Rafiq, Muhammad; Arif, Muhammad Iqbal; Sayyed, Ali H.	2011	Toxicity of some commonly used insecticides against Coccinella undecimpunctata (Coleoptera: Coccinellidae)	Pakistan Journal of Zoology (2011), 43(6), 1161-1165	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
231	Paine, T. D. [Reprint Author]; Hanlon, C. C.; Byrne, F. J.	2011	Potential risks of systemic imidacloprid to parasitoid natural enemies of a cerambycid attacking Eucalyptus.	Biological Control, (FEB 2011) Vol. 56, No. 2, pp. 175-178. ISSN: 1049-9644. E-ISSN: 1090-2112.	EFSA	#4; p 32, 87, 325	⑯b
232	Kasiotis, K. M.; Charistos, L.; Emmanouil, N.; Hatjina, F.	2011	Imidacloprid residues on honeybee, honey and pollen from colonies placed on cotton fields.	Mellifera (2011), Volume 11, Number 21/22, pp. 31-32 ISSN: 1302-5821 Published by: Hacettepe University, Harum Conference: Prevention of honeybee colony losses. 7th COLOSS Conference, Belgrade, Serbia, 26-28 August 2011.	EFSA	#4; p 33, 88, 330-331	⑧
233	Churchel, Melissa A.; Hanula, James L.; Berisford, C. Wayne; Vose, James M.; Dalusky, Mark J.	2011	Impact of Imidacloprid for Control of Hemlock Woolly Adelgid on Nearby Aquatic Macroinvertebrate Assemblages.	Southern Journal of Applied Forestry, (FEB 2011) Vol. 35, No. 1, pp. 26-32.	EFSA	#4; p 36, 77, 103, 401	④
234	Jeyalakshmi, T.; Shanmugasundaram, R.; Saravanan, M.; Geetha, S.; Mohan, Sweatha S.; Goparaju, A.; Murthy, P. Balakrishna.	2011	Comparative toxicity of certain insecticides against Apis cerana indica under semi field and laboratory conditions.	Pestology, Volume 35, Issue 12, Page 23-26, Publication Year 2011	EFSA	#3; Appendix C, p 155-157 #4; p 106, 639-643	⑯b
235	Tu, Cong; Wang, Yi; Duan, Wenxia; Hertl, Peter; Tradway, Lane; Brandenburg, Rick; Lee, David; Snell, Mark; Hu, Shuijin	2011	Effects of fungicides and insecticides on feeding behavior and community dynamics of earthworms: Implications for casting control in turfgrass systems.	Applied Soil Ecology, (JAN 2011) Vol. 47, No. 1, pp. 31-36. ISSN: 0929-1393. E-ISSN: 1873-0272.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
236	Van Timmeren, Steven; Wise, John C.; Vander Voort, Christine; Isaacs, Rufus	2011	Comparison of foliar and soil formulations of neonicotinoid insecticides for control of potato leafhopper, Empoasca fabae (Homoptera: Cicadellidae), in wine grapes	Pest Management Science (2011), 67(5), 560-567	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	④
237	Arakawa, Toru; Namba, Osamu; Tateishi, Ken	2011	Effects of coadministration of chemical insecticides with nucleopolyhedrovirus SpltNPV on the dietary intake of the common cutworm Spodoptera litura (Lepidoptera: Noctuidae)	Applied Entomology and Zoology (2011), 46(3), 399-405	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	④
238	Leblanc, Heidi Mk	2011	Single and combined effects of the agricultural insecticides chlorpyrifos, imidacloprid and dimethoate on freshwater insect larvae.	Masters Abstracts International. Vol. 51, no. 03, 99 p. 2011. ISBN: 9780494890899	EPA	#1; Appendix 2-5, p 3	⑧
239	Georgieva,N., I. Nikolova, T. Zhelyazkova, D. Pavlov, and Y. Naydenova	2011	Energy Efficiency of Spring Vetch (Vicia sativa L.) Cultivated for Fresh Biomass	Bulgarian Journal of Agricultural Science, 17 (No 5) 2011, 712-720	EPA	#1; Appendix 2-2	④
240	Sun, Jianning; Jia, Huixian; Zhang, Liang; Xiong, Xiangui.	2011	Degradation dynamic and bioavailability of termite control chemicals.	Zhonghua Weisheng Shachong Yaoxie, Volume 17, Issue 3, Page 177-180, Publication Year 2011	EFSA	#4; p 36, 103, 401	⑲

241	Song, Huailei; Zhou, Ting; Wang, Qiang; Dai, Pingli; Luo, Qihua; Xu, Shufa; Wu, Yanyan.	2011	Effects of sublethal doses of insecticides on olfactory sensitivity of honeybee (Apis mellifera ligustica).	Yingyong Kunchong Xuebao, Volume 48, Issue 3, Page 611-615, Publication Year 2011	EFSA	#4; p 87, 524-525	⑲
242	Leblanc, Heidi M. K.; Culp, Joseph M.; Baird, Donald J.; Alexander, Alexa C.; Cessna, Allan J.	2012	Single Versus Combined Lethal Effects of Three Agricultural Insecticides on Larvae of the Freshwater Insect Chironomus dilutus.	Arch. Environ. Contam. Toxicol., Volume 63, Issue 3, Page 378-390, Publication Year 2012	EPA	#1; Appendix 2-5, p 3	ユスリカ幼虫での試験であるが、96h LC50であること、10日齢幼虫を用いていること、日本で登録されている処方以外の製剤を用いていることから、リスク評価には用いられない
243	Hayasaka, Daisuke; Korenaga, Tomoko; Sanchez-Bayo, Francisco; Goka, Koichi.	2012	Differences in ecological impacts of systemic insecticides with different physicochemical properties on biocenosis of experimental paddy fields.	Ecotoxicology, Volume 21, Issue 1, Page 191-201, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 36, 102, 399-400	⑱
244	Byrne, Frank J.; Urena, Anthony A.; Robinson, Lindsay J.; Krieger, Robert I.; Doccola, Joe; Morse, Joseph G.	2012	Evaluation of neonicotinoid, organophosphate and avermectin trunk injections for the management of avocado thrips in California avocado groves	Pest Management Science (2012), 68(5), 811-817	EFSA	#4; p 38, 108, 438-439	⑰
245	Tomasini, Debora; Sampaio, Maicon R. F.; Caldas, Sergiane S.; Buffon, Jaqueline G.; Duarte, Fabio A.; Primel, Ednei G.	2012	Simultaneous determination of pesticides and 5-hydroxymethylfurfural in honey by the modified QuEChERS method and liquid chromatography coupled to tandem mass spectrometry	Talanta (2012), 99, 380-386	EFSA	#4; p 32, 84, 277	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
246	Krupke, Christian H.; Hunt, Greg J.; Eitzer, Brian D.; Andino, Gladys; Given, Krispn.	2012	Multiple routes of pesticide exposure for honey bees living near agricultural fields.	PLoS One, Volume 7, Issue 1, Page e29268, Publication Year 2012	EPA EFSA	#2; p 320 #4; p 32, 86, 295-314	⑱(ミツバチ事故)
247	Laycock, Ian; Lenthall, Kate M.; Barratt, Andrew T.; Cresswell, James E.	2012	Effects of imidacloprid, a neonicotinoid pesticide, on reproduction in worker bumble bees (Bombus terrestris).	Ecotoxicology, Volume 21, Issue 7, Page 1937-1945, Publication Year 2012	EPA EFSA	#2; p 175, 304 #3; Appendix C, p 186 #4; p 84, 503	⑯b
248	Tome, Hudson Vaner V. [Reprint Author]; Martins, Gustavo F.; Lima, Maria Augusta P.; Campos, Lucio Antonio O.; Guedes, Raul Narciso C.	2012	Imidacloprid -Induced Impairment of Mushroom Bodies and Behavior of the Native Stingless Bee Melipona quadrifasciata anthidioides.	PLoS One, (JUN 4 2012) Vol. 7, No. 6, pp. Article No.: e38406. ISSN: 1932-6203. E-ISSN: 1932-6203.	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #2; p 324 #3; Appendix C, p 334-335 #4; p 85, 506-507	⑯b
249	Varenhorst A J; Oneal M E	2012	The response of natural enemies to selective insecticides applied to soybean.	Environmental entomology, (2012 Dec) Vol. 41, No. 6, pp. 1565-74.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
250	Halappa, B.; Awaknavar, J. S.; Archana, D.	2012	Toxicity of different insecticides to Trichogramma chilonis Ishii (Trichogrammitidae: Hymenoptera) under laboratory condition.	Research on Crops (2012), Volume 13, Number 2, pp. 652-655, 16 refs. ISSN: 0972-3226 Published by: Gaurav Society of Agricultural Research Information Centre, Hisar	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

251	Khani, A.; Ahmadi, F.; Ghadamyari, M.	2012	Side effects of imidacloprid and abamectin on the mealybug destroyer, Cryptolaemus montrouzieri.	Trakia Journal of Sciences (2012), Volume 10, Number 3, pp. 30-35, 23 refs. ISSN: 1313-7050 Published by: Trakia University, Stara Zagora	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
252	Johnson, Josephine.	2012	The role of pesticides on honey bee health and hive maintenance with an emphasis on the neonicotinoid, imidacloprid.	Dissertation submitted to the Faculty of the Graduate School of the University of Maryland, Baltimore in partial fulfillment Of the requirements for the degree of Doctor of Philosophy, 2012	EPA	#1; Appendix 2-2	学位論文であり、査読付き雑誌への投稿論文ではない。
253	Cerna, Ernesto; Ail, Carlos; Landeros, Jeronimo; Sanchez, Sergio; Badii, Mohammad; Aguirre, Luis; Ochoa, Yisa [Reprint Author]	2012	COMPARISON OF TOXICITY AND SELECTIVITY OF THE PEST Bactericera cockerelli AND ITS PREDATOR Chrysoperla carnea.	Agrociencia, (NOV-DEC 2012) Vol. 46, No. 8, pp. 783-793. ISSN: 1405-3195.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
254	Pochi, D.; Biocca, M.; Fanigliulo, R.; Gallo, P.; Pulcini, P.	2012	Development and testing of innovative devices to reduce the drift of abrasion powder during the sowing of dressed seeds with pneumatic drills.	Power and Machinery. International Conference of Agricultural Engineering - CIGR-AgEng 2012: agriculture and engineering for a healthier life, Valencia, Spain, 8-12 July 2012 (2012), pp. P-0855, 8 refs. Published by: CIGR-EurAgEng, Valencia Conference: Power and Machinery. International Conference of Agricultural Engineering - CIGR-AgEng 2012: agriculture and engineering for a healthier life, Valencia, Spain, 8-12 July 2012.	EFSA	#3; Appendix C, p 236 #4; p 32, 86, 314-317	⑧
255	Fontana, P.; Malagnini, V.; Sartori, O.; Tolotti, G.; Angeli, G.; Ioriatti, C. Editor(S): Cristofaro, A. De; Palma, A. Di; Escudero-Colomar, L. A.; Ioriatti, C.; Molinari, F.	2012	Short and long term side-effects on honeybees of imidacloprid in apple orchards.	IOBC/WPRS Bulletin (2012), Volume 74, 62 p. Published by: International Organization for Biological and Integrated Control of Noxious Animals and Plants (OIBC/OILB), West Palaearctic Regional Section (WPRS/SROP), Dijon Conference: Proceedings of the IOBC/	EFSA	#4; p 86, 519	⑧
256	Johnson, Josephine; Pettis, Jeffery.	2012	Survey of imidacloprid levels in water sources frequented by honey bees (Apis mellifera) in Maryland.	Abstracts of Papers, 244th ACS National Meeting and Exposition, Philadelphia, PA, United States, August 19-23, 2012, Page AGRO-281, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 32, 84, 277	⑧
257	Osterberg, Joshua S.; Darnell, Kelly M.; Blickley, T. Michelle; Romano, Jocelyn A.; Rittschof, Dan.	2012	Acute toxicity and sub-lethal effects of common pesticides in post-larval and juvenile blue crabs, Callinectes sapidus.	J. Exp. Mar. Biol. Ecol., Volume 424-425, Page 5-14, Publication Year 2012	EPA	#1; Appendix 2-3, p 16-17	⑯b
258	Wang, Yanhua; Cang, Tao; Zhao, Xueping; Yu, Ruixian; Chen, Liping; Wu, Changxing; Wang, Qiang	2012	Comparative acute toxicity of twenty-four insecticides to earthworm, Eisenia fetida	Ecotoxicology and Environmental Safety (2012), 79, 122-128	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
259	Sun, Xinyou; Van Der Valk, Harold; Jiang, Hui; Wang, Xiaojun; Yuan, Shankui; Zhang, Yan; Roessink, Ivo; Gao, Xiwu.	2012	Development of a standard acute dietary toxicity test for the silkworm (Bombyx mori L.).	Crop Prot., Volume 42, Page 260-267, Publication Year 2012	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3, 5	⑯b

260	Mandal, S. K.	2012	Bio-efficacy of cyazypyr 10 percent OD, a new anthranilic diamide insecticide, against the insect pests of tomato and its impact on natural enemies and crop health.	Acta Phytopathol. Entomol. Hung., Volume 47, Issue 2, Page 233-249, Publication Year 2012	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
261	Cang Tao; Wang Yanhua; Yu Ruixian; Wu Changxing; Chen Liping; Wu Shenggan; Zhao Xueping; Cang, T.; Wang, Y. H.; Yu, R. X.; Wu, C. X.; Chen, L. P.; Wu, S. G.; Zhao, X. P.	2012	The acute toxicity and risk assessment of 25 pesticides used in nectar plant to Apis mellifera L.	Acta Agriculturae Zhejiangensis (2012), Volume 24, Number 5, pp. 853-859, 19 refs. ISSN: 1004-1524 Published by: Zhejiang Academy of Agricultural Sciences, Hangzhou	EFSA	#3; Appendix C, p 47-48 #4; p 86, 518	⑲
262	Whitehorn, Penelope R.; Oconnor, Stephanie; Wackers, Felix L.; Goulson, Dave	2012	Neonicotinoid Pesticide Reduces Bumble Bee Colony Growth and Queen Production	Science (Washington, DC, United States) (2012), 336(6079), 351-352	EPA EFSA	#2; p 179, 304 #4; p 22, 85, 220, 512	⑯b
263	Nanthakumar,M., V.J. Lakshmi, V.S. Bhushan, S.M. Balachandran, and M. Mohan	2012	Decrease of Rice Plant Resistance and Induction of Hormesis and Carboxylesterase Titre in Brown Planthopper, Nilaparvata lugens (Stal) by Xenobiotics	Pesticide Biochemistry and Physiology, Volume 102, Issue 2, February 2012, Pages 146-152	EPA	#1; Appendix 2-2	④
264	Ilieva,A., and V. Vasileva	2012	Effect of Presowing Treatment of Seeds with Insecticides on Parameters Related to Nodulation and Nitrate Reduction in Soybean [Glycine max (L.) Merr.]	Journal of Central European Agriculture, 2014, 15(2), p23-32	EPA	#1; Appendix 2-2	④
265	Kammon,A.M., R.S. Brar, H.S. Banga, and S. Sodhi	2012	Ameliorating Effects of Vitamin E and Selenium on Immunological Alterations Induced by Imidacloprid and Chronic Toxicity in Chickens	J Environ Anal Toxicol 2012, S:4	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
266	Doccola, Joseph J. [Reprint Author]; Hascher, William; Aiken, John Joseph; Wild, Peter M.	2012	Treatment Strategies Using Imidacloprid in Hemlock Woolly Adelgid (Adelges tsugae Annand) Infested Eastern Hemlock (Tsuga canadensis Carriere) Trees.	Arboriculture and Urban Forestry, (MAR 2012) Vol. 38, No. 2, pp. 41-49. ISSN: 1935-5297.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
267	Matsumura, F. (Reprint) Matsumura, F. (Reprint) Ahmed, M. A. I.	2012	Synergistic Actions of Formamidine Insecticides on the Activity of Pyrethroids and Neonicotinoids Against Aedes aegypti (Diptera: Culicidae)	JOURNAL OF MEDICAL ENTOMOLOGY, (NOV 2012) Vol. 49, No. 6, pp. 1405-1410. ISSN: 0022-2585.	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b
268	Hussain, Dilbar; Ali, Amjad; Mushtaq-Ul-Hassan, Muhammad; Ali, Saira; Saleem, Muhammad; Nadeem, Sajid	2012	Evaluation of toxicity of some new insecticides against egg parasitoid Trichogramma chilonis (Ishii) (Hymenoptera: Trichogrammitidae)	Pakistan Journal of Zoology (2012), 44(4), 1123-1127	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
269	Yilmaz, Canan; Durmusoglu, Enver	2012	Changes on biological effect and degration duration of some insecticides mixed with humic matter used against Trialeurodes vaporariorum (Westw.) (Hemiptera: Aleyrodidae)] on tomato. Original Title: Domateste zararli Trialeurodes vaporariorum (Westw.) (Hem	Turkiye Entomoloji Dergisi, (2012) Vol. 36, No. 4, pp. 557-570. ISSN: 1010-6960.	EFSA	#4; p 36, 77, 102, 398	⑲

270	Martini, L. F. D.; Avila, L. A.; Cassol, G. V.; Zanella, R.; Machado, S. L. O.; Marques, M. S.; Vicari, M. De; De Vicari, M.	2012	Pesticide transport in rice field under three irrigation managements. Transporte de agrotoxicos em lavoura de arroz irrigado sob tres manejos de irrigacao.	Planta Daninha (2012), Volume 30, Number 4, pp. 799-808, 27 refs. ISSN: 0100-8358 DOI: 10.1590/S0100-83582012000400014 Published by: Sociedade Brasileira da Ciencia das Plantas Daninhas, Vicosa	EFSA	#4; p 35, 102, 391	⑲
271	Roessink, Ivo; Merga, Lemessa B.; Zweers, Hans J.; Van Den Brink, Paul J.	2013	The neonicotinoid imidacloprid shows high chronic toxicity to mayfly nymphs.	Environ. Toxicol. Chem., Volume 32, Issue 5, Page 1096-1100, Publication Year 2013	EPA	#1; Appendix 2-5, p 3-4	⑭ Gammarus pulexを用いており推奨種と異なる。
272	Bryden, J.; Gill, R. J.; Mitton, R. A. A.; Raine, N. E.; Jansen, V. A. A.	2013	Chronic sublethal stress causes bee colony failure.	Ecology Letters (2013), Volume 16, Number 12, pp. 1463-1469, 50 refs. ISSN: 1461-023X Published by: Wiley-Blackwell, Oxford	EPA EFSA	#2; p 177, 304 #3; Appendix C, p 45-46 #4; p 80, 470	⑯b
273	Barganska, Zaneta; Slebioda, Marek; Namiesnik, Jacek	2013	Pesticide residues levels in honey from apiaries located of Northern Poland	Food Control (2013), 31(1), 196-201	EFSA	#3; Appendix C, p 27 #4; p 35, 100, 373	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
274	Yanez, Karen P.; Bernal, Jose L.; Nozal, Maria J.; Martin, Maria T.; Bernal, Jose	2013	Determination of seven neonicotinoid insecticides in beeswax by liquid chromatography coupled to electrospray-mass spectrometry using a fused-core column	Journal of Chromatography A (2013), 1285, 110-117	EFSA	#4; p 31, 83, 274	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
275	Stoner, Kimberly A.; Eitzer, Brian D.	2013	Using a Hazard Quotient to evaluate pesticide residues detected in pollen trapped from honey bees (Apis mellifera) in Connecticut	PLoS One (2013), 8(10), e77550	EPA EFSA	#2; p 126, 306 #3; Appendix C, p 318-319 #4; p 31, 81, 272	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
276	Yanez, Karen P.; Bernal, Jose L.; Nozal, Maria J.; Martin, Maria T.; Bernal, Jose	2013	Fast determination of imidacloprid in beeswax by liquid chromatography coupled to electrospray-mass spectrometry	Current Analytical Chemistry (2013), 9(3), 495-503	EFSA	#4; p 31, 82, 273	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
277	Chen, Mei; Collins, Erin M.; Tao, Lin; Lu, Chensheng	2013	Simultaneous determination of residues in pollen and high-fructose corn syrup from eight neonicotinoid insecticides by liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2013), 405(28), 9251-9264	EFSA	#4; p 31, 81, 253	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
278	Jovanov, Pavle; Guzsvany, Valeria; Franko, Mladen; Lazic, Sanja; Sakac, Marijana; Saric, Bojana; Banjac, Vojislav	2013	Multi-residue method for determination of selected neonicotinoid insecticides in honey using optimized dispersive liquid-liquid microextraction combined with liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Talanta (2013), 111, 125-133	EFSA	#4; p 35, 100, 372	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
279	Tapparo, Andrea; Giorio, Chiara; Solda, Lidia; Bogialli, Sara; Marton, Daniele; Marzaro, Matteo; Girolami, Vincenzo	2013	UHPLC-DAD method for the determination of neonicotinoid insecticides in single bees and its relevance in honeybee colony loss investigations	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2013), 405(2-3), 1007-1014	EFSA	#3; Appendix C, p 325 #4; p 32, 83, 276-277	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。

280	Campillo, Natalia; Vinas, Pilar; Ferez-Melgarejo, Gema; Hernandez-Cordoba, Manuel	2013	Liquid chromatography with diode array detection and tandem mass spectrometry for the determination of neonicotinoid insecticides in honey samples using dispersive liquid-liquid microextraction	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2013), 61(20), 4799-4805	EFSA	#4; p 100, 373	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
281	Alves, Paulo Roger L.; Cardoso, Elke J. B. N.; Martines, Alexandre M.; Sousa, Jose Paulo; Pasini, Amarildo.	2013	Earthworm ecotoxicological assessments of pesticides used to treat seeds under tropical conditions.	Chemosphere, Volume 90, Issue 11, Page 2674-2682, Publication Year 2013	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
282	Boily, Monique; Sarrasin, Benoit; Deblois, Christian; Aras, Philippe; Chagnon, Madeleine	2013	Acetylcholinesterase in honey bees (Apis mellifera) exposed to neonicotinoids, atrazine and glyphosate: laboratory and field experiments	Environmental Science and Pollution Research (2013), 20(8), 5603-5614	EPA EFSA	#2; p 145 #4; p 82, 481-482	⑭
283	Ramasubramanian, Thirumalaiandi	2013	Persistence and Dissipation Kinetics of Clothianidin in the Soil of Tropical Sugarcane Ecosystem	Water, Air, and Soil Pollution (2013), 224(3), 1-5	EFSA	#3; Appendix C, p 247 #4; p 38, 107, 437	①
284	Giroud, Barbara; Vauchez, Antoine; Vulliet, Emmanuelle; Wiest, Laure; Bulete, Audrey	2013	Trace level determination of pyrethroid and neonicotinoid insecticides in beebread using acetonitrile-based extraction followed by analysis with ultra-high-performance liquid chromatography-tandem mass spectrometry	Journal of Chromatography A (2013), 1316, 53-61	EFSA	#4; p 31, 81, 252-253	⑤ ⑰
285	Wilson, Daniel E.; Velarde, Rodrigo A.; Fahrbach, Susan E.; Mommaerts, Veerle; Smagghe, Guy.	2013	USE OF PRIMARY CULTURES OF KENYON CELLS FROM BUMBLEBEE BRAINS TO ASSESS PESTICIDE SIDE EFFECTS.	Arch. Insect Biochem. Physiol., Volume 84, Issue 1, Page 43-56, Publication Year 2013	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #4; p 81, 480	⑯b
286	Gradila, M.	2013	Chronic aspects of imidacloprid on the fishes from Cyprinidae family.	Romanian Journal for Plant Protection (2013), Volume 6, pp. 11-15, 7 refs. Published by: Research Development Institute for Plant Protection, Bucharest	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1); Appendix 2-3, p 5	⑭ #1では「Study did not provide sufficient information on materials and methods to validate and confirm the process used. Imidacloprid source was not identified.」のためinvalidとしている。
287	Biddinger, David J.; Robertson, Jacqueline L.; Mullin, Chris; Frazier, James; Ashcraft, Sara A.; Rajotte, Edwin G.; Joshi, Neelendra K.; Vaughn, Mace.	2013	Comparative toxicities and synergism of apple orchard pesticides to Apis mellifera (L.) and Osmia cornifrons (Radoszkowski).	PLoS One, Volume 8, Issue 9, Page e72587, Publication Year 2013	EPA EFSA	#1; Appendix 2-6, p 3-4 #2; p 134, 136 #3; Appendix C, p 32-33 #4; p 81, 478	⑭
288	SA Argolo, Poliane; Banyuls, Nuria; Santiago, Sandra; Molla, Oscar; Jacas, Josep A.; Urbaneja, Alberto	2013	Compatibility of Phytoseiulus persimilis and Neoseiulus californicus (Acari: Phytoseiidae) with imidacloprid to manage clementine nursery pests	Crop Protection (2013), 43, 175-182	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
289	Nadaf, H. A.; Yadav, G. S.; Kaushik, H. D.; Sharma, S. K.	2013	Toxicity of new molecules of insecticides against honeybee, Apis mellifera L.	Trends in Biosciences (2013) , Volume 6, Number 4, pp. 445-447 ISSN: 0974-8431 Published by: Society for Advancement of Science and Rural Development, Kalyanpur	EFSA	#3; Appendix C, p 207-208	⑭

290	Laycock, Ian; Cresswell, James E.	2013	Repression and recuperation of brood production in Bombus terrestris bumble bees exposed to a pulse of the neonicotinoid pesticide imidacloprid	PLoS One (2013), 8(11), e79872	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #4; p 81, 473-476	⑯b
291	Laurino, Daniela (Reprint); Manino, Aulo; Patetta, Augusto; Porporato, Marco	2013	Toxicity of neonicotinoid insecticides on different honey bee genotypes	BULLETIN OF INSECTOLOGY, (JUN 2013) Vol. 66, No. 1, pp. 119-126. ISSN: 1721-8861.	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #2; p 141 #4; p 82, 487-489	⑭
292	Frew, John A.	2013	Environmental and Systemic Exposure Assessment for Green Sturgeon Following Application of Imidacloprid for the Control of Burrowing Shrimp in Willapa Bay, Washington	(2013) 96 pp. Avail.: UMI, Order No. AAI3608928 From: Diss. Abstr. Int., B 2014, 75(5E), No pp. given	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1); Appendix 2-3, p 10-11	⑧ ⑭
293	Charles-Tollerup, Jennifer Jean	2013	Resource Provisioning as a Habitat Manipulation Tactic to Enhance the Aphid Parasitoid, Aphidius colemani Viereck (Hymenoptera: Braconidae: Aphidiinae), and the Plant-Mediated Effects of a Systemic Insecticide, Imidacloprid	(2013) 150 pp. Avail.: UMI, Order No. AAI3559920 From: Diss. Abstr. Int., B 2014, 74(8E), No pp. given	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
294	Ramanuj Vishwakarma; Ghatak, S. S.; Vishwakarma, R.	2013	Relative toxicity of plant products and entomopathogenic fungi against honeybee.	Annals of Plant Protection Sciences (2013), Volume 21, Number 2, pp. 453-455, 4 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	EFSA	#4; p 83, 494-495	⑭
295	Georgieva,N., I. Nikolova, and G. Delchev	2013	Stability Evaluation of Mixtures among Preparations with Different Biological Effect on Basis of Grain Yield in Spring Forage Pea	Banat s Journal of Biotechnology IV(7):101-107	EPA	#1; Appendix 2-2	④
296	Lorenzana, A. (Reprint) Lorenzana, A. (Reprint); Seco, M. V.; Casquero, P. A. Hermoso-De-Mendoza, A.	2013	Population dynamics and integrated control of the damson-hop aphid Phorodon humuli (Schrank) on hops in Spain	SPANISH JOURNAL OF AGRICULTURAL RESEARCH, (JUN 2013) Vol. 11, No. 2, pp. 505-517. ISSN: 1695-971X.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
297	Al-Ahmadi, Mona S.	2013	Cytogenetic effects of two synthetic pesticides on mitotic chromosome on root tip cells of Allium cepa	Cytologia (2013), 78(1), 3-8	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
298	Aziz, M. A.; Munir Ahmad; Nasir, M. F.; Muhammad Naeem	2013	Efficacy of different neem (Azadirachta indica) products in comparison with imidacloprid against English grain aphid (Sitobion avenae) on wheat.	International Journal of Agriculture and Biology (2013), Volume 15, Number 2, pp. 279-284, 38 refs. ISSN: 1560-8530 Published by: Friends Science	EPA	#1; Appendix 2-2	④

299	Feltham, Hannah; Park, Kirsty; Goulson, Dave	2014	Field realistic doses of pesticide imidacloprid reduce bumblebee pollen foraging efficiency	Ecotoxicology (2014) Ahead of Print	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #2; p 180, 304 #3; Appendix C, p 98-99 #4; p 79, 460	⑯b
300	Kasiotis, Konstantinos M.; Anagnostopoulos, Chris; Anastasiadou, Pelagia; Machera, Kyriaki	2014	Pesticide residues in honeybees, honey and bee pollen by LC-MS/MS screening: Reported death incidents in honeybees	Science of the Total Environment (2014), 485-486, 633-642	EPA EFSA	#2; p 320 #3; Appendix C, p 161 #4; p 31, 79, 242-245	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
301	Jovanov, Pavle; Guzsvany, Valeria; Franko, Mladen; Lazic, Sanja; Sakac, Marijana; Milovanovic, Ivan; Nedeljkovic, Natasa	2014	Development of multiresidue DLLME and QuEChERS based LC-MS/MS method for determination of selected neonicotinoid insecticides in honey liqueur	Food Research International (2014), 55, 11-19	EFSA	#4; p 35, 100, 372	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
302	Paradis, Delphine; Berail, Geraldine; Bonmatin, Jean-Marc; Belzunces, Luc P.	2014	Sensitive analytical methods for 22 relevant insecticides of 3 chemical families in honey by GC-MS/MS and LC-MS/MS	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2014), 406(2), 621-633	EFSA	#4; p 31, 80, 252	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
303	Cardone, Anna	2014	Imidacloprid induces morphological and molecular damages on testis of lizard (Podarcis sicula)	Ecotoxicology (2014) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-3, p 45	⑯b
304	Scholer, Jamison; Krischik, Vera	2014	Chronic exposure of imidacloprid and clothianidin reduce queen survival, foraging, and nectar storing in colonies of Bombus impatiens	PLoS One (2014), 9(3), e91573/1-e91573/14, 14 pp.	EFSA	#3; Appendix C, p 288 #4; p 31, 79, 247-248, 464-466	⑯b
305	Qadir, Shazia; Latif, Abdul; Ali, Muhammad; Iqbal, Furhan	2014	Effects of imidacloprid on the hematological and serum biochemical profile of Labeo rohita	Pakistan Journal of Zoology (2014), 46(4), 1085-1090	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1)	適切に評価できる試験系で実施されていない。
306	Ruiz De Arcaute, C.; Perez-Iglesias, J. M.; Nikoloff, N.; Natale, G. S.; Soloneski, S.; Larramendy, M. L.	2014	Genotoxicity evaluation of the insecticide imidacloprid on circulating blood cells of Montevideo tree frog Hypsiboas pulchellus tadpoles (Anura, Hylidae) by comet and micronucleus bioassays	Ecological Indicators (2014) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-15 (Figure 2-3)	⑯b
307	Gill, R. J.; Raine, N. E.	2014	Chronic impairment of bumblebee natural foraging behaviour induced by sublethal pesticide exposure .	Functional Ecology (2014) , Volume 28, Number 6, pp. 1459-1471 ISSN: 0269-8463 Published by: Wiley-Blackwell, Oxford	EPA EFSA	#2; p 171, 178, 184, 185, 304 #3; Appendix C, p 109	⑯b
308	Tome, Hudson Vaner V.; Barbosa, Wagner F.; Martins, Gustavo F.; Guedes, Raul Narciso C.	2014	Spinosad in the native stingless bee Melipona quadrifasciata: Regrettable non - target toxicity of a bioinsecticide	Chemosphere (2014) Ahead of Print	EPA EFSA	#2; p 137 #3; Appendix C, p 334	⑭

309	不明	2014	Pesticide risk assessment in free-ranging bees is weather and landscape dependent	EFSA Journal (2014) , Volume 12, Number 7, 3741 p., 10 refs. ISSN: 1831-4732 Published by: European Food Safety Authority, Parma	EFSA	#3; Appendix C, p 138	⑧
310	Ko, Ah-Young; Rahman, Md. Musfiqur; Abd El-Aty, A. M.; Jang, Jin; Park, Jong-Hyouk; Cho, Soon-Kil; Shim, Jae-Han	2014	Development of a simple extraction and oxidation procedure for the residue analysis of imidacloprid and its metabolites in lettuce using gas chromatography	Food Chemistry (2014), 148, 402-409	EFSA	#4; p 31, 76, 79, 245	⑤
311	Huseth, Anders S.; Lindholm, Joliene; Groves, Carol L.; Groves, Russell L.	2014	Variable concentration of soil-applied insecticides in potato over time: implications for management of Leptinotarsa decemlineata	Pest Management Science (2014) Ahead of Print	EFSA	#4; p 38, 107, 433-436	④
312	Yanez, K. P.; Martin, M. T.; Bernal, J. L.; Nozal, M. J.; Bernal, J.	2014	Trace analysis of seven neonicotinoid insecticides in bee pollen by solid-liquid extraction and liquid chromatography coupled to electrospray ionization mass spectrometry.	Food Analytical Methods (2014), Volume 7, Number 2, pp. 490-499, 35 refs. ISSN: 1936-9751 DOI: 10.1007/s12161-013-9710-9 Published by: Springer, New York	EFSA	#4; p 31, 80, 252	⑤ ⑰
313	Polk, T. J. [Reprint Author]; Bowers, C.; Cakmak I; Hranitz, J. M.	2014	The effect of imidacloprid on sucrose sensitivity of the honey bee proboscis extension reflex.	Integrative and Comparative Biology, (2014) Vol. 54, No. Suppl. 1, pp. E332. Meeting Info.: Annual Meeting of the Society-for-Integrative-and-Comparative-Biology. Austin, TX, USA. January 03 -07, 2014. Soc Integrat and Co	EFSA	#4; p 76, 80, 469	⑧
314	Levinson, B. M. [Reprint Author]; Blatzheim, L.; Bower, C. D.; Polk, T.; Lu, Ikizo D.; Karahn, A.; Gune, N.; Cakmak I; Wells, H.; Hranitz, J. M.	2014	The neonicotinoid pesticide imidacloprid affects motor responses in honey bees .	Integrative and Comparative Biology, (2014) Vol. 54, No. Suppl. 1, pp. E306. Meeting Info.: Annual Meeting of the Society-for-Integrative-and-Comparative-Biology. Austin, TX, USA. January 03 -07, 2014. Soc Integrat and Co	EFSA	#4; p 76, 80, 469	⑧
315	Laycock, Ian; Cotterell, Katie C.; O Shea-Wheller, Thomas A.; Cresswell, James E.	2014	Effects of the neonicotinoid pesticide thiamethoxam at field-realistic levels on microcolonies of Bombus terrestris worker bumble bees	Ecotoxicology and Environmental Safety (2014), 100, 153-158	EFSA	#4; p 80, 467-468	⑯b
316	Yu, Caihong; Lin, Ronghua; Fu, Maoran; Zhou, Yanming; Zong, Fulin; Jiang, Hui; Lv, Ning; Piao, Xiuying; Zhang, Jia; Liu, Yongquan; Brock, Theo C. M.	2014	Impact of imidacloprid on life-cycle development of Coccinella septempunctata in laboratory microcosms	Ecotoxicology and Environmental Safety (2014) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
317	Perez-Iglesias, J. M.; Ruiz De Arcaute, C.; Nikoloff, N.; Dury, L.; Soloneski, S.; Natale, G. S.; Larramendy, M. L.	2014	The genotoxic effects of the imidacloprid - based insecticide formulation Glacoxan Imida on Montevideo tree frog Hypsiboas pulchellus tadpoles (Anura, Hylidae)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2014), 104, 120-126	EPA	#1; Chapter 2, p 2-10, p 2-15 (Figure 2-3), p 2-16 (Figure 2-4); Appendix 2-3, p 21-22	⑯b

318	Wu Yan-Yan; Zhou Ting [Reprint Author]; Wubie, Abebe Jenberie; Wang Qiang; Dai Ping-Li; Jia Hui-Ru	2014	Apoptosis in the nerve cells of adult honeybee (Apis mellifera ligustica) brain induced by imidacloprid .	Acta Entomologica Sinica, (FEB 20 2014) Vol. 57, No. 2, pp. 194-203.	EFSA	#4; p 80, 468	⑲
319	Khan Azhar A; Afzal Muhammad; Qureshi Jawwad A; Khan Arif M; Raza Abubakar M	2014	Botanicals, selective insecticides and predators to control Diaphorina citri (Hemiptera: Liviidae) in citrus orchards.	Insect science, (2014 Sep 10) . Electronic Publication Date: 10 Sep 2014	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
320	Navarro, P. D.; Mcmullen, J. G. II; Stock, S. P.	2014	EFFECT OF DINOTEFURAN, INDOXACARB, AND IMIDACLOPRID ON SURVIVAL AND FITNESS OF TWO ARIZONA-NATIVE ENTOMOPATHOGENIC NEMATODES AGAINST HELICOVERPA ZEA (LEPIDOPTERA: NOCTUIDAE).	Nematropica, (JUN 2014) Vol. 44, No. 1, pp. 64-73.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	④
321	Thompson, Helen M.; Wilkins, Selwyn; Harkin, Sarah; Milner, Sarah; Walters, Keith Fa	2014	Neonicotinoids and bumblebees (Bombus terrestris): effects on nectar consumption in individual workers	Pest Management Science (2014) Ahead of Print	EPA EFSA	#2; p 142 #3; Appendix C, p 332-333	⑯b
322	Rehan, Adeel; Freed, Shoaib	2014	Resistance selection, mechanism and stability of Spodoptera litura (Lepidoptera: Noctuidae) to methoxyfenozide	Pesticide Biochemistry and Physiology (2014), 110, 7-12	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7)	④
323	Kalajahi, Manigheh Jamshidi; Ganbalani, Gadir Nouri; Kazemi, Mohammad H.; Shojai, Mahmood; Imani, Sohrab	2014	Investigation of sex ratio and adult longevity of Habrobracon hebetor Say in relation to some conventional and biorational insecticides	Archives of Phytopathology and Plant Protection (2014), 47(7), 852-856	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
324	Shakir, Shakirullah Khan; Kanwal, Memoona; Murad, Waheed; Zia Ur Rehman; Shafiq Ur Rehman; Daud, M. K.; Azizullah, Azizullah	2015	Effect of some commonly used pesticides on seed germination, biomass production and photosynthetic pigments in tomato (Lycopersicon esculentum)	Ecotoxicology (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-3, p 40-41	トマトに対する影響
325	Tufi, Sara; Stel, Jente M; De Boer, Jacob; Lamoree, Marja H; Leonards, Pim E G	2015	Metabolomics to Explore Imidacloprid - Induced Toxicity in the Central Nervous System of the Freshwater Snail Lymnaea stagnalis	Environmental Science and Technology [Environ. Sci. Technol.]. Vol. 49, no. 24, 14529 p. Dec 2015. ISSN: 0013-936X Published by: American Chemical Society, 1155 16th St., NW Washington DC 20036 United States	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
326	Dani,V.	2015	Understanding Earthworm Sub-Lethal Responses to Atrazine and Imidacloprid Using 1H NMR Metabolomics	A thesis submitted in conformity with the requirements for the degree of Master of Science Graduate Department of Chemistry University of Toronto	EPA	#1; Appendix 2-2	査読プロセスのある学術ジャーナルに掲載されていない。
327	Chevalier, J.; Harscoet, E.; Keller, M.; Pandard, P.; Cachot, J.; Grote, M.	2015	Exploration of Daphnia behavioral effect profiles induced by a broad range of toxicants with different modes of action	Environmental Toxicology and Chemistry, (2015) Vol. 34, Issue 8, pp. 1760-1769	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	⑮
328	Frew John A; Grue Christian E	2015	Assessing the risk to green sturgeon from application of imidacloprid to control burrowing shrimp in Willapa Bay, Washington. II: Controlled exposure studies.	Environmental toxicology and chemistry / SETAC, (2015 Sep 8) . Electronic Publication Date: 8 Sep 2015	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1)	海外におけるチョウザメの暴露評価であり、リスク評価に利用できない。

329	Codling Garry; Al Naggar Yahya; Giesy John P; Robertson Albert J	2015	Concentrations of neonicotinoid insecticides in honey, pollen and honey bees (Apis mellifera L.) in central Saskatchewan, Canada.	Chemosphere, (2015 Nov 19) Vol. 144, pp. 2321-2328. Electronic Publication Date: 19 Nov 2015	EFSA	#3; Appendix C, p 60	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
330	Vazquez, P. Parrilla; Lozano, A.; Ucles, S.; Ramos, M. M. Gomez; Fernandez-Alba, A. R.	2015	A sensitive and efficient method for routine pesticide multiresidue analysis in bee pollen samples using gas and liquid chromatography coupled to tandem mass spectrometry	Journal of Chromatography A (2015), 1426, 161-173	EFSA	#3; Appendix C, p 214-215	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
331	David, Arthur; Botias, Cristina; Abdul-Sada, Alaa; Goulson, Dave; Hill, Elizabeth M.	2015	Sensitive determination of mixtures of neonicotinoid and fungicide residues in pollen and single bumblebees using a scaled down QuEChERS method for exposure assessment	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2015), 407(26), 8151-8162	EFSA	#3; Appendix C, p 70	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
332	Lopez-Fernandez, Olalla; Rial-Otero, Raquel; Simal-Gandara, Jesus	2015	High-throughput HPLC-MS/MS determination of the persistence of neonicotinoid insecticide residues of regulatory interest in dietary bee pollen	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2015), 407(23), 7101-7110	EFSA	#3; Appendix C, p 190	海外モニタリング又はその分析法の開発であり、日本における評価に利用できない。
333	Burgess, Edwin R., IV; King, B. H.	2015	Compatibility of the parasitoid wasp Spalangia endius (Hymenoptera: Pteromalidae) and insecticides against Musca domestica (Diptera: Muscidae) as evaluated by a new index	Journal of Economic Entomology (2015), 108(3), 986-992	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	⑯b
334	Frew John A; Sadilek Martin; Grue Christian E	2015	Assessing the risk to green sturgeon from application of imidacloprid to control burrowing shrimp in Willapa Bay, Washington. I: Exposure characterization.	Environmental toxicology and chemistry / SETAC, (2015 Jun 1) . Electronic Publication Date: 1 Jun 2015	EPA	#1; Appendix 2-2	海外におけるチョウザメの暴露評価であり、リスク評価に利用できない。
335	Costa, L. M. (Reprint); Grella, T. C.; Barbosa, R. A.; Malaspina, O.; Nocelli, R. C. F. Costa, L. M. (Reprint) Costa, L. M. (Reprint); Nocelli, R. C. F. Barbosa, R. A.	2015	Determination of acute lethal doses (LD50 and LC50) of imidacloprid for the native bee Melipona scutellaris Latreille, 1811 (Hymenoptera: Apidae)	SOCIOBIOLOGY, (DEC 2015) Vol. 62, No. 4, pp. 578-582. ISSN: 0361-6525.	EPA EFSA	#1; Appendix 2-6, p 3-4 #2; p 134, 136 #3; Appendix C, p 32-33 #4; p 81, 478	⑯b PMRAは「The oral test of the study is considered to be invalid and will not be further considered. Information was not provided allowing estimation of the actual level of exposure. The report did provide the nominal concentrations of imidacloprid test solution, but not how the test solution was provided, neither the volume of test solution fed to the bees nor the duration of feeding.」と評価している
336	Zhang, Zhengqun; Zhang, Xuefeng; Liu, Feng; Mu, Wei [Reprint Author]	2015	Insecticide susceptibility of the green plant bug, Apolygus lucorum Meyer-Dur (Homoptera: Miridae) and two predatory arthropods.	Journal of Plant Protection Research, (DEC 2015) Vol. 55, No. 4, pp. 362-370. ISSN: 1427-4345. E-ISSN: 1899-007X.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
337	Soares, Hellen Maria; Jacob, Cynthia Renata Oliveira; Carvalho, Stephan Malfitano; Nocelli, Roberta Cornelio Ferreira; Malaspina, Osmar	2015	Toxicity of Imidacloprid to the Stingless Bee Scaptotrigona postica Latreille, 1807 (Hymenoptera: Apidae)	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3-4	⑯b

338	Tome, H. V. V.; Barbosa, W. F.; Correa, A. S.; Gontijo, L. M.; Martins, G. F.; Guedes, R. N. C.	2015	Reduced-risk insecticides in Neotropical stingless bee species: impact on survival and activity	Annals of Applied Biology (2015), 167(2), 186-196	EPA EFSA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24) #3; Appendix C, p 333-334	⑯b
339	GE, Weili; Yan, Saihong; Wang, Jinhua; Zhu, Lusheng; Chen, Aimei; Wang, Jun	2015	Oxidative Stress and DNA Damage Induced by Imidacloprid in Zebrafish (Danio rerio)	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2015) Ahead of Print	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑱(ゼブラフィッシュの酵素への影響)
340	Bori, Jaume; Ribalta, Carla; Domene, Xavier; Riva, Maria Carme; Ribo, Juan Manuel	2015	Environmental impacts of an imidacloprid - containing formulation: from soils to waters	Afinidad (2015), 72(571), 169-176	EPA	#1; Chapter 2, p 2-26 (Figure 2-11), 2-47 (Figure 2-25); Appendix 2-3, p 20	⑲
341	Qadir, S.; Bukhari, R.; Iqbal, F.	2015	Effect of sub lethal concentration of imidacloprid on proximate body composition of Labeo rohita.	Iranian Journal of Fisheries Sciences (2015) , Volume 14, Number 4, pp. 937-945, 20 refs. ISSN: 1562-2916 Published by: Iranian Fisheries Research Organization, Tehran	EPA	#1; Appendix 2-2	適切に評価できる試験系で実施されていない。
342	Zhang, Qingming; Xue, Changhui; Wang, Caixia	2015	Effects of imidacloprid on soil microbial communities in different saline soils	Environmental Science and Pollution Research (2015), 22(24), 19667-19675	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
343	Sherawat, Sher Muhammad; Butt, Abida; Tahir, Hafiz Muhammad	2015	Effects of pesticides on agrobiont spiders in laboratory and field	Pakistan Journal of Zoology (2015), 47(4), 1089-1095	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
344	Tang, Liang-De; Qiu, Bao-Li; Cuthbertson, Andrew G. S.; Ren, Shun-Xiang	2015	Status of insecticide resistance and selection for imidacloprid resistance in the ladybird beetle Propylaea japonica (Thunberg)	Pesticide Biochemistry and Physiology (2015), 123, 87-92	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
345	Turchen L M; Golin V; Butnariu A R; Guedes R N C; Pereira M J B	2015	Lethal and Sublethal Effects of Insecticides on the Egg Parasitoid Telenomus podisi (Hymenoptera: Platygastridae).	Journal of economic entomology, (2015 Sep 9) . Electronic Publication Date: 9 Sep 2015	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
346	Yu R X; Wang Y H; Hu X Q; Wu S G; Cai L M; Zhao X P	2015	Individual and Joint Acute Toxicities of Selected Insecticides Against Bombyx mori (Lepidoptera: Bombycidae).	Journal of economic entomology, (2015 Nov 6) . Electronic Publication Date: 6 Nov 2015	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
347	Fonseca E Silva, Fernanda; De Carvalho, Geraldo Andrade	2015	Species, number and frequency of floral visitors in crops submitted to the application of pesticides. Original Title: Especies, numero e frequencia de visitantes florais em culturas agricolas submetidas a aplicacao de produtos fitossanitarios.	Arquivos do Instituto Biologico Sao Paulo, (2015) Vol. 82.	EFSA	#3; Appendix C, p 99-100	⑲
348	Stanley Dara A; Raine Nigel E	2015	Neonicotinoid pesticide exposure impairs crop pollination services provided by bumblebees .	Nature, (2015 Dec 24) Vol. 528, No. 7583, pp. 548-50. Electronic Publication Date: 18 Nov 2015	EFSA	#3; Appendix C, p 308	⑯b

349	Moffat Christopher; Pacheco Joao Goncalves; Sharp Sheila; Samson Andrew J; Bollan Karen A; Huang Jeffrey; Buckland Stephen T; Connolly Christopher N	2015	Chronic exposure to neonicotinoids increases neuronal vulnerability to mitochondrial dysfunction in the bumblebee (Bombus terrestris).	FASEB journal : official publication of the Federation of American Societies for Experimental Biology, (2015 Jan 29) . Electronic Publication Date: 29 Jan 2015	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix C, p 202-203	⑯b
350	Tan Ken; Chen Weiwen; Dong Shihao; Liu Xiwen; Wang Yuchong; Nieh James C	2015	A neonicotinoid impairs olfactory learning in Asian honey bees (Apis cerana) exposed as larvae or as adults.	Scientific reports, (2015) Vol. 5, pp. 10989. Electronic Publication Date: 18 Jun 2015	EPA EFSA	#1; Appendix 2-2 #3; Appendix C, p 160	⑯b
351	Wang, Kai; Pang, Sen; Mu, Xiyan; Qi, Suzhen; Li, Dongzhi; Cui, Feng; Wang, Chengju	2015	Biological response of earthworm, Eisenia fetida, to five neonicotinoid insecticides	Chemosphere (2015), 132, 120-126	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
352	Wang, Kai; Qi, Suzhen; Mu, Xiyan; Chai, Tingting; Yang, Yang; Wang, Dandan; Li, Dongzhi; Che, Wunan; Wang, Chengju	2015	Evaluation of the Toxicity , AChE Activity and DNA Damage Caused by Imidacloprid on Earthworms , Eisenia fetida	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
353	Kumar, Muthukannan Satheesh; Kabra, Akhil N.; Min, Booki; El-Dalatony, Marwa M.; Xiong, Jiuqiang; Thajuddin, Nooruddin; Lee, Dae Sung; Jeon, Byong-Hun	2015	Insecticides induced biochemical changes in freshwater microalga Chlamydomonas mexicana	Environmental Science and Pollution Research (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-26 (Figure 2-11)	⑯b
354	Krischik, Vera; Rogers, Mary; Gupta, Garima; Varshney, Aruna	2015	Soil-applied imidacloprid translocates to ornamental flowers and reduces survival of adult coleomegilla maculata, harmonia axyridis, and hippodamia convergens lady beetles, and larval danaus plexippus and vanessa cardui butterflies.	PLoS ONE, (23 Mar 2015) Vol. 10, No. 3. arn. e0119133. Refs: 74 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
355	Uragayala, Sreehari; Verma, Vaishali; Natarajan, Elamathi; Velamuri, Poonam Sharma; Kamaraju, Raghavendra	2015	Adulticidal and larvicidal efficacy of three neonicotinoids against insecticide susceptible and resistant mosquito strains	Indian Journal of Medical Research (2015), 142(Suppl.), 64-70	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23)	④ ⑯b
356	Taylor, Sally V.; Burrack, Hannah J.; Roe, R. Michael; Bacheler, Jack S.; Sorenson, Clyde E.	2015	Systemic imidacloprid affects intraguild parasitoids differently	PLoS One (2015), 10(12), e0144598/1-e0144598/13	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
357	Naeem Abbas; Shad, S. A.; Shah, R. M.	2015	Resistance status of Musca domestica L. populations to neonicotinoids and insect growth regulators in Pakistan poultry facilities.	Pakistan Journal of Zoology (2015) , Volume 47, Number 6, pp. 1663-1671, 50 refs. ISSN: 0030-9923 Published by: Zoological Society of Pakistan, Lahore	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	④
358	Bonmatin, J. -M. (Reprint); Giorio, C.; Girolami, V.; Goulson, D.; Kreutzweiser, D. P.; Krupke, C.; Liess, M.; Long, E.; Marzaro, M.; Mitchell, E. A. D.; Noome, D. A.; Simon-Delso, N.; Tapparo, A. Bonmatin, J. -M. (Reprint) Bonmatin, J. -M. (Reprint) Gior	2015	Environmental fate and exposure ; neonicotinoids and fipronil	ENVIRONMENTAL SCIENCE AND POLLUTION RESEARCH, (JAN 2015) Vol. 22, No. 1, pp. 35-67. ISSN: 0944-1344.	EPA	#2; p 316	⑧

359	Ripka Geza [Reprint Author]; Repkenyi Zoltan; Griff Tamas; Dienes Dora; Vasarhelyi Adrienn	2015	THE RESULTS OF ANALYTICAL RESIDUE STUDIES ON CERTAIN INSECTICIDES APPLIED IN FLOWERING CROPS. Original Title: VIRAGZO NOVENYKULTURAKBAN VEGZETT ROVAROLO SZERMARADEK-ANALITIKAI VIZSGALATOK 2013. EVI EREDMENYEI.	Novenyvdelem, (APR 2015) Vol. 51, No. 4, pp. 167-182. ISSN: 0133-0829.	EFSA	#3; Appendix C, p 265	⑲
360	Zahid,M., M. Salman, A. Farid, S.A.K. Alamzeb, and K. Habib	2015	Degree-Day Forecasting Method: A Tool for Increasing the Precision of Chemical Control for Managing Peach Flat-Headed Borer, Sphenoptera dadkhani (Oben.) (Coleoptera: Buprestidae)	Pakistan J. Zool., vol. 47(6), pp. 1771-1776, 2015	EPA	#1; Appendix 2-2	④
361	Manikandan,S., and P. Srimathi	2015	Effect of Seed Treatments and Containers on Storability of Grain Amaranthus (Amaranthus hypochondriacus L.) CV. Suvarna	International Journal of Horticulture, 2015, Volume 4, Issue 2, 115-120	EPA	#1; Appendix 2-2	④
362	Put Kurt; Bollens Tim; Wackers Felix; Pekas Apostolos	2015	Non - target effects of commonly used plant protection products in roses on the predatory mite Euseius gallicus Kreiter and Tixier (Acari: Phytoseidae).	Pest management science, (2015 Oct 5) . Electronic Publication Date: 5 Oct 2015	EPA	#1; Appendix 2-2	④
363	Huang Liang; Zhao Chun-Lin; Huang Fang; Bai Run-E; Lu Yao-Bin [Reprint Author]; Yan Feng-Ming; Hao Zhong-Ping	2015	Effects of imidacloprid and thiamethoxam as seed treatments on the early seedling characteristics and aphid-resistance of oilseed rape.	Journal of Integrative Agriculture, (2015) Vol. 14, No. 12, pp. 2581-2589. ISSN: 2095-3119.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
364	Bianchi, Jaqueline; Casimiro Fernandes, Thais Cristina; Marin-Morales, Maria Aparecida	2015	Induction of mitotic and chromosomal abnormalities on Allium cepa cells by pesticides imidacloprid and sulfentrazone and the mixture of them	Chemosphere (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	④
365	Wang, Juan; Wang, Jinhua; Wang, Guangchi; Zhu, Lusheng; Wang, Jun	2015	DNA damage and oxidative stress induced by imidacloprid exposure in the earthworm Eisenia fetida	Chemosphere (2015) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
366	Ansoar-Rodriguez, Yadira; Christofoletti, Cintya A.; Marcato, Ana Claudia; Correia, Jorge Evangelista; Bueno, Odair Correa; Malaspina, Osmar; Fontanetti, Carmem S.	2015	Genotoxic potential of the insecticide imidacloprid in a non - target organism (Oreochromis niloticus-Pisces)*	Journal of Environmental Protection (2015), 6(12), 1360-1367	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
367	Santos, Monica Silva; Zanardi, Odimar Zanuzo; Pauli, Kaira Samaini; Forim, Moacir Rossi; Yamamoto, Pedro Takao; Vendramim, Jose Djair	2015	Toxicity of an azadirachtin-based biopesticide on Diaphorina citri Kuwayama (Hemiptera: Liviidae) and its ectoparasitoid Tamarixia radiata (Waterston) (Hymenoptera: Eulophidae)	Crop Protection (2015), 74, 116-123	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
368	Devi, A. R.; Tambe, V. J.; Kumar, G. S.; Nage, S. M.	2015	Toxicity of different insecticides on eggs and second instar larvae of Chrysopa.	Environment and Ecology (2015) , Volume 33, Number 2, pp. 685-689, 22 refs. ISSN: 0970-0420 Published by: MKK Publication, Kolkata	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

369	Kung, W. Y.; Hoover, K.; Cowles, R.; Trotter, R. T., III	2015	Long-term effects of imidacloprid on eastern hemlock canopy arthropod biodiversity in New England.	Northeastern Naturalist (2015), Volume 22, Number 1, pp. NENHC-40-NENHC-55, 37 refs. ISSN: 1092-6194 Published by: Eagle Hill Institute, Steuben Conference: 2014 North Eastern Natural History Conference (NENHC 2014), Springfield, Massachusetts, USA, 8-9 A	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
370	Qiaoyan, Y.; Liu, C.; Zhang, Y.	2015	Mowing versus insecticide for control of alfalfa aphids and their differential impacts on natural enemies.	Egyptian Journal of Biological Pest Control (2015), Volume 25, Number 2, pp. 285-289, 12 refs. ISSN: 1110-1768 Published by: Egyptian Society for Biological Control of Pests, Cairo	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
371	Whitehorn Penelope R; Cook Nicola; Blackburn Charlotte V; Gill Sophie M; Green Jade; Shuker David M	2015	Sex allocation theory reveals a hidden cost of neonicotinoid exposure in a parasitoid wasp.	Proceedings. Biological sciences, (2015 May 22) Vol. 282, No. 1807, pp. 20150389.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
372B	Qadir, Shazia; Iqbal, Furhan	2016	Effect of subleathal concentrtion of imidacloprid on the histology of heart, liver and kidney in Labeo rohitr.	Pakistan Journal of Pharmaceutical Sciences, (November 2016) Vol. 29, No. 6, pp. 2033-2038. Refs: 27 ISSN: 1011-601X	NTP	#9	ローフーにおける亜致死影響を調べたものであり、日本の評価に用いられるエンドポイント(LC50)が得られていないため⑯b, ⑱
373C	Iturburu, Fernando G.; Zoemisch, Markus; Panzeri, Ana M.; Crupkin, Andrea C.; Contardo-Jara, Valeska; Pflugmacher, Stephan; Menone, Mirta L.	2016	Uptake, distribution in different tissues and genotoxicity of imidacloprid in the freshwater fish Australoheros facetus	Environmental Toxicology and Chemistry (2016) Ahead of Print	NTP	#9	生物濃縮性を調べているが、推奨種ではなく、また日本で登録されていない製剤を用いているため⑭, ⑯b
374	Gott,R.C.	2016	Development of Gene Expression-Based Biomarkers of Exposure to Metals and Pesticides in the Freshwater Amphipod Hyalella azteca	University libraries DRUM	EPA	#1; Appendix 2-2	査読プロセスのある学術ジャーナルに掲載されていない。
375	David, Arthur; Botias, Cristina; Abdul-Sada, Alaa; Nicholls, Elizabeth; Rotheray, Ellen L.; Hill, Elizabeth M.; Goulson, Dave	2016	Widespread contamination of wildflower and bee-collected pollen with complex mixtures of neonicotinoids and fungicides commonly applied to crops	Environment International (2016), 88, 169-178	EFSA	#3; Appendix C, p 70-71	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
376	Jones Ainsley; Turnbull Gordon	2016	Neonicotinoid Concentrations in UK Honey from 2013.	Pest management science, (2016 Jan 11) . Electronic Publication Date: 11 Jan 2016	EPA	#2; p 320	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
377	Lu, Chensheng; Chang, Chi-Hsuan; Tao, Lin; Chen, Mei	2016	Distributions of neonicotinoid insecticides in the Commonwealth of Massachusetts: a temporal and spatial variation analysis for pollen and honey samples	Environmental Chemistry (2016), 13(1), 4-11	EPA	#2; p 321	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
378	Lawrence T J; Culbert E M; Felsot A S; Hebert V R; Sheppard W S	2016	Survey and Risk Assessment of Apis mellifera (Hymenoptera: Apidae) Exposure to Neonicotinoid Pesticides in Urban, Rural, and Agricultural Settings.; Survey and Risk Assessment of Apis mellifera (Hymenoptera: Apidae) Exposure to Neonicotinoid Pesticides i	Journal of economic entomology, (2016 Jan 19) . Electronic Publication Date: 19 Jan 2016	EFSA	#3; Appendix C, p 185	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。

379	Botias, Cristina; David, Arthur; Hill, Elizabeth M.; Goulson, Dave	2016	Contamination of wild plants near neonicotinoid seed-treated crops, and implications for non-target insects	Science of the Total Environment (2016), 566-567, 269-278	EPA	#2; p 316	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
380	Calatayud-Vernich, Pau; Calatayud, Fernando; Simo, Enrique; Suarez-Varela, Maria Morales; Pico, Yolanda	2016	Influence of pesticide use in fruit orchards during blooming on honeybee mortality in 4 experimental apiaries	Science of the Total Environment (2016), 541, 33-41	EPA	#2; p 325	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
381	Hladik, Michelle L.; Vandever, Mark; Smalling, Kelly L.	2016	Exposure of native bees foraging in an agricultural landscape to current-use pesticides	Science of the Total Environment (2016), 542(Part_A), 469-477	EPA	#2; p 319	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
382	Hassoon, H. A.; Salman, S. A.	2016	The acute effect of pesticides carbaryl and imidacloprid on Daphnia pulex species.	Journal of International Environmental Application and Science (2016) , Volume 11, Number 1, pp. 18-25 ISSN: 1307-0428 Published by: Selcuk University, Engineering Faculty, Konya	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑭
383	Augusiak, Jacqueline; Van Den Brink, Paul J.	2016	The influence of insecticide exposure and environmental stimuli on the movement behaviour and dispersal of a freshwater isopod	Ecotoxicology (2016) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b
384	Alexander, Alexa C.; Culp, Joseph M.; Baird, Donald J.; Cessna, Allan J.	2016	Nutrient-insecticide interactions decouple density-dependent predation pressure in aquatic insects	Freshwater Biology (2016), 61(12), 2090-2101	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
385	Prosser, R. S.; De Solla, S. R.; Holman, E. A. M.; Osborne, R.; Robinson, S. A.; Bartlett, A. J.; Maisonneuve, F. J.; Gillis, P. L.	2016	Sensitivity of the early-life stages of freshwater mollusks to neonicotinoid and butenolide insecticides	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2016), 218, 428-435	EPA	#1; Chapter 2, p 2-10, 2-17; Appendix 2-3, p 18	⑯b
386	Shah Rizwan Mustafa; Alam Mahbob; Ahmad Daniyal; Waqas Muhammad; Ali Qasim; Binyamin Muhammad; Shad Sarfraz Ali	2016	Toxicity of 25 synthetic insecticides to the field population of Culex quinquefasciatus Say.	Parasitology research, (2016 Aug 17) . Electronic Publication Date: 17 Aug 2016	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	⑯b
387	Cook, Nicola; Green, Jade; Shuker, David M.; Whitehorn, Penelope R.	2016	Exposure to the neonicotinoid imidacloprid disrupts sex allocation cue use during superparasitism in the parasitoid wasp Nasonia vitripennis	Ecological Entomology (1 Dec 2016) Volume 41, Number 6, pp. 693-697, 40 refs. CODEN: EENTDT ISSN: 0307-6946 E-ISSN: 1365-2311 DOI: 10.1111/een.12344 Published by: Blackwell Publishing Ltd,	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
388	Xiao, Da; Zhao, Jing; Guo, Xiaojun; Chen, Hongying; Qu, Mengmeng; Zhai, Weigang; Desneux, Nicolas; Biondi, Antonio; Zhang, Fan; Wang, Su	2016	Sublethal effects of imidacloprid on the predatory seven-spot ladybird beetle Coccinella septempunctata	Ecotoxicology (2016), 25(10), 1782-1793	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
389	Switzer, Callin M.; Combes, Stacey A.	2016	The neonicotinoid pesticide, imidacloprid, affects Bombus impatiens (bumblebee) sonication behavior when consumed at doses below the LD50	Ecotoxicology (2016), 25(6), 1150-1159	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

390	Brar, Gurpreet S.; Martini, Xavier; Stelinski, Lukasz L.	2016	Lethal and sub - lethal effects of a novel sulfoximine insecticide, sulfoxaflor, against Asian citrus psyllid and its primary parasitoid under laboratory and field conditions	International Journal of Pest Management (2016) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
391	Fernandes, Maria E. S.; Alves, Flavia M.; Pereira, Renata C.; Aquino, Leonardo A.; Fernandes, Flavio L.; Zanuncio, Jose C.	2016	Lethal and sublethal effects of seven insecticides on three beneficial insects in laboratory assays and field trials	Chemosphere (2016), 156, 45-55	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
392	Ansoar-Rodriguez, Yadira; Christofoletti, Cintya A.; Correia, Jorge E.; De Souza, Raphael B.; Moreira-De-Sousa, Cristina; Castro Marcato, Ana Claudia De; Bueno, Odair C.; Malaspina, Osmar; Silva-Zacarin, Elaine C. M.; Fontanetti, Carmem S.	2016	Liver alterations in Oreochromis niloticus (Pisces) induced by insecticide imidacloprid : Histopathology and heat shock protein in situ localization	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2016) Ahead of Print	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑯b ⑱
393	Xu, Tianbo; Dyer, Dan G.; Mcconnell, Laura L.; Bondarenko, Svetlana; Allen, Richard; Heinemann, Oliver	2016	Clothianidin in agricultural soils and uptake into corn pollen and canola nectar after multiyear seed treatment applications	Environmental Toxicology and Chemistry (2016) Ahead of Print	EFSA	#3; Appendix C, p 355	①
394	Moffat Christopher; Buckland Stephen T; Samson Andrew J; Mcarthur Robin; Chamosa Pino Victor; Bollan Karen A; Huang Jeffrey T-J; Connolly Christopher N	2016	Neonicotinoids target distinct nicotinic acetylcholine receptors and neurons, leading to differential risks to bumblebees.	Scientific reports, (2016) Vol. 6, pp. 24764. Electronic Publication Date: 28 Apr 2016	EFSA	#3; Appendix C, p 201-202	⑯b
395	Burgess, Edwin R., IV; King, B. H.	2016	Behavior and survival of the filth fly parasitoids Spalangia endius and Urolepis rufipes (Hymenoptera: Pteromalidae) in response to three granular house fly baits and components	Environmental Entomology (2016), 45(6), 1496-1504	EPA	#1; Chapter 2, p 2-36, p 2-42, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
396	Camp, A. A.; Buchwalter, D. B.	2016	Cant take the heat: Temperature-enhanced toxicity in the mayfly Isonychia bicolor exposed to the neonicotinoid insecticide imidacloprid	Aquatic Toxicology (2016), 178, 49-57	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b
397	Hsiao Chun-Jen; Lin Ching-Lung; Lin Tian-Yu; Wang Sheue-Er; Wu Chung-Hsin	2016	Imidacloprid toxicity impairs spatial memory of echolocation bats through neural apoptosis in hippocampal CA1 and medial entorhinal cortex areas.	Neuroreport, (2016 Apr 13) Vol. 27, No. 6, pp. 462-8.	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑯b
398	Wang, Yanhua; An, Xuehua; Shen, Weifeng; Chen, Liezhong; Jiang, Jinhua; Wang, Qiang; Cai, Leiming	2016	Individual and combined toxic effects of herbicide atrazine and three insecticides on the earthworm , Eisenia fetida	Ecotoxicology (2016) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25), 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
399	Xia, Xiaohua; Xia, Xiaopei; Huo, Weiran; Dong, Hui; Zhang, Linxia; Chang, Zhongjie	2016	Toxic effects of imidacloprid on adult loach (Misgurnus anguillicaudatus)	Environmental Toxicology and Pharmacology (2016), 45, 132-139	EPA NTP	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1) #9	⑯b

400	Li, Yang Grace; Fallon, Ann M.	2016	Rearing the soil arthropod Folsomia candida (Collembola: Isotomidae) on agar plates and estimating biomass by protein staining with Ponceau S	Applied Entomology and Zoology (2016), 51(3), 489-494	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
401	Aaen, S. M.; Horsberg, T. E.	2016	A screening of multiple classes of pharmaceutical compounds for effect on preadult salmon lice Lepeophtheirus salmonis	Journal of Fish Diseases (2016), 39(10), 1213-1223	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4-5	サケジラミに対する効果。
402	Dai, Ping-Li; Jia, Hui-Ru; Jack, Cameron J.; Geng, Li-Li; Liu, Feng; Hou, Chun-Sheng; Diao, Qing-Yun; Ellis, James D.	2016	Bt Cry1Ie toxin does not impact the survival and pollen consumption of Chinese honey bees, Apis cerana cerana (Hymenoptera, Apidae)	Journal of Economic Entomology (2016), 109(6), 2259-2263	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
403	Farooq, Muzammil; Freed, Shoaib	2016	Combined effects of Beauveria bassiana (Hypocreales: Clavicipitaceae) and insecticide mixtures on biological parameters of Musca domestica (Diptera: Muscidae)	Pakistan Journal of Zoology (2016), 48(5), 1465-1476	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	④
404	Turkington,T.K., B.L. Beres, H.R. Kutcher, B. Irvine, E.N. Johnson, J.T. O'Donovan, K.N. Harker, C.B. Holzapfel, R. Moh	2016	Winter Wheat Yields are Increased by Seed Treatment and Fall-Applied Fungicide	Agronomiy Journal, Volume108, Issue 4, July–August 2016, Pages 1379-1389	EPA	#1; Appendix 2-2	④
405	Francis,N.	2016	Biology of Thalassa montezumae (Coleoptera: Coccinellidae) a Predaceous Beetle of the Invasive Soft Scale Phalacrococcus howertoni (Hemiptera: Coccidae) in South Florida	THE FLORIDA AGRICULTURAL AND MECHANICAL UNIVERSITY, COLLEGE OF AGRICULTURE AND FOOD SCIENCES	EPA	#1; Appendix 2-2	査読プロセスのある学術ジャーナルに掲載されていない。
406	Anket Sharma; Vinod Kumar; Thukral, A. K.; Renu Bhardwaj; Sharma, A.; Kumar, V.; Bhardwaj, R.	2016	Epibrassinolide-imidacloprid interaction enhances non-enzymatic antioxidants in Brassica juncea L.	Indian Journal of Plant Physiology (2016) , Volume 21, Number 1, pp. 70-75, 28 refs. ISSN: 0019-5502 DOI: 10.1007/s40502-016-0203-x Published by: Springer, New Delhi	EPA	#1; Appendix 2-2	④
407	Aaen,S.M., L.A. Hamre, and T.E. Horsberg	2016	A Screening of Medicinal Compounds for Their Effect on Egg Strings and Nauplii of the Salmon Louse Lepeophtheirus salmonis (Kroyer)	J. Fish Dis.39:1201-1212	EPA	#1; Chapter 2, p 2-23 (Figure 2-9)	④
408	Barrera-Ruiz, U. M.; Cibrian-Tovar, D.; Llanderal-Cazares, M. C. M.; Cibrian-Llanderal, V. D.; Lagunes-Tejeda, A.	2016	Chemical combat of gall wasps Andricus quercuslaurinus Melika and Pujade-Villar (Cynipidae) in Quercus affinis Scheidw.	Revista Chapingo. Serie Ciencias Forestales y del Ambiente (2016), Volume 22, Number 2, pp. 115-123, 13 refs. ISSN: 2007-3828 Published by: Universidad Autonoma Chapingo, Chapingo	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
409	Sharma, Anket; Kumar, Vinod; Singh, Ravinder; Thukral, Ashwani Kumar; Bhardwaj, Renu	2016	Effect of seed pre-soaking with 24-epibrassinolide on growth and photosynthetic parameters of Brassica juncea L. in imidacloprid soil	Ecotoxicology and Environmental Safety (2016), 133, 195-201	EPA	#1; Appendix 2-2	④

410	Rodriguez-Gonzalez, A.; Pelaez, H. J.; Mayo, S.; Gonzalez-Lopez, O.; Casquero, P. A.	2016	Egg development and toxicity of insecticides to eggs, neonate larvae and adults of Xylotrechus arvicola, a pest in Iberian grapevines	Vitis (2016), 55(2), 83-93	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
411	Spafford Helen; Ching Alexander; Manley Megan; Hardin Chelsea; Bittenbender Harry	2016	Management of Chinese Rose Beetle (Adoretus sinicus) Adults Feeding on Cacao (Theobroma cacao) Using Insecticides.	Insects, (2016 Jun 24) Vol. 7, No. 2. Electronic Publication Date: 24 Jun 2016	EPA	#1; Appendix 2-2	④
412	Tufi, Sara; Wassenaar, Pim N. H.; Osorio, Victoria; De Boer, Jacob; Leonards, Pim E. G.; Lamoree, Marja H.	2016	Pesticide mixture toxicity in surface water extracts in snails (Lymnaea stagnalis) by an in vitro acetylcholinesterase inhibition assay and metabolomics	Environmental Science and Technology (2016) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
413	Sillapawattana Panwad; Schaffer Andreas	2016	Effects of imidacloprid on detoxifying enzyme glutathione S-transferase on Folsomia candida (Collembola).	Environmental science and pollution research international, (2016 Apr 20) . Electronic Publication Date: 20 Apr 2016	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
414	Davidson, William; Rieske, Lynne K.	2016	Establishment of classical biological control targeting emerald ash borer is facilitated by use of insecticides, with little effect on native arthropod communities	Biological Control (2016), 101, 78-86	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
415	Sharma, Anket; Thakur, Sharad; Kumar, Vinod; Kanwar, Mukesh K.; Kesavan, Anup K.; Thukral, Ashwani K.; Bhardwaj, Renu [Reprint Author]; Alam, Pravej; Ahmad, Parvaiz	2016	Pre-sowing Seed Treatment with 24-Epibrassinolide Ameliorates Pesticide Stress in Brassica juncea L. through the Modulation of Stress Markers.	Frontiers in Plant Science, (NOV 2 2016) Vol. 7, pp. Article No.: 1569. ISSN: 1664-462X. E-ISSN: 1664-462X.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
416B	Topal, Ahmet; Alak, Gonca; Ozkaraca, Mustafa; Yeltekin, Asli Cilingir; Comakli, Selim; Acil, Gurdal; Kokturk, Mine; Atamanalp, Muhammed	2017	Neurotoxic responses in brain tissues of rainbow trout exposed to imidacloprid pesticide: Assessment of 8-hydroxy-2-deoxyguanosine activity, oxidative stress and acetylcholinesterase activity	Chemosphere (2017), 175, 186-191	NTP	#9	ニジマスにおける神経毒性反応を調べたものでありLC50が得られていないため⑱
417	Yasuda,M., Y. Sakamoto, K. Goka, T. Nagamitsu, and H. Taki	2017	Insecticide Susceptibility in Asian Honey Bees (Apis cerana (Hymenoptera: Apidae)) and Implications for Wild Honey Bees in Asia	J. Econ. Entomol.110(2): 447-452	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	⑯b
418	Wu, Ming-Cheng; Chang, Yu-Wen; Lu, Kuang-Hui; Yang, En-Cheng	2017	Gene expression changes in honey bees induced by sublethal imidacloprid exposure during the larval stage	Insect Biochemistry and Molecular Biology (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
419	Tome Hudson V V; Ramos Gabryele S; Araujo Micaele F; Santana Weyder C; Santos Gil R; Guedes Raul Narciso C; Maciel Carlos D; Newland Philip L; Oliveira Eugenio E	2017	Agrochemical synergism imposes higher risk to Neotropical bees than to honeybees .	Royal Society open science, (2017 Jan) Vol. 4, No. 1, pp. 160866. Electronic Publication Date: 18 Jan 2017	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑭
420	Cang, Tao; Dai, Dejiang; Yang, Guiling; Yu, Yijun; Lv, Lu; Cai, Leiming; Wang, Qiang; Wang, Yanhua	2017	Combined toxicity of imidacloprid and three insecticides to the earthworm, Eisenia fetida (Annelida, Oligochaeta)	Environmental Science and Pollution Research (2017), 24(9), 8722-8730	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b

421	De Lima E Silva, Claudia; Brennan, Nicola; Brouwer, Jitske M.; Commandeur, Daniel; Verweij, Rudo A.; Van Gestel, Cornelis A. M.	2017	Comparative toxicity of imidacloprid and thiacloprid to different species of soil invertebrates	Ecotoxicology (2017), 26(4), 555-564	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
422	Mabubu, Juma Ibrahim; Nawaz, Muhammad; Cai, Wanlun; Zhao, Jing; He, Yueping; Hua, Hongxia Mabubu, Juma Ibrahim	2017	Ecotoxicity of the Neonicotinoid Insecticides Imidacloprid and Thiacloprid to the Soil-Dwelling Arthropod Folsomia candida (Collembola)	JOURNAL OF THE KANSAS ENTOMOLOGICAL SOCIETY, (OCT 2017) Vol. 90, No. 4, pp. 323-333. ISSN: 0022-8567.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-9, 2-36, 2-46, 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
423	Skouras, Panagiotis J.; Stathas, George J.; Voudouris, Costas Ch.; Darras, Anastasios I.; Tsitsipis, John A.; Margaritopoulos, John T.	2017	Effect of synthetic insecticides on the larvae of Coccinella septempunctata from Greek populations	Phytoparasitica (2017), 45(2), 165-173	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3-4	⑯b
424	Lunardi, J. S.; Zaluski, R.; Orsi, R. O.	2017	Evaluation of motor changes and toxicity of insecticides fipronil and imidacloprid in Africanized honey bees (Hymenoptera: Apidae).	Sociobiology (2017), Volume 64, Number 1, pp. 50-56 ISSN: 0361-6525 DOI: 10.13102/sociobiology.v64i1.1190 Published by: Universidade Estadual de Feira de Santana, Bahia	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23), 2-45 (Figure 2-24)	⑭
425	Zhu Yu Cheng; Yao Jianxiu; Adamczyk John; Luttrell Randall	2017	Feeding toxicity and impact of imidacloprid formulation and mixtures with six representative pesticides at residue concentrations on honey bee physiology (Apis mellifera).	PloS one, (2017) Vol. 12, No. 6, pp. e0178421. Electronic Publication Date: 7 Jun 2017	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	⑭
426	Tappert, Lars; Pokorny, Tamara; Hofferberth, John; Ruther, Joachim	2017	Sublethal doses of imidacloprid disrupt sexual communication and host finding in a parasitoid wasp	Scientific Reports (2017), 7, 42756	EPA	#1; Appendix 2-6, p 4	⑯b
427	Robinson, Stacey A.; Richardson, Sarah D.; Dalton, Rebecca L.; Maisonneuve, France; Trudeau, Vance L.; Pauli, Bruce D.; Lee-Jenkins, Stacey S. Y.	2017	Sublethal effects on wood frogs chronically exposed to environmentally relevant concentrations of two neonicotinoid insecticides	Environmental Toxicology and Chemistry (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-3, p 23-24	⑯b
428	Van Gestel, Cornelis A. M.; De Lima E Silva, Claudia; Lam, Thao; Koekkoek, Jacco C.; Lamoree, Marja H.; Verweij, Rudo A.	2017	Multigeneration toxicity of imidacloprid and thiacloprid to Folsomia candida	Ecotoxicology (2017), 26(3), 320-328	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
429	Nazir, Talha; Gogi, Muhammad Dildar; Majeed, Muhammad Zeeshan; Ul Hassan, Waheed; Hanan, Abdul; Arifl, Muhammad Jalal	2017	Field evaluation of selective systemic formulations against sucking insect pest complex and their natural enemies on a transgenic Bt Cotton	Pakistan Journal of Zoology (2017), 49(5), 1789-1796	EPA	#1; Appendix 2-2	④
430	Eng Margaret L; Stutchbury Bridget J M; Morrissey Christy A	2017	Imidacloprid and chlorpyrifos insecticides impair migratory ability in a seed-eating songbird.	Scientific reports, (2017 Nov 09) Vol. 7, No. 1, pp. 15176. Electronic Publication Date: 9 Nov 2017	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
431	Phelps, Jordan D.; Strang, Caroline G.; Gbylik-Sikorska, Malgorzata; Sniegocki, Tomasz; Posyniak, Andrzej; Sherry, David F.	2017	Imidacloprid slows the development of preference for rewarding food sources in bumblebees (Bombus impatiens)	Ecotoxicology (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
432	Burges, Edwin R., IV; Kremer, Aspen; Elsawa, Sherine F.; King, B. H.	2017	Sublethal effects of imidacloprid exposure on Spalangia endius, a pupal parasitoid of filth flies	BioControl (2017), 62(1), 53-60	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

433	Zhu, Yu Cheng; Yao, Jianxiu; Adamczyk, John; Luttrell, Randall	2017	Synergistic toxicity and physiological impact of imidacloprid alone and binary mixtures with seven representative pesticides on honey bee (Apis mellifera).	PLoS ONE, (May 2017) Vol. 12, No. 5. arn. e0176837. Refs: 65 E-ISSN: 1932-6203 CODEN: POLNCL	EPA	#1; Appendix 2-2	⑭ ⑱
434	Mohanty, Banalata; Pandey, Surya Prakash; Tsutsui, Kazuyoshi	2017	Thyroid disrupting pesticides impair the hypothalamic-pituitary-testicular axis of a wildlife bird , Amandava amandava	Reproductive Toxicology (2017), 71, 32-41	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
435	Prathibha, P. S.; Subaharan, K.; Kumar, A. R. V.	2017	Toxicity and dissipation of soil insecticides applied in the management of arecanut white grub, Leucopholis burmeisteri Brenk. (Coleoptera: Scarabaeidae)	Phytoparasitica (2017), 45(2), 155-163	EPA	#1; Appendix 2-2	④
436	Shukla, Saurabh; Jhamtani, Reena C.; Dahiya, M. S.; Agarwal, Rakhi	2017	Oxidative injury caused by individual and combined exposure of neonicotinoid, organophosphate and herbicide in zebrafish	Toxicology Reports (2017), 4, 240-244	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑱
437	Czerwinski, Mitchell Andrew; Sadd, Ben Michael	2017	Detrimental interactions of neonicotinoid pesticide exposure and bumblebee immunity.	Journal of Experimental Zoology, (JUN 1 2017) Vol. 327, No. 5, Sp. Iss. SI, pp. 273-283. ISSN: 2471-5646. E-ISSN: 2471-5646.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
438	Sharma, A.; Kumar, V.; Kanwar, M. K.; Thukral, A. K.; Bhardwaj, R.	2017	Ameliorating imidacloprid induced oxidative stress by 24-epibrassinolide in Brassica juncea L.	Russian Journal of Plant Physiology (2017), 64(4), 509-517	EPA	#1; Appendix 2-3, p 37	カラシナにおける酸化ストレスに関する論文。
439	Mughal,T.K., Z. Ullah, M.A. Sabri, S. Ahmad, and D. Hussain	2017	In Vitro Comparative Toxicity of Different Insecticides Against Adults of Seven Spotted Beetle, Coccinella septempunctata L. (Coleoptera: Coccinellidae)	Journal of Entomology and Zoology Studies 2017; 5(6): 498-502	EPA	#1; Appendix 2-2	④
440	Cui, Jiang-Kuan; Huang, Wen-Kun; Peng, Huan; Lv, Yan; Kong, Ling-An; Li, Hui-Xia; Luo, Shu-Jie; Wang, Yan; Peng, De-Liang	2017	Efficacy evaluation of seed-coating compounds against cereal cyst nematodes and root lesion nematodes on wheat	Plant Disease (1 Mar 2017) Volume 101, Number 3, pp. 428-433, 47 refs. CODEN: PLDIDE ISSN: 0191-2917 DOI: 10.1094/PDIS-06-16-0862-RE Published by: American Phytopathological Society, 3340 Pilot Knob Road, St. Paul, MN 55121-2097 (US)	EPA	#1; Appendix 2-2	④
441	Rios, Francesca M.; Wilcoxen, Travis E.; Zimmerman, Laura M.	2017	Effects of imidacloprid on Rana catesbeiana immune and nervous system	Chemosphere (2017), 188, 465-469	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
442	Rodriguez-Gonzalez, A.; Pelaez, H. J.; Gonzalez-Nunez, M.; Casquero, P. A.	2017	Control of egg and neonate larvae of Xylotrechus arvicola (Coleoptera: Cerambycidae), a new vineyard pest, under laboratory conditions	Australian Journal of Grape and Wine Research (2017), 23(1), 112-119	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

443	Oliveira, A. Da S.; Castellani, M. A.; Moreira, A. A.; Nascimento, A. S. Do; Azevedo, M. S.; Oliveira, V. G.; Da S. Oliveira, A.; Do Nascimento, A. S.	2017	Efficacy of insecticides in fruit borer control and residues on sugar apple fruit.	Revista Ceres (2017), Volume 64, Number 2, pp. 132-137 ISSN: 0034-737X DOI: 10.1590/0034-737x201764020004 Published by: Editora UFV, Universidade Federal de Vicosa, Vicosa	EPA	#1; Appendix 2-2	④
444	Simmons, William R.; Angelini, David R.	2017	Chronic exposure to a neonicotinoid increases expression of antimicrobial peptide genes in the bumblebee Bombus impatiens	Scientific Reports (2017), 7, 44773	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
445	Pereira, Ana Santos; Jose Cerejeira, Maria; Daam, Michiel A.	2017	Ecological risk assessment of imidacloprid applied to experimental rice fields: Accurateness of the RICEWQ model and effects on ecosystem structure	Ecotoxicology and Environmental Safety (2017), 142, 431-440	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
446	Englert, Dominic; Bakanov, Nikita; Zubrod, Jochen P.; Schulz, Ralf; Bundschuh, Mirco	2017	Modeling Remobilization of Neonicotinoid Residues from Tree Foliage in Streams-A Relevant Exposure Pathway in Risk Assessment?	Environmental Science and Technology (2017), 51(3), 1785-1794	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
447	Mugova Fidelis; Read Daniel S; Riding Matthew J; Martin Francis L; Tyne William; Svendsen Claus; Spurgeon David	2017	PHENOTYPIC RESPONSES IN CAENORHABDITIS ELEGANS FOLLOWING CHRONIC LOW-LEVEL EXPOSURES TO INORGANIC AND ORGANIC COMPOUNDS.	Environmental toxicology and chemistry, (2017 Nov 02) . Electronic Publication Date: 2 Nov 2017	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑯b
448	Schrama, Maarten; Barmentlo, S. Henrik; Hunting, Ellard R.; Van Logtestijn, Richard S. P.; Vijver, Martina G.; Van Bodegom, Peter M.	2017	Pressure-Induced Shifts in Trophic Linkages in a Simplified Aquatic Food Web.	Frontiers in Environmental Science, (2017) Vol. 5, pp. Article No.: 75. E-ISSN: 2296-665X.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
449	Gholamzadeh-Chitgar, Moloud; Sadegh Pourmoradi	2017	An evaluation of the effect of botanical insecticide, palizin in comparison with chemical insecticide, imidacloprid on the black citrus aphid, Toxoptera aurantii Boyer de Fonscolombe and its natural enemy, Aphidius colemani Viereck	Journal of plant protection research (2017) , Volume 57, Number 2, pp. 101-106 ISSN: 1899-007X Published by: De Gruyter Open Source Note: 2017 July 22, v. 57, no. 2	EPA	#1; Appendix 2-2	④ ⑯b
450	Sharma, Anket; Kumar, Vinod; Kumar Thukral, Ashwani; Bhardwaj, Renu	2017	24-Epibrassinolide Restores the Synthesis of Proteins and Amino Acids in Brassica juncea L. Leaves Under Imidacloprid Stress	Journal of Horticultural Research (2017), 25(2), 85-90	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b(カラシナにおけるタンパク及びアミノ酸合成に関しての論文)
451	Sharma Anket; Thakur Sharad; Kumar Vinod; Kesavan Anup Kumar; Thukral Ashwani Kumar; Bhardwaj Renu	2017	24-epibrassinolide stimulates imidacloprid detoxification by modulating the gene expression of Brassica juncea L.	BMC plant biology, (2017 Feb 28) Vol. 17, No. 1, pp. 56. Electronic Publication Date: 28 Feb 2017	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b(カラシナにおける遺伝子発現に関しての論文)
452C	Kim, Seoyoung; Lee, Hee-Seok; Park, Yooheon	2017	Perinatal exposure to low-dose imidacloprid causes ADHD-like symptoms: Evidences from an invertebrate model study	Food and Chemical Toxicology (2017), 110, 402-407	NTP	#9	⑯b

453	Bartlett, Adrienne J.; Hedges, Amanda M.; Intini, Kyna D.; Brown, Lisa R.; Maisonneuve, France J.; Robinson, Stacey A.; Gillis, Patricia L.; De Solla, Shane R.	2018	Lethal and sublethal toxicity of neonicotinoid and butenolide insecticides to the mayfly, Hexagenia spp.	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 238, 63-75	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b
454	Ge,J., Y. Xiao, Y. Chai, H. Yan, R. Wu, X. Xin, D. Wang, and X. Yu	2018	Sub-Lethal Effects of Six Neonicotinoids on Avoidance Behavior and Reproduction of Earthworms (Eisenia fetida)	Ecotoxicology and Environmental Safety, Volume 162, 30 October 2018, Pages 423-429	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
455	Vieira, Carlos Eduardo Delfino; Perez, Maria Rita; Acayaba, Raphael Danna; Raimundo, Cassiana Carolina Montagner; Dos Reis Martinez, Claudia Bueno	2018	DNA damage and oxidative stress induced by imidacloprid exposure in different tissues of the Neotropical fish Prochilodus lineatus	Chemosphere (2018), 195, 125-134	EPA NTP	#1 #9	⑯b ⑱亜致死濃度での生理学的影響
456	Nnadi, J. U.; Dimelu, I. N.; Nwani, S. I.; Madu, J. C.; Atama, C. I.; Attamah, G. N.; Okwor, J. L.; Nwani, C. D.	2018	Biometric variations and oxidative stress responses in juvenile Clarias gariepinus exposed to Termex	African Journal of Aquatic Science (2018), 43(1), 27-34	EPA	#1; Chapter 2, p 2-13 (Figure 2-1)	⑭ ⑯b
457	Bovi Thais S; Zaluski Rodrigo; Orsi Ricardo O	2018	Toxicity and motor changes in Africanized honey bees (Apis mellifera L.) exposed to fipronil and imidacloprid .	Anais da Academia Brasileira de Ciencias, (2018 Jan-Mar) Vol. 90, No. 1, pp. 239-245.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23), p 2-45 (Figure 2-24)	⑭ ミツバチに対する影響を調べているが、LD50は24時間後しか得られていない。
458	Cheng, Shenhang; Lin, Ronghua; Zhang, Nan; Yuan, Shankui; Zhou, Xinxin; Huang, Jian; Ren, Xiaodong; Wang, Shoushan; Jiang, Hui; Yu, Caihong	2018	Toxicity of six insecticides to predatory mite Amblyseius cucumeris (Oudemans) (Acari: Phytoseiidae) in-and off-field	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 161, 715-720	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
459	Almasi, Ali; Rasekh, Arash; Esfandiari, Mehdi; Seyahooei, Majeed Askari; Ziaee, Masumeh	2018	The prospect of using sub-lethal imidacloprid or pirimicarb and a parasitoid wasp, Lysiphlebus fabarum, simultaneously, to control Aphis gossypii on cucumber plants.	Journal of Asia-Pacific Entomology, (MAR 2018) Vol. 21, No. 1, pp. 161-167. ISSN: 1226-8615. E-ISSN: 1876-7990.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
460	Davila, Vinicius A.; Barbosa, Wagner F.; Guedes, Raul N. C.; Cutler, G. Christopher	2018	Effects of spinosad, imidacloprid, and lambda-cyhalothrin on survival, parasitism, and reproduction of the aphid parasitoid Aphidius colemani	Journal of Economic Entomology (2018), 111(3), 1096-1103	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
461	Boone, Michelle D.	2018	An amphibian with a contracting range is not more vulnerable to pesticides in outdoor experimental communities than common species	Environmental Toxicology and Chemistry (2018), 37(10), 2699-2704	EPA	#1; Appendix 2-3, p 25	⑯b
462	Barmentlo, S. Henrik; Schrama, Maarten; Hunting, Ellard R.; Heutink, Roel; Van Bodegom, Peter M.; De Snoo, Geert R.; Vijver, Martina G.	2018	Assessing combined impacts of agrochemicals: Aquatic macroinvertebrate population responses in outdoor mesocosms	Science of the Total Environment (2018), 631-632, 341-347	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

463	Wu-Smart, Judy; Spivak, Marla	2018	Effects of neonicotinoid imidacloprid exposure on bumble bee (Hymenoptera: Apidae) queen survival and nest initiation	Environmental Entomology (8 Feb 2018) Volume 47, Number 1, pp. 55-62, 50 refs. CODEN: EVETBX ISSN: 0046-225X E-ISSN: 1938-2936 DOI: 10.1093/ee/nvx175 Published by: Entomological Society of America, 10001 Derekwood Lane, Suite 100, Lanham, MD 20706-4876 (U	EPA	#1; Chapter 2, p 2-9, 2-36, 2-45 (Figure 2-24)	⑯b
464	Ogungbemi, Afolarin O.; Van Gestel, Cornelis A. M.	2018	Extrapolation of imidacloprid toxicity between soils by exposing Folsomia candida in soil pore water	Ecotoxicology (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
465	GE, Jing; Xiao, Yuanzhuo; Chai, Yangyang; Yan, Haijuan; Wu, Ruohan; Xin, Xing; Wang, Donglan; Yu, Xiangyang	2018	Sub - lethal effects of six neonicotinoids on avoidance behavior and reproduction of earthworms (Eisenia fetida)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 162, 423-429	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
466	Leza, Mar; Watrous, Kristal M.; Bratu, Jade; Woodard, S. Hollis	2018	y Effects of neonicotinoid insecticide exposure and monofloral diet on nest-founding bumblebee queens.	Proceedings of the Royal Society Biological Sciences Series B, (JUN 13 2018) Vol. 285, No. 1880, pp. Article No.: 20180761. ISSN: 0962-8452. E-ISSN: 1471-2954.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	⑯b
467	Hrynyk, Morgan A.; Brunetti, Craig; Kerr, Leslie; Metcalfe, Chris D.	2018	Effect of imidacloprid on the survival of Xenopus tadpoles challenged with wild type frog virus 3	Aquatic Toxicology (2018), 194, 152-158	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
468	Sohn, Lauren; Brodie, Renae J.; Couldwell, Genevieve; Demmons, Eleanor; Sturve, Joachim	2018	Exposure to a nicotinoid pesticide reduces defensive behaviors in a non - target organism, the rusty crayfish Orconectes rusticus	Ecotoxicology (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
469	Ozdemir, Selcuk; Altun, Serdar; Arslan, Harun	2018	Imidacloprid exposure cause the histopathological changes, activation of TNF-.alpha., iNOS, 8-OHdG biomarkers, and alteration of caspase 3, iNOS, CYP1A, MT1 gene expression levels in common carp (Cyprinus carpio L.)	Toxicology Reports (2018), 5, 125-133	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑱
470	Bernardes, Rodrigo Cupertino; Barbosa, Wagner Faria; Martins, Gustavo Ferreira; Lima, Maria Augusta Pereira	2018	The reduced-risk insecticide azadirachtin poses a toxicological hazard to stingless bee Partamona helleri (Friese, 1900) queens	Chemosphere (2018), 201, 550-556	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
471	Pashte, Vrushali Vijaykumar; Patil, Chidanand Shivshankar Pashte, Vrushali Vijaykumar Patil, Chidanand Shivshankar	2018	Toxicity and Poisoning Symptoms of selected Insecticides to Honey Bees (Apis mellifera mellifera L.)	ARCHIVES OF BIOLOGICAL SCIENCES, (2018) Vol. 70, No. 1, pp. 5-12. ISSN: 0354-4664.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯c
472	Englert, Dominic; Zubrod, Jochen P.; Neubauer, Christoph; Schulz, Ralf; Bundschuh, Mirco	2018	UV-irradiation and leaching in water reduce the toxicity of imidacloprid -contaminated leaves to the aquatic leaf-shredding amphipod Gammarus fossarum	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 236, 119-125	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱

473	Bashir, M. H.; Muhammad Zahid; Khan, M. A.; Muhammad Shahid; Khan, A. K.; Luqman Amrao	2018	Pesticides toxicity for Neoseiulus barkeri (Acari: Phytoseiidae) and non-target organisms.	Pakistan Journal of Agricultural Sciences (2018), Volume 55, Number 1, pp. 63-71, 42 refs. ISSN: 0552-9034 Published by: University of Agriculture, Faisalabad	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
474	Schmidt-Jeffris, Rebecca A.; Beers, Elizabeth H.	2018	Potential impacts of orchard pesticides on Tetranychus urticae: A predator-prey perspective	Crop Protection (2018), 103, 56-64	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
475	Otesbelgue, Alex; Dos Santos, Charles Fernando; Blochtein, Betina	2018	Queen bee acceptance under threat: Neurotoxic insecticides provoke deep damage in queen-worker relationships	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 166, 42-47	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b ⑱ 1濃度、摂取量不明
476	Di Vitantonio C; Depalo L; Marchetti E; Dindo M L; Masetti A	2018	Response of the European Ladybird Adalia bipunctata and the Invasive Harmonia axyridis to a Neonicotinoid and a Reduced-Risk Insecticide.	Journal of economic entomology, (20180926) Vol. 111, No. 5, pp. 2076-2080.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
477	Ilahi, Ikram; Waqas; Ullah, Saif; Ali, Hazrat; Begum, Reema; Nawaz, Hafsa; Bibi, Hafsa; Bibi, Anila; Sardar, Fouzia; Bibi, Amia; Bibi, Fozia; Bibi, Sheema	2018	Effect of long term exposure to sublethal concentration of imidacloprid on some biochemical and haematological parameters of Grass carp and Goldfish	Pakistan Journal of Pharmaceutical Sciences (2018), 31(6, Suppl.), 2655-2660	EPA	#1; Appendix 2-2	適切に評価できる試験系で実施されていない。
478	Hook, Sharon E.; Doan, Hai; Gonzago, Debra; Musson, Dean; Du, Jun; Kookana, Rai; Sellars, Melony J.; Kumar, Anu	2018	The impacts of modern-use pesticides on shrimp aquaculture: An assessment for north eastern Australia	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 148, 770-780	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	⑯b
479	Hao, Chunyan; Eng, Margaret L.; Sun, Fengrong; Morrissey, Christy A.	2018	Part-per-trillion LC-MS/MS determination of neonicotinoids in small volumes of songbird plasma	Science of the Total Environment (2018), 644, 1080-1087	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱(種子摂取後の鳥(スズメ目)の血中濃度測定)
480	Emam, Hazem; Ahmed, Eman; Abdel-Daim, Mohamed	2018	Antioxidant capacity of omega-3-fatty acids and vitamin E against imidacloprid -induced hepatotoxicity in Japanese quails	Environmental Science and Pollution Research (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	イミダクロプリドにより誘発される日本ウズラの肝毒性がオメガ―3-脂肪酸やビタミンEで緩和されるかを肝酵素を指標に調査。
481	Cheng, Shenhang; Lin, Ronghua; Wang, Limin; Qiu, Qianying; Qu, Mengmeng; Ren, Xiaodong; Zong, Fulin; Jiang, Hui; Yu, Caihong	2018	Comparative susceptibility of thirteen selected pesticides to three different insect egg parasitoid Trichogramma species	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 166, 86-91	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
482	Meikle, William G.; Adamczyk, John J.; Weiss, Milagra; Gregorc, Ales	2018	Effects of bee density and sublethal imidacloprid exposure on cluster temperatures of caged honey bees	Apidologie (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱(ミツバチの巣内密度の影響に主眼)
483	Van Dooremalen, Coby; Cornelissen, Bram; Poleij-Hok-Ahin, Chula; Blacquiere, Tjeerd Van Dooremalen, Coby; Blacquiere, Tjeerd	2018	Single and interactive effects of Varroa destructor, Nosema spp., and imidacloprid on honey bee colonies (Apis mellifera)	ECOSPHERE, (AUG 2018) Vol. 9, No. 8. ISSN: 2150-8925.	EPA	#1; Appendix 2-2	ヘギイタダニやノゼマ原虫感染ミツバチでの相互作用。
484	Mogren, Christina L.; Margotta, Joseph; Danka, Robert G.; Healy, Kristen Mogren, Christina L.; Healy, Kristen Mogren, Christina L. Danka, Robert G.	2018	Supplemental carbohydrates influence abiotic stress resistance in honey bees	JOURNAL OF APICULTURAL RESEARCH, (20 OCT 2018) Vol. 57, No. 5, pp. 682-689. ISSN: 0021-8839.	EPA	#1; Appendix 2-2	投与液中濃度(1濃度)は記載されているが、摂取量が不明。
485	Lamsa, Juho; Kuusela, Erno; Tuomi, Juha; Juntunen, Sini; Watts, Phillip C.	2018	Low dose of neonicotinoid insecticide reduces foraging motivation of bumblebees	Proceedings of the Royal Society B: Biological Sciences (2018), 285(1883), 20180506/1-20180506/9	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱

486	Crall, James D.; Switzer, Callin M.; Oppenheimer, Robert L.; Ford Versypt, Ashlee N.; Dey, Biswadip; Brown, Andrea; Eyster, Mackay; Guerin, Claire; Pierce, Naomi E.; Combes, Stacey A.; De Bivort, Benjamin L.	2018	Neonicotinoid exposure disrupts bumblebee nest behavior , social networks, and thermoregulation	Science (Washington, DC, United States) (2018), 362(6415), 683-686	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
487	Naga, K. L.; Rana, B. S.; Meena, A. K.; Jain, H. K.	2018	Evaluation of insecticides with bio-agents against natural enemies of mustard aphid.	Journal of Entomological Research (2018) , Volume 42, Number 3, pp. 369-372, 12 refs. ISSN: 0378-9519 DOI: 10.5958/0974-4576.2018.00061.0 Published by: Malhotra Publishing House, New Delhi	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
488	Nyoka, Ngitheni Winnie-Kate; Kanyile, Sthandiwe Nomthandazo; Bredenhand, Emile; Prinsloo, Godfried Jacob; Voua Otomo, Patricks	2018	Biochar alleviates the toxicity of imidacloprid and silver nanoparticles (AgNPs) to Enchytraeus albidus (Oligochaeta)	Environmental Science and Pollution Research (2018), 25(11), 10937-10945	EPA	#1; Chapter 2, p 2-41 (Figure 2-21)	⑯b
489	Iqbal J; Alqarni A S; Raweh H S A	2018	Effect of Sub - lethal Doses of Imidacloprid on Learning and Memory Formation of Indigenous Arabian Bee (Apis mellifera jemenitica Ruttner) Adult Foragers.	Neotropical entomology, (2018 Nov 26) . Electronic Publication Date: 26 Nov 2018	EPA	#1; Appendix 2-2	⑭ ⑱
490	Farooq, Muzammil; Freed, Shoaib	2018	Mortality , Biological, and Biochemical Response of Musca domestica (Diptera: Muscidae) to Selected Insecticides.	Journal of Entomological Science, (JAN 2018) Vol. 53, No. 1, pp. 27-45.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-45 (Figure 2-24)	⑯b
491	Raby, Melanie; Zhao, Xiaoming; Hao, Chunyan; Poirier, David G.; Sibley, Paul K.	2018	Relative chronic sensitivity of neonicotinoid insecticides to Ceriodaphnia dubia and Daphnia magna	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 163, 238-244	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7)	⑯b
492	Ravaiano, Samira Veiga; Barbosa, Wagner Faria; Tome, Hudson Vaner Ventura; Campos, Lucio Antonio De Oliveira; Martins, Gustavo Ferreira	2018	Acute and oral exposure to imidacloprid does not affect the number of circulating hemocytes in the stingless bee Melipona quadrifasciata post immune challenge	Pesticide Biochemistry and Physiology (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
493	Iturburu, Fernando G.; Bertrand, Lidwina; Mendieta, Julieta R.; Ame, Maria V.; Menone, Mirta L.	2018	An integrated biomarker response study explains more than the sum of the parts: Oxidative stress in the fish Australoheros facetus exposed to imidacloprid	Ecological Indicators (2018), 93, 351-357	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b ⑰
494	Shoukat, Rana Fartab; Freed, Shoaib; Ahmad, Kanwar Waqas; Ateeq-Ur-Rehman Shoukat, Rana Fartab; Ahmad, Kanwar Waqas Ateeq-Ur-Rehman	2018	Assessment of Binary Mixtures of Entomopathogenic Fungi and Chemical Insecticides on Biological Parameters of Culex pipiens (Diptera: Culicidae) under Laboratory and Field Conditions	PAKISTAN JOURNAL OF ZOOLOGY, (FEB 2018) Vol. 50, No. 1, pp. 299-309. ISSN: 0030-9923.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
495	Accinelli, Cesare; Abbas, Hamed K.; Little, Nathan S.; Kotowicz, Jeremy K.; Shier, W. Thomas	2018	Biological control of aflatoxin production in corn using non-aflatoxigenic Aspergillus flavus administered as a bioplastic-based seed coating.	Crop Protection, (MAY 2018) Vol. 107, pp. 87-92.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

496	Hong, Xiangsheng; Zhao, Xu; Tian, Xue; Li, Jiasu; Zha, Jinmiao	2018	Changes of hematological and biochemical parameters revealed genotoxicity and immunotoxicity of neonicotinoids on Chinese rare minnows (Gobiocypris rarus)	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 233, 862-871	EPA NTP	#1; Appendix 2-2 #9	⑯b
497	Dubey, S.C.; Singh, Birendra; Tripathi, Aradhika	2018	Integrated management of wet root rot, yellow mosaic, and leaf crinkle diseases of urdbean by seed treatment and foliar spray of insecticide, fungicide, and biocontrol agent	Crop Protection (1 Oct 2018) Volume 112, pp. 269-273, 28 refs. CODEN: CRPTD6 ISSN: 0261-2194 DOI: 10.1016/j.cropro.2018.06.012 Published by: Elsevier Ltd,	EPA	#1; Appendix 2-2	④
498	Chakraborti,S., and P. Karmakar	2018	Rationalizing Pest Management in Sugarcane	Journal of Entomological Research 42(4):479	EPA	#1; Appendix 2-2	④
499	Thube,S.H., G.K. Mahapatro, and M.B. Arun Kumar	2018	In Vitro Evaluation of Insecticides, Bio-Fungicide and Bio-Fertilizer for Strategic and Eco-Friendly Combinatorial Seed Treatments in Chickpea	Proceedings of the National Academy of Sciences, India Section B: Biological Sciences volume 88, pages 645–654 (2018)	EPA	#1; Appendix 2-2	④
500	Antwi, Frank B.; Shrestha, Govinda; Reddy, Gadi V. P.; Jaronski, Stefan T. Antwi, Frank B.; Reddy, Gadi V. P. Jaronski, Stefan T.	2018	Entomopathogens in conjunction with imidacloprid could be used to manage wireworms (Coleoptera: Elateridae) on spring wheat	CANADIAN ENTOMOLOGIST, (FEB 2018) Vol. 150, No. 1, pp. 124-139. ISSN: 0008-347X.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
501	Nelson,P.N.	2018	Conservation Biological Control in North Carolina Flue-Cured Tobacco, Focused on the Predator Jalysus wickhami Van Duzee (Hemiptera: Berytidae)	Ph.D.Thesis, North Carolina State University, Raleigh, NC:124 p.	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3-4	④
502	Erban Tomas; Sopko Bruno; Talacko Pavel; Harant Karel; Kadlikova Klara; Halesova Tatana; Riddellova Katerina; Pekas Apostolos	2018	Chronic exposure of bumblebees to neonicotinoid imidacloprid suppresses the entire mevalonate pathway and fatty acid synthesis.	Journal of proteomics, (2018 Dec 21) . Electronic Publication Date: 21 Dec 2018	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
503	Walter, D. E.; Stirling, G. R.	2018	Effect of pesticides on microarthropods in sugarcane soils	Proceedings of the Conference of the Australian Society of Sugar Cane Technologists (2018), 40th, 71-77	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
504	Sharma, Anket; Kumar, Vinod; Yuan, Huwei; Kanwar, Mukesh Kumar; Bhardwaj, Renu; Thukral, Ashwani Kumar; Zheng, Bingsong	2018	Jasmonic Acid Seed Treatment Stimulates Insecticide Detoxification in Brassica juncea L.	Frontiers in Plant Science, (NOV 2 2018) Vol. 9, pp. Article No.: 1609. ISSN: 1664-462X. E-ISSN: 1664-462X.	EPA	#1; Appendix 2-2	④
505	Shakir, Shakirullah Khan; Irfan, Shahid; Akhtar, Basreen; Rehman, Shafiq Ur; Daud, Muhammad Khan; Taimur, Nadia; Azizullah, Azizullah	2018	Pesticide-induced oxidative stress and antioxidant responses in tomato (Solanum lycopersicum) seedlings	Ecotoxicology (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	④
506	Moncaleano-Nino, Angela M.; Luna-Acosta, Andrea; Gomez-Cubillos, Maria Camila; Villamil, Luisa; Ahrens, Michael J.	2018	Cholinesterase activity in the cup oyster Saccostrea sp. exposed to chlorpyrifos, imidacloprid , cadmium and copper	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 151, 242-254	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

507	Tian, Xue; Yang, Wenjie; Wang, Dong; Zhao, Yue; Yao, Ruihua; Ma, Lekuan; GE, Chazhong; Li, Xiaoliang; Huang, Zeyu; He, Li; Jiao, Wentao; Lin, Aijun	2018	Chronic brain toxicity response of juvenile Chinese rare minnows (Gobiocypris rarus) to the neonicotinoid insecticides imidacloprid and nitenpyram	Chemosphere (2018), 210, 1006-1012	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
508	Hedau, Madhuri; Wankhede, Vaishali; Wade, M.R.	2018	Effect of Butea monosperma feeding in ameliorating the toxicity of imidacloprid in liver in Japanese quails .	Indian Journal of Animal Research, (2018) Vol. 52, No. 12, pp. 1766-1769. Refs: 17 ISSN: 0367-6722	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
509	Kovacevic, Vera; Simpson, Andre J.; Simpson, Myrna J.	2018	Evaluation of Daphnia magna metabolic responses to organic contaminant exposure with and without dissolved organic matter using 1H nuclear magnetic resonance (NMR)-based metabolomics	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 164, 189-200	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
510	Alvim, Tiago Tomiama; Martinez, Claudia Bueno Dos Reis	2018	Genotoxic and oxidative damage in the freshwater teleost Prochilodus lineatus exposed to the insecticides lambda-cyhalothrin and imidacloprid alone and in combination	Mutation Research, Genetic Toxicology and Environmental Mutagenesis (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
511	Seide, Vanessa Eler; Bernardes, Rodrigo Cupertino; Pereira, Eliseu Jose Guedes; Lima, Maria Augusta Pereira	2018	Glyphosate is lethal and Cry toxins alter the development of the stingless bee Melipona quadrifasciata	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2018), 243(Part_B), 1854-1860	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
512	Hu, Y.-T.; Tang, C.-K.; Wu, C.-P.; Wu, P.-C.; Yang, E.-C.; Tai, C.-C.; Wu, Y.-L.	2018	Histone deacetylase inhibitor treatment restores memory-related gene expression and learning ability in neonicotinoid-treated Apis mellifera	Insect Molecular Biology (2018), 27(4), 512-521	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
513	Walderdorff, Louise; Laval-Gilly, Philippe; Bonnefoy, Antoine; Falla-Angel, Jairo	2018	Imidacloprid intensifies its impact on honeybee and bumblebee cellular immune response when challenged with LPS (lippopolysacharide) of Escherichia coli	Journal of Insect Physiology (2018), 108, 17-24	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
514	Wang, Yinghuan; Han, Yongtao; Xu, Peng; Guo, Baoyuan; Li, Wei; Wang, Xiangyun	2018	The metabolism distribution and effect of imidacloprid in chinese lizards (Eremias argus) following oral exposure	Ecotoxicology and Environmental Safety (2018), 165, 476-483	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
515	Gao, Hui-Ju; Sun, Yong-Liang; Song, Gui-Zhen; Su, Bin; Zhang, Meng-Meng; Ren, Chun-Jiu; Wang, Yan-Wen	2018	Preventive effects of N-acetyl-L-cysteine against imidacloprid intoxication on Bombyx mori larvae	Archives of Insect Biochemistry and Physiology (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
516	He Zhan; Liu Yuan; Wang Lei; Guo Qiu; Ali Shaukat; Chen Xiao-Sheng; Qiu Bao-Li	2018	Risk Assessment of Two Insecticides on Encarsia formosa, Parasitoid of Whitefly Bemisia tabaci.	Insects, (2018 Sep 11) Vol. 9, No. 3. Electronic Publication Date: 11 Sep 2018	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
517	Iturburu, Fernando G.; Simoniello, Maria F.; Medici, Sandra; Panzeri, Ana M.; Menone, Mirta L.	2018	Imidacloprid Causes DNA Damage in Fish: Clastogenesis as a Mechanism of Genotoxicity	Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology (2018) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	DNA損傷を調べているが、死亡は見ておらず、リスク評価に用いるエンドポイントが得られていない。
518	Hao, Zhong-Ping; Huang, Fang; Hou, Shu-Min; Yan, Feng-Ming Hao, Zhong-Ping; Hou, Shu-Min Huang, Fang Yan, Feng-Ming	2019	Varietal differences in response to imidacloprid seed treatment in germination and early seedling growth of oilseed rape	SEED SCIENCE AND TECHNOLOGY, (APR 2019) Vol. 47, No. 1, pp. 1-12. ISSN: 0251-0952.	EPA	#1; Appendix 2-3, p 43-44	④
519	Singh,N., N.S. Bhadauria, and P. Singh	2019	Bioefficacy of Plant Extracts Against Mustard Aphid and Their Natural Enemies	FLORA AND FAUNA, 2019 Vol. 25 No. 1 PP 31-33	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

520	Al-Badran, Ali Abdulameer; Fujiwara, Masami; Mora, Miguel A.	2019	Effects of insecticides, fipronil and imidacloprid, on the growth, survival, and behavior of brown shrimp Farfantepenaeus aztecus	PLoS One (2019), 14(10), e0223641	EPA	#1; Chapter 2, p 2-23 (Figure 2-9); Appendix 2-3, p 14-15	⑯b
521	Naiara Gomes, Ingrid; Ingred Castelan Vieira, Kamilla; Moreira Gontijo, Lessando; Canto Resende, Helder	2019	Honeybee survival and flight capacity are compromised by insecticides used for controlling melon pests in Brazil	Ecotoxicology (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑭ ⑰
522	Chara-Serna, A.M.; Epele, Luis B.; Morrissey, Christy A.; Richardson, John S.	2019	Nutrients and sediment modify the impacts of a neonicotinoid insecticide on freshwater community structure and ecosystem functioning.	Science of the Total Environment, (20 November 2019) Vol. 692, pp. 1291-1303. Refs: 99 ISSN: 0048-9697; E-ISSN: 1879-1026 CODEN: STEVA8	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
523	Challa, G. K.; Firake, D. M.; Behere, G. T.	2019	Bio-pesticide applications may impair the pollination services and survival of foragers of honey bee, Apis cerana Fabricius in oilseed brassica	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019), 249, 598-609	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23)	⑭ ⑯b
524	Hayasaka, Daisuke; Kobashi, Koji; Hashimoto, Koya	2019	Community responses of aquatic insects in paddy mesocosms to repeated exposures of the neonicotinoids imidacloprid and dinotefuran	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 175, 272-281	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
525	Rezac Milan; Rezacova Veronika; Heneberg Petr	2019	Contact application of neonicotinoids suppresses the predation rate in different densities of prey and induces paralysis of common farmland spiders.	Scientific reports, (2019 Apr 05) Vol. 9, No. 1, pp. 5724. Electronic Publication Date: 5 Apr 2019	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
526	Pazini, Juliano De Bastos; Padilha, Aline Costa; Cagliari, Deise; Bueno, Flavio Amaral; Rakes, Matheus; Zotti, Moises Joao; Martins, Jose Francisco Da Silva; Grutzmacher, Anderson Dionei	2019	Differential impacts of pesticides on Euschistus heros (Hem.: Pentatomidae) and its parasitoid Telenomus podisi (Hym.: Platygastridae)	Scientific Reports (2019), 9(1), 1-10	EPA	#1; Chapter 2, p 2-8, 2-9, 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
527	Oliver, Rebecca; Fuhrmann, Marine; Hick, Paul	2019	Effect of air exposure , handling stress and imidacloprid on the susceptibility of Crassostrea gigas to Ostreid herpesvirus 1 (OsHV-1).	Aquaculture Environment Interactions, (2019) Vol. 11, pp. 685-699. E-ISSN: 1869-7534.	EPA	#1; Chapter 2, p 2-23 (Figure 2-9)	⑯b
528	Shan, Yuan; Yan, Saihong; Hong, Xiangsheng; Zha, Jinmiao; Qin, Jianhui	2019	Effect of imidacloprid on the behavior , antioxidant system, multixenobiotic resistance, and histopathology of Asian freshwater clams (Corbicula fluminea)	Aquatic Toxicology (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
529	Hong, Xiangsheng; Zha, Jinmiao	2019	Fish behavior : A promising model for aquatic toxicology research	Science of the Total Environment (2019), 686, 311-321	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
530	Jacob, Cynthia Renata De Oliveira; Zanardi, Odimar Zanuzo; Malaquias, Jose Bruno; Souza Silva, Carina Aparecida; Yamamoto, Pedro Takao	2019	The impact of four widely used neonicotinoid insecticides on Tetragonisca angustula (Latreille) (Hymenoptera: Apidae)	Chemosphere (2019), 224, 65-70	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
531	Neury-Ormanni, Julie; Doose, Caroline; Majdi, Nabil; Vedrenne, Jacky; Morin, Soizic; Hoess, Sebastian; Traunspurger, Walter	2019	Tolerance of free-living nematode species to imidacloprid and diuron.	Invertebrate Biology, (DEC 2019) Vol. 138, No. 4, pp. Article No.: e12272. ISSN: 1077-8306. E-ISSN: 1744-7410.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

532	De Lima E Silva, Claudia; De Rooij, Winona; Verweij, Rudo A.; Van Gestel, Cornelis A. M.	2019	Toxicity in Neonicotinoids to Folsima candida and Eisenia andrei	Environmental Toxicology and Chemistry (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
533	Bandeira, Felipe Ogliari; Alves, Paulo Roger Lopes; Hennig, Thuanne Braulio; Schiehl, Aline; Cardoso, Elke Jurandy Bran Nogueira; Baretta, Dilmar	2019	Toxicity of imidacloprid to the earthworm Eisenia andrei and collembolan Folsomia candida in three contrasting tropical soils	Journal of Soils and Sediments (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-8, 2-36, 2-41, 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
534	Ewere, Endurance E.; Powell, Daniel; Rudd, David; Reichelt-Brushett, Amanda; Mouatt, Peter; Voelcker, Nicolas H.; Benkendorff, Kirsten	2019	Uptake, depuration and sublethal effects of the neonicotinoid, imidacloprid , exposure in Sydney rock oysters	Chemosphere (2019), 230, 1-13	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
535	Macaulay, Samuel J.; Buchwalter, David B.; Matthaei, Christoph D.	2019	Water temperature interacts with the insecticide imidacloprid to alter acute lethal and sublethal toxicity to mayfly larvae	New Zealand Journal of Marine and Freshwater Research (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b
536	Skouras, Panagiotis J.; Brokaki, Marina; Stathas, George J.; Demopoulos, Vasilios; Louloudakis, Giannis; Margaritopoulos, John T.	2019	Lethal and sub-lethal effects of imidacloprid on the aphidophagous coccinellid hippodamia variegata	Chemosphere (2019), 229, 392-400	EPA	#1; Appendix 2-6, p 4	⑯b
537	Rezac Milan; Rezacova Veronika; Heneberg Petr	2019	Neonicotinoid insecticides limit the potential of spiders to re-colonize disturbed agroecosystems when using silk-mediated dispersal.	Scientific reports, (2019 Aug 22) Vol. 9, No. 1, pp. 12272. Electronic Publication Date: 22 Aug 2019	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
538	Addy-Orduna, Laura M.; Brodeur, Julie C.; Mateo, Rafael	2019	Oral acute toxicity of imidacloprid , thiamethoxam and clothianidin in eared doves: A contribution for the risk assessment of neonicotinoids in birds	Science of the Total Environment (2019), 650(Part_1), 1216-1223	EPA	#1; Chapter 2, p 2-27	⑭
539	Jones Asher G; Hoover Kelli; Pearsons Kirsten; Tooker John F; Felton Gary W	2019	Potential Impacts of Translocation of Neonicotinoid Insecticides to Cotton (Gossypium hirsutum (Malvales: Malvaceae)) Extrafloral Nectar on Parasitoids.	Environmental entomology, (2019 Dec 27) . Electronic Publication Date: 27 Dec 2019	EPA	#1; Appendix 2-6, p 3	⑯b
540	Booth, Steven R.; Patten, Kim; New, Leslie	2019	Response of estuarine benthic invertebrates to field applications of insecticide	Estuarine, Coastal and Shelf Science (2019), 218, 86-94	EPA	#1; Appendix 2-2	⑰
541	Americo-Pinheiro, Juliana Heloisa Pine; Da Cruz, Claudinei; Aguiar, Mario Mamede; Torres, Nadia Hortense; Ferreira, Luiz Fernando Romanholo; Machado-Neto, Joaquim Goncalves	2019	Sublethal Effects of Imidacloprid in Hematological Parameters of Tilapia (Oreochromis niloticus)	Water, Air, and Soil Pollution (2019), 230(8), 1-7	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b ⑱
542	Bebane P S A; Hunt B J; Pegoraro M; Jones A R C; Marshall H; Rosato E; Mallon E B	2019	The effects of the neonicotinoid imidacloprid on gene expression and DNA methylation in the buff-tailed bumblebee Bombus terrestris.	Proceedings. Biological sciences, (2019 Jun 26) Vol. 286, No. 1905, pp. 20190718. Electronic Publication Date: 19 Jun 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
543	Muth, F.; Leonard, A. S.	2019	A neonicotinoid pesticide impairs foraging, but not learning, in free-flying bumblebees.	Scientific Reports, (MAR 18 2019) Vol. 9, pp. Article No.: 4764. ISSN: 2045-2322. E-ISSN: 2045-2322.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

544	Kremer Aspen N; King Bethia H	2019	A Neonicotinoid Affects the Mating Behavior of Spalangia endius (Hymenoptera: Pteromalidae), a Biological Control Agent of Filth Flies.	Environmental entomology, (2019 Mar 15) . Electronic Publication Date: 15 Mar 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
545	James David G	2019	A Neonicotinoid Insecticide at a Rate Found in Nectar Reduces Longevity but Not Oogenesis in Monarch Butterflies, Danaus plexippus (L.). (Lepidoptera: Nymphalidae).	Insects, (2019 Sep 01) Vol. 10, No. 9. Electronic Publication Date: 1 Sep 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
546	Eng, Margaret L.; Stutchbury, Bridget J. M.; Morrissey, Christy A.	2019	A neonicotinoid insecticide reduces fueling and delays migration in songbirds	Science (Washington, DC, United States) (2019), 365(6458), 1177-1180	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱(渡り鳥の渡り(移動)への影響)
547	Anderson, Nicholas L.; Harmon-Threatt, Alexandra N.	2019	Chronic contact with realistic soil concentrations of imidacloprid affects the mass, immature development speed, and adult longevity of solitary bees .	Scientific Reports, (MAR 6 2019) Vol. 9, pp. Article No.: 3724. ISSN: 2045-2322. E-ISSN: 2045-2322.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
548	Kremer, A. N.; King, B. H.	2019	Decaying organic matter does not remove sublethaleffects of imidacloprid on mating in Spalangia endius(Hymenoptera: Pteromalidae), a parasitoid of filth flies	Journal of Economic Entomology (2019), 112(5), toz156	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
549	Burgess, Edwin R., IV.; Watkins, Sydney M.; King, Bethia H.; Chantos-Davidson, Karley; Kremer, Aspen N.; Tournear, Jennifer C.; Morrow, Joseph; Hagen, Timothy J.; Gaillard, Elizabeth R.	2019	Dissemination of imidacloprid through dairy cattle manure and its effect on the biological control agent, Spalangia endius (Hymenoptera: Pteromalidae), and a filth fly host, Musca domestica (Diptera: Muscidae)	Journal of Economic Entomology (2019), 112(2), 974-980	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
550	Wu, Chung-Hsin; Lin, Ching-Lung; Wang, Sheue-Er; Lu, Chen-Wen	2019	Effects of imidacloprid , a neonicotinoid insecticide, on the echolocation system of insectivorous bats	Pesticide Biochemistry and Physiology (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
551	Butt, Abida; Talib, Rabia; Khan, Muhammad Xaaceph	2019	Effects of insecticides on the functional response of spider Oxyopes javanus against aphid Sitobion avenae	International Journal of Agriculture and Biology (2019), 22(3), 503-509	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
552	Yang, Lu; Shen, Qiuxuan; Zeng, Tao; Li, Jianzhong; Li, Wei; Wang, Yinghuan	2019	Enrichment of imidacloprid and its metabolites in lizards and its toxic effects on gonads	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
553	Morales, Sinue I.; Martinez, Ana M.; Figueroa, Jose I.; Campos-Garcia, Jesus; Gomez-Tagle, Alberto; Lobit, Philippe; Smagghe, Guy; Pineda, Samuel	2019	Foliar persistence and residual activity of four insecticides of different mode of action on the predator Engytatus varians (Hemiptera: Miridae)	Chemosphere (2019), 235, 76-83	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
554	Ewere, Endurance E.; Reichelt-Brushett, Amanda; Benkendorff, Kirsten	2019	Imidacloprid and formulated product impacts the fatty acids and enzymatic activities in tissues of Sydney rock oysters, Saccostrea glomerata	Marine Environmental Research (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-23 (Figure 2-9)	⑯b
555	Skouras, Panagiotis J.; Stathas, George J.; Demopoulos, Vasilios; Louloudakis, Giannis; Margaritopoulos, John T.	2019	The effect of five insecticides on the predators Coccinella septempunctata and Hippodamia variegata	Phytoparasitica (2019), 47(2), 197-205	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

556	Zhu, Yu Cheng; Yao, Jianxiu; Adamczyk, John	2019	Long-term risk assessment on noneffective and effective toxic doses of imidacloprid to honeybee workers	Journal of Applied Entomology (2019), 143(1-2), 118-128	EPA	#1; Appendix 2-2	⑭
557	Wang, Xing; Zhu, Xinping; Peng, Qi; Wang, Yanhua; GE, Jing; Yang, Guiling; Wang, Xinquan; Cai, Leiming; Shen, Weifeng	2019	Multi-level ecotoxicological effects of imidacloprid on earthworm (Eisenia fetida)	Chemosphere (2019), 219, 923-932	EPA	#1; Chapter 2, p 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
558	Kenna Daniel; Cooley Hazel; Pretelli Ilaria; Ramos Rodrigues Ana; Gill Steve D; Gill Richard J	2019	Pesticide exposure affects flight dynamics and reduces flight endurance in bumblebees.	Ecology and evolution, (2019 May) Vol. 9, No. 10, pp. 5637-5650. Electronic Publication Date: 29 Apr 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
559	Mansoor, Muhammad Mudassir; Shad, Sarfraz Ali	2019	Resistance, its stability and reversion rate of resistance to imidacloprid , indoxacarb and chlorfenapyr in a field population of green lacewing Chrysoperla carnea (Stephens) (Neuroptera: Chrysopidae)	Archives of Phytopathology and Plant Protection (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
560	Zhu Yu-Cheng; Wang Yanhua; Portilla Maribel; Parys Katherine; Li Wenhong	2019	Risk and Toxicity Assessment of a Potential Natural Insecticide, Methyl Benzoate, in Honey Bees (Apis mellifera L.).	Insects, (2019 Nov 01) Vol. 10, No. 11. Electronic Publication Date: 1 Nov 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	⑭
561	Al Naggar, Yahya; Giesy, John P.; El Kholy, Samar	2019	Sublethal effects of chronic exposure to chlorpyrifos or imidacloprid insecticides or their binary mixtures on Culex pipiens mosquitoes	Physiological Entomology (2019), 44(2), 123-132	EPA	#1; Chapter 2, p 2-21 (Figure 2-7), 2-22 (Figure 2-8)	⑯b
562	Avery,P.B., V. Kumar, E.A. Skvarch, C.M. Mannion, C.A. Powell, C.L. Mckenzie, and L.S. Osborne	2019	An Ecological Assessment of Isaria fumosorosea Applications Compared to a Neonicotinoid Treatment for Regulating Invasive Ficus Whitefly	J Fungi (Basel). 2019 Jun; 5(2): 36	EPA	#1; Appendix 2-2	④
563	Liang,Y.J., X.Q. Zhang, L. Yang, X.H. Liu, L.T. Yang, and Y.R. Li	2019	Impact of Seed Coating Agents on Single-Bud Seedcane Germination and Plant Growth in Commercial Sugarcane Cultivation	Sugar Tech volume 21, pages383–387 (2019)	EPA	#1; Appendix 2-2	④
564	Dani, Vivek D.; Lankadurai, Brian P.; Nagato, Edward G.; Simpson, Andre J.; Simpson, Myrna J.	2019	Comparison of metabolomic responses of earthworms to sub - lethal imidacloprid exposure in contact and soil tests	Environmental Science and Pollution Research (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
565	Fuu, Iiantao; Zhaou, Huanhuan; Anu, Yuxing; Luu, Yinglin; Chenu, Lijun; Daiu, Sixing; Gong, Hengliang; Sun, Donglei	2019	Spatial, temporal distribution and efficacy of imidacloprid via drip irrigation in sugarcane and soil applied in South China	Fresenius Environmental Bulletin (2019), 28(11A), 8540-8547	EPA	#1; Appendix 2-2	⑰
566	Sharma, Anket; Yuan, Huwei; Kumar, Vinod; Ramakrishnan, M.; Kohli, Sukhmeen Kaur; Kaur, Ravdeep; Thukral, Ashwani Kumar; Bhardwaj, Renu; Zheng, Bingsong	2019	Castasterone attenuates insecticide induced phytotoxicity in mustard	Ecotoxicology and Environmental Safety (2019), 179, 50-61	EPA	#1; Appendix 2-2	④
567	Faria, Melissa; Bedrossiantz, Juliette; Prats, Eva; Rovira Garcia, Xavier; Gomez-Canela, Cristian; Pina, Benjamin; Raldua, Demetrio	2019	Deciphering the mode of action of pollutants impairing the fish larvae escape response with the vibrational startle response assay	Science of the Total Environment (2019), 672, 121-128	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱

568	Milosavljevic, Ivan; Esser, Aaron D.; Murphy, Kevin M.; Crowder, David W.	2019	Effects of imidacloprid seed treatments on crop yields and economic returns of cereal crops	Crop Protection (2019), 119, 166-171	EPA	#1; Appendix 2-2	④
569	Liu, Wei; Tian, Jiahua; Hou, Nannan; Yu, Na; Zhang, Yixi; Liu, Zewen	2019	Identification, genomic organization and expression pattern of glutathione transferase in Pardosa pseudoannulata	Comparative Biochemistry and Physiology, Part D: Genomics and Proteomics (2019) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
570	Lukaszewicz German; Iturburu Fernando G; Garanzini Daniela S; Menone Mirta L; Pflugmacher Stephan	2019	Imidacloprid modifies the mitotic kinetics and causes both aneugenic and clastogenic effects in the macrophyte Bidens laevis L.	Heliyon, (2019 Jul) Vol. 5, No. 7, pp. e02118. Electronic Publication Date: 24 Jul 2019	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
571	Li, Biao; Yang, Mei; Shi, Rui; Ye, Min	2019	Insecticidal Activity of Natural Capsaicinoids Against Several Agricultural Insects	Natural Product Communications (2019), 14(7), 1934578X19862695	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
572	Lv, Yueying; Bing, Qizheng; Lv, Zhanjun; Xue, Jiangdong; Li, Siyu; Han, Bing; Yang, Qingyue; Wang, Xiaoqiao; Zhang, Zhigang	2020	Imidacloprid -induced liver fibrosis in quails via activation of the TGF-beta 1/Smad pathway.	Science of the Total Environment, (FEB 25 2020) Vol. 705, pp. Article No.: 135915.	EPA	#1; Appendix 2-3, p 30	鳥類の肝臓への影響を調べており、日本の評価に用いることが可能なエンドポイントは報告されていない。
573	Fioresi, Vinicius Sartori; Vieira, Barbara De Cassia Ribeiro; Salabert De Campos, Jose Marcello; Souza, Tatiana Da Silva	2020	Cytogenotoxic activity of the pesticides imidacloprid and iprodione on Allium cepa root meristem	Environmental Science and Pollution Research (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-3, p 38-39	タマネギの根分裂に対する毒性
574	Neury-Ormanni, Julie; Doose, Caroline; Majdi, Nabil; Vedrenne, Jacky; Traunspurger, Walter; Morin, Soizic	2020	Selective grazing behaviour of chironomids on microalgae under pesticide pressure	Science of the Total Environment (2020), 730, 138673	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱ユスリカの摂食行動への影響
575	Cunha Pereira Renata; Faria Barbosa Wagner; Pereira Lima Maria Augusta; Vieira Jose Olivio Lopes Jr; Carvalho Guedes Raul Narciso; Rodrigues Da Silva Brenda Karina; Dias Barbosa Guilherme Mateus; Lemes Fernandes Flavio	2020	Toxicity of botanical extracts and their main constituents on the bees Partamona helleri and Apis mellifera.	Ecotoxicology (London, England), (2020 Mar 13) . Electronic Publication Date: 13 Mar 2020	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	評価書に掲載されているものの、SSDに使用されておらず、評価に利用されていない。接触毒性試験は、容器に薬剤を噴霧後にミツバチを3時間放しており、ミツバチあたりの暴露量が求められない。経口毒性試験は、摂餌量が報告されておらず暴露量が不明であること、20分後に全死したとあるが、死亡発現までの時間がイミダクロプリドの投与としては極端に短いこと、0.0002-3.988ng/μLの幅広い用量で実施したにもかかわらず、用量と死亡の関係が示されておらず、用量反応性が不明であること、結果がLC50 0.09ng/beeとされておりLC/LDまたは単位に誤記があること、LD50 0.09ng/beeとすると他のミツバチを用いた各種文献等のLD50値より極端に低い値であることから、報告されている結果に対して疑義が強い。

576	Almasri, Hanine; Tavares, Daiana Antonia; Pioz, Maryline; Sene, Deborah; Tchamitchian, Sylvie; Cousin, Marianne; Brunet, Jean-Luc; Belzunces, Luc P.	2020	Mixtures of an insecticide, a fungicide and a herbicide induce high toxicities and systemic physiological disturbances in winter Apis mellifera honey bees .	Ecotoxicology and Environmental Safety, (15 October 2020) Vol. 203. arn. 111013. Refs: 97 ISSN: 0147-6513; E-ISSN: 1090-2414 CODEN: EESADV	EPA	#1; Appendix 2-2	ミツバチに対してイミダクロプリド、ジフェノコナゾール、グリホサートを単独または混合で20日間投与(60%スクロース, 0.1, 1, 10μg/L)。既存のデータから本濃度設定は死亡の増加は予想されないが、1μg/Lで死亡の有意な増加が認められている(用量反応性のない死亡の増加)。また、イミダクロプリドよりもグリホサートのほうが死亡が多い。イミダクロプリドについて濃度分析しているがGC-MS/MSで行っており、定量が可能か疑問である。以上より暴露が適切になされているか疑義がある。
577	Delpuech, Jean-Marie	2020	Superparasitism by a parasitoid wasp: The absence of sublethal effects from the neonicotinoid insecticide imidacloprid enlightens the specificity of the cholinergic pathway involved	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020), 201, 110809	EPA	#1; Chapter 2, p 2-40 (Figure 2-20)	⑯b
578	Reid, Rebecca J.; Troczka, Bartlomiej J.; Kor, Laura; Randall, Emma; Williamson, Martin S.; Field, Linda M.; Nauen, Ralf; Bass, Chris; Davies, T. G. Emyr	2020	Assessing the acute toxicity of insecticides to the buff-tailed bumblebee (Bombus terrestris audax)	Pesticide Biochemistry and Physiology (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-44 (Figure 2-23)	⑯b
579	Bandeira, Felipe Ogliari; Lopes Alves, Paulo Roger; Hennig, Thuanne Braulio; Toniolo, Tania; Natal-Da-Luz, Tiago; Baretta, Dilmar	2020	Effect of temperature on the toxicity of imidacloprid to Eisenia andrei and Folsomia candida in tropical soils	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 267, 115565	EPA	#1; Chapter 2, p 2-46, 2-47 (Figure 2-25)	⑯b
580	Hong, Yuhang; Huang, Yi; Wu, Shu; Yang, Xiaozhen; Dong, Yanzhen; Xu, Dayong; Huang, Zhiqiu	2020	Effects of imidacloprid on the oxidative stress, detoxification and gut microbiota of Chinese mitten crab, Eriocheir sinensis	Science of the Total Environment (2020), 729, 138276	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
581	Butcherine, Peter; Kelaher, Brendan P.; Taylor, Matthew D.; Barkla, Bronwyn J.; Benkendorff, Kirsten	2020	Impact of imidacloprid on the nutritional quality of adult black tiger shrimp (Penaeus monodon)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Chapter 2, p 2-23 (Figure 2-9)	⑱
582	Naiel, Mohammed A. E.; Ismael, Nahla E. M.; Abd El-Hameed, Samah A. A.; Amer, Mahmoud S.	2020	The antioxidative and immunity roles of chitosan nanoparticle and vitamin C-supplemented diets against imidacloprid toxicity on Oreochromis niloticus	Aquaculture (2020), 523, 735219	EPA	#1; Appendix 2-3, p 2	⑭ ⑯b 96h LC50は0.109μg/Lとされているが、EPA評価書は0.109mg/Lの可能性を指摘している。
583	Karmakar, Prasun; Shera, P. S.	2020	Lethal and sublethal effects of insecticides used in cotton crop on the mealybug endoparasitoid Aenasius arizonensis	International Journal of Pest Management (2020), 66(1), 13-22	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b
584	Heneberg, Petr; Bogusch, Petr; Astapenkova, Alena; Rezac, Milan	2020	Neonicotinoid insecticides hinder the pupation and metamorphosis into adults in a crabronid wasp	Scientific Reports (2020), 10(1), 7077	EPA	#1; Chapter 2, p 2-48 (Figure 2-26)	⑯b

585	Syromyatnikov, Mikhail Y.; Gureev, Artem P.; Starkova, Natalia N.; Savinkova, Olga V.; Starkov, Anatoly A.; Lopatin, Alexey V.; Popov, Vasily N.	2020	Method for detection of mtDNA damages for evaluating of pesticides toxicity for bumblebees (Bombus terrestris L.)	Pesticide Biochemistry and Physiology (2020), 169, 104675	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
586	Ahmed Mohamed Ahmed Ibrahim; Othman Aly Abd-Elhameed	2020	Piperonyl Butoxide Enhances the Insecticidal Toxicity of Nanoformulation of Imidacloprid on Culex pipiens (Diptera: Culicidae) Mosquito.	Vector borne and zoonotic diseases (Larchmont, N.Y.), (20200200) Vol. 20, No. 2, pp. 134-142. Electronic Publication Date: 13 Aug 2019	EPA	#1; Appendix 2-5, p 4	⑯b
587	Hussain, Muhammad Jaffar; Aqueel, Muhammad Anjum; Abu Bakar; Raza, Muhammad; Abbas, Saqi Kosar	2020	Laboratory evaluation of different insecticides against Brevicoryne brassicae and its parasitoid, Diaeretiella rapae (Hymenoptera: Braconidae: Aphidiinae)	Pure and Applied Biology (2020), 9(1), 256-268	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
588	Burgess Edwin R; King B H	2020	A Field-Relevant Concentration of the Insecticide Imidacloprid Affects Grooming, Locomotion, and Longevity in the Biological Control Agent Spalangia endius (Hymenoptera: Pteromalidae).	Environmental entomology, (20200613) Vol. 49, No. 3, pp. 566-571.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
589	Lekvongphiboon, Pakorn; Praphairaksit, Nalena	2020	Combined toxicity of imidacloprid and cadmium on histopathology and acetylcholinesterase activity in aquatic oligochaetes (Tubifex tubifex Muller, 1774)	Environmental Geochemistry and Health (2020) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-5, p 5	⑯b
590	Hasan, Fazil; Mahboob, Shahid; Al-Ghanim, Khalid A.; Al-Misned, Fahad; Dhillon, Mukesh K.; Manzoor, Uzma	2020	Ecotoxicity of neonicotinoids and diamides on population growth performance of Zygogramma bicolorata (Coleoptera: Chrysomelidae)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020), 203, 110998	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
591	Phelps, Jordan D.; Strang, Caroline G.; Sherry, David F.	2020	Imidacloprid impairs performance on a model flower handling task in bumblebees (Bombus impatiens)	Ecotoxicology (2020), 29(3), 359-374	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
592	Barraud, A.; Vanderplanck, M.; Nadarajah, S.; Michez, D.	2020	The impact of pollen quality on the sensitivity of bumblebees to pesticides.	Acta Oecologica (2020), Volume 105 ISSN: 1146-609X DOI: 10.1016/j.actao.2020.103552 Published by: Elsevier Masson, Paris	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
593	Contardo-Jara, Valeska; Gessner, Mark O.	2020	Uptake and physiological effects of the neonicotinoid imidacloprid and its commercial formulation Confidor in a widespread freshwater oligochaete	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 264, 114793	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
594	Morales, Sinue I.; Martinez, Ana M.; Vinuela, Elisa; Figueroa, Jose I.; Tamayo, Fernando; Rodriguez-Leyva, Esteban; Pineda, Samuel	2020	Parasitism, host feeding, and transgenerational effects of three insecticides on the eulophid parasitoid Tamarixia triozae when exposed in the immature stages	Environmental Science and Pollution Research (2020), 27(16), 19473-19483	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

595	Gharaei, A.; Karimi, M.; Harijani, J. M.; Miri, M.; Faggio, C.	2020	Population growth of Brachionus calyciflorus affected by deltamethrin and imidacloprid insecticides.	Iranian Journal of Fisheries Sciences (2020) , Volume 19, Number 2, pp. 588-601, many ref. ref. ISSN: 1562-2916 DOI: 10.22092/ijfs.2018.117180 Published by: Iranian Fisheries Science Research Institute, Tehran	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
596	Hussain, Ghulam; Asrar, Muhammad; Hussain, Dilbar; Khurum Zia; Rashid, Abdul; Anwar, Hina; Azeem, Muhammad; Hussain, Saddam; Sabeen Asghar	2020	The Comparative Toxicity of some Insecticides and Plant Extracts against Cotton Mealy Bug (Phenacocccus solenopsis)	Pakistan Journal of Agricultural Research, Vol. 33, No. 1, 20200331 ISSN: 0251-0480 E-ISSN: 2227-8311 Published by: AsiaNet Pakistan (Pvt) Ltd., Islamabad	EPA	#1; Appendix 2-2	④
597	Pandya, Parth; Parikh, Pragna; Ambegaonkar, Ankita Pandya, Parth Pandya, Parth Parikh, Pragna; Ambegaonkar, Ankita	2020	Evaluating the toxic potential of agrochemicals on the hypothalamic-pituitary-thyroid axis in tilapia (Oreochromis mossambicus)	JOURNAL OF APPLIED ICHTHYOLOGY, (26 2020 JAN 2020) . ISSN: 0175-8659.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b ⑱亜致死濃度での生理学的影響
598	Tian, Xue; Hong, Xiangsheng; Yan, Saihong; Li, Xiaoliang; Wu, Huihui; Lin, Aijun; Yang, Wenjie	2020	Neonicotinoids caused oxidative stress and DNA damage in juvenile Chinese rare minnows (Gobiocypris rarus)	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020), 197, 110566	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
599	Zhang, Xiaoni; Chen, Lingyun; Leng, Ruyue; Zhang, Jian; Zhou, Yuhang; Zhang, Yuying; Yang, Silin; He, Kan; Huang, Bei	2020	Mechanism study of the beneficial effect of sodium selenite on metabolic disorders in imidacloprid -treated garlic plants	Ecotoxicology and Environmental Safety (2020), 200, 110736	EPA	#1; Appendix 2-2	④
600	Joseph, Shimat V.	2020	Repellent effects of insecticides on Stephanitis pyrioides Scott (Hemiptera: Tingidae) under laboratory conditions	Crop Protection (2020), 127, 104985	EPA	#1; Appendix 2-2	④
601	Marcal, R.; Pacheco, M.; Guilherme, S.	2020	DNA of crayfish spermatozoa as a target of waterborne pesticides - An ex vivo approach as a tool to short-term spermiotoxicity screening	Journal of Hazardous Materials (2020), 400, 123300	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱
602	Sharma, Anamika; Jaronski, Stefan; Reddy, Gadi V. P. Sharma, Anamika Sharma, Anamika Jaronski, Stefan Reddy, Gadi V. P.	2020	Impact of granular carriers to improve the efficacy of entomopathogenic fungi against wireworms in spring wheat	JOURNAL OF PEST SCIENCE, (2020 JAN 2020) Vol. 93, No. 1, pp. 275-290. ISSN: 1612-4758.	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
603	Astaykina, A. A.; Streletskii, R. A.; Maslov, M. N.; Belov, A. A.; Gorbatov, V. S.; Stepanov, A. L.	2020	The impact of pesticides on the microbial community of agrosoddy-podzolic soil.	Eurasian Soil Science (2020) , Volume 53, Number 5, pp. 696-706, 53 refs. ISSN: 1064-2293 DOI: 10.1134/S1064229320050038 Published by: Pleiades Publishing, Moscow	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
604	Ewere, Endurance E.; Reichelt-Brushett, Amanda; Benkendorff, Kirsten	2020	The neonicotinoid insecticide imidacloprid , but not salinity, impacts the immune system of Sydney rock oyster, Saccostrea glomerata	Science of the Total Environment (2020), 742, 140538	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b
605	Marques, R D; Lima, M A P; Bernardes, R C	2020	Spinosad-Based Formulation Reduces the Survival and Alters the Behavior of the Stingless Bee Plebeia lucii	Neotropical entomology (Aug 2020) , Volume 49, Number 4, pp. 578-585, 8 p. ISSN: 1519-566X Source Note: 202008, v. 49, no. 4	EPA	#1; Appendix 2-2	⑯b

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

B 従来第1段階で適合性なしとしていたもの

C 従来別添2にリストしていたもの

b: 数字および記号は3(1)及び(2)に記載した判断理由を示す。

#1: EPA, draft Biological Evaluation, 2021

#2: EPA, Final Bee Risk Assessment to Support the Registration Review of Imidacloprid, 2020

#3: EFSA, Peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering the uses as seed treatments and granules, 2018

#4: EFSA, Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015

#5: EFSA, Scientific Opinion on the developmental neurotoxicity potential of acetamiprid and imidacloprid, 2014

#9: NTP, Research Report on the Scoping Review of Potential Human Health Effects Associated with Exposures to Neonicotinoid Pesticides, 2020

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

別添 4-2-4

海外評価引用文献のうち適合性なしと判断した論文：環境動態

No.[a]	著者	出版年	論文表題	掲載誌名、号、ページ等	評価機関	評価書情報(発行年等)	判断理由[b]
1A	Troeltzsch, C. M.; Fuehr, F.; Wieneke, J.; Elbert, A.	1994	Influence of various irrigation procedures on the uptake of imidacloprid by cotton after seed treatment.	Pflanzenschutz-Nachrichten Bayer (English ed.) (1994), Volume 47, Number 3, pp. 241-292, 14 refs. ISSN: 0170-0405	EFSA	#4	日本で登録のない作物における灌水条件の違いによる土壌からの吸収の違いを調査を目的としており、日本での評価には使用されない。
2A	Leib, B. G.; Jarrett, A. R.; Orzolek, M. D.; Mumma, R. O.	1997	Reduced potential for water quality degradation when Admire is applied via drip irrigation under plastic mulch.	Paper - American Society of Agricultural Engineers (1997), Number 972107, 17 p., 15 refs. ISSN: 0149-9890 Published by: American Society of Agricultural Engineers	EFSA	#4	日本における使用方法と異なるイミダクロプリド灌注とマルチシートによる収量等を調べており④
3A	Felsot, A. S.; Cone, W.; Hu, J.; Ruppert, J. R.	1998	Distribution of imidacloprid in soil following subsurface drip chemigation.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 60, Issue 3, Page 363-370, Publication Year 1998	EFSA	#4	日本における使用方法と異なるイミダクロプリド灌注後の土壌における分布を調べており⑰
4A	Hellpointner, E.	1998	Lysimeter study of imidacloprid after seed treatment of sugar beet in two crop rotations.	ACS Symp. Ser., Volume 699, Issue Lysimeter Concept: Environmental Behavior of Pesticides, Page 40-51, Publication Year 1998	EFSA	#4	ドイツにおけるリーチング試験であり⑰
5A	El-Hamady, S. E. E.; Sholoa, M. K. A. A.	1999	Field evaluation of imidacloprid applied as seed treatment to control Thrips tabaci Lind on cotton with regard to soil pollution .	Arab Universities Journal of Agricultural Sciences (1999), Volume 7, Number 2, pp. 561-574, 28 refs.	EFSA	#4	綿への種子処理によるアザミウマに対する効果及び土壌濃度を調べているが、日本の使用方法及び環境に適合しないため⑰、④
6A	Gonzalez-Pradas, E.; Flores-Cespedes, F.; Urena-Amate, M. D.; Fernandez-Perez, M.; Garratt, J.; Wilkins, R.	2000	Leaching and persistence of imidacloprid and diuron in a citrus crop in Valencia.	Fresenius Environ. Bull., Volume 9, Issue 9/10, Page 638-645, Publication Year 2000	EFSA	#4	スペインにおけるリーチング及び土壌残留性であり⑰
7A	Felsot, A. S.; Evans, R. G.; Tallman, L. C.	2000	Soil distribution and plant uptake of imidacloprid under drip and furrow irrigation. ASAE Publication 701P0004	National irrigation symposium. Proceedings of the 4th Decennial Symposium, Phoenix, Arizona, USA, November 14-16, 2000. (2000), pp. 416-427, 6 refs. ISBN: 1-892769-13-1 Published by: American Society of Agricultural Engineers, St Joseph Conference: National irrigation symposium. Proceedings of the 4th Decennial Symposium, Phoenix, Arizona, USA, November 14-16, 2000.	EFSA	#4	日本における使用方法と異なるイミダクロプリド灌注後の土壌における分布を調べており⑰
8A	Leib, B. G.; Jarrett, A. R.; Orzolek, M. D.; Mumma, R. O.	2000	Drip chemigation of imidacloprid under plastic mulch increased yield and decreased leaching caused by rainfall.	Transactions of the ASAE (2000), Volume 43, Number 3, pp. 615-622, 32 refs. ISSN: 0001-2351	EFSA	#4	日本における使用方法と異なるイミダクロプリド灌注後の収量及びリーチングを調べており⑰
9A	Beek, B. et al.	2001	The assessment of biodegradation and persistence	The handbook of Environmental Chemistry	EFSA	#10	ハンドブックであり⑧
10A	Gonzalez-Pradas, Emilio; Urena-Amate, Maria Dolores; Flores-Cespedes, Francisco; Fernandez-Perez, Manuel; Garratt, James; Wilkins, Richard.	2002	Leaching of imidacloprid and procymidone in a greenhouse southeast of Spain.	Soil Sci. Soc. Am. J., Volume 66, Issue 6, Page 1821-1828, Publication Year 2002	EFSA	#4	スペインにおけるリーチング及び土壌残留性であり⑰

11A	Armbrust, Kevin L.; Peeler, Harold B.	2002	Effects of formulation on the run-off of imidacloprid from turf.	Pest Manage. Sci., Volume 58, Issue 7, Page 702-706, Publication Year 2002	EFSA	#4	芝からの流出を調べているが、日本における要求試験法と異なるため、評価に利用できない。
12A	Kalpana; Gajbhiye, V. T.; Agnihotri, N. P.	2002	Persistence and leaching of imidacloprid in soil.	Annals of Plant Protection Sciences (2002), Volume 10, Number 1, pp. 176-178, 11 refs. ISSN: 0971-3573 Published by: Society of Plant Protection Sciences, New Delhi	EFSA	#4	シロアリ使用を想定した土壌動態をインドで調べており、日本の農薬の評価に利用できない。
13A	Scorza Junior, R. P.	2002	Pesticide leaching in macroporous clay soils: field experiment and modeling.	Pesticide leaching in macroporous clay soils: field experiment and modeling (2002), 234 p. ISBN: 90-5808-745-X Published by: Wageningen Universiteit (Wageningen University), Wageningen	EFSA	#4	オランダの圃場条件で行われており⑰
14A	Segura Carretero, A.; Cruces-Blanco, C.; Perez Duran, S.; Fernandez Gutierrez, A.	2003	Determination of imidacloprid and its metabolite 6 - chloronicotinic acid in greenhouse air by application of micellar electrokinetic capillary chromatography with solid-phase extraction	Journal of Chromatography, A (2003), 1003(1-2), 189-195	EFSA	#4	気中濃度測定法であり⑤
15A	Greatti, Moreno [Reprint Author]; Sabatini, Anna Gloria; Barbattini, Renzo; Rossi, Simona; Stravisi, Antonella	2003	Risk of environmental contamination by the active ingredient imidacloprid used for corn seed dressing. Preliminary results.	Bulletin of Insectology, (June 2003) Vol. 56, No. 1, pp. 69-72. print. Meeting Info.: 8th International Symposium of the ICP-BR Bee Protection Group on Hazards of Pesticides to Bees. Bologna, Italy. September 04-06, 2002. ISSN: 1721-8861 (ISSN print).	EFSA	#4	種子処理したとうもろこし種子を播種する際のイミダクロプリドの気中への放出を調べたものであり、日本における使用方法と異なるため⑰
16A	Leib, Brian G. [Reprint Author]; Jarrett, Albert R.	2003	Comparing soil pesticide movement for a finite-element model and field measurements under drip chemigation.	Computers and Electronics in Agriculture, (January 2003) Vol. 38, No. 1, pp. 55-69. print. ISSN: 0168-1699.	EFSA	#4	日本における使用方法と異なるイミダクロプリド灌注後の土壌における分布を調べており⑰
17A	Smelt, J. H.; Scorza Junior, R. P.; Hendriks, R. F. A.; Boesten, J. J. T. I.	2003	Preferential transport of imidacloprid in a cracking clay soil.	Pestic. Air, Plant, Soil Water Syst., Proc. Symp. Pestic. Chem., 12th, Page 319-326, Publication Year 2003	EFSA	#4	オランダの圃場条件で行われており⑰
18A	Singh, Jitendra; Singh, D. K.	2004	Persistence of imidacloprid, diazinon and lindane in soil under groundnut (Arachis hypogaea L.) cultivation.	Pestic. Res. J., Volume 16, Issue 1, Page 66-70, Publication Year 2004	EFSA	#4	インドにおける土壌残留性であり⑰
19A	Scorza Junior, Romulo Penna; Smelt, Johan H.; Boesten, Jos J. T. I.; Hendriks, Rob F. A.; Van Der Zee, Sjoerd E. A. T. M.	2004	Preferential flow of bromide, bentazon, and imidacloprid in a Dutch clay soil.	J. Environ. Qual., Volume 33, Issue 4, Page 1473-1486, Publication Year 2004	EFSA	#4	オランダの圃場条件で行われており⑰
20	Zhou, Qingxiang; Ding, Yujie; Xiao, Junping	2006	Sensitive determination of thiamethoxam, imidacloprid and acetamiprid in environmental water samples with solid-phase extraction packed with multiwalled carbon nanotubes prior to high-performance liquid chromatography	Analytical and Bioanalytical Chemistry (2006), 385(8), 1520-1525	EFSA	#4; p 22, 33, 90, 228, 337-338, 540	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。

21	Mulrooney, J. E.; Davis, M. K.; Wagner, T. L.; Ingram, R. L.	2006	Persistence and efficacy of termiticides used in preconstruction treatments to soil in Mississippi	Journal of Economic Entomology (2006), 99(2), 469-475	EFSA	#4; p 38, 108, 443	農薬に関する文献ではない。
22	Triantafyllidis, Vassilios; Hela, Dimitra; Dimopoulos, Panayiotis; Albanis, Triantafyllos	2006	Imidacloprid losses in surface runoff from plots cultivated with tobacco	International Journal of Environmental Analytical Chemistry (2006), 86(3-4), 185-194	EFSA	#4; p 38, 108, 443-445	⑰
23	Lamers, Marc; Anyusheva, Maria; La, Nguyen; Nguyen, Van Vien; Streck, Thilo	2011	Pesticide pollution in surface-and groundwater by Paddy Rice cultivation: A case study from northern Vietnam	Clean: Soil, Air, Water (2011), 39(4), 356-361	EFSA	#4; p 103, 400-401	⑰
24	Delorenzo, Marie E.; Thompson, Brian; Cooper, Emily; Moore, Janet; Fulton, Michael H.	2012	A long-term monitoring study of chlorophyll, microbial contaminants, and pesticides in a coastal residential stormwater pond and its adjacent tidal creek.	Environ. Monit. Assess., Volume 184, Issue 1, Page 343-359, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 36, 103, 400	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
25	Starner, Keith; Goh, Kean S.	2012	Detections of the Neonicotinoid Insecticide Imidacloprid in Surface Waters of Three Agricultural Regions of California, USA, 2010-2011.	Bull. Environ. Contam. Toxicol., Volume 88, Issue 3, Page 316-321, Publication Year 2012	EFSA	#4; p 36, 102, 397	海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。
26	Knoepp, Jennifer D.; Vose, James M.; Michael, Jerry L.; Reynolds, Barbara C.	2012	Imidacloprid movement in soils and impacts on soil microarthropods in southern Appalachian eastern hemlock stands	Journal of Environmental Quality (2012), 41(2), 469-478	EFSA	#4; p 36, 102, 396-397	⑯b ⑰
27	Ensminger, Michael P.; Budd, Robert; Kelley, Kevin C.; Goh, Kean S.	2013	Pesticide occurrence and aquatic benchmark exceedances in urban surface waters and sediments in three urban areas of California, USA, 2008-2011	Environmental Monitoring and Assessment (2013), 185(5), 3697-3710	EFSA	#4; p 38, 108, 438	⑰
28	Rafique, Nazia; Tariq, Saadia R.; Abbas, Mateen	2014	Effect of Fe2+ amendment on photodegradation kinetics of imidacloprid in moist soil	Environmental Earth Sciences (2014), 71(6), 2869-2874	EFSA	#3; Appendix C, p 209	⑱(土壌表面光での光増感作用)
29	Sharma, Smriti; Singh, Balwinder; Gupta, V. K.	2014	Assessment of imidacloprid degradation by soil-isolated Bacillus alkalinitrilicus	Environmental Monitoring and Assessment (2014) Ahead of Print	EFSA	#3; Appendix C, p 300	⑱
30	Main, Anson R.; Headley, John V.; Peru, Kerry M.; Michel, Nicole L.; Cessna, Allan J.; Morrissey, Christy A.	2014	Widespread use and frequent detection of neonicotinoid insecticides in wetlands of Canadas Prairie Pothole Region	PLoS One (2014), 9(3), e92821/1-e92821/12, 12 pp.	EFSA	#4; p 31, 79, 245-246	⑰
31	Mohammed, Youssef M. M.; Badawy, Mohammed E. I.	2017	Biodegradation of imidacloprid in liquid media by an isolated wastewater fungus Aspergillus terreus YESM3	Journal of Environmental Science and Health, Part B: Pesticides, Food Contaminants, and Agricultural Wastes (2017) Ahead of Print	EPA	#1; Appendix 2-2	⑱(真菌による生物学的分解)
32	Miles, Jesse C.; Hua, Jessica; Sepulveda, Maria S.; Krupke, Christian H.; Hoverman, Jason T.	2017	Effects of clothianidin on aquatic communities: evaluating the impacts of lethal and sublethal exposure to neonicotinoids	PLoS One (2017), 12(3), e0174171/1-e0174171/24	EPA	#6; p 13	毒性試験はクロチアニジンで行われている。イミダクロプリドを含めた土壌及び水のモニタリングが行われているが、海外モニタリングであり、日本における評価に利用できない。

a: 以下の記号を付した文献は2023年12月の改訂時に本表に追加したもの。

A 海外評価引用文献として新たに収集したもの

b: 数字および記号は3(1)及び(2)に記載した判断理由を示す。

#1: EPA, draft Biological Evaluation, 2021

#3: EFSA, Peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering the uses as seed treatments and granules, 2018

#4: EFSA, Conclusion on the peer review of the pesticide risk assessment for bees for the active substance imidacloprid considering all uses other than seed treatments and granules, 2015

#6: EPA, Imidacloprid Proposed Interim Registration Review Decision Case Number 7605, 2020

#10: EFSA, Draft Assessment Report (DAR), 2005 (Addendum含む)

公表文献調査報告書
イミダクロプリド

別添 5
適合性及び信頼性判断理由

目次

ヒトに対する毒性.....3
M-765518-01-1.....3
M-513337-01-1.....6
M-766318-01-1.....10
M-766368-01-1.....12
M-768924-01-1.....16
M-448064-01-1（EFSA で引用）.....17

ヒトに対する毒性

M-765518-01-1

Badgujar, Prarabdh C.; Jain, S. K.; Singh, Ajit; Punia, J. S.; Gupta, R. P.; Chandratre, Gauri A.;, 2013
Immunotoxic effects of imidacloprid following 28 days of oral exposure in BALB/c mice.
適合性区分：b
判断理由：

本文献に関する考察

本文献では、イミダクロプリドは28日間強制経口投与により BALB/c マウスに対して、SRBC 誘発免疫反応に及ぼす免疫抑制作用の可能性を取り上げている。著者らは、イミダクロプリドが直接的な免疫抑制作用を示し、5mg/kg以上の用量でT細胞を介した反応を阻害し、また抗体反応にも影響を及ぼすと主張している。そして、本文献のNOAELは、DTHアッセイにおいてみられた統計学的有意差に基づき2.5mg/kg体重/日と結論され、この試験結果を基にすると、現行の参照値の参考としているNOAELより低い値となる。
しかし、この文献に述べられている非GLP下で実施された研究報告は、用いられた方法や結果に関する記載情報が不充分などの点から、この文献報告からイミダクロプリドが直接的な免疫抑制作用を有するという結論に至る判断には疑問が残り、リスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能（区分a/定量的データに分類）となりうる文献とは考えられなかった。その理由を以下に示す。

1. 非GLP試験であり、従ったガイドラインが明記されていない。

2. 被験物質に含まれる不純物の情報が不明

3. 調製液の調製時期、投与容量の情報が不明

4. 血液学的検査について
- リンパ球、好中球、血小板への影響に用量に関連した影響は認められなかった。白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリットにも用量に関連した影響は認められていない。
- 背景データが記載されていないため、適切な評価ができない。

5. 体重，臓器重量，Splenic index，Spleen cellularity
- 体重増加量に用量相関性がない。開始時に比べ、終了時の増加割合を以下に示す。
  溶媒対照群;+2%,
  2.5mg/kg体重/日群;－6%, 5mg/kg体重/日群;+3%, 10mg/kg体重/日群;－8%
- 臓器重量
  肝臓、腎臓、肺については陽性対照も含め臓器重量に有意な変化は認められなかった。
  脾臓対体重比重量は溶媒対照群に比べイミダクロプリド投与群は全て低値を示しているが、統計学的な有意差は伴っておらず、統計学的な有意差を伴った低下は陽性対照群でのみで認められている。一方、OECD451に従ってGLP下で実施された24ヵ月マウス（$B_6C_3F_1$）発がん性試験(5.5.3/02, M-026310-01-1, 混餌投与，最大耐量を超えた試験)において、最高用量である2000ppm群（423mg/kg体重/日）で、脾臓重量が低値を示した。しかし、この投与用量では体重増加抑制が顕著であり、詳細な病理組織学的検査において、423mg/kg体重/日までイミダクロプリドが脾臓に対して悪影響を及ぼすという兆候は見られなかったことから、

脾臓重量の低下は毒性学的に意味のあるものとはみなされない。
またSplenic index及びSplenic cellularityについても用量に依存した低下が認めれていないことから、これらの脾臓の影響がイミダクロプリドによる直接的な免疫抑制作用によるものとは感がられなかった。

6. 赤血球凝集アッセイ(HA titer)

- 本アッセイは十分に検証されておらず、国際的に認められている試験ガイドライン（OPPTS 870-7800, ICHガイダンス）で体液性免疫反応の評価のために推奨されている試験法ではない。
- 抗体価の減少には中用量のみで統計学的有意差が認められいて、用量関連性がみられず、対照群との差は、低及び中用量より、高用量群が一番小さい（陽性対象シクロホスファミド処理後に観察される抗体価の減少は、イミダクロプリドによる減少よりはるかに顕著である。また、溶媒対照群の背景値が示されていないため、イミダクロプリドによる減少が意味のある反応であるか結論はだせない。）

7. 遅延型過敏反応(DTH 反応)

- 本文献でNOAEL/NOELとした2.5mg/kg体重/日は、DTH(遅延型過敏)アッセイにおける統計学的有意差に基づき設定されている。
- このアッセイは国際的に認められている試験ガイドライン（OPPTS 870-7800, ICHガイダンス）で推奨されている試験法ではなく、また十分に検証されておらず、広く使われていない。
- ICHガイダンスでは正当な理由がない場合には、免疫の際、抗原とアジュバントを併用すべきではないと述べられているが、本試験では理由もなくアジュバントを使用している。
- 陽性反応（免疫抑制反応）とする閾値を決定するための背景データが述べられていない。
- 動物個体内における左右のfoot padの比較が実施されていない。

8. リンパ球増殖アッセイ

- 本アッセイは十分に検証されていない。
- PHAに対する増殖反応として溶媒対照で得られた刺激指数は1.253を示し、一方、免疫抑制剤である陽性対照のシクロホスファミドの刺激指数は1.026であった。このように、溶媒対照群に比べ陽性対照の刺激指数は18％しか減少しておらず、差が小さく、このアッセイの結果からイミダクロプリドを評価するのは不可能であるものと考える。

9. 病理組織学的検査

肝臓、脾臓及びFoot pad（DTH 反応）について実施している。
肝臓及び脾臓

- 病理で認められた所見の頻度及び程度の情報がない。他の所見の有無、また認められた所見についての情報がない。認められた白脾髄の変化は、全身状態の低下に伴ってしばしば認められるものである。胸腺重量や組織学的検査は、感度の高いストレス指標として知られているが、今回の調査ではそれが検討されていないためこの点での確認ができない。
- イミダクロプリド10mg/kg体重/日群まで脾臓重量に統計学的に有意な減少は認められなかったにもかかわらず、中程度から重度のリンパ球減少や、うっ血とともに好中球と細網内皮系細胞を増加させたと本文及び病理組織学的写真の説明文に記述されおり、双方に矛盾があるものと考える。

- 脾臓の病理組織学的所見は400倍という高倍率で撮影されており、この高倍率で画像が撮影されているため、白脾髄内のオリエンテーションが不可能であり、リンパ濾胞、動脈周囲鞘(PALS)、辺縁帯が示されているのか明らかではない。細胞間の広い空間は、委縮したアーティファクトを示唆するものと考えられる。画像中に赤血球が存在せず、血管も目立たず拡張していないため、うっ血を確認することはできない。
- 肝臓における脂肪変性と評価されている所見については、脂肪に特徴的な肝細胞の空胞がはっきり区分けされていない。脂肪染色を行っていない。
- OECD451に従ってGLP下で実施された24ヵ月マウス（$B_6C_3F_1$）発がん性試験(5.5.3/01 M-026310-01-1, 5.5.3/02,M-026310-01-1, 混餌投与)においても、肝臓、脾臓ともに本文献で報告されているような所見は認められていない。

Foot pad（DTH反応）

- 対照群の病理写真(Fig4a)は低倍率（×100）で検査したものであり、皮下にまでおよんだ顕著な急性炎症が確認できる。しかし、リンパ球の存在については推論できない。
- 被験物質投与群の病理写真は高倍率（×400）のため、炎症の状態を総合的に判断することは困難であった。一方、この倍率ではCell typeを評価することができない。
- グレードに関しては、適用したスコアリングの基準となる情報や、評価した切片数が記載されておらず、各群のまとめで示されており、個体間のバラツキに関する情報も一切ない。
- 免疫組織学的検査が実施されていないため、特定のCell typeの定量を推論することができない

尚、GLP下においてOPPTS 870-7800 に従ったガイドラインによって実施した免疫毒性試験([redacted] 2010;5.8.1/01, M-394980-01-1)では、供試動物はラットまた混餌投与ではあるが、28日間混餌投与しその免疫毒性(免疫抑制)の可能性を調べているが、最高用量である186mg/kg体重/日まで、免疫毒性の証拠は認められていない。

以上に示した通り、この文献に述べられている非GLPで実施された研究報告は、用いられた方法、結果に関する記載情報が不充分であることから、この文献報告からイミダクロプリドが直接的な免疫抑制作用を有するという結論に至る判断には疑問が残り、またリスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能と判断される研究報告（区分a/定量的データ）として分類できないものと考えられた。

M-513337-01-1

Bhardwaj, Shipra; Srivastava, M. K.; Kapoor, Upasana; Srivastava, L. P.,
2010
A 90 days oral toxicity of imidacloprid in female rats: Morphological, biochemical and histopathological evaluations.

適合性区分 b

判断理由 :

本文献に関する考察

本文献では、Wister 系雌ラットに 90 日間反復強制経口投与を行い、体重、摂餌量及び臓器重量の測定、血液一般及び生化学的検査，尿検査，神経行動学的検査、アセチルコリンエステラーゼ測定及び病理組織学的検査を実施している。その結果、20mg/kg 体重/日で認められた形態学的変化、血液生化学的検査及び神経病理学的検査結果に基づき、10mg/kg 体重/日を雌ラットの無影響レベル(NOEL)として設定している。この NOEL は現行の参照値を下回るものではない。また、本文献における情報の不足が認められている。更に、混餌投与と強制経口投与との違いはあるが、登録取得目的で弊社が所有している GLP 下で実施された試験の結果と相違が認められている。結果の評価についての信頼性の重みづけは、GLP 下でテストガイドラインに準拠して実施された試験成績の方にあるものと考えているが、具体的に、本文献における情報不備の点とともに結果の差を示す。

1. 非GLP試験であり、従ったガイドラインが明記されていない。

2. 被験物質に含まれる不純物の情報が不明

3. 調製液の調製時期、投与容量の情報が不明

4. 雌のみの実施

5. 病理組織学的検査は肝臓、腎臓及び脳のみを実施

6. GLP下で適したテストガイドラインで実施された試験の結果と比較

比較した試験成績①～⑦については、本文末に記載する。

臨床観察　体重

本文献では、20mg/kg 体重/日群で下痢、流涎、立毛、呼吸困難、体重増加抑制がみられていると記載されている。流涎及び下痢を除き、その他の症状は、弊社の試験成績からみても、イミダクロプリドで認められる症状として合致しているものと考える。しかし、どのような頻度で認められたか、また発症時期などの記載がなく、リスク評価の点で情報が不足している。

また、GLP で実施された急性経口毒性試験①及び②においては、本文献の最高用量である 20mg/kg 体重より高い用量である 100mg/kg 体重(雌)で毒性徴候は認められていない（雄では 50mg/kg 体重)。また⑥急性神経毒性試験においても、雄で中用量である 151mg/kg 体重、雌では 350mg/kg 体重で症状は認められているものの、低用量である雄では 42mg/kg 体重、雌では 151mg/kg 体重で、臨床症状は認められておらず、食品安全委員会において、42mg/kg 体重が神経毒性、一般毒性の観点から NOAEL と評価されている。

90 日反復経口毒性試験③では 2400ppm(雌 422.2mg/kg 体重/日，雄 300.2mg 体重/kg/日)で体重増加抑制は認められたが、臨床症状は何ら認められていない。また 90 日間反復経口投与神経毒性試験⑦では、3000ppm(雌 213mg/kg 体重/日，雄 196mg/kg 体重/日)においても中毒症状は認められず、10%以上の増体重抑制がみられたが、1000ppm(雌 69.3mg/kg/日，雄 63.3mg/kg

体重/日)では雌で対照群に比べ、雌で平均約 4%、雄で平均約 8%の低値であった。摂餌量については、90 日間反復経口毒性試験④、90 日間反復経口投与神経毒性試験⑦ともに、1kg あたりの摂餌量に低下は認められなかった。

血液生化学的検査

本文献では GPT、GOT、グルコース、及び BUN の増加が 20mg/kg/day で統計学的に有意な変化が認めれているとあるが、その程度は極めて軽度であった（GPT;138%, GOT;116%, Glucose;120%, BUN;173%)。

一方、90 日間反復経口毒性試験③、90 日間反復経口投与神経毒性試験⑦ともに、最高用量（③2400ppm(雌 422.2mg/kg 体重/日, 雄 300.2mg/kg 体重/日） ⑦3000ppm(雌 213mg/kg 体重/日, 雄 196mg/kg 体重/日)）においても、これらの変化は認められていない。

このようなことから、本文献で報告されている統計学的有意差については、背景データの提示がないため判断は難しいが、GLP 下での試験で影響が認められていないこと、また影響の程度が極めて軽度であることから、生物学的有意性の観点から、本文献の結果を毒性影響とする重みづけは低いものと考える。

臓器重量

文献では 20mg/kg 体重/日で肝臓及び腎臓重量の対体重比の増加が認められている。しかし、90 日反復経口投与毒性試験③及び 1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験④, ⑤では 20mg/kg 体重/日より高い最高用量群でも認められていない。

自発運動能

文献では、20mg/kg 体重/日群で、統計学的に有意な低下が認められている。しかし、90 日間反復経口神経毒性試験⑦では、最高用量(3000ppm, 雌 213mg/kg 体重/日, 雄 196mg/kg 体重/日)においても一貫性のある変動は認められなかった。また、急性神経毒性試験⑥において、150mg/kg 以上で自発運動能、移動運動能の低下が認められているものの、50(42)*mg/kg 体重では影響がみられなかった。 *;分析値

脳中のアセチルコリンエステラーゼ（AChE）活性

文献では 20mg/kg 体重/日群において、対照群に比較し、脳での活性値は 66.9%であり、統計学的有意差を伴った。

しかし一方で、90 日間反復経口投与毒性試験③、1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験④, ⑤では、20mg/kg 体重/日よりもはるかに高い用量でアセチルコリンエステラーゼの阻害は認められていない。

尚、文献中の表 8 の( )内の数値は percent inhibition となっているが、この値は各群の測定値に対して、対照群の増加率が阻害率として計算されており、生物学的意義があるとされる 20%阻害という基準と比較できる数値ではない。

肝臓、腎臓及び脳の病理組織学的検査

病理組織学的検査では、鏡鏡所見が示されているが、この所見の頻度や程度の情報が記載されていない。また別の臓器の病理組織学的検査所見の有無が記載されていない。これだけでは被験物質の影響かどうかの判断ができない。また、90 日間反復経口投与毒性試験③、1 年間慢

性毒性/発がん性併合試験④、⑤、90 日間神経毒性反復経口投与毒性試験⑦において、当該文献で報告されている病変は認められていない。

以上に示した通り、本文献の内容は評価に利用できるほど十分ではなく、加えて本文献での報告は、GLP 下で適したガイドラインに準拠し実施した試験の結果と差異もあることから、この文献は、リスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能（区分 a/定量的データに分類）となりうる文献とは考えられなかった。

比較した試験成績

①急性経口毒性試験([redacted] 1989a, 5.2.1/02)
OECD401(1987), US-EPA Subdivision F §81-1(1984)
ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,
1 群雌雄各 5 匹, 試験開始時；雄 7～8 週齢(167～187g), 雌 10～12 週齢(168～194g)
被験物質の純度；94.2%
強制経口投与
調製溶媒、2%v/v クレモホアEL水溶液(脱イオン水)
投与用量;雄- 50, 100, 250, 315, 400, 450, 500, 1800mg体重/kg
雌- 100, 250, 315, 400, 450, 475, 500, 1800mg体重/kg
投与容量;10mL/kg 体重

②急性経口毒性試験([redacted] 1991, 5.2.1/03)
OECD401(1987), US-EPA Subdivision F §81-1(1984)
ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,
1 群雌雄各 5 匹, 試験開始時；雄 7～8 週齢(168～184g), 雌 10～11 週齢(169～186g)
被験物質の純度；96.0%
強制経口投与
調製溶媒、2%v/v クレモホアEL水溶液(脱イオン水)
投与用量;雄- 50, 200, 350, 400, 500, 600, 750, 1800mg/kg体重
雌- 100, 400, 450, 500, 600, 1000mg/kg体重
投与容量;10mL/kg 体重

③90 日間反復経口投与毒性試験([redacted] 1989, 5.3.1/01)
US-FIFRA guideline(1984)
ウィスター(WISW, Cpb)系雌雄ラット,
1 群雌雄各 10 匹, 試験開始時；雄 約 5～6 週齢(64～102g), 雌 10～11 週齢(63～91g)
被験物質の純度；95.3%
混餌投与
投与用量;雌雄;0, 150, 600, 2400ppm(下線は回復群の設定あり)
雄-0, 14.0, 60.9, 300.2mg/kg体重/日
雌-0, 20.3, 83.3, 422.2mg/kg体重/日

④1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験([redacted] 1991, 5.5.1/01)
US-FIFRA guideline(1984)
ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,

１群雌雄各 50 匹(主群)+10 匹(中間屠殺群), 試験開始時；雄 約 4～6 週齢(平均体重雄約 81g, 雌約 76g)
被験物質の純度；95.3%
混餌投与
投与用量;雌雄;0, 100, 300, 900ppm
雄-0, 5.7, 16.9, 51.3mg/kg体重/日
雌-0, 7.6, 24.9, 73.0mg/kg体重/日

⑤1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験([redacted] 1991, 5.5.1/02)
OECD453(1981)
ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,
１群雌雄各 50 匹(主群)+10 匹(中間屠殺群), 試験開始時；雄 約 5～6 週齢(平均体重雄約 90g, 雌約 84g)
被験物質の純度；95.3%
混餌投与
投与用量; 雌雄;0, 1800ppm
雄-0, 102.6mg/kg体重/日
雌-0, 0, 143.7mg/kg体重/日

⑥急性神経毒性試験([redacted] 1994, 5.7.1/01)
US-EPA Subdivision F §81-8(SS)
SD(Sas:CD(SD)BR)系雌雄ラット
１群雌雄各 12 匹(主群)+6(衛星群)
試験開始時；雌雄 9 週齢(平均体重 雄 261g, 雌 168g)
被験物質の純度；97.6～98.8%
単回強制経口投与
調製溶媒；0.5%メチルセルロース及び0.4%Tween80を含有する脱イオン水
投与用量;0、20(20, 雌のみ), 50(42), 150(151)、350(307)mg/kg体重, ( )分析値
投与容量;10mL/kg体重

⑦90 日間反復経口投与神経毒性試験([redacted] 1994, 5.7.4/03)
US-EPA Subdivision §82-5(b)
Fischer 344(CDF(F-344)/BR)系雌雄ラット,
１群雌雄各 12 匹(主群)+6 匹（衛星群），試験開始時；平均体重;雄-155g, 雌 117g
被験物質の純度；97.6～98.8%
混餌投与
投与用量;雌雄;0, 150, 1000, 3000ppm
雄-0, 9.3, 63.3, 196mg/kg体重/日
雌-0, 10.5, 69.3, 213mg/kg体重/日

M-766318-01-1

Gatne, M. M.; Ramesh; Bhoir, P. S.; Deore, M. D.　2006
Immunotoxicity studies of imidacloprid in rats
適合性区分 b

判断理由：

本文献に関する考察

Gatneらが発表した論文では、イミダクロプリドをSD系ラットに対して、28日間強制経口投与を実施し、免疫抑制作用の可能性を取り上げている。著者らは、その目的を果たすため、赤血球凝集抗体価(HAT)、遅延型過敏症(DTH)反応、羊赤血球に対する白血球遊走阻害（LMI）および食細胞指数をパラメーターとして調査しており、要約によれば、HATおよびDTH反応で低下が認められたことにより、免疫毒性作用が示唆されると主張している。また本文献のNOAELは、最低用量(16mg/kg体重/日)で影響が認められているため、特定されておらず、現行の参照値に影響を及ぼすかどうかは不明瞭である。

しかし、この文献に述べられている非GLP研究の報告は、用いられた方法、結果に関する記載情報が不充分であることから、この文献報告からイミダクロプリドが直接的な免疫抑制作用を有するという結論に至る判断には疑問が残り、またリスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能（区分a/定量的データに分類）となりうる文献とは考えられなかった。その理由を以下に示す。

1. 非GLP/準拠したテストガイドラインの記載なし。
2. 被験物質の不純物の情報がない。
3. 陽性対照が設定されていない。
4. 投与容量の情報なし。
5. 雌雄の各群の動物数が8例を満たしていない。
   雌雄合わせたデータ（10例）で統計処理を実施している。
6. 投与期間中の動物の臨床状態、体重、摂餌量などの記載がない。
7. 上記に加えて文献に用いられた各試験方法及び結果については以下の通りと考える。

赤血球凝集アッセイ(HA titer)

- 国際的に認められている試験ガイドライン（OPPTS 870-7800, ICHガイダンス）で推奨されている試験法ではなく、十分に検証されている方法ではない。
- 抗体価の減少には明らかな用量関連性がみられていない(対照群と比べ全ての投与群に有意な減少が認められているが、低用量と中用量との有意な差はなく、また中用量と高用量との間に有意な差が認められていない。)。
- 同時に設定されている陽性対照がないことに加え、陽性対照及び陰性対照の背景データが入手できないことから、陽性反応（免疫抑制反応）の閾値を決定するための基準が不明であり、評価は不可能と考える。

遅延型過敏反応(DTH アッセイ)

- このアッセイは国際的に認められている試験ガイドライン（OPPTS 870-7800, ICHガイダンス）で推奨されている試験法ではなく、十分に検証されておらず、広く使われていない。
- 同時に設定されている陽性対照がないことに加え、陽性対照及び陰性対照の背景データが入手できないことから、認められた差について正確な評価ができない。
- 対照群に比べ統計学的に有意な差は認められなかった。

食細胞指数（Phagocytic index）

- 国際的に認められている試験ガイドライン（OPPTS 870-7800, ICHガイダンス）で推奨されている試験法ではない。
- 対照群に比べ全ての投与群で有意差がみられているが、中間用量と高用量に統計学的に有意な差がられていない。
- 陽性対照及び陰性対照の背景データが入手できないとから、この差について正確な評価ができない。

白血球遊走阻害試験

- 国際的に認められている試験ガイドライン（OPPTS 870-7800, ICHガイダンス）で推奨されている試験法ではない。
- 最高用量である160mg/kg体重/日群で統計学的に有意な低下が認められているが、同時に設定されている陽性対照に加え、陽性対照及び陰性対照の背景データが入手できないことから、認められた差について正確な評価ができない。

病理組織学的検査

- 脾臓及び胸腺の病理組織学的検査所見が述べられているが、病理組織学的検査写真や頻度の情報がなく、この情報のみをリスク評価に利用することはできない。

尚、GLP下においてOPPTS 870-7800 に従ったガイドラインによって実施したラットにおける免疫毒性試験([redacted] 2010;5.8.1-01,M-394980-01-1)では、混餌投与ではあるが、28日間混餌投与しその免疫毒性（免疫抑制）可能性を調べているが、最高用量として186mg/kg体重/日まで、免疫毒性の証拠は認められていない。

以上に示した通り、この文献に述べられている非GLPで実施された研究報告は、用いられた方法、結果に関する記載情報が不充分であることから、この文献報告からイミダクロプリドが直接的な免疫抑制作用を有するという結論に至る判断には疑問が残り、またリスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能と判断される研究報告（区分a/定量的データ）として分類できないものと考えられた。

M-766368-01-1

Kapoor, Upasana; Srivastava, M. K.; Trivedi, Purushottam; Garg, Veena,2014 Srivastava, L. P.
Disposition and acute toxicity of imidacloprid in female rats after single exposure
適合性区分 b

判断理由：

本文献に関する考察

本文献は、前報として、雌ラットを用いた 90 日間の反復経口投与毒性試験の 3 報告（[redacted] 2010, M-513337-01-1；[redacted] 2010, M-434092-01-1, 2011, M-603099-01-1）で、20mg/kg/day において、有害作用が認められていることから、20mg/kg の一用量を雌に単回経口投与し、ADME、脳および血球 AChE 活性及び生化学的検査を実施したものである。

しかし、上記3文献はGLP下で適したテストガイドラインで実施された90日間反復経口(混餌)投与毒性試験の結果と比較すると違いがみられ、その違いは強制経口投与と混餌の違いやイミダクロプリドの純度の違いのみで説明することは難しく、本文献の結果の信頼性の重みづけは低いものと考える。

また、本文献に述べられている非GLP研究の報告は、用いられた方法、結果に関する記載情報が不充分であることから、本文献での報告がリスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能と判断される研究報告（区分a/定量的データに分類）とは考えられなかった。その理由を以下に示す。

1. GLP及び準拠したテストガイドライン：明記なし。
2. 被験物質；不純物の情報なし
3. 用量段階;1用量及び対照群を設定。
4. 分析法の記載が有効成分のみであり、代謝物6-CNA及び6-HNAに関して記載が無い。したがって、これら代謝物の定性性及び定量性が不明である。
5. GLP下で、ガイドラインに従っている毒性試験と比較し、相違が認められる。その相違点について以下に示す。比較した試験成績①～⑥については、本文末に記載する。

臨床観察

本文献では、20mg/kg 群で 6 時間ごとに投与 6 時間後から 48 時間までの下痢、流涎、立毛、呼吸困難、過剰分泌物(6 時間後のみ)、振せん(6 及び 12 時間後)がみられていると記載されており、下痢、流涎、過剰分泌物を除き、その他の症状は、弊社で実施された試験成績からみても、イミダクロプリドで認められる症状として合致しているものと考える。しかし、弊社の GLP 試験においては、急性経口毒性及び急性神経毒性において流涎、下痢、過剰分泌は報告されていない。またどのような頻度で認められたかの記載がない。

また、GLP で実施された急性経口毒性試験①及び②おいては、本文献の最高用量である 20mg/kg より高い用量である 100mg/kg(雌)で毒性徴候は認められていない(雄では 50mg/kg)。また③急性神経毒性試験においても、中用量である雄では 151mg/kg、雌では 350mg/kg で症状は認められているものの、低用量である雄では 42mg/kg、雌では 151mg/kg で、臨床症状は認められておらず、食品安全委員会において、42mg/kg が神経毒性、一般毒性の観点から NOAEL と評価されている。

アセチルコリンエステラーゼ阻害

単回経口投与によるアセチルコリンエステラーゼ阻害の試験成績はもちあわせていない。従って、比較できるデータがないため、この結果を直接的に否定する材料はないが、本文献では対照群は設定されているが、イミダクロプリド群は 1 用量しか設定されていないため、用量に関連した変化を確認できず、少なくとも定量的データとはみなすことはできないものと考える。

申請者は、イミダクロプリドがアセチルコリンエステラーゼ阻害作用を有する可能性は低いものと考える。

イミダクロプリドは血液脳関門を通りにくいということが知られており、弊社の GLP 下で［メチレン-14C］イミダクロプリドを投与した試験においても、中枢神経系における放射能も微量であったことが確認されており、血液脳関門を容易に通過しないことが示唆されている。そのような状況下で、文献ではアセチルコリンエステラーゼの阻害が、脳と赤血球でほぼ同程度という試験結果については疑問が残る。また単回投与ではなく、反復混餌試験ではあるが、GLP 下で実施した 90 日間反復経口投与毒性試験④、1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験⑤，⑥では、20mg/kg/日よりもはるかに高い用量*でもアセチルコリンエステラーゼの阻害は認められていないことから、イミダクロプリドがアセチルコリンエステラーゼ阻害作用を有する可能性は低いものと考える。尚、本文献では対照群は設定されているが、1 用量しか設定されていないため、用量に関連した変化を確認できず、少なくとも定量的データとはみなすことはできないものと考える。

*90 日間反復経口投与毒性試験④

血球；試験開始 5，14 及び 17 週後（回復群）に測定

脳；試験開始 14 及び 18 週（回復群）に測定

いずれも最高用量(雄 300.2mg/kg 体重/日，雌 422.2mg/kg 体重/日)まで変化なし

1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験⑥

血球；試験開始 6 か月，12 か月，18 か月，24 ヵ月に測定

脳；試験開始 12 か月及び 24 ヵ月に測定

いずれも最高用量(雄 102.6mg/kg 体重/日，雌 143.7mg/kg 体重/日)まで変化なし

血液生化学検査

血清中において、総蛋白、アルブミン、クレアチニン、コレステロールについては統計学的な有意差が認められなかったが、GPT、GOT、総ビリルビン、BUN について統計学的に有意な増加が認められている。

しかし、GLP で OECD ガイドラインに準じて実施された弊社の試験成績である 90 日間反復経口毒性試験③、1 年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験④，⑤において、同様な結果が得られていないこと、特に BUN については、標準誤差が大きく、また他の測定値についても文献で認められた増加はわずかであり、背景データの利用ができないこと、病理組織学的検査も実施されていないこと等からも、この検査結果の評価には信頼性の点で疑念が残る。

以上に示した通り、本文献内容の情報に欠落があり、また本文献での報告は、GLP 下で適したガイドラインに準拠し実施した試験の結果と差異があることから評価が困難であり、区分 a 及び定量的データとして分類できないものと考える。

比較した試験成績

①急性経口毒性試験([redacted] 1989a, 5.2.1/02)
OECD401(1987), US-EPA Subdivision F §81-1(1984)
ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,
1群雌雄各5匹, 試験開始時；雄 7～8 週齢(167～187g), 雌 10～12 週齢(168～194g)
被験物質の純度；94.2%
強制経口投与
調製溶媒、2%v/vクレモホアEL水溶液(脱イオン水)
投与用量;雄- 50, 100, 250, 315, 400, 450, 500, 1800mg/kg体重
雌- 100, 250, 315, 400, 450, 475, 500, 1800mg/kg体重
投与容量;10mL/kg 体重

②急性経口毒性試験([redacted] 1991, 5.2.1/03)
OECD401(1987), US-EPA Subdivision F §81-1(1984)
ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,
1群雌雄各5匹, 試験開始時；雄 7～8 週齢(168～184g), 雌 10～11 週齢(169～186g)
被験物質の純度；96.0%
強制経口投与
調製溶媒、2%v/v クレモホア EL 水溶液(脱イオン水)
投与用量;雄- 50, 200, 350, 400, 500, 600, 750, 1800mg/kg 体重
雌- 100, 400, 450, 500, 600, 1000mg/kg体重
投与容量;10mL/kg 体重

③急性神経毒性試験([redacted] 1994, 5.7.1/03)
US-EPA Subdivision F §81-8(SS)
SD(Sas:CD(SD)BR)系雌雄ラット
1群雌雄各12匹(主群)+6(衛星群)試験開始時；雄 7～8週齢(168～184g), 雌 10～11週齢(169～186g)
被験物質の純度；96.0%
強制経口投与
調製溶媒；0.5%メチルセルロース及び0.4%Tween80を含有する脱イオン水
投与用量;0、20(20, 雌のみ), 50(42), 150(151)、350(307)mg/kg体重, ( )分析値
投与容量;10mL/kg 体重

④90日間反復経口投与毒性試験([redacted] 1989, 5.3.1/01)

US-FIFRA guideline(1984)

ウィスター(WISW, Cpb)系雌雄ラット,

1群雌雄各10匹, 試験開始時；雄 約5～6週齢(64～102g), 雌 10～11週齢(63～91g)

被験物質の純度；95.3%

混餌投与

投与用量;雌雄;0, 150, 600, 2400ppm （下線は回復群の設定あり）

雄-0, 14.0, 60.9, 300.2mg/kg体重/日

雌-0, 20.3, 83.3, 422.2mg/kg体重/日

⑤1年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験([redacted] 1991, 5.5.1/01)

US-FIFRA guideline(1984)

ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,

1群雌雄各50匹(主群)+10匹(中間屠殺群), 試験開始時;雄 約4～6週齢(平均体重雄約81g, 雌約76g)

被験物質の純度；95.3%

混餌投与

投与用量;雌雄;0, 100, 300, 900ppm

雄-0, 5.7, 16.9, 51.3mg/kg体重/日

雌-0, 7.6, 24.9, 73.0mg/kg体重/日

⑥1年間慢性毒性/発がん性併合毒性試験([redacted] 1991, 5.5.1/02)

OECD453(1981)

ウィスター(Bor:WISW)系雌雄ラット,

1群雌雄各50匹(主群)+10匹(中間屠殺群), 試験開始時;雄 約5～6週齢(平均体重雄約90g, 雌約84g)

被験物質の純度；95.3%

混餌投与

投与用量;雌雄;0, 1800ppm

雄-0, 102.6mg/kg体重/日

雌-0, 143.7mg/kg体重/日

M-768924-01-1

Khalil, Samah R.; Awad, Ashraf; Mohammed, Hesham H.; Nassan, Mohamed Abdo, 2017
Imidacloprid insecticide exposure induces stress and disrupts glucose homeostasis in male rats
適合性区分 b,

判断理由：

本文献に関する考察

本文献は、雄ラットにイミダクロプリドを 60 日間反復強制経口投与し、イミダクロプリドの低用量によるストレス反応及び糖のホメオスタシスに対する影響を調べるために以下の検査が実施された。

①3ヵ月齢-ケージ内行動検査，フィールド検査強制水泳，水泳能力、ストレス関連ホルモンの測定（アドレナリン，ノルアドレナリン，コルチゾン）

②28日齢と3ヵ月齢の比較-血清中のグルコース，インスリン，乳酸脱水素酵素、肝臓中のグリコーゲン量、GLUT2，GLUT4及びNF-KB遺伝子発現解析(RT-qPCR)、病理組織学的検査，免疫組織学的検査(膵臓)

その結果、著者らは無毒性量として 0.5mg/kg 体重/日を設定しており、現行の参照値に比べると低い。

しかし、下記に示す通り、試験設計に不確かな点があり、GLP 下で OECD ガイドラインに従って実施された試験と比べても結果に差異があり、著者らが毒性影響としている今回の 1.0mg/kg 体重/日をリスク評価の参照値として、利用できるものではないと考える。

その理由を以下に示す。

1. GLP 下で実施されている旨及びガイドライン；記載なし。
3. 雄のみ使用 1群6匹 ①対照群+被験物質投与群2群，②①対照群+被験物質投与群1群
4. 無作為化の方法の記載なし
5. 投与液調製時及び投与容量記載なし
6. ケージ内、オープンフィールドでの試験は投与終了日に実施とあるが、水泳試験及びストレスに関連したホルモンアッセイのための血液採取は同じ動物で実施されたものとみうけられ、またその試験実施日の記載がなく、いずれも投与期間の最終日あるいはその近辺に実施されたものと思われ、それぞれの試験に対する相互作用が結果に及ぼしていないか不明である。

   また、背景データが不明であることから、この影響についての毒性学的関連性についての判断ができない。
7. 弊社の試験成績との差異として、ケージ内及びオープンフィールド内での影響については、90 日間反復経口投与神経毒性試験(5.7.4/01)において、混餌投与ではあるものの最高用量群である 3000ppm（雄 196mg/kg 体重/日，雌 213mg/kg 体重/日）で、何ら影響は認められていない。また、同試験及び慢性毒性発がん性併合試験(5.5.2/01.02)の最高用量 1800ppm 群（雄 102.6mg/kg 体重/日，雌 143.7mg/kg 体重/day）ともに、血糖値に有意な影響は示されていない。

   また膵臓に病理組織学的変化は報告されていない。
8. 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。

以上に示す通り、本文献での報告がリスク評価パラメーターを設定又は見直すために利用可能可能（区分 a/定量的データに分類）と判断されるものとは考えられなかった。

M-448064-01-1（EFSA で引用）

Kimura-Kuroda, Junko; Komuta, Yukari; Kuroda, Yoichiro; Hayashi, Masaharu; Kawano, Hitoshi., 2012 Nicotine-like effects of the neonicotinoid insecticides acetamiprid and imidacloprid on cerebellar neurons from neonatal rats.

適合性区分；適合性あり　区分 c

判断理由：

次ページに記載　（M-447866-01-1）

Bayer CropScience

Subject:

Imidacloprid (NTN 33893) technical

Literature search on potential developmental neurotoxic effects and assessment of published data (Kimura-Kuroda et al., 2012) on cerebellar neurons from neonatal rats treated with imidacloprid

Authors:

[redacted]

Bayer CropScience AG
Alfred-Nobel-Str. 50
40789 Monheim / Rhein
GERMANY

Date: March 1, 2013

M-447866-01-1

OWNERSHIP STATEMENT

This document, the data contained in it and copyright therein are owned by Bayer CropScience AG. No part of the document or any information contained therein may be disclosed to any third party without the prior written authorisation of Bayer CropScience AG.

Contents

Executive summary 3

Literature search revealed no developmental neurotoxic effects 4

Two further publications of Kimura-Kuroda and co-workers 4
Performance assessment of in vivo developmental neurotoxicity (DNT) studies 4
Reports on neuropathology 4
Conclusion on literature search 6

Assessment of the Kimura-Kuroda et al. (2012) publication 7

1. Critical flaws identified in the publication by Kimura-Kuroda et al. (2012) 7
2. Low affinity of imidacloprid to mammalian nAChR demonstrated with electrophysiological investigations 8
3. Guideline in vivo studies with imidacloprid contradict the conclusions made by Kimura-Kuroda et al. (2012) 9
4. Comparison of in vitro concentrations used by Kimura-Kuroda et al. (2012) with toxicologically tested doses 10

Overall Conclusion 11

References 13

Appendix 1 – Conditions of literature search on potential developmental neurotoxic effects caused by imidacloprid 16

Executive summary

The recent publication by Kimura-Kuroda et al. (2012) examined the effects of imidacloprid, acetamiprid and nicotine in a cell culture system with cerebellar cells from neonatal rats. Based on their findings, the authors concluded that imidacloprid *"may adversely affect human health, especially the developing brain"* and that *"Further investigation is required … to determine safe concentrations for …* [imidacloprid] *application to agricultural crops as pesticides"*.

Based on this publication, the European Commission, Health and Consumers Directorate-General (Ref. Ares(2012)1491064 – 13/12/2012) asked Bayer CropScience to provide all the relevant studies which have been published on this issue (i.e., the suspicion that imidacloprid could cause developmental neurotoxic effects) in the scientific literature.

The present position paper provides the results of this literature search as required by the European Commission.

The literature search identified no reliable evidence in the published literature which would support the conclusions of Kimura-Kuroda et al. (2012).

To the contrary, the literature search identified a publication of representatives of North American Regulatory Authorities and of the OECD (Makris et al., 2009) which highlights the *in vivo* developmental neurotoxicity (DNT) study (that can be a regulatory requirement) as *"the best available science for assessing the potential for DNT in human health risk assessment"*.

Such a guideline DNT study is available for imidacloprid and reveals the absence of any developmental neurotoxicity.

The overall NOAEL for the DNT study was previously confirmed by EFSA to be 30 mg/kg bw/d, which is 500 times higher than the acceptable daily intake (ADI) of 0.06 mg/kg bw/d for imidacloprid.

Furthermore, the present position paper includes an assessment of the Kimura-Kuroda et al. (2012) publication which identifies a number of critical flaws. The results published by Kimura-Kuroda et al. (2012) are also assessed in (a) the context of the known low affinity of imidacloprid to mammalian nAChR as demonstrated with electrophysiological investigations and (b) in the context of the respective guideline *in vivo* studies with imidacloprid, comparing also the doses used in these guideline studies with the *in vitro* concentrations tested by Kimura-Kuroda et al. (2012).

Based on the demonstrated limitations in the published *in vitro* study (Kimura-Kuroda et al., 2012) and the consistent information on imidacloprid *in vivo* toxicity, *in vitro* mammalian nAChR binding activity, and biokinetics, Bayer CropScience concludes that imidacloprid has no developmental neurotoxic potential and that sufficient information is available which demonstrates that imidacloprid is safe for the user and for the consumer.

Literature search revealed no developmental neurotoxic effects

Based on the publication of Kimura-Kuroda et al. (2012), the European Commission, Health and Consumers Directorate-General, Safety of the Food Chain, Chemicals, contaminants, pesticides asked (Ref. Ares(2012)1491064 – 13/12/2012) Bayer CropScience to provide by 30 March 2013 all the relevant studies which have been published on this issue (i.e., the suspicion that imidacloprid could cause developmental neurotoxic effects) in the scientific literature.

Bayer CropScience conducted the required literature search.

The conditions of this literature search are described in Appendix 1.

The literature search identified 68 documents in total out of which five concern aspects of developmental neurotoxicity or of in vivo neurotoxicity in adults – descriptions for these five documents are compiled below. The remaining documents are not considered relevant, mainly because they describe findings of in vitro studies which add no relevant information regarding developmental neurotoxicity. References for these documents are not included to this position paper but are available upon request.

Two further publications of Kimura-Kuroda and co-workers

The literature search identified the publication of Kimura-Kuroda et al. (2012) as well as two further references to abstracts in which the authors had previously published their results (Kimura-Kuroda et al., 2010; Kimura-Kuroda and Kawano, 2011).

Performance assessment of in vivo developmental neurotoxicity (DNT) studies

The literature search identified the publication by Makris et al. (2009). The authors are experts from US and Canadian Regulatory Authorities, from OECD, Academia and Industry. The publication provides a retrospective performance assessment of multiple available *in vivo* developmental neurotoxicity (DNT) studies (including the one conducted with imidacloprid - for details of this study see below) and concludes: *"The OECD DNT guideline represents the best available science for assessing the potential for DNT in human health risk assessment, and data generated with this protocol are relevant and reliable for the assessment of these end points. The test methods used have been subjected to an extensive history of international validation, peer review, and evaluation, which is contained in the public record. The reproducibility, reliability, and sensitivity of these methods have been demonstrated, using a wide variety of test substances, in accordance with OECD guidance on the validation and international acceptance of new or updated test methods for hazard characterization. Multiple independent, expert scientific peer reviews affirm these conclusions."*

Reports on neuropathology

The following two publications report evidence of neuropathology in rats treated with imidacloprid as adults or during fetal development. The findings from these studies are described and evaluated in the context of other information, including adult and

developmental neurotoxicity studies performed in accordance with established test guidelines that are designed for human hazard identification and risk assessments.

Soujanya et al., 2012

This paper reports results from a study with adult male rats (12 / group) administered by oral gavage imidacloprid (80 mg/kg bw/d), Vitamin C (10 mg/kg bw/d) or imidacloprid and Vitamin C for 4 weeks. Animals that received imidacloprid alone had evidence of marked congestion in the cerebellum, degeneration of Purkinje cells with loss of dendrites, vacuolation around neurons and shrunken neurons, vacuolation around neuronal cell body and chromatolysis. Ultra-thin sections of brain revealed vacuolar mitochondria, apoptotic nuclei with disrupted and margination of chromatin material. The report did not mention whether there was evidence of motor incoordination or other neurologic dysfunction, which should have been profound with the extensive Purkinje cell damage that was shown in Figure 2.

It needs to be noted that severe lesions as reported in this publication with 4 weeks exposure at 80 mg/kg/d were not observed at all in available guideline studies on imidacloprid, including the 90-day toxicity and 90-day neurotoxicity studies in rats, where they should have become glaringly obvious given the fact that the studies , included much longer durations of exposure and higher dose levels than employed by Soujanya et al. (2012). Moreover, one can only surmise that there oddly were no neurologic or behavioral changes, since there was no mention of such findings in the paper. It is also curious that Vitamin C was reported to produce similar, albeit more mild, lesions and to reduce the severity of lesions reported with imidacloprid. Altogether, there is considerable doubt regarding this report of neuropathology in rats.

In the aforementioned subchronic neurotoxicity guideline study ([redacted] 1994b), young-adult rats received imidacloprid via the diet for 13 weeks at dietary concentrations as high as 3000 ppm (approx. 200 mg/kg bw/d) ([redacted] 1994b). Animals were examined weekly for clinical signs of toxicity and at weeks 4, 8 and 13 using a functional observational battery and an automated test of spontaneous motor activity, with perfusion fixation and microscopic examination of multiple levels of the brain, spinal cord and peripheral nerves at week 13. Effects at 1000 and 3000 ppm consisted of decreased food consumption and an associated decrease in body weight gain, but there were no clinical signs of toxicity or effects on motor activity. At week 13, there was a modest increase in the number of high-dose males with a slightly uncoordinated aerial righting response, compared to controls. There was no similar effect in high-dose females and there was no evidence of an effect on motor function or coordination. Finally, there was no evidence of histopathology in the cerebellum or any other tissue at any dose level.

It is therefore concluded that it is highly unlikely that the findings presented by Soujanya et al. (2012) represent a treatment-related effect of imidacloprid.

Abou-Donia et al., 2008

This paper reports the results of a study with imidacloprid administered intraperitoneally (i.p.) as a single dose to pregnant Sprague-Dawley rats on gestation day (GD) 9 at a

dose of 337 mg/kg (0.75 x the oral LD50) in corn oil. On postnatal day (PND) 30, histologic sections from motor cortex, the septal hippocampus and the cerebellum were evaluated for histopathology. There was no evidence of histopathology in any brain region, but there was an increase in GFAP (glial fibrillary acidic protein) immunostaining in motor cortex (layer III), CA1, CA3 and dentate gyrus of the hippocampus. The relevance of findings following i.p. administration is uncertain, as it bypasses the liver for first-pass metabolism.

It is noteworthy that these authors found no evidence of lesions in the cerebellum or other brain regions; therefore, the pathology in the cerebellum reported in adult rats by Soujanya et al. (2012) is not supported by these data either. It is also very difficult to understand how a lesion to a specific brain region could be expressed when only the rudimentary elements of the CNS are developing when the dose was administered (implantation of the blastocyst on GD6) and that there is an active glial response evident more than 40 days after the single dose.

Altogether, the finding of Abou-Donia et al. (2008) is neither credible nor consistent with other information with imidacloprid. In particular, relative to the results from the guideline developmental neurotoxicity (DNT) study, with exposure to imidacloprid from GD6 to lactation day 21, at dietary levels up to 58 mg/kg bw/d during gestation and 155 mg/kg bw/d during lactation ([redacted], 2001), in which there was no evidence of histopathology in the motor cortex, hippocampus or other brain regions on PND 21 or PND 75.

Conclusion on literature search

Based on their *in vitro* findings, Kimura-Kuroda et al. (2012) concluded that imidacloprid *"may adversely affect human health, especially the developing brain"*. Our literature search identified no reliable evidence in the published literature which would support this claim of Kimura-Kuroda et al. (2012).

To the contrary, our literature search identified a publication of representatives of North American Regulatory Authorities and of the OECD which highlights the *in vivo* developmental neurotoxicity (DNT) study as *"the best available science for assessing the potential for DNT in human health risk assessment"*.

Such a guideline DNT study is available for imidacloprid and reveals the absence of any developmental neurotoxicity.

In the following chapters of this position paper an assessment of the Kimura-Kuroda et al. (2012) publication itself is provided.

Assessment of the Kimura-Kuroda et al. (2012) publication

1. Critical flaws identified in the publication by Kimura-Kuroda et al. (2012)

To begin, the used primary cell culture of cerebellar cells from neonatal rats is cited by the authors to be a model for developmental neurotoxicology because they state it included various stages of neurodevelopment, including proliferation, migration, differentiation, and morphological and functional maturation of neurons. However, it is important to note that the cerebellar cultures were isolated from postnatal day (PND) 1 pups, when proliferation, migration and some stages of differentiation are finished in the developing rat brain. This is confirmed by the authors, who identified differentiated cells (Purkinje neurons and astrocytes) in their cultures. Furthermore, the cells were only briefly treated using a pump system, rather than exposed for some duration of development in culture. Therefore, this model does not reflect a developing brain.

Second, the study did not use a method suited to specifically measure pharmacological activity on the nAChR. It was aptly shown by RT-PCR that α_3, α_4 and α_7 subunits were present; however, no method was used to measure the effect of neonicotinyls and nicotine directly, e.g. via patch clamp experiments. Instead they used an indirect / nonspecific method, with Ca^{2+} influx measured by calcium imaging technique using fluoro-4-acetoxymethyl ester. In this system, calcium influx could have been affected via other processes, including stimulation of neuronal activity when neurotransmitter systems are involved or by voltage-activated processes unrelated to the cholinergic system. So in principle another neurotransmitter system could have been activated by the chloronicotinyls to produce the neuronal response; therefore, based on the employed method it is not really clear whether nAChRs were indeed activated via the tested chemical treatments.

Third, it is unknown whether the concentration associated with activity in this system could realistically be achieved in the brain or other sensitive tissues in mammalian species; therefore, it is uncertain whether these findings are relevant to humans. The *in vitro* system used in this study lacks all the elements associated with chemical absorption, distribution, metabolism and elimination (ADME) that occur in animals and affect the concentration of the parent molecule present in the brain or other sensitive sites. Distribution to the brain is a particularly important issue in this case, as the blood:brain barrier restricts access of imidacloprid to tissues in the CNS. Therefore, the potential relevance of these findings at concentrations of 1 µM or greater is unknown and requires assessment in the context of studies performed in an appropriate *in vivo* animal model.

Fourth, it is highly suspect that equimolar concentrations of nicotine, imidacloprid and acetamiprid produced nearly the same response, given their marked documented differences in potency and agonistic activities at various nAChR subtypes. As a pure agonist of the mammalian nAChR, nicotine produces severe toxicity from nicotinic stimulation, in contrast to imidacloprid which expresses much lower agonist activity and produces nicotinic signs only at very high doses (for review see Ujavary, 2010). For nicotine, the LD_{50} in rats, mice, dogs and cats is around 5 mg/kg bw with intravenous application and 3.3 mg/kg bw after oral administration in mice. In rats, the LD_{50} is about

10 times higher with oral application. With nicotine, clinical signs of toxicity are clearly nicotinic in nature, including renal failure, hypotension, motor impairment or paralysis, and respiratory failure due to central paralysis and peripheral blockade of the muscles of respiration. By comparison, imidacloprid is of much lower acute toxicity (LD_{50} of 379 mg/kg bw in female rats) and only produces cholinergic signs at very high (near lethal) dose levels ([redacted], 1991; Sheets, 2010). Based on these clear *in vivo* toxicity differences between nicotine and imidacloprid, one should expect respective *in vitro* differences in the test system used by Kimura-Kuroda, et al. (2012), but this was not the case.

Fifth, one of the most puzzling results is the fact that the fluorometrically measured Ca^{2+} influx evoked by the application of the acetylcholine receptor agonists is not concentration dependent. In other studies on isolated neuronal cells it was shown that for example nicotine caused a concentration dependent increase in fluorescence at 1-10 µM (Bicker and Kreissl, 1994; Vernino et al., 1994). All compounds tested showed the same effects on fluorescence at concentrations from 1 to 100 µM, but no effects at 0.5 µM. However, such a finding suggests that the authors possibly measured an artifact rather than a physiologically relevant effect. It is furthermore a notable omission that the authors have not included the natural neurotransmitter acetylcholine as a positive full agonist control in their study, which again should also work concentration dependent in such an experimental set up. It has been published that choline specifically acts as a full agonist on α_7 nicotinic acetylcholine receptors and it would have been interesting to demonstrate this, too (Alkondon et al., 1997). It is also highly suspect that antagonism of the Ca^{2+} influx by probes selectively affecting either α_7 or $\alpha_4\beta_2$ receptors shows the same effect on both nicotine and neonicotinoids again at equimolar concentrations. It is noteworthy that the authors acknowledged that unexpected results were seen, without giving a sound explanation for the observed effects. For example, the effect of all three chemicals was completely blocked by the homomeric nAChR antagonist α-bungarotoxin, suggesting an α_7- mediated effect, whereas the heteromeric nAChR antagonist dihydro-β- erythroidine (DhβE) also blocked their effects completely, which could not be explained. This again raises questions concerning the reliability of the findings in this investigation and interpretation of the results. The indirect measurement of a cholinergic reaction (by excluding acetylcholine as a positive control) may include other reactions and pathways, which would not be discerned in this artificial model system.

2. Low affinity of imidacloprid to mammalian nAChR demonstrated with electrophysiological investigations

The authors argue that the discrepancy between their findings and reported values regarding receptor selectivity of imidacloprid and the other compounds "may be attributable to differences between using simplified artificial binding assays…". However binding assays with tritiated radioligands are widely used and a broadly accepted tool in the scientific community and in case of neonicotinoids correlate to a high degree with their intrinsic activity, which clearly validates the toxicological relevance. This has been demonstrated in many studies and there is no question that the selective toxicity of

neonicotinoids is closely associated with the specificity to nicotinic receptors shown by radioligand binding studies (Matsuda et al., 2000; Tomizawa and Casida, 2003).

Electrophysiological investigations have demonstrated that imidacloprid is highly specifically active on the nAChR in insects, which was the basis for selecting imidacloprid for commercial development as a highly efficacious insecticide with low toxicity to man and other mammals (Sheets, 2002). Investigations on the cockroach fast coxal depressor motor neuron showed imidacloprid is 50 times more potently-active than nicotine (Bai, et al., 1991), while patch clamp investigations in *Xenopus* oocytes showed imidacloprid is 1000 times less active on the rat muscle nAChR than the insect nAChR (Methfessel, 1992).

Electrophysiological investigations with imidacloprid were also performed in mammalian neuronal cell systems using whole cell or single channel patch clamp (Bal, 2010, Li et al., 2011). It was shown that imidacloprid had no effects at 1 µM on stellate cells of the mouse cochlear nucleus using whole cell patch clamp recording, whereas 10 µM caused a significant depolarization shift in the membrane potential. Single channel recordings from human $\alpha_2\beta_2$ nACh receptors transfected in HEK cells showed an affinity of imidacloprid at 18 µM. From this it can be shown that the activity of imidacloprid to mammalian neuronal cell systems is very low in comparison to the insect nAChR system.

The discrepancy between the high affinities to the insect receptor in contrast to the mammalian receptor was explained by different binding properties of imidacloprid to these type of receptors. The use of binding free energy determination and binding modeling technology allowed describing the binding mode of imidacloprid in comparison to the binding mode of nicotine. It is clearly shown that basic residues in loop D of the insect nAChR interact electrostatically with the nitro group of neonicotinoids, whereas binding of nicotine includes protonation (Liu et al., 2010; Matsuda et al., 2009). Protonation plays a central role in the binding to the mammalian nAChR. Imidacloprid is not able to be protonated in contrast to nicotine (Yamamoto et al., 1995). Therefore, the binding of nicotine to the mammalian receptor is much higher than to the insect nAChR (Tomizawa et al., 2000).

This highly selective activity of imidacloprid is seen in all acute and repeated dose studies in rats, mice, rabbits and dogs, such that cholinergic symptoms typical for a nicotinergic toxicant are only evident at very high dose levels (for review, see Sheets, 2010).

3. Guideline in vivo studies with imidacloprid contradict the conclusions made by Kimura-Kuroda et al. (2012)

In vivo studies designed according to US-EPA and/or OECD guidelines to investigate neurotoxicity have been performed with imidacloprid.

- In the acute neurotoxicity study with imidacloprid ([redacted] 1994a), the NOAEL in male and female rats was 42 mg/kg bw, based on a transient decrease in motor activity as the most sensitive endpoint.

- In the subchronic neurotoxicity study with imidacloprid, the NOAEL for neurotoxicity in male and female rats was 200 mg/kg bw/d (highest tested dose), whereas the overall NOAEL was approx. 10 mg/kg bw/d, based on reduced body weights and food consumption (1994b).
- The most relevant study to assess the conclusion from Kimura-Kuroda et al. (2012) that imidacloprid "may adversely affect human health, especially the developing brain", is the guideline developmental neurotoxicity (DNT) study in rats (2001). In this study, imidacloprid was administered via the diet during pregnancy and lactation (gestation day 6 through lactation day 21). The possible effects of imidacloprid on the developing brain of fetal / newborn rats were investigated using advanced methods suited to investigate effects on behavior, learning and memory, neuropathology and histological brain morphology / morphometry, as well as clinical signs of toxicity and impaired growth and development.

  In this study, there were no signs of neurotoxicity in the dams or offspring and no evidence of impaired neurologic development in the pups. More specific to the present case, there was no evidence of histopathology or morphologic changes in the cerebellum or cerebellar dysfunction (e.g., impaired motor coordination), nor was there evidence of any effect on cognition or histological morphology / morphometry in other brain regions. This outcome is consistent with results of the 2-generation reproduction study, where no signs of neurotoxicity were observed (1990). Effects on the offspring in the DNT study were limited to decreased body weight gain during lactation and reduced motor activity during lactation at the highest dose tested (approx. 57-155 mg/kg body weight/day). The effect on motor activity recovered after cessation of exposure to imidacloprid at the end of lactation. The only effect that persisted to the end of the study on postnatal day 60 was a slightly lower body weight at the high dose. The NOAEL for this DNT study was confirmed by EFSA (the European Food Safety Authority, 2008) to be 30 mg/kg bw/d, which is 500 times higher than the ADI (Acceptable Daily Intake) of 0.06 mg/kg bw/d, being defined safe for humans by the European Regulatory Authorities. The highest dose tested in the DNT Study, which caused no effects on learning / memory and the brain, is even approx. 950-2500 times higher than the ADI.

Therefore, the conclusions made by Kimura-Kuroda et al. (2012) that imidacloprid "may adversely affect … the developing brain" and that "Further investigation is required … to determine safe concentrations for … [imidacloprid] application to agricultural crops as pesticides" is not supported by *in vivo* data, including a study that would identify effects on the developing brain if they were present.

4. Comparison of in vitro concentrations used by Kimura-Kuroda et al. (2012) with toxicologically tested doses

In consideration of the relevance of the effects seen *in vitro* by Kimura-Kuroda et al. (2012) to circumstances that are relevant to human exposures, a comparison of the *in vitro* effect concentrations (1 – 100 µM) with doses tested in the toxicology studies is of considerable importance.

The 1 µM effect concentration in these *in vitro* experiments corresponds to a concentration of 0.256 µg/ml (molecular weight of imidacloprid: 255.7). Based on this information and the results of kinetic studies conducted with single doses of imidacloprid in rats ([redacted] 1987a) and mice (Ford and Cassida, 2006), the following correlation can be made between *in vivo* application doses (mg/kg bw) and the respective plasma concentrations (µM) at Tmax (approx. 1 h after dosing):

- Rat: **1 mg/kg bw** (oral) caused a $Cmax_{plasma}$ of 0.72 µg/ml, **equivalent to 2.8 µM**
- Mouse: **10 mg/kg bw** (ip) caused a $Cmax_{plasma}$ of 8 µg/ml, **equivalent to 31.3 µM**
- Rat **20 mg/kg bw** (oral) caused a $Cmax_{plasma}$ of 13 µg/ml, **equivalent to 50 µM**

These results demonstrate approximate dose linearity across species and exposure routes.

Based on these considerations, it is obvious that the aforementioned *in vivo* NOAELs of 30 – 200 mg/kg bw/d in neurotoxicological studies in adult and developing rats, which demonstrate the lack of any cholinergic / neurotoxic effects, corresponded to much higher plasma concentrations than the 1 µM *in vitro* effect concentration.

Therefore, even if the *in vitro* effects of ≥1 µM imidacloprid on cerebellar neurons would be predictive for the *in vivo* situation (which is unlikely based on the aforementioned flaws in the study, the low binding affinity of imidacloprid to mammalian nAChR and the in vivo neurotoxicity study results) they would have no relevance for the *in vivo* situation for mainly two reasons. Imidacloprid is quickly metabolized and excreted ([redacted] 1987 a,b). Additionally, due to the blood:brain barrier the brain is 10 times lower exposed than most organs and about 5 times lower exposed than the plasma ([redacted] 1987 a,b).

Overall Conclusion

Based on their *in vitro* findings, Kimura-Kuroda et al. (2012) concluded that imidacloprid *"may adversely affect human health, especially the developing brain"* and that *"Further investigation is required … to determine safe concentrations for …* [imidacloprid] *application to agricultural crops as pesticides"*.

Our literature search identified no reliable evidence in the published literature which would support these claims of Kimura-Kuroda et al. (2012).

To the contrary, our literature search identified a publication of representatives of North American Regulatory Authorities and of the OECD which highlights the *in vivo* developmental neurotoxicity (DNT) study as *"the best available science for assessing the potential for DNT in human health risk assessment"*.

Such a guideline DNT study is available for imidacloprid and reveals the absence of any developmental neurotoxicity.

The Kimura-Kuroda et al. (2012) *in vitro* study using cerebellar neurons in cell culture suffers from various limitations that further challenge the authors' conclusions. First, the model is not suited for assessment of developmental neurotoxicity because the neurons used are highly differentiated at the stage tested, with a very brief exposure time to the tested compounds. Additionally, the method used to examine the activity of nicotine and imidacloprid on nAChR present in the cultured cells was not specific to a single mode of

action. This may be the reason for some unexplainable results, like the unexpected effect of antagonists and the very similar reaction of nicotine and imidacloprid at an equimolar concentration, while selective and predictive electrophysiological studies have demonstrated that imidacloprid is highly selective for the insect nAChR, in contrast to a 1000-fold lower activity on the mammalian muscle nAChR. This is also shown by all toxicological studies. Nicotine is highly toxic to mammals, producing nicotinergic symptoms and death. Imidacloprid was tested in rats in a US-EPA compliant neurotoxicity screening battery and caused nicotinergic effects only at very high dose levels. Specifically to the present case, the DNT study in rats demonstrated the absence of any effects on morphology or function of the developing brain up to the highest tested dose and the overall NOAEL of the DNT study is equivalent to a concentration in the upper range as tested in the *in vitro* study. This underlines the low activity of imidacloprid on the mammalian nAChR, and poor penetration of the blood:brain barrier to reach sensitive sites in the CNS (the latter was also demonstrated in respective biokinetic studies conducted with imidacloprid). The overall NOAEL for the DNT study was confirmed by EFSA to be 30 mg/kg bw/d, which is 500 times higher than the ADI of 0.06 mg/kg bw/d.

Based on these limitations in the published *in vitro* study (Kimura-Kuroda et al., 2012) and the consistent information on imidacloprid *in vivo* toxicity, *in vitro* mammalian nAChR binding activity, and biokinetics, we conclude that the findings reported with imidacloprid in cerebellar neurons have no relevance for the user and for the consumer.

References

(references on imidacloprid-related aspects of developmental neurotoxicity as identified in the literature search required by the European Commission are marked with the symbol ►)

► Abou-Donia, MB, LB Goldstein, S Bullman, T Tu, WA Khan, AM Dechkovskaia, AA Abdel-Rahman (2008). Imidacloprid induces neurobehavioral deficits and increases expression of glial fibrillary acidic protein in the motor cortex and hippocampus in offspring rats following in utero exposure. J Tox Env Health, Part A, 71(2): 119-130

Alkondon M, EFR Pereira, WS Cortes, A Maelicke, EX Albuquerque (1997). Choline is a selective agonist of a7 nicotinic acetylcholine receptors in the rat brain neurons. Eur J Neurosci 9: 2734-2742

Bai, D, SCR Lummis, W Leicht, H Breer, DB Sattelle (1991). Actions of imidacloprid and a related nitromethylene on cholinergic receptors of an identified insect motor neuron. Pestic Sci 33: 197-204

Bal, R, S Erdogan, G Theophilidis, G Baydas, M Naziroglu (2010). Assessing the effect of the neonicotinoid insecticide imidacloprid in the cholinergic synapses of the stellate cells of the mouse cochlear nucleus using whole cell patch- clamp recording. NeuroToxicol, 31: 113-120

Bicker, G, S Kreissl (1994). Calcium imaging reveals nicotinic acetylcholine receptors on cultured mushroom body neurons. J Neurophysiol, 71: 808-810

[redacted] (1991). NTN 33893 CNS: Study for acute oral toxicity in rats. Bayer AG, unpublished report No. 20637, date: 20.9.1991

Ford, KA, JE Casida (2006). Chloropyridinyl neonicotinoid insecticides: diverse molecular substituents contribute to facile metabolism in mice; Chem Res Toxicol 19: 944-951

► Kimura-Kuroda, J, Y Kuroda, H Kawano (2010). Nicotine-like excitatory effects of the new pesticide, neonicotinoids on rat cerebellar neurons. Neurosci Res, 68, Suppl 1: e418-e419. Abstract Number: P3-n23. Meeting Info: 33rd Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society, Neuroscience. Kobe, Japan. 02 Sep 2010-04 Sep 2010 ISSN: 0168-0102

► Kimura-Kuroda, J, H Kawano (2011). Nicotine-like effects of the new pesticide, neonicotinoids on rat cerebellar neurons. Neurosci Res, 71, Suppl 1: e400. Abstract Number: P4-s06. Meeting Info: 34th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society, Neuroscience. Yokohama, Japan. 14 Sep 2011-17 Sep 2011 ISSN: 0168-0102

Kimura-Kuroda, J, Y Komuta, Y Kuroda, M Hayashi, H Kawano (2012). Nicotine-like effects of the neonicotinoid insecticides acetamiprid and imidacloprid on cerebellar neurons from neonatal rats; H. PLoS ONE 7

[redacted] (1987a). [14C]-NTN 33893: Biokinetic part of the ”General metabolism study“ in the rat according to the “EPA pesticide assessment guidelines, subdivision F”, EPA 54019-82-025, November 1982, including the tissue distribution study to suit the Japanese requirements. Bayer AG, unpublished report No. 2889, date: 9.11.1987

[redacted] (1987b). [14C]-NTN 33893: Investigations on the distribution of the total radioactivity in the rat by whole-body autoradiography. Bayer AG, unpublished report No. 2891, date: 20.11.1987

Li, P, J Ann, G Akk (2011). Activation and modulation of human α2β4 nicotonic acetylcholine receptors by the neonicotinoids clothianidin and imidacloprid. J Neurosci Res 89: 1295-1301

Liu, GY, XL Ju, J Cheng (2010). Selectivity of imidacloprid for fruit fly versus rat nicotinic acetylcholine receptors by molecular modeling. J Mol Model 16: 993-1002

► Makris, SL, K Raffaele, S Allen, WJ Bowers, U Hass, E Alleva, G Calamandrei, L Sheets, P Amcoff, N Delrue, KM Crofton, KM (2009). A retrospective performance assessment of the developmental neurotoxicity study in support of OECD test guideline 426. Env Health Persp 117(1): 17-25.

Matsuda, K, M Shimomura, Y Kondo, M Ihara, K Hashigami, N Yoshida, V Raymond, NP Mongan, JC Freeman, K Komai, DB Sattelle (2000). Role of loop D of the a7 nicotinic acetylcholine receptor in its interaction with the insecticide imidacloprid and related neonicotinoids. Brit J Pharmacol 130: 981-986

Matsuda, K, S Kanaoka, M Akamatsu, DB Sattelle (2009). Diverse actions and target-site selecticity of neonicotinoids: structural insights. Mol Pharmacol 76: 1-10

Methfessel, C (1992). Action of imidacloprid on the nicotinergic acetylcholine receptors in rat muscle. Pflanzenschutz-Nachrichten Bayer (German Edition) 45(3): 369-80

Sheets, LP (2002). The Neonicotinoid Insecticides. In: Handbook of Neurotoxicology, Vol. 1; ed. E.J. Massaro, Humana Press, 79-87.

Sheets, LP (2010). Imidacloprid: a neonicotinoid insecticide. In: Handbook of Pesticide Toxicology, Vol. 2; ed. Krieger, R. Academic Press, 2055-2064

[redacted] (1994a). An Acute oral neurotoxicity screening study with technical grade imidacloprid (NTN 33893) in rats. Miles Incorporation, unpublished report No.: BC7221, date: 16.2.1994 + Supplement report No.: BC7221, date: 7.6.1994

[redacted] (1994b). A subchronic dietary Neurotoxicity Screening study with Technical Grade imidacloprid (NTN 33893) in Fischer 344 Rats. Miles Incorporation, unpublished report No.: BC7331, date: 13.6.1994

[redacted] (2001). A developmental neurotoxicity screening study with technical grade imidacloprid in Wistar rats. Bayer Corporation, unpublished report No.: 110245, date: 14.09.2001

► Soujanya, S, M Lakshman, AA Kumar and G Reddy (2012). Histopathological and ultrastructural changes induced by imidacloprid in brain and protective role of vitamin C in rats. J Chem Pharm Res 4(9): 4307-4318.

[redacted] (1990). NTN 33893 technical (prposed c.n. imidacloprid): Multiple generation reproduction study in rats. RCC, unpublished report No. R 5097, date: 21.6.1990

Tomizawa, M, DL Lee, JE Casida (2000). Neonicotinoid insecticides: molecular features conferring selectivity of insect versus mammalian nicotinic receptors. J Agric Food Chem 48: 6016- 6024

Tomizawa, M, JE Casida (2003). Selective toxicity of neonicotinoids attributable to specificity of insect and mammalian nicotinic receptors. Ann Rev Entomol 48: 339-364

Ujavary (2010). Pest control agents from natural product. In Handbood of pesticide toxicology Vol 1; ed. Krieger, R. Academic Press, 119-229

Vernino, S, M Rogers, KA Radcliffe, JA Dani (1994). Quantitative measurement of calcium flux through muscle and neuronal nicotinic acetylcholine receptors. J Neurosci 14: 5514-5324

Yamamoto, I, G Yabuta, M Tomizawa, T Saito, T Miyamoto, S Kagabu (1995). Molecular mechanism for selective toxicity of nicotinoids and neonicotinoids. J Pesticide Sci 20: 33-40

Appendix 1 – Conditions of literature search on potential developmental neurotoxic effects caused by imidacloprid

Question: Literature search for the topic “Mammalian developmental neurotoxicity of Imidacloprid”

STN-Databases: excluding Patent literature
Agricola
Biosis
CABA
Chemical Abstracts
Derwent Drug File (DRUGB, DRUGU)
EMBAL/ EMBASE
Esbiobase
IPA
Medline
Pascal
PQSciTech
Registry
Scisearch
Toxcenter
Ulidat
FSTA

Date of literature search / time range:
2013-01-29 / unlimited

Search strategy:
Records that mention Imidacloprid (s. below)
AND
Records that mention at least one of the keywords for neurotoxicity specified below
AND
Records that mention at least one of the following keywords:
Mammal, mammalian, human, rat, mouse, guinea pig, cat, dog, monkey.

Results:
In total, 68 documents were found that may be of relevance.

Imidacloprid Query:
Registry No.: 138261-41-3, 105827-78-9
Synonyms and tradenames:
CONFIDOR, LIZETAN, YI SHA GUANG, PROVADO, TRIMAX, PASADA, QUICKBAYT, BAIMIESHI, HACHIKUSAN, IMICIDE, GAUCHO, IMIDACLOPRID

Keywords for Neurotoxicity:
developmental neurotoxicity, neurotoxicity, neurotoxic, mammalian nAChR, nAChR, mammalian nicotinic receptor, nicotinic receptor, neurotox, brain development, neurobehavior, cochlear nucleus, dopamine release, sensorimotor performance, glial fibrillary acidic protein, GFAP, developing brain, cerebellum, cerebellar neurons, excitatory Ca2+-assay, neonatal animals, behavior, behavioural anomalies, learning, memory, brain morphology, brain morphometry, disorienting, disorientation, motor activity, locomotor activity, hyperactivity, signs of aggression, aggressive

公表文献調査報告書

イミダクロプリド

別添 6

検討対象となる参考文献

適合性及び信頼性判断理由

残留農薬の食品健康影響評価における公表文献の取扱いについて
（令和３年３月 18 日 内閣府食品安全委員会農薬第一専門調査会決定）
別添様式

目次

表 6-1 検討対象となる公表文献（疫学研究に関するもの以外）の一覧.....3
表 6-2 検討対象となる公表文献（疫学研究に関するもの）の一覧.....16
1. 文献情報.....16
2. 研究結果詳細.....17

追記；
以下文献リストには、農業資材審議会農薬分科会決定（令和 3 年 9 月 22 日付け）のガイドラインに基づき、最終的に全文に基づく適合性評価で適合性ありと判断された公表文献を下記の通りの分類基準に従った結果とともに収載いたしました（本報告書 7-8 頁参照）。

適合性分類基準（適合性ありと判断された文献）

区分	該当する文献
a	リスク評価パラメーター(ADI、ARfD、AOEL、残留基準、生活環境動植物の登録基準、水域 PEC 等)を設定又は見直すために利用可能と判断される文献
b	リスク評価パラメーターを設定する際の補足データとして利用が可能と想定される文献
c	a 又は b に分類されない文献

区分 a は定量的データを含むものであり、区分 b は定性的データを含む文献と考えております。区分 c は定量的データ及び定性的データ以外との解釈ともできますが、適合性ありと判断されている文献であるため、このリストに含めております。

別添6-1 検討対象となる公表文献（疫学研究に関するもの以外）の一覧

No.	Edition No.	文献名	ジャーナル名等	公表年	著者名	著者の所属機関	書誌情報	研究分野	原著/レビュー	海外評価書での引用の有無	ドシエでの引用の有無	in vivo(動物種)/in vitro	用量(mg/kg 体重or mg/kg体重/day)	NOAEL/NOEL	LOAEL/LOEL	Klimischコード	評価の目的との適合性に関する情報/判断理由
1	M-547417-01-1	Preliminary acute toxicity study on imidacloprid in Swiss albino mice	Veterinary World (2013), Volume 6, Number 12, pp. 955-959, 25 refs. ISSN: 0972-8988 DOI: 10.14202/vetworld.2013.955-959 Published by: Veterinary World, Rajkot URL (Availability): http://www.veterinaryworld.org/Vol.6/Dec-2013/2.pdf	2013	Preeti Bagri; Vinod Kumar; Sikka, A. K.; Punia, J. S.; Bagri, P.; Kumar, V.	Department Of Veterinary Pharmacology And Toxicology, College Of Veterinary Sciences, Llr University Of Veterinary And Animal Sciences, Hisar, Haryana 125 004, India. Email: Preetisuhag.Vets Gmail.Com	doi: 10.14202/vetworld.2013.955-959	急性毒性	原著	−	−	マウス	110mg/kg	110 mg/kg	−	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし 片性（雄）のみの実施　飼育環境条件の情報が不充分（湿度，餌、飲水，単/群飼育等） 調製溶媒が不明，対照群の詳細が不明 用量段階；一用量（最大耐量として110mg/kg体重が設定されている。） 体重に統計学的分析結果が記載されていない。
2	M-772243-01-1	Toxicological investigation of single oral dose administration of imidacloprid in Male Wistar rats .	Toxicology International, (2020) Vol. 26, No. 1, pp. 8-14. Refs: 33 ISSN: 0971-6580; E-ISSN: 0976-5131	2019	Lonare, M.K.; Kumar, Manoj; More, A.; Telang, A.G.	College Of Veterinary Sciences, Gadvasu, Ludhiana, Punjab, 141004, India. Drmilind12 Rediffmail.Com	DOI: 10.18311/ti/2019/v26i1&2/22966	急性毒性	原著	−	−	ラット	150, 300mg/kg	−	−	−	(区分b) 非GLP/MTDを求めるためにOECD423に準拠との記載あり 不純物の情報なし 片性（雄）のみの実施 用量段階；陰性対照（溶媒及び脱イオン水）＋2被験物質投与群，投与容量の記載なし 死亡の情報がなく、また剖検を実施していない。LD50値及び無毒性量が求められていない。現行の急性参照量を見直すための情報は含まれていない。
3	M-768994-01-1	The role of vitamin C as antioxidant in protection of oxidative stress induced by imidacloprid.	Food Chem. Toxicol., Volume 48, Issue 1, Page 215-221, Publication Year 2010	2009	El-Gendy, Kawther S.; Aly, Nagat M.; Mahmoud, Fatma H.; Kenawy, Anter; El-Sebae, Abdel Khalek H.	Dept. Of Pesticide Chemistry, Faculty Of Agriculture, Alexandria, Egypt.	PMID: 19833166 DOI: 10.1016/j.fct.2009.10.003	急性毒性/酸化的ストレス	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	−	マウス	14.976 mg/kg	−	−	−	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 投与容量の記載なし，試験液の調製時期の記載なし 動物；雄のみ，順化期間、供試時の週齢及び体重の情報，投与後一般症状等の記載なし イミダクロプリドの単独での投与は１用量のみ 陽性対照が設定されていない。背景データーも記載なし。 EPAで引用；draft Biological Evaluation, 2021, Appendix 2-3, p 36
4	M-767090-01-1	Effect of imidacloprid on the biochemical contents of kidneys in male Swiss albino mice	Bioscan (2013), 8(3, Suppl.), 1069-1074	2013	Prasanna, M. Naga; Vardhani, V. Viveka	Department Of Zoology And Aquaculture, Acharya Nagarjuna University, Nagarjunanagar, 522 510, India	-	急性毒性|蛋白,DNA, RNA量(腎)	原著	−	−	マウス	0.4, 0.8, 1.6, 3.2, 4.0, 8.0 mg/kg	−	−	−	(区分c) 非GLP/準拠している試験ガイドラインが記載されていない。 統計解析が可能な動物数が確保されていない（2例/各6時点での測定)。 被験物質の純度及び供給源なし
5	M-644505-01-1	Use of electroencephalography (EEG) to assess CNS changes produced by pesticides with different modes of action: Effects of permethrin, deltamethrin, fipronil, imidacloprid , carbaryl, and triadimefon	Toxicology and Applied Pharmacology (2015), 282(2), 184-194	2014	Freeborn, Danielle L.; Mcdaniel, Katherine L.; Moser, Virginia C.; Herr, David W.	Neurotoxicology Branch, Toxicity Assessment Division, Office Of Research And Development, U.S. Epa, Research Triangle Park, National Health And Environmental Effects Research Laboratory, Nc, 27711, USA	PMID: 25481984 DOI: 10.1016/j.taap.2014.11.011	急性毒性/神経毒性	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	−	ラット	50, 100 mg/kg	50 mg/kg	100 mg/kg	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 片性のみの実施 用量段階；２用量群+対照群, 投与容量の記載なし 脳波での影響；作用機作の異なる農薬で異なる影響がみられているが、イミダクロプリドでは影響は見られなかった。 直腸温；100mg/kg体重で対照群に比べ低値を示しているが、その他の情報(例えば臨床所見など）が記載されておらず、この差の毒性学的重要性が不明。

6	M-766673-01-1	Evaluation of imidacloprid -induced neurotoxicity in male rats : A protective effect of curcumin	Neurochemistry International (2014) Ahead of Print	2014	Lonare, Milindmitra; Kumar, Manoj; Raut, Sachin; Badgujar, Prarabdha; Doltade, Sagar; Telang, Avinash	Division Of Veterinary Pharmacology And Toxicology, Izatnagar, Indian Veterinary Research Institute, Up, 243 122, India	PMID: 25261201	反復投与/神経毒性	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	ラット	45, 90 mg/kg/d	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし。 Curcuminのイミダクロプリドのラットに対する影響の軽減に主眼がおかれている。 被験物質の純度の記載なし。文献で用いられた用量が、安全性試験で用いられた最低用量より低くない。
7	M-513337-01-1	A 90 days oral toxicity of imidacloprid in female rats: Morphological, biochemical and histopathological evaluations.	Food Chem. Toxicol., Volume 48, Issue 5, Page 1185-1190, Publication Year 2010	2010	Bhardwaj, Shipra; Srivastava, M. K.; Kapoor, Upasana; Srivastava, L. P.	Pesticide Toxicology Division, Indian Institute Of Toxicology Research, Council Of Scientific And Industrial Research, Lucknow, India.	PMID: 20146932 DOI: 10.1016/j.fct.2010.02.009	反復投与/一般毒性	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	ラット	5, 10, 20 mg/kg/day	10mg/kg/day	20mg/kg/day	–	(区分b) 適合性あり 別添5参照 EPAで参照 draft Biological Evaluation, 2021　Chapter 2, p 2-33 (Figure 2-15)
8	M-768924-01-1	Imidacloprid insecticide exposure induces stress and disrupts glucose homeostasis in male rats	Environmental Toxicology and Pharmacology (2017), 55, 165-174	2017	Khalil, Samah R.; Awad, Ashraf; Mohammed, Hesham H.; Nassan, Mohamed Abdo	Department Of Forensic Medicine And Toxicology, Faculty Of Veterinary Medicine, Zagazig University, Zagazig, 44511, Egypt	PMID: 28850943 DOI: 10.1016/j.etap.2017.08.017	反復投与/ストレス, 糖ホメオスタシス	原著	○ NTP(2020)	–	ラット	0.5, 1.0 mg/kg/day	–	–	–	(区分b) 適合性あり 別添５参照
9	M-769005-01-1	Effect of Nigella sativa oil on the imidacloprid induced toxicity in male albino mice .	Alexandria Journal of Agricultural Sciences (2018) , Volume 63, Number 4, pp. 239-250, many ref. ISSN: 0044-7250 Published by: Faculty of Agriculture, Alexandria University, Alexandria URL (Availability): https://alexja.journals.ekb.eg/article_26139_2c76efc533d7b7f4fc728743ac49a4aa.pdf	2018	Reda, K.; Abdel-Razik	Mammalian Toxicology Dept, Central Agricultural Pesticide Lab, Agricultural Research Center, Alex., Egypt. Email: Sanarach69 Gmail.Com	-	反復投与/一般毒性	原著	–	–	マウス	2.6mg/kg	–	–	–	(区分b) イミダクロプリドとNigella sativa oil(NS)の併用による影響（イミダクロプリドの毒性緩和の有無)に主眼点がおかれている。 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし 片性(雄)のみの実施　飼育環境条件の情報が不充分（餌、飲水, 単/群飼育等） 投与液の調製時期が不明，投与容量不明 用量段階；イミダクロプリド単独は一用量(2.6mg/kg体重/日) 血液生化学検査、臓器重量に影響が認められているが、用量に依存している変化かどうか、また背景データ－との比較が不可能。 病理組織学的検査の頻度が記載されていない。 NSとの併用によりイミダクロプリドの毒性が緩和されると報告されているが、その理由は記載されていない。 GLP下で実施されたマウス発がん性試験（5.5.3/01)における NOAELは65.6mg/kg体重/日と設定されており、今回の結果との差が大きい。GLP試験を覆すほどの情報、条件に乏しい。
10	M-603099-01-1	Effect of imidacloprid on antioxidant enzymes and lipid peroxidation in female rats to derive its No Observed Effect Level (NOEL).	J. Toxicol. Sci., Volume 35, Issue 4, Page 577-581, Publication Year 2010	2010	Kapoor, Upasana; Srivastava, Mithilesh Kumar; Bhardwaj, Shipra; Srivastava, Laxman Prasad.	Pesticide Toxicology Division Indian Institute Of Toxicology Research, Council Of Scientific And Industrial Research Govt. Of India, Lucknow, India.	-	反復投与/酸化的ストレス	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	ラット	5, 10, 20 mg/kg/day	10mg/kg/day	20mg/kg/day	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 片性のみ，投与容量の記載なし，調製時期の記載なし，陽性対照設定なし 動物数1群5匹,無作為化方法記載なし EPAで引用; draft Biological Evaluation, 2021; Chapter 2, p 2-33 (Figure 2-15)

11	M-766174-01-1	Imidacloprid disturbed the gut barrier function and interfered with bile acids metabolism in mice	Environmental Pollution (Oxford, United Kingdom) (2020), 266(Part_1), 115290	2020	Yang, Guiling; Yuan, Xianling; Jin, Cuiyuan; Wang, Dou; Wang, Yanhua; Miao, Wenyu; Jin, Yuanxiang	State Key Laboratory For Quality And Safety Of Agro-Products, Key Laboratory For Pesticide Residue Detection Of Ministry Of Agriculture, Laboratory (Hangzhou) For Risk Assessment Of Agricultural Products Of Ministry Of Agriculture, Institute Of Quality An	PMID: 32798982 DOI: 10.1016/j.envpol.2020.115290	反復投与/一般毒性	原著	–	–	マウス	3, 10, 30 mg/L [0.5, 1.67, 5.0 mg/kg/day]	10 mg/L/day	30 mg/L/day	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし。 不純物の情報なし。馴化期間の記載なし。片性(雄)のみの実施。 一般観察、摂餌量、飲水量，体重増加量などの記載なし。 飲水投与であるが、水への溶解性の検討，濃度分析の実施の有無あるいは日時，分析方法の情報が記載されていない。 30mg/L(5mg/kg体重/日)群で、胆汁プロファイル、腸管バリアなどに影響を及ぼすことが記載されているが、GLP下でOECD451に準拠して実施しているマウス発がん性試験(5.5.3/01)において、最高用量群である208.2mg/kg体重/日群においても、文献で示されているようなASAT、ALPに影響はなく、肝臓対体重比の低下も認められていない。 低用量群でも低用量群でも統計学的な有意差が認められているパラメーターもあるが、明瞭な用量相関性が認められておらず、背景データーが利用できないことから、生物学的な有意性があるかどうかについて明らかではない。
12	M-769056-01-1	Effect of imidacloprid on growth performance and haemato-biochemical parameters in male Wistar rats .	Indian Journal of Veterinary Pathology (2019) , Volume 43, Number 1, pp. 38-42 ISSN: 0250-4758 DOI: 10.5958/0973-970X.2019.00008.7 Published by: Indian Association of Veterinary Pathologists, Izatnagar	2019	Sonphule, A. M.; Karikalan, M.; Mohan, S. C.; Verma, M. R.; Telang, A. G.; Sharma, A. K.	Division Of Pathology, Centre For Wildlife Conservation, Management And Disease Surveillance, Icar-Indian Veterinary Research Institute, Izatnagar-243122, Uttar Pradesh, India. Email: Aksharmaivri Rediffmail.Com	http://dx.doi.org/10.5958/0973-970X.2019.00008.7	反復投与/一般毒性	原著	–	–	ラット	30, 60, 90mg/kg	–	–	–	(区分b) 非GLP/用量設定のみOECD42110に基づくと書いてあるとの記載あり。 眼にPorphyriaが認められたとあるが、GLP下でまた適切なGuidelineに基づいて実施された試験成績では認められていない。 また本試験の成績から現行のリスク評価パラメータに影響を与えないものと考えられる。
13	M-768997-01-1	Corrigendum to The role of thymoquinone as antioxidant protection on oxidative stress induced by imidacloprid in male and female Swiss albino mice (Toxicological and Environmental Chemistry, (2013), 95, 2 (318-329), 10.1080/02772248.2013.764672)	Toxicological and Environmental Chemistry (Mar 2013) Volume 95, Number 3, pp. 541 CODEN: TECSDY ISSN: 0277-2248 E-ISSN: 1029-0486 DOI: 10.1080/02772248.2013.784550 Published by: Taylor and Francis Ltd., 4 Park Square, Milton Park, Abingdon, Oxfordshire, O	2013	Ince, Sinan; Kucukkurt, Ismail; Demirel, Hasan Huseyin; Turkmen, Ruhi; Zemheri, Fahriye; Akbel, Erten	Afyon Kocatepe Univ, Usak Univ	DOI: 10.1080/02772248.2013.764672	反復投与/酸化的ストレス	原著	–	–	マウス	15mg/kg/day	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし イミダクロプリドの設定用量は1用量のため、用量相関性の確認ができない。溶媒対照群とイミダクロプリド群の媒体が違う。
14	M-766178-01-1	Effects of low-level imidacloprid oral exposure on cholinesterase activity, oxidative stress responses, and primary DNA damage in the blood and brain of male Wistar rats.	Chemico-biological interactions, (2020 Oct 28) pp. 109287. Electronic Publication Date: 28 Oct 2020	2020	Katic Anja; Kasuba Vilena; Kopjar Nevenka; Lovakovic Blanka Tariba; Marjanovic Cermak Ana Marija; Mendas Gordana; Micek Vedran; Milic Mirta; Pavicic Ivan; Pizent Alica; Zunec Suzana; Zeljezic Davor	Analytical Toxicology And Mineral Metabolism Unit, Institute For Medical Research And Occupational Health, Ksaverska C. 2, Hr-10000, Zagreb, Croatia. Akatic Imi.Hr	PMID: 33129804 DOI: 10.1016/j.cbi.2020.109287	反復投与/酸化的ストレス	原著	–	–	ラット	0.06, 0.8, 2.25 mg/kg/day	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物(雄のみ), 数; 1群5匹, 無作為化方法記載なし 著者らも認めているように、用いた方法では、低用量におけるイミダクロプリドの毒性を調べることには制限がある。

15	M-769059-01-1	Protective effect of caffeic acid phenethyl ester against imidacloprid -induced hepatotoxicity by attenuating oxidative stress, endoplasmic reticulum stress, inflammation and apoptosis	Pesticide Biochemistry and Physiology (2020) Ahead of Print	2020	Shao, Bo; Wang, Meixia; Chen, Anran; Zhang, Chunzhi; Lin, Li; Zhang, Zhaoqiang; Chen, Anlan	Department Of Public Health, Jining Medical University, Jining, Shandong, 272067, Peop. Rep. China	PMID: 32284117 DOI: 10.1016/j.pestbp.2020.01.001	反復投与/肝毒性	原著	−	−	マウス	5mg/kg	−	−	−	(区分c) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし 片性(雄)のみの実施　飼育環境条件の情報なし 投与液の調製時期が不明，投与容量不明 用量段階；イミダクロプリド単独は一用量(5mg/kg体重/日)，設定理由が記載されていない。用量に関連した変化であるかの検討は不可能 屠殺方法記載なし イミダクロプリド由来の肝毒性を酸化的ストレス、小胞体ストレス、炎症、アポトーシスの観点からCaffein acid phenethyl ester（CAPA）が緩和する可能性を調べたものであり、イミダクロプリドの肝毒性に主眼をおいて述べられた報告書ではない。
16	M-766675-01-1	Imidacloprid induced oxidative stress and histopathological changes in liver of rats .	Indian Journal of Animal Research, (2017) Vol. 51, No. 3, pp. 531-536. Refs: 34 ISSN: 0367-6722	2017	Lohiya, Archana; Kumar, Vinod; Punia, J.S.	Department Of Veterinary Pharmacology And Toxicology, Lala Lajpat Rai University Of Veterinary And Animal Sciences, Hisar, Haryana, 125 004, India. Archana.Lohiya Gmail.Com	DOI: 10.18805/ijar.v0iOF.7805	反復投与/肝臓に対する影響 |酸化的ストレス	原著	−	−	ラット	19, 38 mg/kg/day	19mg/kg/day	38mg/kg/day	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし，用量設定；対照群＋被験物質群2群 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データ－が記載されていない。 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下90日間反復混餌試験(5.3.2/01)において、本文献に記載されているような病理所見は認められない。
17	M-767288-01-1	Biochemical alterations in kidneys of infant and adult male rats due to exposure to the neonicotinoid insecticides imidacloprid and clothianidin	Toxicology Research (Cambridge, United Kingdom) (2014), 3(5), 324-330	2014	Ozsahin, Ayse Dilek; Bal, Ramazan; Yilmaz, Okkes	Department Of Biology, Faculty Of Science And Arts, Bitlis Eren University, Tr Bitlis, 13000, Turk.	DOI: 10.1039/c4tx00006d	反復投与/腎臓に対する影響	原著	−	−	ラット	4mg/kg/day	−	−	−	(区分c) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 雄ラット（7日齢，8-9週齢）を用いた90日間反復強制経口投与により、腎に対する影響として、腎臓組織中の脂肪酸、ビタミン、コレステロール量を調べているが、病理組織学的検査結果も実施されておらず、毒性影響とするべきかが不明瞭である。
18	M-769003-01-1	Sub - acute oxidant and histopathological effects of imidacloprid on kidney of adult female Wistar rats	INDIAN JOURNAL OF ANIMAL RESEARCH, (SEP 2018) Vol. 52, No. 9, pp. 1324-1330. ISSN: 0367-6722.	2018	Lohiya, Archana; Kumar, Vinod; Punia, J. S. Lohiya, Archana; Punia, J. S.	Lala Lajpat Rai Univ Vet And Anim Sci, Dept Vet Pharmacol And Toxicol, Hisar 125001, Haryana, India E-Mail: Archana.Lohiya Gmail.Com	DOI: 10.18805/ijar.B-3243	反復投与/腎臓に対する影響 |酸化的ストレス	原著	−	−	ラット	19, 38 mg/kg/day	19mg/kg/day	38mg/kg/day	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし，用量設定；対照群＋被験物質群2群 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データ－が参照できない。 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下90日間反復混餌試験(5.3.2/01)において、本文献に記載されているような病理所見は認められない
19	M-769060-01-1	Metabolic disturbance in hippocampus and liver of mice : A primary response to imidacloprid exposure	Scientific Reports (2020), 10(1), 5713	2020	Zheng, Meilin; Qin, Qizhong; Zhou, Wenli; Liu, Qin; Zeng, Shaohua; Xiao, Hong; Bai, Qunhua; Gao, Jieying	School Of Public Health And Management, Chongqing Medical University, Chongqing, 400016, Peop. Rep. China	PMID: 32235887 DOI: 10.1038/s41598-020-62739-9	反復投与/一般毒性(肝及び海馬)	原著	−	−	マウス	5, 20 mg/kg/day	5mg/kg/day	20mg/kg/day	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。 一般観察、摂餌量、飲水量などの記載なし。 調製日の時期の情報が記載されていない。 GLP下でOECD451に準拠して実施しているマウス発がん性試験(5.5.3/01)において、最高用量群で認められた体重増加抑制からNOAELは103.6mg/kg体重/日であり、本文献の投与容量よりかなり高い用量でNOAELが設定されている。脳及び肝にイミダクロプリドに起因した病理組織学的所見が認められていない。またラットではあるが、GLP下で実施された反復経口投与神経毒性試験(5.7.4/01)においても脳に病理組織学的所見は認められていない。
20	M-769067-01-1	STUDY ON THE EFFECT OF IMIDACLOPRID IN BLOOD, LIVER AND KIDNEY ON ADULT MALE ALBINO MICE .	Biochemical and Cellular Archives, (OCT 2019) Vol. 19, No. 2, pp. 3013-3024. ISSN: 0972-5075. E-ISSN: 0976-1772.	2019	Saqer, Bahr Talal; Al-Aubadi, Inas Mudhafar; Ali, Abdulkarim Jawad	Univ Baghdad, Coll Agr Engn Sci, Dept Food Sci, Baghdad, Iraq Bahr.Saqer Yahoo.Com	http://dx.doi.org/10.35124/bca.2019.19.2.3013	反復投与/肝，腎，血液に対する影響	原著	−	−	マウス	2.8, 5.4, 10ppm	−	−	−	(区分c) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 統計学的有意差結果が示されていない。動物の一般状態の情報がない。病理組織検査所見は形態像は記載されているが、頻度などの情報がない。濃度の単位がppmで表記されており、被験物質摂取量（mg/kg/day)が不明。

21	M-767291-01-1	Imidacloprid induced histomorphological changes and expression of TLR-4 and TNF.alpha. in lung	Pesticide Biochemistry and Physiology (2016) Ahead of Print	2016	Pandit, Arif Ahmad; Choudhary, Shanti; Ramneek; Singh, Baljit; Sethi, R. S.	School Of Animal Biotechnology, Guru Angad Dev Veterinary And Animal Sciences University, Punjab, 141 004, India	PMID: 27265821 DOI: 10.1016/j.pestbp.2016.02.004	反復投与/肺毒性	原著	○ NTP(2020)	–	マウス	6.55 mg/kg/d	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 本文献はイミダクロプリド単独(30日間反復強制経口投与)またはリポ多糖(鼻腔内投与)との組み合わせによる肺への影響を検索したもので研究の域を超えない報告と考える。 イミダクロプリド6.55mg/kg体重/日を雄マウスに 30日間反復強制経口投与し、肺の損傷がみられたとあるが、リスク評価のために実施したGLP試験において、肺への影響は認められていない。1用量であることから、用量依存性についても確認ができない。
22	M-767290-01-1	Plasma, erythrocyte membrane bound enzymes and tissue histopathology in male Wistar rats exposed to common insecticides.	Journal of Pesticide Science, (2015) Vol. 40, No. 1, pp. 13-18. ISSN: 1348-589X. E-ISSN: 1349-0923.	2015	Nwozo, Sarah [Reprint Author]; Akpodono, Enor; Oyinloye, Babatunji	Univ Ibadan, Coll Med, Dept Biochem, Fac Basic Med Sci,Nutr And Ind Res Labs, Ibadan 200002, Nigeria Sonwozo Yahoo.Com	http://dx.doi.org/10.1584/jpestics.D14-065 10.1584/jpestics.D14-065	反復投与/抗酸化酵素活性，組織学的検査	原著	–	–	ラット	112.5mg/kg/day	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし被験物質の純度の情報なし。 1用量の設定（用量に関連した影響か評価できない。） 病理組織学的検査を実施しているが、頻度及び程度の情報の記載がない。
23	M-767287-01-1	Chronic exposure to imidacloprid induces inflammation and oxidative stress in the liver and central nervous system of rats.	Pestic. Biochem. Physiol., Volume 104, Issue 1, Page 58-64, Publication Year 2012	2012	Duzguner, Vesile; Erdogan, Suat.	Health Services Vocational School, Ardahan University, Ardahan, Turk.	-	反復投与/炎症，酸化的ストレス（肝, 中枢神経系）	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	ラット	1mg/kg/day	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 設定用量は1用量のため、用量相関性の確認ができない。
24	M-768186-01-1	Imidacloprid Promotes High Fat Diet-Induced Adiposity and Insulin Resistance in Male C57BL/6J Mice	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2016), 64(49), 9293-9306	2016	Sun, Quancai; Xiao, Xiao; Kim, Yoo; Kim, Daeyoung; Yoon, Kyoon Sup; Clark, John M.; Park, Yeonhwa	Department Of Food Science, University Of Massachusetts, Amherst, Ma, 01003, USA	PMID: 27960282	反復投与/混餌 高(低)脂肪食	原著	○ NTP(2020)	–	マウス	0.06, 0.6, 6mg/kg/day	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし マウス雄にイミダクロプリドを高脂肪飼料と低脂肪食飼料それぞれに添加し、12週間混餌投与 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 対照群についての情報なし。グループサイズ不明瞭，精巣上体の脂肪組織の病理組織学的所見が記載されているが、その頻度及びその他の臓器の組織の記載なし。動物の一般観察などの所見なし。 高脂肪飼料及び低脂肪飼料用いていることから、この試験のNOAEL/LOAELをリスク評価への利用は適していない。
25	M-765854-01-1	Genotoxicity of imidacloprid in relation to metabolic activation and composition of the commercial product.	Mutat. Res., Genet. Toxicol. Environ. Mutagen., Volume 672, Issue 1, Page 40-44, Publication Year 2009	2009	Costa, C.; Silvari, V.; Melchini, A.; Catania, S.; Heffron, J. J.; Trovato, A.; De Pasquale, R.	Dip. Medicina Sociale Del Territorio, Sez. Medicina Del Lavoro, Policlinico Universitario Gaetano Martino, Messina, Italy.	PMID: 18977458 DOI: 10.1016/j.mrgentox.2008.09.018	遺伝毒性/in vitro	原著	○ NTP(2020)	–	ヒト｜Jurkat細胞/単離された抹消血リンパ球	0.2-20 μM 0.2, 2, 20 μM	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 陰性対照を設けているが、何を使ったかの記載がない。 血液ドナー（6名の末梢血を混合)の性別の記載なし。 陽性対照、陰性対照の背景データーが報告されていない。 GLP下でOECDに準拠して実施したin vitro, in vivo系遺伝毒性試験において、イミダクロプリドの遺伝毒性は否定されている。 本in vitro系試験成績から、NOAEL/LOAELを導くことは不適切である。
26	M-768996-01-1	Differential micronuclei induction in human lymphocyte cultures by imidacloprid in the presence of potassium nitrate.	TheScientificWorld, Volume 10, Issue Jan., Page 80-89, Publication Year 2010	2010	Stivaktakis, Polychronis; Vlastos, Dimitris; Giannakopoulos, Evangelos; Matthopoulos, Demetrios P.	Department Of Environmental And Natural Resources Management, University Of Ioannina, Agrinio, Greece.	PMID: 20062955 DOI: 10.1100/tsw.2010.9	遺伝毒性/in vitro	原著	○ NTP(2020)	–	ヒト｜末梢血から単離されたリンパ球	20 μM	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 非代謝活性化条件のみ実施, 血液ドナーの性別の記載がない。 陽性対照及び陰性対照の背景データが示されていない。 硝酸カリウムとの混合のみ陽性
27	M-621776-01-1	Cytotoxic and genotoxic effects of abamectin, chlorfenapyr, and imidacloprid on CHOK1 cells.	Environmental science and pollution research international, (2015 Jul 1) . Electronic Publication Date: 1 Jul 2015	2015	Al-Sarar Ali S; Abobakr Yasser; Bayoumi Alaa E; Hussein Hamdy I	Department Of Plant Protection, College Of Food And Agriculture Sciences, King Saud University, P.O. Box 2460, Riyadh, 11451, Saudi Arabia.	PMID: 26122579 DOI: 10.1007/s11356-015-4927-3	遺伝毒性/in vitro	原著	○ NTP(2020)	–	CHOk1細胞	0.97-500 μM	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。 陰性対照名が明記されていない。 酸化的ストレス関連項目，in vitro系染色体異常及び小核では１用量の結果のみが記載されているため、用量に関連した変化であるかどうかの確認ができない。また陽性対照、陰性対照は同時に実施されているが、背景データーが報告されていない。 GLP下でOECDに準拠して実施したin vitro, in vivo系遺伝毒性試験において、イミダクロプリドの遺伝毒性は否定されている。

28	M-768173-01-1	Cytotoxic, genotoxic and biochemical markers of insecticide toxicity evaluated in human peripheral blood lymphocytes and an HepG2 cell line	Food and Chemical Toxicology (2016), 96, 90-106	2016	Zeljezic, Davor; Mladinic, Marin; Zunec, Suzana; Lucic Vrdoljak, Ana; Kasuba, Vilena; Tariba, Blanka; Zivkovic, Tanja; Marjanovic, Ana Marija; Pavicic, Ivan; Milic, Mirta; Rozgaj, Ruzica; Kopjar, Nevenka	Mutagenesis Unit, Institute For Medical Research And Occupational Health, Ksaverska C. 2, Zagreb, Hr-10000, Croatia	PMID: 27481072 DOI: 10.1016/j.fct.2016.07.036	遺伝毒性/in vitro, 酸化的ストレス	原著	○ NTP(2020)	–	in vitro/ヒトリンパ球, HepG2細胞	0.1, 0.13, 0.3146 μg/mL	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし コメットアッセイ、小核については非代謝活性化条件下のみで実施、陽性対照及び陰性対照の背景データの情報なし 尚、イミダクロプリドはDNA損傷作用があると結論されているが、GLP下でOECD ガイドラインに準拠した変異原性試験において、遺伝毒性誘発性は否定されている。
29	M-768176-01-1	The effect of insecticides chlorpyrifos, l -cypermethrin and imidacloprid on primary DNA damage, TP 53 and c-Myc structural integrity by comet-FISH assay	Chemosphere (2017), Volume 182, pp. 332-338 ISSN: 0045-6535 Published by: Elsevier Ltd Source Note: 2017 Sept., v. 182	2017	Zeljezic, Davor; Benjamin Vinkovic; Marin Mladinic; Mirta Milic; Nevenka Kopjar; Vilena Kasuba	Institute For Medical Research And Occupational Health, Ksaverska 2, Zagreb, Croatia. Dzeljezi Imi.Hr	PMID: 28505574 DOI: 10.1016/j.chemosphere.2017.05.010	遺伝毒性/in vitro	原著	○ NTP(2020)	–	in vitro	0.1, 0.13, 0.3146, 3 μg/mL	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし ドナー末梢血;性別の情報なし，代謝活性化については考慮されていない。 陽性対照、陰性対照の背景データーが提示されていない。 結果；陰性
30	M-769058-01-1	Genotoxic effects of imidacloprid in human lymphoblastoid TK6 cells.	Drug and chemical toxicology, (2018 Aug 13) pp. 1-5. Electronic Publication Date: 13 Aug 2018	2018	Guo Jingyi; Shi Rong; Cao Yiyi; Luan Yang; Zhou Yijun; Gao Yu; Tian Ying	A Department Of Environmental Health, School Of Public Health , Shanghai Jiao Tong University School Of Medicine , Shanghai , China.	PMID: 30103639 DOI: 10.1080/01480545.2018.1497048	遺伝毒性/in vitro	原著	–	–	ヒト / TK6細胞	0.01, 0.1, 1, 5, 10 μg/mL	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 代謝活性化条件下での試験は実施されていない。 陽性対照、陰性対照は同時に実施されているが、背景データーが報告されていない。 実施した用量の溶解性及細胞毒性についての記載がない。 他のGLPで実施され、OECD ガイドラインに準じた遺伝毒性試験成績から、イミダクロプリドの遺伝毒性は認められないものと考える。
31	M-769042-01-1	Chromosome Missegregation and Aneuploidy Induction in Human Peripheral Blood Lymphocytes In vitro by Low Concentrations of Chlorpyrifos, Imidacloprid and -Cypermethrin	Environmental and Molecular Mutagenesis (2018) Ahead of Print	2018	Muzinic, Vedran; Ramic, Snjezana; Zeljezic, Davor	Unit Of Mutagenesis, Institute For Medical Research And Occupational Health, Zagreb, Croatia	PMID: 30264469 DOI: 10.1002/em.22235	遺伝毒性/in vitro	原著	–	–	ヒト末梢血リンパ球	0.1, 0.13, 0.3146, 3.00μg/mL	–	–	–	(区分b) 非GLP 代謝活性化の条件で検査されていない。 陽性対照が設定されていない。 ヒト末梢血ドナーの性別の記載がない。若年齢とあるが年齢の記載がない。 尚、GLP下で実施されたIn vivo小核試験及び他のin vivo試験において陰性であることが確認されている。
32	M-765853-01-1	Assessment of the genotoxicity of imidacloprid and metalaxyl in cultured human lymphocytes and rat bone-marrow.	Mutat. Res., Genet. Toxicol. Environ. Mutagen., Volume 634, Issue 1-2, Page 32-39, Publication Year 2007	2007	Demsia, Georgia; Vlastos, Dimitris; Goumenou, Marina; Matthopoulos, Demetrios P.	Department Of Environmental And Natural Resources Management, University Of Ioannina, Greece.	PMID: 17950659 DOI: 10.1016/j.mrgentox.2007.05.018	遺伝毒性	原著	○ NTP(2020)	–	in vitro (ヒト) ; in vivo (ラット)	0.1, 1, 5, 10 ,50 ,100 ug/mL ; 100, 200, 300 mg/kg	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし In vitro試験；非代謝活性化条件のみ実施でいずれの陰性 血液ドナーの性別の記載がない。試験液の調製時期の記載なし In vivo小核試験；飼育環境条件が不明瞭，馴化期間の情報がないため、供試時の週齢及び体重が不明，多染性赤血球の計測数が少ない，小核を有する幼若赤血球の出現率を算出するには、各個体につき4000個以上の幼若赤血球を計測する必要があるが、2000個しか計測していない，陽性対照及び陰性対照の背景データが示されていない。

33	M-765519-01-1	An in vivo assay of the mutagenic potential of imidacloprid using sperm head abnormality test and dominant lethal test.	Drug and chemical toxicology, (2014 Oct 15) pp. 1-7. Electronic Publication Date: 15 Oct 2014	2014	Bagri Preeti; Kumar Vinod; Sikka Anil Kumar	Department Of Veterinary Pharmacology And Toxicology And.	PMID: 25317479 DOI: 10.3109/01480545.2014.966832	遺伝毒性	原著	○ NTP(2020)	–	マウス	5.5, 11, 22 mg/kg/day	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 方法、結果の不備がある： 被験物質の不純物の情報が不明，統計学亭手法；Abstractのみに記載 精子頭部異常試験(SHA)；テストガイドラインに収載されておらず、検証もされていない。陽性対照群なし。陰性/陽性対照の背景データなし。有害とみなす精子の形態変化の程度について、一般的に合意された基準はない。したがって本試験の結果の解釈、妥当性が不明。 優勢致死試験(DLT)；同時陽性対照が設定されておらず、陰性/陽性対照の背景データが示されていない。二匹の雌と交配され、交配した雄数、妊娠雌数、非妊雌数が記載されていない。また雌１匹当りの生存着床数、死亡着床数が計測されていない。
34	M-765522-01-1	Assessment of imidacloprid -induced mutagenic effects in somatic cells of Swiss albino male mice .	Drug and chemical toxicology, (2016 Jan 28) pp. 1-6	2016	Bagri Preeti; Kumar Vinod; Sikka Anil K	A Department Of Veterinary Pharmacology And Toxicology And.	PMID: 26823062 DOI: 10.3109/01480545.2015.1137301	遺伝毒性	原著	○ NTP(2020)	–	マウス	5.5, 11, 22 mg/kg/day	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし in vivo 染色体異常試験, in vivo 小核試験(7, 14, 28日反復強制経口投与) 方法、結果の不備がある； 被験物質の不純物の情報が不明，試験液の調製時期記載なし 同時陽性対照の設定なし 陰性対照及び陽性対照の背景データー情報なし。 分裂中期像数の分析した数、計測した幼若赤血球数が少ない。
35	M-621002-01-1	Investigation of the genotoxic and cytotoxic effects of widely used neonicotinoid insecticides in HepG2 and SH-SY5Y cells.	Toxicology and industrial health, (2018 Jan 01) pp. 748233718762609. Electronic Publication Date: 1 Jan 2018	2018	Senyildiz Mine; Kilinc Adem; Ozden Sibel	Faculty Of Pharmacy, Department Of Pharmaceutical Toxicology, Istanbul University, Istanbul, Turkey.	PMID: 29591886 DOI: 10.1177/0748233718762609	遺伝毒性/in vitro	原著	○ NTP(2020)	–	HepG2 cells SH-SY5' cells	0.125, 0.25, 0.5, 1, 2, and 4mM(cytotoxicity) 150, 100, 200, 500μM(Commet)	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠した試験ガイドライン記載なし 結果が適切に記載されていない 例;用量関連性がないことについて言及されていない。2つの細胞型における一貫性の欠如など、結果の記述が不明瞭である。
36	M-837663-01-1	Assessing the peripheral genotoxicity of imidacloprid and RH-5849 in human blood lymphocytes in vitro with comet assay and cytogenetic tests	Ecotoxicoloty and Environmental Safety 61 (2005) 239–246	2005	Feng, SL; Kong, ZM; Wang, XM; Peng, P; Zeng, EY	Chinese Acad Sci, Guangzhou Inst Geochem, State Key Lab Organ Geochem, Pob 1131, Guangzhou 510640, Peoples R China Wangxm Gig.Ac.Cn	PMID: 15883095 DOI: 10.1016/j.ecoenv.2004.10.005	遺伝毒性/in vitro	原著	NTP(2020)	-	human peripheral blood lymphocytes	0.05, 0.1, 0.2, 0.5mg/L	–	–	–	区分b　非GLP、ガイドラインの明記なし。ヒトリンパ球を用いたin vitro系で小核、姉妹染色体異常及びコメットアッセイが実施されている。試験方法、試験設計の情報が不足（用量設定の根拠となる情報がない→細胞増殖、細胞毒性などの情報がない）。代謝活性下条件で試験が実施されていない。陽性対照、陰性対照が試験系に含まれているが、背景データの提示がない。
37	M-766674-01-1	Evaluation of ameliorative effect of curcumin on imidacloprid -induced male reproductive toxicity in wistar rats	Environmental Toxicology (2015) Ahead of Print	2015	Lonare, Milindmitra; Kumar, Manoj; Raut, Sachin; More, Amar; Doltade, Sagar; Badgujar, Prarabdh; Telang, Avinash	Division Of Veterinary Pharmacology And Toxicology, Indian Veterinary Research Institute, Izatnagar-243, 122, India	PMID: 25758541 DOI: 10.1002/tox.22132	生殖毒性	原著	○ NTP(2020)	–	ラット	45, 90 mg/kg/d	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし， 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データ－の記載なし 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下でOECD416に準じて実施した繁殖毒性試験(5.6.1/01)において、投与期間が本文献より長く、体重増加抑制及び摂餌量の低下が認められた最高用量群700ppm(P/F世代；56.50/59.08mg/kg体重/日)において、当該文献で報告されているような所見は認められていない。また90日間反復混餌試験(5.3.1/01)においても2400ppm(300.2mg/kg体重/日)においても精巣重量及び本文献に記載されているような病理所見は認められない。

38	M-434092-01-1	Toxicological impact of technical imidacloprid on ovarian morphology, hormones and antioxidant enzymes in female rats.	Food Chem. Toxicol., Volume 49, Issue 12, Page 3086-3089, Publication Year 2011	2011	Kapoor, Upasana; Srivastava, M. K.; Srivastava, L. P.	Pesticide Toxicology Division, Csir-Indian Institute Of Toxicology Research (Csir-litr), Lucknow, India.	PMID: 21946071 DOI: 10.1016/j.fct.2011.09.009	生殖毒性/酸化的ストレス	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	−	ラット	5, 10, 20 mg/kg/day	10mg/kg/day	20mg/kg/day	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし，陽性対照設定なし ホルモン測定に関して、発情周期の時期、測定時間、安楽死方法などの情報が不明 文献に記載されている流涎，下痢は弊社のGLP下の試験(急性経口毒性、急性神経毒性試験、90日間反復経口投与毒性試験，1年間反復経口投与毒性試験)で認められていない。 EPAで参照：draft Biological Evaluation, 2021; Chapter 2, p 2-9, 2-32, 2-33 (Figure 2-15)
39	M-769052-01-1	Effect of imidacloprid on antioxidant status and histopathological changes in ovary and uterus of adult female Wistar rats	INDIAN JOURNAL OF ANIMAL RESEARCH, (AUG 2019) Vol. 53, No. 8, pp. 1014-1019. ISSN: 0367-6722.	2019	Lohiya, Archana; Kumar, Vinod; Punia, J. S. Lohiya, Archana; Punia, J. S.	Lala Lajpat Rai Univ Vet And Anim Sci, Dept Vet Pharmacol And Toxicol, Hisar 125001, Haryana, India E-Mail: Archana.Lohiya Gmail.Com	DOI: 10.18805/ijar.B-3613	生殖毒性,酸化的ストレス	原著	−	−	ラット	19, 38 mg/kg/day	19mg/kg/day	38mg/kg/day	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし，用量設定；対照群＋被験物質群2群 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 動物数1群6匹, 無作為化方法記載なし 背景データ－が記載されていない。 病理組織学的所見について、頻度の情報がない。 GLP下90日間反復混餌試験(5.3.2/01)において、本文献に記載されているような病理所見は認められない。
40	M-766064-01-1	Imidacloprid and/or esfenvalerate induce apoptosis and disrupt thyroid hormones in neonatal rats	Global Journal of Biotechnology and Biochemistry (2015), 10(3), 106-112	2015	Ibrahim, Khairy A.; El-Desouky, Mohamed A.; Abou-Yousef, Hala M.; Gabrowny, Khaled H.; El-Sayed, Amr S. M.	Central Agricultural Pesticides Laboratory, Agricultural Research Center, Dokki, Giza, Egypt	DOI: 10.5829/idosi.gjbb.2015.10.03.1121	内分泌系/反復毒性(新生児)	原著	−	−	ラット	0.529, 1.058 and 2.116 mg/kg,	−	−	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし, 調製溶媒が不明瞭，調製日時が不明，投与開始日齢が不明瞭，陽性対照群が設定されていない。 試験動物の体重、一般状態の情報の欠落, 甲状腺ホルモンしか測定していな，また。病理組織学的検査が実施されていないなど情報の欠落がある。 試験項目がガイドラインで推奨されている試験ではない。陽性対照物質が設定されていない。
41	M-769055-01-1	Imidacloprid disrupts the endocrine system by interacting with androgen receptor in male mice	Science of the Total Environment (2019) Ahead of Print	2019	Yuan, Xianling; Shen, Jiayan; Zhang, Xinyue; Tu, Wenqing; Fu, Zhengwei; Jin, Yuanxiang	College Of Biotechnology And Bioengineering, Zhejiang University Of Technology, Hangzhou, 310032, Peop. Rep. China	PMID: 31780179 DOI: 10.1016/j.scitotenv.2019.135163	内分泌系/反復投与	原著	−	−	マウス	3, 10, 30 mg/L /day	10 mg/L/day	30 mg/L/day	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし 不純物の情報なし。一日当たり及び体重当たりの平均被験物質摂取量の記載なし。 馴化期間の記載なし。一般観察、摂餌量、飲水量などの記載なし。 飲水投与であるが、水への溶解性の検討，濃度分析の実施の有無あるいは日時，分析方法の情報が記載されていない。 GLP下でOECD416に準じて実施した2世代繁殖毒性試験(5.6.1/01)において、ラットではあるが、本文献で認められたような精巣重量の低下や、精巣上体の組織学的検査において、精子の減少はP世代、F1世代ともに最高用量である700ppm(P;56.5mg/kg体重/日, F1；59.08mg/kg体重/日)まで投与による影響は認められず、その他のGLP下で実施した試験成績からも、イミダクロプリドが内分泌系に影響を及ぼす証拠は認められていない。
42	M-768189-01-1	The neonicotinoids acetamiprid and imidacloprid impair neurogenesis and alter the microglial profile in the hippocampal dentate gyrus of mouse neonates	Journal of Applied Toxicology (2019) Ahead of Print	2019	Nakayama, Akira; Yoshida, Manami; Kagawa, Nao; Nagao, Tetsuji	Laboratory Of Developmental Biology, Department Of Life Science, Kindai University, 3-4-1 Kowakae, Higashiosaka, Osaka, 577-8502, Japan	PMID: 30693975 DOI: 10.1002/jat.3776	発生毒性	原著	−	−	マウス	5.0mg/kg/d	−	−	−	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし マウス生後12日~26日投与，新生児の飼育環境の記載なし 総数8例（雌雄の割合の記載なし） 被験物質投与群；一用量　用量に依存した変化か確認できない。 投与容量の記載なし，調製時期の記載なし 新生児への経口投与方法は標準化されていないものと考える。
43	M-766318-01-1	Immunotoxicity studies of imidacloprid in rats.	Toxicol. Int., Volume 13, Issue 2, Page 89-92, Publication Year 2006	2006	Gatne, M. M.; Ramesh; Bhoir, P. S.; Deore, M. D.	Department Of Pharmacology And Toxicology, Bombay Veterinary College, Mumbai, India.	-	免疫毒性/反復投与	原著	−	−	ラット	16, 48, 160 mg/kg/day	−	−	−	(区分b) 別添５参照

44	M-765518-01-1	Immunotoxic effects of imidacloprid following 28 days of oral exposure in BALB/c mice.	Environ. Toxicol. Pharmacol., Volume 35, Issue 3, Page 408-418	2013	Badgujar, Prarabdh C.; Jain, S. K.; Singh, Ajit; Punia, J. S.; Gupta, R. P.; Chandratre, Gauri A.;	Department Of Veterinary Pharmacology And Toxicology, College Of Veterinary Sciences, Ccs Haryana Agricultural University, Hisar, India.	PMID: 23467117 DOI: 10.1016/j.etap.2013.01.012	免疫毒性/反復投与	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	マウス	2.5, 5, 10 mg/kg/day	2.5mg/kg/day	5mg/kg/day	–	(区分b) 別添５参照 EPAで引用: draft Biological Evaluation, 2021 Appendix 2-3, p 32
45	M-767378-01-1	Expression of TLR-9 and IL-1 beta following Concomitant Exposure to Imidacloprid and Endotoxin.	Pesticide Research Journal, (DEC 2017) Vol. 29, No. 2, pp. 243-250. ISSN: 0970-6763.	2017	Pandit, Arif Ahmad; Mukhopadhyay, Chandra S.; Ramneek; Sethi, Ram S.	Guru Angad Dev Vet And Anim Sci Univ, Sch Anim Biotechnol, Ludhiana 141004, Punjab, India Sethi116 Gmail.Com	-	免疫毒性/反復投与	原著	–	–	マウス	6.55 mg/kg/d	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 本文献はイミダクロプリド単独(30日間反復強制経口投与)またはリポ多糖(鼻腔内投与)との組み合わせによる肺への影響をみることにより、イミダクロプリドの免疫調節機能を検索したものである。 イミダクロプリド6.55mg/kg体重/日を雄マウスに 30日間反復強制経口投与したところ、TLR-9 及びIL-1 betaの肺におけるM-RNA及び蛋白レベルに変化は認められなかったが、血清中ではTLR-9レベルの増加とIL-1beta蛋白レベルの減少が認められており、免疫調節作用が示唆されたと報告されている。しかし、1用量のため用量依存性についても確認ができないことから、この文献のみでこの結論に至るのは早計であると考える。
46	M-766176-01-1	Imidacloprid exposure suppresses cytokine production and neutrophil infiltration in TLR2-dependent activation of RBL-2H3 cells and skin inflammation of BALB/c mice	New Journal of Chemistry (2020) Ahead of Print	2020	Shi, Linbo; Xu, Huaping; Min, Fangfang; Li, Xin; Shi, Xiaoyun; Gao, Jinyan; Chen, Hongbing	State Key Laboratory Of Food Science And Technology, Nanchang University, 330047, Peop. Rep. China	DOI: 10.1039/d0nj01945c	免疫毒性/in vivo/in vitro	原著	–	–	マウス, RBL-2H3 細胞	10-11 to 10-3 M (both in vivo and in vitro)	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 皮内注射による受動的皮膚アナフィラキシー及び皮膚炎症誘発試験に使用した雌マウスの飼育環境条件が不明, 試験方法が不明瞭 背景データーが報告されていないため、判断ができない。
47	M-768175-01-1	Alpha7-nicotinic acetylcholine receptors involve the imidacloprid -induced inhibition of IgE-mediated rat and human mast cell activation	RSC Advances (2017) Ahead of Print	2017	Shi, Linbo; Xu, Huaping; Wu, Yujie; Li, Xin; Zou, Li; Gao, Jinyan; Chen, Hongbing	State Key Laboratory Of Food Science And Technology, Nanchang University, Nanchang, 330047, Peop. Rep. China	http://dx.doi.org/10.1039/c7ra07862e	免疫毒性/in vitro	原著	–	–	RBL-2H3 cells KU812 cells	10-12M~10-3M	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠しているガイドラインが記載されていない。 添加に用いた媒体が確認できない。 血漿をサンプリングした非アレルギー者の情報が記載されていない。
48	M-766172-01-1	A detailed study of developmental immunotoxicity of imidacloprid in Wistar rats.	Food Chem. Toxicol., Volume 51, Page 61-70, Publication Year 2013	2013	Gawade, Lalita; Dadarkar, Shruta S.; Husain, Raghib; Gatne, Madhumanjiri.	Department Of Pharmacology And Toxicology, Bombay Veterinary College, Maharashtra, India.	PMID: 23000444 DOI: 10.1016/j.fct.2012.09.00	発達免疫毒性	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	ラット	10, 30, 90mg/kg/day	–	–	–	(区分c) EPAで参照；draft Biological Evaluation, 2021; Chapter 2, p 2-33 (Figure 2-15) 非GLP/準拠した試験ガイドラインの記載なし。被験物質の純度及び供給源の情報なし。 結果の情報が不充分のため評価が不可能： 例； 1群の動物数が記載されていない。 評価に供した母動物数/児動物数の情報なし. Phagocytosis assayにおいて、分析した細胞数が報告されていない。 赤血球凝集反応試験では陽性対照が設定されていない。 背景データが示されていない。
49	M-603100-01-1	Reproductive effects of two neonicotinoid insecticides on mouse sperm function and early embryonic development in vitro.	PLoS One, Volume 8, Issue 7, Page e70112, Publication Year 2013	2013	Gu, Yi-Hua; Li, Yan; Huang, Xue-Feng; Zheng, Ju-Fen; Yang, Jun; Diao, Hua; Yuan, Yao; Xu, Yan; Liu, Miao; Shi, Hui-Juan; Xu, Wen-Ping.	Obstetrics And Gynecology Hospital, Institute Of Reproduction And Development, Fudan University, Shanghai, Peop. Rep. China.	PMID: 23922925 DOI: 10.1371/journal.pone.0070112	in vitro/作用機作	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	マウス｜採取した卵母細胞及び精液	500, 5000 μM	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし 卵母細胞及び精液をそれぞれ採取したマウスの飼育環境及び供試数の情報なし。 用いた試験方法の信頼性、妥当性が検証できていない。

50	M-768999-01-1	Effects of neonicotinoid pesticides on promoter-specific aromatase (CYP19) expression in Hs578t breast cancer cells and the role of the VEGF pathway.	Environmental Health Perspectives, (April 2018) Vol. 126, No. 4. arn. 047014. Refs: 69 ISSN: 0091-6765; E-ISSN: 1552-9924	2018	Caron-Beaudoin, Elyse; Viau, Rachel; Sanderson, J. Thomas	Inrs - Institut Armand-Frappier, Universite Du Quebec, 531 Boule Vard Des Prairies, Laval, Qc, H7v 1b7, Canada. Thomas.Sanderson Iaf.Inrs.Ca; Elyse.Caron-Beaudoin Umontreal.Ca	PMID: 29701941 DOI: 10.1289/EHP2698	in vitro/作用機作	原著	–	–	Hs578t 細胞	0.03, 0.1, 0.3, 3 μM	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 最終的な結論が示されていない。
51	M-766177-01-1	Enhanced cytotoxicity of imidacloprid by biotransformation in isolated hepatocytes and perfused rat liver	Pesticide Biochemistry and Physiology (2020) Ahead of Print	2020	Bizerra, Paulo F. V.; Guimaraes, Anilda R. J. S.; Miranda, Camila A.; Constantin, Rodrigo P.; Utsunomiya, Karina S.; Gilglioni, Eduardo H.; Constantin, Jorgete; Ishii-Iwamoto, Emy L.; Maioli, Marcos A.; Mingatto, Fabio E.	College Of Agricultural And Technological Sciences, Sao Paulo State University (Unesp), Dracena, Brazil	PMID: 32284125 DOI: 10.1016/j.pestbp.2020.01.011	in vitro/作用機作(肝)	原著	–	–	Isolated rat liver mitochondria, hepatocytes, perfused rat liver	150, 200M 1.5～3.0mM 150, 250M	–	–	–	(区分b), 非GLP/準拠した試験テストガイドライン記載なし。 イミダクロプリドの肝に対する影響の作用機作を想定した試験であり、設定された用量の単位は参照値の単位と比較できない。
52	M-448064-01-1	Nicotine-like effects of the neonicotinoid insecticides acetamiprid and imidacloprid on cerebellar neurons from neonatal rats.	PLoS One, Volume 7, Issue 2, Page e32432, Publication Year 2012	2012	Kimura-Kuroda, Junko; Komuta, Yukari; Kuroda, Yoichiro; Hayashi, Masaharu; Kawano, Hitoshi.	Department Of Brain Development And Neural Regeneration, Tokyo Metropolitan Institute Of Medical Science, Setagaya-City, Tokyo, Japan.	-	in vitro/発達神経毒性	原著	○ EFSA(2014) NTP(2020)	–	Cerebellar cells (eonatal rats)	1μM	–	–	–	(区分c) 別添5参照（M-447866-01-1） EFSA で引用；Scientific Opinion on the developmental neurotoxicity potential of acetamiprid and imidaclprid (Replaced version, 2014)
53	M-768952-01-1	Neonicotinoid insecticides alter the gene expression proile of neuron-enriched cultures from neonatal rat cerebellum	International Journal of Environmental Research and Public Health (2016), 13(10), 987/1-987/27	2016	Kimura-Kuroda, Junko; Nishito, Yasumasa; Yanagisawa, Hiroko; Kuroda, Yoichiro; Komuta, Yukari; Kawano, Hitoshi; Hayashi, Masaharu	Department Of Brain Development And Neural Regeneration, Tokyo Metropolitan Institute Of Medical Science, Setagaya-Ku, Tokyo, 156-8506, Japan	PMID: 27782041 DOI: 10.3390/ijerph13100987	in vitro/発達神経毒性	原著	○ NTP(2020)	–	neuron-enriched cultures (neonatal rat cerebellum)	1μM	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドラインの記載なし ガイドラインでまだ認められていない方法で行われたin vitro系の試験 ・発達神経毒性の検索に用いたモデルは、脳の発達を調べるモデルとしては適していない。 他の脳領域の細胞培養でデータを確認することができていない。 時間経過の実験を行わず、効果に用量依存性があるかどうか調査していない。 受容体結合アッセイと in vivo 実験において報告されたニコチンとイミダクロプリドの効力の差と、本文献の研究における等モル濃度でのニコチンとイミダクロプリドの非常に似た効果との間に矛盾があるものと考える。 IMIによって引き起こされるトランスクリプトームプロファイルの変化は、nAChRの直接活性化および／または脱感作によって引き起こされる可能性があると示唆しているが、確認データを提示していない。またトランスクリプトーム変化が神経タンパク質発現の変化や機能障害など、神経発達プロファイルの変化と因果関係があるかという事項については、細胞モデルのデータを示していないため、観察された効果の神経細胞発達への関連性は不明と考えられた。

54	M-644273-01-1	Developmental neurotoxicity of different pesticides in PC-12 cells in vitro	Toxicology and Applied Pharmacology (2017), 325, 25-36	2017	Christen, Verena; Rusconi, Manuel; Crettaz, Pierre; Fent, Karl	University Of Applied Sciences And Arts Northwestern Switzerland, School Of Life Sciences, Muttenz, Ch-4132, Switz.	PMID: 28385489 DOI: 10.1016/j.taap.2017.03.027	in vitro/発達神経毒性	原著	○ NTP(2020)	–	PC12 cells	1, 10, 100 μM	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし。 発達神経毒性を有するのではないかと報告があるいくつかの物質について、PC-12細胞を用いてin vitro系での検索を実施している、その結果、発達神経毒性の検出にはPC-12細胞が適しており、nutrite outgrouwthの抑制とgap-43の表現型の変化が指標として有意義であると結論されているもので、被験物質について、発達神経毒性を有するか否かを最終的に結論しているものではないものと考える。イミダクロプリドはこの上記２つの指標において統計学的な有意差は認められていない。これは、登録取得のための安全性評価に用いられているin vivo発達神経毒性試験(GLP下，US－EPA OPPTS 870.6300に準拠，OECD426にも準拠）の結果で陰性であることと合致している。
55	M-768928-01-1	Structure-Based Investigation on the Binding and Activation of Typical Pesticides With Thyroid Receptor.	Toxicological Sciences, (DEC 2017) Vol. 160, No. 2, pp. 205-216. http://toxsci.oxfordjournals.org/. ISSN: 1096-6080. E-ISSN: 1096-0929.	2017	Xiang, Dandan; Han, Jian; Yao, Tingting; Wang, Qiangwei; Zhou, Bingsheng; Mohamed, Abou Donia; Zhu, Guonian	Zhejiang Univ, Inst Pesticide And Environm Toxicol, 866 Yu Hang Tang Rd, Hangzhou 310058, Zhejiang, Peoples R China Wqiangwei Zju.Edu.Cn	PMID: 28973306 DOI: 10.1093/toxsci/kfx177	in vitro/内分泌系	原著	○ NTP(2020)	–	in vitro : GH3細胞, GH3-TRE細胞, BL21 (DE3) 細胞	5x10-9 - 5x10-5 M - Reporter Assay 0.3125, 0.625, 1.25, 2.5 μM - Binding assay	–	–	–	(区分b) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし in vitro系による甲状腺に対する作用機作をみているが、代謝活性条件下で実施されていない。 登録に用いたin vivo系の安全性試験では、甲状腺の病理組織学的検査においてアゴニスト作用を示唆する所見は認められていない。
56	M-768956-01-1	Molecular Basis for Endocrine Disruption by Pesticides Targeting Aromatase and Estrogen Receptor.	International journal of environmental research and public health, (2020 Aug 05) Vol. 17, No. 16. Electronic Publication Date: 5 Aug 2020	2020	Zhang Chao; Schiliro Tiziana; Gea Marta; Bianchi Silvia; Spinello Angelo; Magistrato Alessandra; Gilardi Gianfranco; Di Nardo Giovanna	Department Of Life Sciences And Systems Biology, University Of Torino, 10123 Torino, Italy.	PMID: 32764486 DOI: 10.3390/ijerph17165664	in vitro/内分泌系関連	原著	–	–	in vitro/MELN細胞	10-8 to 10-3 M	–	–	–	(区分b) Estrone direct competitive ELISA kit MELN細胞によるレポーターアッセイ コンピュータシュミレーション 非GLP/準拠したガイドライン記載なし MELN細胞によるレポーターアッセイにより、エストロゲン作用が認められたと報告されている。 尚、GLP下でOECD ガイドラインに準拠した 短期、長期毒性試験及び繁殖性試験、発生毒性試験において、イミダクロプリドによるエストロゲン作用の証拠は認められていない。
57	M-768180-01-1	Imidacloprid Promotes High Fat Diet-Induced Adiposity in Female C57BL/6J Mice and Enhances Adipogenesis in 3T3-L1 Adipocytes via the AMPK.alpha.-Mediated Pathway	Journal of Agricultural and Food Chemistry (2017), 65(31), 6572-6581	2017	Sun, Quancai; Qi, Weipeng; Xiao, Xiao; Yang, Szu-Hao; Kim, Daeyoung; Yoon, Kyong Sup; Clark, John M.; Park, Yeonhwa	Department Of Food Science, Department Of Mathematics And Statistics, And Department Of Veterinary And Animal Sciences, University Of Massachusetts, Amherst, Ma, 01003, USA	PMID: 28704996 DOI: 10.1021/acs.jafc.7b02584	in vivo, in vitro/作用機作	原著	○ NTP(2020)	–	マウス｜3T3-L1 脂肪前駆細胞｜C2C12 細胞	0.06, 0.6. 6 mg/kg/day 10 μM (in vitro)	–	–	–	(区分c) マウス雌にイミダクロプリドを高脂肪飼料と低脂肪食飼料それぞれに添加し、12週間混餌投与 In vitro試験；3T3-L1細胞，C2C12 細胞 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 不純物の情報なし in vivo；対照群についての情報なし。グループサイズ不明瞭，精巣上体の病理組織学的所見が記載されているが、その頻度及びその他の臓器の組織の記載なし。動物の一般観察などの所見なし。 高脂肪飼料及び低脂肪飼料用いていることから、この試験のNOAEL/LOAELをリスク評価への利用は適していない。 in vitro；溶媒の情報なし, 両細胞ともに細胞数の情報なし,陰性対照群の情報なし。
58	M-769046-01-1	Imidacloprid affects rat liver mitochondrial bioenergetics by inhibiting FoF1-ATP synthase activity	Journal of Toxicology and Environmental Health, Part A: Current Issues (2018), 81(8), 229-239	2018	Bizerra, Paulo F. V.; Guimaraes, Anilda R. J. S.; Maioli, Marcos A.; Mingatto, Fabio E.	College Of Agricultural And Technological Sciences, Sao Paulo State University (Unesp), Dracena, Brazil	PMID: 29437547 DOI: 10.1080/15287394.2018.1437581	in vitro/作用機作	原著	○ NTP(2020)	–	ミトコンドリア(ラット肝由来)	50, 100, 150, 200μM	–	–	–	(区分c) 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 肝ミトコンドリア生体内エネルギーに対するイミダクロプリドの影響をin vitro系で検索しているが、研究内容と同等である安全性試験で用いられた最低用量との比較ができない。また、他の試験結果と比較できる単位を用いて報告されていない。
59	M-760066-01-1	Evaluation of neonicotinoid insecticides for oestrogenic, thyroidogenic and adipogenic activity reveals imidacloprid causes lipid accumulation	Journal of Applied Toxicology (2018) Ahead of Print	2018	Mesnage, Robin; Biserni, Martina; Genkova, Dilyana; Wesolowski, Ludovic; Antoniou, Michael N.	Kings Coll London, Fac Life Sci & Med, Dept Med & Mol Genet,	PMID: 29952068 DOI: 10.1002/jat.3651	in vitro/作用機作	原著	–	–	MCF-7cells GH3cells 3T3-L1 cells	1-300mg/L	–	–	–	(区分c) ToxCast high-thoughput screening assayの結果であり、この結果のみをリスク評価に利用することができない。

60	M-766368-01-1	Disposition and acute toxicity of imidacloprid in female rats after single exposure	Food and Chemical Toxicology (2014), 68, 190-195	2014	Kapoor, Upasana; Srivastava, M. K.; Trivedi, Purushottam; Garg, Veena; Srivastava, L. P.	Pesticide Toxicology Laboratory, Csir-Indian Institute Of Toxicology Research, Lucknow, 226 001, India	PMID: 24662525 DOI: 10.1016/j.fct.2014.03.019	動物代謝 神経毒性	原著	○ EPA(2021) NTP(2020)	–	ラット	20 mg/kg	–	–	–	(区分b) 別紙5参照
61	M-769038-01-1	Evaluating in vitro-in vivo extrapolation of toxic	Toxicological Sciences (2018), 163(1), 152-169	2018	Wambaugh, John F.; Hughes, Michael F.; Ring, Caroline L.; Macmillan, Denise K.; Ford, Jermaine; Fennell, Timothy R.; Black, Sherry R.; Snyder, Rodney W.; Sipes, Nisha S.; Wetmore, Barbara A.; Westerhout, Joost; Setzer, R. Woodrow; Pearce, Robert G.; Simmo	National Center For Computational Toxicology, National Health And Environmental Effects Research Laboratory, Office Of Research And Development, United States Environmental Protection Agency, Nc, 27711, USA	PMID: 29385628 DOI: 10.1093/toxsci/kfy020	動物代謝	原著	–	–	ラット	経口投与:5 mg/kg体重 静脈内投与:1 mg/kg体重	–	–	–	(区分c) 雄SDラットにイミダクロプリドを含む化学物質を経口または静脈内投与し、薬物動態データ(TKデータ)を新たに取得し、既取得のTKデータと系統的解析を行う。 非GLP/準拠したガイドライン記載なし 被験物質に関する情報不足(購入先、純度) 対照群の設定なし、供試動物数が不明、投与量の設定が不適切(poとivで投与量が異なる)、供試動物が雄のみ(メスは使用していない)
62	M-769063-01-1	Interspecies differences in cytochrome P450-mediated metabolism of neonicotinoids among cats, dogs, rats, and humans	Comparative biochemistry and physiology. Toxicology and pharmacology : CBP, (2020 Oct 03) Vol. 239, pp. 108898. Electronic Publication Date: 3 Oct 2020	2020	Khidkhan Kraisiri; Ikenaka Yoshinori; Ichise Takahiro; Nakayama Shouta M M; Mizukawa Hazuki; Nomiyama Kei; Iwata Hisato; Arizono Koji; Takahashi Keisuke; Kato Keisuke; Ishizuka Mayumi	Faculty Of Veterinary Medicine, Hokkaido University, Kita 18, Nishi 9, Kita-Ku, Sapporo, Hokkaido 060-0818, Japan.	PMID: 32979584 DOI: 10.1016/j.cbpc.2020.108898	動物代謝	原著	–	–	in vitro(ネコ、イヌ、ラット、ヒト)	10, 25, 50, 100, 200, 及び400 μM	–	–	–	(適合性あり：区分c) ネオニコチノイド系農薬（イミダクロプリド、クロチアニジン、アセタミプリド）に対するCYP活性（シトクロムP450）の種差（ネコ、イヌ、ヒト、ラット）を調査。 ・非GLP、準拠したテストガイドラインなし。 ・投与した被験物質の純度が明記されていない。 ・ヒト以外の動物種について、片性。 試験種各々のCYPの誘導により生成した代謝物を、被験物質・試験種毎に同定しているのみであり、リスク評価パラメータを設定する際の補足データとなるような情報は含まれていない。
63	-	Evaluation of subacute immunotoxicity of imidaclopridwith the ameliorating potential of aqueous extract of Asparagus racemosus on BALB/c mice .	Indian Journal of Environment and Toxicology (2008),Volume 18, Number 2, pp. 56-60, 7 refs. ISSN: 0971-2127 Published by: Jai Research Foundation, Gujarat	2008	Kavani, H. J.; Thaker, A. M.; Bhavsar, S. K.; Muchhara,J.A.; Bhadja, N. D.; Bhanderi, B. B.	Department Of Pharmacology And Toxicology, College Of Veterinary Science, Ananad Agricultural University, Anand - 396 108, Gujarat, India.	–		○ EPA(2021)	–						海外評価書に引用されているが、文献全文の入手が不可能
64	M-034702-01-1	The fate of Nitroguanidin in the rat	Fundamental and applied toxicology : official journal of the Society of Toxicology, (1988 Apr) Vol. 10, No. 3, pp. 453-8.	1988	B. Ho, J.A. Tillotson †, L.C. Kincannon, P.B. Simboli, D.W. Korte Jr.	Division of Toxicology, Letterman Army Institute of Research, Presidio of San Francisco, California 94129-6800	–		EFSA(2005)	–						海外評価書に引用されている文献
65	M-544437-01-1	Chromosome tests with 134 compounds on Chinese hamster cells in vitro - A screening for chemical carcinogens	Mutation Research, Genetic Toxicology Testing (1977), 48(3-4), 337-53	1977	Ishidate, M.; Odashima, S.	Department of Chemical Pathology, National Institute of Hygienic Sciences, 1-18-1 Kamiyoga, Setagaya-ku, Tokyo 158 (Japan)	–		EFSA(2005)	–						海外評価書に引用されている文献

66	M-278374-01-1	Decomposition of Nitroguanidin	Environmental Science and Technology (1982), 16(8), 488-92	1982	Kaplan, D. L.; Cornell, J. H.; Kaplan, A. M.	U.S. Army Natick Research and Development Laboratories, Environmental Protection Group, Natick, Massachusetts 01760	–		EFSA(2005)	–		海外評価書に引用されている文献
67	M-278481-01-1	Acute toxicological evaluation of nitroguanidine	Journal of the American College of Toxicology (1994), 12(6), 565-6	1994	Korte, D. W.; Morgan, E. W.; Hiatt, G. F. S.; Lewis, C.; Reddy, G.	Letterman Army Institute of Research, San Francisco, CA 94129 and ^U.S. Army Biomedical Research and Development Laboratory, Fort Detrick, Frederick, MD 21702	–		EFSA(2005)	–		海外評価書に引用されている文献
68	M-278484-01-1	Acute oral toxicity of nitroguanidine in rats and mice	Journal of the American College of Toxicology (1994), 12(6), 567-8	1994	Korte, D. W.; Brown, L. D.; Hiatt, G. F. S.; Wheeler, C. R.; Reddy, G.	Letterman Army Institute of Research, San Francisco, CA 94129 and (^U.S. Army Biomedical Research and Development Laboratory, Fort JJetrick, Frederick, MD 21702	–		EFSA(2005)	–		海外評価書に引用されている文献
69	M-278411-01-1	Genotoxic activity in microorganisms of Tetryl, 1,3-Dinitrobenzene and 1,3,5-Trinitrobenzene	Environmental Mutagenesis (1980), 2(4), 531-41	1980	McGregor, D. B.; Riach, C. G.; Hastwell, R. M.; Dacre, J. C.	Inveresk Research International Limited, Inveresk Gate, Edinburgh, Scotland (D.B.M., C.G.R., R.M.H.) and Environmental Protection Research Division, US Army Medical Bioengineering Research, FortDetrick, Indiana (J.C.D.)	–		EFSA(2005)	–		海外評価書に引用されている文献

（別添6-2）検討対象となる公表文献（疫学研究に関するもの）の一覧

1.文献情報

No.	Edition No.	文献名	ジャーナル名等	公表年	著者名	著者の所属機関	書誌情報	原著/ﾚﾋﾞｭｰ	海外評価書での引用の有無	ドシエでの引用の有無	備考
1	M-552403-01-1	Biological Monitoring of Human Exposure to Neonicotinoids Using Urine Samples, and Neonicotinoid Excretion Kinetics.	PloS one, (2016) Vol. 11, No. 1, pp. e0146335. Electronic Publication Date: 5 Jan 2016	2016	Harada Kouji H; Tanaka Keiko; Sakamoto Hiroko; Imanaka Mie; Niisoe Tamon; Hitomi Toshiaki; Kobayashi Hatasu; Okuda Hiroko; Inoue Sumiko; Kusakawa Koichi; Oshima Masayo; Watanabe Kiyohiko; Yasojima Makoto; Takasuga Takumi; Koizumi Akio	Department Of Health And Environmental Sciences, Kyoto University Graduate School Of Medicine, Kyoto, 6068501, Japan.	PMID: 26731104 DOI: 10.1371/journal.pone.0146335	原著	—	—	—
2	M-768944-01-1	Residential agricultural pesticide exposures and risk of selected congenital heart defects among offspring in the San Joaquin Valley of California.	Environmental Research, (November 01, 2014) Vol. 135, pp. 133-138. Refs: 30 ISSN: 0013-9351; E-ISSN: 1096-0953	2014	Carmichael, Suzan L. (Correspondence); Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Padula, Amy M.; English, Paul B.; Lammer, Edward J.; Shaw, Gary M.	Department Of Pediatrics, Division Of Neonatology And Developmental Medicine, Stanford University School Of Medicine, Stanford, Ca, United States. Scarmichael Stanford.Edu	PMID: 25262086 DOI: 10.1016/j.envres.2014.08.030	原著	○ NTP(2020)	—	—
3	M-495856-01-1	Residential Agricultural Pesticide Exposures and Risk of Neural Tube Defects and Orofacial Clefts Among Offspring in the San Joaquin Valley of California.	American Journal of Epidemiology, (MAR 15 2014) Vol. 179, No. 6, pp. 740-748.	2014	Yang, Wei; Carmichael, Suzan L.; Roberts, Eric M.; Kegley, Susan E.; Padula, Amy M.; English, Paul B.; Shaw, Gary M. [Reprint Author]	Stanford Univ, Dept Pediat, 1265 Welch Rd,Room X159, Stanford, Ca 94305 USA Gmshaw@Stanford.Edu	PMID: 24553680 DOI: 10.1093/aje/kwt324	原著	○ NTP(2020)	—	—
4	M-768951-01-1	Residential agricultural pesticide exposures and risks of selected birth defects among offspring in the San Joaquin Valley of California.	Birth Defects Research Part A - Clinical and Molecular Teratology, (1 Jan 2016) Vol. 106, No. 1, pp. 27-35	2016	Carmichael, Suzan L. (Correspondence); Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Brown, Timothy J.; English, Paul B.; Lammer, Edward J.; Shaw, Gary M	Department Of Pediatrics, Division Of Neonatology And Developmental Medicine, Stanford University School Of Medicine, Stanford, Ca, United States. Scarmichael Stanford.Edu	PMID: 26689858 DOI: 10.1002/bdra.23459	原著	—	—	—
5	M-769007-01-1	Prenatal Exposure to Ambient Pesticides and Preterm Birth and Term Low Birthweight in Agricultural Regions of California.	Toxics, (2018 Jul 21) Vol. 6, No. 3. Electronic Publication Date: 21 Jul 2018	2018	Ling Chenxiao; Liew Zeyan; Von Ehrenstein Ondine S; Heck Julia E; Park Andrew S; Cui Xin; Cockburn Myles; Wu Jun; Ritz Beate	Department Of Epidemiology, Fielding School Of Public Health, Ucla, Los Angeles, Ca 90095, USA. Lingcx Ucla.Edu; Zeyanliew Ucla.Edu; Ovehren Ucla.Edu; Jeheck Ucla.Edu; Apark1986 Ucla.Edu; Cynthiacui1010 Ucla.Edu; Britz Ucla.Edu	PMID: 30037110 DOI: 10.3390/toxics6030041	原著	—	—	—
6	M-769049-01-1	Prenatal and infant exposure to ambient pesticides and autism spectrum disorder in children: Population based case-control study.	BMJ (Online), (2019) Vol. 364. arn. l962. Refs: 80 ISSN: 0959-8146; E-ISSN: 1756-1833	2019	Von Ehrenstein, Ondine S.; Ling, Chenxiao; Cui, Xin; Cockburn, Myles; Park, Andrew S.; Yu, Fei; Wu, Jun; Ritz, Beate	Department Of Community Health Sciences, Fielding School Of Public Health, University Of California, Po Box 951772, Los Angeles, Ca, 90095-1772, United States. Ovehren@Ucla.Edu	PMID: 30894343 DOI: 10.1136/bmj.l962	原著	—	—	—
7	M-769039-01-1	Multiple pesticides in mothers hair samples and childrens measurements at birth: Results from the French national birth cohort (ELFE)	International Journal of Hygiene and Environmental Health (2020), 223(1), 22-33	2020	Beranger, Remi; Hardy, Emilie M.; Binter, Anne-Claire; Charles, Marie-Aline; Zaros, Cecile; Appenzeller, Brice M. R.; Chevrier, Cecile	Chu Rennes, Inserm, Ehesp, Irset (Institut De Recherche En Sante, Environnement Et Travail), Umrs 1085, Univ Rennes, Rennes, F-35000, Fr.	PMID: 31708466 DOI: 10.1016/j.ijheh.2019.10.010	原著	—	—	—
8	M-768948-01-1	Autism spectrum disorder, flea and tick medication, and adjustments for exposure misclassification: the CHARGE (CHildhood Autism Risks from Genetics and Environment) case-control study.	Environmental Health (2014), Volume 13, Number 3, (23 January 2014) p., 60 refs. ISSN: 1476-069X Published by: BioMed Central Ltd, London	2014	Keil, A. P.; Daniels, J. L.; Hertz-Picciottoa, I.	Department Of Epidemiology, Cb 7435, University Of North Carolina, Chapel Hill, Nc 27599-7435, USA. Email: Akeil Unc.Edu	PMID: 24456651 DOI: 10.1186/1476-069X-13-3	原著	○ NTP(2020)	—	—
9	M-769064-01-1	Occurrence of neonicotinoid insecticides and their metabolites in tooth samples collected from south China: Associations with periodontitis.	Chemosphere, (2020 Oct 01) Vol. 264, No. Pt 1, pp. 128498. Electronic Publication Date: 1 Oct 2020	2020	Zhang Nan; Wang Bata; Zhang Zhanpeng; Chen Xufeng; Huang Yue; Liu Qihui; Zhang Hua	Department Of Stomatology, First Affiliated Hospital, Jinan University, Guangzhou, 510632, Pr China.	PMID: 33032210 DOI: 10.1016/j.chemosphere.2020.128498	原著	—	—	—
10	M-572460-01-1	Early pregnancy agricultural pesticide exposures and risk of gastroschisis among offspring in the San Joaquin Valley of California	Birth Defects Research, Part A: Clinical and Molecular Teratology (2014), 100(9), 686-694	2014	Shaw, Gary M.; Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Padula, Amy; English, Paul B.; Carmichael, Suzan L.	Department Of Pediatrics, Division Of Neonatology, Stanford University School Of Medicine, Stanford, Ca, USA	Doi: 10.1002/bdra.23263	原著	○ NTP(2020)	—	—

2. 研究結果詳細

			研究デザイン								健康関連の事象の情報								
No.	Edition No.	著者名	国名（地域名、研究名）	試験設計	調査時期	対象者、年齢	アウトカムの定義	ウトカムの確認方	ばく露指標の定義	ばく露の確認方法	試験全体のN数(症例/対照	アウトカムのN数（症例）	分析カテゴリー	ばく露に係るN数(症例/対照	相対リスク/オッズ比等	95%信頼区間	p値	交絡因子の考慮	備考（他の文献との関連等）
1	M-552403-01-1	Harada Kouji H; Tanaka Keiko; Sakamoto Hiroko; Imanaka Mie; Niisoe Tamon; Hitomi Toshiaki; Kobayashi Hatasu; Okuda Hiroko; Inoue Sumiko; Kusakawa Koichi; Oshima Masayo; Watanabe Kiyohiko; Yasojima Makoto; Takasuga Takumi; Koizumi Akio	Japan	Biomonitoring｜ADME｜横断研究	2009 ～ 2014年	日本　成人ボランティア	脳中のネオニコチノイドの濃度	LC-MS	①標識ネオニコチノイド混合物(各5μg)を単回経口投与後24時間蓄尿，4日間採取、薬物動態パラメータを算出。 ②非標識ネオニコチノイド混合物(各2μg)を単回経口投与、168時間(7日間)蓄尿、ネオニコチノイド摂取量を推計。 ③373名尿の横断研究;自己申告による年齢，身長、体重，出産回数、喫煙歴，飲酒歴，食品消費量，採尿前24時間内の摂取した野菜を調査，農薬使用歴	①既知の暴露量により、薬物動態パラメータを算出。 ②既知の暴露量により、ネオニコチノイド摂取量を推計。 ③実際の食事内容との相関関係を調査。	①9 ②12 ③373	①9 ②12 ③373	n/a	n/a	n/q	n/a	n/a	n/a	区分 a) 信頼性あり(制限あり) 過去、将来の推定はできないが、ヒトで実施されたこのバイオモニタリング研究/横断研究は、ヒトでのトキシコキネティクスに関する情報を提供する可能性はあるものと考える。
2	M-768944-01-1	Carmichael, Suzan L. (Correspondence); Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Brown, Timothy J.; English, Paul B.; Lammer, Edward J.; Shaw, Gary M.	USA	集団ベースの［住民を対象とした］症例対照研究	1997 ～ 2006年	カリフォルニア州サンホアキンバレーで出生した先天性肺欠陥と対照児（症例と同じ出生病院で出生した非奇形児）	Congenital heart defects: heterotaxia, tetralogy of Fallot D-transposition of the great arteries, hypoplastic left heart syndrome, coarctation of the aorta, pulmonary valve stenosis, perimembranous ventricular septal defect (VSD), atrial septal defect (ASD) secundum アンダーライン；イミダクロプリドのアウトカム	カリフォルニア州出生時障害モニタリング登録簿	農薬散布から半径500m以内に在住の母体について、自己申告の受胎日の1か月前から2か月後までの間に発生した農薬ドリフトによる推定暴露	カリフォルニア州環境衛生追跡プログラム農薬散布場所の州記録と受胎時の居住地に関するジオコーディングデータを重ね合わせた農薬関連付けツール	1354 (569(症例)/785(対照))	ー	各農薬または農薬群への暴露がある場合とない場合 共変量調整ロジスティック回帰	(暴露あり/暴露なし) Tetralogy of Fallot; 9/31	調整オッズ比 (AOR) Tetralogy of Fallot= 2.4	Tetralogy of Fallot= 1.1-5.4	記載なし	母体の人種/民族性，学歴，出産時の年齢, 葉酸含有サプリメントの使用*, 飲酒* , 喫煙* (交絡因子としてprepregnancy body mass index*, 分娩歴(出産回数), 多胎の記載もあったが、これらはAORの表中には記載なし。） *;妊娠前1か月から妊娠後2か月	区分 b) 被験者の被ばく量は、GIS - 半径500mのジオコード化された地点（被験者の住まい）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的に検証された個人レベルのデータが不足していると考えらる。
3	M-495856-01-1	Yang, Wei; Carmichael, Suzan L.; Roberts, Eric M.; Kegley, Susan E.; Padula, Amy M.; English, Paul B.; Shaw, Gary M. [Reprint Author]	USA	集団ベースの［住民を対象とした］症例対照研究	1997～2006年	幼児あるいは胎児 with neural tube defects(anencephaly or spina bifida), with cleft lip with/without cleft palate (CLP) with cleft palate alone (CP) Control；同じ病院ないの出生児	anencephaly/ spina bifida (SB) (the most common subtypes of NTDs) , cleft lip with/without cleft palate (CLP) cleft palate alone (CP)	臨床遺伝医が臨床報告、外科報告、剖検報告に基づいて診断し、対象者を確認	自己申告による妊娠日の1ヵ月前から2か月後の期間における環境暴露	California Environmental Health Tracking Program (CEHTP) Geocoding Serviceを使用し、暴露時間帯に対応する被験者の住居のジオコーディングを行った。	1375 (ancephaly:73/785 Spina bifida: 123/785 CLP: 277/785 CP: 117/785)	ー	any vs never exposure (logistic regression)	イミダクロプリド Anencephaly 6/31 Spina Bifida 3/31 CLP 15/31 CP 7/31	イミダクロプリド: Anencephaly；2.9 Spina Bifida；NC CLP；1.4 CP；1.8 NC; not calculated	イミダクロプリド Anencephaly；1.0-8.2 Spina Bifida；NC CLP；0.7-2.8 CP；0.8-4.4 NC; not calculated	記載なし	母体/人種，民族性，学歴, 妊娠前body mass index (weight (kg)/height (m)2), 出産回数, サップリメントに含まれる葉酸の接種の有無, 妊娠の前後2か月の喫煙	区分 b) 被験者について個々の暴露量評価はなされていない。
4	M-768951-01-1	Carmichael, Suzan L. (Correspondence); Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Brown, Timothy J.; English, Paul B.; Lammer, Edward J.; Shaw, Gary M.	USA	集団ベースの［住民を対象とした］症例対照研究	1997 ～ 2006年	カリフォルニア州サンホアキンバレーで出生した先天性異常児と対照児（症例と同じ出生病院で出生した非奇形児）	anotia/microtia, anorectal atresia/stenosis, traverse limb deficiency, craniosynostosis, diaphragmatic hernia アンダーライン；イミダクロプリドのアウトカム	カリフォルニア州出生時障害モニタリング登録簿	農薬散布から半径500m以内に在住の母体について、自己申告の受胎日の1か月前から2か月後までの間に発生した農薬ドリフトによる暴露	カリフォルニア州環境衛生追跡プログラム農薬散布場所の州記録と受胎時の居住地に関するジオコーディングデータを重ね合わせた農薬関連付けツール	1152 (367(症例)/785(対照))	ー	各農薬または農薬群への暴露がある場合とない場合 共変量調整ロジスティック回帰	イミダクロプリド anotia; 10/31 traverse limb deficiency; 6/31 craniosynostosis; 8/31 anorectal atresia/stenosis あるいはdiaphragmatic herniaについては報告なし	調整オッズ比 (AOR) イミダクロプリド anotia= 3.0 traverse limb deficiency = 2.9 craniosynostosis = 3.5	イミダクロプリド anotia = 1.4-6.6 traverse limb deficiency = 1.1-7.4 craniosynostosis = 1.5-8.3	記載なし	母体の人種/民族性，学歴，出産時の年齢 (交絡因子としてprepregnancy body mass index, 葉酸含有サプリメントの使用、喫煙、飲酒、 分娩歴(出産回数), 多胎の記載もあったが、これらはAORの表中には記載なし。）	区分 b) 被験者の被ばく量は、GIS - 半径500mのジオコード化された地点（被験者の住まい）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的 で検証された個人レベルのデータが不足していると考えらる。

5	M-769007-01-1	Ling Chenxiao; Liew Zeyan; Von Ehrenstein Ondine S; Heck Julia E; Park Andrew S; Cui Xin; Cockburn Myles; Wu Jun; Ritz Beate	USA	集団ベースの［住民を対象とした］症例対照研究	1998～2010年	1998年から2010年にカリフォルニア（農薬散布場所から2km以内に住む）で生まれた子供と性別及び出生年が合致した対照群	早産(preterm), 出生時低体重(term low birth weight)	California birth records	妊娠期間中の住宅周囲の農薬暴露環境モデル	GISベースのモデル「住宅用農薬環境推定システム」	444,134 (24,693;早産/220,297;満期産/4,412;出生時低体重/194,732;出生時正常体重)	29105; 早産 ;24693 出生時低体重; 4412	ever/never exposed to a pesticide あるいは pesticide group logistic regression	イミダクロプリド 第一妊娠期 6107 /53,105 第二妊娠期 症例；6139/54,444 第三妊娠期　影響なし。 出生時低体重と農薬暴露との関連性は認められない。	調整オッズ比 イミダクロプリド 1st Trimester Exposure = 1.06 2nd Trimester Exposure = 1.04	1st Trimester Exposure = 1.03-1.10 2nd Trimester Exposure = 1.00-1.07	記載なし	出生年, 子供の性別, 母体の出産時の年齢, 母体/学歴，民族性，出産回数, 妊娠第一期の出産前ケアー及びその支払い体系, 出生地, 近隣の社会経済的地位	区分 b) 被験者の被ばく量は、半径2kmのジオコード化された地点（生まれた場所）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的 で検証された個人レベルのデータが不足していると考えられる。
6	M-769049-01-1	Von Ehrenstein, Ondine S.; Ling, Chenxiao; Cui, Xin; Cockburn, Myles; Park, Andrew S.; Yu, Fei; Wu, Jun; Ritz, Beate	USA	集団ベースの［住民を対象とした］症例対照研究	1998～2010年	ASDと診断された子供と性別及び出生年が合致した対照群	ASD (知的障害を伴うあるいは伴わない)	California Department of Developmental Servicesによる臨床診断に基づくRecords	妊娠前3ヵ月から妊娠期間を通じて生まれてから１年までの農薬の環境暴露（2km内）	出生地と農薬散布場所・量を重ね合わせたGISシステムによる被ばくモデル	38331 2961/35370	—	ever vs. never (unconditional logistic regression)	イミダクロプリド ASD (all) Pregnancy 1123/14490 First year of life 1323/16771	イミダクロプリド ASD (all) exposure during Pregnancy； OR = 0.81 exposure during First year of life； OR = 0.86	イミダクロプリド ASD (all) Pregnancy 0.74 to 0.89 First year of life 0.78 to 0.95	記載なし	出生年,性別,母体/人種，民族性, 年齢，学歴 NOx (CALINE4)；交通に関連した大気汚染の指標，妊娠期間中の農薬暴露の有無	区分 b) 被験者について個々のレベルでの暴露量評価はなされていない。
7	M-769039-01-1	Beranger, Remi; Hardy, Emilie M.; Binter, Anne-Claire; Charles, Marie-Aline; Zaros, Cecile; Appenzeller, Brice M. R.; Chevrier, Cecile	France (ELFE cohot)	横断研究	2011	妊婦及び新生児	新生児: 体重, 体長,頭囲	病院内の記録	髪中の濃度	ultraperformance liquid chromatography tandem-mass spectrometry（UPLC-MS/MS）	311	n/a	Multivariable linear regression (not categorical)	記載なし	イミダクロプリド；新生児体重及び頭囲が減少（統計処理未実施）	記載なし	記載なし	n/a	区分 b) ヒト集団における直接的なサンプリングによる横断研究である。しかし、サンプル数が少なく、評価された生物学的エンドポイントとして疑問が残る。
8	M-768948-01-1	Keil, A. P.; Daniels, J. L.; Hertz-Picciottoa, I.	USA (Childhood Autism Risks from Genetics and Environment (CHARGE))	症例対照研究	2003 ～2011年	ASDと診断された子供	ASD	ASDと診断された子供；an administrative database of the California Department of Developmental Services 一般集団の対照；State Birth records	妊娠前3ヵ月から授乳までの間に行った家庭のペットに対するノミ・マダニ駆除	電話による取材	943 (587/356)	—	ノミ・マダニ駆除剤の使用頻度（定期的にあるいは時々あるいは妊娠中に使用せず）、あるいはNever/Ever カテゴリカル分析 （Bayesian methods for logistic regression）	症例；115/75	Frequentist Consistent users vs. unexposed OR = 2.0 Bayesian OR = 1.3	Frequentist Consistent users vs. unexposed= 1.0-3.9 Bayesian= 0.78-2.2	記載なし	母体の学歴, 人種/民族性, 出産回数, 妊娠中にペットの保有の有無, インタビュー時の子供の性別および年齢, 出生地	区分 c) 著者らは症例対照研究デザインにおけるバイアスに対処するための明確な試みを行っているが、ペットへの使用の有無の報告だけではイミダクロプリドへの暴露を理解することは不可能である。
9	M-769064-01-1	Zhang Nan; Wang Bata; Zhang Zhanpeng; Chen Xufeng; Huang Yue; Liu Qihui; Zhang Hua	China	集団ベースの症例対照研究	2019年5月から10月	2019年5月から10月に以下の病因に来院した歯周炎あり・なしの患者 Department of Stomatology of Jinan University First Affiliated Hospital	Periodontitis	詳細な記載なし。 Questionnarire surveyとなっているので、臨床診断の可能性が高い。	歯牙試料中の残留物の有無	トリプル四重極質量分析計	127 （71/56）	—	binary or multivariable-adjusted logistic regression	記載なし	Imidacloprid Crude OR = 0.77 Adjusted OR = 0.63	Imidacloprid Crude 0.29-1.55 Adjusted 0.16-1.78	Imidacloprid Crude >0.05 Adjusted >0.05	性別，年齢	区分 c) 交絡因子が性別及び年齢のみで少なく、適しているか疑念の残る歯の残留物という生体試料を用いており、検証されたアセスメントとはみなされない。
10	M-572460-01-1	Shaw, Gary M.; Yang, Wei; Roberts, Eric; Kegley, Susan E.; Padula, Amy; English, Paul B.; Carmichael, Suzan L.	California	集団ベースの症例対照研究	1997年9月から2006年12月	1997年以来、カリフォルニア州サンホアキンバレーに住む、推定出産予定日が1997年10月から2006年12月まで女性	胃壁破裂	胃壁破裂の有無	報告された受胎日の1カ月前から2カ月後までの曝露時間枠を設定し、対象者のジオコーディングされた住所から半径500m以内の暴露	母体への聞き取り調査	941 （156/785）	—	共変量調整ロジスティック回帰	（8/31）	Imidacloprid Crude OR = 1.3 Adjusted OR = 1.4	Imidacloprid Crude 0.6-2.9 Adjusted 0.6-3.2	記載なし	母体の人種/民族性，出産時の年齢，教育年数，出産回数，BMI，マルチビタミン使用、喫煙、飲酒，単胎/多胎、子供の性別	区分 b) 被験者の被ばく量は、GIS - 半径500mのジオコード化された地点（被験者の住まい）について割り当てられた被ばく量から算出しており、個人レベルでの推定暴露データを検証するために利用できる測定データに限りがある。したがって、暴露-反応評価の点で、定量的 に検証された個人レベルのデータが不足していると考えらる。